

## 平成25年度つくば市一般会計予算執行の概要について

平成25年度は、筑波研究学園都市建設の閣議了解から50年という、たいへん意義深い節目の年でありました。つくば市でも、次の50年の一層の発展に向け、「つくばを紡ぐ、未来につなぐ」をテーマとして、「住んでみたい、住み続けたいまちをつくる」、「活力に満ちたまちをつくる」という視点をもって、諸施策に取り組んでまいりました。

予算については、企業業績の見通しや雇用情勢が不透明であるなど、歳入面の予断を許さない状況である一方で、社会保障関係経費や経常的な経費の増加など、厳しい状況が続くことが予想されます。

そのため、「行政改革の推進」、「選択と集中」の観点に立ち、歳入・歳出の両面から思い切った見直しを行うとともに、限られた財源の重点的かつ効率的な予算配分を行い、市民が真に求めているものを重点的に施策化することに努めました。

決算については、歳入が72,732,315千円（前年比1,328,779千円，1.9%増）、歳出が68,525,296千円（前年比1,745,378千円，2.6%増）となり、歳入は、地方交付税や県支出金などが減少しましたが、国庫支出金や市債の増加により前年度を上回り、歳出においては、新消防庁舎建設事業や小学校耐震補強事業などの増加により、前年度を上回る決算規模となりました。

歳入面は、市税では法人市民税が減少しましたが、個人市民税や固定資産税の増加により、前年度比20,737千円増の39,702,065千円となりました。また、地方交付税は東日本大震災関連の特別交付税の減少などにより、前年度比590,318千円減の2,041,429千円となりました。市債は、(仮称)中部豊里学校給食センター建設事業債や新消防庁舎建設事業債などの増加により、前年度比1,402,013千円増の4,134,325千円の発行となりました。

歳出面では、消防費と教育費が増加しました。消防費は、新消防庁舎建設事業などにより、前年度比28.7%、922,824千円増の4,134,478千円、教育費は、(仮称)中部豊里学校給食センター建築事業や、小中学校耐震補強事業などにより、前年度比6.7%、594,201千円増の9,513,624円となりました。

この結果、収支状況は、実質収支が減少し、単年度収支及び実質単年度収支は、ともに赤字となりました。また、経常収支比率は90.6%、公債費負担比率は12.0%となっています。

以上、平成25年度つくば市一般会計決算の概要であります。主要な施策の成果及び予算執行の実績の主なものは、次のとおりです。

平成25年度 一般会計決算収支の状況

(単位:千円)

区 分	平成25年度 A	平成24年度 B	差引増減額 A - B	増 減 率
歳 入 総 額 C	72,732,315	71,403,536	1,328,779	1.9
歳 出 総 額 D	68,525,296	66,779,918	1,745,378	2.6
歳入歳出差引額 (C - D) E	4,207,019	4,623,618	416,599	9.0
翌年度に繰り越すべき財源 F	1,870,016	1,300,628	569,388	43.8
実 質 収 支 (E - F) G	2,337,003	3,322,990	985,987	29.7
単 年 度 収 支 H	985,987	1,290,445	304,458	—
積 立 金 I	330,171	844,487	514,316	60.9
繰 上 償 還 額 J	179,701	15,243	164,458	1,078.9
積立金取崩し額 K	363,017	1,028,420	665,403	64.7
実質単年度収支 (H+I+J-K) L	839,132	1,459,135	620,003	—

款 別 歳 入 決 算 額 比 較 表

(単位:千円)

科 目	年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 に 対 する 増 減 額	収 入 割 合		
						予 算 対	調 定 対	歳 入 計
市 税	25	39,183,643	43,072,059	39,702,065	518,422	101.3%	92.2%	54.5%
	24	38,267,556	43,300,616	39,681,328	1,413,772	103.7%	91.6%	55.6%
地 方 譲 与 税	25	940,500	907,978	907,978	32,522	96.5%	100.0%	1.2%
	24	956,600	933,751	933,751	22,849	97.6%	100.0%	1.3%
利 子 割 交 付 金	25	89,300	74,374	74,374	14,926	83.3%	100.0%	0.1%
	24	80,800	78,184	78,184	2,616	96.8%	100.0%	0.1%
配 当 割 交 付 金	25	51,900	123,658	123,658	71,758	238.3%	100.0%	0.2%
	24	61,800	63,776	63,776	1,976	103.2%	100.0%	0.1%
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	25	24,800	206,794	206,794	181,994	833.8%	100.0%	0.3%
	24	13,700	16,701	16,701	3,001	121.9%	100.0%	0.0%
地 方 消 費 税 交 付 金	25	2,229,000	2,202,581	2,202,581	26,419	98.8%	100.0%	3.0%
	24	2,299,500	2,221,516	2,221,516	77,984	96.6%	100.0%	3.1%
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	25	65,726	90,436	90,436	24,710	137.6%	100.0%	0.1%
	24	55,453	87,070	87,070	31,617	157.0%	100.0%	0.1%
自 動 車 取 得 税 交 付 金	25	212,900	216,444	216,444	3,544	101.7%	100.0%	0.3%
	24	230,800	242,562	242,562	11,762	105.1%	100.0%	0.3%
地 方 特 例 交 付 金	25	122,804	122,804	122,804	0	100.0%	100.0%	0.2%
	24	117,151	117,151	117,151	0	100.0%	100.0%	0.2%
地 方 交 付 税	25	2,064,311	2,041,429	2,041,429	22,882	98.9%	100.0%	2.8%
	24	2,008,963	2,631,747	2,631,747	622,784	131.0%	100.0%	3.7%
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	25	40,376	36,445	36,445	3,931	90.3%	100.0%	0.1%
	24	45,000	37,970	37,970	7,030	84.4%	100.0%	0.1%
分 担 金 及 び 負 担 金	25	1,360,407	1,479,058	1,340,057	20,350	98.5%	90.6%	1.8%
	24	1,377,880	1,489,112	1,339,862	38,018	97.2%	90.0%	1.9%
使 用 料 及 び 手 数 料	25	1,338,387	1,620,494	1,362,148	23,761	101.8%	84.1%	1.9%
	24	1,317,624	1,579,462	1,317,177	447	100.0%	83.4%	1.8%
国 庫 支 出 金	25	9,440,598	8,835,295	8,505,132	935,466	90.1%	96.3%	11.7%
	24	8,796,909	7,887,799	7,545,409	1,251,500	85.8%	95.7%	10.6%
県 支 出 金	25	3,999,584	3,953,097	3,825,631	173,953	95.7%	96.8%	5.3%
	24	4,377,909	4,204,705	4,173,785	204,124	95.3%	99.3%	5.8%
財 産 収 入	25	105,353	117,279	117,279	11,926	111.3%	100.0%	0.2%
	24	92,269	105,355	105,355	13,086	114.2%	100.0%	0.2%
寄 附 金	25	33,238	36,784	36,784	3,546	110.7%	100.0%	0.1%
	24	46,067	67,847	67,847	21,780	147.3%	100.0%	0.1%
繰 入 金	25	1,180,195	1,172,671	1,172,671	7,524	99.4%	100.0%	1.6%
	24	1,152,186	1,152,138	1,152,138	48	100.0%	100.0%	1.6%
繰 越 金	25	4,623,618	4,623,618	4,623,618	0	100.0%	100.0%	6.4%
	24	5,059,133	5,059,133	5,059,133	0	100.0%	100.0%	7.1%
諸 収 入	25	1,828,774	1,993,774	1,889,662	60,888	103.3%	94.8%	2.5%
	24	1,750,996	1,885,327	1,798,762	47,766	102.7%	95.4%	2.5%
市 債	25	5,962,960	4,134,325	4,134,325	1,828,635	69.3%	100.0%	5.7%
	24	5,486,503	2,732,312	2,732,312	2,754,191	49.8%	100.0%	3.8%
歳 入 合 計	25	74,898,374	77,061,397	72,732,315	2,166,059	97.1%	94.4%	100.0%
	24	73,594,799	75,894,234	71,403,536	2,191,263	97.0%	94.1%	100.0%

## 市 税 収 入 実 績 比 較 表

(単位:千円)

科 目	年度	区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	徴 収 率
市 民 税	25	現年課税分	18,377,889	18,549,389	18,278,469	1,084	270,630	98.5%
		滞納繰越分	240,435	1,460,881	264,600	133,321	1,063,060	18.1%
		計	18,618,324	20,010,270	18,543,069	134,405	1,333,690	92.7%
	24	現年課税分	18,001,649	19,013,191	18,713,023	777	301,818	98.4%
		滞納繰越分	201,535	1,570,170	255,298	107,093	1,207,807	16.3%
		計	18,203,184	20,583,361	18,968,321	107,870	1,509,625	92.2%
固 定 資 産 税	25	現年課税分	17,024,165	17,764,447	17,383,436	1,795	380,113	97.9%
		滞納繰越分	322,546	1,684,492	342,233	111,790	1,230,529	20.3%
		計	17,346,711	19,448,939	17,725,669	113,585	1,610,642	91.1%
	24	計	16,778,791	17,354,725	17,005,101	2,129	348,344	98.0%
		滞納繰越分	263,639	1,960,700	482,615	138,725	1,339,410	24.6%
		計	17,042,430	19,315,425	17,487,716	140,854	1,687,754	90.5%
軽自動車税	25	現年課税分	282,404	310,777	298,414	77	12,299	96.0%
		滞納繰越分	8,734	54,390	8,872	8,078	37,447	16.3%
		計	291,138	365,167	307,286	8,155	49,746	84.1%
	24	現年課税分	269,296	294,595	280,704	30	13,884	95.3%
		滞納繰越分	7,052	54,044	8,196	5,315	40,554	15.2%
		計	276,348	348,639	288,900	5,345	54,438	82.9%
市 た ば こ 税	25	現年課税分	1,444,530	1,610,438	1,610,438	0	0	100.0%
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	-
		計	1,444,530	1,610,438	1,610,438	0	0	100.0%
	24	現年課税分	1,286,290	1,443,293	1,443,293	0	0	100.0%
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	-
		計	1,286,290	1,443,293	1,443,293	0	0	100.0%
特 別 土 地 保 有 税	25	現年課税分	0	0	0	0	0	-
		滞納繰越分	1	0	0	0	0	0.0%
		計	1	0	0	0	0	0.0%
	24	現年課税分	0	0	0	0	0	-
		滞納繰越分	1	256	256	0	0	100.0%
		計	1	256	256	0	0	100.0%
入 湯 税	25	現年課税分	11,220	10,553	10,229	0	324	96.9%
		滞納繰越分	1	956	107	0	849	11.2%
		計	11,221	11,509	10,336	0	1,173	89.8%
	24	現年課税分	8,010	10,645	10,353	0	292	97.3%
		滞納繰越分	1	1,013	349	0	664	34.5%
		計	8,011	11,658	10,702	0	956	91.8%
都 市 計 画 税	25	現年課税分	1,451,120	1,511,127	1,478,282	155	32,767	97.8%
		滞納繰越分	20,598	114,609	26,985	5,874	81,756	23.5%
		計	1,471,718	1,625,736	1,505,267	6,029	114,523	92.6%
	24	現年課税分	1,433,407	1,476,799	1,446,670	183	30,018	98.0%
		滞納繰越分	17,885	121,185	35,470	3,822	81,896	29.3%
		計	1,451,292	1,597,984	1,482,140	4,005	111,914	92.8%
合 計	25	現年課税分	38,591,328	39,756,731	39,059,268	3,111	696,133	98.2%
		滞納繰越分	592,315	3,315,328	642,797	259,063	2,413,641	19.4%
		計	39,183,643	43,072,059	39,702,065	262,174	3,109,774	92.2%
	24	現年課税分	37,777,443	39,593,248	38,899,144	3,119	694,356	98.2%
		滞納繰越分	490,113	3,707,368	782,184	254,955	2,670,331	21.1%
		計	38,267,556	43,300,616	39,681,328	258,074	3,364,687	91.6%

収入済額には、還付未済額 1,952,885円を含む。

内訳 現年課税分：市民税 793,987円、固定資産税 896,172円、軽自動車税 13,200円、都市計画税 77,128円  
滞納繰越分：市民税 99,498円、固定資産税 60,157円、軽自動車税 7,400円、都市計画税 5,343円

都市計画税の充当可能事業の実施状況

(単位:千円)

区 分	平成 25 年度 決 算 額	財 源 内 訳				充 当 額	
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国庫・県支出金	地 方 債	そ の 他			
下水道	建設事業費	2,199,262	397,599	786,100	407,199	608,364	608,364
	地方債償還金	4,955,660	0	1,347,600	1,289,084	2,318,976	896,903
	計	7,154,922	397,599	2,133,700	1,696,283	2,927,340	1,505,267
公園	建設事業費	0	0	0	0	0	0
	地方債償還金	117,951	0	0	0	117,951	0
	計	117,951	0	0	0	117,951	0
市街地 開発	建設事業費	222,914	0	217,909	0	5,005	0
	地方債償還金	391,109	0	0	0	391,109	0
	計	614,023	0	217,909	0	396,114	0
その他	建設事業費	52,647	22,192	26,000	0	4,455	0
	地方債償還金	29,763	0	0	0	29,763	0
	計	82,410	22,192	26,000	0	34,218	0
合 計	建設事業費	2,474,823	419,791	1,030,009	407,199	617,824	608,364
	地方債償還金	5,494,483	0	1,347,600	1,289,084	2,857,799	896,903
	計	7,969,306	419,791	2,377,609	1,696,283	3,475,623	1,505,267

都市計画税の充当可能事業

都市計画法に基づいて行う都市計画事業(例:下水道、公園など)  
土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業

款 別 歳 出 内 訳

(単位:千円)

区 分	平成 25 年度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 24 年度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 25 年度と 平成 24 年度の 増 減 額	増 減 比 (%)
議 会 費	398,354	0.6	425,273	0.6	26,919	6.3
総 務 費	6,765,515	9.9	6,848,204	10.3	82,689	1.2
民 生 費	24,471,688	35.7	24,699,258	37.0	227,570	0.9
衛 生 費	4,703,996	6.9	4,672,236	7.0	31,760	0.7
労 働 費	69,570	0.1	194,560	0.3	124,990	64.2
農林水産業費	1,791,371	2.6	1,657,315	2.5	134,056	8.1
商 工 費	819,286	1.2	680,901	1.0	138,385	20.3
土 木 費	7,807,596	11.4	7,339,467	11.0	468,129	6.4
消 防 費	4,134,478	6.0	3,211,654	4.8	922,824	28.7
教 育 費	9,513,624	13.9	8,919,423	13.3	594,201	6.7
災 害 復 旧 費	148,732	0.2	142,354	0.2	6,378	4.5
公 債 費	6,319,424	9.2	6,329,717	9.5	10,293	0.2
諸 支 出 金	1,581,662	2.3	1,659,556	2.5	77,894	4.7
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	68,525,296	100.0	66,779,918	100.0	1,745,378	2.6

職 員 数 及 び 人 件 費 の 調

区 分	職 員 数 (人)					職員に要した 人件費(千円)
	一 般 職	単 労 職	教 育 職	医 療 職	計	
議 会 関 係	10				10	87,286
総 務 関 係	248 -10	6			254 -10	3,744,853
税 務 関 係	75				75	526,429
民 生 関 係	476	19			495	3,427,806
衛 生 関 係	108 -3	8			116 -3	848,869
労 働 関 係	2				2	15,742
農 林 関 係	43 -1				43 -1	322,095
商 工 関 係	27 -1				27 -1	209,659
土 木 関 係	107	1			108	800,319
消 防 関 係	315				315	2,586,982
教 育 関 係	74 -1	40	83		197 -1	1,829,463
合 計	1,485 -16	74	83	0	1,642 -16	14,399,503

職員数は、平成25年4月1日現在

職員数欄の( )内は、再任用短時間勤務職員数を外書き

地 方 債 借 入 先 別 現 在 高 と 償 還 状 況

(単位:千円)

借 入 先	24年度末現在高	25年度発行額	25年度償還額		25年度末現在高
			元 金	利 子	
財 政 融 資 資 金	28,567,818	2,486,716	2,606,032	373,681	28,448,502
旧 郵 政 公 社 資 金	6,316,346	0	626,721	113,273	5,689,625
地方公共団体金融機構	6,709,388	1,571,800	950,671	102,006	7,330,517
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	1,707,610	0	103,460	34,724	1,604,150
市 中 銀 行	2,598,919	0	396,510	28,174	2,202,409
そ の 他 の 金 融 機 関	3,773,122	0	680,628	53,989	3,092,494
共 済 等	602,396	42,900	77,218	4,344	568,078
そ の 他	3,921,411	32,909	166,674	1,319	3,787,646
合 計	54,197,010	4,134,325	5,607,914	711,510	52,723,421

財政融資資金には、旧資金運用部資金を含む。  
25年度発行額には、財政融資資金起債前貸等借入金を含む。

平成 25 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
			一般	65,358,000	4,823,037	4,717,337	74,898,374	77,061,397	72,732,315	97.1
01			市税	38,993,113		190,530	39,183,643	43,072,059	39,702,065	101.3
	01		市民税	18,618,324			18,618,324	20,010,270	18,543,069	99.6
		01	個人	14,251,162			14,251,162	16,177,729	14,788,813	103.8
		01	現年課税分	本年度 14,021,530	前年度 13,867,942		14,021,530	14,797,266	14,539,365	103.7
			比較	153,588		153,588	283,001	307,336	102.6	
		02	滞納繰越分	本年度 229,632	前年度 191,742		229,632	1,380,463	249,448	108.6
			比較	37,890		37,890	101,914	7,803	126.0	
		02	法人	4,367,162			4,367,162	3,832,541	3,754,256	86.0
		01	現年課税分	本年度 4,356,359	前年度 4,133,707		4,356,359	3,752,123	3,739,104	85.8
			比較	222,652		222,652	746,803	741,890	108.4	
		02	滞納繰越分	本年度 10,803	前年度 9,793		10,803	80,418	15,152	140.3
			比較	1,010		1,010	7,376	1,498	139.4	
02			固定資産税	17,156,181		190,530	17,346,711	19,448,940	17,725,669	102.2
	01		固定資産税	16,950,039		190,530	17,140,569	19,242,795	17,519,524	102.2
		01	現年課税分	本年度 16,627,493	前年度 17,104,451	190,530	16,818,023	17,558,303	17,177,291	102.1
			比較	476,958	542,985	733,515	256,557	420,906	389,518	101.4
		02	滞納繰越分	本年度 322,546	前年度 263,639		322,546	1,684,492	342,234	106.1
			比較	58,907		58,907	276,208	140,381	183.1	
	02		国有資産等所在市町村交付金	206,142			206,142	206,145	206,145	100.0
		01	現年課税分	本年度 206,142	前年度 217,325		206,142	206,145	206,145	100.0
			比較	11,183		11,183	11,183	11,183	100.0	
03			軽自動車税	291,138			291,138	365,166	307,286	105.5
	01		軽自動車税	291,138			291,138	365,166	307,286	105.5
		01	現年課税分	本年度 282,404	前年度 269,296		282,404	310,777	298,414	105.7
			比較	13,108		13,108	16,182	17,710	104.2	
		02	滞納繰越分	本年度 8,734	前年度 7,052		8,734	54,390	8,872	101.6
			比較	1,682		1,682	54,044	8,196	116.2	
04			市たばこ税	1,444,530			1,444,530	1,610,438	1,610,438	111.5
	01		市たばこ税	1,444,530			1,444,530	1,610,438	1,610,438	111.5
		01	現年課税分	本年度 1,444,530	前年度 1,286,290		1,444,530	1,610,438	1,610,438	111.5
			比較	158,240		158,240	167,144	167,144	112.2	
05			特別土地保有税	1			1			
	01		特別土地保有税	1			1			
		01	滞納繰越分	本年度 1	前年度 1		1	256	256	25600.0
			比較					256		
06			入湯税	11,221			11,221	11,509	10,336	92.1
	01		入湯税	11,221			11,221	11,509	10,336	92.1
		01	現年課税分	本年度 11,220	前年度 8,010		11,220	10,553	10,229	91.2
			比較	3,210		3,210	92	124	129.3	
		02	滞納繰越分	本年度 1	前年度 1		1	956	107	10700.0
			比較					1,013	349	
			比較					57	242	
07			都市計画税	1,471,718			1,471,718	1,625,736	1,505,267	102.3
	01		都市計画税	1,471,718			1,471,718	1,625,736	1,505,267	102.3
		01	現年課税分	本年度 1,451,120	前年度 1,503,527	70,120	1,451,120	1,511,127	1,478,282	101.9
			比較	52,407		70,120	17,713	34,328	31,612	100.9
		02	滞納繰越分	本年度 20,598	前年度 17,885		20,598	114,609	26,985	131.0
			比較	2,713		2,713	6,576	8,485	198.3	

平成 25 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
02			地方譲与税	940,500			940,500	907,978	907,978	96.5
	01		地方揮発油譲与税	272,000			272,000	277,407	277,407	102.0
		01	地方揮発油譲与税	272,000			272,000	277,407	277,407	102.0
			地方揮発油譲与税	本年度			272,000	277,407	277,407	102.0
			地方揮発油譲与税	前年度			270,000	277,703	277,703	102.9
			地方揮発油譲与税	比較			2,000	296	296	
	02		自動車重量譲与税	668,500			668,500	630,571	630,571	94.3
		01	自動車重量譲与税	668,500			668,500	630,571	630,571	94.3
			自動車重量譲与税	本年度			668,500	630,571	630,571	94.3
			自動車重量譲与税	前年度			686,600	656,048	656,048	95.6
			自動車重量譲与税	比較			18,100	25,477	25,477	
03			利子割交付金	89,300			89,300	74,374	74,374	83.3
	01		利子割交付金	89,300			89,300	74,374	74,374	83.3
		01	利子割交付金	89,300			89,300	74,374	74,374	83.3
			利子割交付金	本年度			89,300	74,374	74,374	83.3
			利子割交付金	前年度			80,800	78,184	78,184	96.8
			利子割交付金	比較			8,500	3,810	3,810	
04			配当割交付金	51,900			51,900	123,658	123,658	238.3
	01		配当割交付金	51,900			51,900	123,658	123,658	238.3
		01	配当割交付金	51,900			51,900	123,658	123,658	238.3
			配当割交付金	本年度			51,900	123,658	123,658	238.3
			配当割交付金	前年度			61,800	63,776	63,776	103.2
			配当割交付金	比較			9,900	59,882	59,882	
05			株式等譲渡所得割	24,800			24,800	206,794	206,794	833.8
	01		株式等譲渡所得割	24,800			24,800	206,794	206,794	833.8
		01	株式等譲渡所得割	24,800			24,800	206,794	206,794	833.8
			株式等譲渡所得割	本年度			24,800	206,794	206,794	833.8
			交付金	前年度			13,700	16,701	16,701	121.9
			交付金	比較			11,100	190,093	190,093	
06			地方消費税交付金	2,229,000			2,229,000	2,202,581	2,202,581	98.8
	01		地方消費税交付金	2,229,000			2,229,000	2,202,581	2,202,581	98.8
		01	地方消費税交付金	2,229,000			2,229,000	2,202,581	2,202,581	98.8
			地方消費税交付金	本年度			2,229,000	2,202,581	2,202,581	98.8
			地方消費税交付金	前年度			2,299,500	2,221,516	2,221,516	96.6
			地方消費税交付金	比較			70,500	18,935	18,935	
07			ゴルフ場利用税交付金	65,726			65,726	90,436	90,436	137.6
	01		ゴルフ場利用税交付金	65,726			65,726	90,436	90,436	137.6
		01	ゴルフ場利用税交付金	65,726			65,726	90,436	90,436	137.6
			ゴルフ場利用税交付金	本年度			65,726	90,436	90,436	137.6
			ゴルフ場利用税交付金	前年度			55,453	87,070	87,070	157.0
			ゴルフ場利用税交付金	比較			10,273	3,366	3,366	
08			自動車取得税交付金	212,900			212,900	216,444	216,444	101.7
	01		自動車取得税交付金	212,900			212,900	216,444	216,444	101.7
		01	自動車取得税交付金	212,900			212,900	216,444	216,444	101.7
			自動車取得税交付金	本年度			212,900	216,444	216,444	101.7
			自動車取得税交付金	前年度			230,800	242,562	242,562	105.1
			自動車取得税交付金	比較			17,900	26,118	26,118	
09			地方特例交付金	117,100		5,704	122,804	122,804	122,804	100.0
	01		地方特例交付金	117,100		5,704	122,804	122,804	122,804	100.0
		01	地方特例交付金	117,100		5,704	122,804	122,804	122,804	100.0
			地方特例交付金	本年度			117,100	122,804	122,804	100.0
			地方特例交付金	前年度			134,900	117,151	117,151	100.0
			地方特例交付金	比較			17,800	5,653	5,653	
			地方特例交付金				23,453	5,653	5,653	
10			地方交付税	1,834,000		230,311	2,064,311	2,041,429	2,041,429	98.9
	01		地方交付税	1,834,000		230,311	2,064,311	2,041,429	2,041,429	98.9
		01	地方交付税	1,834,000		230,311	2,064,311	2,041,429	2,041,429	98.9
			地方交付税	本年度			1,834,000	2,041,429	2,041,429	98.9
			地方交付税	前年度			2,068,000	2,631,747	2,631,747	131.0
			地方交付税	比較			234,000	590,318	590,318	
			地方交付税				289,348	55,348	55,348	
11			交通安全対策特別交付金	40,376			40,376	36,445	36,445	90.3
	01		交通安全対策特別交付金	40,376			40,376	36,445	36,445	90.3
		01	交通安全対策特別交付金	40,376			40,376	36,445	36,445	90.3
			交通安全対策特別交付金	本年度			40,376	36,445	36,445	90.3
			交通安全対策特別交付金	前年度			45,000	37,970	37,970	84.4
			交通安全対策特別交付金	比較			4,624	1,525	1,525	



平成25年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
12			分担金及び負担金	1,346,005		14,402	1,360,407	1,479,058	1,340,057	98.5
	01		分担金		1		1			
		01	農林水産業費分担金	1			1			
			01 農業費分担金	本年度	1		1			
			前年度	1		1				
			比較							
	02		負担金	1,346,004		14,402	1,360,406	1,479,058	1,340,057	98.5
		01	総務費負担金	428			428	406	406	94.9
			01 選挙費負担金	本年度	428		428	406	406	94.9
			前年度	242		242	212	212	87.6	
			比較	186		186	194	194		
		02	民生費負担金	1,327,966		14,402	1,342,368	1,462,617	1,323,616	98.6
			01 社会福祉費負担金	本年度	32,575		32,575	30,834	30,811	94.6
			前年度	34,241		34,241	33,936	33,642	98.3	
			比較	1,666		1,666	3,102	2,831		
			02 児童福祉費負担金	本年度	1,295,391	14,402	1,309,793	1,431,783	1,292,805	98.7
			前年度	1,301,506	26,927	1,328,433	1,440,003	1,291,046	97.2	
			比較	6,115	12,525	18,640	8,220	1,759		
		03	衛生費負担金	2,647			2,647	1,117	1,117	42.2
			01 衛生費負担金	本年度	2,647		2,647	1,117	1,117	42.2
			前年度							
			比較	2,647		2,647	1,117	1,117		
		04	土木費負担金	14,963			14,963	14,918	14,918	99.7
			01 共同溝維持管理費負担金	本年度	14,963		14,963	14,918	14,918	99.7
			前年度	14,963		14,963	14,962	14,962	100.0	
			比較				44	44		
13			使用料及び手数料	1,317,387		21,000	1,338,387	1,620,494	1,362,148	101.8
	01		使用料	750,897			750,897	1,003,334	748,967	99.7
		01	総務使用料	39,348			39,348	43,329	43,329	110.1
			01 公舎使用料	本年度	185		185	185	185	100.0
			前年度	185		185	185	185	100.0	
			比較							
			02 サイエンス・イン フォーメーションセ ンター使用料	本年度	2,000		2,000	3,744	3,744	187.2
			前年度	1,800		1,800	3,578	3,578	198.8	
			比較	200		200	166	166		
			03 行政財産使用料	本年度	37,163		37,163	39,400	39,400	106.0
			前年度	35,010		35,010	39,494	39,494	112.8	
			比較	2,153		2,153	94	94		
		02	民生使用料	44,202			44,202	39,829	39,773	90.0
			01 福祉センター使用 料	本年度	1,308		1,308	1,244	1,244	95.1
			前年度	1,334		1,334	1,312	1,312	98.4	
			比較	26		26	68	68		
			02 障害者センター使 用料	本年度	3,651		3,651	3,137	3,137	85.9
			前年度	3,748		3,748	3,480	3,480	92.8	
			比較	97		97	343	343		
			03 地域交流センター 使用料	本年度	30,403		30,403	26,384	26,384	86.8
			前年度	30,658		30,658	26,688	26,688	87.1	
			比較	255		255	304	304		
			04 市民ホール使用料	本年度	7,900		7,900	8,321	8,321	105.3
			前年度	6,072		6,072	5,488	5,488	90.4	
			比較	1,828		1,828	2,833	2,833		
			05 行政財産使用料	本年度	940		940	743	688	73.2
			前年度	848		848	943	936	110.4	
			比較	92		92	200	248		
			× 児童福祉使用料	本年度	33		33			
			前年度	33		33				
			比較							
		03	衛生使用料	73,421			73,421	69,737	69,737	95.0
			01 保健衛生使用料	本年度	720		720	746	746	103.6
			前年度	720		720	724	724	100.6	
			比較				22	22		
			02 メモリアルホール 使用料	本年度	69,847		69,847	66,131	66,131	94.7
			前年度	69,201		69,201	68,824	68,824	99.5	
			比較	646		646	2,693	2,693		
			03 行政財産使用料	本年度	2,854		2,854	2,860	2,860	100.2
			前年度	467		467	697	697	149.3	
			比較	2,387		2,387	2,163	2,163		

## 平成25年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率			
13	01	05	農林水産業使用料	48,635			48,635	48,670	48,670	100.1			
			01	ゆかりの森施設使用料	本年度	19,166		19,166	20,854	20,854	108.8		
					前年度	19,790		19,790	20,031	20,031	101.2		
		比較			624		624	823	823				
		02	ふれあいの里施設使用料	本年度	29,427		29,427	27,764	27,764	94.3			
				前年度	33,675		33,675	30,981	30,981	92.0			
				比較	4,248		4,248	3,217	3,217				
		03	行政財産使用料	本年度	42		42	52	52	123.8			
				前年度	42		42	52	52	123.8			
				比較									
		06	01	商工使用料	本年度	53,333		53,333	49,884	49,884	93.5		
					01	筑波山駐車場使用料	本年度	35,000		35,000	37,567	37,567	107.3
							前年度	35,000		35,000	37,924	37,924	108.4
			比較						357	357			
			02	産業振興センター使用料	本年度	18,270		18,270	12,150	12,150	66.5		
					前年度	18,270		18,270	12,150	12,150	66.5		
					比較								
			03	行政財産使用料	本年度	63		63	167	167	265.1		
					前年度	63		63	263	263	417.5		
					比較				96	96			
		07	01	土木使用料	本年度	394,558		394,558	655,080	400,769	101.6		
					01	公園使用料	本年度	1,335		1,335	1,435	1,435	107.5
							前年度	2,481		2,481	1,293	1,293	52.1
			比較	1,146				1,146	142	142			
			02	広場使用料	本年度	15,700		15,700	15,495	15,495	98.7		
					前年度	15,700		15,700	15,597	15,597	99.3		
					比較				102	102			
			03	駐車場使用料	本年度	68,615		68,615	70,777	70,777	103.2		
					前年度	68,615		68,615	72,049	72,049	105.0		
					比較				1,272	1,272			
			04	駅前広場使用料	本年度	10,680		10,680	14,221	14,221	133.2		
					前年度	10,680		10,680	13,672	13,672	128.0		
					比較				549	549			
			05	市営住宅使用料	本年度	200,228		200,228	453,380	199,069	99.4		
					前年度	197,725		197,725	441,362	183,082	92.6		
					比較	2,503		2,503	12,018	15,987			
			06	道路占用使用料	本年度	98,000		98,000	99,714	99,714	101.7		
		前年度			90,000		90,000	99,411	99,393	110.4			
		比較			8,000		8,000	303	321				
		07	行政財産使用料	本年度				58	58				
				前年度				123	123				
				比較				65	65				
		08	01	消防使用料	本年度	144		144	145	145	100.7		
					行政財産使用料	本年度	144		144	145	145	100.7	
						前年度	142		142	144	144	101.4	
		比較	2			2	1	1					
		09	01	教育使用料	本年度	97,246		97,246	96,651	96,651	99.4		
					01	幼稚園使用料	本年度	76,700		76,700	75,560	75,560	98.5
							前年度	80,144		80,144	79,406	79,406	99.1
			比較	3,444				3,444	3,846	3,846			
			02	視聴覚使用料	本年度	2,572		2,572	2,417	2,417	94.0		
					前年度	2,572		2,572	2,400	2,400	93.3		
					比較				17	17			
			03	体育館使用料	本年度	12,120		12,120	12,452	12,452	102.7		
					前年度	12,120		12,120	11,732	11,732	96.8		
					比較				720	720			
			04	テニスコート使用料	本年度	2,820		2,820	2,894	2,894	102.6		
					前年度	2,820		2,820	2,879	2,879	102.1		
					比較				15	15			
			05	野球場使用料	本年度	2,100		2,100	1,592	1,592	75.8		
					前年度	2,100		2,100	1,611	1,611	76.7		
					比較				19	19			
			06	ソフトボール場使用料	本年度	144		144	135	135	93.8		
					前年度	144		144	152	152	105.6		
		比較						17	17				

## 平成 25 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率						
13	01	09	07	サッカー場使用料	本年度			300	348	348	116.0						
				前年度	300	300	331	331	110.3								
				比較				17	17								
			08	行政財産使用料	本年度	490		490	1,253	1,253	255.7						
				前年度	475		475	1,068	1,068	224.8							
				比較	15		15	185	185								
			04	01	労働使用料	本年度	10		10	10	100.0						
					働く婦人の家使用料	本年度	10		10	10	100.0						
					比較	10		10	3	3							
			02				手数料	566,490		21,000	587,490	617,160	613,181	104.4			
							総務手数料	79,905			79,905	88,285	88,285	110.5			
							01	戸籍住民登録手数料	本年度	42,150		42,150	46,242	46,242	109.7		
								前年度	43,413		43,413	43,196	43,196	99.5			
								比較	1,263		1,263	3,046	3,046				
							02	事務手数料	本年度	19,630		19,630	19,941	19,941	101.6		
								前年度	19,713		19,713	20,206	20,206	102.5			
								比較	83		83	265	265				
							03	徴税手数料	本年度	17,000		17,000	20,824	20,824	122.5		
								前年度	16,000		16,000	19,418	19,418	121.4			
								比較	1,000		1,000	1,406	1,406				
							04	自動車臨時運行許可手数料	本年度	1,125		1,125	1,278	1,278	113.6		
								前年度	1,500		1,500	1,282	1,282	85.5			
								比較	375		375	4	4				
02	01	民生手数料					本年度	640		640	830	830	129.7				
		民生手数料					本年度	640		640	830	830	129.7				
		比較					640		640	681	681	106.4					
		比較								149	149						
03								衛生手数料	460,570		21,000	481,570	495,485	491,506	102.1		
								01	廃棄物処理手数料	本年度	455,040		21,000	476,040	489,175	485,195	101.9
									前年度	447,035		18,000	465,035	466,101	462,122	99.4	
									比較	8,005		3,000	11,005	23,074	23,073		
								02	畜犬登録等事務手数料	本年度	5,160		5,160	6,311	6,311	122.3	
			前年度	5,600		5,600			6,249	6,249	111.6						
				比較	440			440	62	62							
			03	公害対策事務手数料	本年度	240			240								
				前年度	240			240									
				比較													
04	塵芥処理手数料	本年度	130		130												
	前年度																
	比較	130			130												
04	01	農林水産業手数料	本年度	1			1	2	2	200.0							
		農林水産業手数料	本年度	1			1	2	2	200.0							
		前年度	1			1	4	4	400.0								
		比較					2	2									
05	01	商工手数料	240			240	288	288	120.0								
		商工手数料	本年度	240		240	288	288	120.0								
		前年度	240		240	298	298	124.2									
		比較					10	10									
06	01	土木手数料	23,454			23,454	29,258	29,258	124.7								
		土木手数料	本年度	22,914			22,914	28,963	28,963	126.4							
		前年度	26,580		6,864	19,716	22,551	22,551	114.4								
		比較	3,666		6,864	3,198	6,412	6,412									
		02	駐車場手数料	本年度	540		540	296	296	54.8							
前年度	912			912	414	414	45.4										
	比較	372		372	118	118											
07	01	消防手数料	1,680			1,680	3,011	3,011	179.2								
		消防手数料	本年度	1,680		1,680	3,011	3,011	179.2								
		比較	1,680		1,680	3,012	3,012	179.3									
		比較				1	1										
14	01	01	国庫支出金	7,906,489	1,120,499	413,610	9,440,598	8,835,295	8,505,132	90.1							
			国庫負担金	5,986,920		169,161	6,156,081	6,105,085	6,105,085	99.2							
			民生費国庫負担金	5,986,920		169,161	6,156,081	6,103,061	6,103,061	99.1							
			心身障害者福祉費負担金	本年度	848,873		85,740	934,613	931,678	931,678	99.7						
			前年度	646,489		248,175	894,664	876,950	876,950	98.0							
	比較	202,384		162,435	39,949	54,728	54,728										

平成25年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率			
14	01	02	児童福祉費負担金	本年度	745,867		1,578	747,445	735,789	735,789	98.4		
			前年度	677,199		25,816	703,015	677,779	677,779	96.4			
			比較	68,668		24,238	44,430	58,010	58,010				
		03	生活保護費負担金	本年度	1,304,309			1,304,309	1,286,525	1,286,525	98.6		
			前年度	1,278,561			1,278,561	1,249,442	1,249,442	97.7			
			比較	25,748			25,748	37,083	37,083				
		04	国民健康保険事業費負担金	本年度	51,500		12,913	64,413	64,461	64,461	100.1		
			前年度	51,500		12,806	64,306	64,305	64,305	100.0			
			比較			107	107	156	156				
		05	児童扶養手当負担金	本年度	221,881		6,670	228,551	224,465	224,465	98.2		
			前年度	219,938		673	220,611	220,012	220,012	99.7			
			比較	1,943		5,997	7,940	4,453	4,453				
		06	社会福祉費負担金	本年度	4,915			4,915	4,766	4,766	97.0		
			前年度	4,908			4,908	4,090	4,090	83.3			
			比較	7			7	676	676				
		07	児童手当・子ども手当負担金	本年度	2,809,575		62,260	2,871,835	2,855,377	2,855,377	99.4		
			前年度	2,967,018		91,595	2,875,423	2,864,315	2,864,315	99.6			
			比較	157,443		153,855	3,588	8,938	8,938				
		×	児童手当負担金	本年度									
			前年度	1,306		1,308	2						
			比較	1,306		1,308	2						
		03	衛生費国庫負担金	本年度					2,024	2,024			
			前年度						2,024	2,024			
			比較						2,024	2,024			
		02	01	01	国庫補助金	本年度	1,863,634	1,120,499	243,444	3,227,577	2,673,622	2,343,459	72.6
					前年度	439,348		94,163	533,511	532,675	532,675	99.8	
					比較	439,348		91,182	530,530	530,053	530,053	99.9	
				02	総務管理費補助金	本年度	439,348		91,182	530,530	530,053	530,053	99.9
					前年度								
					比較	439,348		91,182	530,530	530,053	530,053		
02	民生費国庫補助金			本年度	131,878		57,800	74,078	74,577	74,577	100.7		
	前年度			70,635		1,582	69,053	66,650	66,650	96.5			
	比較			67,269		2,292	69,561	68,538	68,538	98.5			
02	児童福祉費補助金			本年度	3,366		3,874	508	1,888	1,888			
	前年度			59,120		56,218	2,902	5,806	5,806	200.1			
	比較			59,146		5,629	53,517	53,325	53,325	99.6			
03	老人福祉費補助金			本年度	26		50,589	50,615	47,519	47,519			
	前年度			2,123			2,123	2,121	2,121	99.9			
	比較			2,509		686	1,823	2,507	2,507	137.5			
×	災害救助費補助金			本年度	386		686	300	386	386			
	前年度					223,411	223,411	184,408	184,408	82.5			
	比較					223,411	223,411	184,408	184,408				
03	衛生費国庫補助金			本年度	103,676		64,097	39,579	26,487	26,487	66.9		
	前年度			103,676		64,097	39,579	26,487	26,487	66.9			
	比較			30,065		30,829	60,894	59,065	59,065	97.0			
04	土木費国庫補助金			本年度	73,611		94,926	21,315	32,578	32,578			
	前年度			938,087	345,132	166,152	1,117,067	973,430	736,936	66.0			
	比較			173,550	73,425	17,854	229,121	228,939	146,345	63.9			
01	土木費補助金			本年度	16,550	64,935	27,554	53,931	121,949	53,655			
	前年度			157,000	8,490	9,700	175,190	106,990	92,690	52.9			
	比較			140,450	64,935	17,554	53,931	121,949	53,655				
02	都市計画費補助金			本年度	181,504	216,232	16,900	380,836	379,913	226,013	59.3		
	前年度			43,101	39,747	208,699	291,547	288,679	72,447	24.8			
	比較			138,403	176,485	225,599	89,289	91,234	153,566				
03	住宅費補助金	本年度	583,033	55,475	131,398	507,110	364,578	364,578	71.9				
	前年度	450,903	67,528	187,127	331,304	274,746	274,746	82.9					
	比較	132,130	12,053	55,729	175,806	89,832	89,832						
05	消防費国庫補助金	本年度	39,270		96,169	135,439	135,439	41,770	30.8				
	前年度	39,270		96,169	135,439	135,439	41,770	30.8					
	比較	49,596	2,000	49,596	2,000	1,960	1,960	98.0					
01	消防費補助金	本年度	10,326	2,000	145,765	133,439	133,479	39,810					
	前年度												
	比較	10,326	2,000	145,765	133,439	133,479	39,810						

平成25年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
14	02	06	教育費国庫補助金	211,375	707,346	341,161	1,259,882	863,024	863,024	68.5
		01	小学校費補助金	1,117	523,603	244,938	769,658	469,714	469,714	61.0
			前年度	1,028	191,753	428,427	621,208	198,853	198,853	32.0
			比較	89	331,850	183,489	148,450	270,861	270,861	
		02	中学校費補助金	776	107,986	71,834	180,596	104,438	104,438	57.8
			前年度	47,000	146,185	174,710	367,895	264,829	264,829	72.0
			比較	46,224	38,199	102,876	187,299	160,391	160,391	
		03	幼稚園費補助金	26,345	3,027	24,175	53,547	32,496	32,496	60.7
			前年度	27,065		2,433	29,498	28,046	28,046	95.1
			比較	720	3,027	21,742	24,049	4,450	4,450	
		04	社会教育費補助金	183,137	872	214	184,223	184,518	184,518	100.2
			前年度	153,309		20,177	133,132	132,260	132,260	99.3
			比較	29,828	872	20,391	51,091	52,258	52,258	
		05	保健体育費補助金		71,858		71,858	71,858	71,858	100.0
			前年度	76,931	49,975	5,073	121,833	121,833	49,975	41.0
			比較	76,931	21,883	5,073	49,975	49,975	21,883	
		08	災害復旧費国庫補助金		28,021		28,021	27,990	27,990	99.9
		01	災害復旧費補助金		28,021		28,021	27,990	27,990	99.9
			前年度	159,359		10,098	169,457	42,518	42,518	25.1
			比較	159,359	28,021	10,098	141,436	14,528	14,528	
		07	農林水産業費国庫補助金		40,000		40,000	40,000	40,000	100.0
		01	農業費補助金		40,000		40,000	40,000	40,000	100.0
			前年度			40,000	40,000	40,000		
			比較		40,000	40,000		40,000		
	03		委託金	55,935		1,005	56,940	56,588	56,588	99.4
		01	総務費委託金	2,091			2,091	2,022	2,022	96.7
		01	総務管理費委託金	2,091			2,091	2,022	2,022	96.7
			前年度	5,068		2,021	7,089	6,982	6,982	98.5
			比較	2,977		2,021	4,998	4,960	4,960	
		02	民生費委託金	51,438			51,438	51,299	51,299	99.7
		01	国民年金事務委託金	51,188			51,188	51,061	51,061	99.8
			前年度	50,744		315	51,059	50,694	50,694	99.3
			比較	444		315	129	367	367	
		02	児童福祉費委託金	250			250	238	238	95.2
			前年度	300			300	300	300	100.0
			比較	50			50	62	62	
		03	土木費委託金	2,406			2,406	2,550	2,550	106.0
		01	河川費委託金	2,406			2,406	2,550	2,550	106.0
			前年度	2,406			2,406	2,073	2,073	86.2
			比較					477	477	
		04	教育費委託金			1,005	1,005	716	716	71.2
		01	スポーツ振興事業委託金			1,005	1,005	716	716	71.2
			前年度							
			比較			1,005	1,005	716	716	
		x	衛生費委託金							
		x	保健衛生費委託金							
			前年度	33,556			33,556			
			比較	33,556			33,556			
15			県支出金	3,673,018	32,518	294,048	3,999,584	3,953,097	3,825,631	95.7
	01		県負担金	2,074,659		55,117	2,129,776	2,124,199	2,124,199	99.7
		01	民生費県負担金	2,069,599		55,117	2,124,716	2,122,994	2,122,994	99.9
		01	社会福祉費負担金	1,356			1,356	353	353	26.0
			前年度	3,755			3,755	2,000	2,000	53.3
			比較	2,399			2,399	1,647	1,647	
		02	児童福祉費負担金	372,933		789	373,722	370,172	370,172	99.1
			前年度	338,599		12,908	351,507	340,456	340,456	96.9
			比較	34,334		12,119	22,215	29,716	29,716	
		03	生活保護費負担金	39,000			39,000	49,796	49,796	127.7
			前年度	25,500			25,500	44,799	44,799	175.7
			比較	13,500			13,500	4,997	4,997	
		04	国民健康保険事業負担金	470,275		8,223	478,498	478,208	478,208	99.9
			前年度	467,611		12,124	479,735	479,735	479,735	100.0
			比較	2,664		3,901	1,237	1,527	1,527	
		05	障害福祉費負担金	407,908		42,870	450,778	446,530	446,530	99.1
			前年度	306,845		116,870	423,715	408,044	408,044	96.3
			比較	101,063		74,000	27,063	38,486	38,486	



平成 25 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率		
15	01	06	後期高齢者医療事業負担金	本年度	175,873		3,235	179,108	179,109	179,109	100.0	
			前年度	162,305		13,567	175,872	175,873	175,873	100.0		
			比較	13,568		10,332	3,236	3,236	3,236			
		07	児童手当・子ども手当負担金	本年度	602,254			602,254	598,826	598,826	99.4	
			前年度	633,442		22,901	610,541	586,530	586,530	96.1		
			比較	31,188		22,901	8,287	12,296	12,296			
		×	児童手当負担金	本年度								
				前年度	996		998	2				
		比較	児童手当負担金	前年度	996		998	2				
				比較	996		998	2				
		02	01	衛生費県負担金		5,060			5,060	1,205	1,205	23.8
				衛生費負担金	本年度	5,060			5,060	1,205	1,205	23.8
		比較	衛生費負担金	前年度								
				比較	5,060			5,060	1,205	1,205		
		02		県補助金	1,176,557	32,518	239,735	1,448,810	1,363,607	1,236,937	85.4	
		01	01	総務費県補助金		91			91	93	93	102.2
				統計調査費補助金	本年度	48			48	49	49	102.1
		比較	統計調査費補助金	前年度	49			49	49	49	100.0	
				比較	1			1				
		02	02	戸籍住民基本台帳費補助金	本年度	43			43	44	44	102.3
				前年度	45			45	44	44	97.8	
		比較	戸籍住民基本台帳費補助金	前年度	45			45	44	44	97.8	
				比較	2			2				
		×	総務管理費補助金	本年度								
				前年度	94			94	72	72	76.6	
		比較	総務管理費補助金	前年度	94			94	72	72	76.6	
比較	94					94	72	72				
02		民生費県補助金	790,641		208,319	998,960	954,589	829,517	83.0			
01	01	社会福祉費補助金	本年度	36,336		4,479	40,815	56,631	56,631	138.8		
		前年度	49,309		7,788	41,521	55,418	55,418	133.5			
		比較	12,973		12,267	706	1,213	1,213				
02	02	老人福祉費補助金	本年度	3,253		118,438	121,691	121,396	5,396	4.4		
		前年度	4,715		19,676	24,391	22,071	22,071	90.5			
比較	老人福祉費補助金	前年度	4,715		19,676	24,391	22,071	22,071	90.5			
		比較	1,462		98,762	97,300	99,325	16,675				
03	03	心身障害者福祉費補助金	本年度	1,890			1,890	1,920	1,920	101.6		
		前年度	2,268			2,268	1,922	1,922	84.7			
比較	心身障害者福祉費補助金	前年度	2,268			2,268	1,922	1,922	84.7			
		比較	378			378	2	2				
04	04	医療福祉費補助金	本年度	477,282			477,282	454,194	454,194	95.2		
		前年度	452,627		18,163	470,790	485,250	485,250	103.1			
		比較	24,655		18,163	6,492	31,056	31,056				
05	05	児童福祉費補助金	本年度	271,143		85,113	356,256	319,599	310,527	87.2		
		前年度	486,794	102,042	8,533	580,303	538,718	538,718	92.8			
比較	児童福祉費補助金	前年度	486,794	102,042	8,533	580,303	538,718	538,718	92.8			
		比較	215,651	102,042	93,646	224,047	219,119	228,191				
06	06	災害救助費補助金	本年度	737		289	1,026	849	849	82.7		
		前年度			1,835	1,835	1,877	1,877	102.3			
		比較	737		1,546	809	1,028	1,028				
03		衛生費県補助金	93,395		4,900	88,495	89,149	89,149	100.7			
01	01	保健衛生費補助金	本年度	93,395		4,900	88,495	89,149	89,149	100.7		
		前年度	188,980		18,500	207,480	209,297	209,297	100.9			
		比較	95,585		23,400	118,985	120,148	120,148				
04		労働費県補助金	49,661	1,598	4,715	55,974	44,241	42,644	76.2			
01	01	労働諸費補助金	本年度	49,661	1,598	4,715	55,974	44,241	42,644	76.2		
		前年度	204,517	6,125	1,702	212,344	167,967	167,967	79.1			
		比較	154,856	4,527	3,013	156,370	123,726	125,323				
05		農林水産業費県補助金	198,199	1,504	31,601	231,304	211,538	211,538	91.5			
01	01	農業費補助金	本年度	165,744		27,361	193,105	178,687	178,687	92.5		
		前年度	85,043		13,710	71,333	64,699	64,699	90.7			
		比較	80,701		41,071	121,772	113,988	113,988				
02	02	畜産業費補助金	本年度	25			25	21	21	84.0		
		前年度	1,028			1,028	947	947	92.1			
比較	畜産業費補助金	前年度	1,028			1,028	947	947	92.1			
		比較	1,003			1,003	926	926				
03	03	林業費補助金	本年度	32,430	1,504	4,240	38,174	32,830	32,830	86.0		
		前年度	30,440		22,940	53,380	53,267	51,763	97.0			
		比較	1,990	1,504	18,700	15,206	20,437	18,933				
06		商工費県補助金	32,380	29,417		61,797	52,097	52,097	84.3			
×	×	商工費補助金	本年度									
		前年度			2,000	2,000	1,880	1,880	94.0			
比較	商工費補助金	前年度			2,000	2,000	1,880	1,880	94.0			
		比較			2,000	2,000	1,880	1,880				

## 平成25年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率						
15	02	06	01	観光費補助金	32,380	29,417		61,797	52,097	52,097	84.3						
				前年度	35,644	5,197		40,841	55,978	26,561	65.0						
				比較	3,264	24,220		20,956	3,881	25,536							
		07	01	土木費県補助金	6,000			6,000	6,072	6,072	101.2						
				都市計画費補助金	6,000			6,000	5,991	5,991	99.9						
						前年度	13,950		1,290	12,660	12,362	12,362	97.6				
						比較	7,950		1,290	6,660	6,371	6,371					
		09	01	01	消防費県補助金					50	50						
					消防費補助金					50	50						
						前年度	450		450								
						比較	450		450		50	50					
		02			02	住宅費補助金					81	81					
						前年度											
						比較					81	81					
		08	01	01	教育費県補助金	6,190			6,190	5,778	5,778	93.3					
					小学校費補助金	2,356			2,356	1,785	1,785	75.8					
						前年度	1,928			1,928	2,213	2,213	114.8				
						比較	428			428	428	428					
		02			02	中学校費補助金	1,273			1,273	1,045	1,045	82.1				
						前年度	798			798	723	723	90.6				
						比較	475			475	322	322					
		03			03	幼稚園費補助金	111			111	86	86	77.5				
						前年度	222			222	268	268	120.7				
						比較	111			111	182	182					
		04			04	社会教育費補助金	2,450			2,450	2,862	2,862	116.8				
						前年度	2,192			2,192	1,862	1,862	84.9				
						比較	258			258	1,000	1,000					
		×			×	教育総務費補助金											
						前年度			3,807	3,807	3,946	3,946	103.7				
						比較			3,807	3,807	3,946	3,946					
		×			×	災害復旧費県補助金											
						前年度											
						比較			420	420	421	421	100.2				
									420	420	421	421					
		03	01	01	01	委託金	421,802		804	420,998	465,292	464,495	110.3				
						総務費委託金	398,446		804	397,642	443,842	443,046	111.4				
						総務管理費委託金	16,108			16,108	17,222	17,222	106.9				
						前年度	17,157			17,157	16,446	16,446	95.9				
						比較	1,049			1,049	776	776					
						02			02	徴税费委託金	311,235			311,235	320,555	320,555	103.0
										前年度	304,380			304,380	315,764	315,764	103.7
										比較	6,855			6,855	4,791	4,791	
03							03	戸籍住民登録費委託金	175			175	180	180	102.9		
								前年度	180			180	178	178	98.9		
								比較	5			5	2	2			
04							04	選挙費委託金	61,693			61,693	97,546	97,546	158.1		
								前年度	100		64,517	64,617	53,282	53,282	82.5		
								比較	61,593		64,517	2,924	44,264	44,264			
05							05	統計調査費委託金	9,235		804	8,431	8,339	7,543	89.5		
								前年度	7,281		831	6,450	5,860	5,860	90.9		
								比較	1,954		27	1,981	2,479	1,683			
02	01					01	民生費委託金	22,972			22,972	21,065	21,065	91.7			
							社会福祉費委託金	4			4	27	27	675.0			
								前年度	4			4	20	20	500.0		
								比較					7	7			
02							02	心身障害者福祉費委託金	7,440			7,440	7,200	7,200	96.8		
								前年度	7,440			7,440	7,260	7,260	97.6		
								比較				60	60				
03							03	災害救助費委託金	15,528			15,528	13,838	13,838	89.1		
								前年度	16,284		158,870	175,154	87,021	87,021	49.7		
								比較	756		158,870	159,626	73,183	73,183			
03	01					01	商工費委託金	97			97	97	97	100.0			
							前年度	97			97	97	97	100.0			
								比較	97			97	97	97	100.0		

平成25年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
15	03	04	土木費委託金	257			257	257	257	100.0	
			01	土木費委託金	257			257	257	257	100.0
	前年度	48				48	60	60	125.0		
	比較	209				209	197	197			
	05	01	教育費委託金	30			30	30	30	100.0	
			教育費委託金	30			30	30	30	100.0	
			比較	30			30	30	100.0		
16			財産収入	85,163		20,190	105,353	117,279	117,279	111.3	
	01	01	財産運用収入	28,132		5,190	33,322	33,766	33,766	101.3	
			財産貸付収入	25,602			25,602	26,054	26,054	101.8	
	01	01	土地建物貸付収入	25,602			25,602	26,054	26,054	101.8	
			前年度	20,993		5,609	26,602	27,681	27,681	104.1	
			比較	4,609		5,609	1,000	1,627	1,627		
	02	01	利子及び配当金	2,530		5,190	7,720	7,712	7,712	99.9	
			利子及び配当金	2,530		5,190	7,720	7,712	7,712	99.9	
				比較	2,909		4,747	7,656	7,650	99.9	
				比較	379		443	64	62	62	
	02	01	財産売払収入	57,031		15,000	72,031	83,513	83,513	115.9	
			不動産売払収入	2,001			2,001	7,430	7,430	371.3	
	01	01	土地売払収入	2,001			2,001	7,430	7,430	371.3	
			前年度	2,001			2,001	3,672	3,672	183.5	
比較							3,758	3,758			
02	01	物品売払収入	55,030		15,000	70,030	76,083	76,083	108.6		
		物品売払収入	55,030		15,000	70,030	76,083	76,083	108.6		
			比較	73,010		17,000	56,010	66,352	118.5		
			比較	17,980		32,000	14,020	9,731	9,731		
17	01	01	寄附金	4,001		29,237	33,238	36,784	36,784	110.7	
			寄附金	4,001		29,237	33,238	36,784	36,784	110.7	
	01	01	一般寄附金	1			1				
			一般寄附金	1			1				
			比較	1			1	664	664	66400.0	
				比較				664	664		
	02	01	アイラブつくば	4,000		29,237	33,237	36,784	36,784	110.7	
			アイラブつくばまちづくり寄附金	4,000		29,237	33,237	36,784	36,784	110.7	
				比較	4,000		6,140	10,140	31,148	307.2	
				比較			23,097	23,097	5,636	5,636	
x	x	災害復旧費寄附金									
		災害復旧費寄附金									
			比較			5,926	5,926	6,035	6,035	101.8	
			比較			5,926	5,926	6,035	6,035		
x	x	消防費寄附金									
		防災対策費寄附金									
			比較			30,000	30,000	30,000	30,000	100.0	
			比較			30,000	30,000	30,000	30,000		
18	01	01	繰入金	288,751		891,444	1,180,195	1,172,671	1,172,671	99.4	
			基金繰入金	288,748		443,507	732,255	724,731	724,731	99.0	
	01	01	基金繰入金	288,748		443,507	732,255	724,731	724,731	99.0	
			基金繰入金	288,748		443,507	732,255	724,731	724,731	99.0	
			前年度	239,719		846,769	1,086,488	1,086,441	1,086,441	100.0	
				比較	49,029		403,262	354,233	361,710	361,710	
	02	01	特別会計繰入金	3		447,937	447,940	447,940	447,940	100.0	
			国民健康保険特別	1		400,658	400,659	400,659	400,659	100.0	
	01	01	国民健康保険特別	1		400,658	400,659	400,659	400,659	100.0	
			会計繰入金	1			1				
				比較			400,658	400,658	400,659	400,659	
	02	01	後期高齢者医療	1		10,104	10,105	10,105	10,105	10,105	100.0
			後期高齢者医療特	1		10,104	10,105	10,105	10,105	10,105	100.0
				比較	1		15,473	15,474	15,474	100.0	
			比較			5,369	5,369	5,369			
03	01	介護保険事業	1		32,811	32,812	32,812	32,812	32,812	100.0	
		介護保険事業特別	1		32,811	32,812	32,812	32,812	32,812	100.0	
			比較	1		48,692	48,693	48,693	48,693	100.0	
			比較			15,881	15,881	15,881	15,881		



平成25年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率		
18	02	04	下水道事業特別会			4,364	4,364	4,364	4,364	100.0		
			01	下水道事業特別会			4,364	4,364	4,364	4,364	100.0	
				計繰入金	本年度		1,530	1,530	1,530	1,530	100.0	
				前年度		1,530	1,530	1,530	1,530	100.0		
			比較		2,834	2,834	2,834	2,834				
19	01	01	繰越金	1,500,000	1,300,629	1,822,989	4,623,618	4,623,618	4,623,618	100.0		
			繰越金	1,500,000	1,300,629	1,822,989	4,623,618	4,623,618	4,623,618	100.0		
			繰越金	1,500,000	1,300,629	1,822,989	4,623,618	4,623,618	4,623,618	100.0		
			01	繰越金	本年度	1,500,000	1,300,629	1,822,989	4,623,618	4,623,618	4,623,618	100.0
				前年度	1,500,000	445,698	3,113,435	5,059,133	5,059,133	5,059,133	100.0	
			比較		854,931	1,290,446	435,515	435,515	435,515			
20	01	01	諸収入	1,788,242		40,532	1,828,774	1,993,773	1,889,662	103.3		
			01	延滞金,加算金及	54,922			54,922	127,309	126,079	229.6	
				延滞金	53,001			53,001	124,197	124,197	234.3	
				01	延滞金	本年度	53,001		53,001	124,197	124,197	234.3
					前年度	42,626		42,626	79,244	79,244	185.9	
					比較	10,375		10,375	44,953	44,953		
			02	加算金及び過料	1,921			1,921	3,112	1,882	98.0	
				01	加算金及び過料	本年度	1,921		1,921	3,112	1,882	98.0
					前年度	1,971		1,971	3,688	2,750	139.5	
					比較	50		50	576	868		
			02	01	市預金利子	1,800			1,800	2,500	2,500	138.9
					市預金利子	1,800			1,800	2,500	2,500	138.9
					市預金利子	本年度	1,800		1,800	2,500	2,500	138.9
					前年度	2,000		2,000	3,497	3,497	174.9	
					比較	200		200	997	997		
03	01	01	貸付金元利収入	63,490			63,490	86,351	60,584	95.4		
			01	民生費貸付金元利	490			490	26,347	581	118.6	
				01	住宅新築資金等貸付金元利収入	本年度	360		360	26,217	450	125.0
					前年度	300		300	26,067	420	140.0	
					比較	60		60	150	30		
			02	災害援護資金貸付金元利収入	本年度	130		130	131	131	100.8	
				前年度	130		130	131	131	100.8		
					比較							
			02	01	商工費貸付金元利	63,000			63,000	60,004	60,004	95.2
					01	自治金融預託金元利収入	本年度	60,000		60,000	60,004	60,004
前年度	59,000					59,000	59,004	59,004	100.0			
比較	1,000					1,000	1,000	1,000				
02	コンベンション開催資金貸付金元利収入	本年度			3,000		3,000		1,000	25.0		
		前年度	4,000		4,000	1,000	1,000					
		比較	1,000		1,000	1,000	1,000					
x	x	01	農林水産業費貸付									
			しいたけ生産振興貸付金元利収入	本年度								
		前年度	5,040		5,040	5,040	5,040	5,040	100.0			
		比較	5,040		5,040	5,040	5,040	5,040				
04	01	01	受託事業収入	48,368		361	48,729	48,641	48,641	99.8		
			01	受託事業収入	48,368		361	48,729	48,641	48,641	99.8	
				01	後期高齢者医療制度健診実施受託事業収入	本年度	27,344		27,344	27,940	27,940	102.2
					前年度	26,459		26,459	25,783	25,783	97.4	
					比較	885		885	2,157	2,157		
			02	県給食受託事業収入	本年度	18,309		18,309	17,794	17,794	97.2	
				前年度	16,779		16,779	16,779	16,779	100.0		
					比較	1,530		1,530	1,015	1,015		
			03	学びの広場サポートプラン事業受託事業収入	本年度	2,370		2,370	2,201	2,201	92.9	
				前年度	1,248		1,059	2,307	2,253	2,253	97.7	
					比較	1,122		1,059	63	52	52	
			04	不登校解消モデル事業受託事業収入	本年度	345		311	656	656	656	100.0
				前年度	690		690	345	345	345	50.0	
		比較	345		311	34	311	311				
05	茨城県学校体育研究推進校事業受託事業収入	本年度			50	50	50	50	100.0			
	前年度			50	50	50	50					
		比較			50	50	50	50				
x	x	01	流域貯留浸透施設整備受託事業収入	本年度	55,000		14,313	40,687	40,688	40,688	100.0	
			前年度	55,000		14,313	40,687	40,688	40,688			
		比較										
x	x	01	理科支援員等配置事業受託事業収入	本年度	720		720	950	950	131.9		
			前年度	720		720	950	950				
		比較	720		720	950	950	950				

## 平成 25 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
20	05		雑入	1,619,662		40,171	1,659,833	1,728,972	1,651,857	99.5
			雑入	1,619,662		40,171	1,659,833	1,728,972	1,651,857	99.5
		01	総務費雑入	本年度 47,885 前年度 47,596 比較 289		96 504 600	47,981 47,092 889	67,819 66,401 1,418	67,819 66,401 1,418	141.3 141.0
		02	民生費雑入	本年度 223,799 前年度 167,720 比較 56,079		40,315 25,504 14,811	264,114 193,224 70,890	308,717 254,099 54,618	259,594 209,471 50,123	98.3 108.4
		03	衛生費雑入	本年度 229,785 前年度 201,000 比較 28,785		2,569 22,136 24,705	227,216 223,136 4,080	226,714 221,899 4,815	220,627 221,854 1,227	97.1 99.4
		04	労働費雑入	本年度 215 前年度 219 比較 4			215 219 4	163 210 47	163 210 47	75.8 95.9
		05	農林水産業費雑入	本年度 11,069 前年度 12,940 比較 1,871		1,154	12,223 12,940 717	12,742 13,672 930	12,368 13,574 1,206	101.2 104.9
		06	商工費雑入	本年度 4,315 前年度 5,357 比較 1,042			4,315 5,357 1,042	7,700 3,867 3,833	7,700 3,867 3,833	178.4 72.2
		07	土木費雑入	本年度 6,260 前年度 6,688 比較 428			6,260 6,688 428	5,791 5,515 276	5,790 5,511 279	92.5 82.4
		08	消防費雑入	本年度 111,252 前年度 77,146 比較 34,106		175 6,755 6,930	111,427 70,391 41,036	98,875 77,283 21,592	93,751 77,283 16,468	84.1 109.8
		09	教育費雑入	本年度 52,013 前年度 54,760 比較 2,747		1,000 4,468 3,468	53,013 59,228 6,215	64,607 55,338 9,269	64,531 55,338 9,193	121.7 93.4
		10	学校給食費	本年度 933,069 前年度 930,012 比較 3,057			933,069 930,012 3,057	935,844 922,574 13,270	919,513 907,369 12,144	98.5 97.6
21			市債	2,850,229	2,369,391	743,340	5,962,960	4,134,325	4,134,325	69.3
	01		市債	2,850,229	2,369,391	743,340	5,962,960	4,134,325	4,134,325	69.3
		01	民生債	1,700	89,200	2,500	93,400	62,800	62,800	67.2
		02	社会福祉事業債	本年度 59,300 前年度 59,300 比較 59,300	89,200	49,100	89,200 108,400 19,200	58,600 19,200 39,400	58,600 19,200 39,400	65.7 17.7
		01	災害救助事業債	本年度 1,700 前年度 1,700 比較 1,700		2,500 10,200 7,700	4,200 11,900 7,700	4,200 11,900 7,700	4,200 11,900 7,700	100.0 100.0
		02	農林水産業債	32,000	40,000	3,800	68,200	58,700	58,700	86.1
		01	農林水産業債	本年度 32,000 前年度 39,900 比較 7,900	40,000	3,800	68,200 79,900 11,700	58,700 37,900 20,800	58,700 37,900 20,800	86.1 47.4
		07	商工債		10,900		10,900	10,900	10,900	100.0
		01	観光債	本年度 32,600 前年度 32,600 比較 32,600	4,700	21,700	15,600 4,700 6,200	4,700 6,200 6,200	4,700 6,200 6,200	30.1
		03	土木債	546,729	495,891	51,276	991,344	540,109	540,109	54.5
		01	道路事業債	本年度 143,600 前年度 74,500 比較 69,100	3,800	24,800	118,800 41,400 77,400	55,500 41,400 14,100	55,500 41,400 14,100	46.7 100.0
		02	都市計画事業債	本年度 403,129 前年度 449,887 比較 46,758	481,091	26,476	857,744 783,325 74,419	469,809 288,234 181,575	469,809 288,234 181,575	54.8 36.8
		03	河川事業債	本年度 30,000 前年度 30,000 比較 30,000	14,800		14,800 30,000 15,200	14,800 9,800 5,000	14,800 9,800 5,000	100.0 32.7
		x	住宅事業債	本年度 9,300 前年度 9,300 比較 9,300		4,800	4,500 4,500 4,500	4,500 4,500 4,500	4,500 4,500 4,500	100.0
		04	消防債	1,042,800		124,300	918,500	644,800	644,800	70.2
		01	消防債	本年度 1,042,800 前年度 210,800 比較 832,000		124,300	918,500 110,600 807,900	644,800 110,600 534,200	644,800 110,600 534,200	70.2 100.0

## 平成 25 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
21	01	05		臨時財政対策債	1,227,000		71,816	1,298,816	1,298,816	1,298,816	100.0
		01		臨時財政対策債	1,227,000		71,816	1,298,816	1,298,816	1,298,816	100.0
				本年度	1,078,000		33,278	1,111,278	1,111,278	1,111,278	100.0
				前年度							
				比較	149,000		38,538	187,538	187,538	187,538	
		06		教育債		1,733,400	848,400	2,581,800	1,518,200	1,518,200	58.8
		01		学校建設事業債		1,064,800	848,400	1,913,200	849,600	849,600	44.4
				本年度	66,300	685,200	1,253,200	2,004,700	623,300	623,300	31.1
				前年度							
				比較	66,300	379,600	404,800	91,500	226,300	226,300	
		03		保健体育事業債		668,600		668,600	668,600	668,600	100.0
				本年度		736,600	490,600	68,000	1,159,200	443,800	38.3
				前年度							
				比較	736,600	178,000	68,000	490,600	224,800	224,800	
		x		社会教育事業債							
				本年度	45,300		19,600	25,700	25,700	25,700	100.0
				前年度							
				比較	45,300		19,600	25,700	25,700	25,700	
	x			災害復旧債							
		x		災害復旧事業債							
				本年度							
				前年度	71,700		71,700				
				比較	71,700		71,700				

事業名： 議員報酬等に要する経費

議会事務局 議会総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
01	01	01	01	本年	285,470		10,548		274,922		274,734	99.9
				前年	312,941		14,210		298,731		298,428	99.9
				比較	27,471		3,662		23,809		23,694	-
【参考】前々年度					367,797		1,570		366,227		365,883	99.9

目的	議会運営を円滑に進めるため(地方自治法により設置された議会等への出席に対する経費)																																																																																										
概要及び成果	1 定例会(6, 9, 12, 3月), 臨時会, 常任委員会, 議会運営委員会, 特別委員会等の開催。議員数28名。 【成果】 議会活動状況(平成25年4月～平成26年3月)																																																																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">回数</th> <th rowspan="2">会議実 日数</th> <th rowspan="2">付議件数</th> <th colspan="3">左のうち</th> </tr> <tr> <th>可決</th> <th>否決</th> <th>継続</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定例会</td> <td>4回</td> <td>21日</td> <td>168件</td> <td>163件</td> <td>5件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>臨時会</td> <td>0回</td> <td>0日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>議運・常任委員会</td> <td>38回</td> <td>48日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別委員会</td> <td>23回</td> <td>26日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全員協議会</td> <td>1回</td> <td>1日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の会議</td> <td>12回</td> <td>13日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>78回</td> <td>109日</td> <td>168件</td> <td>163件</td> <td>5件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>							区分	回数	会議実 日数	付議件数	左のうち			可決	否決	継続	定例会	4回	21日	168件	163件	5件		臨時会	0回	0日					議運・常任委員会	38回	48日					特別委員会	23回	26日					全員協議会	1回	1日					その他の会議	12回	13日					合計	78回	109日	168件	163件	5件	0件	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">請願</th> </tr> <tr> <th>受付件数</th> <th>16件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>採択</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>一部採択</td> <td></td> </tr> <tr> <td>趣旨採択</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>不採択</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>継続審査</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>撤回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>審議未了</td> <td></td> </tr> <tr> <td>陳情受付件数</td> <td>7件</td> </tr> </tbody> </table>					請願		受付件数	16件	採択	7件	一部採択		趣旨採択	5件	不採択	3件	継続審査	1件	撤回		審議未了		陳情受付件数	7件
	区分	回数	会議実 日数	付議件数	左のうち																																																																																						
					可決	否決	継続																																																																																				
	定例会	4回	21日	168件	163件	5件																																																																																					
臨時会	0回	0日																																																																																									
議運・常任委員会	38回	48日																																																																																									
特別委員会	23回	26日																																																																																									
全員協議会	1回	1日																																																																																									
その他の会議	12回	13日																																																																																									
合計	78回	109日	168件	163件	5件	0件																																																																																					
請願																																																																																											
受付件数	16件																																																																																										
採択	7件																																																																																										
一部採択																																																																																											
趣旨採択	5件																																																																																										
不採択	3件																																																																																										
継続審査	1件																																																																																										
撤回																																																																																											
審議未了																																																																																											
陳情受付件数	7件																																																																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>会議実 日数</th> <th>付議件数</th> <th>可決</th> <th>否決</th> <th>継続</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定例会</td> <td>4回</td> <td>21日</td> <td>168件</td> <td>163件</td> <td>5件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>臨時会</td> <td>0回</td> <td>0日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>議運・常任委員会</td> <td>38回</td> <td>48日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別委員会</td> <td>23回</td> <td>26日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全員協議会</td> <td>1回</td> <td>1日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の会議</td> <td>12回</td> <td>13日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>78回</td> <td>109日</td> <td>168件</td> <td>163件</td> <td>5件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>												区分	回数	会議実 日数	付議件数	可決	否決	継続	定例会	4回	21日	168件	163件	5件		臨時会	0回	0日					議運・常任委員会	38回	48日					特別委員会	23回	26日					全員協議会	1回	1日					その他の会議	12回	13日					合計	78回	109日	168件	163件	5件	0件																							
区分	回数	会議実 日数	付議件数	可決	否決	継続																																																																																					
定例会	4回	21日	168件	163件	5件																																																																																						
臨時会	0回	0日																																																																																									
議運・常任委員会	38回	48日																																																																																									
特別委員会	23回	26日																																																																																									
全員協議会	1回	1日																																																																																									
その他の会議	12回	13日																																																																																									
合計	78回	109日	168件	163件	5件	0件																																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>会議実 日数</th> <th>付議件数</th> <th>可決</th> <th>否決</th> <th>継続</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定例会</td> <td>4回</td> <td>21日</td> <td>168件</td> <td>163件</td> <td>5件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>臨時会</td> <td>0回</td> <td>0日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>議運・常任委員会</td> <td>38回</td> <td>48日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別委員会</td> <td>23回</td> <td>26日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全員協議会</td> <td>1回</td> <td>1日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の会議</td> <td>12回</td> <td>13日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>78回</td> <td>109日</td> <td>168件</td> <td>163件</td> <td>5件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>												区分	回数	会議実 日数	付議件数	可決	否決	継続	定例会	4回	21日	168件	163件	5件		臨時会	0回	0日					議運・常任委員会	38回	48日					特別委員会	23回	26日					全員協議会	1回	1日					その他の会議	12回	13日					合計	78回	109日	168件	163件	5件	0件																							
区分	回数	会議実 日数	付議件数	可決	否決	継続																																																																																					
定例会	4回	21日	168件	163件	5件																																																																																						
臨時会	0回	0日																																																																																									
議運・常任委員会	38回	48日																																																																																									
特別委員会	23回	26日																																																																																									
全員協議会	1回	1日																																																																																									
その他の会議	12回	13日																																																																																									
合計	78回	109日	168件	163件	5件	0件																																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>会議実 日数</th> <th>付議件数</th> <th>可決</th> <th>否決</th> <th>継続</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定例会</td> <td>4回</td> <td>21日</td> <td>168件</td> <td>163件</td> <td>5件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>臨時会</td> <td>0回</td> <td>0日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>議運・常任委員会</td> <td>38回</td> <td>48日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別委員会</td> <td>23回</td> <td>26日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全員協議会</td> <td>1回</td> <td>1日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の会議</td> <td>12回</td> <td>13日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>78回</td> <td>109日</td> <td>168件</td> <td>163件</td> <td>5件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>												区分	回数	会議実 日数	付議件数	可決	否決	継続	定例会	4回	21日	168件	163件	5件		臨時会	0回	0日					議運・常任委員会	38回	48日					特別委員会	23回	26日					全員協議会	1回	1日					その他の会議	12回	13日					合計	78回	109日	168件	163件	5件	0件																							
区分	回数	会議実 日数	付議件数	可決	否決	継続																																																																																					
定例会	4回	21日	168件	163件	5件																																																																																						
臨時会	0回	0日																																																																																									
議運・常任委員会	38回	48日																																																																																									
特別委員会	23回	26日																																																																																									
全員協議会	1回	1日																																																																																									
その他の会議	12回	13日																																																																																									
合計	78回	109日	168件	163件	5件	0件																																																																																					

事業名： 議会運営に要する経費

議会事務局 議会総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
01	01	01	11	本年	46,296		7,170		39,126		36,334	92.9
				前年	50,741		13,265		37,476		34,019	90.8
				比較	4,445		6,095		1,650		2,315	-
【参考】前々年度					50,211		9,960		40,251		35,240	87.6

目的	議会運営を円滑に進め、議会活動の周知と議会に対する市民意識の向上を図るため											
概要及び成果	1 市民へ議会活動を周知するため、「市議会だより」を定例会ごと及び正月号の年5回(5/15, 8/15, 11/15, 1/1, 2/15)発行して、議案等の審議状況、議決結果及び一般質問内容等を広報している。配布は、ポスティングによる各戸配布を行っている。 【成果】 ポスティングにより、ほぼ全世帯に「市議会だより」が配布されることで、より一層議会活動の周知が図れた。発行部数は、各号とも94,000部(うち約91,000部をポスティング配布, その他公的施設等に配置)。											
	2 定例会, 臨時会及び各委員会の会議録を作成するとともに、市ホームページ内の市議会に掲載し公開した。 【成果】 定例会・臨時会会議録 50部(うち3部中央図書館に設置公開) 各委員会 2部											
	3 開かれた議会を目指すため、本会議の様態を生中継及び録画映像によるインターネット配信を行っている。 【成果】 映像で配信することにより、傍聴に来られない方にも議会での審議内容が伝えられる。録画配信は、生中継の翌日から起算して3日後(休日を除く。)に配信することで、迅速な情報提供を心がけた。											
				平成25年度			平成24年度			平成23年度		
生中継アクセス数			4,449 件			3,627 件			2,150 件			
録画配信アクセス数			4,263 件			5,329 件			2,302 件			

事業名： 文書管理に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	11	本年	8,628				8,628		7,804	90.4
				前年	10,719		1,927		8,792		8,241	93.7
				比較	2,091		1,927		164		437	-
【参考】前々年度					11,355		1,564		9,791		8,556	87.4

目的	文書事務を適切かつ正確に行うため																																							
概要及び成果	1 文書事務の指導及び改善 【成果】 新規採用職員研修(1回),文書管理主任研修(3回),保健センター文書事務研修(1回),文書ファイリングシステム研修(4回)及び日頃の文書事務の指導を通して,収受,起案,文書ファイリングなどの事務技術の維持向上が図られた。																																							
	2 文書の整理,保管,保存,引継ぎ及び廃棄 【成果】 各課のファイリング文書及び豊里庁舎にある保存文書の保存年限の見直しを行い,文書保存年限の再確認及び不要文書の適正廃棄を実施した。																																							
	3 ファイリング維持管理実地指導の実施 【成果】 (1) ファイリング維持管理実地指導 平成26年2月24日から26日の3日間で,計16課等の文書ファイリング実地指導を行い,十分な維持管理指導が図られた。																																							
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">午 前</th> <th colspan="3">午 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月24日</td> <td colspan="3">大穂窓口センター,沼田保育所</td> <td colspan="3">ふれあいの里,北消防署筑波分署,筑波窓口センター</td> </tr> <tr> <td>2月25日</td> <td colspan="3">二の宮交流センター,吾妻交流センター,桜交流センター</td> <td colspan="3">竹園西児童館,桜南児童館,桜南保育所</td> </tr> <tr> <td>2月26日</td> <td colspan="3">柳橋小学校,谷田部中学校</td> <td colspan="3">クリーンセンター南分所,南消防署荻崎分署,荻崎窓口センター</td> </tr> </tbody> </table>													午 前			午 後			2月24日	大穂窓口センター,沼田保育所			ふれあいの里,北消防署筑波分署,筑波窓口センター			2月25日	二の宮交流センター,吾妻交流センター,桜交流センター			竹園西児童館,桜南児童館,桜南保育所			2月26日	柳橋小学校,谷田部中学校			クリーンセンター南分所,南消防署荻崎分署,荻崎窓口センター		
		午 前			午 後																																			
2月24日	大穂窓口センター,沼田保育所			ふれあいの里,北消防署筑波分署,筑波窓口センター																																				
2月25日	二の宮交流センター,吾妻交流センター,桜交流センター			竹園西児童館,桜南児童館,桜南保育所																																				
2月26日	柳橋小学校,谷田部中学校			クリーンセンター南分所,南消防署荻崎分署,荻崎窓口センター																																				
4 文書ファイリングシステムを維持管理するための用品の購入 【成果】 フォルダの再利用を徹底することで,経費削減に努めた。																																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ファイリング用品消耗品費</td> <td>1,362 千円</td> <td>1,479 千円</td> <td>1,382 千円</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	ファイリング用品消耗品費	1,362 千円	1,479 千円	1,382 千円																					
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																					
ファイリング用品消耗品費	1,362 千円	1,479 千円	1,382 千円																																					
5 文書電子化の推進 【成果】 平成21年度から引き続き,2課で実施しており,専用のスキャナーを活用し申請書添付文書の電子化の推進が図られた。																																								

事業名： 通信運搬に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	12	本年	40,603				40,603		38,565	95.0
				前年	35,190		2,667		37,857		37,084	98.0
				比較	5,413		2,667		2,746		1,481	-
【参考】前々年度					20,907				20,907		19,008	90.9

目的	迅速かつ的確な文書の取扱いを実施するため											
概要及び成果	1 文書の收受 【成果】 市に到着した郵便物等の文書を、本庁舎文書集配室で受領し、速やかに各部等メールボックスへ仕分けができた。また、書留(13,694件)や金券(553件)は、書留等收受簿に記載し、各部等に配布した。											
	2 文書の発送 【成果】 平成22年7月から、郵便料金計器を導入し、文書郵送の迅速化を図った。											
	3 文書の集配 【成果】 毎日、午後に各窓口センター及び消防本部を巡回し、迅速かつ的確に集配(送達)業務ができた。											
	4 郵便料金(後納料金)の管理 【成果】 (1) 郵便料金計器の導入及び総務課への一括予算計上を推進することにより、各課支出状況集計時間の短縮が図られた。 郵便料金計器使用状況											
		一般会計		平成25年度	平成24年度	平成23年度						
総務課	通数		70,118 通	79,798 通	66,200 通							
	金額		6,720,070 円	7,677,819 円	6,356,504 円							
(参考)全体	通数		95,289 通	100,222 通	96,713 通							
	金額		8,955,950 円	9,453,779 円	9,227,914 円							
(2) 区内特別の割引制度を利用し、経費削減に努めた。												
		一般会計		平成25年度	平成24年度	平成23年度						
総務課	通数		53,117 通	43,986 通	37,726 通							
	割引額		796,755 円	659,790 円	565,890 円							
(参考)全体	通数		89,358 通	63,468 通	67,146 通							
	割引額		1,340,370 円	952,020 円	1,007,190 円							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	13	本年	11,200		800		10,400		9,560	91.9
				前年	11,249				11,249		10,057	89.4
				比較	49		800		849		497	-
【参考】前々年度					11,246				11,246		10,657	94.8

目的	法に基づく行政の執行に寄与するため											
概要及び成果	1 条例,規則その他法令の審査,指導及び助言 【成果】 法令審査の件数											
		条例	規則	告示	訓令	その他	合計					
	平成25年度	63件	62件	32件	12件	22件	191件					
	平成24年度	42件	88件	51件	14件	20件	215件					
平成23年度	44件	66件	52件	9件	13件	184件						
	2 訴訟に係る事務処理 【成果】 平成25年度における訴訟事案											
		民事訴訟	行政訴訟									
	件数	3件	1件									
	3 つくば市例規集の編集 【成果】 つくば市例規集追録ページ数											
	平成25年度	平成24年度	平成23年度									
	2,266 ページ	2,312 ページ	2,677 ページ									
	4 公告式の手続 【成果】 つくば市公告式掲示場への掲示件数											
	平成25年度	平成24年度	平成23年度									
	1,479 件	1,054 件	806 件									
	条例 62件	訓令 12件										
	規則 42件	外部からの掲示依頼 84件										
	告示 1395件	公平委員会規則 1件										
	5 弁護士への法律相談 【成果】 弁護士への法律相談件数 20件 意見書の件数 0件											

事業名： 総合賠償保険に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	14	本年	3,390				3,390		3,385	99.9
				前年	3,368				3,368		3,360	99.8
				比較	22				22		25	-
【参考】前々年度					3,363				3,363		3,348	99.6

目的

市が、所有、使用、管理する施設の瑕疵や業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を保険金により補填し、市からの一時的及び多額な損害賠償金支払いを防ぎ、財政の安定性に寄与するため

概要及び成果

1 保険の内容

(1) 保険の種類

賠償責任保険

市が管理する施設の瑕疵や、市が行う業務上の過失に起因する事故について、市に法律上の賠償責任が生じることによって被る損害を補填する。

補償保険

市が主催する行事又は市が把握する市民団体によるボランティア活動に参加している住民の偶発的な事故について、市の法律上の賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金を補填する。

(2) 保険期間：平成25年4月1日から平成26年3月31日までの1年間

(3) 市の業務：加入業務、事故発生時の保険会社への連絡、  
事故報告書等の必要書類作成、示談等の手続

【成果】

平成25年度保険金の支払実績

No.	事故発生月	担当課	保険金支払月	保険種目	保険金額
1	平成25年 5月	地域包括支援課	平成25年12月	入院通院補償	10,000円
2	平成25年 5月	地域包括支援課	平成26年 3月	後遺障害補償	750,000円
3	平成25年 6月	健康増進課	平成25年11月	入院通院補償	60,000円
				3件	820,000円

支払実績

年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
件数	3件	5件	3件
金額	820,000円	237,383円	224,366円



事業名： 庶務に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	15	本年	129				129		113	87.6
				前年	144				144		64	44.4
				比較	15				15		49	-
【参考】前々年度					164				164		78	47.6

目的	行政相談, 行政手続条例に関する職員研修及び議会開催時における総合調整等の業務を行うため												
概要及び成果	1 行政相談の開催 【成果】 国・県・市総合相談(年1回・5月), 定例相談(年3回)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年5月30日(木)</td> <td>つくば市役所</td> </tr> <tr> <td>平成25年7月25日(木)</td> <td>桜保健センター</td> </tr> <tr> <td>平成25年10月24日(木)</td> <td>市民ホールつくばね</td> </tr> <tr> <td>平成26年1月22日(水)</td> <td>大穂交流センター</td> </tr> </tbody> </table>		開催日	会場	平成25年5月30日(木)	つくば市役所	平成25年7月25日(木)	桜保健センター	平成25年10月24日(木)	市民ホールつくばね	平成26年1月22日(水)	大穂交流センター
	開催日	会場											
	平成25年5月30日(木)	つくば市役所											
	平成25年7月25日(木)	桜保健センター											
	平成25年10月24日(木)	市民ホールつくばね											
平成26年1月22日(水)	大穂交流センター												
2 専決処分の手続 【成果】 専決処分件数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9 件</td> <td>20 件</td> <td>14 件</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	9 件	20 件	14 件					
平成25年度	平成24年度	平成23年度											
9 件	20 件	14 件											
3 議会定例会 【成果】 4回													
4 不当要求防止責任者講習 【成果】 開催日:平成25年5月27日 対象者:暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第14条に規定する責任者 受講者:40名 内容:暴力団の現状と対策, 行政対象暴力対策, シミュレーションによる対応要領 成果:不当要求行為に関する知識及び意識が高まった。													
5 行政手続条例職員研修 【成果】 開催日:平成25年8月5日, 6日 対象者:課長級, 係長級 講師:外部講師, 内部講師 内容:行政手続制度の必要性とその役割, 課長としての心得, 個票の作成及び見直しについて 成果:研修後のアンケートでは, 「行政手続の重要性を再認識した。」「より詳しく理解したい。」 という意見が寄せられ職員の意識が向上した。  【成果】 受講者数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>115 名</td> <td>142 名</td> <td>234 名</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	115 名	142 名	234 名					
平成25年度	平成24年度	平成23年度											
115 名	142 名	234 名											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	16	本年	276				276		219	79.3
				前年	502				502		161	32.1
				比較	226				226		58	-
【参考】前々年度					502				502		72	14.3

目的  
 情報公開条例・個人情報保護条例の施行による、情報の公開・個人情報の自己開示等の実施及び個人情報の保護を図るため。また、これにより、行政の説明責任の明確化、行政運営の透明性の向上など、地方自治の本旨に即した市政の実現に寄与するため  
 不服申立てが提起された場合、審査会の事務局業務を行うため

概要及び成果

1 情報公開事務

(1) 情報公開請求に対する相談業務  
 (2) 公開・非公開決定の調整, 各課との連絡調整  
 (3) 不服申立書の受理  
 【成果】

(1) 情報公開請求書の受付件数

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
請求書受付件数	84件 (市内24件・市外60件)	64件 (市内34件・市外30件)	50件 (市内26件・市外24件)
請求者実人数	36人 (市内18人・市外18人)	41人 (市内20人・市外21人)	36人 (市内17人・市外19人)

(2) 情報公開請求に対する処理内容及び件数

処 理 内 容	平成25年度	平成24年度	平成23年度
公開	78 件	51 件	23 件
一部公開	37 件	51 件	41 件
非公開	25 件	9 件	2 件
請求却下	6 件	6 件	20 件
合 計 (延べ)	146 件	117 件	86 件

(3) 情報公開の実施状況

公 開 の 方 法	平成25年度	平成24年度	平成23年度
閲覧による公開	2 件	5 件	3 件
写しの交付による公開	112 件	97 件	56 件
請求取下げ	3 件	4 件	5 件
未来庁	0 件	0 件	5 件

2 個人情報保護事務

(1) 自己開示等請求に対する相談業務  
 (2) 個人情報の適正管理の届出及び指導業務  
 (3) 開示・不開示等決定の調整, 各課との連絡調整  
 【成果】

(1) 個人情報開示請求書の受付件数

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
請求書受付件数	45件 (市内43件・市外2件)	44件 (市内32件・市外12件)	54件 (市内38件・市外16件)
請求者実人数	42人 (市内40人・市外2人)	37人 (市内25人・市外12人)	52人 (市内36人・市外16人)

(2) 個人情報開示請求に対する処理内容及び件数

処 理 内 容	平成25年度	平成24年度	平成23年度
開 示	14 件	20 件	25 件
一 部 開 示	18 件	12 件	26 件
不 開 示	2 件	0 件	0 件
請求却下 (対象文書不存在)	13 件	14 件	6 件
合 計 (延べ)	47 件	46 件	57 件

次項へ続く

概要及び成果	(3) 個人情報開示の実施状況				
	開示の方法		平成25年度	平成24年度	平成23年度
	閲覧による開示		6件	2件	0件
	写しの交付による開示		24件	29件	48件
	未来庁		2件	0件	3件
	3 情報公開等審査会に関する事務(不服申立てがあった場合)				
	(1) 審査会への諮問書の受理				
	(2) 審査会の調整, 各課との連絡調整				
	(3) 会議録の作成				
	【成果】				
		平成25年度	平成24年度	平成23年度	
不服申立て		0件	2件	0件	
情報公開等 審査会	諮問案件	1件	1件	0件	
	会議の開催回数	1回	1回	0回	

事業名： 公平委員会共同設置に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	17	本年	499				499		498	99.8
				前年	500				500		500	100.0
				比較	1				1		2	-
【参考】前々年度					505				505		504	99.8

目的	地方公務員法第7条第4項の規定により共同設置したつくば市等公平委員会の経費を負担するため
概要及び成果	<p>1 つくば市, つくばみらい市, かすみがうら市及び新治地方広域事務組合の計4団体による共同設置 【成果】</p> <p>負担金: 1,627人 × 300円(職員数割) + 10,000円(均等割) = 498,100円</p> <p>均等割額 団体数 × 10,000円</p> <p>職員数割額 各団体職員数 × 300円</p> <p>負担金を支出したことにより, つくば市等公平委員会を管理運営するための予算を確保し, 公平委員会を共同運営することができた。</p>

事業名： すぐ対応室に要する経費

総務部 すぐ対応室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
02	01	01	18	本年	2,912				2,912		2,682	92.1																
				前年	5,433				5,433		4,961	91.3																
				比較	2,521				2,521		2,279	-																
【参考】前々年度					4,285				4,285		4,253	99.3																
目的		市民生活の安心と安全を確保し、市民満足度の向上を図るため																										
概要及び成果		<p>1 市民からの要望・要請・苦情等に対し、速やかに対応し、安心と安全を確保し、サービスの向上を図る。 【成果】</p> <p>(1) 市民からの要望・要請・苦情に対し、速やかに現地を確認し、市民の話を聞き、状況把握し、直ちに対応し行政サービスの向上に努めた。</p> <p>(2) 道路の補修については、パトロールを行い早期発見に努め簡易補修により安全を確保した。</p> <p>(3) 蜂駆除要望については、速やかに現地で対応しており、市民に安心と安全を確保している。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>受付件数</th> <th>道路補修</th> <th>蜂の処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>1,219件 (1,225件)</td> <td>105件 (276件)</td> <td>1,114件 (949件)</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,248件 (1,004件)</td> <td>125件 (123件)</td> <td>1,064件 (869件)</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,236件 (1,002件)</td> <td>196件 (193件)</td> <td>967件 (801件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>( )内はすぐ対応室の処理件数を示す</p>												受付件数	道路補修	蜂の処理	平成25年度	1,219件 (1,225件)	105件 (276件)	1,114件 (949件)	平成24年度	1,248件 (1,004件)	125件 (123件)	1,064件 (869件)	平成23年度	1,236件 (1,002件)	196件 (193件)	967件 (801件)
	受付件数	道路補修	蜂の処理																									
平成25年度	1,219件 (1,225件)	105件 (276件)	1,114件 (949件)																									
平成24年度	1,248件 (1,004件)	125件 (123件)	1,064件 (869件)																									
平成23年度	1,236件 (1,002件)	196件 (193件)	967件 (801件)																									

事業名： 政治倫理審査会に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	19	本年	350				350		230	65.7
				前年	350				350		210	60.0
				比較							20	-
【参考】前々年度					350				350		240	68.6
目的		政治倫理の確立に寄与するため										
概要及び成果		<p>1 会議の開催 【成果】 政治倫理審査会(委員6名)を年4回開催した。</p> <p>2 資産等報告書の審査結果の報告 【成果】</p> <p>(1) 資産等報告書の審査報告書を作成し、審査結果を市長及び議長に報告した。</p> <p>(2) 市長等の資産等報告書については、その概要を広報紙に掲載し、広く市民に公表した。</p> <p>(3) 厳正かつ正確な資産等報告書の審査を行うことで、行政運営の透明性を保ち、公正で開かれた市政の発展に寄与した。</p> <p style="text-align: center;">資産等報告書の閲覧 2件</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	20	本年	228				228		98	43.0
				前年	231				231		158	68.4
				比較	3				3		60	-
【参考】前々年度					262				262		89	34.0

目的	構造改革特別区域法により認定を受けた「つくば市教育特区」における株式会社立の学校の認可等及び認可校の評価を行うため														
概要及び成果	<p>1 つくば市教育特区学校審議会の運営</p> <p>(1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第4条第1項の規定による認可に係る事項</p> <p>(2) 学校教育法第13条の規定による閉鎖命令に係る事項</p> <p>(3) 学校教育法第14条の規定による変更命令に係る事項</p> <p>(4) 構造改革特別区域法第12条第5項の規定による学校の評価に関する事項</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば市教育特区学校審議会を開催し、「つくば市教育特区」における認可校の教育内容、管理状況、経営状況の把握及び指導を行った。</p> <p>(2) 平成24年10月5日付け内閣府通知により、面接指導等はつくば市教育特区区域内で行うこと及び過度な規制強化につながらないよう対応策を検討することの必要性がでたため、昨年度に引き続き審議会を開催し、審議した。</p>														
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">教育特区学 校審議会</td> <td>諮問案件</td> <td>1 件</td> <td>2 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>会議の開催回数</td> <td>2 回</td> <td>3 回</td> <td>2 回</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">平成24年度は、臨時的に第3回審議会開催</p>			平成25年度	平成24年度	平成23年度	教育特区学 校審議会	諮問案件	1 件	2 件	1 件	会議の開催回数	2 回	3 回	2 回
		平成25年度	平成24年度	平成23年度											
教育特区学 校審議会	諮問案件	1 件	2 件	1 件											
	会議の開催回数	2 回	3 回	2 回											

事業名：（仮称）自治基本条例に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	21	本年	634				634		239	37.7
				前年	1,524	1,767			3,291		2,789	84.7
				比較	890	1,767			2,657		2,550	-
【参考】前々年度					2,596	767			3,363	1,767	548	68.8

目的	概要及び成果
<p>地方分権への対応・自律した自治体運営の確立のため 条例としての必要性、目的、効果、実効性などの観点から、条例の基本的なあり方を検討する委員会を設置し、まちづくりの基本理念・より処の策定に向けて方向性を導き出すため</p>	<p>1 自治基本条例の取り組みに対する認知度向上を図るため、「筑波研究学園都市50周年記念事業・つくばフェスティバル2013」(実施日:平成25年5月12日(日))に出展し、自治基本条例のPRを行った。また、自治基本条例の認知度や地域との関わりについてのアンケート調査を実施した。</p> <p>【成果】 「つくばフェスティバル」におけるアンケート調査は、96名から回答を得た。つくば市における自治基本条例の検討が行われていることに対する認知度は、「このアンケートまで知らなかった」が70%を占めており、「以前から知っていた」が前年比約16ポイント増の24%となった。「以前から知っていた」と回答した方へ、「自治基本条例」を何で知ったかについて聞いたところ、約80%が「広報つくば」と回答し、次いで、「市ホームページ」「新聞や地域情報紙で」と続く。このことは、広報紙・市ホームページを活用し丁寧に広報活動を続けている成果であると考えられる。 また、日頃どのような地域活動や市民活動に関わっているか聞いたところ、平成24年度と比較してほぼ同様で、回答者の半数以上が、日頃から何らかの地域活動に参加していることが分かった。</p> <p>2 条例としての目的、効果、実効性などの観点から、条例の基本的なあり方を検討するため、法律の専門家や公募市民による「つくば市自治基本条例(仮称)のあり方検討委員会」を設置し、第1回目の会議を開催した(開催日:平成26年3月27日(木))。</p> <p>【成果】 第1回あり方検討委員会の会議(委員13名全員出席・傍聴者3名)を開催し、これまでの取り組み経緯及び他自治体の事例等を報告し、法体系や策定した自治体の効果などについて議論を行った。</p>

事業名： 土地開発公社に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
02	01	01	22	本年	176				176		126	71.6						
				前年	180				180		140	77.8						
				比較	4				4		14	-						
【参考】前々年度					200				200		139	69.5						
目的		つくば市土地開発公社の健全な運営を確保するため																
概要及び成果		1 つくば市土地開発公社に対し、運営費補助金(事務従事者の労災保険料及び法人市・県民税分)の交付を実施した。 なお、事務従事者は、財政課職員が兼任。 【成果】 つくば市土地開発公社補助金 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>125,934円</td> <td>140,111円</td> <td>138,904円</td> </tr> </tbody> </table>											平成25年度	平成24年度	平成23年度	125,934円	140,111円	138,904円
平成25年度	平成24年度	平成23年度																
125,934円	140,111円	138,904円																

事業名： 特別職報酬等審議会運営に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	11	本年	50				50			
				前年	100				100			
				比較	50				50			-
【参考】前々年度					100				100			
目的		議員報酬及び政務活動費の額並びに市長及び副市長の給料の額について審議し、適正な額を維持するため										
概要及び成果		1 特別職報酬等審議会の開催  【成果】 議員報酬及び政務活動費の額並びに市長及び副市長の給料の額について改定を行わなかったため審議会を開催しなかった。										

事業名： 給与事務に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	12	本年	179				179		171	95.5
				前年	162				162		102	63.0
				比較	17				17		69	-
【参考】前々年度					169				169		143	84.6

目的	職員の生活基盤を支える給与等の支給や各種保険等控除事務を円滑に進めることで、就労意欲の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 例月給与、期末・勤勉手当、児童手当の支給及び社会保険料等各種控除事務</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成25年度支給対象職員数:1,773人</p> <p>(2) 児童手当支給職員数:435人</p> <p>(3) 平成24年度人事院の給与勧告に伴う給与改定実施内容(平成25年4月1日からの適用分)</p> <p>* 現給補償額からその半額(その額が20,000円を超える場合は、20,000円)を減額 対象者:236人</p> <p>「現給補償額」:平成18年3月31日に受けていた給料月額と、減額後(平成18年4月1日)の給料月額との差額</p> <p>* 若年層職員の号給の調整</p> <p>* 給与減額支給措置の実施(平成25年7月～26年3月)</p> <p>人事院勧告の内容調整や給与制度の理解増進を図ることで、例月給与、期末・勤勉手当、児童手当支給及び社会保険料等各種控除事務を円滑に進めた。</p>

事業名： 職員研修に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	13	本年	12,618		1,369		11,249		10,307	91.6
				前年	12,141		1,052		11,089		10,410	93.9
				比較	477		317		160		103	-
【参考】前々年度					11,464				11,464		9,780	85.3

目的	職員に対し、市民全体の奉仕者としてふさわしい人格、教養を培わせるとともに、市行政の担当者として業務の遂行上必要な知識及び技能を修得し、もって時代に即応する公務員たる資質を備えさせるため																								
概要及び成果	<p>1 基本研修</p> <p>11課程 指定人数 349人</p> <p>各職層ごとに共通した知識及び技能の習得</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>320人</td> <td>310人</td> <td>365人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>91.7%</td> <td>92.8%</td> <td>96.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>各職層に応じた知識を習得させるとともに、政策形成能力の向上に努めた。また、管理職層における組織管理能力、指導職層における組織管理の補佐業務及び調整能力を養うことに効果があった。</p> <p>2 特別研修</p> <p>7課程 指定人数 564人</p> <p>管理職特別(人事評価者訓練)研修、行政課題先進事例研究研修、行政対象暴力等対応研修、接遇リーダー養成研修、文書実務研修、法務研修、ユニバーサルデザイン研修</p> <p>【成果】</p> <p>修了人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>539人</td> <td>719人</td> <td>1,130人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>95.6%</td> <td>94.4%</td> <td>94.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>業務遂行に必要な実務能力(法務・文書)の向上や、高度な政策形成能力の養成につながった。</p> <p style="text-align: right;">次項へ続く</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	修了人数	320人	310人	365人	修了率	91.7%	92.8%	96.8%		平成25年度	平成24年度	平成23年度	修了人数	539人	719人	1,130人	修了率	95.6%	94.4%	94.7%
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																						
修了人数	320人	310人	365人																						
修了率	91.7%	92.8%	96.8%																						
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																						
修了人数	539人	719人	1,130人																						
修了率	95.6%	94.4%	94.7%																						



## 3 専門研修

6課程 指定人数 444人

文書管理主任研修, 行政手続条例研修, 情報主管・情報調整主管研修, 情報責任者研修, 市民協働まちづくり研修, 女性職員研修

## 【成果】

修了人数

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
修了人数	381人	575人	
修了率	85.8%	93.0%	

スペシャリストの養成, 管理監督者の資質の向上につながった。

## 4 派遣研修

## (1) 国等への派遣(長期)研修

7課程 指定人数 9人

内閣府, 文部科学省, 経済産業省, 国土交通省, (財)地方自治研究機構, 荒川区職員ビジネスカレッジ, 自治大大学校

## (2) 外部セミナー等派遣(短期)研修

43課程 指定人数 69人

茨城県自治研修所, (公財)市町村職員中央研修所, (公財)全国市町村国際文化研究所, (一財)公務人材開発協会, (一財)行政管理研究センター, (一財)資産評価システム研究センター, (一財)MIA協議会, (一財)計量計画研究所, (公財)あしたの日本を創る協会, (一社)日本経営協会, (一社)全日本土地画整理協会, (一社)茨城県病院協会, (公社)茨城県栄養協会, (公社)日本てんかん協会, (公社)発達協会, みずほ総合研究所(株), (株)地域科学研究会, ピラミッド教育コンサルタントジャパン(株), 日刊工業新聞社, 森林業労災防止協会茨城県支部, NPO法人言語発達障害研究所, 荒川区職員ビジネスカレッジ

## 【成果】

修了人数

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
修了人数	78人	80人	72人
修了率	100%	100%	100%

高度な専門知識の習得に効果があり, また, 他自治体・関係機関との情報交換ができた。

## 5 通信教育研修

9課程 指定人数 13人

2013年度試験対応・税理士本格受験(所得税法), 知的財産管理技能士3・2級受験対策セミナー, FP技能士3級コース, ビジネス実務法務検定試験3級, 新版スタート英会話(すぐに役立つ社会人の英会話), 企業会計入門コース, コーチング入門, 1からはじめる! 税金・年金・マネープラン, ロジカルライティング&amp;スピーキング

## 【成果】

修了人数

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
修了人数	13人	22人	14人
修了率	100%	100%	100%

自己啓発の促進・支援により, 職員の意識高揚が図られた。

事業名： 職員福利厚生に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	14	本年	18,482				18,482		17,298	93.6
				前年	19,094				19,094		17,913	93.8
				比較	612				612		615	-
【参考】前々年度					20,159		1,718		18,441		16,982	92.1
目的		職員が安心して公務に専念できるよう、地方公務員法第42条に定められた職員の保健、元気回復、その他の厚生事業に関する事業等計画し、実施するため										
概要及び成果		<p>1 茨城県市町村職員共済組合、茨城県市町村総合事務組合に関する事務及び職員健康診断等の各種事業を実施、職員を側面からバックアップし公務の効率化を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 共済組合に関する事業： 年金の請求・保険給付・組合員証の更新等の事務を実施した。</p> <p>(2) 総合事務組合に関する事業： 職員の届出・退職手当金請求事務を65名分実施した。</p> <p>(3) 公務災害： 公務遂行中に発生した災害11件の補償請求事務を行った。</p> <p>(4) 作業服支給： 夏服99着、冬服77着、防寒服58着を支給した。</p> <p>(5) 健康診断等： 健康診断638人、人間ドック受診1,097人、健康教室123名参加した。</p> <p>・職員及び家族の生活の安定と福祉の向上、体育事業、健康診断により健康の保持増進を図り、職務の効率的運営を図った。</p>										

事業名： 人事管理に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																												
02	01	02	15	本年	5,913		691		6,604		5,611	85.0																																												
				前年	5,103				5,103		4,285	84.0																																												
				比較	810		691		1,501		1,326	-																																												
【参考】前々年度					6,762				6,762		5,377	79.5																																												
目的		職員の任用、分限及び懲戒、人事評価その他公務能率の向上のための施策を実施し、適切な人事管理を行うため																																																						
概要及び成果		<p>1 職員の採用試験の実施</p> <p>【成果】</p> <p>一次試験 平成25年9月22日(日) 場所:筑波学院大学</p> <p>二次試験 平成25年10月28日(月), 29日(火), 30日(水), 31日(木), 11月1日(金) 場所:本庁舎</p> <p>最終試験 平成25年12月12日(木), 13日(金), 16日(月), 18日(水), 19日(木) 場所:本庁舎</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>受験者数</th> <th>事務職 (身障含)</th> <th>建築職</th> <th>土木職</th> <th>社会福 祉士</th> <th>保育士</th> <th>保健師</th> <th>管理栄 養士</th> <th>臨床心 理士</th> <th>幼稚園 教諭</th> <th>消防士</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一次試験</td> <td>386人</td> <td>7人</td> <td>3人</td> <td>19人</td> <td>37人</td> <td>8人</td> <td>34人</td> <td>10人</td> <td>20人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>二次試験</td> <td>121人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> <td>9人</td> <td>21人</td> <td>6人</td> <td>15人</td> <td>6人</td> <td>12人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>最終試験</td> <td>45人</td> <td>3人</td> <td>1人</td> <td>5人</td> <td>13人</td> <td>4人</td> <td>8人</td> <td>4人</td> <td>8人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table> <p>退職者補充及び専門職の確保のため、前年度より6人多い52人を募集したところ、一次試験受験者は542人で、前年度より11人減少した。平成26年4月1日採用職員数は57名となった。</p> <p>平成25年度においては、社会人等経験者及び身体障害者を対象とした中途採用試験を本庁にて実施した。6月30日に一次試験を実施し、369人が受験、8月7日及び8日に最終試験を実施し、27人が受験した。平成26年10月1日採用職員は6人となった。</p> <p>2 人事異動の実施</p> <p>【成果】</p> <p>人事異動については、前年度より3人少ない389人の異動(消防本部及び再任用職員を除く。)を行い、市民サービスの向上を目指した適材適所の人事配置に努めた。</p> <p style="text-align: right;">次項へ続く</p>											受験者数	事務職 (身障含)	建築職	土木職	社会福 祉士	保育士	保健師	管理栄 養士	臨床心 理士	幼稚園 教諭	消防士	一次試験	386人	7人	3人	19人	37人	8人	34人	10人	20人	18人	二次試験	121人	5人	2人	9人	21人	6人	15人	6人	12人	9人	最終試験	45人	3人	1人	5人	13人	4人	8人	4人	8人	5人
受験者数	事務職 (身障含)	建築職	土木職	社会福 祉士	保育士	保健師	管理栄 養士	臨床心 理士	幼稚園 教諭	消防士																																														
一次試験	386人	7人	3人	19人	37人	8人	34人	10人	20人	18人																																														
二次試験	121人	5人	2人	9人	21人	6人	15人	6人	12人	9人																																														
最終試験	45人	3人	1人	5人	13人	4人	8人	4人	8人	5人																																														

概要及び成果	3 職員の分限処分及び懲戒処分 【成果】																							
	(1) 分限処分を受けた職員数																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>処分の種類</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>休職</td> <td>12人</td> <td>12人</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table>	処分の種類	平成25年度	平成24年度	平成23年度	休職	12人	12人	17人															
	処分の種類	平成25年度	平成24年度	平成23年度																				
	休職	12人	12人	17人																				
(2) 懲戒処分を受けた職員数																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>処分の種類</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>免職</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>停職</td> <td></td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>減給</td> <td></td> <td></td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>戒告</td> <td>1人</td> <td></td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table>	処分の種類	平成25年度	平成24年度	平成23年度	免職				停職		1人	1人	減給			3人	戒告	1人		3人				
処分の種類	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
免職																								
停職		1人	1人																					
減給			3人																					
戒告	1人		3人																					
4 人事評価の実施 【成果】																								
<p>平成25年度人事評価の結果は次のとおり。この結果に基づき、平成26年4月1日の昇給に反映させた。今後、6月及び12月の勤勉手当成績率に反映させる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成績区分</th> <th>特に優秀</th> <th>優秀</th> <th>良好</th> <th>劣る</th> <th>特に劣る</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課長級以上の職員</td> <td></td> <td>35人(24%)</td> <td>110人(75.3%)</td> <td>1人(0.7%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>課長補佐以下の職員</td> <td></td> <td>244人(15.6%)</td> <td>1,281人(81.8%)</td> <td>40人(2.5%)</td> <td>1人(0.1%)</td> </tr> <tr> <td>再任用職員</td> <td></td> <td>1人(7.1%)</td> <td>13人(92.9%)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成績区分	特に優秀	優秀	良好	劣る	特に劣る	課長級以上の職員		35人(24%)	110人(75.3%)	1人(0.7%)		課長補佐以下の職員		244人(15.6%)	1,281人(81.8%)	40人(2.5%)	1人(0.1%)	再任用職員		1人(7.1%)	13人(92.9%)		
成績区分	特に優秀	優秀	良好	劣る	特に劣る																			
課長級以上の職員		35人(24%)	110人(75.3%)	1人(0.7%)																				
課長補佐以下の職員		244人(15.6%)	1,281人(81.8%)	40人(2.5%)	1人(0.1%)																			
再任用職員		1人(7.1%)	13人(92.9%)																					
5 人事交流の実施 【成果】																								
<p>職員の資質向上及び意識改革並びに組織の活性化を図るため、国や県等との人事交流を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>派遣職員数</th> <th>受入職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文部科学省、経済産業省、国土交通省等(割愛職員含)</td> <td>5人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>茨城租税債権管理機構、茨城県</td> <td>1人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>つくば文化振興財団その他の公益的法人等</td> <td>4人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>インテル、都市再生機構、つくば研究支援センター等</td> <td>7人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>		派遣職員数	受入職員数	文部科学省、経済産業省、国土交通省等(割愛職員含)	5人	2人	茨城租税債権管理機構、茨城県	1人	3人	つくば文化振興財団その他の公益的法人等	4人		インテル、都市再生機構、つくば研究支援センター等	7人	1人									
	派遣職員数	受入職員数																						
文部科学省、経済産業省、国土交通省等(割愛職員含)	5人	2人																						
茨城租税債権管理機構、茨城県	1人	3人																						
つくば文化振興財団その他の公益的法人等	4人																							
インテル、都市再生機構、つくば研究支援センター等	7人	1人																						

事業名： 臨時職員に要する経費

総務部 人事課

款	項目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	16	本年	204,211		12,454	216,665		213,565	98.6
			前年	203,588		7,326	210,914		204,745	97.1	
			比較	623		5,128	5,751		8,820	-	
【参考】前々年度				182,938		4,020		178,918		174,080	97.3

目的	職員の補助・補充として雇用している臨時職員等の適切な管理を図るため
概要及び成果	<p>1 臨時職員等が安心して公務に専念し、公務能率の向上が図れるよう各種保険の加入や健康診断等を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 臨時職員の社会保険資格取得・喪失届出360件、雇用保険資格取得・喪失届出560件を行った。</p> <p>(2) 労災保険・非常勤公務災害補償制度に加入し、公務中に発生した災害14件の補償手続き事務を行った。</p> <p>(3) 臨時職員410人の健康診断の実施、生活習慣病予防健診へ97人申込みを行った。</p> <p>2 年度中途に長期療養及び育児休業に入った職員の欠員補充に対処するため、臨時職員の雇用に係る予算を一元的に管理し、必要に応じて各課に予算を令達した。</p> <p>【成果】</p> <p>臨時職員賃金として、28課に36,878,795円を令達し、各課事務の効率化を図った。</p>

事業名： 秘書業務に要する経費

市長公室 秘書課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	03	11	本年	12,582				12,582		9,032	71.8
				前年	13,458				13,458		8,871	65.9
				比較	876				876		161	-
【参考】前々年度					14,122				14,122		10,439	73.9

目的	市長統括のもと、関係各部局課相互の連携を図り、一体的に行政機能を発揮するため。また、市民生活と文化の向上等に特に功績のあった方を讃え、市民の福祉の増進と市政の発展に資するため											
概要及び成果	1 市長・副市長の秘書業務 【成果】 関係各部局課との円滑な調整に基づく市政運営を行った。											
	2 交際に関すること 【成果】 市長等が、市政の円滑な運営を図るために行う、関係する個人又は団体との交際に係る支出を行った。 平成25年度実績 46件 504,900円 平成24年度実績 35件 480,000円											
	3 市長会に関すること 【成果】 茨城県市長会 会議出席 3日 全国市長会 会議出席 6日 役職:理事											
	4 叙勲・一般表彰等に関すること 【成果】											
						平成25年度	平成24年度	平成23年度				
				死亡叙勲		2件	1件	1件				
				高齢者叙勲		1件	1件	4件				
				春の叙勲		0件	1件	0件				
				秋の叙勲		1件	0件	0件				
				叙位叙勲		0件	0件	0件				
				叙位		1件	0件	1件				
				つくば市長賞		14件	12件	14件				

事業名： 広報広聴活動に要する経費

市長公室 広報課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	04	11	本年	47,678		1,400	1,700	44,578		40,800	91.5
				前年	49,833		1,640		51,473		46,407	90.2
				比較	2,155		3,040	1,700	6,895		5,607	-
【参考】前々年度					45,312		2,500		42,812		37,986	88.7

目的	<p>各種広報媒体を活用した広報活動を通じ、行政情報を迅速かつ正確に提供するため また、地域の課題や要望等を的確に把握し、市政に反映するとともに、市民参加がより一層進展するよう働きかけるため</p>
概要及び成果	<p>1 広報事業 【成果】 印刷物や放送メディアを活用し、市政情報を的確に提供した。</p> <p>(1) 「広報つくば」の発行 発行部数：100,000部、配布部数：約95,063～95,724部、その他公的施設等に設置。毎月1回発行「広報つくば」の点訳及び録音版を作成し、視覚障害者に配布した。</p> <p>(2) 「つくば市民べんり帳」の発行 発行部数：110,000部 全戸配布及び公的施設等に設置。電子書籍化しパソコン等で閲覧可能A4判、行政情報の他に、市民生活に密着した生活情報や地域情報を掲載し、利便性の高い情報誌を作成(民間事業者と協働で事業実施)。</p> <p>(3) 「マイシティつくば」の発行 発行部数：20,000部(増刷) 市内転入者・訪問者などに配布。 A4サイズ(A1ハ折り)で、表面に行政情報、裏面に市の施設案内を掲載し、つくば市を分かりやすく紹介するガイドとして作成。</p> <p>(4) ケーブルテレビ広報番組「つくば市広報タイム」放送 放送回数：1回15分で、1日5回放送(毎日)。</p> <p>(5) FMラジオ広報番組「つくば市広報ステーション」放送 放送回数：1回15分で、1日1回放送(月～金)。番組収録は週1回で、内容により職員や観光大使などの参加により作成。</p> <p>(6) 情報提供スペース(庁舎1階、イーアスつくば)への刊行物設置の管理運営 行政各課からのチラシやポスターの設置。市内研究機関のチラシなども設置し、いつでも、市内の情報が入手できるようにするため、関係各機関に呼び掛けた。</p> <p>(7) 記者会との連絡調整 定例記者会見、臨時記者会見、記者発表の実施、庁内各部署から市政情報のプレスリリース、記者会などマスコミに情報提供を行った。プレスリリース回数：283回 また、円滑な情報提供を行うため、マスコミと市幹部との意見交換会を2回実施した。</p> <p>(8) ホームページ管理運営業務 ホームページの作成・承認の手順や留意点に関する説明会を、6/13,19,21の3日間、午前・午後の計6回、作成者116人、承認者82人に対し開催した。また、7月にトップページの軽微な変更作業を、業務委託にて実施した。 「つくば市ホームページ」及び付属サイトである「イベントカレンダー」において、通年に渡るアクセスログ分析を業務委託にて実施した。また、ホームページの管理者として、ページの2次承認作業を毎日実施し、現在約2,500ページが公開中である。</p> <p style="text-align: right;">次項へ続く</p>

## (9) 広報活動に関するアンケート

広報活動に関するアンケートを実施し、広報活動に関する市民の満足度や、市民の情報入手方法などを把握した。

調査期間：8/8～8/30

調査対象：住民基本台帳に記載されている20歳以上の男女1,246人を無作為抽出

調査方法：郵送配布・回収

発送数：1,246通

回収数：371通

回収率：29.8%

## 2 地域の課題や要望等の把握

## 【成果】

要望等に対する回答書を通じて、市民満足度及び市政の向上を図った。

## (1) 市民の声支援システムの運用

要望等件数は、456件で、内訳は一般要望65件、市長へのたより71件、市長へのメール311件、相談カード9件で、道路等公共インフラに関する要望等が多かった。

	一般要望	市長へのたより	市長へのメール	相談カード	合計
平成25年度	65件	71件	311件	9件	456件
平成24年度	57件	158件	321件	3件	539件
平成23年度	60件	163件	1,583件	10件	1,816件

## (2) 市政地区別懇談会の開催

中学校区を単位に7回実施(延べ参加者数：298人)

チラシ、ポスターを作成し、開催周知に努めた。

市長が市政の現状を説明し、参加者が市政に対する提言や地域の課題等について懇談し、市政運営の参考とした。

	開催回数	延べ参加者数	平均参加者数
平成25年度	7回	298人	約42人
平成24年度	6回	149人	約24人
平成23年度	10回	331人	約33人

## (3) 市政モニター制度の実施

モニター：10人(公募、地域・各種団体を代表する方)

以下の3つの事業について提案や意見をいただき、市政運営の参考とした。

- ・シティプロモーション推進事業(つくばファンクラブ)
- ・自転車のまちづくり推進事業
- ・地産地消推進事業(農産物フェア、つくばプチマルシェ)

なお、いただいた意見や提案については、市の今後の取組方針とともに市ホームページに掲載した。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	04	12	本年	4,075			1,700	5,775		5,310	91.9	
				前年									
				比較	4,075			1,700	5,775		5,310	-	
【参考】前々年度													

目的	<p>つくばの魅力やブランド力をさらに高めるとともに、つくばへの関心や興味を高め一層郷土に対する市民の愛着を醸成することにより「住んでみたい、住み続けてみたいまち」としての評価を向上させ、交流人口・定住人口の促進につなげるため</p>
概要及び成果	<p>1 プロモーション推進事業 【概要】 シティープロモーション推進方針の策定及び進捗管理を行うため、つくば市シティプロモーション推進本部を設置し、プロモーションの推進戦略の検討・策定を行い、つくば市のプロモーション戦略の中心を「市のブランド化」として、ブランドスローガン「つくば、ホンモノ！」を決定した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 職員のプロモーションの意識啓発(ブラッシュアッププロモーション) 職員一人一人が自ら考え、つくば市の魅力の積極的な情報発信を推進していく環境づくりを行った。 プロモーションの専門家を招いた庁内セミナーの実施 ・参加者61名 プロモーションの知識や取組に関する庁内のメールマガジンの配信 ・9月より毎週1回配信(全28回) 各課等での記者會へのプレスリリースの書き方のアドバイスを実施 ・掲載率51.8%を達成(プレスリリースしたもののうち、記事に取り上げられた件数)</p> <p>(2) つくば市の愛着を高めるための新たな施策の展開(クリエイティブプロモーション) つくば市で初の映画祭「つくばショートムービーフェスティバル」の開催(11月) ・100人以上の参加者があった。アンケート調査では71%以上の方が「また参加したい」と回答。 イメージキャラクターフックン船長のお披露目会イベントプロデュース(2月) ・新聞8紙に掲載(朝日新聞, 読売新聞, 東京新聞ほか) ・時事ニュースアクセスランキングがイベント同日夕方に全国1位を獲得 つくば市, 筑波大学, 筑波技術大学, 筑波学院大学との協働によるプロモーションの実施 ・「つくば、ホンモノ！」訴求のため、つくばの魅力を表した31種40枚の横断幕の作成 ・庁内名刺新デザインの作成</p> <p>(3) つくば市の認知度向上のための情報発信(アクティブプロモーション) ツイッターやフェイスブックを活用した直接的な情報発信, 新聞やテレビなどメディアへの情報提供を通じた間接的な情報発信への働きかけを行った。 直接的な発信 まつりつくばPR動画作成 映画「天心」の松村監督によるつくば市のイメージ動画作成 SNSを活用した情報発信 ・フェイスブックページ「つくばファンクラブ」では全庁的に28人の特派員を設けて投稿(年間240件) ・公式ツイッター(@tsukubais)でつくば市公式HPと連動した投稿(1,531件)</p> <p>間接的な発信 記者會への情報提供件数218件 新聞掲載実績案件数113案件 プロモーションニュースの配信6回(10月より月1回)</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	11	本年	1,434				1,434		1,161	81.0
				前年	698		200	150	1,048		982	93.7
				比較	736		200	150	386		179	-
【参考】前々年度					966				966		659	68.2

目的	つくば市総合計画に定める「健康で健全なまち・つくばの創造」の実現を目指し、適正な財政措置を講ずるため																																																					
概要及び成果	<p>1 各会計(一般会計及び6特別会計)について予算編成を行う。</p> <p>(1) 現年度予算について、制度変更や財政状況の変化に対応するため、補正予算の編成を行う。</p> <p>(2) 次年度の年間総合予算としての当初予算の編成を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成25年度予算について、限りある財源の効果的で効率的な活用を図りながら、補正予算を編成した。</p> <p style="text-align: center;">補正予算実施回数</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>会計区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般会計</td> <td>6回</td> <td>10回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>国民健康保険特別会計</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>下水道事業特別会計</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>公平委員会特別会計</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>介護保険事業特別会計</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>作岡財産区特別会計</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 実施計画等との整合性を図りながら、全会計の平成26年度当初予算を編成した。</p> <p style="text-align: center;">当初予算編成スケジュール</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>区分</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月下旬</td> <td>予算編成通知</td> <td>予算編成方針、各種様式等を各課等に通知する</td> </tr> <tr> <td>～11月末</td> <td>各部局予算調整</td> <td>各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出</td> </tr> <tr> <td>12月末</td> <td>財務部ヒアリング</td> <td>各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整</td> </tr> <tr> <td>1月中旬</td> <td>市長・副市長説明</td> <td>財務部調整後の予算案を説明</td> </tr> <tr> <td>2月中旬</td> <td>予算案概要公表</td> <td>予算案を議案として提出、内示会で記者発表</td> </tr> <tr> <td>3月末</td> <td>予算成立</td> <td>3月定例議会において可決</td> </tr> </tbody> </table>	会計区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	一般会計	6回	10回	5回	国民健康保険特別会計	3回	3回	3回	下水道事業特別会計	4回	4回	4回	後期高齢者医療特別会計	2回	2回	2回	公平委員会特別会計	1回	1回	1回	介護保険事業特別会計	3回	3回	3回	作岡財産区特別会計	-	-	-	時期	区分	概要	10月下旬	予算編成通知	予算編成方針、各種様式等を各課等に通知する	～11月末	各部局予算調整	各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出	12月末	財務部ヒアリング	各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整	1月中旬	市長・副市長説明	財務部調整後の予算案を説明	2月中旬	予算案概要公表	予算案を議案として提出、内示会で記者発表	3月末	予算成立	3月定例議会において可決
	会計区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																		
	一般会計	6回	10回	5回																																																		
	国民健康保険特別会計	3回	3回	3回																																																		
下水道事業特別会計	4回	4回	4回																																																			
後期高齢者医療特別会計	2回	2回	2回																																																			
公平委員会特別会計	1回	1回	1回																																																			
介護保険事業特別会計	3回	3回	3回																																																			
作岡財産区特別会計	-	-	-																																																			
時期	区分	概要																																																				
10月下旬	予算編成通知	予算編成方針、各種様式等を各課等に通知する																																																				
～11月末	各部局予算調整	各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出																																																				
12月末	財務部ヒアリング	各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整																																																				
1月中旬	市長・副市長説明	財務部調整後の予算案を説明																																																				
2月中旬	予算案概要公表	予算案を議案として提出、内示会で記者発表																																																				
3月末	予算成立	3月定例議会において可決																																																				
	<p>2 予算の推移や予算概要について、市民への情報提供を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>市ホームページを活用して、当初予算書、予算の経年変化に関する資料等を公開し、市民への情報提供に努めた。また、庁内情報システムに予算書データを掲示することで、予算書印刷部数を節減した。</p>																																																					
	<p>3 つくば市補助金等評価委員会において、個々の補助金の公益性等についての議論を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>議論の結果、「平成25年度つくば市補助金等に関する提言」を委員会から市長に提出し、市ホームページでも公表した。</p> <p>(平成25年度委員会開催回数 全10回)</p>																																																					



事業名： 決算事務に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	12	本年	1,150				1,150		909	79.0
				前年	619			150	469		381	81.2
				比較	531			150	681		528	-
【参考】前々年度					656				656		342	52.1

目的	概要及び成果
<p>地方自治法第233条第3項及び5項の規定により、決算の概要とその資料及び主要な施策の成果を説明する資料を作成し、事業の成果、効果を明らかにすることで、議会及び市民への説明責任を果たすため</p>	<p>1 地方自治法第233条第5項の規定により「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」を調製する。会計管理者の調製する決算書と合わせて、監査委員の決算審査に付し、議会での決算認定に係る一連の事務を行う。</p> <p>【成果】 平成24年度の全事業の実績について、「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」として取りまとめ、平成24年度歳入歳出決算認定の付属資料として9月議会に提出し、認定を受けた。また、市民への情報開示として、「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」をPDF化し、市ホームページに掲載した。</p> <p>2 地方財政状況調査や財政健全化比率の算定を行い、財政状況に関する資料を作成する。</p> <p>【成果】 県及び国に地方財政状況調査表や健全化判断比率算定資料を作成・提出することにより、指標や各数値を前年度と比較分析すると共に、国で作成した資料を基に他団体と比較分析することで財政運営の健全化に努めた。また、それらの資料概要を公表することで財政運営の透明性と市民による市政への理解の充実に努めた。</p> <p>3 新公会計制度による連結財務諸表を作成し、市民に公表する。</p> <p>【成果】 連結財務諸表を作成し、市ホームページにより公表することで、既存の決算資料では把握されていない市全体の財政状況が整理できた。</p> <p>4 市の財政事情を家計に例えた台所事情を作成し、市民に公表する。</p> <p>【成果】 市の財政事情の実態を家計に例え、簡単にわかりやすく説明した台所事情を作成し、市ホームページに公表することで、市の財政事情を市民に理解してもらうことに努めた。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	13	本年	188				188		179	95.2
				前年	187				187		161	86.1
				比較	1				1		18	-
【参考】前々年度					302				302		192	63.6

目的	地方交付税,基金及び各種交付金など歳入の確保と資金調整に関連する事務処理を通して,財源の計画的な確保を図るため																			
概要及び成果	<p>1 市債の同意申請,借入,償還事務の執行 【成果】</p> <p style="text-align: center;">市債(一般会計債)の借入額 <span style="float: right;">(前年度繰越分を含む)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>政府資金,銀行等からの借入額(同意要)</td> <td>4,101,416千円</td> <td>2,684,478千円</td> <td>3,291,666千円</td> </tr> <tr> <td>茨城県からの借入額(同意不要)</td> <td>32,909千円</td> <td>47,834千円</td> <td>77,854千円</td> </tr> <tr> <td>借入額合計</td> <td>4,134,325千円</td> <td>2,732,312千円</td> <td>3,369,520千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 政府資金,銀行等からの借入額は,前年度比1,416,938千円の増となった。主な要因は,国の緊急経済対策に伴い,平成24年度3月補正予算債を繰り越して借り入れたことによる増(478,000千円),「小・中学校等の耐震補強工事」を繰り越して借り入れたことによる増(745,200千円)及び新消防庁舎建設事業の借入による増(549,400千円)などが要因である。</p> <p>(2) 茨城県からの借入額は,前年度比14,925千円の減となった。つくばエクスプレス関連土地区画整理基本事業債の減額( 7,225千円),災害援護資金貸付事業債の減額( 7,700千円)による。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	政府資金,銀行等からの借入額(同意要)	4,101,416千円	2,684,478千円	3,291,666千円	茨城県からの借入額(同意不要)	32,909千円	47,834千円	77,854千円	借入額合計	4,134,325千円	2,732,312千円	3,369,520千円			
		平成25年度	平成24年度	平成23年度																
	政府資金,銀行等からの借入額(同意要)	4,101,416千円	2,684,478千円	3,291,666千円																
	茨城県からの借入額(同意不要)	32,909千円	47,834千円	77,854千円																
	借入額合計	4,134,325千円	2,732,312千円	3,369,520千円																
<p>2 地方交付税(普通交付税,特別交付税),地方譲与税,交付金の管理 【成果】</p> <p style="text-align: center;">地方交付税の交付額</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通交付税</td> <td>1,686,511千円</td> <td>1,669,162千円</td> <td>1,908,975千円</td> </tr> <tr> <td>特別交付税</td> <td>331,647千円</td> <td>451,950千円</td> <td>480,518千円</td> </tr> <tr> <td>特別交付税(震災分)</td> <td>19,660千円</td> <td>38,738千円</td> <td>147,397千円</td> </tr> <tr> <td>震災復興特別交付税</td> <td>3,611千円</td> <td>471,897千円</td> <td>808,224千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	普通交付税	1,686,511千円	1,669,162千円	1,908,975千円	特別交付税	331,647千円	451,950千円	480,518千円	特別交付税(震災分)	19,660千円	38,738千円	147,397千円	震災復興特別交付税	3,611千円	471,897千円	808,224千円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
普通交付税	1,686,511千円	1,669,162千円	1,908,975千円																	
特別交付税	331,647千円	451,950千円	480,518千円																	
特別交付税(震災分)	19,660千円	38,738千円	147,397千円																	
震災復興特別交付税	3,611千円	471,897千円	808,224千円																	
<p>3 基金の総合調整 【成果】</p> <p>(1) 健全な財政運営の観点から政策的積立を実施した。 (財政調整基金)</p> <p>(2) 特定目的基金について,教育施設や公共事業等の財源として活用した。</p> <p>(3) 基金の適正管理に努めた。</p>																				
<p>4 債務負担行為の管理 【成果】 債務負担行為の内容について,担当部署に確認し,台帳を更新した。</p>																				

(会計課)  
会計事務局

事業名： 出納事務に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)															
02	01	06	11	本年	13,194				13,194		10,835	82.1															
				前年	13,444			390	13,834		11,517	83.3															
				比較	250			390	640		682	-															
【参考】前々年度					14,743				14,743		11,779	79.9															
目的		出納事務をととして、予算の適正な執行を図るため																									
概要及び成果		<p>1 会計事務の検査及び指導を行うとともに、現金の出納と保管、公金預金の適正な管理を行う。</p> <p>【成果】 収入については、速やかに収納するとともに、支出にあつては、厳正に審査し、適正で正確な支払処理を行った。</p> <p>歳入・歳出伝票件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入伝票(調定票は含まない)</td> <td>47,444件</td> <td>47,804件</td> <td>48,625件</td> <td>48,258件</td> </tr> <tr> <td>支出伝票(支出負担行為票は含まない)</td> <td>85,504件</td> <td>84,406件</td> <td>83,735件</td> <td>83,850件</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	歳入伝票(調定票は含まない)	47,444件	47,804件	48,625件	48,258件	支出伝票(支出負担行為票は含まない)	85,504件	84,406件	83,735件	83,850件
	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度																							
歳入伝票(調定票は含まない)	47,444件	47,804件	48,625件	48,258件																							
支出伝票(支出負担行為票は含まない)	85,504件	84,406件	83,735件	83,850件																							

(会計課)  
会計事務局

事業名： 決算事務に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	12	本年	454				454		270	59.5
				前年	465				465		267	57.4
				比較	11				11		3	-
【参考】前々年度					494				494		270	54.7
目的		歳入歳出予算の執行状況を正確に把握し、決算書を調製して行財政運営の資料とするため										
概要及び成果		<p>1 地方自治法第233条第1項に定めるところにより、決算書を調製し必要書類と併せて市長に提出する。</p> <p>【成果】 平成24年度の全歳入・歳出から決算を調製し、各課から必要となる資料を徴し、財産に関する調書及び基金運用状況報告書を作成し併せて市長に提出した。またホームページに掲載した。 平成24年度つくば市一般会計歳入歳出決算認定について9月定例議会に提出し、認定を受けた。 作成部数 260部 333頁</p>										

事業名：共同物品調達に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	13	本年	13,871				13,871		11,573	83.4
				前年	14,538			390	14,148		10,050	71.0
				比較	667			390	277		1,523	-
【参考】前々年度					16,568				16,568		10,203	61.6

目的	共同物品(コピー用紙,封筒等)について一括購入し,コスト削減に努めるため											
概要及び成果	1 共同物品の発注,保管及び頒布の一元化 【成果】 発注,保管及び頒布を一元的に行うことにより経費削減と事務の効率化を図ることができた。											
	購入枚数											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度						
		コピー用紙(A3,A4,B4,B5)	15,630,000枚	13,950,000枚	12,850,000枚	12,820,000枚						
		封筒(角0,角1,角2,角3)	447,000枚	372,000枚	337,000枚	456,750枚						
	購入金額											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度						
		コピー用紙(A3,A4,B4,B5)	8,319千円	8,092千円	7,790千円	8,345千円						
		封筒(角0,角1,角2,角3)	3,030千円	2,196千円	2,315千円	5,524千円						
	平成25年度については,封筒に研究学園都市50周年のロゴマークを印刷した。											

事業名： 庁舎維持管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	11	本年	316,223	85,151	7,084	2,079	410,537	3,510	404,922	99.5
				前年	589,884		113,193	893	477,584	85,151	388,991	99.3
				比較	273,661	85,151	120,277	1,186	67,047	81,641	15,931	-
【参考】前々年度					453,469	54,000	124,315	4,205	378,949		343,347	90.6

目的	各庁舎の保全と施設等の適正な維持管理を図り、庁舎内の秩序維持を保つため												
概要及び成果	1 各庁舎の建物及び設備等の修繕及び維持管理 空調設備保守点検業務、清掃業務、警備業務、冷暖房運転業務、消防設備点検業務、空気環境測定業務、エレベーター保守点検業務、受水槽高架水槽清掃業務他												
	【成果】 各庁舎の施設を保守、修繕することで効率的に利用できるように努めた。 平成24年度より各委託業務を複数年契約することで業務の安定化が図れた。 清掃・警備委託 2年間 総合案内・電話交換業務委託 3年間 設備運転・管理業務委託 3年間 大穂庁舎外施設維持管理委託 2年間												
	(1) 委託												
					平成25年度	平成24年度	平成23年度						
	清掃委託料				49,378 千円	49,339 千円	16,052 千円						
	警備委託料 <small>H24年度より清掃委託と併せて契約</small>						17,609 千円						
	電気保安業務委託料				1,309 千円	1,645 千円	1,820 千円						
	植栽維持管理委託料				7,526 千円	5,628 千円	6,349 千円						
	総合案内・電話交換業務委託料				19,908 千円	20,099 千円	19,392 千円						
	設備運転・管理業務委託料				30,765 千円	30,730 千円	21,673 千円						
	大穂庁舎外施設維持管理委託料				10,038 千円	10,038 千円	11,687 千円						
	合計				118,924 千円	117,479 千円	94,582 千円						
	(2) 庁舎及び旧庁舎の修繕												
					平成25年度	平成24年度	平成23年度						
	件数				110 件	74 件	91 件						
修繕料				15,604 千円	12,392 千円	14,273 千円							
(3) 筑波庁舎の解体工事													
設計委託料				3,510 千円	平成26年度へ全額繰越								

事業名： 市有土地建物の管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	12	本年	8,178		978	990	10,146		8,604	84.8
				前年	4,114	19,352		1,560	25,026	19,778	79.0	
				比較	4,064	19,352	978	570	14,880	11,174	-	
【参考】前々年度				4,850		19,352	4,526	28,728	19,352	9,049	98.9	

目的	公有財産(普通財産)を良好な状態に維持管理するとともに、経済的価値を十分に発揮できるよう運用するため																
概要及び成果	<p>1 公有財産管理委員会の開催 【成果】 開催数 平成25年度3回(案件4件),平成24年度3回(案件6件)</p>																
	<p>2 普通財産(土地)の管理(除草等)及び処分(払い下げ) 【成果】 (1) 市有土地の除草作業を行うことにより土地の荒廃を防止し、適切な市民生活環境の保全に努めた。 合計44か所 (2) 必要に応じて土地の貸付を行い有効活用を図ったり、売払い処分を行った。 売払い件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>筆数</th> <th>面積</th> <th>売買価格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>10 筆</td> <td>2,639.03 m<sup>2</sup></td> <td>7,429,541 円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>9 筆</td> <td>713.48 m<sup>2</sup></td> <td>3,671,986 円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>9 筆</td> <td>815.67 m<sup>2</sup></td> <td>1,453,070 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 旧上郷高等学校跡地の除草及び樹木剪定を行い、適切な維持管理に努めた。</p>		筆数	面積	売買価格	平成25年度	10 筆	2,639.03 m <sup>2</sup>	7,429,541 円	平成24年度	9 筆	713.48 m <sup>2</sup>	3,671,986 円	平成23年度	9 筆	815.67 m <sup>2</sup>	1,453,070 円
		筆数	面積	売買価格													
	平成25年度	10 筆	2,639.03 m <sup>2</sup>	7,429,541 円													
平成24年度	9 筆	713.48 m <sup>2</sup>	3,671,986 円														
平成23年度	9 筆	815.67 m <sup>2</sup>	1,453,070 円														
<p>3 普通財産(建物)の維持管理 【成果】 施設利用者に支障のないよう、適正に管理を行った。</p>																	
<p>4 土地境界立会 【成果】 隣接地権者の依頼があった場合、境界決めに立ち会って適切な市の財産管理を行った。</p>																	

事業名： 車両管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	13	本年	119,060		2,417	2,313	119,164		113,046	94.9
				前年	115,022		300		115,322		106,687	92.5
				比較	4,038		2,117	2,313	3,842		6,359	-
【参考】前々年度					101,208				101,208		98,279	97.1

目的

公用自動車の維持管理を適正かつ効率的に図るため

概要及び成果

1 車両管理

- (1) 公用自動車の修理及び車検整備並びに老朽化の車両の廃車
- (2) 公用自動車のリース及び購入
- (3) 公用自動車の任意保険への加入

【成果】

公用自動車の修理及び整備，リース車の導入により，事務事業が効率的かつスムーズに遂行できた。

(1) 公用自動車の修理及び車検整備

		平成25年度	平成24年度	平成23年度
公用車修理	件数	216 件	171 件	203 件
	費用	9,503 千円	9,814 千円	10,607 千円
公用車車検	件数	76 件	80 件	96 件
	費用	7,522 千円	6,438 千円	8,495 千円

(2) 公用自動車のリース及び購入

		平成25年度	平成24年度	平成23年度
公用車購入	件数	0 件	2 件	2 件
	費用	0 千円	3,170 千円	1,499 千円
公用車リース	件数	63 件	20 件	53 件
公用車廃車	件数	25 件	17 件	24 件

リース件数には再リース契約を含み，廃車件数にはリースアップを含む。

(3) 公用自動車の任意保険への加入

		平成25年度	平成24年度	平成23年度
公用車任意保険	件数	282 件	277 件	288 件
	費用	3,673 千円	4,700 千円	3,725 千円

平成23年度より上下水道部・地域消防課・消防総務課・警防課の車両についても管財課にて契約。

事業名： 事務機器管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	14	本年	15,168		1,695		16,863		16,537	98.1
				前年	15,735		2,169		17,904		16,008	89.4
				比較	567		474		1,041		529	-
【参考】前々年度					14,956			479	15,435		15,082	97.7

目的

事務機器を適正に管理することで，各部署の事務事業が効率的に遂行できるようにするため

概要及び成果

1 事務機器の管理：複合機(コピー・プリンタ兼用) 30台，印刷機 3台，シュレッダー 11台

【成果】

事務機器の適正配置及び管理によって，効率的な事務事業の遂行に寄与した。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	15	本年	9,888				9,888		9,321	94.3
				前年	5,191				5,191		4,712	90.8
				比較	4,697				4,697		4,609	-
【参考】前々年度					5,051				5,051		4,846	95.9

目的	入札参加資格登録に係る受付・審査，業者情報の登録・管理，入札・契約に関する各種委員会の運営等を適正に実施するとともに，電子入札の利用促進等により，公正かつ円滑な入札・契約事務の執行を図るため																		
概要及び成果	1 入札参加資格登録の申請受付，資格審査，情報の登録及び管理 【成果】 入札参加資格審査申請受付件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年9月(追加)</td> <td>26年2月(定期)</td> <td>24年9月(追加)</td> <td>25年2月(追加)</td> <td>23年9月(追加)</td> <td>24年2月(定期)</td> </tr> <tr> <td>81社(者)</td> <td>3,163社(者)</td> <td>150社(者)</td> <td>350社(者)</td> <td>63社(者)</td> <td>3,236社(者)</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年度		平成24年度		平成23年度		25年9月(追加)	26年2月(定期)	24年9月(追加)	25年2月(追加)	23年9月(追加)	24年2月(定期)	81社(者)	3,163社(者)	150社(者)	350社(者)	63社(者)	3,236社(者)
	平成25年度		平成24年度		平成23年度														
	25年9月(追加)	26年2月(定期)	24年9月(追加)	25年2月(追加)	23年9月(追加)	24年2月(定期)													
	81社(者)	3,163社(者)	150社(者)	350社(者)	63社(者)	3,236社(者)													
	2 入札審査委員会の開催 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12回(月1回)</td> <td>12回(月1回)</td> <td>12回(月1回)</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年度	平成24年度	平成23年度	12回(月1回)	12回(月1回)	12回(月1回)												
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																
12回(月1回)	12回(月1回)	12回(月1回)																	
3 入札の実施，契約の締結 【成果】 入札実施件数〔入札不調分を除く〕 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>724件</td> <td>195件</td> <td>73件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>110件</td> <td>616件</td> <td>733件</td> </tr> </tbody> </table>	方法	平成25年度	平成24年度	平成23年度	一般競争入札	724件	195件	73件	指名競争入札	110件	616件	733件							
方法	平成25年度	平成24年度	平成23年度																
一般競争入札	724件	195件	73件																
指名競争入札	110件	616件	733件																
4 入札監視委員会の開催〔平成23年度までは入札事務評価委員会〕 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年2回(25年7月・26年1月)</td> <td>年2回(24年8月・25年2月)</td> <td>年2回(23年7月・24年1月)</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年度	平成24年度	平成23年度	年2回(25年7月・26年1月)	年2回(24年8月・25年2月)	年2回(23年7月・24年1月)													
平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
年2回(25年7月・26年1月)	年2回(24年8月・25年2月)	年2回(23年7月・24年1月)																	
5 いばらき電子入札共同利用システムの運営委託 【成果】 電子入札実施件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>503件</td> <td>173件</td> <td>52件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>	方法	平成25年度	平成24年度	平成23年度	一般競争入札	503件	173件	52件	指名競争入札	0件	0件	0件							
方法	平成25年度	平成24年度	平成23年度																
一般競争入札	503件	173件	52件																
指名競争入札	0件	0件	0件																
6 業者管理システムの保守管理委託 【成果】 業者管理システムを活用して，入札・契約関係書類の作成事務，事業担当課による業者選定及び入札参加条件の設定に係る事務等の効率化を図っている。																			



事業名：業務検査に要する経費

総務部 契約検査課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	16	本年	555				555		490	88.3
				前年	451				451		327	72.5
				比較	104				104		163	-
【参考】前々年度					449				449		270	60.1

目的	市が発注する建設工事及びこれに附随する設計の適正な履行を確認するため											
概要及び成果	1 工事請負契約約款及びつくば市工事等検査規程等に基づいた検査を実施する。契約金額が1件130万円以上の建設工事及びこれに附随する設計についての検査(完成・完了検査, 出来高検査及び中間検査)等を行う。 【成果】 繰越分等を除く建設工事等の検査をすべて実施した結果, 適正な履行の確認ができた。なお, 検査実施件数は, 以下のとおり。											
		建設工事			設計委託業務			合計				
		25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度	25年度	24年度	23年度		
	完成・完了検査	297件	266件	342件	76件	78件	72件	373件	344件	414件		
	出来高検査	1件	2件	2件	5件	0件	2件	6件	2件	4件		
中間検査	99件	68件	26件	5件	4件	11件	104件	72件	37件			
計	397件	336件	370件	86件	82件	85件	483件	418件	455件			

事業名：駐車場維持管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	17	本年	14,548			756	13,792		13,208	95.8
				前年	22,230			2,453	19,778		19,392	98.0
				比較	7,682			1,697	5,986		6,184	-
【参考】前々年度					24,902			800	24,102		22,255	92.3

目的	つくば市庁舎駐車場条例及びつくば市職員等の駐車場の使用について(伺定)に基づき, 駐車場の適正な管理を行うため											
概要及び成果	1 来庁者・職員駐車場の維持管理及び駐車料金の徴収 【成果】 来庁者駐車場・職員駐車場について適正な管理を実施した。 駐車場の維持管理(平成22年度より料金徴収開始)											
		平成25年度			平成24年度			平成23年度				
	駐車場維持管理用消耗品購入	1,410千円			3,110千円			4,202千円				
	駐車場修繕料	1,099千円			1,575千円			1,390千円				
	駐車場整備工事	7,881千円			12,309千円			12,773千円				
駐車場整備工事件数	(26箇所)			(37箇所)			(33箇所)					
	駐車場使用料金の徴収(平成22年度より料金徴収開始)											
	平成25年度			平成24年度			平成23年度					
(来庁者駐車場分)	庁舎	475千円		439千円		332千円						
(職員駐車場分)	庁舎	19,939千円		20,723千円		20,799千円						
	出先機関	14,485千円		14,555千円		15,079千円						
平成23年度より出先機関の駐車場利用料金も徴収を開始												

事業名：東京事務所に要する経費

市長公室 東京事務所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	11	本年	29,219				29,219		28,505	97.6
				前年	29,784				29,784		29,120	97.8
				比較	565				565		615	-
【参考】前々年度					32,038				32,038		31,572	98.5

目的	つくばエクスプレス沿線地域はじめ首都圏向けにつくば市のシティセールス事業を展開するうえでの前線拠点とするため。また、市内研究機関及び企業等関係者への打ち合わせスペース貸し出しを通して、都内での活動を支援し、交流の促進とあわせて筑波研究学園都市の発展を図るため																						
概要及び成果	1 事務所の維持管理及び拠点の確保 【成果】 事務所の賃貸借契約に基づき適切に維持管理し、都内及び首都圏での拠点としての役割を果たした。																						
	2 事務所の付加価値を高めるため、事務所内に『研究交流サロン』を設置し、利用登録の受け付けや貸し出し等の運営を行う。 【成果】 市内研究機関の研究者や企業等関係者が行う活動を支援することで、筑波研究学園都市の発展と我が国の科学技術の進展に寄与した。 利用実績 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用回数</td> <td>575回</td> <td>515回</td> <td>423回</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>1,710人</td> <td>1,592人</td> <td>1,206人</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	利用回数	575回	515回	423回	利用者数	1,710人	1,592人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																				
利用回数	575回	515回	423回																				
利用者数	1,710人	1,592人	1,206人																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	12	本年	10,120				10,120		7,961	78.7
				前年	10,728				10,728		9,050	84.4
				比較	608				608		1,089	-
【参考】前々年度					12,069		2,411		9,658		8,102	83.9

目的	<p>首都圏向けに観光地、物産品及び生活環境など、つくばの魅力を積極的に発信し、さらなるイメージアップをもって誘客・定住促進を図り、また、企業誘致にもつなげ地域の発展を図るため</p>
概要 及び 成果	<p>1 誘客・定住促進のための情報発信PR事業 (主な事業)</p> <p>(1) キャンペーン実施及びイベント出展における来場者等へPR (2) 「昆虫の感覚と行動の不思議」「ロボット出前事業」など開催を通じた“科学の街”のPR (3) 都内ケーブルテレビでの番組制作・放映による視聴者へのPR (4) 新聞・地域情報誌・フリーペーパー等への広告掲載によるPR (5) 公式ブログ及びツイッターなどSNSを活用したPR</p> <p>【成果】 豊かな自然や最先端科学、物産・グルメなど魅力ある情報を積極的に発信し、さらなるイメージアップと誘客数向上に寄与できた。また、自然や科学に身近に親しめるほか、小中一貫教育の取り組みなど、子育ての環境の優位性もアピールし、つくばエクスプレスの沿線開発地域を中心に定住促進にも寄与できた。</p>
	<p>2 地域間交流促進事業 (主な事業)</p> <p>(1) 荒川区・足立区・港区など交流都市のイベントへ出展 (2) 千代田区内学童クラブの遠足等企画協力及び受け入れ (3) 荒川区職員勉強会への市職員派遣や区新採職員研修の受け入れなどの交流事業</p> <p>【成果】 都内に事務所を置く機動性をいかして首都圏自治体・団体等と円滑な交流が図られた。また、交流を通して、誘客及びイベントでの物産販売によりブランドPRと経済効果が得られた。</p>
	<p>3 企業立地促進・産学官連携促進事業 (主な事業)</p> <p>(1) 「第7回つくば産産学連携促進市inアキバ」開催 (2) 東京都・荒川区・足立区・板橋区の産業交流展等へ出展 (3) 首都圏企業への訪問</p> <p>【成果】 「つくば産産学連携促進市inアキバ」では、400名を超える参加者により盛況に開催、市内研究機関の研究成果や企業の製品をPRするとともに都内企業等との交流促進に寄与した。また、東京都をはじめ交流都市の産業交流展等に出展、つくばの産業や科学技術を広くPRし、産業交流やビジネスマッチング機会の確保に努めた。 さらに、企業立地促進を目指し、企業経営者を対象とした市内見学ツアーの実施や関係企業等へ訪問し、つくばの優位性などをアピールするなど企業誘致活動に寄与した。</p>

事業名： 企画調整に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	13	本年	81,955		106	11	81,838		81,741	99.9
				前年	80,822		500		81,322		80,867	99.4
				比較	1,133		606	11	516		874	-
【参考】前々年度												

目的	概要及び成果								
<p>市政に関する各種重要施策の調整等を行い、市政の円滑な運営と推進を図るため</p>	<p>1 交付金・国庫補助金における総合調整 補助金等を活用した事業を展開するために総合調整事務を行う。 (1) 社会資本整備総合交付金・都市再生整備計画に関する総合調整 (2) 地域の元気臨時交付金に関する総合調整 【成果】 (1) 216百万円の国費を充当し、春日地区、花畑地区、天王台地区の通学路、千現地区のペデストリアンデッキ、花畑地区の街路灯を整備したことにより、研究学園都市中心地区の生活環境や快適さが向上した。 (2) 530百万円の国費を充当し、市民ホール荃崎再整備や筑波山梅林駐車場整備、豊里学校給食センター厨房用備品購入等の事業を実施した。</p> <p>2 つくば市・筑波大学・インテル社との地域連携 つくば市・筑波大学・インテル社の三者がそれぞれの特性を発揮し新たな取り組みを行うことにより、市民サービスの向上を図る。 【成果】 ICT健康サポート事業(健康増進課)、つくばスタイル科の充実(教育指導課)、市民活動のひろば(市民活動課)等の事業を実施することができた。</p> <p>3 特例市、業務核都市事務 (1) 特例市事務:全国特例市市長会に関する会議等への参加、意見聴取等への対応を行う。 (2) 業務核都市事務:首都圏業務核都市首長会議及び土浦・つくば・牛久業務核都市整備推進協議会に関する会議等への参加、意見聴取等への対応を行う。 【成果】 (1) 特例市:自立可能な都市制度のあり方研究会、財源確保推進部会等に参加し、つくば市としての意見を踏まえ国及び関係機関等への要望をとりまとめ提出することができた。 (2) 業務核都市:業務核都市を形成する各市との意見交換や情報の共有を行い、今後の進み方について検討を行った。</p> <p>4 上郷高等学校跡地取得 平成23年3月末で閉校となった上郷高校跡地約7haについて、文教的環境としての利用や防災空間の確保を図るため、茨城県から取得した。 【成果】 平成24年9月7日付けで所有権移転登記が完了し、平成24年10月1日付けで、茨城県から財産の引渡しを受けた。取得費の支払は、3箇年の分割とした。 (参考:納入金額)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80,000,000 円</td> <td>81,294,992 円</td> <td>78,251,400 円</td> <td>239,546,392 円</td> </tr> </tbody> </table>	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計	80,000,000 円	81,294,992 円	78,251,400 円	239,546,392 円
平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計						
80,000,000 円	81,294,992 円	78,251,400 円	239,546,392 円						

事業名： 地域振興に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	14	本年	774		315	59	400		327	81.8
				前年	477			446	923	891	96.5	
				比較	297		315	505	523	564	-	
【参考】前々年度												

目的	誰もが楽しく、快適に暮らせるまちづくりの実現を目指して必要となる施策を企画・立案し、地域振興の更なる発展及び成長に資するため
概要及び成果	<p>1 鹿島アントラーズフレンドリータウンデイズ「つくばの日」の開催</p> <p>【成果】</p> <p>市民をアントラーズのホームゲームに招待・優待するとともに、スタジアム内特設ステージ等において市の観光や特産品などについてPRを実施した。 観客数14,925人(うち、つくば市招待・優待者884名)</p>
	<p>2 ユニバーサルデザイン推進事業</p> <p>【成果】</p> <p>「つくば市ユニバーサルデザイン基本方針」に基づき、イベントユニバーサルデザインチェックシステムの維持管理を実施した。</p>
	<p>3 市シンボルキャラクター「ツクツク」PRの活用</p> <p>【成果】</p> <p>市シンボルキャラクターである「ツクツク」の着ぐるみを活用し、市のPRを行った。 着ぐるみ貸出回数:53回</p>
	<p>4 霞ヶ浦導水事業建設促進協議会活動</p> <p>【成果】</p> <p>構成市町村(県内37市町村)とともに、県庁等にて開催される協議会への出席及び中央要望活動を実施した。</p>
	<p>5 大子町環境連携事業</p> <p>【成果】</p> <p>環境の分野において相互協力し、大子町町有林の「つくばの森」整備事業を行うことによるカーボンオフセット事業を実施した。</p>

事業名： つくば市OB人材活動支援に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)															
02	01	08	15	本年	2,486				2,486		2,111	84.9															
				前年	2,672			13	2,659		2,266	85.2															
				比較	186			13	173		155	-															
【参考】前々年度					2,978		344		2,634		2,462	93.5															
目的		大学、研究機関が集積し専門的能力が高い人材が多いというつくば市の特質を背景に、退職者等の生きがい対策とともに、一般への知識の普及を図ることにより、人材の定着及び地域社会・経済の活性化を図るため																									
概要及び成果		<p>1 専門の支援コーディネーターを嘱託し、子どもたちや一般市民、企業を対象に講義をしていただけるOBの方々を登録し、作成したリストを元に活動の場を確保、調整する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 「シニア・エキスパート便覧」第8版(平成25年9月)、第9版(平成25年12月)を発行した。</p> <p>(2) 研究機関等へのOB人材登録依頼や社会教育施設等への事業説明、講師等派遣を実施した。</p> <p>登録者数及び講師等派遣回数実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録者数</th> <th>講師等派遣回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>182名</td> <td>延べ294回</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>147名</td> <td>延べ171回</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>134名</td> <td>延べ167回</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>110名</td> <td>延べ63回</td> </tr> </tbody> </table>											年度	登録者数	講師等派遣回数	平成25年度	182名	延べ294回	平成24年度	147名	延べ171回	平成23年度	134名	延べ167回	平成22年度	110名	延べ63回
年度	登録者数	講師等派遣回数																									
平成25年度	182名	延べ294回																									
平成24年度	147名	延べ171回																									
平成23年度	134名	延べ167回																									
平成22年度	110名	延べ63回																									

事業名： アイラブつくばまちづくりに要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	16	本年	492		225		267		183	68.5
				前年	464				464		117	25.2
				比較	28		225		197		66	-
【参考】前々年度												
目的		市の発展を願う方々からいただいた寄附金の活用状況や寄附者の公表などを通じて、つくばを想う方々の輪を広げるため										
概要及び成果		<p>1 高額寄附者等への表彰や各種イベントでのPR活動を通じて「アイラブつくばまちづくりキャンペーン」の周知を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市民部市民活動課と共同でキャンペーン・フォーラムを開催し、個人3名、企業等3団体の寄附者表彰を行った。</p> <p>(2) 寄附金の受領及び活用状況を5月、11月の年2回、市広報紙及びホームページに掲載し公表した。</p> <p>(3) キャンペーンPRの懸垂幕及びチラシを作成し、事業PRを実施した。</p>										

事業名： 研究学園地区土地利用に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	17	本年	7,498		736	71	8,305	1	7,529	90.7
				前年	6,135		638		6,773		5,999	88.6
				比較	1,363		98	71	1,532	1	1,530	-
【参考】前々年度					11,486				11,486		10,921	95.1

目的	<p>研究学園地区については、概成して約30年が経過し、公共施設等の老朽化や国家公務員宿舎の廃止への対応など新たな課題も顕在化していることから、建設時の計画標準の理念を継承し、緑豊かでゆとりある環境の保全に努めるため</p> <p>また、「新たなつくばのランドデザイン(平成22年)」及び「研究学園地区まちづくりビジョン(平成24年)」を基に、研究学園地区を中心とした地区においてビジョンに沿った魅力あるまちづくりを進めるため</p>
概要及び成果	<p>1 研究学園地区等まちづくり検討事業</p> <p>公務員宿舎削減を踏まえ、中心市街地等の都市再生のあり方の検討を行う。 竹園・吾妻東部エリアのまちづくり誘導方策の方向性、地区計画素案の整理を行う。 並木・松代東部エリアの現況調査、住民意向調査を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>国家公務員宿舎削減計画に対応するため、有識者等で組織する「つくば中心市街地再生推進会議」を設置し、つくばの魅力を向上させる都市再生のあり方や公務員宿舎の処分方法等の検討をいただき、最終報告の提言を受け、関係機関への要望や協議を実施した。</p> <p>竹園・吾妻東部エリアにおいて、平成24年度に実施したアンケート調査の結果を踏まえ、地域住民の意向を勘案したまちづくりガイドライン素案及び地区計画素案を作成した。</p> <p>並木・松代東部エリアにおいて、居住者1,034世帯に対し、アンケート調査を実施した結果、地域住民の意向等を把握することができた。</p> <p>2 公共空間活用検討事業</p> <p>ペDESTリアンデッキや公園、広場等の公共空間の活用及び魅力向上のため、公共空間の活用手法や制度制定の検討等を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>制度制定に向け、年間を通じた公共空間活用実証実験の実施により、課題等を把握できた。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	18	本年	5,202		1,160		4,042		3,883	96.1
				前年	2,110				2,110		1,803	85.5
				比較	3,092		1,160		1,932		2,080	-
【参考】前々年度					6,236				6,236		4,425	71.0

目的	長期的展望に立った効率的、効果的な行政経営を推進し、「計画、実施、評価、改善」のPDCAマネジメントサイクルの確立及び行政改革に取り組むため																							
概要及び成果	1 行政評価の実施 【成果】 平成24年度個別事務事業(994事業)評価に関しては、事業所管課による自己評価を実施した。施策評価に関しては、第3次総合計画後期基本計画に基づく49施策を対象として、所管部による自己評価を実施した後に、行政経営懇談会の委員による外部評価を実施した。																							
	2 市民意識調査の実施 【成果】 8月に調査を実施し、市の現状や課題、まちづくりの満足度を把握し、今後の市政運営の参考とした。																							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収率(発送数)</td> <td>54.9%(2,400通)</td> <td>58.0%(2,400通)</td> <td>59.2%(5,000通)</td> </tr> <tr> <td>住み心地の満足度</td> <td>78.1%</td> <td>77.5%</td> <td>79.9%</td> </tr> </tbody> </table>										平成25年度	平成23年度	平成21年度	回収率(発送数)	54.9%(2,400通)	58.0%(2,400通)	59.2%(5,000通)	住み心地の満足度	78.1%	77.5%	79.9%	隔年実施		
		平成25年度	平成23年度	平成21年度																				
	回収率(発送数)	54.9%(2,400通)	58.0%(2,400通)	59.2%(5,000通)																				
	住み心地の満足度	78.1%	77.5%	79.9%																				
3 パブリックコメントの実施 【成果】 市民から寄せられた意見を条例、計画等に反映させた。																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施案件数</td> <td>7案件</td> <td>9案件</td> <td>6案件</td> </tr> <tr> <td>意見提出案件数</td> <td>5案件(延べ94人,232意見)</td> <td>7案件(延べ56人,161意見)</td> <td>5案件(延べ29人,91意見)</td> </tr> <tr> <td>修正した案件数</td> <td>3案件(11箇所修正)</td> <td>6案件(11箇所修正)</td> <td>4案件(14箇所修正)</td> </tr> </tbody> </table>										平成25年度	平成24年度	平成23年度	実施案件数	7案件	9案件	6案件	意見提出案件数	5案件(延べ94人,232意見)	7案件(延べ56人,161意見)	5案件(延べ29人,91意見)	修正した案件数	3案件(11箇所修正)	6案件(11箇所修正)	4案件(14箇所修正)
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
実施案件数	7案件	9案件	6案件																					
意見提出案件数	5案件(延べ94人,232意見)	7案件(延べ56人,161意見)	5案件(延べ29人,91意見)																					
修正した案件数	3案件(11箇所修正)	6案件(11箇所修正)	4案件(14箇所修正)																					
4 つくば市マネジメントシステムの運用 【成果】 行政サービスと市民満足度の向上を図った。 市民満足度を把握するための市民アンケート窓口調査を8月及び2月に実施した。																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>市民満足度結果</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回目</td> <td>88.4%</td> <td>87.7%</td> <td>82.1%</td> </tr> <tr> <td>2回目</td> <td>87.7%</td> <td>87.4%</td> <td>87.0%</td> </tr> </tbody> </table>									市民満足度結果	平成25年度	平成24年度	平成23年度	1回目	88.4%	87.7%	82.1%	2回目	87.7%	87.4%	87.0%				
市民満足度結果	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
1回目	88.4%	87.7%	82.1%																					
2回目	87.7%	87.4%	87.0%																					
5 指定管理者候補者の選定 【成果】 指定管理者候補者選定検討会議を開催し、平成26年4月から指定管理者として管理運営する花畑近隣公園他10公園、羽成公園他12公園及びつくば子育て総合支援センターの3施設(更新)の指定管理者候補者を選定した。																								
6 職員提案制度 【成果】 職員の意識改革と市民サービスの向上を図った。 12月に募集を行い、職員から提出された提案及び改善報告について、審査委員会を開催し、それらの結果を踏まえて市長が表彰を決定した。 全提案37件:事務事業提案 18件 努力賞2件,特別賞1件 実現数:1件 身近な提案 16件 奨励賞3件 実現数:3件 業務改善報告 3件 優秀賞1件																								



事業名： 自転車のまちづくり推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	19	本年	10,325				10,325		9,220	89.3
				前年	10,287		600		9,687		9,437	97.4
				比較	38		600		638		217	-
【参考】前々年度				1,917	5,691			7,608		6,985	91.8	

目的	低炭素社会を実現させる「つくば環境スタイル」構築の一環として、自動車から自転車への交通手段の転換と健康増進に寄与する自転車の普及を図るため
概要 及び 成果	<p>1 自転車のまちづく推進委員会の開催</p> <p>自転車のまちづくば行動計画の施策を実施していくため、自転車のまちづくば推進委員会の意見を聴き、実施に向けた方向性を整理した。</p> <p>【成果】</p> <p>自転車のまちづくば推進委員会を3回開催し、計画の進捗管理、次年度に向け重点施策の方向性の協議をした。(委員数 33名)</p>
	<p>2 サイクルシェアリング実証実験の実施</p> <p>TX研究学園駅周辺に駅を含む8か所のサイクルポートを設置し、自転車のシェアリングについての実証実験を実施した。</p> <p>(実験期間は、平成25年11月1日から平成26年3月10日まで)</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用登録者数:270人</li> <li>・利用回数(延べ):760回(1日当たりの平均利用回数は、5.4回)</li> <li>・「公務員・会社員」等の通勤を目的とした短時間利用のニーズが多い傾向にあった。</li> <li>・サイクルシェアリングの利用を契機にして、自転車の利用促進につなげていくことが考えられる。</li> </ul>
	<p>3 つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例の制定</p> <p>自転車の利用に関し、基本理念を定め、市・自転車利用者・事業者・市民等その他の関係者の責務を明らかにするとともに、市の基本的な施策、関係者が講じるべき措置等を定めることにより、自転車の安全で適正な利用を促進することを目的とした条例を制定した。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・条例を平成26年3月25日公布した。(平成26年4月1日施行)</li> <li>・条例広報啓発活動として、横断幕10幕設置、バス2台へのラッピング、広報啓発チラシ10万枚印刷を実施した。</li> </ul>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	20	本年	27,767				27,767		25,980	93.6
				前年	18,726			153	18,573		16,863	90.8
				比較	9,041			153	9,194		9,117	-
【参考】前々年度				19,967		2,510		22,477		20,819	92.6	

目的	つくば市IT推進プラン(つくば市情報化基本計画)に策定されている各施策を推進し、電子自治体を構築するため。その上で、行政手続きの効率化、行政サービスの品質向上を図り、自治体経営の効率化及び市民生活の向上を実現するため																											
概要及び成果	<p>1 電子申請・届出の推進                      いばらき電子申請・届出サービスの運営を適正に行う。                      【成果】                      届出種類および申請・届出件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手続種類</td> <td>16手続</td> <td>14手続</td> <td>15手続</td> </tr> <tr> <td>申請・届出件数</td> <td>2,306件</td> <td>1,367件</td> <td>819件</td> </tr> <tr> <td>(うち簡易申請件数)</td> <td>(2,009件)</td> <td>(983件)</td> <td>(391件)</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	手続種類	16手続	14手続	15手続	申請・届出件数	2,306件	1,367件	819件	(うち簡易申請件数)	(2,009件)	(983件)	(391件)
		平成25年度	平成24年度	平成23年度																								
	手続種類	16手続	14手続	15手続																								
	申請・届出件数	2,306件	1,367件	819件																								
	(うち簡易申請件数)	(2,009件)	(983件)	(391件)																								
<p>2 GISの整備                      茨城県域統合型GISのレイヤー管理及び各課利用支援を行う。庁内で利用する行政用と市民等が利用できる公開用がある。                      【成果】                      行政用GISへの庁内からのログイン件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>庁内からのログイン件数</td> <td>2,845件</td> <td>4,446件</td> <td>3,797件</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">平成25年8月にシステム更改を行ったため4月～7月分の件数は確認不能(旧サーバ停止のため)</p>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	庁内からのログイン件数	2,845件	4,446件	3,797件									
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																									
庁内からのログイン件数	2,845件	4,446件	3,797件																									
<p>3 情報セキュリティの向上                      庁内において、情報セキュリティ向上のため、職員に対し啓発や研修を行う。                      【成果】                      (1) 職員を対象に情報リテラシー研修を実施した。(新人研修, 中途採用職員研修, 情報責任者, 情報主管・情報調整主管養成研修)                      (2) 庁内イントラを活用し、情報セキュリティに関する啓発を行った。(17件)                      (3) 総務課, 管財課と共に情報管理にかかわる職場巡視を実施し、指導を行った。</p>																												
<p>4 ホームページシステムの管理                      ホームページを使った様々な情報提供サービスを展開し、利便性の高い先進的な情報を随時市民に提供する。                      【成果】                      つくば市公式ホームページについて、アクセスの集中への対応や、災害時にも情報発信が途絶することがないように、公開用サーバをクラウド化するとともに、バックアップ回線として衛星回線を導入し、固定回線が断絶した事態を想定した環境を構築した。</p>																												
<p>5 インターネットを利用した市民用システムの管理                      公共施設予約管理システム, 粗大ごみ収集受付システム, 図書館システム等, 市民が必要に応じて24時間いつでも利用できるサービスを提供するため、ネットワーク機器及び専用アプリケーションの管理運用を行う。                      【成果】                      市内の公共施設(スポーツ及び文化施設等)に関してインターネットを利用した予約管理サービスを市民に提供した。                      公共施設予約状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>窓口受付</td> <td>99,752件</td> <td>97,522件</td> <td>89,098件</td> </tr> <tr> <td>インターネット受付 (うち携帯サイト受付)</td> <td>33,688件 (719件)</td> <td>33,740件 (2,144件)</td> <td>28,953件 (3,027件)</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	窓口受付	99,752件	97,522件	89,098件	インターネット受付 (うち携帯サイト受付)	33,688件 (719件)	33,740件 (2,144件)	28,953件 (3,027件)					
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																									
窓口受付	99,752件	97,522件	89,098件																									
インターネット受付 (うち携帯サイト受付)	33,688件 (719件)	33,740件 (2,144件)	28,953件 (3,027件)																									

事業名： 情報通信ネットワークシステム運用に要する経費

企画部 IT政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	21	本年	120,866		6,406		114,460		111,098	97.1
				前年	126,352				126,352		117,045	92.6
				比較	5,486		6,406		11,892		5,947	-
【参考】前々年度					153,777				153,777		142,863	92.9

目的	<p>市民に対する情報発信の基盤となる情報ネットワークシステムを運営し、情報発信に関する事業を推進していく。また、庁舎及び出先機関における情報化を進めるための基盤ネットワークの維持管理を行い、円滑な事務執行及び事務の効率化を図るため</p>																			
概要及び成果	<p>1 本庁舎を中心として、市内に点在する約200施設を広域ネットワークで結び構築した全庁ネットワークの保守及び管理運営を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) ネットワークトラブル(メンテナンス等の計画停止を除く)による市民サービスへの影響(サービス停止)を発生させることなく、サービスを提供することができた。</p> <p>(2) インターネットセキュリティシステム、メールシステム及びネットワーク監視システムを仮想サーバ化して、物理サーバを増やすことなく耐障害性を向上させることができた。</p> <p>(3) 情報ネットワークセンターに設置していたサーバ23台、ネットワーク機器30台、無停電電源装置19台及びその他周辺機器12台を本庁舎へ移設して、防災面の強化や運用管理の利便性を向上させることができた。</p>																			
	<p>2 市インターネットサービスのネットワーク運用・管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>業務ネットワークシステム(総合行政ネットワーク・図書館・粗大ごみ収集受付・メールシステム等)の安定的な運用により、市民サービス及び庁内業務サービスの向上を図ることができた。</p>																			
	<p>3 外部ネットワークから市ネットワークへのアクセスに対し、セキュリティシステムにより監視を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>平成25年度において、インターネット上からつくば市のネットワークへの不正侵入・攻撃等を試された件数は、約68千件/年(前年度比30%減)、コンピュータウイルス付きメール211件/年(前年度比132%増)、スパムメール約2,556千件/年(前年度比10%減)で、これらに対して、セキュリティシステムは有効に機能した。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不正侵入・攻撃等の試み</td> <td></td> <td>67,799 件</td> <td>96,177 件</td> <td>96,848 件</td> </tr> <tr> <td>ウイルス付きメール</td> <td></td> <td>211 件</td> <td>91 件</td> <td>11 件</td> </tr> <tr> <td>スパムメール</td> <td></td> <td>2,555,578 件</td> <td>2,853,418 件</td> <td>2,045,904 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	不正侵入・攻撃等の試み		67,799 件	96,177 件	96,848 件	ウイルス付きメール		211 件	91 件	11 件	スパムメール		2,555,578 件	2,853,418 件
項目	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																
不正侵入・攻撃等の試み		67,799 件	96,177 件	96,848 件																
ウイルス付きメール		211 件	91 件	11 件																
スパムメール		2,555,578 件	2,853,418 件	2,045,904 件																

事業名：（仮称）総合ネットワークセンターに要する経費

企画部 IT政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	22	本年	13,692				13,692		12,546	91.6
				前年	13,219				13,219		12,050	91.2
				比較	473				473		496	-
【参考】前々年度					17,037				17,037		14,233	83.5

目的	「(仮称)総合ネットワークセンター」整備のため、独立行政法人情報通信研究機構(NICT)所有のつくば連携実験施設を賃借している。この施設の維持管理を行いながら、つくば連携実験施設の取得を目指すため
概要及び成果	<p>1 NICTが所有する「つくば連携実験施設」を賃借し、(仮称)総合ネットワークセンターとして活用している。本事業により、建物の施設賃借料の支払い、施設の清掃、植栽管理、空調点検及び電気料金の支払いなど、施設の維持管理を実施している。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 1階部分は電算バックアップ施設として、庁舎のオンラインバックアップ機能、バッチ処理及び電算業務処理を行い、システムトラブルによるシステムの停止回数は0回であった。</p> <p>(2) 2階部分は「つくば市産業振興センター」として平成21年から、つくば発のベンチャー企業等の受け皿施設として活用し、企業の市内定着及び経営基盤強化につなげることで、市の産業活性化に寄与している。</p> <p>(3) 施設の維持管理として、前年度と同様に、空調点検を2回、日常清掃を毎日、定期清掃を2回、植栽管理を3回行った。</p> <p>(4) NICT側でつくば連携実験施設担当が変わったため、つくば市東京事務所にて施設の管理と譲渡経過の現状の確認を行った。</p>

事業名： 情報通信技術の活用に関する経費

企画部 IT政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	23	本年	3,225				3,225		2,607	80.8
				前年	3,703			153	3,856		2,513	65.2
				比較	478			153	631		94	-
【参考】前々年度												

目的	情報通信技術を活用することで、市役所の業務効率化や価値の高い住民サービスの提供を図るため
概要及び成果	<p>1 ICT機器の貸出と活用</p> <p>ICT技術を継続的に業務効率化や行政サービスの向上につなげていくために、ICT機器を様々な課等に貸出し、実際の業務の中で使用することや情報伝達の手段としての動画の活用など、その有効性を検証しつつ有効活用を行う。</p> <p>iPad(LTEモデル) 10台 , iPad (Wi-Fiモデル) 28台 , iPad mini(LTEモデル) 8台, ビデオカメラ 1台 モバイルWi-Fiルーター1台, Ustream中継用機器 1台</p> <p>【成果】</p> <p>(1) iPadについては導入時より、イベント時の利用やシティセールス動画によるつくば市のPR等を行っている。秘書課においては市長等のスケジュール管理及び情報発信への活用を行っている。平成25年度からは、道路課においては、パトロールした道路情報(GISによるログ)の確認によるパトロール情報管理や道路損傷状況の報告等を行う実証実験を開始している。また、外出先での情報収集、連絡及び議事録作成補助のための録音等、多様な使い方によってその特性・利便性を生かした利活用を行っているところである。</p> <p>(2) ビデオカメラとUstream中継用機器を利用して、市主催のイベント時、仕事始め式、消防出初め式などの際にUstreamを利用した生中継を行った。</p>

事業名： 情報ネットワークセンター運営に要する経費

企画部 IT政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	24	本年	4,966				4,966		3,718	74.9
				前年	6,061				6,061		4,394	72.5
				比較	1,095				1,095		676	-
【参考】前々年度				6,948				6,948		5,778	83.2	

目的	市組織間及び外部との通信のネットワークシステムを設置する情報ネットワークセンターの維持管理のため
概要及び成果	<p>1 情報ネットワークセンターの安定稼働</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 情報ネットワークセンター廃止に向けてネットワーク機器の本庁舎への移転を12月に完了した。そのことに伴うシステムの停止時間は最大で28時間であった。また、移転までの間、建物の管理を適宜行うことにより、市民サービスの基盤としての役割を担うとともに、市民が24時間いつでもインターネットサービスを受けられる環境を維持できた。</p> <p>(2) エレベータの定期点検を毎月、日常清掃を毎週1回、定期清掃を年に2回、空調点検を年に2回行い、施設の安全・衛生面を維持した。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	25	本年	23,940		4,380		28,320		27,204	96.1
				前年	11,678		300		11,378		6,263	55.0
				比較	12,262		4,680		16,942		20,941	-
【参考】前々年度					13,742		2,198		11,544		6,200	53.7

目的	世界をリードする科学技術の拠点である筑波研究学園都市を有する本市が、イノベーションを創出する基盤の構築を支援することで、我が国の経済成長とつくば市の成長と発展に資するため
概要 及 び 成 果	<p>1 つくば国際戦略総合特区の推進</p> <p>【成果】</p> <p>企業が特区プロジェクトに参入しやすくするため、「つくば市認定国際戦略総合特別区域計画の推進に関する条例」による市独自の税制優遇を拡充した。</p> <p>また、新規に3つのプロジェクト「つくば生物医学資源を基盤とする革新的医薬品・医療技術の開発」「核医学検査薬(テクネチウム製剤)の国産化」「革新的ロボット医療機器・医療技術の実用化と世界拠点形成」を追加した。科学技術集積効果を最大限に活用し、イノベーションを絶え間なく創出するため、茨城県、筑波大学とともに「一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構」を設立した。</p>
	<p>2 つくば市科学技術振興指針の推進</p> <p>【成果】</p> <p>「つくば市科学技術振興指針」や「大学・研究機関との協定」に基づき、市内大学・研究機関と連携を強化した事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイレベルフォーラム(米国パサディナ)への参加</li> <li>・ナノフェア(韓国テジョン)への参加</li> <li>・頭部保護帽を活用した葛城小学校での実証(モニター評価試験)</li> <li>・「イノベーションフォーラムinつくば」への講師派遣及びサイエンスツアー受入の協力</li> </ul>
	<p>3 青少年対象の科学関連イベントへの開催及び助成・表彰</p> <p>【成果】</p> <p>物理オリンピック、地学オリンピック、ジュニア発明展等への助成を行ったほか、各イベントにつくば市長賞を設け、表彰を行った。また、全国の高校生を対象に、最先端の研究に取り組む科学者や企業人の授業、つくば市内の研究施設の見学を通じ、「科学のすばらしさ」や「イノベーションの大切さ」を学ぶ機会を提供し、これからの社会を変革していこうとする意欲と素養を持った若者の育成を図る目的で「イノベーションフォーラムinつくば」を開催した。これらにより、未来の研究者の候補となる全国の子供たちに、つくばの存在を強くアピールすることができた。</p> <p>「イノベーションフォーラムinつくば」実績</p> <p>第1部:日経エデュケーションチャレンジ 参加:全国1,180名(うち県内782名) 科学講師:6名,企業講師:14名</p> <p>第2部:つくばサイエンスクエスト 参加:全国212名(うち県内74名) 訪問研究機関:5機関</p>
	<p>4 財団法人茨城県科学技術振興財団への助成</p> <p>【成果】</p> <p>財団法人茨城県科学技術振興財団が主催する江崎玲於奈賞・つくば賞・つくば奨励賞のうち、つくば市が支援するつくば奨励賞に対して補助金(200万円)を交付した。</p>
	<p>5 科学関連PR事業</p> <p>【成果】</p> <p>横断幕3枚、懸垂幕2枚、バナーフラッグ22枚を作成、掲示し、「科学の街つくば」及び「筑波研究学園都市建設50周年」を広くPRした。また、若田宇宙飛行士応援メッセージ横断幕を4枚作成、掲示し、広く一般にPRした。</p>

事業名： 筑波山周辺ジオパーク推進に要する経費

(国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課)

国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課 ジオパーク推進室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	26	本年	2,644		441		3,085		2,780	90.1
				前年	612				612		406	66.3
				比較	2,032		441		2,473		2,374	-
【参考】前々年度												
目的				日本ジオパーク認定を目指すことで、筑波山地域の地質資源を始め、歴史的、文化的、生態学的資源を維持保全し、その価値を継続して高めていくため。また、周辺自治体や関係機関が連携しながら広域的に活動を進めることにより、地域活性化を図るため								
概要 及び 成果	1 筑波山地域ジオパーク推進協議会総会の開催(定例総会1回、臨時総会2回) 【成果】 ・7月に第1回臨時総会を開催し、新たに土浦市及びかすみがうら市の2市が加わり、日本ジオパーク認定に向けた組織体制を強化した。 ・3月に第2回臨時総会を開催し、日本ジオパーク認定申請書の審議と筑波山地域ジオパークのロゴマークを決定した。											
	2 ジオパーク活動に関する企画及び普及 【成果】 主要ジオサイトを巡るジオツアー(14回:総計360名参加) 小学校への出前授業(2市:2回) 専門家などを招いた講演会(2市:3回)とフォーラム(地域全体:1回) イベントでのPR(8回:900名) 筑波山地域ジオパークサポーターズの充実(平成26年度3月現在:295人) 様々なジオパーク活動を行うことにより、筑波山地域の魅力を地域の人たちを中心に広く伝えることができた。											
	3 情報発信 【成果】 パンフレットの作成(1000部)、フェイスブック等による情報発信(随時)、サポーターズ通信の発行(3回)等、広くジオパーク活動に関する情報発信を行うことにより、ジオパーク活動の認知度を高めた。											
	4 日本ジオパーク認定申請 【成果】 平成26年3月に日本ジオパーク認定申請を行った。これを通して地域が一丸となったジオパーク活動がさらに加速し、地域連携をさらに促進することができた。											

事業名：つくばサイエンス・インフォメーションセンターに要する経費

国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課 つくばサイエンス・インフォメーションセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	27	本年	26,231				26,231		26,093	99.5
				前年	26,755				26,755		25,900	96.8
				比較	524				524		193	-
【参考】前々年度				32,685		2,005		30,680		29,946	97.6	

目的

筑波研究学園都市における各種研究機関の研究成果等の情報を収集し、市勢情報も含め国内外からの来市者や外国人に情報発信等を行うとともに、市民も含めた交流の場とするため

概要及び成果

- 1 つくばサイエンス・インフォメーションセンター運営事業
- (1) 筑波研究学園都市の成り立ち等に係る情報の展示・提供(年表:筑波研究学園都市50年のあゆみほか)
  - (2) 市内に集積する試験研究機関等の科学技術に係る情報の展示・提供(常設展示協力 15機関ほか)
  - (3) 市勢情報の提供(広報紙ほか)
  - (4) 外国人への情報提供(広報紙ほか)
  - (5) 交流サロン及び会議室の管理・貸出

【成果】

	来館者目標	来館者実績	会議室 利用件数	利用料金
平成25年度	38,000人	39,170人 (展示見学者 16,840人 会議室利用者 22,330人)	714件	3,743,540円
平成24年度	33,000人	36,866人 (展示見学者 17,438人 会議室利用者 19,428人)	687件	3,577,600円
平成23年度	22,000人	31,899人 (展示見学者 17,373人 会議室利用者 14,526人)	542件	2,566,920円
平成22年度	20,000人	20,472人 (展示見学者 13,473人 会議室利用者 6,999人)	209件	1,121,800円
平成21年度	15,000人	18,681人 (展示見学者 11,884人 会議室利用者 6,797人)	175件	0円

平成21年度については、暫定オープンだったため、会議室利用者は市関係者だけである。

- (1) 展示内容の変更を行い、新規の研究機関の展示協力を募った(新たに2か所の研究機関が展示開始)。
- (2) インフォメ講座や企画展を開催し、センターの認知度を高めた。また、会議室利用のリピーターも多く、年々来館者が増加している。



事業名： 筑波研究学園都市建設50周年記念に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	08	28	本年	44,020		1,187		45,207	40,128	4,352	98.4	
				前年									
				比較	44,020		1,187		45,207	40,128	4,352	-	
【参考】前々年度													

目的	筑波研究学園都市は、昭和38年9月に閣議了解され、平成25年で50年を迎えることから、この節目の年に筑波研究学園都市の歩みを総括するとともに、さらなる発展飛躍を図るため
概要及び成果	<p>1 筑波研究学園都市50周年記念事業実行委員会 各種記念事業の実施</p> <p>筑波研究学園都市の魅力为全国に向けて発信するとともに更なる発展を図るため、市内の立地機関等で実行委員会を設立し、各種記念事業を展開した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 実行委員会構成機関(以下15機関) 平成25年2月12日設立 つくば市、茨城県、国立大学法人筑波大学、筑波研究学園都市交流協議会、独立行政法人都市再生機構首都圏ニュータウン本部茨城地域事業本部、財団法人茨城県科学技術振興財団、公益財団法人つくば文化振興財団、一般財団法人つくば都市交通センター、公益財団法人つくば科学万博記念財団、一般財団法人研究学園都市コミュニティーケーブルサービス、筑波都市整備株式会社、株式会社つくば研究支援センター、首都圏新都市鉄道株式会社、一般財団法人つくば市国際交流協会、つくば市工業団地企業連絡協議会(計15機関)</p> <p>(2) 筑波研究学園都市50周年記念式典の開催 開催日:平成25年11月12日 会場:つくば国際会議場(大ホール) 目的:これまでの50年の軌跡、成果を総括し、筑波研究学園都市の魅力为全国に向けて発信するとともに、立地機関が連携し、未来への飛躍及び新たな挑戦に対する決意表明のための機会として、記念式典を開催した。 内容:開式、式辞、祝辞、安倍首相からのメッセージ及び山本内閣府特命担当大臣からのビデオレターの披露、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露、基調講演、グルノーブル市・大学協定調印式、つくば宣言、記念講演、閉式 このほか、式典会場(大ホール)入口で、パネル・床展示を開催 参加者:1,150人(招待者等788人、一般参加者122人、実行委員等43人報道関係25人、従事スタッフ172人)</p> <p>(3) 記念事業 筑波研究学園都市50周年記念植樹祭の開催 開催日:平成26年2月8日(土) 会場:TXつくば駅前中央公園 内容:筑波研究学園都市の一体感を高めるとともに今後の発展のシンボルとすることを目的に、ハナミズキ3本(赤・白・ピンク)を植樹した。</p> <p>(4) 連携(冠)事業 対象:筑波研究学園都市建設の基本理念に基づき、科学技術の振興やまちづくり、地域づくりなど広く筑波研究学園都市の魅力をPRできるもの。 期間:平成26年3月31日まで 結果:事業数 152</p> <p>(5) その他 パネル展示等 内容:50年の年表、研究学園都市航空写真のパネル・床展示を行った。 場所:記念式典会場、市庁舎等 事業PR 市ホームページ、市広報紙(8月、11月、1月)、県広報紙、チラシ、ポスター、横断幕、のぼり等でPRを行った。横断幕:市内3ヶ所(ライトオン前、消防署前、産総研前) 次項へ続く</p>

概要及び成果	<p>2 筑波研究学園都市50周年記念キャラクター作成 50周年を機に多くの研究機関が集まり最先端の科学技術を有する研究学園都市“つくば”として、その魅力を全国に向けて発信していくため、つくば市並びに筑波研究学園都市に相応しいキャラクターを募集、決定した。</p> <p>【成果】 募集期間:8月下旬～9月30日 結果:最優秀作品賞「フクン船長」、優秀作品賞「つくばさん」、「ツクボ」 表彰式:開催日 平成26年2月8日(土) 会場 つくばエキスポセンター(プラネタリウムホール)</p>
	<p>3 NHK全国放送公開番組(オンパト+)の開催 筑波研究学園都市50周年記念事業の一環として、NHK水戸放送局との共催により、NHK全国放送公開番組(オンパト+)の公開録画を開催した。</p> <p>【成果】 (1)開催日:平成25年11月23日 2番組分【1回目】13:20～15:20 【2回目】18:20～20:20 (2)会場:ノバホール (3)内容:若手お笑いタレント10組がオンエアを賭けて熱演を繰り広げ上位5組を会場の審査員100人が判定 (4)来場者数:【1回目】741名 【2回目】652名</p>

事業名: 総合計画策定に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	29	16,765		5,550		11,215	9,450	1,072	93.8
			前年 比較	16,765		5,550		11,215	9,450	1,072	-
【参考】前々年度											

目的	第3次つくば市総合計画が平成26年度をもって終了することから、新たに、次期計画を策定するため
概要及び成果	<p>1 第3次総合計画の検証と次期計画の検討 地方自治法改正により、総合計画の策定については自治体の判断に委ねられたため、第3次総合計画の課題と成果を踏まえ、次期計画を、平成27年度からの計画開始にあわせて計画的に策定していく。</p> <p>【成果】 第3次総合計画の検証を行い、次期計画は、実現性・実効性が高く、かつ、市民や職員にとってわかりやすく、市政の方向性がはっきりと見える計画とする旨方針を決定した。</p>
	<p>2 総合計画審議会及び庁内策定委員会の開催 次期計画の策定に向けて、外部の有識者等で構成する総合計画審議会を開催すると同時に、庁内の部長級職員による庁内策定委員会を開催するもの。</p> <p>【成果】 平成25年度は計5回の総合計画審議会及び計7回の庁内策定委員会を開催し、意見を反映しながら次期計画策定を行うことができた。</p>
	<p>3 基本構想の策定 従来の中長期計画における基本構想、基本計画、実施計画の3層構造の内、基本構想に相当する部分について、策定する。</p> <p>【成果】 次期構想として、21世紀半ばを見据えた未来の都市像とまちづくりの理念に加え、将来人口予測や土地利用構想を盛り込んだ「つくば市未来構想(案)」を策定した。</p>

事業名： E - K I Z U N A サミットに要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	08	30	本年	4,443				4,443		3,516	79.1	
				前年									
				比較	4,443				4,443		3,516	-	
【参考】前々年度													

目的	電気自動車(EV)普及に取り組む自治体、企業間ネットワークをより多元的で広域的なものとし、我が国の優れた環境技術の発展に寄与するとともに、持続可能な低炭素社会の実現を目指すため
概要及び成果	<p>1 E - K I Z U N A サミットの開催</p> <p>「低炭素モビリティによるサステナブルコミュニティを目指して」をテーマに『第4回E - K I Z U N A サミットinつくば』を開催した。</p> <p>E - K I Z U N A サミットは、さいたま市が主導し、低炭素型社会の実現のため、EV(電気自動車)普及の課題を解決することを目的に国、自治体や企業首脳等による意見・情報交換を行う場として、平成22年度から年1回開催されている。</p> <p>第4回目となる今回は、筑波研究学園都市50周年記念事業と位置づけ、サミットのほか、一般の方が参加できる基調講演及びEV等の展示・試乗会を実施した。</p> <p>開催日 平成26年1月30日(木)</p> <p>開催場所 つくば国際会議場</p> <p>開催概要</p> <p>サミット・・・国の施策紹介、自治体・企業・研究所の事例紹介、意見交換、サミット宣言          基調講演・・・清水和夫氏(国際自動車ジャーナリスト・日本自動車研究所客員研究員)による講演          EV等展示・試乗会・・・EV、燃料電池車、ハイブリッド車等の環境配慮型自動車の展示          超小型モビリティ及びパーソナルモビリティの試乗会          自治体、企業、研究機関及び関係団体によるパネル展示</p> <p>【成果】</p> <p>サミットにおいては、42団体(3省、3県、20市、10企業、2研究所、オブザーバー参加4団体)の参加のもと、事例紹介、意見交換を行った上で、サミット宣言をとりまとめることができた。</p> <p>基調講演には、180名を超える参加があった。</p> <p>EV等の展示・試乗会は、16団体(5市、7企業、2研究所、2関係団体)の協力のもと、約400名の来場者にEV等環境配慮型自動車やつくば市を始め各団体の様々な取組をPRすることができた。</p>

(市長公室 政策調整室)

市長公室 地域連携課

事業名： 政策調整に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	31	本年			181		181		97	53.6
				前年 比較			181		181		97	-
【参考】前々年度												
目的	新たな政策を研究,調整し,具現化を図り,市民ニーズの多様化に対応するため 情報一元化,進行管理,担当部署間の調整等を行い,地域の課題や要望等を的確により広く把握するため											
概要 及び 成果	1 政策調整 【成果】 (1) 新たな政策(地域連携事業等)について,研究,調整を行った。 (2) 市の重要施策について,各担当部署との協議,調整を行った。											
	2 地域の課題や要望等の把握 【成果】 市内の全区会を対象に,以下の内容についてアンケートを実施し,課題や要望等を取りまとめ,各担当部署との調整を行った。 (アンケート内容) ・ 各区会での困りごとについて ・ 市の対応について ・ 公共施設について ・ 市政情報の収集方法について ・ 区会で必要な情報について ・ つくば市政地区別懇談会について(懇談会への意見等)											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	33	本年			9,771		9,771		8,906	91.1
				前年								
				比較			9,771		9,771		8,906	-
【参考】前々年度												

目的	国の環境モデル都市として、つくば環境スタイル“SMILe”の取組を推進し、低炭素社会づくりのモデルを市内外に示すため																																															
概要及び成果	1 環境モデル都市行動計画の策定及び事業調整 【成果】 (1)つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)の策定及び具体的な実施事業の検討を行った。 ・つくば市環境都市推進委員会;3回 ・国際戦略総合特区及び環境モデル都市推進本部会議;3回 ・環境モデル都市推進プロジェクト会議;8回 (2)環境モデル都市を所管する内閣官房地域活性化統合事務局と調整を行った。																																															
	2 超小型モビリティの先導導入 短距離の移動手段を多様化させ、自動車から低炭素型モビリティへの転換を促進する。 【成果】 (1)導入車両及び走行実績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>車名/メーカー</th> <th>定員</th> <th>台数</th> <th>運行日数</th> <th>走行距離</th> <th>導入方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26.1.15</td> <td>コムス/トヨタ車体</td> <td>1人</td> <td>5台</td> <td>151日</td> <td>811km</td> <td>購入</td> </tr> <tr> <td>~H26.3.31</td> <td>日産ニューモビリティコンセプト/日産</td> <td>2人</td> <td>5台</td> <td>153日</td> <td>1,816km</td> <td>リース</td> </tr> </tbody> </table> (2)運行シーン 市内防犯パトロール:つくば市防犯サポーター用のパトロール車両として運行した。 公用車/職員通勤実験:公用車や通勤に活用しながら、市域の道路の安全確認等を行った。 イベント・PR: <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>イベント名</th> <th>PR概要</th> <th>実施日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行開始式</td> <td>運行開始セレモニー、プレスへの公開、試乗会</td> <td>H26.1.24</td> </tr> <tr> <td>E-KIZUNAサミット</td> <td>車両展示、試乗会</td> <td>H26.1.30</td> </tr> <tr> <td>つくば健康マラソンレース</td> <td>ランナーの先導、車両展示</td> <td>H26.2.1</td> </tr> <tr> <td>筑波山梅まつり</td> <td>試乗会</td> <td>H26.2.22~3.19</td> </tr> </tbody> </table> (3)充電器の設置 ・公用車駐車場に普通充電器1基増設												期間	車名/メーカー	定員	台数	運行日数	走行距離	導入方法	H26.1.15	コムス/トヨタ車体	1人	5台	151日	811km	購入	~H26.3.31	日産ニューモビリティコンセプト/日産	2人	5台	153日	1,816km	リース	イベント名	PR概要	実施日	運行開始式	運行開始セレモニー、プレスへの公開、試乗会	H26.1.24	E-KIZUNAサミット	車両展示、試乗会	H26.1.30	つくば健康マラソンレース	ランナーの先導、車両展示	H26.2.1	筑波山梅まつり	試乗会	H26.2.22~3.19
	期間	車名/メーカー	定員	台数	運行日数	走行距離	導入方法																																									
	H26.1.15	コムス/トヨタ車体	1人	5台	151日	811km	購入																																									
~H26.3.31	日産ニューモビリティコンセプト/日産	2人	5台	153日	1,816km	リース																																										
イベント名	PR概要	実施日																																														
運行開始式	運行開始セレモニー、プレスへの公開、試乗会	H26.1.24																																														
E-KIZUNAサミット	車両展示、試乗会	H26.1.30																																														
つくば健康マラソンレース	ランナーの先導、車両展示	H26.2.1																																														
筑波山梅まつり	試乗会	H26.2.22~3.19																																														
3 低炭素モデル街区の事業促進 低炭素モデル街区を形成することで、まちの低炭素化を図るとともに、低炭素社会づくりを先導する。 【成果】 (1)低炭素モデル街区推進協定の締結(H25.7.2) つくばエクスプレス沿線開発葛城地区C43街区において、市民の環境意識の醸成や低炭素ライフスタイルの創出、新たな低炭素まちづくりの研究・開発の展開に資するため、事業者の大和ハウス工業(株)及びNTT都市開発(株)と市の三者で推進協定を締結した。 (2)情報発信 ・葛城地区C43街区の推進協定締結にあわせて、協定締結式の実施及びプレス発表(H25.7.2) ・葛城地区C43街区(戸建住宅エリア、面積;5.1ha)のまちびらきに合わせてプレス発表(H25.12.14) ・島名地区B10街区(1.7ha)のまちびらきに合わせてプレス発表(H26.3.15)																																																
4 つくば環境スタイル“SMILe”の情報発信 【成果】 (1)つくば環境スタイル“SMILe”PRパンフレット等を作成し配布した。 ・つくば環境スタイル“SMILe”PRパンフレット 日本語版;5,000部 英語版;2,000部 ・つくば環境スタイル“SMILe”PRタペストリー 3種類(各1枚) ・つくば市超小型モビリティ事業紹介パンフレット 3,000部 (2)エコプロダクツ2013ほか、各種イベントへのブース出展等により情報発信をした。 (3)ホームページ、機関誌への原稿寄稿、視察対応等による情報発信をした。																																																

## 事業名： 総合運動公園整備に要する経費

企画部 総合運動公園整備推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	08	34	本年			3,150		3,150		3,005	95.4	
				前年									
				比較			3,150		3,150		3,005	-	
【参考】前々年度													
目的		総合運動公園を整備することを目的とし、総合運動公園基本構想を策定することと、不動産鑑定評価を実施し、総合運動公園計画地の用地取得価格の参考とするため											
概要及び成果		<p>1 (仮称)つくば市総合運動公園基本構想策定事業 つくば市の現況、総合運動公園整備の必要性、基本方針、導入施設及び規模の設定、計画位置の選定、施設配置計画、整備スケジュール、管理運営方法の検討及び概算事業費についてとりまとめた基本構想の策定。</p> <p>【成果】 基本構想を策定し、公表した。 今後、この基本構想を踏まえ、施設の内容や規模等について更に検討し、基本計画策定を行う。</p>											
		<p>2 総合運動公園用地不動産鑑定評価事業 総合運動公園の用地取得のために、適正価格での土地取引を行うために、不動産鑑定評価を実施。</p> <p>【成果】 不動産鑑定評価を実施したことにより、用地取得価格の参考とすることができた。</p>											

## 事業名： 電子情報システムの管理に要する経費

企画部 I T 政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	09	11	本年	112,932		3,441		116,373		115,214	99.0
				前年	110,015				110,015		102,263	93.0
				比較	2,917		3,441		6,358		12,951	-
【参考】前々年度				99,275				99,275		98,103	98.8	
目的		電子市役所の実現に向け、本庁舎及び出先機関における情報化を進めるとともに、本庁舎のOA環境を活用し事務の効率化を図るため										
概要及び成果		<p>1 イン트라ネットの導入により、現在約200ヶ所の拠点をネットワークで結び、約30のシステム(掲示板、スケジュール、行事予定表、予約、個人・課メール、職員名簿、電子書庫、文書管理システム、電子決裁、休暇等請求・時間外申請、出退勤入退庁管理等)の円滑な運用・管理を行う。</p> <p>【成果】 (1) イン트라ネットシステムの安定した管理、運用を行い、庁内の事務の停滞が起こらないようにした。 (2) 文書の收受処理に係る手間を削減するため、課メールに文書收受ボタンを追加し、ワンクリックで電子文書の收受等の利便性、効率性の向上を目指しての改良を行った。</p>										
		<p>2 庁舎内及び出先施設で使用しているイン트라ネット接続パソコン約1300台の運用・管理を行う。</p> <p>【成果】 (1) マイクロソフト社がサポートを終了するパソコンの基本ソフトウェア「Windows X P」を使用していたパソコン約900台について、サポートが継続される「Windows Vista」及び「Windows 7」にアップグレードを行い、セキュリティレベルを維持した。 (2) イン트라ネットパソコンの不具合に対して、迅速な対応を行い、事務の停滞が発生しないようにした。</p>										

事業名： 基幹電算業務の運営に要する経費

企画部 IT政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	10	11	本年	360,208				360,208		353,748	98.2
				前年	369,185				369,185		361,622	98.0
				比較	8,977				8,977		7,874	-
【参考】前々年度					383,407				383,407		373,833	97.5

目的	市民サービスの基盤となる基幹電算業務システムの整備を行い、庁舎及び窓口センターにおける事務効率化を図り、その安定したシステムの運用によってサービスの向上を図るため
概要及び成果	<p>1 基幹電算システムの総合管理として、主として業務の日程管理、委託事務の管理、機器の保守委託の管理等を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 業務アプリケーションの法改正対応などについての効率化を主眼に、予算編成システム及び執行管理システムにおいて、クライアントサーバ方式からWebアプリケーション方式への変更を行った。これにより、次期システムのコスト縮減への準備ができた。</p> <p>(2) 基幹業務用端末を8か月間再リースすることで、平成26年度のコストを削減すると同時に、機器更改を適切な時期に計画することができた。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	11	11	本年	2,528				2,528		2,275	90.0
				前年	4,109				4,109		2,179	53.0
				比較	1,581				1,581		96	-
【参考】前々年度					4,333				4,333		4,049	93.4

目的

市民の市政に関する苦情を公平公正な立場で迅速に処理し、市民の権利利益の保護を図ることにより、開かれた市政の一層の推進と、市政に対する市民の信頼性を高めるため

概要及び成果

- 1 オンブズマン2名による相談日に苦情等対応  
(相談日:毎月第1～第4木曜日の午後1時から午後5時まで)
- (1) オンブズマンが、苦情申立人に代わって苦情の内容を調査し、必要な場合は市の機関に対して、サービスの内容を是正するよう勧告や意見を言ったり、注意を喚起したりする。
- (2) 調査結果や是正措置等を、苦情申立人に通知する。

【成果】

苦情申立、相談の受付、処理状況

- (1) 受付件数 27件(前年度繰越分は含まず)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
苦情申立書によるもの	7件	3件	6件
苦情申立書によらないオンブズマン相談	3件	4件	5件
事務局への相談	17件	14件	18件
合 計	27件	21件	29件

- (2) 主な内容

つくばメモリアルホールへの対応に関する事、除草剤散布に係わる市の対応に関する事、つくばグリーンセンターにおける一般家庭ゴミの受け入れに関する事など。

- (3) 処理結果(前年度繰越分を含む)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
1 調査結果通知件数	6件	2件	7件
改善するよう勧告したもの	0件	0件	1件
改善するよう提言したもの	1件	0件	0件
改善に向けて意見をしたもの	1件	1件	4件
申立を却下したもの	4件	1件	2件
2 取り下げられたもの	2件	1件	0件
3 次年度へ繰り越したのもの	0件	1件	1件
合 計	8件	4件	8件

- (4) 苦情申立により改善されたもの

つくばメモリアルホール火葬棟における棺の受け入れ方法の一部が改善されたことや、つくば市の指定給水装置工事事業者の研修会が開催されるなどの業務改善が図られた。また、各事業担当部署が業務を遂行する上で、市民との対応について十分配慮するようになり、法令遵守の徹底などが図られてきた。

- 2 平成24年度における活動状況を市長及び議会に報告する。

平成24年度活動報告書を作成し、市長、議会へ報告後、地域交流センター等の公共施設に設置し、また、つくば市ホームページに掲載し、一般に公表する。

【成果】

- (1) 市長への報告 4月18日
- (2) 議会への報告 4月18日(議長へ報告し、報告書を6月定例会時に各議員へ配付)
- (3) 公表
- ・地域交流センター等の公共施設に閲覧用として配布
  - ・つくば市ホームページに掲載



事業名： 自衛官募集事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	12	11	本年	106				106		106	100.0
				前年	100				100		81	81.0
				比較	6				6		25	-
【参考】前々年度					148				148		94	63.5

目的	自衛官募集に関して関係機関との連絡・調整及び情報提供、募集相談員等への協力依頼に関すること等を地方自治法第一号法定受託事務として処理するため
概要及び成果	<p>1 自衛官募集相談員、自衛隊父兄会、自衛隊協力会との連携に関する事務を行う。法定受託事務として自衛官募集に関する広報活動を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市広報紙への自衛官募集案内の掲載(4回)</p> <p>(2) 自衛官募集相談員委嘱式の開催(1回)</p> <p>(3) 自衛官募集相談員会議の開催(1回)</p> <p>(4) まつりつくばでの航空自衛隊装備品等展示による広報活動 1日</p> <p>(5) コミュニティFMラジオを利用した募集広告放送(22日間)</p> <p>(6) 自衛隊父兄会総会及び研修開催の補助(各1回)</p> <p>(7) 自衛隊協力会役員会、総会及び研修会への参加(各1回)</p> <p>これらにより、市内から14名が自衛隊に入隊した。</p> <p>自衛隊父兄会及び自衛隊協力会との連携により現職自衛官の任務の遂行に寄与することが出来た。</p>

事業名： 固定資産評価審査委員会に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	11	本年	402				402		232	57.7
				前年	1,399				1,399		556	39.7
				比較	997				997		324	-
【参考】前々年度					487				487		291	59.8

目的	固定資産課税台帳に登録された価格に対する審査申出について審査・決定する行政委員会を運営するため												
概要及び成果	<p>1 固定資産評価審査委員会総会の開催</p> <p>【成果】</p> <p>1回開催</p>												
	<p>2 審査・決定する審査会(合議体)の開催</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>審査申出</td> <td>1件</td> <td>5件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>審査会開催</td> <td>6回</td> <td>17回</td> <td>7回</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	審査申出	1件	5件	2件	審査会開催	6回	17回	7回
		平成25年度	平成24年度	平成23年度									
審査申出	1件	5件	2件										
審査会開催	6回	17回	7回										

事業名： 資産税事務に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	02	01	12	本年	685			73	758		612	80.7	
				前年	1,046				1,046		643	61.5	
				比較	361			73	288		31	-	
【参考】前々年度					2,100				2,100		1,315	62.6	
目的		関係機関と連絡調整を行うとともに、固定資産税課税事務を適切に行うため											
概要及び成果		1 茨城県市町村課, 県税事務所, 茨城県都市税務協議会等の県内各組織及び(財)資産評価システム研究センター等の全国組織への連絡及び調整並びに研修会への参加 【成果】 税務関係機関の総会・役員会及び各種研修会の受講状況											
		茨城県市町村課									新任税務職員研修会, 自治体職員対象セミナーほか		11人
		茨城県土浦県税事務所									家屋評価研修		4人
		茨城県都市税務協議会									総会		1人
		資産評価システム研究センター									償却資産実地調査等研修会, 土地評価実務研修会ほか		5人
		東京税務協議会									固定資産税セミナー(家屋, 課税)		3人
		MIA協議会									固定資産評価全国実務研修会		6人
		日本経営協会									新任担当者のための固定資産税の評価と課税の基本		3人
		計											延 33人

事業名： 市民税事務に要する経費

財務部 市民税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	13	本年	13,465				13,465		11,634	86.4
				前年	15,002				15,002		12,207	81.4
				比較	1,537				1,537		573	-
【参考】前々年度					15,362				15,362		12,954	84.3
目的		関係機関との連絡調整を円滑に進めるとともに、税務事務の一層の充実を図るため。また、申告相談受付のスムーズな進行を図るため										
概要及び成果		1 各協議会等の役員会(幹事会), 総会, 研修会等への出席 【成果】										
		協議会区分									参加延べ人数	
		茨城県地方税務協会土浦支部									1人	
		土浦地区税務協議会									33人	
		茨城県都市税務協会									4人	
		土浦税務署管内租税教育推進協議会									5人	
		土浦税務署・茨城県土浦県税事務所									1人	
		2 課税実務研修会への参加 【成果】 参加者 3人										
		3 租税教育推進のための講師派遣 【成果】 租税教育推進協議会の事業による租税教育講師派遣										
						平成25年度	平成24年度	平成23年度				
		校数		4校	3校	2校						
実施学校名		北条小学校		田井小学校		葛城小学校						
		柳橋小学校		菅間小学校		九重小学校						
		荳崎第三小学校		並木小学校								
		田水山小学校										

事業名： 納税事務に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	14	本年	679				679		506	74.5
				前年	813				813		761	93.6
				比較	134				134		255	-
【参考】前々年度					900				900		635	70.6

目的	税務関係機関との連携や調整を図るとともに、税務証明申請や収税事務に必要な図書等を確保することにより納税事務の円滑な運営に資するため											
概要及び成果	<p>1 土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会負担金 【成果】 土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会総会(1名出席) 租税教育(管内中学生「税について」作文表彰・作品集発刊) 応募: 39校, 4,261作品(過去最高数)</p> <p>2 税証明申請書及び税関係図書等の整備 【成果】 税証明申請書印刷 10,000 枚 税関係図書購入 ・生活再建型滞納整理・債務執行手続き事務 ・滞納整理の基本解説 他</p>											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	11	本年	166,943		4,247	73	162,623	2,184	158,732	99.0
				前年	108,018			826	107,192		103,245	96.3
				比較	58,925		4,247	753	55,431	2,184	55,487	-
【参考】前々年度					121,341		16,622		104,719		93,950	89.7

概要及び成果	目的	固定資産税・都市計画税の適正かつ公平な課税，財源の安定確保に努めるため																									
	1	固定資産評価・地図情報システム業務 【成果】 固定資産評価に係る各種データの更新や評価額設定の補助について，専門知識を有する業者に委託し，正確かつ効率的な事務を執行した。																									
	2	不動産鑑定評価業務 【成果】 (1) 平成25年7月1日現在の適正な価格を平成26年度の評価額に反映させるため，標準宅地(818か所)の鑑定を行い，下落率を求めて時点修正に活用した。 (2) 平成27年度評価替え(平成26年1月1日時点)に必要な地価調査のための標準宅地(834か所)の鑑定を行った。 (3) 平成27年度の評価替えに向けて，前評価替えからの情勢の変化を踏まえ，現状の変化等の調査や資料収集を行い，評価方法の検討，状況類似地区等の見直しを行った。また，近年の地価下落の動向を反映した的確な土地価格の算定を含めた評価事務を行った。																									
	3	土地課税台帳の異動処理 【成果】 法務局からの通知...約17,500件，農地法関係...約1,500件，区画整理地の台帳整備...約1,100件 国調・土地改良関係...約900件																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理件数</td> <td>約 21,000 件</td> <td>約 20,000 件</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	処理件数	約 21,000 件	約 20,000 件									
		平成25年度	平成24年度																								
処理件数	約 21,000 件	約 20,000 件																									
4	新築家屋の評価等 【成果】 建築確認申請概要書及び市内巡回確認により家屋調査台帳を作成し，新築家屋の調査を実施し，データを投入した。																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新築家屋の評価</td> <td>1,651 件</td> <td>1,537 件</td> <td>1,325 件</td> </tr> <tr> <td>課税漏れ家屋の調査</td> <td>127 件</td> <td>117 件</td> <td>121 件</td> </tr> <tr> <td>現況調査</td> <td>127 件</td> <td>185 件</td> <td>179 件</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	新築家屋の評価	1,651 件	1,537 件	1,325 件	課税漏れ家屋の調査	127 件	117 件	121 件	現況調査	127 件	185 件	179 件
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																								
新築家屋の評価	1,651 件	1,537 件	1,325 件																								
課税漏れ家屋の調査	127 件	117 件	121 件																								
現況調査	127 件	185 件	179 件																								
5	償却資産の実地調査及び申告指導 【成果】 償却資産を所有する事業所に対し，適正・公平な課税を行うため実地調査を実施し，申告すべき資産か否かを経理担当者に指導した。																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申告件数</td> <td>約 6,030 件</td> <td>約 5,800 件</td> <td>約 6,030 件</td> </tr> <tr> <td>実地調査件数</td> <td>298 件</td> <td>231 件</td> <td>139 件</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	申告件数	約 6,030 件	約 5,800 件	約 6,030 件	実地調査件数	298 件	231 件	139 件				
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																								
申告件数	約 6,030 件	約 5,800 件	約 6,030 件																								
実地調査件数	298 件	231 件	139 件																								
6	都市計画税の賦課業務 【成果】 (1) 都市計画税において，翌年度において新たに賦課区域となる地区の対象物件を精査した。 (2) 新規賦課区域 安食の一部，遠東の一部，新井の一部及び平成25年中に個別に下水道が供用開始となった区域等。																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納税義務者数</td> <td>59,376 人</td> <td>58,302 人</td> <td>56,452 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	納税義務者数	59,376 人	58,302 人	56,452 人								
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																								
納税義務者数	59,376 人	58,302 人	56,452 人																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	12	本年	34,834				34,834		33,259	95.5
				前年	35,250				35,250		32,088	91.0
				比較	416				416		1,171	-
【参考】前々年度					35,871				35,871		32,093	89.5

目的	市財源の安定的確保のため、適正かつ公平な賦課事務に努めるため												
概要及び成果	1 収集した課税資料に基づく適正な賦課												
	(1) 各事業所より提出された給与支払報告書及び公的年金支払報告書の内容確認												
	(2) 確定申告書電子データの処理												
	(3) 申告相談												
	(4) 未申告受付												
	(5) 被扶養者の確認事務												
	【成果】												
					平成25年度	平成24年度	平成23年度						
	給与支払報告書の受付件数				226,743件	218,724件	216,901件						
	eLTA Xでのデータ受信件数				8,970件	5,313件	3,502件						
	確定申告書電子データの処理件数				55,187件	52,514件	54,213件						
	期間前申告相談(2/1～2/15)				2,336件	2,309件	1,976件						
	申告相談(2/16～3/15)				15,499件	15,707件	15,941件						
	確定申告自主作成(PC)コーナー				1,894件	1,836件	1,414件						
	未申告相談受付				325件	376件	374件						
被扶養者の確認事務(税額異動者数)				930件	1,026件	814件							
2 年金特別徴収制度対象者への適正な賦課													
【成果】													
				平成25年度	平成24年度	平成23年度							
公的年金特別徴収対象者数				33,292人	31,555人	30,116人							
徴収者数				9,400人	8,818人	8,244人							
年金特徴中止による普通徴収への切替件数				313件	299件	346件							
年金特徴過誤納付金の還付件数				1,585件	1,557件	1,227件							
3 特別徴収実施の勧奨(市内事業所)													
【成果】													
勧奨チラシを市内 516事業所に送付,うち26事業所を訪問。 35事業所が特別徴収実施申出													
4 軽自動車等課税客体の適正な把握													
【成果】													
				平成25年度	平成24年度	平成23年度							
軽自動車等の登録台数				65,249台	63,251台	60,326台							
新規・廃車及び名義変更等届出数				27,978件	22,185件	21,127件							
5 登録法人の申告受付													
【成果】													
				平成25年度	平成24年度	平成23年度							
法人市民税申告書の受付件数				9121件	8,795件	8,480件							
内,eLTA Xでのデータ受信件数				4172件	3,170件	2,721件							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	03	11	本年	179,787		119,302		299,089		293,834	98.2
				前年	177,434		311,263		488,697		451,951	92.5
				比較	2,353		191,961		189,608		158,117	-
【参考】前々年度					201,931				201,931		153,401	76.0

目的

市歳入の根幹をなす市税の納付の利便性を図るとともに、市税滞納者の徴収を実施することにより、税の公平の原則を維持し、納税者の税に対する信頼を確保するため

概要及び成果

1 新規滞納者対策, 累積滞納者対策

【成果】

市税滞納整理状況

項 目	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
	回数	延べ件数	回数	延べ件数	回数	延べ件数
新規滞納者催告	10回	60,181件	6回	37,196件	6回	30,727件
累積滞納催告書	4回	14,611件	4回	21,001件	4回	28,776件
個別催告	44回	8,797件	41回	8,970件	19回	16,737件
合 計	58回	83,589件	51回	67,167件	29回	76,240件

2 滞納処分対策

【成果】

差押

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
差 押	572件	400件	395件
参加差押	14件	41件	24件
合 計	586件	441件	419件

抵当権設定

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
抵当権設定	9件	46件	30件

3 口座振替制度への加入促進

【成果】

口座振替加入

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
新規加入者数	4,547人	3,930人	4,099人

4 円滑な市税の還付金歳出業務

【成果】

市税還付金歳出予算執行額 1,466件 237,871千円  
(前年 400,156千円)

事業名： 戸籍住民基本台帳事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	03	01	11	本年	69,025	10,238			79,263		75,438	95.2
				前年	58,879	3	12,513		71,395	10,238	59,491	97.7
				比較	10,146	10,235	12,513		7,868	10,238	15,947	-
【参考】前々年度					54,835		20,967		75,802	3	68,827	90.8

目的

行政サービスの基礎となる住民基本台帳事務、戸籍事務など基礎自治体の根幹となる事務を執行することにより住民の利便性を増進し行政事務の効率化を図るため。また、印鑑登録証明事務などの市民生活に不可欠な行政サービスに係る事務を執行することにより社会活動を円滑化させるため

概要及び成果

- 1 住民基本台帳法に基づき、住民票の写しなどの交付や住民異動届の受付等による居住関係の記録と公証に係る事務を執行する。
- 2 戸籍法に基づく戸籍届出の受理と戸籍の記載事務、関連市区町村への通知業務、関連する人口動態統計事務・相続税法58条事務及び戸籍関係証明書の交付事務を執行する。
- 3 つくば市印鑑条例に基づく印鑑の登録・廃止申請の受付及び印鑑登録証明書の交付に関する事務を執行する。
- 4 コンビニエンスストアで住民基本台帳カードを利用した住民票の写し及び印鑑登録証明書の取得が出来るサービスの登録に係る事務を執行する。
- 5 これらの事務の他、住民基本台帳ネットワークに関する事務、電子証明書に関する事務、自動車臨時運行許可事務、木曜窓口延長事務、土日窓口開庁事務、6箇所の窓口センターの運営などにより、良質な住民サービスを提供する。

【成果】

項目	平成25年度	平成24年度	平成23年度
住民票の写し等交付件数	145,604 件	126,531 件	119,734 件
戸籍証明書等交付件数	48,424 件	52,710 件	42,355 件
外国人登録原票記載事項証明書交付件数	なし	1,869 件	6,712 件
印鑑登録証明書交付件数	83,974 件	82,739 件	82,026 件
臨時運行許可件数	1,703 件	1,708 件	1,803 件
住民基本台帳カード交付件数	1,873 件	2,095 件	1,040 件
戸籍届出事件数	9,477 件	9,417 件	9,310 件
住民異動届出件数	29,002 件	38,290 件	24,136 件
印鑑登録件数	12,261 件	10,246 件	10,208 件
電子証明書交付件数	995 件	882 件	861 件
木曜延長窓口取扱い事務件数	5,983 件	4,971 件	4,040 件
土曜・日曜開庁取扱い事務件数	19,851 件	17,890 件	14,906 件
窓口案内実施件数(本庁舎)	135,277 件	133,138 件	126,918 件
コンビニ利用登録件数	2,406 件	2,602 件	未実施
コンビニエンスストアでの証明書交付件数	4,507 件	1,931 件	未実施

事業名： 住居表示に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
02	03	01	12	本年	4,540		905		3,635		3,618	99.5																
				前年	1,117				1,117		1,092	97.8																
				比較	3,423		905		2,518		2,526	-																
【参考】前々年度					637				637		131	20.6																
目的		住所の表示の複雑さを緩和させ、住所の周知と道案内の機能を併せ持った街区案内板等の維持管理や、住所の表示の変更証明書の交付などにより、日常生活の利便性を高め公共の福祉を増進させるため																										
概要及び成果		<p>1 街区案内板の維持管理を実施するとともに、住所の表示の変更証明書の交付を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街区案内板設置数78か所のうち、清掃を54か所実施、標示の修正等の修繕を33か所実施した。</li> <li>住所の表示の変更証明書の交付件数115件(市民課分)</li> </ul> <p>これらにより、地区の位置等をわかりやすく表示させ、社会活動全般のロスを軽減させ、公共の福祉を増進させることができた。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>街区案内板修繕件数</td> <td>87件</td> <td>47件</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <td>街区案内板設置件数</td> <td>0件</td> <td>3件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)</td> <td>115件</td> <td>545件</td> <td>191件</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	街区案内板修繕件数	87件	47件	34件	街区案内板設置件数	0件	3件	0件	住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)	115件	545件	191件
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																									
街区案内板修繕件数	87件	47件	34件																									
街区案内板設置件数	0件	3件	0件																									
住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)	115件	545件	191件																									

事業名： 旅券事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
02	03	01	13	本年	8,596				8,596		8,354	97.2																																
				前年	8,818				8,818		8,658	98.2																																
				比較	222				222		304	-																																
【参考】前々年度					8,880				8,880		8,698	98.0																																
目的		旅券法に基づく一般旅券の新規(切替)発給・変更・増補申請(紛失届)の受付及び交付を市で行うことにより、日常生活の利便性を高めるため																																										
概要及び成果		<p>1 一般旅券の新規・切替申請書や訂正・増補申請書(紛失届)を慎重に審査し、受理した申請書等を茨城県旅券室に搬送し、そこで作成された新規一般旅券等を受理した日から土日・祝日を除く8日目以降に申請者に交付する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10年用一般旅券申請件数</td> <td>4,562件</td> <td>5,060件</td> <td>5,948件</td> </tr> <tr> <td>5年用一般旅券申請件数</td> <td>2,706件</td> <td>2,563件</td> <td>2,976件</td> </tr> <tr> <td>子供(12歳未満)旅券申請件数</td> <td>993件</td> <td>1,065件</td> <td>1,166件</td> </tr> <tr> <td>訂正申請件数</td> <td>323件</td> <td>432件</td> <td>496件</td> </tr> <tr> <td>増補申請件数</td> <td>48件</td> <td>56件</td> <td>43件</td> </tr> <tr> <td>申請件数合計</td> <td>8,632件</td> <td>9,176件</td> <td>10,629件</td> </tr> <tr> <td>紛失届出件数</td> <td>103件</td> <td>96件</td> <td>98件</td> </tr> </tbody> </table>											項目	平成25年度	平成24年度	平成23年度	10年用一般旅券申請件数	4,562件	5,060件	5,948件	5年用一般旅券申請件数	2,706件	2,563件	2,976件	子供(12歳未満)旅券申請件数	993件	1,065件	1,166件	訂正申請件数	323件	432件	496件	増補申請件数	48件	56件	43件	申請件数合計	8,632件	9,176件	10,629件	紛失届出件数	103件	96件	98件
項目	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																									
10年用一般旅券申請件数	4,562件	5,060件	5,948件																																									
5年用一般旅券申請件数	2,706件	2,563件	2,976件																																									
子供(12歳未満)旅券申請件数	993件	1,065件	1,166件																																									
訂正申請件数	323件	432件	496件																																									
増補申請件数	48件	56件	43件																																									
申請件数合計	8,632件	9,176件	10,629件																																									
紛失届出件数	103件	96件	98件																																									



事業名： 委員会運営に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	01	11	本年	1,018			55	963		774	80.4
				前年	1,130			74	1,204		1,161	96.4
				比較	112			129	241		387	-
【参考】前々年度					1,127				1,127		872	77.4

目的	地方公共団体が処理する選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を行うため																																																
概要及び成果	<p>1 委員会の開催</p> <p>(1) 定例の委員会の開催(6月, 9月, 12月, 3月における選挙人名簿登録抹消等)</p> <p>【成果】</p> <p>選挙人名簿及び在外選挙人名簿への登録抹消の適正なる処理が図られた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="4">選挙人名簿登録者数 (人)</th> <th colspan="4">在外選挙人名簿登録者数 (人)</th> </tr> <tr> <th>月</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> <th>月</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>84,888</td> <td>82,151</td> <td>167,039</td> <td>6月</td> <td>153</td> <td>156</td> <td>309</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>84,775</td> <td>82,323</td> <td>167,098</td> <td>9月</td> <td>162</td> <td>159</td> <td>321</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>85,086</td> <td>82,592</td> <td>167,678</td> <td>12月</td> <td>158</td> <td>161</td> <td>319</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>85,344</td> <td>82,756</td> <td>168,100</td> <td>3月</td> <td>153</td> <td>160</td> <td>313</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 臨時の委員会の開催(7回)</p> <p>参議院議員通常選挙, 茨城県知事選挙等に係る委員会</p>	選挙人名簿登録者数 (人)				在外選挙人名簿登録者数 (人)				月	男	女	計	月	男	女	計	6月	84,888	82,151	167,039	6月	153	156	309	9月	84,775	82,323	167,098	9月	162	159	321	12月	85,086	82,592	167,678	12月	158	161	319	3月	85,344	82,756	168,100	3月	153	160	313
選挙人名簿登録者数 (人)				在外選挙人名簿登録者数 (人)																																													
月	男	女	計	月	男	女	計																																										
6月	84,888	82,151	167,039	6月	153	156	309																																										
9月	84,775	82,323	167,098	9月	162	159	321																																										
12月	85,086	82,592	167,678	12月	158	161	319																																										
3月	85,344	82,756	168,100	3月	153	160	313																																										

事業名： 選挙啓発に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	02	11	本年	878				878		723	82.3
				前年	835			8	827		679	82.1
				比較	43			8	51		44	-
【参考】前々年度					668				668		611	91.5

目的	啓発活動を通し, 選挙を正しく理解し, 大切な一票を有効に生かしていくことにより, 選挙の推進を図るため
概要及び成果	<p>1 選挙啓発広報紙「白ばら」の発行</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年1月に選挙啓発広報紙「白ばら」を発行し, 投票制度をより多くの市民に周知し選挙の啓発に努めた。</p> <p>2 市内小中学校生・高校生への選挙啓発ポスターの募集</p> <p>【成果】</p> <p>小中学校生・高校生が選挙啓発ポスターを作成することにより, 選挙を身近に感じ, 有権者となったときに投票への関心を高める機会として, ポスターの募集を行い, 代表作品を茨城県選挙管理委員会へ進達した。</p> <p style="text-align: center;">応募数 小学校:6校 13点, 中学校:8校 69点, 高等学校:1校 1点</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	04	03	11	本年	34,258				34,258		27,700	80.9	
				前年									
				比較	34,258				34,258		27,700	-	
【参考】前々年度													

目的	参議院議員の任期満了に伴う選挙において、投票・開票の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため																																																																				
概要及び成果	<p>1 参議院議員通常選挙にかかる投・開票事務及び啓発活動を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>平成25年7月21日執行 参議院議員通常選挙                  参議院選挙区選出議員(茨城県選挙区:定数2人) 立候補者6人                  参議院比例代表選出議員(名簿届出政党) 12政党</p> <p>投票状況</p> <p>選挙区</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成25年7月21日執行</th> <th colspan="3">平成22年7月11日執行(前回)</th> </tr> <tr> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>84,684</td> <td>43,333</td> <td>51.17</td> <td>82,469</td> <td>45,133</td> <td>54.73</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>82,259</td> <td>39,941</td> <td>48.56</td> <td>79,293</td> <td>41,331</td> <td>52.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>166,943</td> <td>83,274</td> <td>49.88</td> <td>161,762</td> <td>86,464</td> <td>53.45</td> </tr> </tbody> </table> <p>比例代表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成25年7月21日執行</th> <th colspan="3">平成22年7月11日執行(前回)</th> </tr> <tr> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>84,684</td> <td>43,334</td> <td>51.17</td> <td>82,469</td> <td>45,131</td> <td>54.72</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>82,259</td> <td>39,940</td> <td>48.55</td> <td>79,293</td> <td>41,330</td> <td>52.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>166,943</td> <td>83,274</td> <td>49.88</td> <td>161,762</td> <td>86,461</td> <td>53.45</td> </tr> </tbody> </table> <p>公営ポスター掲示場設置箇所(460箇所)                  投票所数(74投票区)                  投票時間(7時から19時)                  開票状況:開票開始20時30分(選挙区:22時15分確定,比例代表:翌2時10分確定)</p>	区分	平成25年7月21日執行			平成22年7月11日執行(前回)			有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	84,684	43,333	51.17	82,469	45,133	54.73	女	82,259	39,941	48.56	79,293	41,331	52.12	計	166,943	83,274	49.88	161,762	86,464	53.45	区分	平成25年7月21日執行			平成22年7月11日執行(前回)			有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	84,684	43,334	51.17	82,469	45,131	54.72	女	82,259	39,940	48.55	79,293	41,330	52.12	計	166,943	83,274	49.88	161,762	86,461	53.45
区分	平成25年7月21日執行			平成22年7月11日執行(前回)																																																																	
	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																															
男	84,684	43,333	51.17	82,469	45,133	54.73																																																															
女	82,259	39,941	48.56	79,293	41,331	52.12																																																															
計	166,943	83,274	49.88	161,762	86,464	53.45																																																															
区分	平成25年7月21日執行			平成22年7月11日執行(前回)																																																																	
	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																															
男	84,684	43,334	51.17	82,469	45,131	54.72																																																															
女	82,259	39,940	48.55	79,293	41,330	52.12																																																															
計	166,943	83,274	49.88	161,762	86,461	53.45																																																															

事業名：茨城県知事選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																		
02	04	04	11	本年	27,335				27,335		19,666	71.9																																		
				前年																																										
				比較	27,335				27,335		19,666	-																																		
【参考】前々年度																																														
目的		茨城県知事の任期満了に伴う選挙において、投票・開票の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため																																												
概要及び成果		<p>1 茨城県知事選挙にかかる投・開票事務及び啓発活動を行う。 【成果】 平成25年9月8日執行 茨城県知事選挙 茨城県知事選挙(定数 1人) 立候補者数 2人 投票状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成25年9月8日執行</th> <th colspan="3">平成21年8月30日執行(前回)</th> </tr> <tr> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>83,602</td> <td>22,542</td> <td>26.96</td> <td>80,372</td> <td>54,481</td> <td>67.79</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>81,384</td> <td>21,151</td> <td>25.99</td> <td>77,451</td> <td>51,241</td> <td>66.16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>164,986</td> <td>43,693</td> <td>26.48</td> <td>157,823</td> <td>105,722</td> <td>66.99</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成21年8月30日執行の知事選挙は衆議院議員総選挙との同時選挙</p> <p>公営ポスター掲示場設置箇所(460箇所) 投票所数(74投票区) 投票時間(7時から19時) 開票状況 開票開始:20時30分(21時20分確定)</p>											区分	平成25年9月8日執行			平成21年8月30日執行(前回)			有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	83,602	22,542	26.96	80,372	54,481	67.79	女	81,384	21,151	25.99	77,451	51,241	66.16	計	164,986	43,693	26.48	157,823	105,722	66.99
区分	平成25年9月8日執行			平成21年8月30日執行(前回)																																										
	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																								
男	83,602	22,542	26.96	80,372	54,481	67.79																																								
女	81,384	21,151	25.99	77,451	51,241	66.16																																								
計	164,986	43,693	26.48	157,823	105,722	66.99																																								

事業名：酒丸土地改良区総代総選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	05	11	本年	70				70		59	84.3
				前年								
				比較	70				70		59	-
【参考】前々年度												
目的		酒丸土地改良区総代の任期満了に伴う選挙において、投票・開票の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため										
概要及び成果		<p>1 酒丸土地改良区総代総選挙にかかる立候補受付事務、投・開票事務を行う。 【成果】 平成25年4月24日執行 選挙すべき人員 36人 立候補者数 36人</p> <p>酒丸土地改良区総代は、立候補者が選挙すべき人員を超えないため投票は行わなかった。</p>										

事業名： 土浦市外15ヶ町村土地改良区総代総選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	04	06	11	本年	288				288		264	91.7	
				前年									
				比較	288				288		264	-	
【参考】前々年度													

目的	土浦市外15ヶ町村土地改良区総代の任期満了に伴う選挙において、投票・開票の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため																																																
概要及び成果	<p>1 土浦市外15ヶ町村土地改良区総代総選挙にかかる立候補受付事務、投・開票事務を行う。 【成果】 平成25年11月27日執行 第5～10選挙区(つくば市) 選挙すべき人員 55人 立候補者数 55人</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>選挙区</th> <th>選挙区域</th> <th>定数</th> <th>立候補者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1選挙区</td> <td>土浦市地区</td> <td>8人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>第2選挙区</td> <td>牛久市地区</td> <td>9人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>第3選挙区</td> <td>つくばみらい市旧伊奈地区</td> <td>4人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>第4選挙区</td> <td>阿見町地区</td> <td>4人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>第5選挙区</td> <td>つくば市桜地区</td> <td>13人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>第6選挙区</td> <td>つくば市大穂地区</td> <td>10人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>第7選挙区</td> <td>つくば市豊里地区</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>第8選挙区</td> <td>つくば市谷田部地区(旧谷田部),つくば市茎崎地区,つくばみらい市旧谷和原村地区</td> <td>8人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>第9選挙区</td> <td>つくば市谷田部地区(小野川)</td> <td>9人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>第10選挙区</td> <td>つくば市谷田部地区(島名・葛城・真瀬)</td> <td>10人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>80人</td> <td>80人</td> </tr> </tbody> </table> <p>土浦市外15ヶ町村土地改良区総代は、各選挙区とも立候補者が選挙すべき人員を超えないため投票は行わなかった。</p>	選挙区	選挙区域	定数	立候補者数	第1選挙区	土浦市地区	8人	8人	第2選挙区	牛久市地区	9人	9人	第3選挙区	つくばみらい市旧伊奈地区	4人	4人	第4選挙区	阿見町地区	4人	4人	第5選挙区	つくば市桜地区	13人	13人	第6選挙区	つくば市大穂地区	10人	10人	第7選挙区	つくば市豊里地区	5人	5人	第8選挙区	つくば市谷田部地区(旧谷田部),つくば市茎崎地区,つくばみらい市旧谷和原村地区	8人	8人	第9選挙区	つくば市谷田部地区(小野川)	9人	9人	第10選挙区	つくば市谷田部地区(島名・葛城・真瀬)	10人	10人	計	-	80人	80人
選挙区	選挙区域	定数	立候補者数																																														
第1選挙区	土浦市地区	8人	8人																																														
第2選挙区	牛久市地区	9人	9人																																														
第3選挙区	つくばみらい市旧伊奈地区	4人	4人																																														
第4選挙区	阿見町地区	4人	4人																																														
第5選挙区	つくば市桜地区	13人	13人																																														
第6選挙区	つくば市大穂地区	10人	10人																																														
第7選挙区	つくば市豊里地区	5人	5人																																														
第8選挙区	つくば市谷田部地区(旧谷田部),つくば市茎崎地区,つくばみらい市旧谷和原村地区	8人	8人																																														
第9選挙区	つくば市谷田部地区(小野川)	9人	9人																																														
第10選挙区	つくば市谷田部地区(島名・葛城・真瀬)	10人	10人																																														
計	-	80人	80人																																														

事業名： 稲荷川土地改良区総代総選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	07	11	本年	70				70		64	91.4
				前年								
				比較	70				70		64	-
【参考】前々年度												

目的	稲荷川土地改良区総代の任期満了に伴う選挙において、投票・開票の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため																
概要及び成果	<p>1 稲荷川土地改良区総代総選挙にかかる立候補受付事務、投・開票事務を行う。 【成果】 平成26年2月4日執行 第2選挙区(つくば市) 選挙すべき人員 18人 立候補者数 18人</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>選挙区</th> <th>選挙区域</th> <th>定数</th> <th>立候補者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1選挙区</td> <td>牛久市,龍ヶ崎市地区</td> <td>17人</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>第2選挙区</td> <td>つくば市地区(旧茎崎町)</td> <td>18人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>35人</td> <td>35人</td> </tr> </tbody> </table> <p>稲荷川土地改良区総代は、各選挙区とも立候補者が選挙すべき人員を超えないため投票は行わなかった。</p>	選挙区	選挙区域	定数	立候補者数	第1選挙区	牛久市,龍ヶ崎市地区	17人	17人	第2選挙区	つくば市地区(旧茎崎町)	18人	18人	計	-	35人	35人
選挙区	選挙区域	定数	立候補者数														
第1選挙区	牛久市,龍ヶ崎市地区	17人	17人														
第2選挙区	つくば市地区(旧茎崎町)	18人	18人														
計	-	35人	35人														

事業名： 農業委員会委員選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)		
02	04	08	11	本年				55	55		46	83.6		
				前年										
				比較				55	55		46	-		
【参考】前々年度														

目的	選挙執行による農業委員会委員の死亡に伴い、当選人の繰上補充をするため																
概要及び成果	1 農業委員会委員一般選挙繰上補充を行う。 【成果】 平成25年7月17日 第5選挙区(旧筑波町の区域)の委員の死亡に伴い、当選人の繰上補充を行った。																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>選挙区</th> <th>定数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1選挙区(旧大穂町の区域)</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>第2選挙区(旧豊里町の区域)</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>第3選挙区(旧谷田部町の区域)</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>第4選挙区(旧桜村の区域)</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>第5選挙区(旧筑波町の区域)</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>第6選挙区(旧茎崎町の区域)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>21人</td> </tr> </tbody> </table>	選挙区	定数	第1選挙区(旧大穂町の区域)	3人	第2選挙区(旧豊里町の区域)	3人	第3選挙区(旧谷田部町の区域)	6人	第4選挙区(旧桜村の区域)	2人	第5選挙区(旧筑波町の区域)	6人	第6選挙区(旧茎崎町の区域)	1人	計	21人
	選挙区	定数															
	第1選挙区(旧大穂町の区域)	3人															
	第2選挙区(旧豊里町の区域)	3人															
	第3選挙区(旧谷田部町の区域)	6人															
	第4選挙区(旧桜村の区域)	2人															
	第5選挙区(旧筑波町の区域)	6人															
	第6選挙区(旧茎崎町の区域)	1人															
	計	21人															

事業名： 統計調査員に要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	01	11	本年	2,706				2,706		2,417	89.3
				前年	3,834		1,020		2,814		2,715	96.5
				比較	1,128		1,020		108		298	-
【参考】前々年度					3,506				3,506		3,178	90.6

目的	統計調査の啓発及び普及に寄与するとともに、国及び県からの委任による各種統計調査が円滑に実施できるよう統計調査員の資質の向上を図るため						
概要及び成果	1 つくば市統計調査員連絡協議会業務 【成果】 本協議会正副会長会議において総会に提出する事業計画等の議案を決定し、総会に諮った。主な事業として調査員の資質向上を図るため研修会を開催した。 (1) つくば市統計調査員連絡協議会正副会長会議 (2) つくば市統計調査員連絡協議会総会 (3) つくば市統計調査員連絡協議会研修会 研修会参加者数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>160名</td> <td>135名</td> <td>120名</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年度	平成24年度	平成23年度	160名	135名	120名
	平成25年度	平成24年度	平成23年度				
160名	135名	120名					
2 統計つくばの編集及び発行 【成果】 市勢に関する統計資料をまとめた「統計つくば」を作成し、利用を希望する市民や、庁内外関係機関に提供した。 ・ ホームページに掲載 ・ 90部刊行(各地域交流センター、中央図書館に配布、希望者に販売 200円/部)							

事業名：工業統計調査に要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	11	本年	539				539		360	66.8
				前年	574				574		452	78.7
				比較	35				35		92	-
【参考】前々年度												

目的	我が国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策立案等のための基礎資料を作成するため。また、経済白書、中小企業白書などの経済分析及び各種の経済指標作成に資するため														
概要及び成果	<p>1 市内の製造業に属する全ての事業所に対して、製造品出荷額、原材料使用額等について調査を実施する。</p> <p>(1) 調査員調査方式 対象事業所に対し、調査員が事業所名簿の補記・訂正を行い、それに基づき、調査票を個別に配布・回収する。</p> <p>(2) 本社一括調査方式 経済産業省が指定する企業に対し、経済産業省が傘下調査対象事業所ごとの調査票等関係用品を送付し、企業が事業所ごとの調査票を作成し、経済産業省へ一括して提出する。</p> <p>(3) 国直轄事業所調査方式 経済産業省が直接指定する一定規模以上の事業所を対象に、経済産業省が直接調査票等関係用品を送付・回収する。</p> <p>【成果】 調査基準日：平成25年12月31日 調査員数：11名 指導員数：1名</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>調査員調査方式対象事業所数</td> <td>302 事業所</td> </tr> <tr> <td>  従業者数4人以上の事業所数</td> <td>177 事業所</td> </tr> <tr> <td>  従業者数3人以下の事業所数</td> <td>125 事業所</td> </tr> <tr> <td>本社一括調査対象事業所数</td> <td>14 事業所</td> </tr> <tr> <td>国直轄調査対象事業所数</td> <td>31 事業所</td> </tr> <tr> <td>調査票提出事業所数</td> <td>107 事業所</td> </tr> <tr> <td>回収率(%)</td> <td>60.5 %</td> </tr> </table>	調査員調査方式対象事業所数	302 事業所	従業者数4人以上の事業所数	177 事業所	従業者数3人以下の事業所数	125 事業所	本社一括調査対象事業所数	14 事業所	国直轄調査対象事業所数	31 事業所	調査票提出事業所数	107 事業所	回収率(%)	60.5 %
調査員調査方式対象事業所数	302 事業所														
従業者数4人以上の事業所数	177 事業所														
従業者数3人以下の事業所数	125 事業所														
本社一括調査対象事業所数	14 事業所														
国直轄調査対象事業所数	31 事業所														
調査票提出事業所数	107 事業所														
回収率(%)	60.5 %														

事業名：平成25年住宅・土地統計調査に要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	12	本年	8,488		804		7,684		6,987	90.9
				前年	688		72		760		721	94.9
				比較	7,800		876		6,924		6,266	-
【参考】前々年度												

目的	住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに現居住以外の住宅及び土地の保有状況、その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を把握し、住宅・土地関係の諸施策の基礎資料を得るため														
概要及び成果	<p>1 平成22年国勢調査の調査区のうち、抽出された調査区(249調査区)に居住する世帯から、さらに抽出した17世帯に調査票を配布し、収集する。</p> <p>【成果】            調査基準日:平成25年10月1日            調査員数:103名            指導員数:17名</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>調査対象世帯</td> <td>4,233 世帯</td> </tr> <tr> <td>  調査対象該当なし(5調査区)</td> <td>85 世帯</td> </tr> <tr> <td>  空き家・長期不在世帯等</td> <td>614 世帯</td> </tr> <tr> <td>調査票回収世帯</td> <td>2,576 世帯</td> </tr> <tr> <td>  内インターネット回答世帯</td> <td>585 世帯</td> </tr> <tr> <td>  インターネット回答率</td> <td>23 %</td> </tr> <tr> <td>回収率(%)</td> <td>72.9 %</td> </tr> </tbody> </table>	調査対象世帯	4,233 世帯	調査対象該当なし(5調査区)	85 世帯	空き家・長期不在世帯等	614 世帯	調査票回収世帯	2,576 世帯	内インターネット回答世帯	585 世帯	インターネット回答率	23 %	回収率(%)	72.9 %
調査対象世帯	4,233 世帯														
調査対象該当なし(5調査区)	85 世帯														
空き家・長期不在世帯等	614 世帯														
調査票回収世帯	2,576 世帯														
内インターネット回答世帯	585 世帯														
インターネット回答率	23 %														
回収率(%)	72.9 %														

事業名： 監査委員に要する経費

監査委員事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	06	01	11	本年	4,169			48	4,121		3,970	96.3
				前年	4,136			13	4,123		3,922	95.1
				比較	33			35	2		48	-
【参考】前々年度					4,022				4,022		3,911	97.2

目的	地方公共団体の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理又は市の事務を監査するため																														
概要及び成果	<p>1 地方自治法及び地方公営企業法並びに地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員が監査、検査及び審査を実施する。</p> <p>監査等の結果は、公表するなどにより民主的かつ効率的な行政の執行確保に資し、住民の福祉の増進と地方自治の本旨の実現に寄与する。</p> <p>【成果】</p> <p>監査等の種類と実施延べ日数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>監査等の種類</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 例月出納検査 会計課、市立病院事業、上水道事業において毎月実施</td> <td>12日</td> <td>12日</td> <td>12日</td> </tr> <tr> <td>(2) 定期監査 行政組織全体から監査対象機関(課、室等)を抽出して実施</td> <td>11日</td> <td>10日</td> <td>10日</td> </tr> <tr> <td>(3) 工事監査 市が行っている工事から抽出して実施</td> <td>2日</td> <td>1日</td> <td>2日</td> </tr> <tr> <td>(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 行政組織全体及び市立病院事業、上水道事業</td> <td>8日</td> <td>7日</td> <td>7日</td> </tr> <tr> <td>(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助等をしている機関から抽出して実施</td> <td>2日</td> <td>2日</td> <td>3日</td> </tr> <tr> <td>(6) 住民監査請求</td> <td>請求 0件</td> <td>請求 0件</td> <td>1件(結果は却下)</td> </tr> </tbody> </table>			監査等の種類	平成25年度	平成24年度	平成23年度	(1) 例月出納検査 会計課、市立病院事業、上水道事業において毎月実施	12日	12日	12日	(2) 定期監査 行政組織全体から監査対象機関(課、室等)を抽出して実施	11日	10日	10日	(3) 工事監査 市が行っている工事から抽出して実施	2日	1日	2日	(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 行政組織全体及び市立病院事業、上水道事業	8日	7日	7日	(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助等をしている機関から抽出して実施	2日	2日	3日	(6) 住民監査請求	請求 0件	請求 0件	1件(結果は却下)
監査等の種類	平成25年度	平成24年度	平成23年度																												
(1) 例月出納検査 会計課、市立病院事業、上水道事業において毎月実施	12日	12日	12日																												
(2) 定期監査 行政組織全体から監査対象機関(課、室等)を抽出して実施	11日	10日	10日																												
(3) 工事監査 市が行っている工事から抽出して実施	2日	1日	2日																												
(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 行政組織全体及び市立病院事業、上水道事業	8日	7日	7日																												
(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助等をしている機関から抽出して実施	2日	2日	3日																												
(6) 住民監査請求	請求 0件	請求 0件	1件(結果は却下)																												



事業名： 監査事務運営に要する経費

監査委員事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	06	01	12	本年	1,251			48	1,299		1,157	89.1
				前年	1,197			13	1,210		764	63.1
				比較	54			35	89		393	-
【参考】前々年度					1,317				1,317		1,001	76.0

目的	監査等業務の円滑な実施を進めるため
概要及び成果	<p>1 監査等を効率的かつ効果的に実施するため、監査方針及び年間監査計画を作成する。 監査委員と事務局による定例・臨時の協議会を実施し、運営調整を諮る。 【成果】 (1) 定例協議会 12回(毎月1回) (2) 随時協議会 1回(4月)</p>
	<p>2 他市の監査委員との交流や情報交換、監査委員及び事務局職員の資質向上のために各種会議等に参加する。 【成果】 (1) 総会・研修会 全国都市監査委員会総会・研修会 8月29日・30日 (開催地 京都市) 関東都市監査委員会総会・研修会 5月23日 (開催地 前橋市) 茨城県都市監査委員会総会・研修会 4月16日 (開催地 水戸市) 茨城県西南都市監査委員会定例会・研修会 6月26日 (開催地 結城市)</p> <p>(2) 職員研修会 関東都市監査委員会職員研修会 10月10日 (開催地 相模原市) 茨城県都市監査委員会初任者研修会 6月21日 (開催地 水戸市) 茨城県都市監査委員会県西南地区職員事務研究会(第1回) 5月14日 (開催地 結城市) 茨城県都市監査委員会県西南地区職員事務研究会(第2回) 2月4日 (開催地 結城市)</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	11	本年	183,126		223		182,903		176,960	96.8
				前年	197,669		14,356		183,313		178,418	97.3
				比較	14,543		14,133		410		1,458	-
【参考】前々年度					201,990		11,495		190,495		179,419	94.2

目的

つくば市地域福祉計画に基づき、地域福祉の充実を図り、法令等に基づく援護が受けられない生活困窮者の福祉の増進を図るため。また、中国残留邦人等の老後の生活の安定を図り、地域での生き生きとした生活の実現を図ることや、住宅喪失者等の生活の安定を図るため

概要及び成果

- 1 つくば市地域福祉計画に基づく事業(以下の事業を社会福祉協議会に委託)
- (1) 地域ケアシステム推進事業
  - (2) 地域福祉推進事業(ボランティア育成・支援研修事業, 住民参加型福祉サービス拡大事業, 福祉相談事業)
  - (3) 財政基盤の安定を図るため、地域福祉推進の中核を担うつくば市社会福祉協議会及び自殺防止を目的とする茨城いのちの電話への補助金交付

【成果】

- (1) 地域ケアシステム推進事業を実施することにより、誰もが安心して暮らせる福祉コミュニティづくりの推進を図った。

在宅ケアチーム 95チーム, 専門ケア会議 9回開催, 地域別ケア会議 7回開催

- (2) 地域福祉推進事業(ボランティア育成・支援研修事業, 住民参加型福祉サービス拡大事業, 福祉相談事業)を実施することにより、小地域単位での支え合いシステムの構築支援, ボランティア活動の支援, 市民の自発的参加・協力による在宅支援を行い、地域福祉の増進を図ることができた。

ボランティア育成・支援研修事業

ボランティア団体登録数及び登録人数実績

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
登録団体数	154 団体	142 団体	126 団体
登録人数	6,573 人	8,174 人	6,285 人

住民参加型福祉サービス拡大事業(さわやかサービス事業)

事業会員及び利用状況実績

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
協力会員数	26 人	27 人	30 人
利用会員数	50 人	47 人	40 人
利用回数	1,419 回	1,254 回	1,118 回
利用時間数	1,513 時間	1,496 時間	1,272 時間

福祉相談事業

相談開催件数及び相談件数実績

	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
	開催	相談件数	開催	相談件数	開催	相談件数
財産・相続相談(司法書士)	12回	53件	12回	44件	12回	52件
福祉法律相談(弁護士)	36回	152件	36回	156件	36回	150件
子育て・子どもの悩みごと相談(学識経験者)	32回	52件	28回	45件	33回	44件

- (3) 社会福祉団体への助成による地域福祉の増進

社会福祉団体補助金

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
社会福祉協議会	154,081,957 円	152,649,356 円	152,221,853 円
茨城いのちの電話	100,000 円	100,000 円	100,000 円

次項へ続く

概要及び成果	2 援護を求めてきた者に対し、医療費の援助や旅費等の支給 【成果】 法外援護費を支給し、生活困窮者等の人道的支援に努めた。 法外援護費支給実績																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年 度</th> <th colspan="2">医療費</th> <th colspan="2">交通費</th> <th colspan="2">弁当代</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>支給金額</th> <th>件数</th> <th>支給金額</th> <th>件数</th> <th>支給金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3件</td> <td>47,080円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>9件</td> <td>51,600円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>7件</td> <td>73,280円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	医療費		交通費		弁当代		件数	支給金額	件数	支給金額	件数	支給金額	平成25年度	-	-	3件	47,080円	-	-	平成24年度	-	-	9件	51,600円	-	-	平成23年度	-	-	7件	73,280円	-	-
	年 度		医療費		交通費		弁当代																												
		件数	支給金額	件数	支給金額	件数	支給金額																												
平成25年度	-	-	3件	47,080円	-	-																													
平成24年度	-	-	9件	51,600円	-	-																													
平成23年度	-	-	7件	73,280円	-	-																													
3 中国残留邦人等支援法(「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律」平成19年法律第127号)に基づく生活相談、生活支援等 【成果】 本市に在住する中国残留邦人2名に対して生活支援給付金等を支給し、生活相談を行うことにより、安定した生活基盤の構築に努めた。平成25年度生活支援給付費 3,808,909円																																			
4 住宅支援給付事業(旧:住宅手当緊急特別措置事業)平成21年10月から実施 支給限度額 単身世帯35,400円、複数世帯46,000円、支給期間限度 3か月間(延長有) 【成果】 住宅支援給付事業を実施し、住宅喪失者等の住宅確保に努め、常用就職に向けた就労相談を実施した。																																			

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
支給対象者	22 人	18 人	46 人
支給総額	2,799,000 円	2,300,600 円	8,817,700 円

事業名： 民生委員推薦会に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	12	本年	301				301		191	63.5
				前年	301				301		91	30.2
				比較							100	-
				【参考】前々年度	301				301		173	57.5

目的	民生委員法第5条第2項の規定に基づき、多様化する福祉ニーズや急速に進む高齢化社会、児童問題等に対応できる民生委員児童委員候補者の推薦を行うため
概要及び成果	<p>1 つくば市民生委員推薦会委員は、民生委員法第8条第2項に基づき、市議会議員、民生委員、社会福祉事業の実施に関係のある者、社会福祉関係団体の代表者、教育に関係のある者、関係行政機関の職員並びに学識経験者から2名ずつ計14名で構成する。</p> <p>3年に1度の一斉改選時の推薦及び任期途中で欠員補充時の推薦を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>平成25年6月7日開催 欠員補充のため 4名推薦 平成25年8月19日開催 平成25年12月1日一斉改選のため 256名推薦</p>

事業名： 民生委員活動に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	13	本年	28,627				28,627		28,595	99.9
				前年	28,637				28,637		28,622	99.9
				比較	10				10		27	-
【参考】前々年度					28,637				28,637		28,629	100.0
目的		民生委員児童委員の活動を援助し、資質の向上を図ることによって、多様化する福祉ニーズに的確に対応した相談、指導、援助等の民生委員活動が円滑に行えるようにするため										
概要 及び 成果	1 地区民生委員児童委員協議会の活動を支援し、民生委員児童委員の資質向上を図り、多様化する福祉ニーズに的確に対応する。 【成果】 各地区協議会とも事業計画に基づき、月1回の定例会、事項別研修等を実施し、民生委員児童委員活動が円滑に行われた。											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
	民生委員児童委員の地域における相談件数				6,482件	6,439件	6,930件					
	2 各地区の会長、副会長等で構成するつくば市民生委員児童委員連絡協議会を開催し、各地区協議会の情報交換を行い連携を緊密にし、各地区協議会活動及び主任児童委員活動の向上を図る。 【成果】 つくば市民生委員児童委員連絡協議会においても、事業計画に基づき、理事会、全体研修会等を開催し、民生委員活動の向上を図った。											
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
民生委員・児童委員数				256人	256人	256人						
民生委員児童委員連絡協議会市補助金				28,550,000円	28,550,000円	28,550,000円						

事業名： 行旅死病人取扱いに要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	14	本年	1,356				1,356		298	22.0
				前年	1,892				1,892		363	19.2
				比較	536				536		65	-
【参考】前々年度					1,892				1,892		641	33.9
目的		行旅病人及行旅死亡人取扱法の規定に基づき、行旅病人の救護及び行旅死亡人の埋火葬を行うため。また、墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定に基づき、埋火葬を行う者がいない死亡者の埋火葬を行うため										
概要 及び 成果	1 行旅病人、行旅死亡人が発生した場合、行旅病人及行旅死亡人取扱法の規定に基づき、速やかに所要の手続きを行い、行旅病人の救護又は行旅死亡人の埋火葬を行う。また、死体の埋火葬を行うものがないとき、又は判明しないときは、墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定に基づき、死体の埋火葬を行う。 【成果】 行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律の規定に基づき、2件の火葬を行った。											
	年度		平成25年度	平成24年度	平成23年度							
	火葬件数		2件	2件	6件							

事業名： 遺族等援護に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	15	本年	3,521				3,521		2,843	80.7
				前年	10,674				10,674		10,242	96.0
				比較	7,153				7,153		7,399	-
【参考】前々年度					3,282				3,282		3,098	94.4

目的	概要及び成果												
<p>戦傷病者、戦没者遺族等に対する援護活動を通じて、戦没者等への追悼の意を表すとともに、恒久平和を祈念するため。また、国の給付金に係る請求受付事務、遺族連合会が行う戦没者慰霊事業への助成を通じて、戦没者遺族等の福祉の増進を図るため</p>	<p>1 戦傷病者戦没者遺族等援護法等に基づき、戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務(戦没者遺族等に対する特別弔慰金や特別給付金の請求受付事務、戦傷病者特別援護法に基づく請求書等及び戦傷病者乗車券類引換証交付請求書の受付事務等)を行う。</p> <p>【成果】                  戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務を適正に行い、戦傷病者、戦没者遺族等の福祉増進を図った。                  (1) 戦傷病者乗車券類引換証交付請求書の受付進達 4件                  (2) 第13回特別給付金の進達 1件                  (3) 第27回特別給付金の進達 35件</p> <p>2 遺族連合会が行っている戦没者慰霊事業に対し、補助金を交付する。                  【成果】                  (1) 遺族連合会が行った戦没者慰霊事業に補助金を交付し、戦没遺族の福祉増進を図った。                  つくば市戦没者慰霊事業補助金 1,000,000円</p> <p>3 先の大戦において尊い犠牲となられた戦没者に対し、追悼の誠を捧げるとともに、遺族の労苦に対し深い敬意を表し、併せて恒久の平和を祈念し、戦没者追悼式を挙げる。                  【成果】                  平成25年度つくば市戦没者追悼式を10月11日に市民ホールやたべで挙行し、戦没者に対し、追悼の意を表すとともに、不戦の誓いを新たにすることができた。                  しかし、遺族会会員の高齢化が進み、年々参加者が減少している。                  戦没者追悼式参加者実績 来賓関係者含む</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>548人</td> <td>547人</td> <td>570人</td> </tr> <tr> <td>前年度比較</td> <td>100.28%</td> <td>95.96%</td> <td>92.53%</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	参加者数	548人	547人	570人	前年度比較	100.28%	95.96%	92.53%
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
参加者数	548人	547人	570人										
前年度比較	100.28%	95.96%	92.53%										

事業名： 国民健康保険事業特別会計に要する経費

保健医療部 国民健康保険課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	16	本年	1,596,495		45,133		1,641,628		1,641,304	100.0
				前年	1,498,724		304,236		1,802,960		1,802,959	100.0
				比較	97,771		259,103		161,332		161,655	-
【参考】前々年度					1,532,902		165,870		1,698,772		1,698,771	100.0

目的	一般会計から繰出すことにより、国民健康保険財政の基盤の安定を図るため					
概要及び成果	1 一般会計からの繰出金					
	【成果】					
	年 度		平成25年度	平成24年度	平成23年度	
	国民健康保険特別会計繰出金		1,641,304千円	1,802,959千円	1,698,771千円	
	内 訳	保険基盤安定繰出		723,559千円	725,386千円	721,119千円
		職員給与費等分		119,813千円	142,675千円	144,316千円
		出産育児一時金分		90,240千円	89,600千円	76,000千円
財政安定化支援分		42,561千円	50,000千円	50,000千円		
臨時財源補てん分		665,131千円	795,298千円	707,336千円		
国民健康保険財政の安定化が図られた。						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	17	本年	16				16		16	100.0
				前年	16				16		14	87.5
				比較							2	-
【参考】前々年度					16				16		16	100.0

目的	福祉部等が所管する保健福祉施設について社会福祉課において修繕工事及び保守維持管理等について集約して実施することにより、各施設における円滑な事業運営を図るため																																																												
概要及び成果	<p>1 担当主管課の予算令達により、保健福祉施設である保育所(23ヶ所)、児童館(18ヶ所)、老人福祉センター(3ヶ所)、障害者センター(5ヶ所)、保健センター(6ヶ所)、健康増進施設(1ヶ所)の維持管理及び修繕工事等を行う。</p> <p>【成果】 各施設の実態を良く把握し、施設の事業運営に支障が起らないよう、早期解決に努め、効率の良い予算執行に努めた。 (修繕・工事件数)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>老人福祉センター(3ヶ所)</td> <td>27件</td> <td>21件</td> <td>21件</td> </tr> <tr> <td>障害者センター(5ヶ所)</td> <td>14件</td> <td>27件</td> <td>26件</td> </tr> <tr> <td>保育所(23ヶ所)</td> <td>131件</td> <td>141件</td> <td>155件</td> </tr> <tr> <td>児童館(18ヶ所)</td> <td>58件</td> <td>53件</td> <td>51件</td> </tr> <tr> <td>保健センター(6ヶ所)・いきいきプラザ</td> <td>8件</td> <td>15件</td> <td>29件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>238件</td> <td>257件</td> <td>282件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 市が認可権限を有する福祉施設全般の指導監査業務について、関係法令に基づき、担当所管課とともに実地による指導監査を実施する。</p> <p>【成果】 関係法令に基づき、社会福祉法人及び社会福祉施設に対する指導監督の徹底を図ることができた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>法人区分</th> <th>根拠法令</th> <th>所管数</th> <th>平成25年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会福祉法人(市所管)</td> <td>社会福祉法第56条</td> <td>24法人</td> <td>11法人</td> </tr> <tr> <td>社会福祉法人(県所管)</td> <td>老人福祉法第18条</td> <td>2法人</td> <td>1法人</td> </tr> <tr> <td>公立保育所</td> <td>児童福祉法第46条</td> <td>23施設</td> <td>23施設</td> </tr> <tr> <td>認可外保育施設</td> <td>児童福祉法第59条</td> <td>20施設</td> <td>18施設</td> </tr> <tr> <td>認可外保育施設(事業所)</td> <td>児童福祉法第60条</td> <td>15施設</td> <td>6施設</td> </tr> <tr> <td>介護保険施設</td> <td>介護保険法第24条</td> <td>232施設</td> <td>23施設</td> </tr> <tr> <td>介護保険施設(地域密着型)</td> <td>介護保険法第78条の7</td> <td>28施設</td> <td>6施設</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	平成25年度	平成24年度	平成23年度	老人福祉センター(3ヶ所)	27件	21件	21件	障害者センター(5ヶ所)	14件	27件	26件	保育所(23ヶ所)	131件	141件	155件	児童館(18ヶ所)	58件	53件	51件	保健センター(6ヶ所)・いきいきプラザ	8件	15件	29件	合計	238件	257件	282件	法人区分	根拠法令	所管数	平成25年度実績	社会福祉法人(市所管)	社会福祉法第56条	24法人	11法人	社会福祉法人(県所管)	老人福祉法第18条	2法人	1法人	公立保育所	児童福祉法第46条	23施設	23施設	認可外保育施設	児童福祉法第59条	20施設	18施設	認可外保育施設(事業所)	児童福祉法第60条	15施設	6施設	介護保険施設	介護保険法第24条	232施設	23施設	介護保険施設(地域密着型)	介護保険法第78条の7	28施設	6施設
施設名	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																										
老人福祉センター(3ヶ所)	27件	21件	21件																																																										
障害者センター(5ヶ所)	14件	27件	26件																																																										
保育所(23ヶ所)	131件	141件	155件																																																										
児童館(18ヶ所)	58件	53件	51件																																																										
保健センター(6ヶ所)・いきいきプラザ	8件	15件	29件																																																										
合計	238件	257件	282件																																																										
法人区分	根拠法令	所管数	平成25年度実績																																																										
社会福祉法人(市所管)	社会福祉法第56条	24法人	11法人																																																										
社会福祉法人(県所管)	老人福祉法第18条	2法人	1法人																																																										
公立保育所	児童福祉法第46条	23施設	23施設																																																										
認可外保育施設	児童福祉法第59条	20施設	18施設																																																										
認可外保育施設(事業所)	児童福祉法第60条	15施設	6施設																																																										
介護保険施設	介護保険法第24条	232施設	23施設																																																										
介護保険施設(地域密着型)	介護保険法第78条の7	28施設	6施設																																																										

事業名： 福祉バスに要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	01	18	本年	3,728				3,728		3,558	95.4												
				前年	4,527		553		3,974		3,371	84.8												
				比較	799		553		246		187	-												
【参考】前々年度					4,747		1,416		3,331		2,949	88.5												
目的		保健福祉部が実施する保健福祉事業に配車することにより、高齢者の生きがい対策事業や健康増進事業の充実を図るとともに、公共施設の有効利用を図るため																						
概要及び成果		<p>1 40人乗りバス2台を福祉バスとして保有し、福祉及び行政目的に使用するため、配車・管理を行う。運転業務は、民間業者に委託する。 契約額 1日当たり14,175円 燃料代、車検代、修繕費等経費は、平成20年度より管財課管理 平成26年度より管財課管理</p> <p>【成果】 福祉部が実施する保健福祉事業に配車することにより、高齢者の生きがい対策事業や健康増進事業に活用し、保健福祉の増進に寄与した。</p> <p>委託実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行台数</td> <td>2 台</td> <td>2 台</td> <td>2 台</td> </tr> <tr> <td>委託(運行)総額</td> <td>3,548,475円</td> <td>3,353,280円</td> <td>2,946,298 円</td> </tr> </tbody> </table>											年 度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	運行台数	2 台	2 台	2 台	委託(運行)総額	3,548,475円	3,353,280円	2,946,298 円
年 度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
運行台数	2 台	2 台	2 台																					
委託(運行)総額	3,548,475円	3,353,280円	2,946,298 円																					

事業名： 在宅老人対策に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																		
03	01	02	11	本年	15,547		1,426	80	17,053		15,731	92.2																																																		
				前年	13,256			978	14,234		12,796	89.9																																																		
				比較	2,291		1,426	898	2,819		2,935	-																																																		
【参考】前々年度					13,634		885	332	14,187		10,606	74.8																																																		
目的		在宅のひとり暮らしや高齢者世帯の要介護高齢者に対して生活支援サービスを提供することで、自立した生活を支援するため																																																												
概要及び成果		<p>1 軽度生活援助事業 (経済的に困窮し介護サービスを受けられない高齢者等に軽度なサービスを提供) 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>0 人</td> <td>1 人</td> <td>1 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 布団丸洗い乾燥事業(各人年2回まで利用可能) 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>918 人</td> <td>811 人</td> <td>648 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実施数</td> <td>掛布団</td> <td>1,190 枚</td> <td>1,101 枚</td> <td>1,095 枚</td> </tr> <tr> <td>敷布団</td> <td>1,186 枚</td> <td>1,105 枚</td> <td>1,085 枚</td> </tr> <tr> <td>毛布</td> <td>1,168 枚</td> <td>1,053 枚</td> <td>1,098 枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">貸出数</td> <td>掛布団</td> <td>21 枚</td> <td>18 枚</td> <td>26 枚</td> </tr> <tr> <td>敷布団</td> <td>26 枚</td> <td>27 枚</td> <td>29 枚</td> </tr> <tr> <td>毛布</td> <td>13 枚</td> <td>15 枚</td> <td>25 枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 高齢者日常生活支援事業(1世帯助成券年5枚まで利用可能、自己負担あり) 【成果】 平成25年度助成券交付者458人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>458 人</td> <td>379 人</td> <td>337 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	利用者数	0 人	1 人	1 人		平成25年度	平成24年度	平成23年度	交付者数	918 人	811 人	648 人	実施数	掛布団	1,190 枚	1,101 枚	1,095 枚	敷布団	1,186 枚	1,105 枚	1,085 枚	毛布	1,168 枚	1,053 枚	1,098 枚	貸出数	掛布団	21 枚	18 枚	26 枚	敷布団	26 枚	27 枚	29 枚	毛布	13 枚	15 枚	25 枚		平成25年度	平成24年度	平成23年度	交付者数	458 人	379 人	337 人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																											
利用者数	0 人	1 人	1 人																																																											
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																											
交付者数	918 人	811 人	648 人																																																											
実施数	掛布団	1,190 枚	1,101 枚	1,095 枚																																																										
	敷布団	1,186 枚	1,105 枚	1,085 枚																																																										
	毛布	1,168 枚	1,053 枚	1,098 枚																																																										
貸出数	掛布団	21 枚	18 枚	26 枚																																																										
	敷布団	26 枚	27 枚	29 枚																																																										
	毛布	13 枚	15 枚	25 枚																																																										
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																											
交付者数	458 人	379 人	337 人																																																											



事業名： 老人ホーム入所措置に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	12	本年	10,488				10,488		10,398	99.1
				前年	9,280				9,280		9,112	98.2
				比較	1,208				1,208		1,286	-
【参考】前々年度					9,651		1,577		8,074		7,587	94.0
目的		老人福祉法に基づき、環境上の理由及び経済的理由で居宅での養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに措置入所させるため										
概要及び成果		1 老人ホーム入所措置 (1) 入所者負担分費用徴収 (2) 入所者の市負担分入所措置費の負担 (3) 入所各施設を訪問し、状況調査実施 【成果】 継続入所者5名										

事業名： ひとり暮らし老人福祉に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	02	13	本年	8,364				8,364		5,888	70.4								
				前年	8,745		2,958		5,787		5,133	88.7								
				比較	381		2,958		2,577		755	-								
【参考】前々年度					8,202				8,202		6,122	74.6								
目的		ひとり暮らし高齢者の病気や災害の際の不安解消と、安否の確認や孤独感の解消を図るため																		
概要及び成果		1 緊急通報システム設置事業(ペンダント型無線発信機や緊急通報装置を貸与し、アズビルあんしんケアサポート株式会社に業務を委託して、24時間体制で通報を受ける。) 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延設置台数</td> <td>243 台</td> <td>260 台</td> <td>261 台</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	延設置台数	243 台	260 台	261 台
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
延設置台数	243 台	260 台	261 台																	
		2 愛の定期便事業(牛乳販売店などの協力で、乳製品を配達し、安否確認を行う。) 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布世帯数</td> <td>115 件</td> <td>114 件</td> <td>119 件</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	配布世帯数	115 件	114 件	119 件
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
配布世帯数	115 件	114 件	119 件																	

事業名： 老人生きがい対策に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	14	本年	29,870				29,870		29,591	99.1
				前年	29,869				29,869		29,122	97.5
				比較	1				1		469	-
【参考】前々年度					32,727				32,727		29,827	91.1

目的	高齢者の心身の健康保持と身体の状態を高めるため																		
概要 及び 成果	1 いばらきねんりんスポーツ大会(5種目のスポーツ大会) 【成果】 5月28日: 荃崎運動公園でつくば市大会開催 428名(99チーム)参加(種目: グラウンドゴルフ, ゲートボール, クロッケー, ペタンク, 輪投げ) 10月23日: 笠松運動公園で茨城県大会実施																		
	2 高齢者生きがい活動支援事業(社会参加活動, 生きがいと健康保持のための支援事業) 【成果】 シルバークラブ大会, いきいきまつり, シニアライフ発見物語ほか																		
	3 いきいきサロン事業(生きがいと健康保持のための各種講座の開催) 【成果】 市内の老人福祉センター等で開催																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td style="text-align: center;">1,986 人</td> <td style="text-align: center;">2,285 人</td> <td style="text-align: center;">2,128 人</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	参加者数	1,986 人	2,285 人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																
参加者数	1,986 人	2,285 人	2,128 人																
4 シルバー人材センター補助(高年齢者労働能力活用事業補助金) 【成果】 補助額 11,000,000円 会員数717名																			

事業名： 敬老事業に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	15	本年	76,071		1,358	14	74,699		71,850	96.2
				前年	74,409			1,258	73,151	68,805	94.1	
				比較	1,662		1,358	1,244	1,548	3,045	-	
【参考】前々年度					87,421		6,160		81,261		77,194	95.0

目的	高齢者の長寿を祝福し敬老の意を表するため
概要 及び 成果	<p>1 敬老福祉大会 【成果】 場 所 9月16日 つくばカピオ 参加者 2,000名 (3,038名の予定であったが、台風により参加者が減少)</p>
	<p>2 敬老祝金の給付 【成果】 対象者 8月1日現在市内に1年以上居住し、年度内に下記の年齢で誕生日をむかえる方</p> <p>75歳以上 17,831名(商品券3,000円/人) 88歳到達者 697名(祝金 10,000円/人) 100歳達成者 36名(祝金 30,000円/人) 101歳以上 51名(祝金 20,000円/人)</p>
	<p>3 長寿をたたえる事業 【成果】 対象者 8月1日現在市内に居住し、年度内に88歳達成者及び100歳以上の方。ほう状等を贈呈</p> <p>88歳到達者 705名 100歳達成者 37名 101歳以上 52名</p>

事業名： 老人援護に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	16	本年	8,468				8,468		8,176	96.6
				前年	8,165			280	8,445		8,215	97.3
				比較	303			280	23		39	-
【参考】前々年度					11,203				11,203		8,024	71.6

目的	高齢者及び家族の経済的負担の軽減を図り、家族の扶養意識の高揚を図るため												
概要及び成果	1 あん摩, マッサージ, 指圧, はり及びきゅう施術費助成事業 (70歳以上の高齢者に1,000円の助成券8枚を限度に支給)												
	【成果】												
		平成25年度	平成24年度	平成23年度									
	交付者数	690 人	686 人	647 人									
	2 理髪料助成事業 (ねたきり老人に対し、居宅において受ける理髪料の一部を助成, 4,000円の助成券2枚を限度に支給)												
	【成果】												
		平成25年度	平成24年度	平成23年度									
	交付者数	152 人	140 人	140 人									
	3 高齢者タクシー助成事業 (移手段のないひとり暮らし高齢者等にタクシー初乗り料金利用券12枚を支給, 利用券は, 1回乗車に1枚を使用)												
	【成果】												
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
交付者数	1,350 人	1,306 人	1,285 人										

事業名： シルバークラブ助成に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	17	本年	12,999		1,106	66	11,827		11,822	100.0
				前年	13,432				13,432		12,719	94.7
				比較	433		1,106	66	1,605		897	-
【参考】前々年度					13,511				13,511		13,135	97.2
目的		単位シルバークラブ及び市シルバークラブ連合会が行う社会奉仕活動、趣味教養活動、健康増進活動などを助成し、健全なシルバークラブの育成を図るため										
概要及び成果	1 シルバークラブ連合会補助 連合会事業に必要な経費の一部を補助する。 【成果】 シルバークラブ連合会補助金 3,000,000円											
	2 単位シルバークラブ補助 単位シルバークラブ活動に必要な経費の一部を補助する。 1シルバークラブ当たり補助単価 会員100名以上 67,600円 会員50名以上100名未満 62,600円 会員30名以上50名未満 57,600円 会員30名未満 20,000円 【成果】											
		補助単価		平成25年度		平成24年度		平成23年度				
				クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計			
		67,600円		4	270,400円	4	270,400円	3	202,800円			
		62,600円		74	4,632,400円	84	5,258,400円	85	5,321,000円			
		57,600円		64	3,686,400円	70	4,032,000円	77	4,435,200円			
		20,000円		8	160,000円	5	100,000円	5	100,000円			
		計		150	8,749,200円	163	9,660,800円	170	10,059,000円			

事業名： ふれあい元気広場管理に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	18	本年	1,207				1,207		1,030	85.3
				前年	1,064		21,106	1,412	20,758		18,640	89.8
				比較	143		21,106	1,412	19,551		17,610	-
【参考】前々年度					1,070				1,070		908	84.9
目的		クロッケー及びニュースポーツを通じ、高齢者の交流促進、健康増進を図るため										
概要及び成果	1 ふれあい元気広場(クロッケーコート、休憩所など)の管理運営											
	【成果】 (1)クロッケーコート利用実績:毎週水曜日2団体、毎週月曜日、火曜日、土曜日、日曜日各1団体 (2)クロッケー大会開催(年5回)、グラウンドゴルフ大会(年3回)											

事業名： 食事サービスに要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	02	19	本年	6,138				6,138		5,654	92.1												
				前年	16,221		10,083		6,138		5,510	89.8												
				比較	10,083		10,083				144	-												
【参考】前々年度					16,131			332	16,463		15,928	96.8												
目的		日常生活に支障のあるひとり暮らしや高齢者世帯の高齢者の安否確認と健康保持を図るため																						
概要及び成果		<p>1 日常生活に支障のあるひとり暮らしなどの高齢者に夕食を宅配し、安否確認を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>264 人</td> <td>191 人</td> <td>190 人</td> </tr> <tr> <td>延配食数</td> <td>21,363 食</td> <td>21,344 食</td> <td>25,252 食</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	利用者数	264 人	191 人	190 人	延配食数	21,363 食	21,344 食	25,252 食
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
利用者数	264 人	191 人	190 人																					
延配食数	21,363 食	21,344 食	25,252 食																					

事業名： 介護保険事業特別会計に要する経費

保健医療部 介護保険課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
03	01	02	20	本年	1,467,153		51,581		1,518,734		1,518,734	100.0																								
				前年	1,437,965		57,807		1,495,772		1,495,772	100.0																								
				比較	29,188		6,226		22,962		22,962	-																								
【参考】前々年度					1,375,641		21,068		1,396,709		1,396,709	100.0																								
目的		平成12年度から実施している介護保険制度に係る事務を円滑に執り行うため																																		
概要及び成果		<p>1 一般会計から介護保険事業特別会計への介護給付費、職員給与等、事務費及び地域支援事業費の繰り出し</p> <p>市町村の一般会計における負担割合は、介護保険法第124条により、介護給付及び予防給付に要する経費の12.5%、包括的支援事業等支援額の19.75%と定められている。</p> <p>【成果】</p> <p>事業の安定運営を図るため、以下のとおり繰出した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護給付費(介護給付費12.5%)</td> <td>1,251,366,000 円</td> <td>1,185,731,000 円</td> </tr> <tr> <td>職員給与等(職員給与繰入分)</td> <td>101,520,000 円</td> <td>125,395,000 円</td> </tr> <tr> <td>事務費(事務費繰入金)</td> <td>110,878,000 円</td> <td>110,224,000 円</td> </tr> <tr> <td>新予防給付職員関係経費(新予防給付職員給与繰入分)</td> <td>7,413,000 円</td> <td>7,149,000 円</td> </tr> <tr> <td>介護予防事業交付対象 (地域支援事業費の介護予防の12.5%)</td> <td>4,502,000 円</td> <td>3,571,000 円</td> </tr> <tr> <td>包括的支援事業・任意事業交付対象</td> <td>39,709,000 円</td> <td>38,772,000 円</td> </tr> <tr> <td>災害臨時特例給付</td> <td>3,346,000 円</td> <td>24,930,000 円</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	介護給付費(介護給付費12.5%)	1,251,366,000 円	1,185,731,000 円	職員給与等(職員給与繰入分)	101,520,000 円	125,395,000 円	事務費(事務費繰入金)	110,878,000 円	110,224,000 円	新予防給付職員関係経費(新予防給付職員給与繰入分)	7,413,000 円	7,149,000 円	介護予防事業交付対象 (地域支援事業費の介護予防の12.5%)	4,502,000 円	3,571,000 円	包括的支援事業・任意事業交付対象	39,709,000 円	38,772,000 円	災害臨時特例給付	3,346,000 円	24,930,000 円
	平成25年度	平成24年度																																		
介護給付費(介護給付費12.5%)	1,251,366,000 円	1,185,731,000 円																																		
職員給与等(職員給与繰入分)	101,520,000 円	125,395,000 円																																		
事務費(事務費繰入金)	110,878,000 円	110,224,000 円																																		
新予防給付職員関係経費(新予防給付職員給与繰入分)	7,413,000 円	7,149,000 円																																		
介護予防事業交付対象 (地域支援事業費の介護予防の12.5%)	4,502,000 円	3,571,000 円																																		
包括的支援事業・任意事業交付対象	39,709,000 円	38,772,000 円																																		
災害臨時特例給付	3,346,000 円	24,930,000 円																																		

事業名： 介護保険低所得者負担対策に要する経費

保健医療部 介護保険課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	21	本年	406				406		13	3.2
				前年	1,926				1,926		16	0.8
				比較	1,520				1,520		3	-
【参考】前々年度					1,926				1,926		33	1.7
目的				真に利用者負担額を負担することが困難な低所得者について、経過的に利用者負担の助成を行い、介護保険制度の円滑な導入に資するため								
概要及び成果				1 国の特別対策 低所得者で特に生計が困難であるものに対して、介護サービスの提供を行う社会福祉法人が利用者負担を減免する場合の支援措置 【成果】 利用者負担を軽減した1法人に対して補助金を交付した。 負担率:市1/4, 県・国3/4								

事業名： 高齢者福祉計画の策定に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	22	本年	4,683				4,683	3,402	224	77.4
				前年	504			504				
				比較	4,179			504	4,683	3,402	224	-
【参考】前々年度					5,345	2,461		249	7,557		6,783	89.8
目的				つくば市高齢者福祉計画(老人福祉計画及び介護保険事業計画)を策定し、高齢者福祉事業や介護保険等の計画的な推進を図るため								
概要及び成果				1 つくば市高齢者福祉計画(第6期 平成27年度から平成29年度までの3ヵ年計画)を平成26年度中に策定をする。 【成果】 アンケート調査を実施し、計画策定にあたってニーズ等の現状を把握した。								

事業名： 老人福祉施設整備に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	23	本年	1,403		118,784		120,187	116,000	3,752	99.6
				前年	1,015		14,175		15,190	14,399	94.8	
				比較	388		104,609		104,997	116,000	10,647	-
【参考】前々年度					50,062	122,829	23,900		196,791		192,443	97.8
目的		地域密着型サービスの施設整備を進めることにより、高齢者が要介護状態となっても、できる限り住み慣れた地域で生活を継続できるようにするため、認知症ケアの充実を図り、地域に開かれた良質なサービスの提供を確保する。また、在宅介護が困難な要介護者のために必要な介護保険施設の整備を図るため										
概要及び成果		1 施設整備事業 地域密着型サービス施設整備を進めることにより、高齢者一人一人が住み慣れた地域で安全で安心して、尊厳ある生活ができるようにするためのサービス提供を確保する。また、在宅介護が困難な要介護者のために必要な介護保険施設の計画的な整備を図る。 【成果】 事業所指定更新のため、地域密着型運営委員会を開催した。 小規模特別養護老人ホーム1施設、小規模多機能型居宅介護事業所1施設を、平成25年度公募により選定した。平成26年度中に竣工し、平成27年度に開設する。										

事業名： 認知症地域支援推進員設置促進に要する経費

保健医療部 地域包括支援課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																									
03	01	02	24	本年	2,123		1,053		3,176		2,972	93.6																									
				前年	2,509		347		2,162	1,794	83.0																										
				比較	386		1,400		1,014	1,178	-																										
【参考】前々年度					2,293		737		3,030		2,690	88.8																									
目的		医療機関や介護サービス事業所、地域の支援機関をつなぐコーディネーターとして認知症地域支援推進員を配置し、医療と介護の連携強化や地域の支援体制の構築を図るため																																			
概要及び成果		1 認知症を支援する関係者の連携を図るため、専門医療機関や認知症地域支援推進員を中心に地域の実情に応じた認知症やその家族を支援する事業を実施する。 【成果】 (研修会等の参加者) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症を理解する研修会</td> <td>3回</td> <td>174人</td> <td>2回</td> <td>147人</td> </tr> <tr> <td>成年後見制度活用講座</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1回</td> <td>46人</td> </tr> <tr> <td>キャラバン・メイトスキルアップ研修</td> <td>2回</td> <td>84人</td> <td>3回</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>認知症ケア研修会</td> <td>1回</td> <td>41人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度		平成24年度		認知症を理解する研修会	3回	174人	2回	147人	成年後見制度活用講座	-	-	1回	46人	キャラバン・メイトスキルアップ研修	2回	84人	3回	29人	認知症ケア研修会	1回	41人	-	-
	平成25年度		平成24年度																																		
認知症を理解する研修会	3回	174人	2回	147人																																	
成年後見制度活用講座	-	-	1回	46人																																	
キャラバン・メイトスキルアップ研修	2回	84人	3回	29人																																	
認知症ケア研修会	1回	41人	-	-																																	



事業名： 訴訟に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	25	本年	1,485		1,485					
				前年	2,296			1,916	4,212		4,157	98.7
				比較	811		1,485	1,916	4,212		4,157	-
【参考】前々年度						3,112	249	3,361		1,690	50.3	
目的		行政訴訟に係る事務を弁護士に委任するため										
概要及び成果		1 係争中の行政訴訟に係る事務を弁護士に委託する。  【成果】 平成24年度内に高裁判決が出たのち、上告されなかったため平成25年度に当該経費が発生しなかった。										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	11	本年	4,882			27	4,909		4,896	99.7
				前年	5,022		289		5,311		5,205	98.0
				比較	140		289	27	402		309	-
【参考】前々年度				4,692		282	158	5,132		5,050	98.4	

目的

身体障害者(児)に身体障害者手帳を交付することで、様々な援助を受けられる状態とし、身体障害者(児)や介護をする方の負担を軽減するため。また、身体障害者(児)の自立と社会活動への参加を促進し、身体障害者(児)の福祉の増進を図るため。精神障害者に精神障害者保健福祉手帳を交付することで、在宅生活の支援サービスを受けやすくし、身体障害者(児)や介護をする方の負担軽減を図るため

概要及び成果

1 身体障害者手帳の交付

- (1) 身体障害者手帳交付事務は法律によるところ県が行うこととなっているが、茨城県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例(平成11年茨城県条例第44号)により、平成16年度から権限がつくば市に移譲され、現在はつくば市が行っている。
- (2) 申請者から提出された身体障害者福祉法第15条第1項に規定する指定医の診断書・意見書を審査し、身体障害者福祉法別表に該当する場合、身体障害者福祉法施行規則の別表5号の級別について審査を行い、決定した場合申請者へ手帳の交付を行う。
- (3) 市審査で認定が困難なケースについては、茨城県社会福祉審議会へ諮問し、答申を基に手帳の交付を行う。

【成果】

(身体障害者手帳交付者数) (つくば市交付)

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
新規交付者数	380名	388名	401名
総交付者数	4,924名	4,869名	4,867名

(療育手帳交付者数) (茨城県交付つくば市分)

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
総交付者数	1,032名	980名	926名

(精神障害者保健福祉手帳交付者数) (茨城県交付つくば市分)

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
総交付者数	779名	706名	649名

(手帳交付に伴う制度利用)

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
有料道路割引	886人	869人	829人
特別駐車券交付	566人	613人	663人
住宅リフォーム補助	4件	3件	4件

2 診断書料補助

- (1) 身体障害者手帳交付申請時に、必ず指定医の診断書が必要となっており、1障害区分について1度のみ診断書料の補助を行っている。(原則として半額補助、補助上限額は3,500円)
- (2) 精神障害者保健福祉手帳取得時の診断書料に対し、半額補助(上限3,500円)を行い、手帳取得時の負担の軽減を図る。

【成果】

(診断書料補助)

区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
身体障害者	補助人数	432人	443人	438人
	補助額	1,447,094円	1,448,315円	1,434,089円
精神障害者	補助人数	256人	251人	243人
	補助額	687,485円	674,310円	659,491円

その他、公共交通機関の割引や市県民税、所得税の控除、公共施設の利用料割引などがある。

事業名： 補装具の援助に要する経費

福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	12	本年	44,275		566	4,000	48,841		48,569	99.4
				前年	44,438		1,918		46,356		43,294	93.4
				比較	163		1,352	4,000	2,485		5,275	-
【参考】前々年度					50,163				50,163		46,283	92.3

目的	身体障害者(児)に対し、補装具の交付及び修理するための費用を給付することにより、日常生活や社会生活(職業生活)の質の向上を図るため																								
概要及び成果	<p>1 障害者総合支援法第76条の規定に基づき、身体の失われた部分や障害のある部分を補って、日常生活や働くことを容易にする用具(補装具)を購入・修理するための費用を支給する。利用者負担は原則1割で、9割が公費負担である。</p> <p>【成果】 (補装具の交付・修理給付実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肢体不自由関係</td> <td>321件</td> <td>310件</td> <td>272件</td> </tr> <tr> <td>視覚障害関係</td> <td>11件</td> <td>19件</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td>聴覚障害関係</td> <td>82件</td> <td>65件</td> <td>97件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>414件</td> <td>394件</td> <td>384件</td> </tr> <tr> <td>事業に係る公費負担額</td> <td>47,948,716円</td> <td>43,201,986円</td> <td>46,181,990円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 肢体不自由関係：義肢、装具、座位保持装置、車いす、電動車いす、歩行器、歩行補助つえ、重度障害者用意思伝達装置など  (2) 視覚障害関係：盲人安全つえ、義眼、眼鏡など  (3) 聴覚障害関係：補聴器</p>	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	肢体不自由関係	321件	310件	272件	視覚障害関係	11件	19件	15件	聴覚障害関係	82件	65件	97件	計	414件	394件	384件	事業に係る公費負担額	47,948,716円	43,201,986円	46,181,990円
区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																						
肢体不自由関係	321件	310件	272件																						
視覚障害関係	11件	19件	15件																						
聴覚障害関係	82件	65件	97件																						
計	414件	394件	384件																						
事業に係る公費負担額	47,948,716円	43,201,986円	46,181,990円																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	13	本年	34,054				34,054		30,360	89.2
				前年	32,869				32,869		30,171	91.8
				比較	1,185				1,185		189	-
【参考】前々年度					32,370		509		32,879		29,277	89.0

目的	<p>在宅の身体及び知的障害者(児)に対し、住宅改修費の助成・貸付、特殊寝台等の日常生活用具を給付、又は貸与することにより、日常生活の利便を図り、福祉の増進に資するため</p>																								
概要及び成果	<p>1 日常生活用具給付</p> <p>(1) 対象：身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの在宅の方。難病患者のうち、意見書によりその用具が必要と認められる在宅の方。</p> <p>(2) 給付内容：特殊寝台、便器、盲人用時計、聴覚障害者用屋内信号装置、ファクシミリ、透析液加湿器、特殊マット、頭部保護帽、ストマ用装具、紙おむつ等。なお、各用具によって障害程度、世帯状況、年齢等により制限がある。</p> <p>(3) 自己負担額：原則としてかかった費用の1割であるが、種目によって基準額が定められている。</p> <p>【成果】 (身体障害者(児)及び知的障害者の日常生活用具給付実績)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>3,013件</td> <td>2,984件</td> <td>2,825件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>29,587,717円</td> <td>29,376,870円</td> <td>28,310,923円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 重度障害者(児)住宅リフォーム助成</p> <p>(1) 対象：身体障害者手帳下肢、体幹又は移動機能障害1,2級(手帳の旅客鉄道株式会社旅行運賃減額欄に第1種の記載がある者に限る)、療育手帳<sup>㊤</sup>をお持ちの方もしくはその方と同居する扶養義務者。</p> <p>(2) 給付内容：住宅における移動を容易にするための工事 例) 扉の変更(開戸から引戸)、扉の幅の変更、便器の変更(和式から洋式)等及びこれに付帯する工事</p> <p>(3) 自己負担額：公費負担額は、費用の4分の3に相当する額で、自己負担額はそれを除いた額である。</p> <p>【成果】 (重度障害者(児)住宅リフォーム助成(段差解消工事等)実績)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>4件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>720,284円</td> <td>776,018円</td> <td>835,612円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	助成件数	3,013件	2,984件	2,825件	公費負担額	29,587,717円	29,376,870円	28,310,923円	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	助成件数	4件	3件	4件	公費負担額	720,284円	776,018円	835,612円
区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																						
助成件数	3,013件	2,984件	2,825件																						
公費負担額	29,587,717円	29,376,870円	28,310,923円																						
区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																						
助成件数	4件	3件	4件																						
公費負担額	720,284円	776,018円	835,612円																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	14	本年	12,248		300		12,548		11,892	94.8
				前年	12,512				12,512		11,863	94.8
				比較	264		300		36		29	-
【参考】前々年度					13,998		130		13,868		13,377	96.5

目的	概要及び成果																																				
<p>在宅の障害者(児)が、スポ - ツやレクリエ - ション・芸術活動等を通じて、自らが生きがいを高めることにより、社会参加への意欲と意識の高揚を図るため。また、施設整備においても、ユニバーサルデザインの実現を目指し、人にやさしいまちづくりの推進を図るため</p>	<p>1 「おひさまサンサン生き生きまつり」、「チャレンジアートフェスティバル」の実施 「おひさまサンサン生き生きまつり」及び「チャレンジアートフェスティバル」は、つくば市社会福祉協議会に委託することにより、効率的に事業を運営することができ、経費の縮減を図ることができた。 【成果】 (おひさまサンサン生き生きまつり) 「高齢者いきいきまつり」との合同開催により、10月5日に桜総合体育館において事業を実施した。雨天のため、会場を桜総合体育館へ変更したことで、参加者数が減少。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加・来場者数</td> <td>1,321人</td> <td>1,800人</td> <td>1,861人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(チャレンジアートフェスティバル) 作品展示は、2月25日～3月2日につくば美術館において行われ、632点の展覧があった。また、舞台発表は、2月22日につくばカピオで行われ、20団体が発表した。 期間中の数日が雨天のため、障害者施設等の団体が来場を見合わせたことで、参加者数が減少。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加・来場者数</td> <td>2,487人</td> <td>2,950人</td> <td>2,630人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 体験乗馬療法事業 【成果】 体験乗馬療法事業は、まつりつくば会場内にて、障害者(児)・一般児童合わせて、423名が参加した。</p> <p>3 音声誘導装置・椅子式階段昇降機の定期的な保守点検 【成果】 市内7箇所に設置してある音声誘導装置、及び市公共施設5箇所に設置してある椅子式階段昇降機について、定期的な保守点検を実施した。</p> <p>4 障害児スポ - ツ教室 【成果】 障害児のためのスポーツ教室を開催して、障害児の社会参加の促進を図り、延べ100人の参加があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>100人</td> <td>105人</td> <td>145人</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 各種奉仕員養成事業等 【成果】 障害者(児)の日常生活を支援するため、手話・要約筆記・点訳・朗読のための奉仕員養成講座を開催し、47名の方が修了した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奉仕員講座申込者</td> <td>67人</td> <td>76人</td> <td>99人</td> </tr> <tr> <td>奉仕員講座修了者</td> <td>47人</td> <td>74人</td> <td>75人</td> </tr> </tbody> </table> <p>途中での辞退、私事都合による出席回数不足により、講座の修了者が減少。</p>	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	参加・来場者数	1,321人	1,800人	1,861人	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	参加・来場者数	2,487人	2,950人	2,630人	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	参加者数	100人	105人	145人	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	奉仕員講座申込者	67人	76人	99人	奉仕員講座修了者	47人	74人	75人
区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																		
参加・来場者数	1,321人	1,800人	1,861人																																		
区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																		
参加・来場者数	2,487人	2,950人	2,630人																																		
区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																		
参加者数	100人	105人	145人																																		
区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																		
奉仕員講座申込者	67人	76人	99人																																		
奉仕員講座修了者	47人	74人	75人																																		



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	16	本年	1,526,436		181,649	4,027	1,704,058		1,688,521	99.1
				前年	1,182,924		379,617		1,562,541		1,515,817	97.0
				比較	343,512		197,968	4,027	141,517		172,704	-
【参考】前々年度					1,182,414		107,710		1,290,124		1,277,949	99.1

目的

障害者(児)が自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、障害福祉サービスに係る給付等の支援を行い、障害者(児)の福祉の増進を図るため

1 障害程度区分認定審査会事業運営状況

- (1) 障害福祉サービスの支給申請を受付、認定調査と医師意見書を基に障害程度区分認定審査会を行う。
- (2) 区分1から区分6までの判定を行い、障害福祉サービスの支給量を決定する。

【成果】

(障害程度区分認定審査会)

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
開催回数	12回	13回	13回
審査判定件数	198件	218件	186件

2 障害福祉サービスの種類別利用状況

- (1) サービスの内容は、大別すると障害者総合支援法(平成24年4月から改称)に基づく給付(介護給付、訓練等給付)と児童福祉法に基づく給付に分けられる。
- (2) 平成23年10月1日から介護給付の種類に、同行援護が追加された。
- (3) 平成24年4月1日から、それまで児童デイサービスとして定めていたものが、児童発達支援(未就学児)、放課後等デイサービス(就学児)に分けられ、保育所等訪問支援も加わった。
- (4) 平成24年4月1日から障害福祉サービスを利用する際、計画相談支援または地域相談支援を給付し、計画に基づくサービス利用が求められるようになった。
- (5) 平成25年4月1日より障害者の定義に難病等が追加されている。

【成果】

(サービス支給決定件数)

		区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	
障害者総合支援法	介護給付	居宅介護	129件	140件	133件	
		重度訪問介護	16件	14件	15件	
		行動援護	11件	9件	6件	
		同行援護	15件	17件	15件	
		重度障害者等包括支援	0件	0件	0件	
		療養介護	11件	11件	1件	
		生活介護	223件	219件	196件	
		短期入所	367件	337件	314件	
		共同生活介護	43件	44件	40件	
		施設入所支援	155件	160件	146件	
		共同生活援助	37件	30件	32件	
		自立訓練(宿泊型)	2件	1件	1件	
		自立訓練(機能)	2件	1件	1件	
		自立訓練(生活)	21件	19件	25件	
児童福祉法	訓練等給付	就労移行支援	112件	94件	81件	
		就労継続支援(雇成型)	25件	10件	12件	
		就労継続支援(非雇用)	171件	144件	138件	
		計画相談支援	211件	95件	-	
		地域相談支援	0件	1件	-	
		児童発達支援	165件	154件	244件	
		放課後等デイサービス	151件	130件		
		保育所等訪問支援	1件	0件	-	
		合計		1,868件	1,630件	1,400件

件数は各年度末現在

概要及び成果

事業名： 心身障害者扶養共済に要する経費

福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																			
03	01	03	17	本年	7,440				7,440		7,200	96.8																			
				前年	7,440				7,440		7,260	97.6																			
				比較							60	-																			
【参考】前々年度					8,640		930		7,710		7,360	95.5																			
目的		障害者(児)を扶養している保護者(加入者)の連帯と、相互扶助の精神に基づき、障害者(児)の生活の安定と福祉の増進に資するとともに、障害者(児)の将来に対し、保護者が抱く不安の軽減を図るため																													
概要及び成果		<p>1 障害者(児)を扶養している保護者(加入者)が、自ら生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者(加入者)に万が一(死亡・重度障害)のことがあったとき、障害者(児)に終身一定額の年金を支給する制度で、1口加入の方は月額2万で年額24万、2口加入の方は月額4万で年額48万が支払われる。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加入者</td> <td></td> <td>51人</td> <td>52人</td> <td>51名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">扶養共済年金</td> <td>受給権者</td> <td>27人</td> <td>27人</td> <td>26名</td> </tr> <tr> <td>給付額</td> <td>7,200,000円</td> <td>7,260,000円</td> <td>7,360,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">数値は各年度末現在</p>											区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度	加入者		51人	52人	51名	扶養共済年金	受給権者	27人	27人	26名	給付額	7,200,000円	7,260,000円	7,360,000円
区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度																											
加入者		51人	52人	51名																											
扶養共済年金	受給権者	27人	27人	26名																											
	給付額	7,200,000円	7,260,000円	7,360,000円																											



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	18	本年	82,299				82,299		75,536	91.8
				前年	75,609		2,606		78,215		75,387	96.4
				比較	6,690		2,606		4,084		149	-
【参考】前々年度					82,081		443		81,638		78,782	96.5

目的

障害者(児)が自立した日常・社会生活を営むことができるよう、生活上必要な訓練・指導等、本人活動支援などを行うことにより、生活の質的向上を図り、障害者の自立及び社会参加を支援するため

概要及び成果

1 地域生活支援事業

障害者総合支援法第77条に規定する地域生活支援事業として、地域の実情に応じて市町村が行う事業を実施している。

- (1) 訪問入浴サービス利用費助成金支給事業
- (2) 移動支援サービス利用費助成金支給事業
- (3) 日中一時預りサービス利用費助成金支給支援事業
- (4) コミュニケーション支援事業
- (5) 障害者福祉タクシー利用料金助成事業
- (6) 地域活動支援センター事業

【成果】

(1) 訪問入浴サービス利用費助成金支給事業

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
支給決定者	22人	19人	22人
延べ回数	1,025回	1,048回	1,092回
協定事業者数	5事業者	5事業者	5事業者

(2) 移動支援サービス利用費助成金支給事業

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
支給決定者	66人	60人	70人
延べ時間	2,233時間	2,293時間	2,294時間
延べ回数	787回	812回	682回
協定事業者数	14事業者	15事業者	14事業者

(3) 日中一時預りサービス利用費助成金支給支援事業

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
支給決定者	339人	329人	289人
延べ時間	30,894時間	30,034時間	25,233時間
延べ回数	9,149回	8,689回	7,254回
協定事業者数	38事業者	35事業者	28事業者

(4) 意思疎通支援事業

手話通訳実績 利用延べ件数179件 派遣通訳者延べ人数222名 派遣延べ時間791時間28分  
 要約筆記実績 利用延べ件数21件 利用延べ人数26名 利用延べ時間81時間52分  
 手話通訳設置実績 利用延べ人数329名 利用延べ件数938件

(5) 障害者福祉タクシー利用料金助成事業 交付冊数553冊 利用件数4,908件(枚)

(6) 地域活動支援センター事業

社会福祉法人2事業所と業務委託契約を締結し、精神障害者に対する日中活動の場における生産的  
 活動や創作的活動等の事業を実施した。

委託先〔 型 社会福祉法人創志会ライフサポートセンターみどりの〕

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
1日あたり実利用者数	29人	24人	23人
延べ利用者数	7,873人	6,428人	6,241人

委託先〔 型 社会福祉法人ゆっくら地域活動支援センターわかば〕

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
1日あたり実利用者数	25人	25人	21人
延べ利用者数	6,194人	6,017人	5,200人

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	19	本年	114,088		1,093		115,181		108,627	94.3
				前年	108,036		2,839		110,875		108,630	98.0
				比較	6,052		1,746		4,306		3	-
【参考】前々年度					100,836		4,075		104,911		96,012	91.5

目的	<p>身体障害者又は医療が必要な児童に対して、その障害を軽減するための医療費を助成することにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことを推進し、もって福祉の増進を図るため</p>												
概要及び成果	<p>1 更生医療</p> <p>身体障害者手帳に記載されている障害原因と因果関係があり、医療を行うことによってその障害が改善・機能の維持が保たれるなどの効果が期待されるものについて、医療費総額の自己負担分3割のうち、2割(生活保護者は全額)を公費で助成する。</p> <p>(医療具体例)</p> <p>(1) 視覚障害者 水晶体摘出・網膜剥離手術等                  (2) 聴覚障害者 鼓膜剥離・耳管開通処置等                  (3) 言語障害者 形成術・暗示療法等                  (4) 肢体不自由者 人工関節置換術・切断形成術等                  (5) 内部障害 人工透析・ペースメーカー埋め込み術等</p> <p>【成果】                  (自立支援医療(更正)の給付実績)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>42件</td> <td>39件</td> <td>36件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>104,696,469円</td> <td>105,814,725円</td> <td>91,908,119円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	助成件数	42件	39件	36件	公費負担額	104,696,469円	105,814,725円	91,908,119円
	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度									
	助成件数	42件	39件	36件									
	公費負担額	104,696,469円	105,814,725円	91,908,119円									
	<p>2 育成医療</p> <p>医療が必要な児童に対し、特定の医療(対象となる医療が障害別に定められている。)を受けた場合の医療費総額の自己負担分3割のうち、2割(生活保護者は全額)を公費で助成する</p> <p>(医療具体例)</p> <p>(1) 視覚障害者 斜視・網膜剥離手術等                  (2) 聴覚障害者 人工内耳・耳管開通処置等                  (3) 言語障害者 口蓋裂・歯科矯正等                  (4) 肢体不自由者 股関節脱臼・切断形成術等                  (5) 内部障害 心臓移植術・ペースメーカー埋め込み術等</p> <p>【成果】                  (自立支援医療(育成医療)の給付実績)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>47件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>2,170,292円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年度より、茨城県から権限委譲を受けた事務のため、過年度分の実績は無し。</p>	区分	平成25年度	助成件数	47件	公費負担額	2,170,292円						
	区分	平成25年度											
	助成件数	47件											
	公費負担額	2,170,292円											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	20	本年	23,089		716		23,805		22,166	93.1
				前年	20,121		2,103		22,224		18,744	84.3
				比較	2,968		1,387		1,581		3,422	-
【参考】前々年度					13,433		1,785		11,648		11,129	95.5

目的

多岐・複雑な福祉全般の相談を受け、問題・課題の整理や提供可能な制度・窓口の案内等相談のワンストップサービスを行うため。

概要及び成果

1 福祉相談事業

- (1) 社会福祉士、精神保健福祉士、看護師などの専門職員を配置し、地域の民生委員・児童委員や各種相談員及び保健センター等の関係部署や関係機関との庁舎内外のネットワーク化を図り、福祉全般の相談事業を促進する。
- (2) 障害者(児)の自立した日常生活や社会生活を支援するため、障害者や介護者などからの相談に応じ、必要な情報を提供しながら相談窓口体制の充実に努める。
- (3) 相談支援事業者による相談窓口の機能強化や障害者自立支援懇談会と連携して、地域の相談支援体制と関係機関等のネットワークを活用し、相談支援の充実に努める。
- (4) 発達障害児の早期発見・早期療育の推進のため、臨床心理士による個別相談の他、関係施設等での巡回相談を実施し、発達障害児等の福祉の向上を図る。
- (5) 障害者虐待防止ネットワークの運営により、地域における関係機関等の協力体制の整備・充実に努める。また普及啓発事業・家庭訪問等個別支援事業を実施し、障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援を行う。

【成果】

(窓口相談、訪問相談件数)

(1)障害福祉課直営分

区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
窓 口	来庁	222件	246件	327件
	電話	646件	846件	1,419件
	関係機関との調整	3件	4件	1件
訪問		58件	53件	81件
計		929件	1,149件	1,828件

(2)民間事業所委託分

区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
窓 口	来庁	237件	262件	197件
	電話	1,497件	1,886件	1,269件
	関係機関との調整	628件	170件	69件
訪問		425件	364件	282件
計		2,787件	2,682件	1,817件

平成19年度から2事業所に業務委託(つくば市社会福祉協議会、つくばライフサポートセンターみどりの)平成24年度から上記に1事業所(筑峯学園)を加えて、計3事業所に業務委託

(発達障害巡回相談件数)

延べ件数

区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
来庁・電話相談		74件	102件	199件
巡回相談		656件	683件	151件
計		730件	785件	350件
(発達検査・知能検査数)		(94件)	(110件)	(118件)

平成24年度からの巡回相談件数の増は、市内公立保育所巡回(23カ所)を加えたことによる。

(虐待防止センター通報件数)

区分	平成25年度	平成24年度
通報・届出	5件	9件

平成24年10月1日から「障害者虐待防止法」が施行された。

事業名： 後期高齢者医療に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
03	01	04	11	本年	1,678,213		1,164		1,679,377		1,672,097	99.6																
				前年	1,615,697		21,468		1,637,165		1,622,203	99.1																
				比較	62,516		20,304		42,212		49,894	-																
【参考】前々年度					1,508,926		55,217		1,564,143		1,559,713	99.7																
目的		茨城県後期高齢者医療広域連合に対し、後期高齢者の医療費における公費負担分を支払うため																										
概要及び成果		<p>1 後期高齢者医療特別会計への繰出金の支出及び茨城県後期高齢者医療広域連合への負担金の支出 【成果】 後期高齢者医療に関して、円滑に事務を執行することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後期高齢者医療特別会計への繰出金</td> <td>300,819 千円</td> <td>298,795 千円</td> <td>286,958 千円</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療広域連合負担金</td> <td>1,330,658 千円</td> <td>1,288,962 千円</td> <td>1,240,145 千円</td> </tr> <tr> <td>被保険者数</td> <td>17,825 人</td> <td>17,448 人</td> <td>16,938 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	後期高齢者医療特別会計への繰出金	300,819 千円	298,795 千円	286,958 千円	後期高齢者医療広域連合負担金	1,330,658 千円	1,288,962 千円	1,240,145 千円	被保険者数	17,825 人	17,448 人	16,938 人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																									
後期高齢者医療特別会計への繰出金	300,819 千円	298,795 千円	286,958 千円																									
後期高齢者医療広域連合負担金	1,330,658 千円	1,288,962 千円	1,240,145 千円																									
被保険者数	17,825 人	17,448 人	16,938 人																									

事業名： 旧老人保健医療制度清算に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
03	01	04	12	本年	151		254		405		404	99.8																
				前年	6,300				6,300		6,298	100.0																
				比較	6,149		254		5,895		5,894	-																
【参考】前々年度					3,711		7,476		11,187		10,774	96.3																
目的		老人保健医療制度の、診療報酬の支払いや国庫・県負担金、支払基金交付金の精算をするため																										
概要及び成果		<p>1 後期高齢者医療制度の以前の制度である老人保健医療制度において、医療機関における診療報酬の請求に係る消滅時効は平成23年3月までであったが、消滅時効の中断により、平成23年4月以降も老人保健に係る診療報酬の支払いが生じ、老人保健の拠出金について各保険者からの拠出が引き続き国庫負担の対象となったため、精算が必要となった。 平成23年度以降は会計規模や事務処理の利便性等を勘案し、老人保健特別会計より、一般会計に変更した。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫負担金返還金</td> <td>0円</td> <td>2,290 千円</td> <td>3,278 千円</td> </tr> <tr> <td>県負担金返還金</td> <td>0円</td> <td>573 千円</td> <td>820 千円</td> </tr> <tr> <td>支払基金交付金返還金</td> <td>404 千円</td> <td>3,435 千円</td> <td>6,676 千円</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	国庫負担金返還金	0円	2,290 千円	3,278 千円	県負担金返還金	0円	573 千円	820 千円	支払基金交付金返還金	404 千円	3,435 千円	6,676 千円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																									
国庫負担金返還金	0円	2,290 千円	3,278 千円																									
県負担金返還金	0円	573 千円	820 千円																									
支払基金交付金返還金	404 千円	3,435 千円	6,676 千円																									

事業名：医療福祉費支給に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	05	11	本年	1,454,838		16,530		1,471,368		1,424,183	96.8
				前年	1,317,587		48,598		1,366,185		1,318,586	96.5
				比較	137,251		32,068		105,183		105,597	-
【参考】前々年度					1,351,242				1,351,242		1,320,355	97.7

目的

医療費の一部を助成し、経済的な負担の軽減を図ることにより、疾病の早期発見・早期治療を促進し、健康の保持増進を図るため

概要及び成果

1 医療費助成

- (1) 小児(0歳から小学校3年生まで)・ひとり親家庭・妊産婦・重度心身障害者等の医療費の一部を助成する茨城県の制度。(所得制限あり)
- (2) 小児(0歳から小学校3年生まで)で、所得制限により茨城県制度が該当にならない方と少年(小学校4年生から中学校3年生)について、つくば市独自制度により助成をしている。  
少年は平成25年10月1日以降診療分が対象。
- (3) 市独自制度により外来自己負担金を助成している。平成25年9月診療分をもって制度廃止。
- (4) 医療機関から請求となるレセプト(診療報酬明細書)の審査及び医療福祉費の支払いを審査支払期間に委託し、それに伴う手数料の支払いをしている。

【成果】 受給者数は各年度末

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
県制度受給者数	22,695人	22,448人	22,283人
県制度助成額	1,060,982,560円	1,040,794,342円	1,047,945,973円
審査支払手数料	23,587,761円	23,655,979円	25,099,730円

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
市独自制度受給者数	19,185人	5,038人	4,838人
市独自制度助成額	297,029,881円	234,798,556円	227,833,883円
審査支払手数料	10,223,888円	5,845,270円	6,340,132円

平成25年10月1日に市独自制度の拡大を行い、少年(小学校4年生から中学校3年生)を新たに受給対象とし、より子育てしやすい環境づくりと医療費にかかる経済的負担の軽減、疾病の早期発見・早期治療による健康の保持増進を図った。

事業名： 国民年金に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	06	11	本年	4,925				4,925		4,612	93.6
				前年	5,419		1,016		6,435		6,140	95.4
				比較	494		1,016		1,510		1,528	-
【参考】前々年度					6,503		778		5,725		5,224	91.2

目的	国民年金制度の適正化を推進するとともに、国民年金受給権の確保と制度の基盤強化を図るため												
概要及び成果	1 国民年金被保険者関係届出数 【成果】												
				平成25年度	平成24年度	平成23年度							
				9,039件	8,091件	8,791件							
	2 裁定請求事務 老齢基礎年金, 障害基礎年金, 遺族基礎年金, 寡婦年金, 死亡一時金 【成果】												
				老齢基礎年金	障害基礎年金	遺族基礎年金	寡婦年金	死亡一時金					
				平成25年度	65件	83件	1件	1件	31件				
				平成24年度	90件	73件	0件	1件	31件				
				平成23年度	103件	80件	2件	4件	29件				
	3 一般免除事務 【成果】												
				平成25年度	平成24年度	平成23年度							
			5,236件	4,203件	3,637件								
4 学生納付特例申請事務 【成果】													
			平成25年度	平成24年度	平成23年度								
			3,835件	3,809件	3,845件								

事業名： 民間団体活動に要する経費

市民部 市民活動課 地域改善対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	07	11	本年	4,150				4,150		4,150	100.0
				前年	4,250				4,250		4,150	97.6
				比較	100				100			-
【参考】前々年度					4,339				4,339		4,339	100.0

目的	部落の完全解放と基本的人権の確立のために同和問題の正しい理解と認識を深める啓発活動を展開する民間運動団体に対し支援を行い、人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消等)に寄与するため											
概要及び成果	1 民間運動団体(茨城県対応団体)が実施する啓発活動等に対する支援 【成果】											
	民間運動団体活動補助											
				運動団体(支部)名				補助金額				
				部落解放愛する会茨城県連合会 つくば支部				2,150,000円				
				全日本同和会茨城県連合会 谷田部支部				900,000円				
				全日本同和会茨城県連合会 桜支部				900,000円				
			茨城県地域人権運動連合会 つくば支部				200,000円					

事業名： 地域改善対策に要する経費

市民部 市民活動課 地域改善対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	07	12	本年	2,304				2,304		2,093	90.8
				前年	2,441				2,441		1,982	81.2
				比較	137				137		111	-
【参考】前々年度					1,577				1,577		1,131	71.7
目的		人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消等)を図り、差別のない明るい社会を創出するため また、市職員等の人権意識の醸成と高揚を図り、もって人権・同和問題の早期解決に寄与するため										
概要及び成果		1 啓発活動 人権・同和問題の早期解決を図る啓発活動を推進 【成果】 (1)人権・同和問題研修会 市新任職員研修 55名 他 (2)同和問題に関する相談 生活・人権相談所開設 , 相談件数 109件 (3)人権啓発用品の作成及び配布 ウエットティッシュ 1,500個 , ボールペン 500本 (4)人権啓発ポスター掲示 (5)同和問題啓発リーフレット, えせ同和行為対応冊子の配布										
		2 職員等の積極的な研修参加による人権・同和問題に対する理解・認識の向上 【成果】 人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消等)に向けて、下記の研修会等へ参加 (1)部落解放愛する会主催 6回 48名 (2)全国人権連(茨城県地域人権運動連合会)主催 2回 14名 (3)全日本同和会主催 3回 6名 (4)部落解放同盟全国連合会主催 1回 2名 (5)その他 国・地方自治体主催 研修会・講演会へ参加 7回 17名										

事業名： 桜老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	08	11	本年	23,698			340	24,038		21,354	88.8
				前年	21,397				21,397		20,066	93.8
				比較	2,301			340	2,641		1,288	-
【参考】前々年度					24,645		1,800		22,845		20,912	91.5
目的		高齢者の健康増進, 教養の向上, レクリエーション活動及び利用者同士のコミュニケーションを図る場として 提供するとともに、施設を良好な状態に維持し、利用者への利便性の向上と効率的な運営を図るため										
概要及び成果		1 老人福祉センター施設の管理運営, 各種活動団体等への施設貸出し 【成果】										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>21,300人</td> <td>15,658人</td> <td>14,812人</td> </tr> </tbody> </table>					平成25年度	平成24年度	平成23年度	延利用者数	21,300人	15,658人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度									
延利用者数	21,300人	15,658人	14,812人									

事業名： 谷田部老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	12	本年	40,507			189	40,318		39,429	97.8								
				前年	41,495		4,190		45,685		43,925	96.1								
				比較	988		4,190	189	5,367		4,496	-								
【参考】前々年度					38,690				38,690		36,343	93.9								
目的		高齢者の健康増進,教養の向上,レクリエーション活動の場を提供や各種相談の対応を図るため。また,施設を良好な状態に維持し,利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		1 老人福祉センター施設の管理運営,各種活動団体等への施設貸出し 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>61,001人</td> <td>59,944人</td> <td>52,060人</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	延利用者数	61,001人	59,944人	52,060人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
延利用者数	61,001人	59,944人	52,060人																	

事業名： 荻崎憩いの家管理に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	13	本年	6,202			151	6,051		5,395	89.2								
				前年	4,699				4,699		4,167	88.7								
				比較	1,503			151	1,352		1,228	-								
【参考】前々年度					4,678				4,678		2,718	58.1								
目的		高齢者の健康増進,教養の向上,レクリエーション活動の場を提供するとともに,施設を良好な状態に維持し,利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		1 憩いの家の管理運営,憩いの家貸し出し業務 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,585人</td> <td>1,469人</td> <td>199人</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	延利用者数	1,585人	1,469人	199人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
延利用者数	1,585人	1,469人	199人																	

事業名： 荻崎老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	14	本年	21,354				21,354		19,594	91.8								
				前年	22,426				22,426		20,373	90.8								
				比較	1,072				1,072		779	-								
【参考】前々年度					22,100				22,100		21,541	97.5								
目的		高齢者の健康増進,教養の向上,レクリエーション活動の場の提供や各種相談の対応を図るため。また施設を良好な状態に維持し,利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		1 荻崎老人福祉センター(障害者センター荻崎を含む)及び荻崎農村高齢者交流センターの管理運営 各種活動団体等への施設貸出し 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>20,952人</td> <td>19,911人</td> <td>23,867人</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	延利用者数	20,952人	19,911人	23,867人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
延利用者数	20,952人	19,911人	23,867人																	



事業名： 障害者センター桜運営に要する経費

福祉部 障害者センター桜

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	11	本年	49,487				49,487		45,839	92.6
				前年	54,190		3,988	536	49,667		46,279	93.2
				比較	4,703		3,988	536	180		440	-
【参考】前々年度					51,124		1,800		49,324		46,347	94.0

目的

在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図るため。また、児童発達支援事業は、在宅の言葉に遅れがある児童、コミュニケーションをとるのが苦手な児童、肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、言語訓練等の各種サービスを提供し福祉の増進を図るため

概要及び成果

1 地域活動支援サービス

障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。

事業実施日数 236日  
 定員 45名  
 利用登録者数 (身体) 23名 (知的) 14名  
 送迎バス 2台  
 送迎サービス登録者 27名  
 入浴サービス登録者 5名

【成果】

(サービスの提供実績)

延べ利用者数

区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
地域活動支援サービス		4,157人	4,576人	5,117人
(内訳)	身体障害者	2,028人	2,233人	2,256人
	知的障害者	2,129人	2,343人	2,861人
送迎サービス		2,537人	2,812人	3,038人
(内訳)	身体障害者	1,594人	1,739人	1,697人
	知的障害者	943人	1,073人	1,341人
入浴サービス(身体のみ)		64人	339人	377人

2 障害児通所支援

児童福祉法に規定される、児童発達支援の事業所指定を受け、利用者には各種サービスを提供し福祉の増進を図っている。

事業実施日数 232日  
 定員 20名  
 利用登録者数 (児童発達支援) 81名

【成果】

(サービスの提供実績)

延べ利用者数

区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
児童デイサービス				2,643人
児童発達支援		2,669人	2,764人	

法改正により平成24年4月より児童福祉法に基づき、児童デイサービスが児童発達支援に変更となる。

事業名： 障害者センター谷田部運営に要する経費

福祉部 障害者センター谷田部

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	12	本年	12,129				12,129		11,412	94.1
				前年	14,324		1,300		13,024		12,635	97.0
				比較	2,195		1,300		895		1,223	-
【参考】前々年度				12,894		500		12,394		12,032	97.1	

目的	在宅の身体・知的障害者に対し、創作活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図るため																																		
概要及び成果	<p>1 地域活動支援サービス</p> <p>障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。</p> <p>事業実施日数 236日 定員 20名 利用登録者数 (身体) 7名 (知的) 9名 送迎バス 1台 送迎サービス登録者 11名 入浴サービス登録者 1名</p> <p>【成果】 (サービスの提供実績) <span style="float: right;">延べ利用者数</span></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域活動支援サービス</td> <td>2,207人</td> <td>2,244人</td> <td>1,897人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(内訳)</td> <td>身体障害者</td> <td>837人</td> <td>852人</td> <td>626人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>1,370人</td> <td>1,392人</td> <td>1,271人</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス</td> <td>2,061人</td> <td>1,832人</td> <td>1,539人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(内訳)</td> <td>身体障害者</td> <td>1,176人</td> <td>1,047人</td> <td>1,156人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>885人</td> <td>785人</td> <td>383人</td> </tr> <tr> <td>入浴サービス(知的のみ)</td> <td>27人</td> <td>12人</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	地域活動支援サービス	2,207人	2,244人	1,897人	(内訳)	身体障害者	837人	852人	626人	知的障害者	1,370人	1,392人	1,271人	送迎サービス	2,061人	1,832人	1,539人	(内訳)	身体障害者	1,176人	1,047人	1,156人	知的障害者	885人	785人	383人	入浴サービス(知的のみ)	27人	12人	12人
	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																															
	地域活動支援サービス	2,207人	2,244人	1,897人																															
	(内訳)	身体障害者	837人	852人	626人																														
		知的障害者	1,370人	1,392人	1,271人																														
	送迎サービス	2,061人	1,832人	1,539人																															
	(内訳)	身体障害者	1,176人	1,047人	1,156人																														
		知的障害者	885人	785人	383人																														
	入浴サービス(知的のみ)	27人	12人	12人																															

事業名： 障害者センター豊里運営に要する経費

福祉部 障害者センター豊里

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	13	本年	33,373				33,373		31,386	94.0
				前年	31,781				31,781		28,738	90.4
				比較	1,592				1,592		2,648	-
【参考】前々年度					30,834				30,834		28,809	93.4

目的

在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいを支え福祉の増進を図るため。また、児童発達支援は、在宅の言葉に遅れがある児童、コミュニケーションをとるのが苦手な児童、肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、個別療育指導等の各種サービスを提供し福祉の増進を図るため

概要及び成果

1 地域活動支援サービス

障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。

事業実施日数 236日  
 定員 20名  
 利用登録者数 (身体) 4名 (知的) 8名  
 送迎バス 2台  
 送迎サービス登録者 8名

【成果】

(サービスの提供実績)

延べ利用者数

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
地域活動支援サービス	1,508人	1,954人	1,982人
(内訳) 身体障害者	456人	714人	593人
(内訳) 知的障害者	1,052人	1,240人	1,389人
送迎サービス	1,617人	2,048人	2,070人
(内訳) 身体障害者	462人	962人	588人
(内訳) 知的障害者	1,155人	1,086人	1,482人

2 障害児通所支援

児童福祉法に規定される、児童発達支援の事業所指定を受け、利用者には各種サービスを提供し福祉の増進を図っている。

事業実施日数 232日  
 定員 20名  
 利用登録者数 (児童発達支援) 53名

【成果】

(サービスの提供実績)

延べ利用者数

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
児童デイサービス			2,379人
児童発達支援	1,834人	2,329人	

法改正により平成24年4月より児童福祉法に基づき、児童デイサービスが児童発達支援に変更となる。

事業名： 障害者センター筑波運営に要する経費

福祉部 障害者センター筑波

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	14	本年	16,047		1,766		14,281		12,622	88.4
				前年	16,307		747	536	16,096	14,662	91.1	
				比較	260		1,019	536	1,815	2,040	-	
【参考】前々年度					18,712		1,500		17,212		15,964	92.7

目的

在宅の身体・知的障害者に対し、創作活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図るため。

概要及び成果

1 地域活動支援サービス

障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。

事業実施日数 236日  
 定員 20名  
 利用登録者数 (身体) 1名 (知的) 11名  
 送迎バス 2台  
 送迎サービス登録者 10名

【成果】

(サービスの提供実績)

延べ利用者数

区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
地域活動支援サービス		1,297人	1,866人	2,030人
(内訳)	身体障害者	65人	67人	84人
	知的障害者	1,232人	1,799人	1,946人
送迎サービス		1,529人	2,129人	2,283人
(内訳)	身体障害者	130人	134人	174人
	知的障害者	1,399人	1,995人	2,109人

事業名： 障害者センター茎崎運営に要する経費

福祉部 障害者センター茎崎

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	15	本年	33,841				33,841		32,143	95.0
				前年	33,547				33,547		30,813	91.9
				比較	294				294		1,330	-
【参考】前々年度					31,347		1,100		30,247		28,444	94.0

目的

在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供・社会との交流促進やその他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し福祉の増進を図るため。また、児童発達支援事業等は、在宅の言葉に遅れがある児童・コミュニケーションをとるのが苦手な児童・肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応訓練・言語訓練等の各種サービスを提供し、福祉の増進を図るため

概要及び成果

1 地域活動支援サービス

障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。

事業実施日数 236日  
 定員 40名  
 利用登録者数 (身体) 11名 (知的) 13名  
 送迎バス 4台  
 送迎サービス登録者 22名  
 入浴サービス登録者 6名

【成果】

(サービスの提供実績)

延べ利用者数

区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
地域活動支援サービス		3,858人	4,074人	4,606人
(内訳)	身体障害者	1,121人	838人	1,077人
	知的障害者	2,737人	3,236人	3,529人
送迎サービス		6,951人	7,174人	8,027人
(内訳)	身体障害者	2,150人	1,596人	1,986人
	知的障害者	4,801人	5,578人	6,041人
入浴サービス(身体のみ)		391人	294人	407人

2 障害児通所支援

児童福祉法に規定される、児童発達支援及び放課後等デイサービスの事業所指定を受け、利用者に各種サービスを提供し福祉の増進を図っている。

事業実施日数 232日  
 定員 10名  
 利用登録者数 33名

【成果】

(サービスの提供実績)

延べ利用者数

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
児童デイサービス			938人
児童発達支援	807人	478人	
放課後等デイサービス	0人	239人	

1) 『児童デイサービス』は、平成24年4月の法改正により、『児童福祉法に基づく、『児童発達支援』・『放課後等デイサービス』に変更となった。

2) 平成25年度放課後等デイサービスについては、利用者が医療機関や民間施設等へ移行したことにより、利用実績なし。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	11	本年	8,273		3,005		11,278		10,941	97.0
				前年	8,205				8,205		7,654	93.3
				比較	68		3,005		3,073		3,287	-
【参考】前々年度				9,787				9,787		9,488	96.9	

目的

消費生活に関する相談及び消費者教育・啓発を通し、消費者利益の擁護と増進を図るため

1 消費生活相談

【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
相談件数	1,488件	1,340件	1,409件
助言	1,153件	1,024件	976件
あっせん解決	78件	59件	74件
その他	257件	257件	359件

消費者からの、商品やサービスなどに係る契約トラブルをはじめ、消費生活全般に関する苦情や問合せなどの消費生活相談を受付け、助言・あっせん等を実施した。

2 消費者教育・啓発

【成果】

(1) 出前講座

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
開催回数	47回	24回	26回
参加人数	2,600人	1,985人	2,076人

悪質商法の被害にあわないよう、自立した賢い消費者となるための出前講座を実施した。主な開講先としては、大学や中学校などの教育機関や高齢者向けの講座であった。

(2) 消費者啓発

啓発チラシの配布

- ・つくばフェスティバル2013,まつりつくば2013,つくば産業フェア2013,筑波学院大学KVA祭,高齢者向け悪質商法被害防止共同キャンペーン,若者向け悪質商法被害防止共同キャンペーンにて配布。
- ・市内の全世帯に各戸配布。
- ・市立中学校の2年生を対象に配布。

啓発チラシの配置

庁舎情報コーナー,各交流センター,つくバス,イーアスつくば情報コーナー,金融機関のATM等に配置。

(3) 広報つくば掲載

多重債務相談案内	5回掲載
高齢者向け悪質商法被害防止キャンペーン	1回掲載
若者向け悪質商法被害防止キャンペーン	2回掲載

(4) 多重債務者対策

庁内の関係部署及び外部団体によるネットワーク会議を10月に開催し、情報の共有化及び連携を図ることができた。

(5) 茨城県市町村消費者行政推進協議会

茨城県及び県内全市町村で組織する協議会の会長として、総会及び研修会等を開催し、さらには各種啓発キャンペーンを県下で展開した。また、協議会から県内各ブロック代表に補助金を交付し、研修会開催のための財政的な支援をした。

概要及び成果

事業名： コミュニティ推進に要する経費

市民部 市民活動課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	12	本年	10,583				10,583		9,844	93.0
				前年	10,610				10,610		9,523	89.8
				比較	27				27		321	-
【参考】前々年度					12,483		5,000	300	7,183		6,473	90.1

目的	つくば市内の各種市民活動(コミュニティ助成事業、大好きいばらき県民運動、花と緑の市民参加事業)を、市民やNPOとの協働体制を構築しながら推進するため																									
概要及び成果	<p>1 コミュニティ助成事業</p> <p>つくば市の区会活動の支援及び発展に寄与するため、コミュニティ活動に直接必要な設備の整備に対して補助を行う「つくば市コミュニティ活動支援補助金」を交付する。ただし、補助金の財源は、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業助成金であり、交付に当たっては、自治総合センターによる助成の決定が必要である。</p> <p>【成果】</p> <p>平成25年度 実施2団体                  寺町町内会(子供御輿の購入)                  花畑自治会(ノートパソコン, プリンター, 太鼓, 臼, 杵, 物置の購入)</p>																									
	<p>2 大好きいばらき県民会議</p> <p>県内各地で行われている青少年, 福祉, 環境, 生活などの様々な分野の活動を, 団体・企業・行政が手をつないで支え合い, やさしさとふれあいのある茨城を創っていく運動であり, 県内の全市町村が会員となって進めている。つくば市でも個人会員(大好きいばらきネットワーカー)を推薦し, これらの運動を支援している。</p> <p>【成果】</p> <p>市内31名の県民運動推進員(ネットワーカー)が, 県民運動の周知や市民団体同士の協力体制作りを図っている。また, ネットワーカー全体での情報交換や連携強化に向けて以下の取り組みを実施した。                  8/25 まつりつくばにおける街頭啓発活動, 11/4 筑波山麓地区でのつくば市ネットワーカー交流会</p>																									
	<p>3 花と緑の市民参加事業</p> <p>つくば市を美しく, 楽しく, 温かみのあるまちにするため, 市民を中心として企業, NPO, ボランティアと行政が協力しながら, 花や緑を通して環境美化活動を展開する。実施場所はTX4駅前花壇, 広場, 道路, 公園, 観光地, 各旧庁舎前花壇など。</p> <p>【成果】</p> <p>平成25年度は, 114団体が花壇づくりに参加し, 年間で20,750本の花苗が市内に植栽された。また, 市内花壇の一部(つくばセンター地区, TX4駅)において, 業者委託をおこなっている花壇管理について, 委託の内容を一部見直し, 平成26年度予算において, 156千円の予算削減を達成した。(前年度予算比)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加団体数</td> <td>114団体</td> <td>105団体</td> <td>97団体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>花壇管理委託費</td> <td>3,990千円</td> <td>3,983千円</td> <td>4,410千円</td> <td>税込金額</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度		参加団体数	114団体	105団体	97団体		花壇管理委託費	3,990千円	3,983千円	4,410千円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																							
参加団体数	114団体	105団体	97団体																							
花壇管理委託費	3,990千円	3,983千円	4,410千円	税込金額																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	13	本年	1,595				1,595		1,490	93.4
				前年	1,666				1,666		1,482	89.0
				比較	71				71		8	-
【参考】前々年度					1,880				1,880		1,529	81.3

目的	概要及び成果
<p>人権擁護委員法に基づき、市町村長が推薦して法務大臣が委嘱する人権擁護委員を中心として、諸活動により自由人権思想の普及拡大を図るため。また、人権擁護キャンペーンや特設人権相談所の開設などを通じ、市民の人権を守り差別のない明るい社会の実現を目指すため</p>	<p>1 特設人権相談所の開設 日常生活での人権侵害等(虐待, DV, いじめ等)人権問題での困りごとについて、つくば市の人権擁護委員が対応する。 【成果】 4回開設: 6月3日, 12月4日(つくば市役所) 6月4日, 12月5日(豊里交流センター) 人権相談の件数 19件 今後も多様な相談に的確に応じるため、法務局主催の専門研修に積極的に参加する体制を整備していく予定である。</p> <p>2 人権擁護キャンペーン 【成果】 7月14日社会を明るくする運動と共同で講演会及び街頭キャンペーンを行った。</p> <p>3 人権教室 人権擁護委員が講師となり、DVDや人権作文を教材としていじめ問題について話し合う機会とする。 【成果】 開催校 真瀬小学校, 栗原小学校, 二の宮小学校, 九重小学校, 谷田部小学校, 作岡小学校, 春日小学校, 菅間小学校, 吉沼小学校, 荃崎第二小学校, 北条小学校, 上郷小学校, 東小学校, 竹園東小学校, 今鹿島小学校, 谷田部東中学校, 荃崎中学校, 高山中学校(小学校15校, 中学校3校)  人権問題は小学校でも重要な問題であり、いじめや不登校などの問題を未然に防ぐため、学校の希望日程を調整し、人権教室の開催を継続して実施している。</p> <p>4 人権講演会 12月1日, 国際ジャーナリストの蟹瀬誠一氏を迎え、つくばカピオにて「人権はだれのためにあるのか」と題して講演会を行った。 【成果】 来場者240名</p>



事業名： 更生保護に要する経費

市民部 市民活動課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	14	本年	1,301				1,301		1,276	98.1
				前年	1,321				1,321		1,286	97.4
				比較	20				20		10	-
【参考】前々年度					1,396				1,396		1,280	91.7

目的	<p>犯罪や非行を犯した人達の更生改善，社会復帰を支援するとともに，犯罪のない明るい社会づくりを目指して，地域社会環境浄化等の活動を行うため</p>
概要及び成果	<p>1 保護司や更生保護女性会が中心となり，行政と連携しながら活動を展開</p> <p>(1) 社会を明るくする運動</p> <p>(2) 各種大会への参加</p> <p>(3) 更生保護活動</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 社会を明るくする運動つくば市大会(7月14日)  「茨城しぐさ運動について」と題し，NPO法人ひとまちねっとわーく理事 鈴木 勇一氏による講演会及び啓発ビデオ上映，街頭啓発を行った。  参加者は，保護司会，更生保護女性会，人権擁護委員，青少年相談員，青少年を育てるつくば市民の会，民生委員・児童委員である。(71名)  全国的な運動であり長年実施しているので，その意義は浸透しつつある。今後も講演会や街頭啓発キャンペーンを実施するとともに，継続的な運動が開催できるよう企画内容の検討を図る。</p> <p>(2) 各種大会への参加  第52回茨城県更生保護大会(10月17日)  県南ブロック更生保護関係者等連絡協議会(2月14日)  茨城県更生保護女性のつどい(3月5日) 他</p> <p>(3) 更生保護活動  長年継続して行われているが，社会構造の多様化や諸々の事由により，近年多くの犯罪が発生している。そのような中，保護司や更生保護女性会では青少年の健全育成活動を通して犯罪や非行の未然防止に力をいれている。  今年度は，保護司の活動拠点である更生保護サポートセンターを市民ホールやたべ内に設置し，平成26年4月の開所に向け準備を行った。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	15	本年	56,619				56,619		53,030	93.7
				前年	71,392				71,392		59,345	83.1
				比較	14,773				14,773		6,315	-
【参考】前々年度					76,141		2,500		73,641		67,147	91.2

目的

市域の文化芸術を振興することにより、創造性豊かなゆとりとうるおいを実感できる街づくりに寄与するため。また、公益財団法人として多彩な文化芸術公演事業を行う(公財)つくば文化振興財団に対し財政負担等を行い、市民が優れた芸術作品に接する機会の拡充を図るため

概要及び成果

1 つくば市芸術文化公演事業

(1) つくば市芸術文化公演事業

芸術文化事業について実績とノウハウのある(公財)つくば文化振興財団との共催で、音楽・演劇・美術等幅広い芸術文化事業を行う。

(2) つくば国際音楽祭公演事業

(1)同様、(公財)つくば文化振興財団との共催で、海外からの招へい公演を中心に実施した。

【成果】

(1) つくば市芸術文化公演事業

幅広いジャンルの芸術文化公演を行った結果、質の高いコンサート・舞台芸術作品等を紹介することができた。また、筑波研究学園都市50周年記念事業NHK交響楽団の公演は、ACCSの協賛を得て盛大に実施することができた。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
入場者数	11,239人	10,467人	12,272人
公演数	15公演	14公演	22公演

(2) つくば国際音楽祭公演事業

平成25年度で29回目を迎えた事業で、ファミリーコンサートからオーケストラまで、国内外の著名アーティストの公演を実施した。特に25年度はつくば市出身のヴィオラ奏者清水直子さんの演奏会を実施した。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
入場者数	2,445人	2,787人	3,465人
公演数	5公演	5公演	6公演

2 (公財)つくば文化振興財団支援事業

芸術文化の振興活動の支援等を充実させるため、同財団に行政補完的補助金を交付し、つくば市から職員2名を継続派遣している。

【成果】

市民のニーズを把握しながら財団に蓄積するノウハウを駆使して市民の芸術文化に接する機会充実を図るとともに、愛好者の底辺拡大をすすめることができた。また補助金交付や人的支援を図る中で、平成25年4月1日の公益法人化移行を実施することができた。

事業名： 非核平和都市宣言に要する経費

市民部 市民活動課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	16	本年	1,256				1,256		1,202	95.7
				前年	1,301				1,301		1,152	88.5
				比較	45				45		50	-
【参考】前々年度					1,240				1,240		1,076	86.8

目的	平成2年に実施した、非核平和都市宣言にもとづいて、市民に対する非核平和に関する啓発事業をととして、市民の平和擁護に対する意識の醸成及び高揚を図るため																						
概要及び成果	<p>1 平和体験教室 市内小学生5,6年生を対象として、国立歴史民族博物館、予科練平和記念館において平和学習を実施する。 【成果】 7月31日、9月14日と2回事業を実施し、53名の参加があった。当日は、参加者に学習記録を提出してもらい、それを集約した結果を、報告書として取りまとめ、冊子とデータを市内小学校各校へ配布し、教育委員会の協力を得て、報告書の授業での活用を依頼した。 平成26年2月に市内小学校全校に利用状況に関するアンケートを実施し、37校中21校で、報告書が授業で活用されているとの回答を得た。</p>																						
	<p>2 青少年ピースフォーラム 長崎市が、全国の中高生を集めて、平和学習に関する研修をおこなう「青少年ピースフォーラム」事業に、市内中学校から生徒を募り、つくば市代表平和大使として派遣を行う。派遣大使には、研修後に、所属校及び地域において平和啓発活動を実施してもらう。 【成果】 8月8日～8月10日の期間に、市内中学校3校(吾妻中、大穂中、竹園東中)から6名の生徒を平和大使として派遣をした。8月23日には、平和大使によるつくば市長への学習の報告を実施した。  派遣後に、各校において、平和大使の学習成果の発表が、全校集会や文化祭などで実施され、大使の学びを学校全体及び地域で共有することができた。</p>																						
	<p>3 平和パネル資料展 市内公共施設において、原爆写真パネルの展示をおこない、市民に対する平和啓発活動を行う。 【成果】 11月3日～4日の期間で、つくばカピオを会場として事業を実施した。(つくば市民文化祭に出展) 期間中、延べ940名の参加があった。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会場</td> <td>つくばカピオ</td> <td>つくばカピオ</td> <td>つくばサイエンスインフォメーションセンター</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>940名</td> <td>941名</td> <td>332名</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	会場	つくばカピオ	つくばカピオ	つくばサイエンスインフォメーションセンター	来場者数	940名	941名
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																				
会場	つくばカピオ	つくばカピオ	つくばサイエンスインフォメーションセンター																				
来場者数	940名	941名	332名																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	17	本年	143,252		2,000		141,252		140,076	99.2
				前年	147,768		1,687		146,081		144,895	99.2
				比較	4,516		313		4,829		4,819	-
【参考】前々年度					142,951		6,164		149,115		148,201	99.4

目的	区会は住みよいまちづくりを進める中心的な役割を担っており、さらに大規模災害等における互助組織としても期待されることから、活発な地域コミュニティ活動ができるように支援するため											
概要及び成果	1 つくば市区会連合会及び各地区(6地区)区会連合会総会の企画運営に対する連絡調整及び総会の開催 【成果】 正副会長会議や役員会などを通して、綿密に連絡調整したため、つくば市区会連合会各区会並びに各地区区会連合会総会が自立運営できた。また、地域間連携や区会間の交流、活性化が図られた。											
	2 2013市長・区長サミットin Tsukubaの開催(10/21) 【成果】 「区会加入促進」をテーマに市長と各地区の代表区長30名との懇談会を開催し、活発な意見が交わされた。また各区会へは、さらなる活性化のため結果を報告した。											
	3 地域コミュニティの活動拠点となる集会所等の修繕等に補助金を交付 (補助率1/2, 上限額:新築・改築1,000万円, 増築・修繕350万円) 【成果】 集会所建築等補助金を交付し地域の活性化が図られた。											
					平成25年度		平成24年度		平成23年度			
	件数				45 件		35 件		29 件			
交付額				21,754 千円		26,881 千円		28,680 千円				
25年度つくば市地区集会所建築等補助金交付要綱に基づき、修繕45件。												
4 地区案内板撤去 【成果】 老朽化した案内板を迅速かつ計画的に撤去することができ、歩行者の安全確保及び地域景観の向上が図られた。 撤去ヶ所数												
			平成25年度			平成24年度			平成23年度			
7 箇所			13 箇所			50 箇所						
5 回覧・配布等で行政に関する情報を区会へ周知 【成果】 区会への回覧・配布等を年間22回行い、地域コミュニティの活性化と市政運営への理解を図ることができた。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	18	本年	9,167				9,167		8,379	91.4
				前年	11,921	1,457			13,378		12,287	91.8
				比較	2,754	1,457			4,211		3,908	-
【参考】前々年度				11,658		528		11,130	1,457	8,925	93.3	

概要及び成果	目的	男女が、互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、総合的な施策の推進を図るため																																													
	1	男女共同参画審議会の開催 【成果】 審議会を2回開催し、男女共同参画事業の実施状況と実施計画等について審議を行った。																																													
	2	男女共同参画指導員の配置 男女共同参画の普及及び啓発事業の企画運営にあたるため 【成果】 つくば男女共同参画会議及び男・女(ひとひと)セミナーの企画・運営、男女共同参画室だよりの発行等の啓発活動の充実が図られ、市民等の男女共同参画に関する認識が深められた。																																													
	3	つくば男女共同参画会議「つくば男・女(みんな)のつどい2013」の開催 男女共同参画意識の幅広い啓発と市民の交流促進を図るため、男女共同参画会議を開催した。また、開催に際し、市民活動団体と市職員等で構成した実行委員会を立ち上げ、協働して準備を進める。 (1) 日時 平成25年12月7日(土) 10:00～13:00 (2) 場所 つくばカピオ (3) 内容 「仕事とくらしの幸せバランス@つくば」をテーマとして、勝間和代氏(経済評論家・中央大学ビジネススクール客員教授)による講演、第8回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」展示・表彰式(応募総数629作品)、男女共同参画推進団体による活動状況紹介 ほか 【成果】 400人の参加があった本会議を通して、市民や団体(パネル展示参加団体23団体を含む)、事業者など参加者相互の情報交流が図られ、男女共同参画についての理解が深まった。																																													
	4	男・女(ひとひと)セミナー等の開催 男女共同参画に関する意識の向上を図り能力や行動力を高めるため、子育て支援や介護、キャリアアップなどをテーマに講座を開催する。 【成果】 男・女セミナーを年間12回及びつくば男女共同参画都市宣言10周年記念講演会を開催し、延べ477人(うち男性91人18.5%)が受講した。男・女セミナーでは、託児付きの講座を実施し、10講座で合計41人の保育が行われ、誰もが参加しやすく、男女共同参画について学べる機会を提供し、セミナーを通して男女共同参画に関する更なる理解や関心を深めた。ほかにおしゃべりサロンを開催し、国外の男女共同参画に関する取り組みについて紹介した。																																													
	5	相談事業 (1) 女性のための相談室 問題解決に必要な情報を提供し、女性が主体的に思考・行動できるよう相談・支援を行う。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>形態</th> <th>相談員</th> <th>H25年度件数</th> <th>H24年度件数</th> <th>H23年度件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話相談</td> <td>電話</td> <td>女性のための相談員</td> <td>195件</td> <td>197件</td> <td>231件</td> </tr> <tr> <td>一般相談</td> <td>面接</td> <td>女性のための相談員</td> <td>166件</td> <td>160件</td> <td>159件</td> </tr> <tr> <td>心と生き方相談</td> <td>面接</td> <td>カウンセラー</td> <td>185件</td> <td>180件</td> <td>170件</td> </tr> <tr> <td>法律相談</td> <td>面接</td> <td>弁護士</td> <td>59件</td> <td>62件</td> <td>76件</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合計</td> <td>605件</td> <td>599件</td> <td>636件</td> </tr> </tbody> </table> 【成果】 夫婦や親子の問題、生き方、人間関係、DVなど、女性が抱える様々な相談に応じた。相談することで、相談者自身が抱えている問題の原因に気づき、自立に向けた準備など問題の解決に向けて一定の成果があった。 (2) 男性のための電話相談 社会的性別や性別役割分担等により、問題や悩みを抱えている男性に対し、相談・支援を行う。 【成果】 悩みを抱える男性を対象として電話相談を4回実施し、合わせて8件の相談があった。											内容	形態	相談員	H25年度件数	H24年度件数	H23年度件数	電話相談	電話	女性のための相談員	195件	197件	231件	一般相談	面接	女性のための相談員	166件	160件	159件	心と生き方相談	面接	カウンセラー	185件	180件	170件	法律相談	面接	弁護士	59件	62件	76件	合計			605件	599件
内容	形態	相談員	H25年度件数	H24年度件数	H23年度件数																																										
電話相談	電話	女性のための相談員	195件	197件	231件																																										
一般相談	面接	女性のための相談員	166件	160件	159件																																										
心と生き方相談	面接	カウンセラー	185件	180件	170件																																										
法律相談	面接	弁護士	59件	62件	76件																																										
合計			605件	599件	636件																																										
6	男女共同参画室だよりの発行 男女共同参画の取組みや様々な考え方、生き方などの紹介を通じて啓発活動を行う。 【成果】 年4回発行し、ホームページにも掲載し、男女共同参画社会について啓発できた。																																														

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	19	本年	47,231		1,429		48,660		44,151	90.7
				前年	16,756		1,921		18,677		16,920	90.6
				比較	30,475		492		29,983		27,231	-
【参考】前々年度				14,835		2,628		12,207		9,573	78.4	

目的	多言語による広報紙の発行及びホームページの運営並びに国際交流員の配置による多言語での行政サービスを充実させることで、多文化共生社会の形成を推進するため また、姉妹・友好都市等との交流を通じて国際理解を促進するとともに、一般財団法人つくば市国際交流協会と連携して国際化のための各種施策を展開するため																																																					
概要及び成果	1 留学生交流員事業(外国語広報紙の発行事業) 【成果】 特に外国人に必要な情報を多言語で発行し、研究所や学校等に在籍する外国人に配付することにより、外国人住民が社会に参画する機会を与えるとともに、多文化共生社会への意識啓発が図れた。																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>英語</th> <th>中国語</th> <th>韓国語</th> <th>タイ語</th> <th>ポルトガル語</th> <th>スペイン語</th> <th>合計</th> <th colspan="4"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>6,441部</td> <td>3,097部</td> <td>2,009部</td> <td>1,100部</td> <td>1,255部</td> <td>1,235部</td> <td>15,137部</td> <td colspan="4" rowspan="3" style="vertical-align: middle;">平成25年4月から隔月発行</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>11,179部</td> <td>6,219部</td> <td>4,178部</td> <td>2,352部</td> <td>2,646部</td> <td>2,301部</td> <td>28,875部</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>10,030部</td> <td>6,430部</td> <td>4,660部</td> <td>2,590部</td> <td>3,950部</td> <td>2,510部</td> <td>30,170部</td> </tr> </tbody> </table>											英語	中国語	韓国語	タイ語	ポルトガル語	スペイン語	合計					平成25年度	6,441部	3,097部	2,009部	1,100部	1,255部	1,235部	15,137部	平成25年4月から隔月発行				平成24年度	11,179部	6,219部	4,178部	2,352部	2,646部	2,301部	28,875部	平成23年度	10,030部	6,430部	4,660部	2,590部	3,950部	2,510部	30,170部				
		英語	中国語	韓国語	タイ語	ポルトガル語	スペイン語	合計																																														
	平成25年度	6,441部	3,097部	2,009部	1,100部	1,255部	1,235部	15,137部	平成25年4月から隔月発行																																													
	平成24年度	11,179部	6,219部	4,178部	2,352部	2,646部	2,301部	28,875部																																														
	平成23年度	10,030部	6,430部	4,660部	2,590部	3,950部	2,510部	30,170部																																														
2 国際交流員の配置 【成果】 各種手続きのため来庁する外国人の通訳をすることで、行政サービスの向上に大きく寄与した。また、市から発行する文書や冊子等の翻訳や、国際理解講座を開催することにより国際化の推進が図れた。																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>通訳(英語/中国語)</th> <th>翻訳(英語/中国語)</th> <th>国際理解講座</th> <th colspan="4"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>128件/101件</td> <td>43件/14件</td> <td>12回</td> <td colspan="4" rowspan="3" style="vertical-align: middle;">平成25年度の翻訳は、パンフレット等文字数の多い文書が増加</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>55件/125件</td> <td>43件/18件</td> <td>7回</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>(記録なし)</td> <td>42件/20件</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table>											通訳(英語/中国語)	翻訳(英語/中国語)	国際理解講座					平成25年度	128件/101件	43件/14件	12回	平成25年度の翻訳は、パンフレット等文字数の多い文書が増加				平成24年度	55件/125件	43件/18件	7回	平成23年度	(記録なし)	42件/20件	2回																					
	通訳(英語/中国語)	翻訳(英語/中国語)	国際理解講座																																																			
平成25年度	128件/101件	43件/14件	12回	平成25年度の翻訳は、パンフレット等文字数の多い文書が増加																																																		
平成24年度	55件/125件	43件/18件	7回																																																			
平成23年度	(記録なし)	42件/20件	2回																																																			
3 姉妹・友好都市等との交流 【成果】 米国ミルピタス市との電子ペンパル事業では市内中・高校生30名が参加し、ミルピタスの高校生15人との半年間に渡るEメールのやり取りにより友好を深め、異文化を知るとともに国際理解を深めることができた。 仏国グルノーブル市との姉妹都市締結では、筑波研究学園都市50周年の象徴の一つとして今後、産学官にまたがる他分野での交流が期待できる。																																																						
4 一般財団法人つくば市国際交流協会への補助金交付 【成果】 一般財団法人化したことによる組織の強化と補助金による財政の安定化が図れた。 これにより、日韓中少年サッカー交流大会や国際交流フェア、日本語カフェ等の各事業を、市と連携・協力しながら実施することで日本人と外国人の交流が図れた。さらに外国人が地域社会に参画する機会をつくることで国際化の推進が図れた。 平成24年度まで市で実施していた「外国人のための相談室事業」については、平成25年度から協会に移管し、32件の相談を受けた。																																																						
5 つくばワールドフットサル2013の開催 【成果】 50チーム・354人(うち外国人30か国、65人)の参加があり、前大会(47チーム・283人)を大幅に上回る規模で実施することができた。実行委員に各方面で外国人のサポートに携わる団体が加わることで、内容的にも充実したものとなり、国籍を問わない参加者同士の交流を促すことができた。																																																						
6 国際基準の教育プログラムへの補助金交付 【成果】 国際化教育の環境を充実させることより、有能な外国人研究員等がつくば市に赴任・在住しやすくするとともに、国際的に活躍できる人材育成の推進が図れた。																																																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	20	本年	20,087		1,740		18,347		17,736	96.7
				前年	18,304		1,030		17,274		16,800	97.3
				比較	1,783		710		1,073		936	-
【参考】前々年度					18,795		430	300	19,525		18,143	92.9

目的	<p>市民協働を推進し、魅力と活力ある地域社会の発展を目指すとともに、市民活動センターを拠点としてNPOなど、社会貢献活動のための情報収集・提供、意見交換等の場を提供するほか、学習会や相談業務等を展開し、市民が行う社会貢献活動を支援し公益の増進に寄与するため</p>																										
概要及び成果	<p>1 アイラブつくばまちづくり支援事業に関すること                      アイラブつくばまちづくり寄附基金に積み立てられた寄附金を活用し、市民と行政がそれぞれの特性を生かしながら知恵と労力・資金を出し合い、個性豊かで活力あるまちづくりに自主的に取り組む活動を応援する。                      【成果】                      本制度を活用し多くの市民協働事業が提案され、アイラブつくばまちづくり推進委員会による公正・公平な審査(3回)を実施し30件の事業が採択された。</p>																										
	<p>2 市民活動の支援に関すること                      自主的かつ自発的に公益的な事業を行う市民に対して、市が所有する備品等を貸し出すことにより、個性豊かで活力あるまちづくり支援を目指す。                      【成果】                      区会及び市民活動団体等に対して18件の貸し出しを行った。                       市民活動協働型事業に関すること                      市民の持っている専門性・先駆性・柔軟性等の特性が十分に発揮され、効果的なサービスや成果が期待できるものについて、市と市民活動団体が協働をより推進し、地域課題解決を目指す。                      【成果】                      アイラブつくばまちづくり補助金を活用し、3回支援を受けた市民活動団体が実施した事業のうち、市の事業として継続する必要性が高いと認められた事業について、アイラブつくばまちづくり推進委員会で審議の上、4事業について承認された。</p>																										
	<p>3 アイラブつくばまちづくりキャンペーン表彰式・フォーラムに関すること                      アイラブつくばまちづくりキャンペーンで寄附された方、また、その寄附を活用し事業を实践された団体など、社会貢献活動の推進に顕著な功績のあった方々をたたえ、市政の発展に資することを目的に表彰式を行う。また、同時に基調講演や事例発表を中心としたフォーラムの開催。                      【成果】                      9月21日に開催し、128名(32団体・個人参加47名)の参加者を得た。</p>																										
	<p>4 市民活動センターの管理運営に関すること                      指定管理者制度の導入(平成25年度～平成29年度)によって管理運営を行っている。                      つくば市におけるボランティア活動その他の社会貢献活動を支援し、公益の増進を図ることを設置目的としている。                      【成果】                      市民活動団体の最新の状況を確認するために新たに登録を行った。(117団体等)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来館者総数</td> <td>15,238 人</td> <td>13,397 人</td> <td>14,369 人</td> </tr> <tr> <td>会議室利用件数</td> <td>566件(4,543人)</td> <td>700件(5,757人)</td> <td>718件(6,186人)</td> </tr> <tr> <td>講座開催回数</td> <td>37件(2,733人)</td> <td>38件(5,851人)</td> <td>50件(4,240人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>市民活動に関する講座の開催及び、「こむせん市」・「一本からのクリスマスツリー」などのイベントを実施した。</p>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	来館者総数	15,238 人	13,397 人	14,369 人	会議室利用件数	566件(4,543人)	700件(5,757人)	718件(6,186人)	講座開催回数	37件(2,733人)	38件(5,851人)
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																								
来館者総数	15,238 人	13,397 人	14,369 人																								
会議室利用件数	566件(4,543人)	700件(5,757人)	718件(6,186人)																								
講座開催回数	37件(2,733人)	38件(5,851人)	50件(4,240人)																								
次項へ続く																											

概要及び成果	5 市民活動SNS事業運営に関すること フェイスブックを活用し、市民活動状況を随時投稿し、市内の市民活動の活性化を図る。 市民活動団体及び地域区会への活動状況を取材のうえ、「つくば市民活動のひろば」への投稿を行う。また、市民活動のひろば利用者等による「市民活動アンサンブル2014～ひろば交流会～」を開催した。
	【成果】 いいね！数は約2,200。交流会については、3月9日に開催し、53名(32団体)の参加者を得た。

事業名： 市民文化祭開催に要する経費

市民部 国際・文化課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	21	本年	8,902				8,902		8,481	95.3
				前年	10,187				10,187		9,538	93.6
				比較	1,285				1,285		1,057	-
【参考】前々年度					10,201				10,201		8,463	83.0

概要及び成果	目的 文化芸術活動を行っている個人及び団体に発表の機会を提供することにより、自主的な活動を促すとともに、市民が文化芸術への興味をさらに高め、創造力を育み豊かな人間性を養うため														
	<p>1 絵画・写真及び工芸・手芸品などの作品展示並びに舞踊及び歌謡などの芸能発表のほか、生活文化(茶会)や国民娯楽(囲碁・将棋)を通じた市民交流、各種文化活動の紹介、小中学校芸術展などを行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 開催は11月2日、3日、4日(一部会場のみ)にわたり、市内7会場に分散して実施。</p> <p>(2) 文化グループや個人での発表会等は1年を通して市内各所で行われているが、市民が一堂に会して各地区会場で作品展示、芸能発表等を行い交流を深める機会として貴重である。また、まとまった活動発表を鑑賞できることで、秋の恒例イベントとして広く市民に定着している。</p> <p>(3) 参加者は、市民文化祭での出展または発表に向けて地域交流センター等で自主的に活動を展開し、達成感や満足感を味わうことができ、今後の活動意欲の向上、愛好者の底辺拡大にもつながった。</p> <p>(4) 過去2年間、震災の影響により会場規模を縮小して実施してきた経緯がある。本年度は3年ぶりに震災前と同じ規模で開催できたにもかかわらず、参加者、来場者数に減少がみられた。参加団体数が増加していることを考慮すると、団体の構成員数が減少していると考えられる。</p> <p>(5) 小中学生が夏休みに取り組んだ絵画や書写の中から優秀作品を展示する「小中学校芸術展」を、つくばカピオにおいて開催し、多くの親子連れの来場者でにぎわった。昨年に続き、市長賞・教育長賞を各学年ごとに設け、優秀作品を選定し展示することで、同展への関心を高めた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>22,967人</td> <td>24,713人</td> <td>20,961人</td> <td>25,931人</td> </tr> <tr> <td>参加団体数(人)</td> <td>347団体(4,099人)</td> <td>307団体(5,136人)</td> <td>314団体(5,628人)</td> <td>386団体(5,782人)</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	来場者数	22,967人	24,713人	20,961人	25,931人	参加団体数(人)	347団体(4,099人)	307団体(5,136人)	314団体(5,628人)
	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度											
来場者数	22,967人	24,713人	20,961人	25,931人											
参加団体数(人)	347団体(4,099人)	307団体(5,136人)	314団体(5,628人)	386団体(5,782人)											



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	11	本年	25,588				25,588		25,144	98.3
				前年	16,871				16,871		16,107	95.5
				比較	8,717				8,717		9,037	-
【参考】前々年度					17,120				17,120		16,913	98.8

目的	<p>市民が安全で安心して暮らせる交通安全環境を確保するには、交通事故を減少させるため交通安全マナー遵守の徹底等、総合的な交通対策が重要である。市においては、地域の実情や要望に応じた交通安全運動・各種交通安全教室等を展開し、市民の交通安全意識の高揚及び交通事故防止の推進を図るため</p>																																																																							
概要及び成果	<p>1 交通安全キャンペーン 【成果】 交通安全運動期間(春・夏・秋・年末)に、交通安全関係団体の協力を得て、つくば中央署・つくば北署各管内においてキャンペーンを実施し、交通事故防止を呼びかけた。</p>																																																																							
	<p>2 交通安全教室の開催 【成果】 交通安全教育指導員が、交通安全教室を開催し交通安全意識の向上に努めた。 (回数及び人数は延べ)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">年度</th> <th>幼稚園</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>成人</th> <th>高齢者</th> <th>児童館</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成25年度</td> <td>回数</td> <td>149回</td> <td>124回</td> <td>15回</td> <td>7回</td> <td>38回</td> <td>6回</td> <td>339回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>7,523人</td> <td>10,980人</td> <td>3,319人</td> <td>234人</td> <td>751人</td> <td>289人</td> <td>23,096人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成24年度</td> <td>回数</td> <td>97回</td> <td>52回</td> <td>11回</td> <td>6回</td> <td>17回</td> <td>0回</td> <td>183回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>5,976人</td> <td>9,651人</td> <td>2,147人</td> <td>219人</td> <td>390人</td> <td>0人</td> <td>18,383人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成23年度</td> <td>回数</td> <td>97回</td> <td>41回</td> <td>11回</td> <td>4回</td> <td>22回</td> <td>3回</td> <td>178回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>6,209人</td> <td>9,215人</td> <td>2,090人</td> <td>111人</td> <td>378人</td> <td>120人</td> <td>18,123人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年度は、自転車シミュレーターを使用した自転車安全教室を含む。</p>												年度		幼稚園	小学校	中学校	成人	高齢者	児童館	合計	平成25年度	回数	149回	124回	15回	7回	38回	6回	339回	人数	7,523人	10,980人	3,319人	234人	751人	289人	23,096人	平成24年度	回数	97回	52回	11回	6回	17回	0回	183回	人数	5,976人	9,651人	2,147人	219人	390人	0人	18,383人	平成23年度	回数	97回	41回	11回	4回	22回	3回	178回	人数	6,209人	9,215人	2,090人	111人	378人	120人	18,123人
	年度		幼稚園	小学校	中学校	成人	高齢者	児童館	合計																																																															
	平成25年度	回数	149回	124回	15回	7回	38回	6回	339回																																																															
		人数	7,523人	10,980人	3,319人	234人	751人	289人	23,096人																																																															
平成24年度	回数	97回	52回	11回	6回	17回	0回	183回																																																																
	人数	5,976人	9,651人	2,147人	219人	390人	0人	18,383人																																																																
平成23年度	回数	97回	41回	11回	4回	22回	3回	178回																																																																
	人数	6,209人	9,215人	2,090人	111人	378人	120人	18,123人																																																																
<p>3 高齢者運転免許自主返納支援 【成果】 運転免許返納者 86 件 高齢者による交通事故防止対策として、65歳以上の高齢者が、自主的に運転免許の全部を返納した場合に、「つくバス」・「つくタク」の乗車券を支援し、運転免許返納の推進を図った。</p>																																																																								
<p>4 交通安全大会等、交通安全関係団体各種事業への参加 【成果】 交通安全県民大会・交通安全自転車競技大会・高齢者自転車競技大会・小学生自転車運転免許制度講習会等に参加協力。</p>																																																																								
<p>5 違法駐車防止啓発活動 【成果】 チラシ「やめよう迷惑駐車」4,000枚を配布 交通安全キャンペーン等において、チラシを配布し啓発活動を実施した。</p>																																																																								

事業名： 施設整備に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	12	本年	18,092			767	18,859		18,471	97.9
				前年	13,632			870	12,762		12,482	97.8
				比較	4,460			1,637	6,097		5,989	-
【参考】前々年度					15,414				15,414		15,133	98.2

目的	交通安全施設を充実することにより、交通事故発生を未然に防止し市民の安全を確保するため											
概要及び成果	1 交通安全施設の新設・修繕,交通安全器材の購入 【成果】 区会や学校・PTAからの要望により交通安全施設の整備を行った。											
		カーブミラー		回転灯		路面標示						
	年度	新設	修繕	新設	修繕	新設	再塗装					
	平成25年度	100基	295基	0基	28基	6箇所	2箇所					
平成24年度	84基	272基	3基	45基	9箇所	2箇所						
平成23年度	83基	248基	1基	20基	2箇所	8箇所						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	12	11	本年	149,880		5,970	33	155,883		151,825	97.4
				前年	115,425		8,543	870	124,838		122,876	98.4
				比較	34,455		2,573	837	31,045		28,949	-
【参考】前々年度				109,156		2,958		106,198		105,754	99.6	

目的	地域住民、警察及び防犯協会と連携し、防犯サポーターの活動や自警団への支援を促進し、防犯パトロールなどによる地域の治安維持を推進し、また、防犯灯や防犯カメラの整備充実を図り、「安全・安心なまちづくり」を推進するため																																																
概要及び成果	1 防犯運動の推進 【成果】 安全安心なまちづくりコンサートの開催(台風のため中止) 警察及び防犯協会とのキャンペーンの実施(中央、北地区ともに年4回実施)																																																
	2 防犯サポーターによる防犯パトロール、広報活動 【成果】 防犯サポーター活動 (箇所数及び回数はいずれも延べ)																																																
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="5">パトロール活動</th> <th rowspan="2">車両広報</th> <th rowspan="2">キャンペーン参加</th> </tr> <tr> <th>金融機関</th> <th>学校</th> <th>コンビニ</th> <th>駐車場</th> <th>他事業所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>9,660箇所</td> <td>8,970箇所</td> <td>13,876箇所</td> <td>19,591箇所</td> <td>4,357箇所</td> <td>30,377回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>8,180箇所</td> <td>4,873箇所</td> <td>11,207箇所</td> <td>12,038箇所</td> <td>3,341箇所</td> <td>30,532回</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>8,079箇所</td> <td>4,656箇所</td> <td>11,563箇所</td> <td>12,543箇所</td> <td>3,215箇所</td> <td>22,505回</td> <td>12回</td> </tr> </tbody> </table>												年度	パトロール活動					車両広報	キャンペーン参加	金融機関	学校	コンビニ	駐車場	他事業所	平成25年度	9,660箇所	8,970箇所	13,876箇所	19,591箇所	4,357箇所	30,377回	5回	平成24年度	8,180箇所	4,873箇所	11,207箇所	12,038箇所	3,341箇所	30,532回	10回	平成23年度	8,079箇所	4,656箇所	11,563箇所	12,543箇所	3,215箇所	22,505回	12回
	年度	パトロール活動					車両広報	キャンペーン参加																																									
		金融機関	学校	コンビニ	駐車場	他事業所																																											
	平成25年度	9,660箇所	8,970箇所	13,876箇所	19,591箇所	4,357箇所	30,377回	5回																																									
平成24年度	8,180箇所	4,873箇所	11,207箇所	12,038箇所	3,341箇所	30,532回	10回																																										
平成23年度	8,079箇所	4,656箇所	11,563箇所	12,543箇所	3,215箇所	22,505回	12回																																										
3 自警団への防犯パトロール用ベストの支給 【成果】 9団体に対し101着支給(うち新規団体 4団体,292名)																																																	
4 住宅防犯診断 【成果】 所轄の警察署及び市職員による、戸建住宅の外周、玄関、窓等の住宅防犯診断を実施(実施回数1回)																																																	
5 防犯灯の新設設置及び維持管理 【成果】 (1) 防犯灯新設設置 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>設置数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>412基</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>316基</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>312基</td> </tr> </tbody> </table> (2) 各区会への防犯灯電気料金補助金の交付及び修繕料負担金の支給 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">電気料金補助金</th> <th colspan="2">修繕料負担金</th> </tr> <tr> <th>区会数</th> <th>金額</th> <th>区会数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>41区会</td> <td>2,460千円</td> <td>381区会</td> <td>18,149千円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>39区会</td> <td>2,348千円</td> <td>386区会</td> <td>21,069千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>44区会</td> <td>1,845千円</td> <td>370区会</td> <td>18,632千円</td> </tr> </tbody> </table>												年度	設置数	平成25年度	412基	平成24年度	316基	平成23年度	312基	年度	電気料金補助金		修繕料負担金		区会数	金額	区会数	金額	平成25年度	41区会	2,460千円	381区会	18,149千円	平成24年度	39区会	2,348千円	386区会	21,069千円	平成23年度	44区会	1,845千円	370区会	18,632千円						
年度	設置数																																																
平成25年度	412基																																																
平成24年度	316基																																																
平成23年度	312基																																																
年度	電気料金補助金		修繕料負担金																																														
	区会数	金額	区会数	金額																																													
平成25年度	41区会	2,460千円	381区会	18,149千円																																													
平成24年度	39区会	2,348千円	386区会	21,069千円																																													
平成23年度	44区会	1,845千円	370区会	18,632千円																																													
6 防犯カメラ設置 【成果】 つくばエクスプレス4駅に15箇所25基設置																																																	

事業名： 空き家対策に要する経費

環境生活部 危機管理課 空き家対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	12	12	本年	2,192				2,192		56	2.6	
				前年									
				比較	2,192				2,192		56	-	
【参考】前々年度													

目的	所有者等に財産管理を義務づけて、空き家等が放置され、管理不全になることを未然に防止するとともに、管理不全な空き家等については、行政指導や行政処分を科すことで市民の安全で安心な生活環境を守るため													
概要及び成果	<p>1 市民からの情報提供(相談)件数及び対応完了件数 【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>情報提供(相談)件数</td> <td>97 件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち管理不全件数</td> <td>84 件</td> <td>行政指導の対象</td> </tr> <tr> <td>うち対応完了件数</td> <td>41 件</td> <td></td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">行政指導の対象外であった13件については、現況調査により管理不全な状態ではないと判断した。 対応未了の43件については、所有者等の所在確認中、もしくは助言指導中である。</p> <p style="margin-left: 20px;">対応完了件数の内訳</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>家屋の解体</td> <td>8 件</td> </tr> <tr> <td>樹木の伐採, 雑草の除草, 危険箇所の改善等</td> <td>33 件</td> </tr> </table>	情報提供(相談)件数	97 件		うち管理不全件数	84 件	行政指導の対象	うち対応完了件数	41 件		家屋の解体	8 件	樹木の伐採, 雑草の除草, 危険箇所の改善等	33 件
情報提供(相談)件数	97 件													
うち管理不全件数	84 件	行政指導の対象												
うち対応完了件数	41 件													
家屋の解体	8 件													
樹木の伐採, 雑草の除草, 危険箇所の改善等	33 件													

事業名：ノバホール維持管理に要する経費

市民部 国際・文化課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	13	11	本年	97,611	14,975			112,586		107,259	95.3
				前年	92,482		25,083		117,565	14,975	100,796	98.5
				比較	5,129	14,975	25,083		4,979	14,975	6,463	-
【参考】前々年度					91,713				91,713		87,463	95.4

目的	市の芸術文化の拠点であるノバホールについて、指定管理者制度を導入し適正な運営を図るとともに、継続的に整備(修繕)を行うことにより施設の持つ機能を維持し、利用者の利便性向上と安全を確保するため																											
概要及び成果	<p>1 ノバホール維持管理事業(ノバホール指定管理事業)</p> <p>ノバホールの施設管理は、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(公財)つくば文化振興財団を指定管理者として管理運営を行っている。平成24年度で3回目の指定管理者の更新をした。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成25年度から、市が使用する場合の利用料免除規定を入れたことにより、各課での利用や市立小中学校等の利用が若干増加し、利用率を上げた1要因となった。 施設の修繕については、継続的に通常修繕を実施し、館内設備の機能保全を図るだけでなく施設利用者のニーズにも応えることができた。</p> <p>(2) ホールの利用者拡大に繋げるため、無料で参加できる「ノバホール市民音楽会“トライアル”」を実施。また、別館小ホールでも同様に、ピアノ無料試し弾き会を実施して小ホールのPRに努め、好評を博した。</p> <p>ノバホール貸出実績</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">利 用 率</th> <th colspan="3">利 用 者 数</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>80.14%</td> <td>78.96%</td> <td>70.17%</td> <td>94,316人</td> <td>88,895人</td> <td>81,889人</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>52.65%</td> <td>52.01%</td> <td>43.64%</td> <td>14,070人</td> <td>9,800人</td> <td>6,159人</td> </tr> </tbody> </table>		利 用 率			利 用 者 数			平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	ホール	80.14%	78.96%	70.17%	94,316人	88,895人	81,889人	小ホール	52.65%	52.01%	43.64%	14,070人	9,800人	6,159人
			利 用 率			利 用 者 数																						
平成25年度		平成24年度	平成23年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																						
ホール	80.14%	78.96%	70.17%	94,316人	88,895人	81,889人																						
小ホール	52.65%	52.01%	43.64%	14,070人	9,800人	6,159人																						
	<p>2 ノバホール施設整備事業</p> <p>ノバホール内の各種設備や施設の修繕について、予算の範囲内で整備を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成25年度修繕実績</p> <p>舞台音響設備修繕工事、空調ダンパー修繕工事、ファンコイル修繕工事、消防設備改修工事、変電設備修繕、放送設備改修工事、防火ダンパー修繕工事、給水設備修繕、電話設備修繕、壁紙張替え修繕</p>																											

事業名： つくばカピオ維持管理に要する経費

市民部 国際・文化課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	14	11	本年	255,098	133,729	14,490		403,317	14,580	352,271	91.0
				前年	261,709		133,729		395,438	133,729	261,460	99.9
				比較	6,611	133,729	119,239		7,879	119,149	90,811	-
【参考】前々年度					257,905				257,905		257,816	100.0

目的

文化・スポーツ活動等に活用されるつくばカピオに指定管理者制度を導入し適正な運営を図るため。また、継続的に整備(修繕)を行うことにより、施設機能の維持をはじめ、利用者の利便性向上と安全を確保するため

概要及び成果

1 つくばカピオ維持管理事業(つくばカピオ指定管理事業)

つくばカピオの施設管理は、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(公財)つくば文化振興財団を指定管理者として管理運営を行っている。平成24年度で3回目の指定管理者の更新をした。

【成果】

市民サービスを向上しつつ、利用料収入を増加させるとともに、効率的な運営、維持管理経費の削減を図った。

維持管理業務委託において入札を導入することにより委託経費の圧縮を図った。

継続的に施設の通常修繕を実施することによって、館内設備の機能保全を図るだけでなく施設利用者のニーズにも応えることができた。

なお、ホール及びアリーナともに改修工事により約1か月間休館していたため、利用率・利用者数の若干の減少となった。

カピオ貸出実績

	利 用 率			利 用 者 数		
	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
アリーナ	99.25%	100.00%	99.66%	82,008人	107,025人	140,654人
ホール	74.43%	74.08%	73.08%	32,237人	34,437人	41,399人
中会議室	95.72%	97.68%	98.69%	8,457人	8,864人	9,376人
会議室(3室平均)	96.49%	97.67%	96.41%	5,079人	5,325人	4,780人
リフレッシュルーム	97.69%	98.67%	98.03%	7,387人	8,806人	9,336人
リハーサル室(2室平均)	95.70%	96.68%	98.03%	6,980人	7,720人	7,637人
和室(2室平均)	89.77%	84.89%	81.97%	2,592人	2,827人	2,186人

2 つくばカピオ施設整備事業

経年劣化に伴う施設の不具合やシステムの古さが顕著化しているため、設備や施設について、予算の範囲内で継続的に修繕等の整備を実施している。

【成果】

平成25年度修繕実績

舞台照明設備改修工事、消防設備改修、空調機安全弁等修繕工事、屋根改修工事、自動ドア修繕、吸収冷凍機蒸気制御弁修繕、舞台機構改修工事

事業名： 地域交流センター維持管理に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	11	本年	215,786			96	215,882		205,519	95.2
				前年	208,185		3,350	1,896	202,939	198,563	97.8	
				比較	7,601		3,350	1,992	12,943	6,956	-	
【参考】前々年度				209,099			3,825	212,924		198,367	93.2	

目的	生涯学習の拠点として、地域交流センターの事業企画・職員の指揮監督等の総括的な業務及び施設利用者に対し安全で快適な利用環境を提供するため											
概要及び成果	1 地域交流センター所長に要する経費(非常勤特別職の所長に要する経費) 【成果】 地域交流センターの管理運営について、共通の認識に基づき管理運営ができるよう所長会議を開催し、相互協力や情報交換の場を設け、より効率的・効果的な管理運営ができるようになった。 地域交流センター17ヶ所のうち非常勤特別職の所長が8名 平成25年度非常勤特別職所長 大穂, 松代, 二の宮, 春日, 島名, 栗原, 吾妻, 小野川 平成24年度非常勤特別職所長 大穂, 豊里, 谷田部, 松代, 二の宮, 春日, 桜, 栗原, 広岡, 吾妻, 小野川											
	2 市内17の地域交流センターの維持管理 【成果】											
	経費内訳		事業概要								経費	
	賃金	臨時職員								12,379 千円		
	燃料費	17交流センターのガソリン, 灯油, 重油代等								1,264 千円		
	光熱水費	17交流センターの電気, ガス, 上下水道代等								45,999 千円		
	施設管理委託	17交流センターの業務委託料								73,915 千円		
	施設修繕	17交流センターの修繕料								16,184 千円		
	利用実績											
		平成25年度			平成24年度			平成23年度				
利用件数	40,560 団体			39,435 団体			40,852 団体					
利用人数	477,038 人			477,143 人			490,131 人					

事業名： 地域交流センター行事に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	12	本年	10,231			96	10,135		8,106	80.0
				前年	10,430				10,430		8,371	80.3
				比較	199			96	295		265	-
【参考】前々年度					10,646				10,646		8,173	76.8

目的

地域交流センター講座や各種サークル活動をととして、地域住民に生涯学習の機会を提供し、住民の教養向上、生活文化の振興、健康や福祉の増進に寄与するため

概要及び成果

1 市内17の地域交流センターが自主的に企画した講座の開催  
【成果】

講座対象		平成25年度	平成24年度	平成23年度
小中学生	講座数	4 講座	4 講座	5 講座
	延回数	7 回	10 回	13 回
	延受講者数	106 人	158 人	223 人
一般	講座数	127 講座	122 講座	135 講座
	延回数	503 回	501 回	634 回
	延受講者数	8,058 人	7,512 人	7,324 人
高齢者	講座数	7 講座	4 講座	6 講座
	延回数	38 回	31 回	39 回
	延受講者数	1,178 人	898 人	1,042 人
その他	講座数	18 講座	18 講座	15 講座
	延回数	47 回	44 回	32 回
	延受講者数	928 人	643 人	553 人
合計	講座数	156 講座	148 講座	161 講座
	延回数	595 回	586 回	718 回
	延受講者数	10,270 人	9,211 人	9,142 人

市民ニーズを反映した親子講座などを充実させ講座数を増やした。  
今後も、多くの方が受講できるよう内容を検討していく。

事業名： 地域交流センター図書整備に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	13	本年	29,044				29,044		28,635	98.6
				前年	29,139				29,139		24,813	85.2
				比較	95				95		3,822	-
【参考】前々年度					29,308				29,308		28,915	98.7

目的

多様化した市民の知的要求に応えるため、図書情報及び資料の充実を図り、図書貸出サービスを提供することで、市民の自主学習と文化的向上を図るため

概要及び成果

1 地域交流センターの図書整備

(1) 筑波・谷田部・小野川・荻崎の4地域交流センター図書室と中央図書館はオンライン化され、相互の貸出サービスを実施

(2) 他の13センター図書室は、単独で小規模の貸出を実施

【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
貸出件数	384,973 冊	401,981 冊	394,628 冊
貸出人数	97,905 人	100,136 人	94,984 人



事業名： 地域交流センター施設整備に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	14	本年	18,752	11,829	50,892	2,050	83,523	27,120	52,648	95.5
				前年	42,918		10,790	1,896	55,604	43,086	98.8	
				比較	24,166	11,829	40,102	154	27,919	9,562	-	
【参考】前々年度					25,217		11,435		13,782		12,441	90.3

目的	生涯学習の拠点と位置づけされた地域交流センターにおいて、市民にサービスする学習の場を安全かつ快適な状態で提供できるようにするため						
概要及び成果	<p>1 地域交流センターの整備及び修繕 【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>事業の概要</th> <th>経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島名交流センター屋根他改修工事</td> <td>9,660 千円</td> </tr> <tr> <td>荃崎交流センターファンコイルユニット更新工事</td> <td>4,410 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全かつ快適な施設環境の充実に努めた。</p>	事業の概要	経費	島名交流センター屋根他改修工事	9,660 千円	荃崎交流センターファンコイルユニット更新工事	4,410 千円
事業の概要	経費						
島名交流センター屋根他改修工事	9,660 千円						
荃崎交流センターファンコイルユニット更新工事	4,410 千円						

事業名： 市民ホール管理に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	16	11	本年	62,945				62,945		59,533	94.6
				前年	34,503			1,282	35,785	35,707	99.8	
				比較	28,442			1,282	27,160	23,826	-	
【参考】前々年度					59,066				59,066		39,137	66.3

目的	地域の芸術、文化の向上を目的とし、市民が文化的な生活を営むため、また、市民の文化活動の拠点としての施設の整備・管理を行うため												
概要及び成果	<p>1 文化福祉施設として、市民のみならず広域的な文化圏を形成する上での自主的な文化・芸術活動の発表・鑑賞等の場として施設を提供していく。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>1,062 件</td> <td>190 件</td> <td>319 件</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>69,218 人</td> <td>25,746 人</td> <td>35,170 人</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	利用件数	1,062 件	190 件	319 件	利用人数	69,218 人	25,746 人	35,170 人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
利用件数	1,062 件	190 件	319 件										
利用人数	69,218 人	25,746 人	35,170 人										

事業名： 市民ホール施設整備に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	16	12	本年	70,384	14,935	52,202	2,050	135,471	27,870	99,781	94.2
				前年	131,909		48,269	1,282	82,358	14,935	58,316	88.9
				比較	61,525	14,935	100,471	768	53,113	12,935	41,465	-
【参考】前々年度					6,308		3,000		3,308		2,400	72.6
目的		4カ所の市民ホールの適切な施設整備を行い、多様な市民活動の拠点として安心・安全な場を提供し、生活文化の振興と健康増進に寄与するため										
概要及び成果		1 市民ホールくさざき舞台照明調光設備改修工事 【成果】 市民ホールくさざき舞台照明調光設備改修工事 46,620千円  市民ホールの施設環境の充実が図られた。										

事業名： 児童福祉対策に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
03	02	01	11	本年	16,590		3,235		19,825		16,302	82.2																
				前年	16,164		9,915		6,249		5,439	87.0																
				比較	426		13,150		13,576		10,863	-																
【参考】前々年度					1,564		1,202		2,766		2,342	84.7																
目的		母子家庭等の生活安定や自立促進を図ると共に、児童福祉の向上を図るため																										
概要及び成果		1 入所措置 (1) 入院助産を受けることができない場合は助産施設への入所措置を行う。 (2) 母子家庭世帯で生活困難や児童の養育が困難な場合、母子生活支援施設への入所措置を行う。  2 高等技能訓練促進費等事業(平成24年度より県から委譲) 母子家庭の母または父子家庭の父の就職の際に有利な資格の取得を促進する。 【成果】 母子家庭等の生活安定や自立支援を図れた。 利用件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助産施設</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>母子生活支援施設</td> <td>2 件</td> <td>1 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>高等技能訓練促進費</td> <td>7 件</td> <td>1 件</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	助産施設	0 件	0 件	0 件	母子生活支援施設	2 件	1 件	1 件	高等技能訓練促進費	7 件	1 件	-
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																									
助産施設	0 件	0 件	0 件																									
母子生活支援施設	2 件	1 件	1 件																									
高等技能訓練促進費	7 件	1 件	-																									

事業名： 児童扶養手当支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	12	本年	665,883		20,011		685,894		675,081	98.4
				前年	661,069				661,069		660,234	99.9
				比較	4,814		20,011		24,825		14,847	-
【参考】前々年度					647,348		14,375		661,723		648,504	98.0

目的	父母の離婚などで父又は母と生計を同じくしていない児童が健やかに成長するために、家庭の生活の安定・自立の促進に寄与するため																
概要及び成果	1 児童扶養手当の支給 (1) 対象児童 国内に住所を有する18歳(障害者は20歳)までの父又は母と生計を同じくしていない児童 (2) 手当額 <平成25年4月～9月分> 全部支給 (児童1人41,430円, 児童2人46,430円, 児童3人49,430円) 一部支給 (41,420円～9,780円)  <平成25年10月～平成26年3月分> 全部支給 (児童1人41,140円, 児童2人46,140円, 児童3人49,140円) 一部支給 (41,130円～9,710円) 【成果】 手当を支給することにより、児童が育成されている家庭の生活の安定と福祉の増進が図れた。 利用件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給対象者</td> <td>1,445人</td> <td>1,444人</td> <td>1,409人</td> </tr> <tr> <td>支給停止者</td> <td>213人</td> <td>201人</td> <td>194人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>674,875千円</td> <td>659,286千円</td> <td>646,312千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	支給対象者	1,445人	1,444人	1,409人	支給停止者	213人	201人	194人	支給額	674,875千円	659,286千円	646,312千円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度														
支給対象者	1,445人	1,444人	1,409人														
支給停止者	213人	201人	194人														
支給額	674,875千円	659,286千円	646,312千円														

事業名： 子どもの遊び場設置に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	13	本年	700				700		341	48.7
				前年	700				700		510	72.9
				比較							169	-
【参考】前々年度					700				700		571	81.6

目的	子どもに安全な遊び場を与え、心身の健全な発達に資するため												
概要及び成果	1 区会等が管理している遊び場の遊具の修繕及び遊具の設置に対して、事業費の2分の1を補助する。 補助限度額 修繕5万円 設置50万円 【成果】 件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>設置</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table> <p>各区会等が管理する遊具の修繕・設置を行うことにより、地域児童の交流の場ができることともに心身とも健全育成を図ることができ、子どもたちが安心安全に遊べる環境の整備の確保ができた。区会等においても、既存遊具の点検を実施するきっかけになり、事故防止につながる。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	修繕	2件	1件	7件	設置	2件	2件	1件
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
修繕	2件	1件	7件										
設置	2件	2件	1件										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	14	本年	7,979				7,979		7,264	91.0
				前年	7,645		321	147	8,113		7,719	95.1
				比較	334		321	147	134		455	-
【参考】前々年度					5,935		2,823		8,758		7,879	90.0

目的	家庭児童相談の充実と、関係機関の連携による要保護児童への適切な支援をするため																										
概要及び成果	<p>1 家庭児童相談室に家庭相談員を4人配置し、児童に関する様々な問題について相談指導を行う。 【成果】 家庭児童相談室における受付相談件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>420件</td> <td>364件</td> <td>376件</td> </tr> <tr> <td>延べ</td> <td>2,686件</td> <td>2,133件</td> <td>2,696件</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">年々多様化する家庭児童相談に、関係機関と連携を取りながら、効果的な支援が行えるように対応した。</p>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	新規	420件	364件	376件	延べ	2,686件	2,133件	2,696件			
		平成25年度	平成24年度	平成23年度																							
	新規	420件	364件	376件																							
	延べ	2,686件	2,133件	2,696件																							
<p>2 福祉、保健医療、教育、警察関係者から構成される「つくば市要保護児童対策地域協議会」を設置し、効果的な運営を行うことにより、要保護児童の早期発見と適切な支援を図る。 【成果】 つくば市要保護児童対策地域協議会の開催件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>代表者会議</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>実務者会議</td> <td>1回</td> <td>4回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>個別ケース検討会議</td> <td>20回</td> <td>19回</td> <td>19回</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">定期的また必要に応じて会議を開催することにより関係機関の連携を深めて、適切な支援を図った。</p>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	代表者会議	1回	1回	1回	実務者会議	1回	4回	3回	個別ケース検討会議	20回	19回	19回
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																								
代表者会議	1回	1回	1回																								
実務者会議	1回	4回	3回																								
個別ケース検討会議	20回	19回	19回																								
<p>3 一時的に保護者が養育できない児童を、児童養護施設で養育する「子育て支援短期養育事業」を実施する。(茨城県道心園、つくば同仁会子どもセンターに委託) 【成果】 一時的に保護者が養育できない児童を児童養護施設で養育することにより、児童の安全な生活環境を整えることができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用延べ人数</td> <td>7人</td> <td>16人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>利用延べ日数</td> <td>25日</td> <td>65日</td> <td>48日</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	利用延べ人数	7人	16人	8人	利用延べ日数	25日	65日	48日				
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																								
利用延べ人数	7人	16人	8人																								
利用延べ日数	25日	65日	48日																								

事業名： 次世代育成支援対策推進に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	15	本年	12,280		8,020		20,300	8,857	11,108	98.3
				前年	8,584		1,354		9,938	9,801	98.6	
				比較	3,696		6,666		10,362	1,307	-	
【参考】前々年度					9,103		1,377	190	10,290		9,733	94.6

目的	概要及び成果												
急速な少子化の進行等を踏まえ、次世代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ育成される環境の整備を図るため													
1 「つくば市次世代育成支援対策行動計画」に基づいて、各種事業の進行管理をする。関係部署や子育て支援団体と連携を図りながら、子育て支援施策の推進に取り組む。 【成果】 計画の適正な進行管理を図り、子育て支援施策の推進に努めた。 つくば市次世代育成支援対策推進本部の開催 2回 つくば市次世代育成支援対策懇談会の開催 1回													
2 平成27年度からの子ども・子育て支援新制度への円滑な移行及び「つくば市子ども・子育て支援事業計画」策定のため、必要な準備を行う。 【成果】 子ども・子育てニーズ調査の実施 就学前児童 3,000件(うち回収 1,620件) 就学児童 1,000件(うち回収 520件) つくば市子ども・子育て会議の開催 3回													
3 地域における子育ての相互援助活動である「子育てサポートサービス事業」を実施する。(つくば市社会福祉協議会に委託) 【成果】 子育て家庭を支える相互扶助のサービスとして、会員の拡大や緊急対応の充実を図った。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>1,511人</td> <td>1,695人</td> <td>1,610人</td> </tr> <tr> <td>活動回数</td> <td>4,531回</td> <td>4,333回</td> <td>4,109回</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	会員数	1,511人	1,695人	1,610人	活動回数	4,531回	4,333回	4,109回
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
会員数	1,511人	1,695人	1,610人										
活動回数	4,531回	4,333回	4,109回										
4 幼児2人同乗用自転車の購入者に対して上限2万円を限度に補助を行う。 【成果】 子育て家庭の経済的負担の軽減及び交通の安全確保を図った。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助件数</td> <td>50件</td> <td>49件</td> <td>39件</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	補助件数	50件	49件	39件				
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
補助件数	50件	49件	39件										

事業名： コミュニティづくり推進に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	16	本年	671				671		590	87.9
				前年	711				711		635	89.3
				比較	40				40		45	-
【参考】前々年度					759				759		555	73.1

目的	安全・安心な子育てしやすい環境を整備していくために、すべての市民を対象に、子育てしやすいまちづくりに対する機運の醸成及び環境整備を図るため							
概要及び成果	<p>1 大穂地区子育て応援「くすのき会」の活動支援 【成果】</p> <p>(1) あいさつ・声かけ運動 原則毎月1回実施 (2) 子育てカレンダー 毎月1回発行 (3) くすのきフォーラムの開催 1回 (4) くすのき学園青空祭協力 1回 (5) 大穂地区絵画コンクールの実施 1回</p> <p>様々な活動を通して、小学生と中学生、地域の方々、学校の枠を越えた保護者の交流、団体間の交流などが図れ、「子育て」を核に地域をつなぐことの一助となった。</p>							
	<p>2 つくば市あかちゃんの駅事業の実施 【成果】</p> <p>事業者と行政が協力して、子育て家庭が外出中に授乳やオムツ替えで立ち寄ることができる施設を「あかちゃんの駅」として登録することにより、子育て家庭が外出しやすい環境を整えた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録施設数</td> <td>48箇所</td> <td>45箇所</td> <td>43箇所</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	登録施設数	48箇所	45箇所
	平成25年度	平成24年度	平成23年度					
登録施設数	48箇所	45箇所	43箇所					

事業名： 子育て支援情報システムに要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	17	本年	1,573				1,573		1,384	88.0
				前年	1,582			147	1,435		1,378	96.0
				比較	9			147	138		6	-
【参考】前々年度					2,475				2,475		2,167	87.6

目的	子育てしやすい環境整備の一環として、子どもや子育てに関する情報を一元的に発信し、求められる情報が的確に届くよう、充実を図るため
概要及び成果	<p>1 子どもや子育てに関する情報の発信</p> <p>(1) 子育てに関する情報を分かりやすく提供するために、子育て支援に特化したホームページの作成管理を行う。</p> <p>(2) 紙ベースでの情報提供を充実させるため、「つくば子育てべんり帳」を発行し、子育て家庭へ配付する。</p> <p>【成果】</p> <p>多くの子育て家庭に対して、子育てサービスに関する情報提供をすることができ、子育て環境の整備の一助となった。</p> <p>(1) 「つくば市子育て支援情報システム」による情報発信 (2) 「つくば子育てべんり帳2012・2013」の配布</p>

事業名： 子育て支援拠点事業に要する経費

福祉部 子ども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	18	本年	62,455				62,455		62,206	99.6
				前年	55,932				55,932		55,826	99.8
				比較	6,523				6,523		6,380	-
【参考】前々年度					53,959			190	54,149		54,002	99.7

目的	地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するため																																														
概要及び成果	<p>1 地域子育て支援拠点の開設                      子育て親子の交流促進、相談・援助の実施、子育て関連情報の提供、講習等の実施                      【成果】</p> <p>(1) 一般型7箇所(子育て総合支援センター、かつらぎ保育園、さくら学園保育園、わかば保育園、NPO 法人ままとーん、つくばこどもの森保育園、島名杉の子保育園)で、地域子育て支援拠点を開設した。</p> <p>(2) 拠点担当者による定期的な連絡会を開催して、連携を深めながら事業に取り組み、「つくば子育てフェスティバル」を実施した。身近な地域において、子育て親子への支援を図ることができた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域子育て支援拠点利用者数(6箇所合計)</td> <td>104,078人</td> <td>94,843人</td> <td>88,415人</td> </tr> <tr> <td>つくば子育てフェスティバル来場者数</td> <td>681人</td> <td>666人</td> <td>674人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 子育て総合支援センターの運営管理                      平成23年4月1日開館。大新東ヒューマンサービス(株)に運営管理を指定管理委託し、地域子育て支援拠点事業(つどいの広場)、人材の養成及び活用に関する事業、一時預かり事業、貸し室の提供を行った。</p> <p>【成果】                      多くの子育て親子が円滑に利用し、子育て支援サービスの充実が図れた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>開設日数</th> <th>利用者数</th> <th>開設日数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つどいの広場利用者数</td> <td>294日</td> <td>44,673人</td> <td>293日</td> <td>44,881人</td> </tr> <tr> <td>出張子育て広場利用者数</td> <td>145日</td> <td>2,999人</td> <td>143日</td> <td>2,788人</td> </tr> <tr> <td>サークル支援利用者数</td> <td>2日</td> <td>107人</td> <td>1日</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>一時預かり事業利用者数</td> <td>294日</td> <td>1,914人</td> <td>293日</td> <td>1,937人</td> </tr> <tr> <td>貸し室利用者数</td> <td>127日</td> <td>1,474人</td> <td>293日</td> <td>2,607人</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	地域子育て支援拠点利用者数(6箇所合計)	104,078人	94,843人	88,415人	つくば子育てフェスティバル来場者数	681人	666人	674人		平成25年度		平成24年度		開設日数	利用者数	開設日数	利用者数	つどいの広場利用者数	294日	44,673人	293日	44,881人	出張子育て広場利用者数	145日	2,999人	143日	2,788人	サークル支援利用者数	2日	107人	1日	20人	一時預かり事業利用者数	294日	1,914人	293日	1,937人	貸し室利用者数	127日	1,474人	293日	2,607人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																												
地域子育て支援拠点利用者数(6箇所合計)	104,078人	94,843人	88,415人																																												
つくば子育てフェスティバル来場者数	681人	666人	674人																																												
	平成25年度		平成24年度																																												
	開設日数	利用者数	開設日数	利用者数																																											
つどいの広場利用者数	294日	44,673人	293日	44,881人																																											
出張子育て広場利用者数	145日	2,999人	143日	2,788人																																											
サークル支援利用者数	2日	107人	1日	20人																																											
一時預かり事業利用者数	294日	1,914人	293日	1,937人																																											
貸し室利用者数	127日	1,474人	293日	2,607人																																											

事業名： 児童手当・子ども手当支給に要する経費

福祉部 子ども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	02	11	本年	4,023,727				4,023,727		3,998,749	99.4
				前年	4,254,300		149,181		4,105,119		4,050,110	98.7
				比較	230,573		149,181		81,392		51,361	-
【参考】前々年度					4,932,537		21,837		4,954,374		4,683,623	94.5

目的	次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援するため											
概要及び成果	1 児童手当・子ども手当の支給											
	(1) 支給対象者 児童を養育する父母等											
	(2) 支給対象児童 0才から中学校修了までの児童											
	(3) 支給額(児童手当) 児童1人当たりの月額											
	3歳未満 一律15,000円											
	3歳以上小学校修了前 10,000円 (第3子以降は15,000円)											
	中学生 一律10,000円											
	特例給付(所得制限額限度額以上の場合) 一律5,000円											
	(4) 定期支払時期 年3回(6月, 10月, 2月)											
	【成果】 次代の社会を担う児童の健全な育成が図れた。											
						平成25年度			平成24年度			平成23年度
						児童手当・子ども手当支給者数	19,619人		19,196人			19,129人
						児童手当・子ども手当支給額	3,993,443千円		4,039,170千円			4,649,135千円

事業名： 母子家庭等児童福祉金支給に要する経費

福祉部 子ども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	03	11	本年	72,660				72,660		68,966	94.9
				前年	71,731				71,731		67,955	94.7
				比較	929				929		1,011	-
【参考】前々年度					71,605				71,605		67,161	93.8

目的	父母の離婚などで、両親またはその一方に養育されず、かつ生計を同じくしていない児童を養育している母子家庭や父子家庭及び児童の養育者に対し、児童福祉金を支給し経済的支援を図るため												
概要及び成果	1 母子家庭等児童福祉金の支給												
	(1) 対象児童 市内に住所を有する義務教育終了前(15歳)までの児童												
	(2) 支給額 1人あたり年額30,000円 (年度途中の申請者は月額2,500円)												
	【成果】												
	15歳(中学生)までの児童を養育している母子家庭や父子家庭・養育者家庭に対し、福祉金を支給することにより、経済的な支援が図れた。												
							平成25年度			平成24年度			平成23年度
							母子家庭等児童福祉金	1,813世帯		1,793世帯			1,780世帯
							母子家庭等児童福祉金支給額	68,955千円		67,805千円			67,033千円



事業名： 保育所運営に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	11	本年	752,207		27,398		779,605		739,650	94.9
				前年	769,172		8,460		777,632		732,877	94.2
				比較	16,965		18,938		1,973		6,773	-
【参考】前々年度					741,535		15,790		757,325		722,011	95.3

目的	施設運営を円滑に進め、要保育児童の福祉の向上を図るため											
概要及び成果	1 乳児・幼児の一人ひとりに応じた給食やおやつを提供しながら、日々の保育を実施している公立23保育所の運営費である。											
	【成果】											
	(1) 市内公立保育所3月末現在入所児童数 1,893人。(うち市外からの受託児童数 9人)											
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
	3月末入所児童数			1,893人	1,925人	1,885人						
(2) 保護者の就労形態の多様化により、保育が必要となった児童を保育所に入所させることにより、児童の福祉の向上が図れた。												
(3) 保育所運営に必要な職員配置等を行うことで、児童の安全の確保や保育内容の充実が図れた。												
(4) 保育料徴収率の向上に努めた。												
(参考)市立保育所にかかる経費												
	予算科目	事業名	支出済額									
			平成25年度	平成24年度	平成23年度							
	03-02-04-05	職員給与関係経費	1,495,334千円	1,266,055千円	1,493,398千円							
	03-02-04-11	保育所運営に要する経費	739,650千円	732,877千円	722,011千円							
	03-02-04-13	保育所管理に要する経費	200,641千円	225,782千円	181,117千円							
	計		2,435,625千円	2,224,714千円	2,396,526千円							

事業名： 民間保育所運営に要する経費

福祉部 子ども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	12	本年	2,863,226		134,661		2,997,887		2,859,251	95.4
				前年	2,852,612	114,797	87,229		3,054,638	2,908,935	95.2	
				比較	10,614	114,797	47,432		56,751	49,684	-	
【参考】前々年度					2,379,819		124,232		2,504,051	114,797	2,248,547	94.4

目的	民間保育所等における運営委託及び助成を行い、児童福祉の向上を図るため施設運営を円滑に進め、要 保育児童の福祉の向上を図るため																				
概要及び 成果	<p>1 子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援等、安心して子育てができる環境作りを総合的に 推進するために、市内民間保育園(21園)へ保育業務を委託し、各種事業補助として事業の円滑な実施を 図るために補助金を交付する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市内民間保育所3月末現在入所児童数 2,689人(うち市外からの受託児童数 51人)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月末入所児童数</td> <td>2,689人</td> <td>2,412人</td> <td>2,072人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市外保育所への3月末現在委託保育所は42施設で、児童数 69人</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所数</td> <td>42箇所</td> <td>53箇所</td> <td>63箇所</td> </tr> <tr> <td>児童数</td> <td>69人</td> <td>84人</td> <td>79人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 保護者の就労形態の多様化により、入所申込み件数が年々増加している。これに伴い、認可民間保育 園創設及び増築等により、150人定員の拡充を図り、中心地区等の待機児童の解消に努めた。</p> <p>(4) 延長保育事業・一時預かり事業・病後児保育事業等各種事業を実施する保育所に対し補助金を交付 し、事業の円滑な実施および保育サービスの充実を図ることができた。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	3月末入所児童数	2,689人	2,412人	2,072人		平成25年度	平成24年度	平成23年度	保育所数	42箇所	53箇所	63箇所	児童数	69人	84人	79人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																		
3月末入所児童数	2,689人	2,412人	2,072人																		
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																		
保育所数	42箇所	53箇所	63箇所																		
児童数	69人	84人	79人																		

事業名： 保育所管理に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	13	本年	185,132		16,939		202,071		200,641	99.3
				前年	224,346		1,650		225,996		225,782	99.9
				比較	39,214		15,289		23,925		25,141	-
【参考】前々年度					182,131		4,628		186,759		181,117	97.0

目的	保育施設を適正に管理するため												
概要及び成果	<p>1 公立保育所の光熱水費・施設管理委託 【成果】 保育施設の管理等を行うことで、保育所入所児童の安全の確保を図ることができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>光熱水費</td> <td>51,284千円</td> <td>49,991千円</td> <td>46,744千円</td> </tr> <tr> <td>施設管理委託料</td> <td>20,880千円</td> <td>20,398千円</td> <td>20,033千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	光熱水費	51,284千円	49,991千円	46,744千円	施設管理委託料	20,880千円	20,398千円	20,033千円
		平成25年度	平成24年度	平成23年度									
	光熱水費	51,284千円	49,991千円	46,744千円									
施設管理委託料	20,880千円	20,398千円	20,033千円										
<p>2 公立保育所の修繕 【成果】 保育施設の管理等を行うことで、保育所入所児童の安全の確保を図ることができた。</p> <p>(1) 修繕工事費 56,271千円     主な工事         25大穂保育所空調設備改修工事 11,550千円         25竹園保育所外壁他改修工事 12,054千円         社会福祉課に予算を令達し、執行した。工事件数 60件。</p> <p>(2) 修繕料 9,440千円     窓ガラスや鍵の破損など、軽微な修繕を実施。</p>													

事業名： 児童館運営に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	11	本年	94,119			213	93,906		89,703	95.5
				前年	89,280		1,898	2,465	89,847		84,885	94.5
				比較	4,839		1,898	2,678	4,059		4,818	-
【参考】前々年度					90,507		3,600	771	86,136		81,857	95.0

目的	地域児童の遊びの拠点となり、健全育成に資すること及び地域組織活動等の子育て支援団体の育成助長を図るため																																																																																																				
概要及び成果	<p>1 市内18児童館(うち1児童館は指定管理者制度導入)において、児童の遊びの指導及び子育て支援事業等の実施をするほか、地域組織活動の子育て支援団体を助長し、児童の健全育成を図る。</p> <p>【成果】 児童の健全育成及び地域組織活動の育成助長が図られた。</p> <p>(1) 地域活動組織(母親クラブ)17団体</p> <p>(2) 総来館者数432,177人 1日平均 1,685人</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>児童館名</th> <th>平成25年度</th> <th>平均/日</th> <th>平成24年度</th> <th>平均/日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>栄</td><td>15,704 人</td><td>64 人</td><td>16,102 人</td><td>62 人</td></tr> <tr><td>九重</td><td>13,959 人</td><td>54 人</td><td>16,440 人</td><td>64 人</td></tr> <tr><td>荳崎</td><td>14,016 人</td><td>54 人</td><td>12,123 人</td><td>47 人</td></tr> <tr><td>松代</td><td>33,943 人</td><td>133 人</td><td>32,949 人</td><td>128 人</td></tr> <tr><td>吾妻西</td><td>36,466 人</td><td>141 人</td><td>37,534 人</td><td>146 人</td></tr> <tr><td>吾妻東</td><td>22,000 人</td><td>86 人</td><td>19,255 人</td><td>75 人</td></tr> <tr><td>手代木南</td><td>22,188 人</td><td>86 人</td><td>26,589 人</td><td>103 人</td></tr> <tr><td>二の宮</td><td>45,023 人</td><td>172 人</td><td>45,472 人</td><td>178 人</td></tr> <tr><td>谷田部</td><td>31,490 人</td><td>126 人</td><td>28,348 人</td><td>110 人</td></tr> <tr><td>上郷</td><td>15,071 人</td><td>58 人</td><td>17,532 人</td><td>67 人</td></tr> <tr><td>吉沼</td><td>15,107 人</td><td>59 人</td><td>13,858 人</td><td>53 人</td></tr> <tr><td>竹園西</td><td>27,349 人</td><td>106 人</td><td>26,813 人</td><td>104 人</td></tr> <tr><td>竹園東</td><td>19,827 人</td><td>77 人</td><td>20,073 人</td><td>78 人</td></tr> <tr><td>並木</td><td>34,659 人</td><td>133 人</td><td>33,401 人</td><td>129 人</td></tr> <tr><td>東</td><td>24,700 人</td><td>101 人</td><td>19,178 人</td><td>74 人</td></tr> <tr><td>桜南</td><td>20,301 人</td><td>78 人</td><td>22,397 人</td><td>86 人</td></tr> <tr><td>小田</td><td>5,124 人</td><td>20 人</td><td>5,205 人</td><td>20 人</td></tr> <tr><td>大曾根</td><td>35,250 人</td><td>137 人</td><td>35,973 人</td><td>140 人</td></tr> <tr><td>計</td><td>432,177 人</td><td>1,685 人</td><td>429,242 人</td><td>1,664 人</td></tr> </tbody> </table>	児童館名	平成25年度	平均/日	平成24年度	平均/日	栄	15,704 人	64 人	16,102 人	62 人	九重	13,959 人	54 人	16,440 人	64 人	荳崎	14,016 人	54 人	12,123 人	47 人	松代	33,943 人	133 人	32,949 人	128 人	吾妻西	36,466 人	141 人	37,534 人	146 人	吾妻東	22,000 人	86 人	19,255 人	75 人	手代木南	22,188 人	86 人	26,589 人	103 人	二の宮	45,023 人	172 人	45,472 人	178 人	谷田部	31,490 人	126 人	28,348 人	110 人	上郷	15,071 人	58 人	17,532 人	67 人	吉沼	15,107 人	59 人	13,858 人	53 人	竹園西	27,349 人	106 人	26,813 人	104 人	竹園東	19,827 人	77 人	20,073 人	78 人	並木	34,659 人	133 人	33,401 人	129 人	東	24,700 人	101 人	19,178 人	74 人	桜南	20,301 人	78 人	22,397 人	86 人	小田	5,124 人	20 人	5,205 人	20 人	大曾根	35,250 人	137 人	35,973 人	140 人	計	432,177 人	1,685 人	429,242 人	1,664 人
	児童館名	平成25年度	平均/日	平成24年度	平均/日																																																																																																
	栄	15,704 人	64 人	16,102 人	62 人																																																																																																
	九重	13,959 人	54 人	16,440 人	64 人																																																																																																
	荳崎	14,016 人	54 人	12,123 人	47 人																																																																																																
	松代	33,943 人	133 人	32,949 人	128 人																																																																																																
	吾妻西	36,466 人	141 人	37,534 人	146 人																																																																																																
	吾妻東	22,000 人	86 人	19,255 人	75 人																																																																																																
	手代木南	22,188 人	86 人	26,589 人	103 人																																																																																																
	二の宮	45,023 人	172 人	45,472 人	178 人																																																																																																
	谷田部	31,490 人	126 人	28,348 人	110 人																																																																																																
	上郷	15,071 人	58 人	17,532 人	67 人																																																																																																
	吉沼	15,107 人	59 人	13,858 人	53 人																																																																																																
	竹園西	27,349 人	106 人	26,813 人	104 人																																																																																																
	竹園東	19,827 人	77 人	20,073 人	78 人																																																																																																
並木	34,659 人	133 人	33,401 人	129 人																																																																																																	
東	24,700 人	101 人	19,178 人	74 人																																																																																																	
桜南	20,301 人	78 人	22,397 人	86 人																																																																																																	
小田	5,124 人	20 人	5,205 人	20 人																																																																																																	
大曾根	35,250 人	137 人	35,973 人	140 人																																																																																																	
計	432,177 人	1,685 人	429,242 人	1,664 人																																																																																																	

事業名： 放課後児童対策に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	12	本年	254,530		69,425	9	185,096	1,849	175,335	95.7
				前年	185,525		2,164	3,104	180,257	171,046	94.9	
				比較	69,005		67,261	3,095	4,839	4,289	-	
【参考】前々年度					199,140				199,140		183,522	92.2

目的	保護者の就労等により、放課後保護者から保育が受けられないおおむね小学校1年生から3年生を対象に、放課後の生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため												
概要及び成果	<p>1 放課後児童対策</p> <p>(1) 放課後児童クラブ活動 児童館で運営する児童クラブ、市が運営委託を行う児童クラブ専有施設(学校の余裕教室等の公共施設を利用して保護者会が運営)及び民間法人等が自らの施設を利用し運営する児童クラブがあり、おおむね10人以上で組織されている。</p> <p>(2) 放課後児童指導員 児童の安心・安全な居場所を確保するため、放課後指導員を配置し生活指導等を行う。</p> <p>(3) 放課後児童クラブ施設の整備 放課後における児童の安心・安全な居場所を確保するため、児童クラブ専有施設建設を行う。</p> <p>【成果】 児童館児童クラブ 19ヶ所 959人(吾妻西児童館及び大曽根児童館で運営する児童クラブを分割) 市委託児童クラブ 22ヶ所 965人</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童館</td> <td>959人</td> <td>894人</td> <td>847人</td> </tr> <tr> <td>市委託</td> <td>965人</td> <td>841人</td> <td>766人</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	児童館	959人	894人	847人	市委託	965人	841人	766人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
児童館	959人	894人	847人										
市委託	965人	841人	766人										

事業名： 児童館管理に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	13	本年	46,342			9	46,351		45,547	98.3
				前年	50,920				50,920	48,013	94.3	
				比較	4,578			9	4,569	2,466	-	
【参考】前々年度					72,127				72,127		67,878	94.1

目的	利用者が安全・安心して利用できるよう施設の維持管理をするため																
概要及び成果	<p>1 市内の児童館18館の光熱水費及び修繕・維持管理 (大曽根児童館は指定管理委託料に含まれる。)</p> <p>【成果】 充実した児童健全育成活動のため、適切な施設維持管理に努めた。</p> <p>(主な修繕等)</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>耐震補強工事設計委託(手代木南児童館)</td> <td style="text-align: right;">4,830,000円</td> </tr> <tr> <td>児童福祉施設定期点検業務委託</td> <td style="text-align: right;">1,144,500円</td> </tr> <tr> <td>上郷児童館外壁改修工事</td> <td style="text-align: right;">8,904,000円</td> </tr> <tr> <td>吾妻西児童館・竹園東児童館・二の宮児童館空調修繕工事</td> <td style="text-align: right;">1,407,000円</td> </tr> <tr> <td>竹園東児童館天井改修工事</td> <td style="text-align: right;">262,500円</td> </tr> <tr> <td>上郷児童館ネットフェンス設置工事</td> <td style="text-align: right;">787,500円</td> </tr> <tr> <td>松代児童館トイレ窓修繕工事</td> <td style="text-align: right;">147,000円</td> </tr> <tr> <td>竹園西児童館・谷田部児童館排煙窓修繕工事</td> <td style="text-align: right;">577,500円</td> </tr> </table>	耐震補強工事設計委託(手代木南児童館)	4,830,000円	児童福祉施設定期点検業務委託	1,144,500円	上郷児童館外壁改修工事	8,904,000円	吾妻西児童館・竹園東児童館・二の宮児童館空調修繕工事	1,407,000円	竹園東児童館天井改修工事	262,500円	上郷児童館ネットフェンス設置工事	787,500円	松代児童館トイレ窓修繕工事	147,000円	竹園西児童館・谷田部児童館排煙窓修繕工事	577,500円
耐震補強工事設計委託(手代木南児童館)	4,830,000円																
児童福祉施設定期点検業務委託	1,144,500円																
上郷児童館外壁改修工事	8,904,000円																
吾妻西児童館・竹園東児童館・二の宮児童館空調修繕工事	1,407,000円																
竹園東児童館天井改修工事	262,500円																
上郷児童館ネットフェンス設置工事	787,500円																
松代児童館トイレ窓修繕工事	147,000円																
竹園西児童館・谷田部児童館排煙窓修繕工事	577,500円																

事業名： 訴訟に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	14	本年				213	213		213	100.0
				前年				639	639		553	86.5
				比較				426	426		340	-
【参考】前々年度							771	771		344	44.6	
目的		行政訴訟に係る事務を弁護士に委任するため										
概要及び成果		1 平成25年度に提起された行政訴訟に係る事務を弁護士に委任する。 水戸地方裁判所 平成24年(レ)第138号 慰謝料等請求控訴事件  【成果】 裁判に遺漏のない対応のため、行政訴訟に係る事務を弁護士に委任した。										

事業名： 生活保護対策に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																																																
03	03	01	11	本年	1,753,160		4,020		1,757,180		1,708,080	97.2																																																																																
				前年	1,718,834		12,469		1,731,303		1,695,073	97.9																																																																																
				比較	34,326		8,449		25,877		13,007	-																																																																																
【参考】前々年度				1,727,972		92		1,728,064		1,661,132	96.1																																																																																	
目的		生活困窮者に対し、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するため																																																																																										
概要及び成果		1 生活困窮者からの相談 生活保護申請 開始若しくは却下・取り下げ 開始の場合必要な援助及び指導 【成果】 (1) 生活保護の動向 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>申請件数</td><td>181 件</td><td>130件</td><td>127件</td></tr> <tr><td>却下件数</td><td>4 件</td><td>5件</td><td>1件</td></tr> <tr><td>取下件数</td><td>3 件</td><td>5件</td><td>7件</td></tr> <tr><td>開始件数</td><td>174 件</td><td>120件</td><td>119件</td></tr> <tr><td>廃止件数</td><td>113 件</td><td>95件</td><td>94件</td></tr> <tr><td>被保護世帯</td><td>756 世帯</td><td>682世帯</td><td>658世帯</td></tr> <tr><td>被保護人員</td><td>928 人</td><td>845人</td><td>841人</td></tr> <tr><td>保護率</td><td>4.2 ‰</td><td>3.9 ‰</td><td>3.9 ‰</td></tr> </tbody> </table> 「被保護世帯」、「被保護人員」、「保護率」は、年度末現在の数値  (2) 生活保護費の動向 (単位:千円) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>生活扶助費</td><td>477,426</td><td>456,535</td><td>453,643</td></tr> <tr><td>住宅扶助費</td><td>198,328</td><td>187,006</td><td>180,376</td></tr> <tr><td>教育扶助費</td><td>4,793</td><td>5,380</td><td>6,003</td></tr> <tr><td>医療扶助費</td><td>909,784</td><td>933,592</td><td>924,298</td></tr> <tr><td>介護扶助費</td><td>84,275</td><td>70,695</td><td>66,720</td></tr> <tr><td>出産扶助費</td><td>327</td><td>0</td><td>1,459</td></tr> <tr><td>生業扶助費</td><td>1,483</td><td>1,759</td><td>2,308</td></tr> <tr><td>葬祭扶助費</td><td>4,025</td><td>3,142</td><td>2,287</td></tr> <tr><td>施設事務費</td><td>10,687</td><td>11,368</td><td>9,809</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,691,128</td><td>1,669,477</td><td>1,646,903</td></tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	申請件数	181 件	130件	127件	却下件数	4 件	5件	1件	取下件数	3 件	5件	7件	開始件数	174 件	120件	119件	廃止件数	113 件	95件	94件	被保護世帯	756 世帯	682世帯	658世帯	被保護人員	928 人	845人	841人	保護率	4.2 ‰	3.9 ‰	3.9 ‰		平成25年度	平成24年度	平成23年度	生活扶助費	477,426	456,535	453,643	住宅扶助費	198,328	187,006	180,376	教育扶助費	4,793	5,380	6,003	医療扶助費	909,784	933,592	924,298	介護扶助費	84,275	70,695	66,720	出産扶助費	327	0	1,459	生業扶助費	1,483	1,759	2,308	葬祭扶助費	4,025	3,142	2,287	施設事務費	10,687	11,368	9,809	合計	1,691,128	1,669,477	1,646,903
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																																																									
申請件数	181 件	130件	127件																																																																																									
却下件数	4 件	5件	1件																																																																																									
取下件数	3 件	5件	7件																																																																																									
開始件数	174 件	120件	119件																																																																																									
廃止件数	113 件	95件	94件																																																																																									
被保護世帯	756 世帯	682世帯	658世帯																																																																																									
被保護人員	928 人	845人	841人																																																																																									
保護率	4.2 ‰	3.9 ‰	3.9 ‰																																																																																									
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																																																									
生活扶助費	477,426	456,535	453,643																																																																																									
住宅扶助費	198,328	187,006	180,376																																																																																									
教育扶助費	4,793	5,380	6,003																																																																																									
医療扶助費	909,784	933,592	924,298																																																																																									
介護扶助費	84,275	70,695	66,720																																																																																									
出産扶助費	327	0	1,459																																																																																									
生業扶助費	1,483	1,759	2,308																																																																																									
葬祭扶助費	4,025	3,142	2,287																																																																																									
施設事務費	10,687	11,368	9,809																																																																																									
合計	1,691,128	1,669,477	1,646,903																																																																																									

事業名： 災害救助に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	04	01	11	本年	3,382		3,655		7,037		6,581	93.5												
				前年	6,364		2,244	5,100	9,220	8,930	96.9													
				比較	2,982		5,899	5,100	2,183	2,349	-													
【参考】前々年度				500		79,319		79,819		68,255	85.5													
目的		災害(火災・自然災害)を受けた市民又はその遺族に対し、見舞金又は甲慰金を支給することにより、被災者の自立の助長を図るため																						
概要及び成果		<p>1 災害(火災・自然災害)により被害を受けた市民又は遺族に対する見舞金等の支給 災害(火災・自然災害)の程度や世帯員数により見舞金等を支給する。 【成果】 平成25年度は、5件の火災による被災者に見舞金を支給し、被災者の自立を助長した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給件数</td> <td>5 件</td> <td>20 件</td> <td>13 件</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>160,000 円</td> <td>780,000 円</td> <td>370,000 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 東日本大震災にかかる見舞金等の支給 【成果】 (1) つくば市災害甲慰金支給審査委員会 開催なし (2) 災害援護資金(貸付) 2件 5,000,000 円 (3) つくば市被災住宅復旧資金利子補給金受給制度 26件 1,421,100 円</p>											年 度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	支給件数	5 件	20 件	13 件	支給金額	160,000 円	780,000 円	370,000 円
年 度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
支給件数	5 件	20 件	13 件																					
支給金額	160,000 円	780,000 円	370,000 円																					

事業名： 原発避難者等救助に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	04	01	12	本年	15,528				15,528		14,011	90.2								
				前年	16,284				16,284	15,262	93.7									
				比較	756				756	1,251	-									
【参考】前々年度						9,933	336	10,269		7,172	69.8									
目的		東日本大震災及び福島第一原発事故による避難者の支援を行うため																		
概要及び成果		<p>1 民間借り上げ住宅賃貸借 県外からの避難者が市内に198世帯484名(平成26年3月31日現在)滞在中。 戸別訪問や個別相談を実施し避難生活の現状や困りごとの把握や、支援情報の提供を行った。さらに、避難者の交流を図るため交流サロンを4回開催した。 また、福島第一原発事故等による避難者に対して、民間賃貸住宅を借り上げ、応急仮設住宅として提供している。 なお、新規入居申込みの受付は、平成24年12月28日をもって終了となっている。</p> <p>【成果】 民間借り上げ仮設住宅戸数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸数</td> <td>22戸</td> <td>22戸</td> <td>18戸</td> </tr> </tbody> </table>											年 度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	戸数	22戸	22戸	18戸
年 度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
戸数	22戸	22戸	18戸																	

事業名： 竜巻災害救助に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	04	01	13	本年	1,348		2,445		3,793		1,978	52.1
				前年			812,830	28,115	840,945	614,241	73.0	
				比較	1,348		810,385	28,115	837,152	612,263	-	
【参考】前々年度												

目的	竜巻により被災した市民の安全確保及び救助を行うため											
概要及び成果	1 災害見舞金 竜巻により被害を受けた市民に対する見舞金の支給。											
	【成果】											
			平成25年度	平成24年度								
	見舞金額		1,860千円	124,395千円								
概要及び成果	2 被災住宅復旧資金借入利子補給金 被災した住宅の復旧に要する資金を金融機関等から借り入れた者に対して、当該借入れに係る利子の一部を補給する。											
	【成果】											
			平成25年度	平成24年度								
	補給金額		118千円	-								
平成24年度は、東日本大震災により被災した住宅とともに災害救助に要する経費で実施。												

事業名： 地震災害救助に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	04	01	14	本年	1,254		444		810		739	91.2
				前年			1,459		1,459	1,035	70.9	
				比較	1,254		1,903		649	296	-	
【参考】前々年度							1,553	1,553		1,552	99.9	

目的	地震災害により被災した市民の安全確保及び救助を行うため											
概要及び成果	1 登録文化財復旧費補助金 平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した国登録文化財に対し、つくば市国県指定等文化財保存活用事業補助金を交付し、災害復旧工事を支援する。											
	【成果】											
			平成25年度	平成24年度								
	交付件数		3件	3件								



事業名： 献血推進事務に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	11	本年	210				210		191	91.0
				前年	420				420		285	67.9
				比較	210				210		94	-
【参考】前々年度					420				420		397	94.5

目的	市内研究機関・企業等への依頼による献血の推進とともに、献血の普及啓発活動に努めるため											
概要及び成果	1 献血推進事務											
	(1) 市内研究機関・企業等を訪問し、移動採血車による献血の協力依頼											
	(2) 献血協力団体等への表彰推薦に係る事務											
	(3) 献血への普及啓発、キャンペーンの実施											
	【成果】											
	献血実績											
	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度								
	年間実施日数	延べ93日	延べ77日	延べ81日								
	献血者数 (200ml)	847 人	997 人	927 人								
	献血者数 (400ml)	3,186 人	2,927 人	3,022 人								
	献血者数 合計	4,033 人	3,924 人	3,949 人								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	12	本年	35,044				35,044		35,021	99.9
				前年	35,254				35,254		35,105	99.6
				比較	210				210		84	-
【参考】前々年度					35,503				35,503		35,030	98.7

目的

休日または夜間における地域住民の医療サービスを確保するため

1 休日緊急診療事業

休日緊急診療業務をつくば市医師会に委託し在宅当番医により休日緊急診療を実施

【成果】

(1) 休日緊急診療

一般内科

(単位:人)

年度	当番日数	診療患者数	診療内訳				医療機関数
			内科	外科	小児科	その他	
平成25年度	71日	5,278	3,153	486	1,212	427	延べ147
平成24年度	72日	5,170	2,972	583	1,203	412	延べ144
平成23年度	71日	4,843	2,733	530	1,254	326	延べ146

歯科

(単位:人)

年度	当番日数	診療患者数	医療機関数	備考
平成25年度	6日	62		延べ12
平成24年度	6日	87		延べ12
平成23年度	6日	95		延べ12 お盆の診療を廃止

(2) 病院群輪番制

患者内訳

(単位:人)

年度	区分	計	内訳					
			内科	小児科	外科	整形外科	その他	
平成25年度	患者延数	入院	1,941	322	343	83	26	1,167
		外来	16,319	1,616	5,497	577	424	8,205
		計	18,260	1,938	5,840	660	450	9,372
平成24年度	患者延数	入院	2,114	346	287	85	44	1,352
		外来	16,840	1,664	5,554	668	373	8,581
		計	18,954	2,010	5,841	753	417	9,933
平成23年度	患者延数	入院	1,257	270	205	59	44	679
		外来	12,050	1,251	4,416	496	335	5,552
		計	13,307	1,521	4,621	555	379	6,231

来院・方法別内訳

(単位:人)

年度	区分	初期救急医療施設からの転送			その他			計
		救急車	その他	計	救急車	その他	計	
平成25年度	入院	219	143	362	826	866	1,692	2,054
	外来	43	278	321	1,128	14,701	15,829	16,150
	計	262	421	683	1,954	15,567	17,521	18,204
平成24年度	入院	161	146	307	852	955	1,807	2,114
	外来	37	242	279	1,247	15,314	16,561	16,840
	計	198	388	586	2,099	16,269	18,368	18,954
平成23年度	入院	65	54	119	636	1,917	2,553	2,672
	外来	17	79	96	816	9,714	10,530	10,626
	計	82	133	215	1,452	11,631	13,083	13,298

概要及び成果

事業名：健康増進に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	13	本年	25,268		2,453		22,815		19,669	86.2
				前年	12,743				12,743		11,164	87.6
				比較	12,525		2,453		10,072		8,505	-
【参考】前々年度					8,570		1,250		9,820		7,920	80.7

目的	概要及び成果
健康増進計画「健康つくば21」の推進及び健康づくり推進協議会を開催し保健衛生・健康増進事業の充実を図るため、感染症の予防及び感染患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の予防及び蔓延防止を図るため	<p>1 健康増進計画「健康つくば21」に基づく年度別重点施策及び分野別重点目標                      年度別重点施策 平成25年度「自殺予防対策とこころの健康の啓発普及」                      分野別重点目標 平成25年度「喫煙・飲酒」                      分野 1「栄養・食生活」 2「身体活動・運動」 3「休養・こころの健康」 4「喫煙・飲酒」                      5「歯と口腔の健康・歯周病」 6「健康管理」 7「医療等の提供」</p> <p>【成果】                      (1) つくばフェスティバル, 健康フェスタ等での啓発活動 チラシ・パンフレットの配布 約3,000部                      (2) つくば健康マイレージ事業を通じての啓発事業 健康マイレージチラシ配布数 約36,000枚                      (3) 保健事業年間予定表「ライフプランすこやか」での普及広報 配布部数 約66,000部</p>
	<p>2 ICT健康サポート事業運動教室                      ICTを効果的に活用して、定期的な運動をする機会の提供及び日々のデータ管理を支援する事業。                      成人期(20歳から65歳未満)の市民を対象とする。平成24年度・25年度の2箇年実施のパイロット事業。</p> <p>【成果】                      (1) 事業期間 平成25年9月～平成26年2月(全体交流会を含め24回実施)                      (2) 参加者数 71名                      (3) 教室終了後に定期的な運動をするようになったと回答した方の割合 平成24年度27.8%,平成25年度26.3%</p>
	<p>3 保健・医療に係る各種団体への負担金交付に係る事務</p> <p>【成果】                      負担金交付 団体数:4団体 支出額:781千円                      (前年度 団体数:4団体 支出額:836千円)</p>
	<p>4 放射線検査費用助成金(扶助費)</p> <p>【成果】                      助成金交付 176名 支出額:513千円</p>

事業名：健康情報管理システムに要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	14	本年	3,863				3,863		3,674	95.1
				前年	3,710				3,710		3,607	97.2
				比較	153				153		67	-
【参考】前々年度					3,768				3,768		3,617	96.0

目的	健康福祉情報の共有化による効率的な健康福祉サービスの提供や市民の健康管理支援を行うため
概要及び成果	<p>1 健康情報管理システム 健康情報管理システムの運用による情報の共有化 市民の健康管理のための健康情報管理システムによる情報の分析及び抽出 パソコン設置台数 合計10台(23年度に2台増設)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康増進課 1台</li> <li>・大穂保健センター 2台</li> <li>・桜保健センター 4台</li> <li>・谷田部保健センター 2台</li> <li>・いきいきプラザ 1台</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>(1) 健康診査等の台帳のシステム化による事務処理の効率化を図ることができた。</p> <p>(2) 母子健診等の長期的管理が必要な情報についても有効な利用ができた。</p> <p>(3) 健康情報が共有化され、情報の一元化・指導方法の統一化・窓口等の即時対応を図ることができた。</p>

事業名：医療環境整備に要する経費

保健医療部 健康増進課 医療環境整備室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	15	本年	42,177		17,500		24,677		24,604	99.7
				前年	428				428		226	52.8
				比較	41,749		17,500		24,249		24,378	-
【参考】前々年度					329				329		198	60.2

目的	つくば市の周産期医療体制の充実を図り、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため
概要及び成果	<p>1 つくば市寄附講座(総合周産期医学)及びつくば市パースセンターの設置 平成25年3月29日の筑波大学との「寄附講座の設置に関する協定」に基づき、平成25年9月に筑波大学附属病院内につくば市寄附講座(総合周産期医学)及びつくば市パースセンターを開設した。</p> <p>2 つくば市パースセンター評価委員懇話会の設置・開催 つくば市寄附講座及びつくば市パースセンター設置の効果について検証し、評価を行うため外部有識者による評価委員懇話会を設置した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1)平成25年9月1日 つくば市寄附講座及びつくば市パースセンターの設置 寄附講座設置寄附金(平成25年9月から平成26年3月まで) 24,500千円</p> <p>(2)平成25年9月20日 つくば市パースセンター評価委員の委嘱</p> <p>(3)平成26年2月18日 第1回つくば市パースセンター評価委員懇話会の開催</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	02	11	本年	495,231		46,571		541,802		521,551	96.3
				前年	488,000		70,485	8,702	567,187		566,085	99.8
				比較	7,231		23,914	8,702	25,385		44,534	-
【参考】前々年度					562,776		65,721		628,497		588,909	93.7

目的

予防接種法に基づき、定期の予防接種を実施し、また、任意接種の予防接種についても助成を行い、感染症の予防を図るため

1 定期の予防接種

- (1)個別接種：つくば市医師会の協力医療機関及び契約医療機関で実施
- (2)集団接種：二種混合予防接種対象者で小学校での集団接種希望者に実施
- (3)要注意者紹介制度：接種する上で注意を要する方に、専門的な医療機関を紹介し、より安全に実施する。

A類疾病

【成果】

乳幼児期の予防接種は、対象となる前月に個人通知をしたことで、対象月齢に達すると早期に受ける児が多く見られた。ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん予防ワクチンが定期接種に追加、子宮頸がん予防ワクチンは平成25年6月から積極的接種勧奨差し控え、二種混合は集団と個別で実施した。

接種者数

予防接種	年度	1回目	2回目	3回目	4回目
ヒブ	平成25年度	2,914 人	2,285 人	2,239 人	2,829 人
	平成24年度	2,499 人	2,258 人	2,175 人	1,972 人
	平成23年度	3,096 人	2,170 人	1,830 人	864 人
肺炎球菌	平成25年度	3,082 人	2,355 人	2,217 人	2,262 人
	平成24年度	2,670 人	2,408 人	2,186 人	2,048 人
	平成23年度	3,828 人	2,622 人	1,744 人	1,156 人
不活化ポリオ	平成25年度	224 人	464 人	676 人	1,802 人
	平成24年度	2,211 人	2,620 人	2,551 人	38 人
3種混合	平成25年度	77 人	123 人	221 人	2,172 人
	平成24年度	1,479 人	1,684 人	1,893 人	2,550 人
	平成23年度	2,237 人	2,248 人	2,264 人	2,444 人
4種混合	平成25年度	2,165 人	2,154 人	2,133 人	289 人
	平成24年度	776 人	593 人	408 人	-
BCG	平成25年度	2,045 人	-	-	-
	平成24年度	2,039 人	-	-	-
	平成23年度	2,123 人	-	-	-
MR	平成25年度	2,226 人	2,213 人	-	-
	平成24年度	2,249 人	2,158 人	2,126 人	1,816 人
	平成23年度	2,255 人	2,065 人	2,128 人	2,288 人
日本脳炎	平成25年度	2,317 人	2,265 人	1,877 人	-
	平成24年度	1,883 人	1,815 人	1,107 人	-
	平成23年度	2,096 人	1,975 人	788 人	-
日本脳炎 (特例措置)	平成25年度	276 人	317 人	1,017 人	586 人
	平成24年度	932 人	1,050 人	2,362 人	1,074 人
	平成23年度	2,220 人	2,342 人	3,141 人	3,244 人
二種混合	平成25年度	1,981 人	-	-	-
	平成24年度	2,198 人	-	-	-
	平成23年度	2,096 人	-	-	-
子宮頸がん予防 ワクチン	平成25年度	218 人	141 人	231 人	-
	平成24年度	1,147 人	1,248 人	1,563 人	-
	平成23年度	2,820 人	2,953 人	2,433 人	-

次項へ続く

概要及び成果

概要及び成果	<p>B類疾病 高齢者インフルエンザ予防接種 【成果】 流行期に効果的な接種時期とされる12月までの接種者数が、接種者全体の99%であった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>接種率</th> <th>対象者数</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>52.0%</td> <td>38,827 人</td> <td>20,212 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>51.9%</td> <td>37,050 人</td> <td>19,252 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>56.0%</td> <td>33,498 人</td> <td>18,791 人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	接種率	対象者数	接種者数	平成25年度	52.0%	38,827 人	20,212 人	平成24年度	51.9%	37,050 人	19,252 人	平成23年度	56.0%	33,498 人	18,791 人
	年度	接種率	対象者数	接種者数													
平成25年度	52.0%	38,827 人	20,212 人														
平成24年度	51.9%	37,050 人	19,252 人														
平成23年度	56.0%	33,498 人	18,791 人														
<p>2 任意の予防接種 【成果】 高齢者肺炎球菌予防接種は重症化のリスクが高い75歳以上の方が接種者全体(3,102人)の54%であった。 大人の風しん予防接種は、妊娠を予定・希望の女性が接種者全体(841人)の68.7%であった。</p>																	

事業名： 母子健康診査に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	11	本年	247,333			712	248,045		242,846	97.9
				前年	246,352			359	246,711		244,090	98.9
				比較	981			353	1,334		1,244	-
【参考】前々年度					258,902			4,377	254,525		228,594	89.8

目的	<p>妊娠中からの健康管理と、乳幼児期の身体的・精神的発育及び発達を確認し、疾病の早期発見と母子共に健康な生活が送れるよう支援する。また、育児についての不安を軽減し、安心して楽しく子育てできるよう支援するため</p>																																				
概要及び成果	<p>1 医療機関委託健康診査(茨城県医師会、つくば歯科医師会との委託契約)</p> <p>(1) 妊婦一般健康診査 (妊娠中14回の健診費用の一部補助)</p> <p>(2) 乳児一般健康診査 (生後3～6ヶ月及び9～11ヶ月に各1回の健診を助成)</p> <p>(3) 2歳歯科検診 (2歳～2歳6ヶ月に1回の検診を助成)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 妊婦一般健康診査 母子健康手帳交付時に配布する受診券は、妊婦の経済的負担軽減と定期的な受診に繋がっている。 受診結果や医療機関との連携により妊婦の健康管理を支援した。 受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受診券配布数</th> <th>受診者数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>35,133 枚</td> <td>26,566 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>34,496 枚</td> <td>27,105 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>33,265 枚</td> <td>26,376 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 乳児一般健康診査 疾病の早期発見や健康管理、また家庭訪問や電話相談により母親の育児負担を軽減した。 受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受診券配布数</th> <th>受診者数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>5,362 枚</td> <td>3,943 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>5,503 枚</td> <td>3,893 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>5,273 枚</td> <td>3,918 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 2歳歯科検診 3歳健康診査での有病率や1人あたりのう歯数をみると、つくば市は茨城県や全国と比べ低い。 このことは、つくば市で実施している2歳歯科検診の効果と考える。 受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,347 人</td> <td>1,345 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,287 人</td> <td>1,399 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,371 人</td> <td>1,358 人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	受診券配布数	受診者数(延べ)	平成25年度	35,133 枚	26,566 人	平成24年度	34,496 枚	27,105 人	平成23年度	33,265 枚	26,376 人	年度	受診券配布数	受診者数(延べ)	平成25年度	5,362 枚	3,943 人	平成24年度	5,503 枚	3,893 人	平成23年度	5,273 枚	3,918 人	年度	対象者数	受診者数	平成25年度	2,347 人	1,345 人	平成24年度	2,287 人	1,399 人	平成23年度	2,371 人	1,358 人
年度	受診券配布数	受診者数(延べ)																																			
平成25年度	35,133 枚	26,566 人																																			
平成24年度	34,496 枚	27,105 人																																			
平成23年度	33,265 枚	26,376 人																																			
年度	受診券配布数	受診者数(延べ)																																			
平成25年度	5,362 枚	3,943 人																																			
平成24年度	5,503 枚	3,893 人																																			
平成23年度	5,273 枚	3,918 人																																			
年度	対象者数	受診者数																																			
平成25年度	2,347 人	1,345 人																																			
平成24年度	2,287 人	1,399 人																																			
平成23年度	2,371 人	1,358 人																																			

次項へ続く

## 2 保健センターでの集団健康診査

1歳6ヶ月健康診査及び3歳健康診査(桜・谷田部保健センターで実施)

【成果】

## (1) 1歳6ヶ月健康診査

高い受診率を維持している。

事後フォローの延べ回数371回(電話:318回,訪問:14回,面接:10回,来所29回)

受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)
平成25年度	2,250 人	2,161 人	96.0%
平成24年度	2,302 人	2,174 人	94.4%
平成23年度	2,409 人	2,223 人	92.3%

## (2) 3歳健康診査

受診率は、年々上昇している。

事後フォローの延べ回数263回(電話:225回,訪問:5回,来所:33回)

受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)
平成25年度	2,343 人	2,204 人	94.1%
平成24年度	2,372 人	2,189 人	92.3%
平成23年度	2,344 人	2,072 人	88.4%

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	12	本年	1,961				1,961		1,632	83.2
				前年	2,191			159	2,032		1,846	90.8
				比較	230			159	71		214	-
【参考】前々年度					3,887				3,887		3,284	84.5

目的	妊娠期から心身ともに充実して過ごすことが出来るよう支援する。また、乳幼児期の健康保持・増進を図り、保護者の育児への不安を軽減し、家庭・地域の育児力を向上させるため																														
概要及び成果	1 マタニティサロン 妊娠から子育てにかけての期間を心身共に充実して過ごすことができるよう支援する。 【成果】 妊婦や家族同士の交流が図られ、より一層の育児支援の場として機能している。 参加者数																														
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者(1回目)</th> <th>参加者(2回目)</th> <th>参加者(3回目)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>129人</td> <td>522人</td> <td>156人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>144人</td> <td>391人</td> <td>147人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>156人</td> <td>372人</td> <td>154人</td> </tr> </tbody> </table>												年度	参加者(1回目)	参加者(2回目)	参加者(3回目)	平成25年度	129人	522人	156人	平成24年度	144人	391人	147人	平成23年度	156人	372人	154人			
	年度	参加者(1回目)	参加者(2回目)	参加者(3回目)																											
	平成25年度	129人	522人	156人																											
	平成24年度	144人	391人	147人																											
	平成23年度	156人	372人	154人																											
	2 子育て教室 (1) あかちゃんランド: 生後5~6か月児と両親のための子育て教室(離乳食教室) (2) のびのび子育て教室: 健診等事後フォロー教室 (3) 出前講座: 各団体からの要望に沿って出向き、子育ての啓発普及に努める。 【成果】																														
	(1) あかちゃんランド: 参加者同士の交流が図れるように配慮し、参加者の満足度が高い事業となった。 参加者数																														
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td colspan="3">561人 (桜会場378人, 谷田部会場183人)</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td colspan="3">568人 (桜会場352人, 谷田部会場216人)</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td colspan="3">524人 (桜会場329人, 谷田部会場195人)</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	561人 (桜会場378人, 谷田部会場183人)			平成24年度	568人 (桜会場352人, 谷田部会場216人)			平成23年度	524人 (桜会場329人, 谷田部会場195人)									
	平成25年度	561人 (桜会場378人, 谷田部会場183人)																													
平成24年度	568人 (桜会場352人, 谷田部会場216人)																														
平成23年度	524人 (桜会場329人, 谷田部会場195人)																														
(2) のびのび子育て教室 参加者が発達段階に応じて必要な社会資源を活用できるよう、関係機関と連携を図り支援できた。 実施状況																															
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>参加者(対象児)</th> <th>参加者(保護者)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>48回</td> <td>79人 (延べ665人)</td> <td>79人 (延べ664人)</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>48回</td> <td>84人 (延べ776人)</td> <td>79人 (延べ782人)</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>48回</td> <td>84人 (延べ714人)</td> <td>84人 (延べ722人)</td> </tr> </tbody> </table>												年度	回数	参加者(対象児)	参加者(保護者)	平成25年度	48回	79人 (延べ665人)	79人 (延べ664人)	平成24年度	48回	84人 (延べ776人)	79人 (延べ782人)	平成23年度	48回	84人 (延べ714人)	84人 (延べ722人)				
年度	回数	参加者(対象児)	参加者(保護者)																												
平成25年度	48回	79人 (延べ665人)	79人 (延べ664人)																												
平成24年度	48回	84人 (延べ776人)	79人 (延べ782人)																												
平成23年度	48回	84人 (延べ714人)	84人 (延べ722人)																												
(3) 出前講座 う歯予防・栄養の講座依頼が多かった。小学校等に歯科指導用媒体の貸し出しも実施した。 平成25年度は乳幼児の参加者・回数が減少しているが、対象者の変更に伴うものである。 実施状況																															
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>参加者(乳幼児・学童)</th> <th>参加者(保護者)</th> <th>参加者(その他)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>33回</td> <td>424人</td> <td>653人</td> <td>42人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>52回</td> <td>1,083人</td> <td>662人</td> <td>84人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>42回</td> <td>1,001人</td> <td>380人</td> <td>120人</td> </tr> </tbody> </table>												年度	回数	参加者(乳幼児・学童)	参加者(保護者)	参加者(その他)	平成25年度	33回	424人	653人	42人	平成24年度	52回	1,083人	662人	84人	平成23年度	42回	1,001人	380人	120人
年度	回数	参加者(乳幼児・学童)	参加者(保護者)	参加者(その他)																											
平成25年度	33回	424人	653人	42人																											
平成24年度	52回	1,083人	662人	84人																											
平成23年度	42回	1,001人	380人	120人																											
3 母子保健推進員活動 保育協力により、子育て支援と事業の円滑な運営の一端を担う。 【成果】 活動状況																															
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>推進員数</th> <th>保育協力回数</th> <th>保育協力延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>41人</td> <td>125回</td> <td>405人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>41人</td> <td>123回</td> <td>409人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>42人</td> <td>122回</td> <td>348人</td> </tr> </tbody> </table>												年度	推進員数	保育協力回数	保育協力延べ人数	平成25年度	41人	125回	405人	平成24年度	41人	123回	409人	平成23年度	42人	122回	348人				
年度	推進員数	保育協力回数	保育協力延べ人数																												
平成25年度	41人	125回	405人																												
平成24年度	41人	123回	409人																												
平成23年度	42人	122回	348人																												



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	13	本年	3,347				3,347		3,276	97.9
				前年	3,248				3,248		3,177	97.8
				比較	99				99		99	-
【参考】前々年度					11,112				11,112		10,657	95.9

概要及び成果	目的	妊産婦や子育て中の家族に対し、個々に応じた情報を提供し、継続的に相談・指導することによって安心して生活を送ることができるよう支援するため																																																																	
	1 母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付	<p>交付することにより、妊娠・出産・育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理・保健指導に活用できる。</p> <p>【成果】</p> <p>妊娠届出書の提出時に妊娠に関する気持ちやサポート体制の有無を聞くことで、フォローが必要な妊婦を把握し、早期から関わることができた。</p> <p>母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付状況</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>母子健康手帳</th> <th>母子健康手帳別冊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,567冊</td> <td>2,612冊</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,484冊</td> <td>2,471冊</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,461冊</td> <td>2,451冊</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">乳児健康診査受診票、予防接種予診票が綴られている冊子</p>											年度	母子健康手帳	母子健康手帳別冊	平成25年度	2,567冊	2,612冊	平成24年度	2,484冊	2,471冊	平成23年度	2,461冊	2,451冊																																											
	年度	母子健康手帳	母子健康手帳別冊																																																																
平成25年度	2,567冊	2,612冊																																																																	
平成24年度	2,484冊	2,471冊																																																																	
平成23年度	2,461冊	2,451冊																																																																	
2 訪問事業	<p>妊産婦・あかちゃん(新生児・低出生体重児・乳児)・幼児等を対象に、個々に応じた相談・支援を行う。アドバイザー派遣事業として、子育て困難ケースの家庭等への支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>全ての母と子が健やかに生まれ成長できるよう、訪問によって不安の軽減を図り、子育てを支援した。</p> <p>(1) あかちゃん訪問実施状況</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>訪問対象者</th> <th>訪問実施数</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,241人</td> <td>2,198人</td> <td>98.1%</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,240人</td> <td>2,198人</td> <td>98.1%</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,221人</td> <td>2,170人</td> <td>97.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 子育てアドバイザー訪問対象者内訳 (延人数)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>妊婦</th> <th>産婦</th> <th>新生児</th> <th>低出生体重児</th> <th>乳児</th> <th>幼児</th> <th>ハイリスク</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2人</td> <td>45人</td> <td>3人</td> <td>5人</td> <td>33人</td> <td>4人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>92人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2人</td> <td>33人</td> <td>2人</td> <td>5人</td> <td>26人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>1人</td> <td>79人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2人</td> <td>38人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> <td>36人</td> <td>36人</td> <td>19人</td> <td>0人</td> <td>134人</td> </tr> </tbody> </table>											年度	訪問対象者	訪問実施数	達成率	平成25年度	2,241人	2,198人	98.1%	平成24年度	2,240人	2,198人	98.1%	平成23年度	2,221人	2,170人	97.7%	年度	妊婦	産婦	新生児	低出生体重児	乳児	幼児	ハイリスク	その他	合計	平成25年度	2人	45人	3人	5人	33人	4人	0人	0人	92人	平成24年度	2人	33人	2人	5人	26人	5人	5人	1人	79人	平成23年度	2人	38人	2人	1人	36人	36人	19人	0人	134人
年度	訪問対象者	訪問実施数	達成率																																																																
平成25年度	2,241人	2,198人	98.1%																																																																
平成24年度	2,240人	2,198人	98.1%																																																																
平成23年度	2,221人	2,170人	97.7%																																																																
年度	妊婦	産婦	新生児	低出生体重児	乳児	幼児	ハイリスク	その他	合計																																																										
平成25年度	2人	45人	3人	5人	33人	4人	0人	0人	92人																																																										
平成24年度	2人	33人	2人	5人	26人	5人	5人	1人	79人																																																										
平成23年度	2人	38人	2人	1人	36人	36人	19人	0人	134人																																																										
3 相談事業	<p>乳幼児を持つ親と子(妊産婦含)の相談を行い健やかに成長することを支援すると共に、保護者の悩みに対し相談を行い子育ての不安を軽減する。発達相談では、精神発達面の心配な児についての相談を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>乳幼児の発育・発達の他、保護者自身の悩みに対しても相談できる場としても利用された。</p> <p>(1) 発達相談実施状況</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>相談人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>47回</td> <td>217人(延293人)</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>48回</td> <td>190人(延282人)</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>60回</td> <td>174人(延288人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) すこやか健康相談利用者内訳 (延人数)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>乳児</th> <th>幼児</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>870人</td> <td>462人</td> <td>0人</td> <td>1,332人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>729人</td> <td>439人</td> <td>2人</td> <td>1,170人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>559人</td> <td>386人</td> <td>1人</td> <td>946人</td> </tr> </tbody> </table>											年度	回数	相談人数	平成25年度	47回	217人(延293人)	平成24年度	48回	190人(延282人)	平成23年度	60回	174人(延288人)	年度	乳児	幼児	その他	合計	平成25年度	870人	462人	0人	1,332人	平成24年度	729人	439人	2人	1,170人	平成23年度	559人	386人	1人	946人																								
年度	回数	相談人数																																																																	
平成25年度	47回	217人(延293人)																																																																	
平成24年度	48回	190人(延282人)																																																																	
平成23年度	60回	174人(延288人)																																																																	
年度	乳児	幼児	その他	合計																																																															
平成25年度	870人	462人	0人	1,332人																																																															
平成24年度	729人	439人	2人	1,170人																																																															
平成23年度	559人	386人	1人	946人																																																															

事業名： 不妊治療助成に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
04	01	03	14	本年	11,134		2,150	1,002	14,286		14,260	99.8												
				前年	8,234		3,100	200	11,134		10,842	97.4												
				比較	2,900		950	1,202	3,152		3,418	-												
【参考】前々年度					5,258			4,377	9,635		9,469	98.3												
目的		特定不妊治療を受けている夫婦に対し、費用の一部を助成することで経済的な負担の軽減を図り、もって少子化の進展の防止を図るため																						
概要及び成果		<p>1 不妊治療助成</p> <p>保険適用外の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦で、茨城県不妊治療助成事業の交付決定を受けた方に対して、治療費用の一部を助成する。</p> <p>助成内容</p> <p>(1) 助成の回数は、1年度目は3回まで、2年度目以降は2回まで、最初に申請した年度から通算して5年間助成するが通算回数は10回までとする。</p> <p>(2) 助成の額は、治療に要した費用から茨城県不妊治療助成事業の補助金を控除した額と5万円を比較して、いずれか低いほうの額とする。</p> <p>【成果】</p> <p>事業開始から4年目となり、制度が浸透してきたこと等により申請件数が増加した。</p> <p>申請のための添付書類や請求書郵送の手続きを省略するなど、申請者が利用しやすい制度にするとともに、システム改修により記録の整備を充実させた。</p> <p>173人の申請者のうち76人が妊娠に至り、妊娠率は44%であった。</p> <p>助成事業実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>申請者(実人数)</th> <th>助成対象治療件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>173 人</td> <td>286 件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>142 人</td> <td>227 件</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>128 人</td> <td>193 件</td> </tr> </tbody> </table>											年度	申請者(実人数)	助成対象治療件数	平成25年度	173 人	286 件	平成24年度	142 人	227 件	平成23年度	128 人	193 件
年度	申請者(実人数)	助成対象治療件数																						
平成25年度	173 人	286 件																						
平成24年度	142 人	227 件																						
平成23年度	128 人	193 件																						

事業名： 養育医療給付に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																						
04	01	03	15	本年	9,435			1,714	7,721		6,057	78.4																						
				前年																														
				比較	9,435			1,714	7,721		6,057	-																						
【参考】前々年度																																		
目的		母子保健法第20条に基づき、身体の発育が未熟なまま生まれて入院養育が必要と医師が認めた乳児に対して、指定医療機関における医療費を公費負担するため																																
概要及び成果		<p>養育医療給付事業は、県からの権限委譲を受け平成25年度から実施した。市町村が担当することで、訪問事業との連携もスムーズで、予定日より早く出生してしまい不安な気持ちの保護者に対し、寄り添いながら支援した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 養育医療券交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> <th>対象児の入院月数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>27人</td> <td>63月</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 出生時の体重別状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>1,000g以下</th> <th>1,001g~ 1,500g以下</th> <th>1,501g~ 1,800g以下</th> <th>1,801g~ 2,000g以下</th> <th>2,001g~ 2,300g以下</th> <th>2,301g~ 2,500g以下</th> <th>2,501g~</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>3人</td> <td>6人</td> <td>9人</td> <td>5人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>											年度	人数	対象児の入院月数(延べ)	平成25年度	27人	63月	年度	1,000g以下	1,001g~ 1,500g以下	1,501g~ 1,800g以下	1,801g~ 2,000g以下	2,001g~ 2,300g以下	2,301g~ 2,500g以下	2,501g~	平成25年度	3人	6人	9人	5人	1人	1人	2人
年度	人数	対象児の入院月数(延べ)																																
平成25年度	27人	63月																																
年度	1,000g以下	1,001g~ 1,500g以下	1,501g~ 1,800g以下	1,801g~ 2,000g以下	2,001g~ 2,300g以下	2,301g~ 2,500g以下	2,501g~																											
平成25年度	3人	6人	9人	5人	1人	1人	2人																											

事業名： 健診事業に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	11	本年	227,100		40,213	279	186,608		160,432	86.0
				前年	169,538		3,846	8,702	164,682	158,497	96.2	
				比較	57,562		44,059	8,423	21,926	1,935	-	
【参考】前々年度					152,525		14,283		166,808		154,335	92.5

目的

20歳から39歳の者を対象に基本健康診査, 20歳以上の者ががん検診を実施し, 生活習慣病の予防及びがんの早期発見, 早期治療を図るため

概要及び成果

1 健診事業

- (1) 集団検診 肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん  
肝炎ウイルス検診・生活習慣病検診・結核検診  
基本健康診査(20～39歳以下)  
骨粗鬆症検診
- (2) 医療機関検診 乳がん・子宮がん  
肝炎ウイルス検診・生活習慣病検診・結核検診  
成人歯科検診

【成果】

- (1)肺がん検診, 胃がん検診, 大腸がん検診, 前立腺がん, 結核検診, 骨粗鬆症検診で受診者が増加した。
- (2)結核検診は受診勧奨のための個人通知を実施した結果受診者数が増加した。
- (3)平成25年度から, 40・45・50・55・60・65・70歳を対象に歯科検診を開始した。

(単位:人)

事業	平成25年度	平成24年度	平成23年度	事業	平成25年度	平成24年度	平成23年度
肺がん検診	9,287	8,915	8,681	生活習慣病健診	54	47	58
胃がん検診	5,235	4,891	5,124	基本健康診査	2,659	2,793	2,944
大腸がん検診	7,481	6,941	7,101	子宮がん検診	5,267	5,781	5,971
(無料クーポン利用)	-1,385	-1,636	-1,612	(無料クーポン利用)	-1,487	-1,680	-1,892
前立腺がん検診	3,135	2,867	2,799	乳がん検診	5,063	5,616	5,462
結核検診	9,909	9,046	8,356	(無料クーポン利用)	-1,462	-1,494	-1,794
肝炎ウイルス検診	2,736	3,362	3,024	骨粗しょう症検診	323	289	254
成人歯科検診	1,336						

( )内はうち数

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位：千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	12	本年	5,523				5,523		5,329	96.5
				前年	5,683				5,683		5,587	98.3
				比較	160				160		258	-
【参考】前々年度					8,415				8,415		5,838	69.4

目的	健康に関する自己管理能力を獲得することができるように支援するため。また、疾病予防及び疾病増悪を防ぐため											
概要及び成果	1 健康アップ教室：テーマ(高血圧・脂質異常症・高血糖)にそった保健師・栄養士による講話と調理実習【成果】											
			年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度						
			申込人数	65人	36人	88人						
			実施回数・参加人数	3回 51人	3回 28人	6回 71人						
	平成24年度参加者の地区の偏りの解消のため、会場の変更をしたが参加人数が少なかった。25年度は、桜保健センターに会場を戻した。参加者からは自らの食習慣の見直しが出来、健康意識を高めることにつながったとの声が聞かれている。											
2 普及啓発事業：乳がん・禁煙・骨粗しょう症・歯周病の予防啓発を健診会場や出前教室時に実施している【成果】												
		年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度							
乳がん予防	実施回数	94回	75回	72回								
	指導人数	7,583人	9,373人	7,817人								
禁煙啓発	実施回数	72回	79回	50回								
	指導人数	12,532人	8,474人	8,173人								
骨粗しょう症予防	実施回数	4回	3回	4回								
	指導人数	323人	303人	267人								
歯周病予防	指導人数	19,836人	600人	183人								
健康増進課事業の機会があるごとに、生活習慣病予防についての知識の普及に努めることが出来た。また、25年度は健康増進計画において、重点施策になっていたことから禁煙啓発に力を入れて普及に努めた。												
3 出前健康教室：市民団体からの依頼に応じ保健師・栄養士による健康教室の実施を行う【成果】												
		年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度							
		実施回数	7回	8回	11回							
		指導人数	119人	163人	204人							
健康講話を通して参加者の健康への関心が高まり、知識を深めることが出来たと同時に、健康相談も行うことで個別支援も合わせて出来た。												
4 つくば健康マイレージ事業：自らの健康づくりに積極的に取り組んでもらう為に、健康マイレージを貯め応募してもらう。【成果】												
		年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度							
		応募人数	1,206人	816人	586人							
応募数は、前年度と比較して48%伸びた。若い世代からの健康づくりを進めるため、保育所や幼稚園・小学生を持つ保護者向けに周知を図ったことが、効果があったと考えられる。参加者の取組として多いのは、運動面が約5割・食事面の改善が約3割を占めている。												
5 市民健康講座：生活習慣病予防講演会(つくば市医師会と協力)【成果】												
		年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度							
		参加人数	155人	160人	90人							
演題は、「あれ？どうしたのかな？物忘れ」の講話があった。公演終了後、医師・保健師・栄養士による健康相談の他、動脈硬化度測定・体組成検査などの検査を受けることが出来、参加者の満足度は非常に高かった。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	13	本年	2,302				2,302		2,240	97.3
				前年	2,326				2,326		2,260	97.2
				比較	24				24		20	-
【参考】前々年度					2,736				2,736		2,458	89.8

目的

生活習慣病の予防を目的とした栄養・食生活相談を行い地域住民の健康の維持・増進を図る。また、食育に対する市民の関心を高めたり、正しい食生活の普及を図るため

概要及び成果

1 栄養改善事業

- (1) 食生活改善推進員への中央研修会(必要な知識の普及)
- (2) 各事業での栄養・食生活教育事業
- (3) 各事業での栄養・食生活相談事業

【成果】

実施状況

	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
(1) 中央研修会	25回	参加延 653人	25回	参加延 693人	25回	参加延 701人
(2) 栄養・食生活教育事業 (各事業にも再記)	400回	参加延 3986人	280回	参加延 4947人	295回	参加延 4479人
(3) 栄養・食生活相談事業 (各事業にも再記)	140回	参加延 1394人	147回	参加延 882人	205回	参加延 663人

2 地区組織活動

- (1) 地区伝達講習会(学習した内容等を地区に伝達する。)
- (2) 健康増進課協力事業
- (3) その他の活動

【成果】

実施状況

	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
(1) 地区伝達講習会	232回	参加延 8,731人	218回	参加延 6,758人	202回	参加延 6,758人
(2) 健康増進課協力事業	2回	参加延 323人	2回	参加延 289人	10回	参加延 368人
(3) その他の活動	8回	参加延 3,682人	23回	参加延 3,937人	16回	参加延 2,948人

3 地区組織養成：食生活改善推進員養成講習会実施(推進員の増加を図る。)

【成果】

実施状況

		平成25年度		平成24年度		平成23年度	
実施日数	6日間	参加延	97人	参加延	104人	参加延	94人
		入会者	18人/修了者18人	入会者	17人/修了者18人	入会者	16人/修了者16人

4 食育普及事業：食育普及講座(食育の普及を図る。)

講演会(食育への市民の関心を高める。)

【成果】

実施状況

	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
食育普及講座	28回	参加延 996人	19回	参加延 548人	17回	参加延 559人
講演会	1回	参加延 166人	1回	参加延 159人	1回	参加延 144人

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	14	本年	813				813		736	90.5
				前年	691				691		630	91.2
				比較	122				122		106	-
【参考】前々年度					2,551				2,551		2,092	82.0

目的	心身の健康に関して、個別の健康相談に応じ必要な助言及び指導を行うことにより、生活習慣病の予防に寄与し、市民の「いきいきとした生活」を支援するため												
概要及び成果	<p>1 基本健診時健康相談：健診時に健診結果や日常生活についての健康相談</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>12回</td> <td>12回</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>指導人数</td> <td>799人</td> <td>2,681人</td> <td>2,844人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年度は、健診結果で血圧が正常高値(最高血圧130以上または最低血圧85以上)以上の方や新規受診者・39歳の方に対象を絞って健康相談を行った。</p>	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	実施回数	12回	12回	12回	指導人数	799人	2,681人	2,844人
	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度									
	実施回数	12回	12回	12回									
	指導人数	799人	2,681人	2,844人									
	<p>2 成人健康相談：保健師・栄養士による個別健康相談(面接及び電話相談)</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導人数</td> <td>897人</td> <td>664人</td> <td>911人</td> </tr> </tbody> </table> <p>特に集団健診結果についての相談が増えている。利用者は食事や運動、休養などの日常生活面での振り返りが出来き、生活習慣の見直すきっかけになった。</p>	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	指導人数	897人	664人	911人				
年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
指導人数	897人	664人	911人										
<p>3 歯の健康相談：歯周病予防のために、歯科医師・歯科衛生士による個別相談</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>12回</td> <td>15回</td> <td>17回</td> </tr> <tr> <td>指導人数</td> <td>89人</td> <td>106人</td> <td>165人</td> </tr> </tbody> </table> <p>基本健診と同時に実施することで、若い方に歯の健康に関心をもってもらうよい機会となった。</p>	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	実施回数	12回	15回	17回	指導人数	89人	106人	165人	
年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
実施回数	12回	15回	17回										
指導人数	89人	106人	165人										
<p>4 家庭訪問による相談：保健師・栄養士による個別相談</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導人数</td> <td>117人</td> <td>89人</td> <td>129人</td> </tr> </tbody> </table> <p>保健指導を受けた方には、自分の生活を見直すきっかけとなり、また必要な受診につながるなどの効果がみられた。</p>	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	指導人数	117人	89人	129人					
年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
指導人数	117人	89人	129人										
<p>5 健康手帳の交付：主に40歳以上の方に健康手帳、女性には女性健康手帳を交付</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康手帳交付数</td> <td>923冊</td> <td>481冊</td> <td>941冊</td> </tr> <tr> <td>女性の健康手帳交付数</td> <td>622冊</td> <td>473冊</td> <td>480冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>健康手帳は、希望者や基本健診受診者のうち来年度から特定健康診査対象となる39歳の方に、自分自身の健康づくりに役立ててもらうために交付を行った。</p>	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	健康手帳交付数	923冊	481冊	941冊	女性の健康手帳交付数	622冊	473冊	480冊	
年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
健康手帳交付数	923冊	481冊	941冊										
女性の健康手帳交付数	622冊	473冊	480冊										

事業名： 訪問事業に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	11	本年	4,959				4,959		4,866	98.1
				前年	5,463				5,463		4,442	81.3
				比較	504				504		424	-
【参考】前々年度					2,188				2,188		1,649	75.4

目的	在宅で生活している高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活が送れるよう、年間を通じて介護予防に視点を置いた家庭訪問を実施するため											
概要及び成果	1 介護予防訪問											
	(1) 虚弱な独居高齢者やその他の関係者機関から訪問依頼のあった方への定期的な訪問指導											
	(2) 保健師・看護師等による家庭訪問											
	【成果】											
	介護予防訪問		平成25年度		平成24年度		平成23年度					
			実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数				
	保健師・看護師訪問		185人	839人	196人	801人	191人	888人				
	専門職との訪問(管理栄養士)		28人	28人	30人	33人	34人	34人				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	12	本年	5,289			279	5,568		5,398	96.9
				前年	3,484				3,484		3,275	94.0
				比較	1,805			279	2,084		2,123	-
【参考】前々年度					6,546				6,546		6,236	95.3

目的	中・高齢者の健康増進, 体力改善や老化防止, 生活習慣病を予防するため												
概要及び成果	1 いきいき運動教室												
	(1) 持久力・筋力・バランス・柔軟運動を取り入れた教室												
	(2) 健診結果に基づき, 個別に栄養指導・生活指導・運動指導・体力測定の実施												
	【成果】												
	平成25年度			平成24年度			平成23年度						
	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数				
	200回	330人	4,936人	240回	509人	7,574人	240回	463人	7,444人				
	2 出前健康教室												
	シルバークラブ等の団体の要請に応じ, 健康講話												
	【成果】												
平成25年度			平成24年度			平成23年度							
回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数					
115回	1,432人	1,753人	52回	726人	791人	31回	521人	586人					
3 運動普及推進員活動													
運動に関する知識の普及及び実践活動, 健康増進課への協力													
【成果】													
平成25年度		平成24年度		平成23年度									
会員数	延人数	会員数	延人数	会員数	延人数								
110人	512人	84人	440人	85人	159人								
4 つくばウォークの日													
毎月第1日曜日に市内のコースをウォーキング													
【成果】													
平成25年度		平成24年度		平成23年度									
実施回数	延人数	実施回数	延人数	実施回数	延人数								
10回	1,716人	10回	1,854人	10回	945人								



事業名： 精神保健に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	13	本年	1,796				1,796		1,765	98.3
				前年	1,395				1,395		1,334	95.6
				比較	401				401		431	-
【参考】前々年度					2,423				2,423		2,262	93.4

目的	概要及び成果																												
<p>精神障害者及び精神保健上問題のある方本人及び家族等に対して、適切な指導をし、社会復帰及びその自立と、社会生活を営む上での支援を行うため。また、自殺予防対策として茨城県地域自殺対策緊急強化交付金事業費補助金事業を活用し、普及啓発事業の強化を図るため</p>	<p>1 こころの健康相談： こころの病に関して、身近な所で気軽に相談できる場の提供</p> <p>【成果】 大穂保健センターにおいて年間18回実施した。事前の電話相談で相談内容の振り分けをし、医療や適切な相談機関・サービス等を紹介することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成25度</th> <th colspan="2">平成24度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施</td> <td>18回 31人</td> <td>実施</td> <td>17回 31人</td> <td>実施</td> <td>12回 23人</td> </tr> </tbody> </table>	平成25度		平成24度		平成23年度		実施	18回 31人	実施	17回 31人	実施	12回 23人																
平成25度		平成24度		平成23年度																									
実施	18回 31人	実施	17回 31人	実施	12回 23人																								
<p>2 精神保健指導： 電話・面接・訪問等での相談</p> <p>【成果】 全体数は300人前後で推移している。内容については、昨年度に比べ、母子関係の訪問相談者の増加がみられた。 相談内容により適切な医療等へつなげることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成25度</th> <th colspan="2">平成24度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>315人</td> <td></td> <td>365人</td> <td></td> <td>369人</td> </tr> </tbody> </table>	平成25度		平成24度		平成23年度			315人		365人		369人	<p>3 精神障害者の当事者団体である精神保健福祉会等の育成及び相談</p> <p>【成果】 つくば精神保健福祉会(やすらぎの会)の運営支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成25度</th> <th colspan="2">平成24度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施</td> <td>11回 169人</td> <td>実施</td> <td>12回 169人</td> <td>実施</td> <td>12回 156人</td> </tr> </tbody> </table>	平成25度		平成24度		平成23年度		実施	11回 169人	実施	12回 169人	実施	12回 156人				
平成25度		平成24度		平成23年度																									
	315人		365人		369人																								
平成25度		平成24度		平成23年度																									
実施	11回 169人	実施	12回 169人	実施	12回 156人																								
<p>4 自殺予防対策事業：</p> <p>(1) ゲートキーパー講演会の実施 (2) 自殺予防週間街頭キャンペーンの実施 (3) つくばフェスティバル・健康フェスタ等において、チラシや啓発グッズの配布による啓発活動 (4) 「こころの体温計」システムの実施</p> <p>【成果】 人材育成として、民生委員・食生活改善推進員・市職員・教職員等を対象に講演会を実施した。また、TX研究学園駅周辺において自殺予防街頭キャンペーンを実施した。啓発事業実施後について、「こころの体温計」アクセス数が増加するなどの成果がみられた。その他、メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」の内容充実を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th colspan="2">平成25度</th> <th colspan="2">平成24度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゲートキーパー養成講座(講演会含)</td> <td>実施</td> <td>1回 105人</td> <td>実施</td> <td>4回 280人</td> <td>実施</td> <td>6回 250人</td> </tr> <tr> <td>自殺予防街頭キャンペーン</td> <td>実施</td> <td>1回 700人</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>こころの体温計</td> <td>アクセス件数</td> <td>66,997件</td> <td>アクセス件数</td> <td>82,339件</td> <td>アクセス件数</td> <td>83,409件</td> </tr> </tbody> </table>	事業名等	平成25度		平成24度		平成23年度		ゲートキーパー養成講座(講演会含)	実施	1回 105人	実施	4回 280人	実施	6回 250人	自殺予防街頭キャンペーン	実施	1回 700人		-		-	こころの体温計	アクセス件数	66,997件	アクセス件数	82,339件	アクセス件数	83,409件	
事業名等	平成25度		平成24度		平成23年度																								
ゲートキーパー養成講座(講演会含)	実施	1回 105人	実施	4回 280人	実施	6回 250人																							
自殺予防街頭キャンペーン	実施	1回 700人		-		-																							
こころの体温計	アクセス件数	66,997件	アクセス件数	82,339件	アクセス件数	83,409件																							

事業名：健康増進施設いきいきプラザ管理に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	14	本年	7,179				7,179		6,824	95.1
				前年	7,475				7,475		6,383	85.4
				比較	296				296		441	-
【参考】前々年度					7,128				7,128		6,184	86.8
目的		運動を通じて市民の基礎体力の向上を目指し、その健康を維持し、健康で豊かな市民生活の形成を図れるよう、安心・安全な施設としての維持管理を行うため										
概要及び成果		<p>1 健康増進施設いきいきプラザの管理                      清掃委託・警備委託・電気保安業務委託・消防設備点検委託・空調機器保守点検委託・植栽維持管理業務委託・健康増進施設管理業務委託・施設定期点検業務委託(社会福祉課への令達を含む。)</p> <p>【成果】                      適正な施設管理の結果、事業の目的(目標管理)を、おおむね達成することができた。</p>										

事業名：保健センター管理に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	06	11	本年	26,603		770		27,373		27,019	98.7
				前年	25,949		5,129	948	32,026		30,989	96.8
				比較	654		4,359	948	4,653		3,970	-
【参考】前々年度					31,059				31,059		29,140	93.8
目的		市民の疾病予防事業及び健康保持・健康事業推進のための拠点施設である保健センターを適正に管理運営するため										
概要及び成果		<p>1 6保健センターの維持管理・修繕                      (1) 維持管理委託                      清掃委託                      警備業務委託                      電気保安業務委託                      消防設備点検委託                      空調機器保守点検委託                      植栽維持管理委託                      自動ドア保守管理委託                      飲料水用機器保守業務委託                      防火シャッター保守点検委託                      冷暖房機清掃委託                      (2) 修繕工事                      保健センター修繕</p> <p>【成果】                      6保健センターにおいて、施設の管理委託や修繕工事等の適正な施設維持を図ることで、各種健診や予防接種・健康教室等、市民の疾病予防事業並びに健康保持・増進事業の推進を図ることができた。</p>										

事業名： 環境政策に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	11	本年	8,222		6,895	2,018	17,135	5,594	9,051	85.5
				前年	4,030		4,500	962	7,568	7,260	95.9	
				比較	4,192		2,395	2,980	9,567	5,594	1,791	-
【参考】前々年度					1,027			990	2,017		1,147	56.9

目的	概要及び成果
市域の温室効果ガス削減を図るため、各施策の推進及び温室効果ガス排出量を調査する。また、市庁舎及び交流センター2箇所に急速充電器を設置して、環境にやさしい電気自動車の普及促進を図るため	
	<p>1 つくば市環境審議会の開催。(審議会委員 10名)                      【成果】 案件名:「つくば市きれいなまちづくり第3次行動計画」の策定について                      平成25年8月6日付けで諮問された案件について、4回にわたる審議を重ねた結果、平成26年3月20日付けで答申された。                      審議会の開催 4回(8月,9月,11月,12月),平成26年3月20日付け答申</p>
	<p>2 「つくば環境スタイル“SMILe”」つくば市環境モデル都市行動計画の策定作業を行った。                      【成果】 「つくば環境スタイル」(平成20年5月),「つくば環境スタイル行動計画」(平成21年7月),「つくば市地球温暖化対策地方公共団体実行計画【区域施策編】(平成23年4月)を統合・一本化し、環境モデル都市アクションプランとつくば市地球温暖化対策地方公共団体実行計画【区域施策編】を兼ねた計画として策定作業を行った。</p>
	<p>3 つくば市環境都市推進委員会の開催。                      【成果】 市民,企業,大学・研究機関,行政が一体となった「つくば市環境都市推進委員会」が中心となり「つくば環境スタイル“SMILe”」の策定作業を行った。                      環境都市推進委員会 4回(4月,7月,9月,10月),環境都市推進委員会作業班会議 3回(9月2回,10月)</p>
	<p>4 つくば市環境都市の推進に関する協定の締結                      【成果】 平成20年6月に締結したつくば市外8機関との協定が期間満了を迎えたことから、締結機関を増やし、平成25年6月24日につくば市外21の機関による新たな協定を締結した</p>
	<p>5 電気自動車用の急速充電器を次世代自動車振興センターの補助金を活用し、交流センターに設置した。                      【成果】 筑波・荳崎交流センターに各1基設置することにより、電気自動車の普及促進を図った。                      (補助率 2/3)</p>
	<p>6 「つくば市環境基本条例」の規程により、平成24年度版の環境白書を作成し、ホームページにより公表した。                      【成果】 市の環境に関する調査結果、環境関連施策の進捗状況等を公表することにより、市民の環境に関する意識啓発を図った。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	12	本年	2,019				2,019		1,640	81.2
				前年	3,237		687		2,550		2,480	97.3
				比較	1,218		687		531		840	-
【参考】前々年度					6,554		2,151	1,280	3,123		2,867	91.8

目的

各種環境教育事業を多くの市民に参加体験をしていただき、環境問題に関する理解と関心を高めてもらうため

概要及び成果

1 エコクッキング事業

【成果】

「作りすぎない、捨てない、流さない」をキーワードにエコクッキングの実施し、自らできる環境に配慮した生活習慣の認識を深めた。

小中学校対象

	25年度	24年度	23年度
実施校数	12校	13校	23校
体験者数	779人	954人	1,353人

サポーター対象

	25年度	24年度
実施回数	2回	2回
体験者数	41人	45人

2 筑波山自然環境教育事業

【成果】

筑波山の自然環境を活用した体験学習を実施し、身近な自然環境の大切さが再認識された。

	25年度	24年度
実施回数	5回	6回
参加者数	129人	182人

3 環境マイスター育成事業

【成果】

筑波大学との連携によりマイスター事業を実施し、環境に関する指導者の人材の育成を図った。

	25年度	24年度	23年度
受講者数	23人	26人	24人
1級認定者数	1人(累計:16人)	4人(累計:15人)	1人(累計:11人)
2級認定者数	4人(累計:26人)	1人(累計:22人)	5人(累計:21人)
3級認定者数	4人(累計:41人)	6人(累計:37人)	4人(累計:31人)

4 環境ポスターコンクール

【成果】

環境に関するテーマの絵画ポスターを作製することで、児童生徒の環境に対する意識や関心の向上を図った。

	25年度	24年度	23年度
小学校	299人	280人	154人
中学校	141人	32人	29人
計	440人	312人	183人

5 つくば省エネ大使

【成果】

小学4年生を家庭の省エネ大使として任命し、夏休みの家庭でできる省エネの推進を図った。

	25年度
小学校	1,174人

\*平成25年度より実施

事業名： つくば市環境改善に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	13	本年	2,020				2,020		1,929	95.5
				前年	2,919			200	2,719		2,449	90.1
				比較	899			200	699		520	-
【参考】前々年度					2,138				2,138		1,963	91.8

目的	つくば市役所が率先して環境保全活動を行い、環境に与える影響を改善する。また、その取組を市民や事業者にし市域全体の環境改善につなげるため
概要及び成果	<p>1 つくば市役所本庁舎を対象として、環境に関する国際標準規格であるISO14001の認証を維持していくための取組を行う。</p> <p>【成果】 ISO14001つくば市役所環境管理システムについての取組を行い、ISO14001の認証機関による定期審査を受審した結果、適正に運営していることが認められた。</p> <p>職員研修の実施(環境管理責任者 6月, 環境管理委員 6月, 推進責任者 4月, 内部環境監査員 4月, 新規採用職員 10月)</p> <p>内部環境監査の実施(5月)</p> <p>マネジメントレビュー(当該システムの見直し 6月)</p> <p>つくば市環境管理委員会の開催(6月, 11月)</p> <p>外部審査の受審(定期審査 1月)</p>
	<p>2 つくば市役所(出先機関含む)を対象とした地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に対する取組を行う。</p> <p>【成果】 つくば市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、燃料・電気等の削減に取り組んだ結果、水と灯油については大幅に削減できたが、コピー用紙・ごみ焼却量及びA重油については大幅に増加してしまった。</p> <p>結果として市全体では、平成23年度比で温室効果ガスが14.0%の増加となった。(平成24年度比 15.1%増)</p>
	<p>3 つくば市役所(出先機関を含む)におけるグリーン購入を推進する。</p> <p>【成果】 市役所における物品等のグリーン購入を推進した結果、全体で99.9%の調達割合であった。</p>

事業名： 地域新エネルギー導入に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	14	本年	44,605		10,622		55,227	3,472	38,188	75.4
				前年	26,724		30,000	494	57,218		49,024	85.7
				比較	17,881		19,378	494	1,991	3,472	10,836	-
【参考】前々年度				27,869		11,122		38,991		36,014	92.4	

目的

地球温暖化対策の一環として、新エネルギー導入等を普及促進し、市民等への環境やエネルギー問題に関する啓発とCO<sub>2</sub>排出量を削減するため

概要及び成果

1 クリーンエネルギー機器設置及び自動車購入補助

【成果】

新エネルギー導入普及の促進として、各種機器等の設置購入に対し、補助することにより日常生活で排出されるCO<sub>2</sub>の軽減が図られた。

	25年度	24年度	23年度
太陽光発電システム	545件	634件	146件
(太陽光発電システム出力合計)	2,510.03kw	2,800.35kw	596.49kw
(CO <sub>2</sub> 排出削減量)	約1,071.2t/年	約1,362.9t/年	約290.3t/年
蓄電池	10件	8件	-
燃料電池(エネファーム)	41件	48件	15件
太陽熱温水器・給湯器	5件	9件	6件
空気式ソーラーシステム	2件	2件	-
セット(太陽光+蓄電池+燃料電池+HEMS)	19件	-	-
LCCM	0件	-	-
電気自動車(EV)	28件	13件	-
プラグインハイブリッド(PHV)	19件	23件	-
ヴィークル トゥ ホーム(V2H)	1件	-	-

事業名： 環境都市推進に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流 充 用 額	予 算 現 額	次 年 度 繰 越 額	支 出 済 額	執行率 (%)
04	01	07	15	本年	7,873		1,583		6,290		5,412	86.0
				前年	4,632		300	668	5,000	3,861	77.2	
				比較	3,241		1,283	668	1,290	1,551	-	
【参考】前々年度					8,354				8,354		7,306	87.5

目的	各種環境関連事業の啓蒙啓発により、市民の環境意識の高揚を図り、地球温暖化の要因となっているCO <sub>2</sub> 排出量の軽減を図るため															
概要及び成果	<p>1 つくば環境スタイルサポーターズ事業 【成果】 サポーターズ組織の拡充により、地球温暖化防止や環境保全に関する活動の推進を図った。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人会員</td> <td>5,093人</td> <td>3,701人</td> <td>254人</td> </tr> <tr> <td>事業所会員</td> <td>213事業所</td> <td>171事業所</td> <td>14事業所</td> </tr> </tbody> </table>		25年度	24年度	23年度	個人会員	5,093人	3,701人	254人	事業所会員	213事業所	171事業所	14事業所			
		25年度	24年度	23年度												
	個人会員	5,093人	3,701人	254人												
	事業所会員	213事業所	171事業所	14事業所												
<p>2 サポーターズエコポイントカードシステム構築委託事業 【成果】 サポーターズポイント制度を構築することで、会員の活動意欲を高め、更なる推進を図った。</p>																
<p>3 グリーンカーテン推進事業 【成果】 グリーンカーテンの有効性の広報及びグリーンカーテン設置の推進により、地球温暖化防止を図った。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人</td> <td>880ヶ所</td> <td>1,040ヶ所</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>事業所</td> <td>105ヶ所</td> <td>136ヶ所</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>985ヶ所</td> <td>1,176ヶ所</td> <td>1,250ヶ所</td> </tr> </tbody> </table>		25年度	24年度	23年度	個人	880ヶ所	1,040ヶ所	-	事業所	105ヶ所	136ヶ所	-	計	985ヶ所	1,176ヶ所	1,250ヶ所
	25年度	24年度	23年度													
個人	880ヶ所	1,040ヶ所	-													
事業所	105ヶ所	136ヶ所	-													
計	985ヶ所	1,176ヶ所	1,250ヶ所													
<p>4 エコエネ施設見学事業 【成果】 新エネルギー施設等の最先端技術を見学することにより、省エネ知識の向上が図られた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>117人</td> <td>92人</td> </tr> </tbody> </table>		25年度	24年度	回数	3回	3回	参加人数	117人	92人							
	25年度	24年度														
回数	3回	3回														
参加人数	117人	92人														

事業名： つくば環境フェスティバル開催に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流 充 用 額	予 算 現 額	次 年 度 繰 越 額	支 出 済 額	執行率 (%)
04	01	07	16	本年	3,429		453		2,976		2,974	99.9
				前年	3,500		435		3,065	3,061	99.9	
				比較	71		18		89	87	-	
【参考】前々年度					3,500		586	290	3,204		3,187	99.5

目的	市民団体、研究機関、行政等が行っている様々な環境に配慮した取り組みを公開し、来場者に楽しみながら学んでもらうことで、環境に配慮したライフスタイルの大切さを再認識してもらい、自ら行動する意欲を高めるため								
概要及び成果	<p>1 つくば環境フェスティバルの開催 【成果】 環境に配慮した取り組みを公開することにより、来場者に参加体験してもらい、市民の環境意欲が図られた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>約16,000人</td> <td>約30,000人</td> <td>約30,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 平成24年度までは、フェスティバル会場の科学エリアと環境エリアの各来場者の合計を表記したが、25年度からは、会場全体の来場者数を表記している。</p>		25年度	24年度	23年度	来場者数	約16,000人	約30,000人	約30,000人
		25年度	24年度	23年度					
来場者数	約16,000人	約30,000人	約30,000人						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	17	本年	3,682				3,682		3,453	93.8
				前年	3,716				3,716		3,448	92.8
				比較	34				34		5	-
【参考】前々年度					3,843				3,843		3,338	86.9

目的	狂犬病の発生を予防し、そのまん延の防止及び撲滅する事により、公衆衛生の向上及び公共福祉の推進を図る。また、動物による危害を防止するとともに、広く動物愛護の精神を高めるため											
概要及び成果	1 犬の登録台帳の管理(新規登録・抹消等)及び異動報告 【成果】 飼い犬登録件数											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
		登録件数			11,561 件	11,309 件	11,302 件					
	2 狂犬病予防注射済票交付 【成果】 交付件数											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
		交付件数			9,037 件	8,616 件	8,579 件					
	3 つくば市実施の狂犬病予防集合注射 【成果】 集合注射実績											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
		実施ヶ所			48 ヶ所	47 ヶ所	49 ヶ所					
		実施頭数			2,155 頭	2,084 頭	2,304 頭					
	4 犬及び猫の避妊手術費並びに去勢手術費補助金の実施 【成果】 補助金交付実績											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
		避妊手術件数			221 件	152 件	134 件					
		去勢手術件数			154 件	111 件	94 件					



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	18	本年	4,519				4,519		3,131	69.3
				前年	3,145				3,145		2,783	88.5
				比較	1,374				1,374		348	-
【参考】前々年度					2,637				2,637		2,459	93.2

目的	<p>野生鳥獣の保護繁殖並びに有害鳥獣捕獲の実施。生活環境の改善を図るため墓地等は、国民の宗教面に配慮し公衆衛生や公共の福祉の観点から適正に事務を行う。また、国立公園等の優れた自然の風景地を保護するとともに、休養の場としての利用を促進し、自然環境に対する認識と愛情を育み自然保護や環境保全の精神を高めるため</p>												
概要及び成果	<p>1 有害鳥獣駆除のための捕獲委託 【成果】 鳥獣を保護することにより野生の生態系を確保し、また、有害鳥獣の捕獲を行なうことにより生活環境、農作物等への被害を未然に防止することができる。</p> <p>イノシシ有害鳥獣捕獲許可件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>許可件数</td> <td>5 件</td> <td>6 件</td> <td>4 件</td> </tr> <tr> <td>捕獲頭数</td> <td>101 頭</td> <td>82 頭</td> <td>35 頭</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	許可件数	5 件	6 件	4 件	捕獲頭数	101 頭	82 頭	35 頭
		平成25年度	平成24年度	平成23年度									
	許可件数	5 件	6 件	4 件									
	捕獲頭数	101 頭	82 頭	35 頭									
	<p>2 イノシシ被害予防資材購入費補助 【成果】 イノシシ被害予防資材購入費補助件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8 件</td> <td>9 件</td> <td>16 件</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年度	平成24年度	平成23年度	8 件	9 件	16 件						
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
8 件	9 件	16 件											
<p>3 銃猟禁止区域の拡大更新 【成果】 若森地区及び南中妻地区について、新たに銃猟禁止区域の拡大が図れた。</p>													
<p>4 水郷筑波国立公園地域内の自然保護 【成果】 水郷筑波国立公園特別地域内における動物の捕獲や建物の新築・改築等に関して、茨城県から意見を求められ、自然環境への影響を最小限にすることなどの意見書を19件提出した。</p>													
<p>5 水郷筑波国立公園内の「筑波山不動峠休憩所」の除草事業 【成果】 8月及び11月の2回実施</p>													
<p>6 墓地台帳管理及び霊園墓地・寺院墓地などの新規、拡張、廃止などの許可申請事務、その他墓地に関すること 【成果】 墓地の許可及び変更届等 許可6件、管理者等の変更届12件</p>													

事業名： 合併浄化槽設置に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	19	本年	43,900				43,900		42,878	97.7
				前年	43,923				43,923		42,552	96.9
				比較	23				23		326	-
【参考】前々年度					48,531			580	47,951		28,815	60.1
目的		高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に対し、市が設置費用の一部を負担することで、浄化槽の普及促進を図り、公共用水域の水質汚濁を防止し、良好な生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため										
概要 及び 成果	1 一般家庭において下水道事業認可区域外に高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に対し、設置費用の一部を助成。 【成果】 高度処理型合併処理浄化槽設置補助基数											
	平成25年度			平成24年度			平成23年度					
	87 基			86 基			61 基					
2 単独浄化槽から高度処理浄化槽に切り換える場合、その撤去費の一部についても補助を行う。 【成果】 単独処理浄化槽撤去補助基数												
平成25年度			平成24年度			平成23年度						
27 基			17 基			4 基						
3 補助事業概要及び維持管理の啓発活動を行う。 【成果】 ・ 広報紙ならびホームページによる補助金制度の周知 ・ イベント等での補助金制度のチラシの配布												

事業名： 水質保全に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	20	本年	2,499				2,499		2,301	92.1
				前年	2,563				2,563		2,179	85.0
				比較	64				64		122	-
【参考】前々年度					2,660				2,660		2,400	90.2
目的		つくば市生活排水対策推進計画に基づき、霞ヶ浦や牛久沼及びこれらの湖沼に流入している河川の水質を浄化するために、つくば市水質浄化対策推進協議会を推進母体に、茨城県をはじめ流域市町村や関係団体等と連携しつつ水質浄化意識啓発のための諸対策を推進するため。また、霞ヶ浦の水質の改善及び水質浄化に対する地域住民の意識の高揚を図るため										
概要 及び 成果	1 水質浄化推進 (1) つくば市水質浄化対策推進協議会(水質浄化活動の実施) (2) つくば市水質監視員活動(27名):巡回監視の実施 (3) 霞ヶ浦問題協議会関連事業への参加 (4) 牛久沼流域水質浄化対策協議会関連事業への参加 【成果】 市内河川27ポイントでの河川巡視を毎月実施し、水質に顕著な変化がないことを確認した。 水質浄化対策の推進及び水質浄化意識の高揚を図ることができた。 流入河川の水質浄化向上を図ることができた。											

事業名： 水質浄化施設の維持管理に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	21	本年	9,843		1,610		11,453		10,774	94.1
				前年	9,521				9,521	8,989	94.4	
				比較	322		1,610		1,932	1,785	-	
【参考】前々年度					9,539				9,539	9,203	96.5	
目的		水環境施策として水辺環境の保全及び生活排水対策を重要な課題と位置づけ、当面下水道の整備が望めない市内3箇所に生活排水路浄化施設を設置した。これら施設の維持管理を行い公共水域の水質の改善を図るとともに、地域住民の水環境に関する意識を高めるため										
概要及び成果		1 生活排水路浄化施設の維持管理 (1) 佐地区及び上菅間地区並びに仕出地区に設置した生活排水路浄化施設の運転管理及び水質検査 (2) 生活排水路浄化施設場内管理 年間(2回×3箇所 施設場内の草刈・花卉植栽等) 【成果】 生活排水の水質汚濁物質を除去し、河川の汚濁防止に努めた。 施設の維持管理をとおして、地域の水質浄化意識を高めた。										

事業名： 簡易水道事務に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
04	01	07	22	本年	7,566				7,566		6,176	81.6																								
				前年	7,765				7,765	6,396	82.4																									
				比較	199				199	220	-																									
【参考】前々年度					7,890				7,890	6,605	83.7																									
目的		非公営水道施設が円滑に運営できるよう助成し、安定した安全な水の供給及び上水道へ切り替え可能な組合に対しては切替促進をするため																																		
概要及び成果		1 各地区の123水道組合で共同給水組合連絡協議会を組織し、総会、役員会及び研修会等を開催する。 【成果】 共同給水組合の適正な運営と安心・安全な水の供給を図ることができた。 簡易水道施設へつくば市保健所との合同立入り(谷田部・豊里・大穂・荃崎地区 10カ所)																																		
		2 各地区水道組合への補助金交付 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水質検査補助</td> <td>123 組合</td> <td>124 組合</td> <td>126 組合</td> </tr> <tr> <td>滅菌機購入補助</td> <td>11 組合</td> <td>7 組合</td> <td>5 組合</td> </tr> <tr> <td>消毒液購入補助</td> <td>94 組合</td> <td>96 組合</td> <td>95 組合</td> </tr> <tr> <td>水中ポンプ取替え補助</td> <td>1 組合</td> <td>2 組合</td> <td>2 組合</td> </tr> <tr> <td>給水井戸掘削補助</td> <td>0 組合</td> <td>1 組合</td> <td>0 組合</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	水質検査補助	123 組合	124 組合	126 組合	滅菌機購入補助	11 組合	7 組合	5 組合	消毒液購入補助	94 組合	96 組合	95 組合	水中ポンプ取替え補助	1 組合	2 組合	2 組合	給水井戸掘削補助	0 組合	1 組合	0 組合
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																	
水質検査補助	123 組合	124 組合	126 組合																																	
滅菌機購入補助	11 組合	7 組合	5 組合																																	
消毒液購入補助	94 組合	96 組合	95 組合																																	
水中ポンプ取替え補助	1 組合	2 組合	2 組合																																	
給水井戸掘削補助	0 組合	1 組合	0 組合																																	

事業名： 除草事業に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	23	本年	1,576				1,576		1,331	84.5
				前年	1,455				1,455		1,378	94.7
				比較	121				121		47	-
【参考】前々年度					1,518				1,518		1,336	88.0

目的	つくば市空き地除草条例に基づき、空き地及びその周辺地域の環境を保全し、もって市民の安全及び健康の維持を図るため											
概要及び成果	1 空き地の適正な管理に関する啓発, 指導 【成果】 空き地の適正管理通知件数											
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
				2,831 件	3,439 件	2,955 件						
概要及び成果	2 除草あっせん業務 【成果】 除草あっせん実績											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度							
	実施面積		238,155 m <sup>2</sup>	231,044 m <sup>2</sup>	218,252 m <sup>2</sup>							
筆数		1,022 筆	1,022 筆	989 筆								
概要及び成果	3 空き地除草に関する苦情対応 【成果】 苦情対応件数											
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
				929 件	821 件	577 件						

事業名： 環境美化推進に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
04	01	07	24	本年	19,369				19,369	771	17,576	94.7												
				前年	17,767				17,767		16,581	93.3												
				比較	1,602				1,602	771	995	-												
【参考】前々年度					16,788			580	17,368		15,866	91.4												
目的		ごみのポイ捨て、ペットのふん放置、落書きなどによるマナーの低下や市内の環境美化への影響が懸念されていることから、「きれいなまちづくり条例」や「きれいなまちづくり行動計画」に基づき、市民・事業者・市が協働して清潔できれいなまちを目指すため																						
概要及び成果		1 「きれいなまちづくり行動計画」に基づき、以下の基本方針に基づいた事業を展開する。 (1) きれいなまちづくりのための活動の推進 (2) きれいなまちづくりのための意識の啓発 (3) 市民、事業者及び市の相互の連携 (4) 自発的できれいなまちづくりのための活動に関する支援 【成果】 「きれいなまちづくり行動計画」に基づく事業 (1) 環境美化推進会議(5月・7月・11月・1月開催) きれいなまちづくり行動計画に基づく事業の進捗確認 (2) つくば市環境審議会(8月・9月・11月・12月開催) 「きれいなまちづくり第3次行動計画」策定審議 (3) ボランティア支援 支援団体数及び人数 延べ128団体 物品等配布数 ゴミ袋20,056枚 火ばさみ185本 軍手2,632双 ボランティア保険 延べ 15,789人 (4) 啓発事業 まつりつくば等イベント時のチラシ・啓発ティッシュ配布 (5) きれいなまちづくり実行委員会での環境美化(落書き対策含む)活動 きれいきれい大作戦の実施10回 2 つくば市路上喫煙による被害の防止に関する条例制定 【成果】 環境美化等指導員による指導及び過料の徴収 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>941 人</td> <td>1,275 人</td> <td>1,461 人</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>1,882 千円</td> <td>2,550 千円</td> <td>2,922 千円</td> </tr> </tbody> </table> 本事業は23年度より実施												平成25年度	平成24年度	平成23年度	人数	941 人	1,275 人	1,461 人	金額	1,882 千円	2,550 千円	2,922 千円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
人数	941 人	1,275 人	1,461 人																					
金額	1,882 千円	2,550 千円	2,922 千円																					

事業名： 水道事業に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
04	01	07	25	本年	397,552		20,492		418,044		418,044	100.0								
				前年	399,002				399,002		398,622	99.9								
				比較	1,450		20,492		19,042		19,422	-								
【参考】前々年度					399,600		8,019		407,619		407,619	100.0								
目的		上下水道部が実施している上水道整備事業に対し、一般会計から財源を繰り出すことで水道会計の健全な財政運営を支援するため																		
概要及び成果		1 水道部との連絡調整、整備事業費の負担 【成果】 上水道の早期整備及び普及推進につながる。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業負担額</td> <td>418,044 千円</td> <td>398,622 千円</td> <td>407,619 千円</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	事業負担額	418,044 千円	398,622 千円	407,619 千円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
事業負担額	418,044 千円	398,622 千円	407,619 千円																	

事業名： 公共施設再生可能エネルギー導入に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	26	本年	78,310		7,538	2,018	68,754		68,102	99.1
				前年			18,500		18,500		18,002	97.3
				比較	78,310		26,038	2,018	50,254		50,100	-
【参考】前々年度												
目的		避難所等の防災拠点に再生可能エネルギーを活用した自立分散型電源を設置することにより、防災機能の強化を図るため										
概要及び成果		<p>1 事業期間(平成24～26年度)</p> <p>平成25年度 設計：吾妻小学校(太陽光発電 20kW, 蓄電池 20kWh, 体育館照明 8基) 谷田部東中・手代木中・高山中・高崎中・竹園東中・並木中 各校(太陽光発電 500W, 蓄電池 2.4kWh, LED外灯 1基)</p> <p>施工：吾妻中学校(太陽光発電 10kW, 蓄電池 10kWh, 体育館照明 10基) 大穂中・豊里中・谷田部中・桜中・筑波西中・荳崎中・竹園東中・並木中 各校(太陽光発電 500W, 蓄電池 2.4kWh, LED外灯 1基)</p> <p>【成果】 「市町村再生可能エネルギー導入促進事業費補助金(つくば市補助限度額:167,000千円)」を活用し、平成25年度は小学校1校・中学校6校の設計及び中学校9校の設置工事を実施した。</p>										

事業名： 低炭素タウン推進に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	27	本年	586				586		565	96.4
				前年								
				比較	586				586		565	-
【参考】前々年度												
目的		環境にやさしい電気自動車の普及促進のために市庁舎に設置した急速充電器を運用するため										
概要及び成果		<p>1 電気自動車用の急速充電器を運用し、普及促進を図るため一般開放した。</p> <p>【成果】 平成25年度年間利用回数 1,994回(月平均約 170回)の利用実績があった。</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	08	11	本年	18,656		5,143		13,513		12,540	92.8
				前年	18,445		5,056		13,389	11,706	87.4	
				比較	211		87		124	834	-	
【参考】前々年度					20,934			4,315	16,619		13,735	82.6

目的	<p>公害法令に基づき、各種規制、状況把握及び対策措置を実施し、現在及び将来における市民の健康を保護するとともに生活環境の保全を図るため</p>																																												
概要及び成果	<p>1 公害法令の施行</p> <p>【概要】</p> <p>(1) 所管法令に基づく届出受理、立入検査(排出水分析)、行政指導・処分の実施                  (2) 所管法令に基づく環境調査の実施(河川・地下水の水質調査、沿道住居の自動車騒音調査)                  (3) 水質事故、地下水汚染及び公害苦情等の対応</p> <p>【成果】</p> <p>所管法令に基づく届出等処理件数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水質</td> <td>239 件</td> <td>218 件</td> <td>165 件</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>91 件</td> <td>68 件</td> <td>38 件</td> </tr> <tr> <td>騒音・振動</td> <td>160 件</td> <td>139 件</td> <td>137 件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>8 件</td> <td>5 件</td> <td>4 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>所管法令に基づく立入検査件数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書類検査</td> <td>27 件</td> <td>41 件</td> <td>24 件</td> </tr> <tr> <td>水質検査</td> <td>18 件</td> <td>17 件</td> <td>14 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>水質事故、公害苦情等の対応件数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公害苦情</td> <td>98 件</td> <td>85 件</td> <td>132 件</td> </tr> <tr> <td>水質事故・地下水汚染</td> <td>5 件</td> <td>4 件</td> <td>2 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>法令事務を適切に施行することにより、公害の発生及び市民の健康被害を防止することができた。                  また、環境調査結果を環境白書等にて市民に公表することにより、市内環境の現況を周知し、環境問題・環境汚染に対する啓発、意識高揚を図れた。</p> <p>2 公害防止の推進</p> <p>【概要】</p> <p>(1) 公害防止協定書・確認書の運用(計画調整・事前協議・自己監視測定状況確認等)                  (2) 各実験安全委員会等の調整</p> <p>【成果】</p> <p>公害防止の推進事業を適切に実施することにより、公害の発生及び市民の健康被害を防止することができた。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	水質	239 件	218 件	165 件	土壌	91 件	68 件	38 件	騒音・振動	160 件	139 件	137 件	その他	8 件	5 件	4 件		平成25年度	平成24年度	平成23年度	書類検査	27 件	41 件	24 件	水質検査	18 件	17 件	14 件		平成25年度	平成24年度	平成23年度	公害苦情	98 件	85 件	132 件	水質事故・地下水汚染	5 件	4 件	2 件
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																										
水質	239 件	218 件	165 件																																										
土壌	91 件	68 件	38 件																																										
騒音・振動	160 件	139 件	137 件																																										
その他	8 件	5 件	4 件																																										
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																										
書類検査	27 件	41 件	24 件																																										
水質検査	18 件	17 件	14 件																																										
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																										
公害苦情	98 件	85 件	132 件																																										
水質事故・地下水汚染	5 件	4 件	2 件																																										

事業名：放射線対策に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	08	12	本年	57,508		49,718		7,790		7,464	95.8
				前年	40,709		21,422		62,131		59,100	95.1
				比較	16,799		71,140		54,341		51,636	-
【参考】前々年度						8,166	4,315	12,481		11,612	93.0	

概要及び成果	目的	つくば市除染実施計画に基づく除染実施区域内の除染作業、空間放射線量及び食品中の放射能の測定、放射線に関する講演会の開催などにより、市民が放射線に対して抱いている不安の払拭を図るため																		
	1	つくば市除染実施計画に基づく除染実施区域内の除染 民有地(住宅地)の調査・除染 除染実施区域内にある民有地(住宅地)約4000戸を対象として、希望制により空間線量率調査を実施し、局所的な汚染箇所が見つかった場合は除染作業を行った。 【成果】 下記のとおり、空間線量率調査及び除染措置を実施したことにより、市民の不安解消が図られた。 調査申込み件数 527件 除染作業実施件数 106件(うち、国の補助対象となった物件 18件)																		
	2	放射線量調査及び放射性物質の測定 (1) 空間放射線量率調査 公共施設の空間放射線量率調査(定置点測定)の実施 平成25年10月末まで...保育所、幼稚園、小・中学校、公園・スポーツ施設等、152箇所を毎月2回測定 平成25年11月から.....除染実施区域内(7施設):2ヶ月に1回測定、除染実施区域外(35小学校):6ヶ月に1回測定 第3回汚染状況調査の実施 市内全域をメッシュに区切り、5点法による空間放射線量率測定を実施し、線量率マップを作成・公表した。 測定の結果、市内の空間放射線量率は最大でも0.18 μSv/hであり、国の除染の目安値:0.23 μSv/hを下回ることを確認した。 通学路の空間放射線量率調査の実施 除染実施区域内の小学校通学路(総延長距離:約20km)を、30メートル間隔で測定した。(885地点) 測定の結果、885地点全てで0.23 μSv/hを下回ることを確認した。 (2) 放射性物質測定 食品測定(毎日) 学校給食等の測定(主:健康教育課, 従:放射線対策室) 市内で栽培された農作物の測定(主:農業課, 従:放射線対策室) 土壌測定 市庁舎ほか荻崎、桜地区で土壌サンプリング調査を実施(計7箇所)																		
		測定日						施設名		ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	地上1m高さ 空間線量率 (μSv/h)							
		H26.2.19	市庁舎西側、高見原1丁目会館、上岩崎集落センター、宝陽台中央公園、中山公民館、広岡交流センター、竹園交流センター前						検出せず	20.5 ~ 294	33.9 ~ 707	0.06 ~ 0.16								
		水質測定 地下水を使用している保育所及び小・中学校(計10箇所)																		
		測定日						施設名		セシウム134 (Bq/kg)		セシウム137 (Bq/kg)								
		H25.12.17 ~ 12.19						上郷保育所、真瀬保育所、上郷小学校、島名小学校、菅間小学校、真瀬小学校、谷田部南小学校、吉沼小学校、高山中学校、筑波西中学校		検出せず		検出せず								
		3 放射線に関する講演会の開催 保護者や市民及び職員に対し、放射線についての正しい知識の普及を図るため、講演会を実施した。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>実施日</th> <th>講師名</th> <th>演 題</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>H26.1.26</td> <td>田上 恵子</td> <td>安心して家庭菜園を楽しむために</td> <td>約50名</td> </tr> </table> 【成果】 講演会及び講演会後のQ&A等により、放射線に関する市民からの疑問や不安等への回答を行った結果、放射線に対する市民の不安軽減が図られた。											実施日	講師名	演 題	参加者数	H26.1.26	田上 恵子	安心して家庭菜園を楽しむために	約50名
	実施日	講師名	演 題	参加者数																
H26.1.26	田上 恵子	安心して家庭菜園を楽しむために	約50名																	



## 事業名：メモリアルホールに要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	09	11	本年	139,369				139,369		134,038	96.2
				前年	123,758		1,986		125,744		119,464	95.0
				比較	15,611		1,986		13,625		14,574	-
【参考】前々年度					140,907				140,907		132,544	94.1

目的	地域住民の公衆衛生の向上を図り、もって公共の福祉を増進させるため																																
概要及び成果	<p>1 斎場施設として適切に運営するため、業務委託、施設管理及び設備メンテナンス等を行い、施設の利便性の向上に努めた。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 施設利用件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火葬</td> <td>1,556件</td> <td>1,603件</td> <td>1,627件</td> </tr> <tr> <td>待合室利用</td> <td>1,352件</td> <td>1,429件</td> <td>1,451件</td> </tr> <tr> <td>通夜利用</td> <td>265件</td> <td>275件</td> <td>323件</td> </tr> <tr> <td>仮眠利用</td> <td>197件</td> <td>198件</td> <td>252件</td> </tr> <tr> <td>式場利用</td> <td>893件</td> <td>939件</td> <td>960件</td> </tr> <tr> <td>霊安利用</td> <td>124件</td> <td>122件</td> <td>134件</td> </tr> <tr> <td>法要利用</td> <td>42件</td> <td>53件</td> <td>51件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 主な委託業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火葬炉設備保守業務及び火葬業務委託</li> <li>・ 清掃業務委託</li> <li>・ 植栽維持管理委託</li> <li>・ 空調機器保守点検委託</li> <li>・ 消防設備点検委託</li> <li>・ 斎場申請システム保守業務委託</li> </ul> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設の案内看板の設置</li> <li>・ 接遇研修の実施他</li> </ul>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	火葬	1,556件	1,603件	1,627件	待合室利用	1,352件	1,429件	1,451件	通夜利用	265件	275件	323件	仮眠利用	197件	198件	252件	式場利用	893件	939件	960件	霊安利用	124件	122件	134件	法要利用	42件	53件	51件
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																														
火葬	1,556件	1,603件	1,627件																														
待合室利用	1,352件	1,429件	1,451件																														
通夜利用	265件	275件	323件																														
仮眠利用	197件	198件	252件																														
式場利用	893件	939件	960件																														
霊安利用	124件	122件	134件																														
法要利用	42件	53件	51件																														

## 事業名：清掃に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	01	11	本年	828				828		573	69.2
				前年	860			789	1,649		1,573	95.4
				比較	32			789	821		1,000	-
【参考】前々年度					822		2,604	183	3,243		2,952	91.0

目的	清掃事業に携わる職員の知識と技術の向上を図り、市の清掃事業に反映させるため また、旧最終処分場付近等で水質検査を行い市民の安全・安心を確保するため
概要及び成果	<p>1 茨城県清掃協議会の研修会等へ参加することにより清掃事業に関する知識の習得と情報を収集する。</p> <p>【成果】</p> <p>茨城県清掃協議会主催研修(守谷市・水戸市) 清掃協議会の研修に参加し、他自治体の職員と意見交換したことにより見識が高められた。</p> <p>2 旧最終処分場跡地付近の水質検査の実施</p> <p>【成果】</p> <p>市内5ヶ所の地下水等水質検査の実施 旧最終処分場跡地付近等の地下水水質検査を実施し、環境汚染基準値以下の確認をした。 (上郷, 葛城, 上郷, 白水湖2カ所)</p>

事業名： 管路輸送施設の管理に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	11	本年	93,869		29,086	2,747	62,036		53,829	86.8
				前年	11,201			141	11,060		10,213	92.3
				比較	82,668		29,086	2,606	50,976		43,616	-
【参考】前々年度					4,427			210	4,637		4,365	94.1

目的	事業廃止となった管路輸送施設を、適正に管理するため
概要及び成果	<p>1 管路輸送センターの警備, 消防設備点検, 植栽管理, 施設管理の実施。 【成果】 警備及び植栽管理を実施した。 消防設備点検を総合点検年1回, 機械点検を年2回実施した。 施設の点検清掃を年4回実施した。また, 漏水対応作業を適宜実施した。</p> <p>2 パイプラインの解体撤去工事の実施 【成果】 吾妻3丁目他1ヶ所に敷設されている管路輸送施設のパイプラインの撤去工事を実施した。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	12	本年	534,956		14,311	169	520,476		519,012	99.7
				前年	506,688		1,200		507,888		504,867	99.4
				比較	28,268		15,511	169	12,588		14,145	-
【参考】前々年度					503,652		4,333	138	499,181		497,706	99.7

目的

一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物について、適正に収集運搬し処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため

概要及び成果

1 家庭ごみ集積所及び公共施設等からの一般廃棄物の収集・運搬

【成果】

一般廃棄物収集運搬量

(単位:トン)

	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	計
平成25年度	44,123トン	2,198トン	273トン	5,060トン	51,654トン
平成24年度	43,325トン	2,252トン	249トン	5,167トン	50,993トン
平成23年度	43,167トン	2,512トン	278トン	5,281トン	51,238トン

2 家庭系有害ごみ回収拠点からの収集・運搬

【成果】

有害ごみ収集運搬量

(単位:トン)

	蛍光管・乾電池	計
平成25年度		39トン
平成24年度		43トン
平成23年度		47トン

3 家庭系粗大ごみの有料戸別収集の受付

【成果】

粗大ごみ予約受付件数

(単位:件)

	電話受付	インターネット受付	計
平成25年度	8,876件	1,856件	10,732件
平成24年度	8,349件	1,689件	10,038件
平成23年度	7,443件	1,621件	9,064件

4 道路敷等の犬・猫等の死骸回収処分

【成果】

回収処分数

(単位:体)

	犬	猫	その他	計
平成25年度	21体	545体	314体	880体
平成24年度	35体	503体	284体	822体
平成23年度	43体	467体	256体	766体

5 区会等に対するごみ集積所の設置補助(設置に要する工事費の6割,限度額6万円)

【成果】

ごみ集積所設置補助金交付

	補助金交付件数	補助金交付金額
平成25年度	21件	1,163千円
平成24年度	40件	2,146千円
平成23年度	20件	1,180千円

市内約5,050か所の家庭ごみ集積所及び150か所の公共施設から排出される一般廃棄物を、適正に収集運搬することにより、生活環境の保全及びごみの減量化・資源化に努めた。

事業名： 可燃ごみ焼却処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	13	本年	1,102,241				1,102,241		1,063,852	96.5
				前年	1,086,138		45,852		1,131,990		1,101,198	97.3
				比較	16,103		45,852		29,749		37,346	-
【参考】前々年度					1,043,617		46,465		997,152		967,501	97.0

目的

平成9年に竣工した可燃ごみ焼却処理施設の適切な維持管理を行い、市民から排出された家庭系及び事業系の一般廃棄物を無公害かつ安定して処理することにより、市民生活の根幹をなすごみ行政の円滑な推進を図るため

概要及び成果

1 可燃ごみ焼却処理施設の適切な維持管理

施設規模 375トン (125トン×3系統)

【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
ごみ処理量 可燃ごみ	70,416 トン	72,013 トン	67,498 トン
最終処分量(不燃残渣含)	12,090 トン	15,618 トン	12,440 トン
	317,353 千円	409,973 千円	326,539 千円
包括的運営管理委託料	637,995 千円	640,869 千円	450,526 千円
売電量	16,665 千kwh	15,336 千kwh	15,649 千kwh
	186,666 千円	179,249 千円	153,193 千円

平成25年度における可燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの11.93トンが含まれる。

平成24年度における可燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの3,477トンが含まれる。

事業名： 粗大・不燃ごみ処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	14	本年	205,228		2,618		202,610		200,039	98.7
				前年	168,914				168,914		162,329	96.1
				比較	36,314		2,618		33,696		37,710	-
【参考】前々年度					169,565		52,185	95	117,285		111,049	94.7

目的

市民から排出された粗大・不燃ごみを安定して処理し、生活環境の保全を図る。また、有価物回収施設により、資源の有効利用と循環型社会の形成に寄与するため

概要及び成果

1 粗大・不燃ごみ処理施設の適切な維持管理

処理能力 粗大ごみ処理施設 50トン / 5H 有価物回収施設 30トン / 8H

【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
ごみ処理量 粗大・不燃ごみ	5,181 トン	6,009 トン	5,423 トン
ごみ処理量 資源ごみ	5,234 トン	5,353 トン	5,490 トン
ごみ処理量 有害ごみ	39 トン	43 トン	47 トン
運転委託料	118,650 千円	118,650 千円	69,300 千円
施設修繕工事費	51,723 千円	17,304 千円	16,170 千円
有価物売却収入	3,502 トン	3,344 トン	3,634 トン
	75,656 千円	57,454 千円	72,503 千円

平成25年度における粗大・不燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの0.76トンが含まれる。

平成24年度における粗大・不燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの983トンが含まれる。

事業名： 不法投棄・土砂等の盛土対策に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	15	本年	10,743		397	2,160	13,300		12,632	95.0
				前年	9,976			123	10,099		9,671	95.8
				比較	767		397	2,037	3,201		2,961	-
【参考】前々年度					10,323				10,323		9,050	87.7

目的	不法投棄を防止するため監視の強化と周知活動の実施,さらに土砂等による土地の埋立て・盛土及びたい積行為等における市条例に基づいた許可や指導を行い環境保全に寄与するため												
概要 及び 成果	1 不法投棄巡回監視員により,夜間を含む市内巡回監視活動及び,道路等市有地の不法投棄ごみ処理の実施 【成果】												
	2 一般廃棄物不法投棄の啓発・周知活動 【成果】 不法投棄多発地区に不法投棄防止看板の提供 275枚												
	3 産業廃棄物不法投棄に伴う県のパトロール活動 【成果】 茨城県との連携によるランドパトロール 1業者指導												
	4 土砂等による土地の埋立て・盛土及びたい積行為の受付並びに許可事務 【成果】 土砂等による土地の埋立て申請件数 9件, 許可件数 9件												
	5 違法行為に対する監視及び指導 【成果】 指導事案 5件 土砂等の埋立て,盛土及びたい積行為の実施箇所を定期的にパトロールし,不法行為について指導した。また,不法に投棄されたテレビ・冷蔵庫等の家電・家具・タイヤ等の一般廃棄物及び不法投棄された産業廃棄物を早期に発見し,撤去することで新たな不法投棄を抑止した。												

事業名： ごみ減量に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	16	本年	26,031	1,764	8,032	756	20,519		20,127	98.1
				前年	16,372			683	15,689	1,764	12,258	89.4
				比較	9,659	1,764	8,032	1,439	4,830	1,764	7,869	-
【参考】前々年度					4,344			138	4,482		4,236	94.5

目的	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づき、リサイクルを推進し持続可能な循環型社会を目指すため											
概要 及び 成果	1	リサイクルセンター基本設計の作成及び土壌汚染調査等の実施 【成果】 リサイクルセンター建設のための、基本設計の作成及び土壌汚染調査を実施した。 また、循環型社会形成推進地域計画(変更)を作成した。 基本設計の作成に際し、一般廃棄物減量等推進審議会を開催した。(3回)										
	2	ごみの出し方カレンダーの作成 【成果】 ごみの出し方カレンダーを14万5千部作成し、全戸配布した。										

事業名： リサイクルに要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	17	本年	14,235		3,143		11,092		9,677	87.2
				前年	15,658				15,658		11,255	71.9
				比較	1,423		3,143		4,566		1,578	-
【参考】前々年度					17,042			27	17,015		13,043	76.7

目的	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づき、資源を有効活用することでリサイクルを推進してごみ減量を図るため											
概要及び成果	1 資源物集団回収奨励金の交付(1団体につき、限度額40,000円を補助) 【成果】 資源物集団回収奨励金の交付											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
		回収団体数			132 団体	139 団体	145 団体					
		資源物回収量			1,395 トン	1,448 トン	1,521 トン					
		奨励金額			3,748 千円	3,888 千円	4,170 千円					
	2 生ごみ処理容器等購入費の補助(容器等購入費の2分の1の額を補助 限度額は15,000円) 【成果】 生ごみ処理容器等購入費の補助											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
		コンポスト式			102 基	95 基	167 基					
		電子式生ごみ処理機			43 基	34 基	41 基					
		補助金額			963 千円	791 千円	1,065 千円					
	3 環境教育・環境学習の実施 【成果】 リサイクル工場見学会(80名) 牛乳パック回収(5,450kg) リサイクル推進標語(1,353点)											
	4 市民向け啓発事業 【成果】 「3Rニュース」を年3回発行し、市民へのリサイクルに対する意識向上のため、ごみに関する情報を発信した。											
	5 家庭用廃食用油リサイクル事業 【成果】 家庭用廃食用油からバイオディーゼル燃料の精製を行い、公用車等で軽油の代替燃料として使用している。  (単位:リットル)											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
		精製量			3,740	8,769	10,267					
		回収量			10,199	12,893	12,395					

事業名： し尿処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	03	11	本年	112,850		2,976		109,874		99,371	90.4
				前年	102,310				102,310		89,959	87.9
				比較	10,540		2,976		7,564		9,412	-
【参考】前々年度					119,869			95	119,964		107,312	89.5

目的	し尿処理施設の適正な維持管理を行い、し尿等の適正処理を行うため												
概要及び成果	1 し尿処理施設(クリーンセンター・南分所)の維持管理												
			処理能力		処 理 方 式								
	クリーンセンター		50kl/日		好気性消化処理方式								
	南分所		70kl/日		好気性消化処理方式								
	【成果】												
	し尿及び浄化槽汚泥処理量												
					平成25年度	平成24年度	平成23年度						
	クリーンセンター	し尿				2,304.2 kl	4,042.5 kl	5,193.0 kl					
		浄化槽汚泥				8,633.2 kl	7,192.9 kl	6,225.6 kl					
		計				10,937.4 kl	11,235.4 kl	11,418.6 kl					
南分所	し尿				838.0 kl	850.6 kl	1,072.0 kl						
	浄化槽汚泥				10,043.4 kl	9,418.1 kl	9,873.9 kl						
	計				10,881.4 kl	10,268.7 kl	10,945.9 kl						
合 計	し尿				3,142.2 kl	4,893.1 kl	6,265.0 kl						
	浄化槽汚泥				18,676.6 kl	16,611.0 kl	16,099.5 kl						
	計				21,818.8 kl	21,504.1 kl	22,364.5 kl						

事業名： 市立病院に要する経費

保健医療部 健康増進課 医療環境整備室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	03	01	11	本年	1,055				1,055		1,055	100.0
				前年	8,025		5,000		3,025		3,025	100.0
				比較	6,970		5,000		1,970		1,970	-
【参考】前々年度					17,402		8,902		8,500		8,500	100.0

目的	休止中の市立病院の適正な施設管理を行うため											
概要及び成果	1 病院休止後の施設の維持管理											
	平成23年4月から診療を休止している市立病院施設の適正な維持管理を行う。											
	【成果】											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
	病院事業に要する経費				1,055千円	3,025千円	8,500千円					
	(平成25年度市立病院の主な管理業務)											
	(1) 市立病院内定期点検(年48回)											
	(2) 市立病院機械警備委託											
	(3) 財務会計システム保守委託											
	(4) 財務会計システム機器賃借料											
(5) 市立病院電話料・電気料												
(6) 市立病院敷地の除草委託(年3回)												
(7) 市立病院修繕費												



事業名：働く婦人の家施設管理運営に要する経費

市民部 市民活動課 働く婦人の家

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	01	11	本年	7,194		100		7,294		7,137	97.8
				前年	6,024			704	6,728		6,530	97.1
				比較	1,170		100	704	566		607	-
【参考】前々年度					6,134				6,134		6,029	98.3

目的

女性勤労者及び勤労者家庭の主婦等の福祉の増進を図り、職業生活と家庭生活に必要な指導・実習等を行い、教養・知識の向上と休養及びレクリエーションの場と機会を提供するため

概要及び成果

1 女性勤労者の仕事と家庭生活の両立による、充実した職業生活を送れるような機会を提供する主催講座を開設し、その後サークル活動団体へと育成し、充実した生活を送れるようにする。

【成果】

勤労者の受講しやすい環境として、平日以外に土曜日にも実施した。なお、地域との連携を図り、幅広い年代の受講者増に努めたが、受講者数は減少となった。

延べ受講者数と開催講座数

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
延べ受講者数	552人	742人	1,108人
主催講座回数	60回	62回	81回
平日実施講座	52回	42回	48回
土曜日、休日実施講座回数	5回	12回	33回
夜間実施講座回数	0回	0回	12回
親子・子供対象講座回数	3回	8回	10回

2 団体サークル活動の支援と施設利用者の促進を図る

【成果】

施設利用者の対象である女性に限らず、女性を支援する高齢者や男性などにも利用を呼びかけており、施設での利用者が増え職業生活と家庭生活の向上が図れた。

	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数
利用者合計(講座除く)	45団体	6,921人	45団体	6,713人	38団体	5,649人
自主サークル	33団体	4,027人	35団体	3,985人	27団体	2,880人
育成サークル	12団体	2,044人	10団体	1,754人	11団体	1,577人
その他		850人		974人		1,192人

3 働く婦人の家運営委員会開催

【成果】

年2回、8月と2月に運営委員会を開催し、働く婦人の家の運営状況、行動方針等の決定を行う。

事業名： 勤労者福祉の促進に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流 充 用 額	予 算 現 額	次 年 度 繰 越 額	支 出 済 額	執行率 (%)
05	01	02	11	本年	371				371		370	99.7
				前年	625				625		624	99.8
				比較	254				254		254	-
【参考】前々年度					594		1,321		1,915		1,881	98.2
目的		勤労者のライフスタイルに応じた支援を通じて、勤労者の生活の安定と福祉の増進を図るため										
概要及び成果		<p>1 「勤労者福祉の増進」、「中小企業集団労務改善事業の推進」及び勤労者青少年福祉法に沿った「勤労者青少年福祉の増進」を行うため、各関係機関との連携を図り、勤労者福祉の向上に努める。</p> <p>(1) 土浦地区雇用対策協議会との連携強化</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 土浦地区雇用対策協議会における雇用主懇談会や学卒求人受理説明会の開催等を周知し、雇用におけるミスマッチの防止等に寄与した。</p> <p>(2) ワーク・ライフ・バランスの向上を目指し、子育てと職場生活の両立を図るよう茨城県等関係機関と連絡調整を図り、勤労者福祉関係の事業の普及・啓発を行った。</p>										

事業名： 雇用促進対策に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流 充 用 額	予 算 現 額	次 年 度 繰 越 額	支 出 済 額	執行率 (%)																												
05	01	02	12	本年	8,004		3,923		4,081		3,802	93.2																												
				前年	4,182				4,182		3,971	95.0																												
				比較	3,822		3,923		101		169	-																												
【参考】前々年度					4,182				4,182		3,965	94.8																												
目的		ハローワーク土浦と連携して職業相談、職業紹介サービスを市内で行い、市民の就職促進及び利便性の向上を図るため																																						
概要及び成果		<p>1 平成17年10月1日につくば市桜庁舎4階につくば市地域職業相談室(愛称:つくばミニハローワーク)を設置し、同月11日より業務を開始。新庁舎開庁に伴い、平成22年6月に桜庁舎4階から大穂庁舎2階に移転し、名称も「つくば市ふるさとハローワーク」と改称し、現在に至っている。</p> <p>(1) 体 制 相談員7名(国4名,市3名)</p> <p>(2) 業務時間 月曜日から金曜日の午前9時～午後5時(土・日曜日,祝日及び年末年始を除く。)</p> <p>(3) 業務内容                      職業相談や職業紹介の補助                      求人自己検索機等による求人情報の提供・案内                      職業紹介業務等の制度,業務の周知や関連機関との連携等</p> <p>【成果】                      市内にハローワークと同様の施設を設置していることで、市民の就職促進に寄与している。月平均72名の方が就職されている。</p> <p>つくば市ふるさとハローワーク相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 相談件数</td> <td>8,773件</td> <td>8,693件</td> <td>9,705件</td> </tr> <tr> <td>(2) 来所者数</td> <td>15,911人</td> <td>15,869人</td> <td>17,061人</td> </tr> <tr> <td>(3) 1日平均来所者数</td> <td>65人</td> <td>65人</td> <td>70人</td> </tr> <tr> <td>(4) 紹介件数</td> <td>5,475件</td> <td>5,077件</td> <td>6,239件</td> </tr> <tr> <td>(5) 紹介人数</td> <td>4,071人</td> <td>3,814人</td> <td>4,529人</td> </tr> <tr> <td>(6) 就職者数</td> <td>865人</td> <td>779人</td> <td>838人</td> </tr> </tbody> </table>											区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	(1) 相談件数	8,773件	8,693件	9,705件	(2) 来所者数	15,911人	15,869人	17,061人	(3) 1日平均来所者数	65人	65人	70人	(4) 紹介件数	5,475件	5,077件	6,239件	(5) 紹介人数	4,071人	3,814人	4,529人	(6) 就職者数	865人	779人	838人
区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																					
(1) 相談件数	8,773件	8,693件	9,705件																																					
(2) 来所者数	15,911人	15,869人	17,061人																																					
(3) 1日平均来所者数	65人	65人	70人																																					
(4) 紹介件数	5,475件	5,077件	6,239件																																					
(5) 紹介人数	4,071人	3,814人	4,529人																																					
(6) 就職者数	865人	779人	838人																																					

事業名： 緊急雇用創出に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																										
05	01	02	13	本年	49,661	1,598	4,715		55,974	9,450	42,518	92.8																																										
				前年	204,517	6,125	1,702		212,344	1,598	167,592	79.7																																										
				比較	154,856	4,527	3,013		156,370	7,852	125,074	-																																										
【参考】前々年度					195,867		39,667		235,534	6,125	200,531	87.7																																										
目的		地域の雇用失業情勢が厳しい中で、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出する事業を実施し、失業者等の生活の安定を図るとともに地域の雇用再生に資するため																																																				
概要及び成果		<p>1 国の交付金を財源に茨城県において造成された「茨城県雇用創出等基金」を活用した「緊急雇用創出事業」の実施</p> <p>【成果】</p> <p>「緊急雇用創出事業」として14事業(直接事業,委託事業)を実施し、20人の新規雇用を図るとともに地域経済及び市民生活の向上に寄与した。</p> <p>事業名及び新規雇用者数</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) マル福拡充事業</td> <td>2人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(2) つくば市高齢福祉計画策定事業</td> <td>1人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(3) 学校給食食材放射能測定事業</td> <td>2人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(4) つくば市農業基本計画策定事業</td> <td>1人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(5) ゲルマニウム半導体検出器食品放射能測定事業</td> <td>1人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(6) 筑波山おもてなしガイド整備事業</td> <td>1人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(7) つくば市地域企業市場開拓支援事業</td> <td>2人</td> <td>(委託事業)</td> </tr> <tr> <td>(8) 避難者支援事業</td> <td>2人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(9) 政策調整室事務補助事業</td> <td>1人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(10) 文化財展示施設収蔵資料整理事業</td> <td>1人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(11) 市内既存商店街空き店舗実態調査事業</td> <td>0人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(12) ゆかりの森里山環境保護・保全事業</td> <td>2人</td> <td>(直接事業)</td> </tr> <tr> <td>(13) つくば市買い物弱者対策事業</td> <td>2人</td> <td>(委託事業)</td> </tr> <tr> <td>(14) つくば市地域産業育成事業</td> <td>2人</td> <td>(委託事業)</td> </tr> </table>											(1) マル福拡充事業	2人	(直接事業)	(2) つくば市高齢福祉計画策定事業	1人	(直接事業)	(3) 学校給食食材放射能測定事業	2人	(直接事業)	(4) つくば市農業基本計画策定事業	1人	(直接事業)	(5) ゲルマニウム半導体検出器食品放射能測定事業	1人	(直接事業)	(6) 筑波山おもてなしガイド整備事業	1人	(直接事業)	(7) つくば市地域企業市場開拓支援事業	2人	(委託事業)	(8) 避難者支援事業	2人	(直接事業)	(9) 政策調整室事務補助事業	1人	(直接事業)	(10) 文化財展示施設収蔵資料整理事業	1人	(直接事業)	(11) 市内既存商店街空き店舗実態調査事業	0人	(直接事業)	(12) ゆかりの森里山環境保護・保全事業	2人	(直接事業)	(13) つくば市買い物弱者対策事業	2人	(委託事業)	(14) つくば市地域産業育成事業	2人	(委託事業)
(1) マル福拡充事業	2人	(直接事業)																																																				
(2) つくば市高齢福祉計画策定事業	1人	(直接事業)																																																				
(3) 学校給食食材放射能測定事業	2人	(直接事業)																																																				
(4) つくば市農業基本計画策定事業	1人	(直接事業)																																																				
(5) ゲルマニウム半導体検出器食品放射能測定事業	1人	(直接事業)																																																				
(6) 筑波山おもてなしガイド整備事業	1人	(直接事業)																																																				
(7) つくば市地域企業市場開拓支援事業	2人	(委託事業)																																																				
(8) 避難者支援事業	2人	(直接事業)																																																				
(9) 政策調整室事務補助事業	1人	(直接事業)																																																				
(10) 文化財展示施設収蔵資料整理事業	1人	(直接事業)																																																				
(11) 市内既存商店街空き店舗実態調査事業	0人	(直接事業)																																																				
(12) ゆかりの森里山環境保護・保全事業	2人	(直接事業)																																																				
(13) つくば市買い物弱者対策事業	2人	(委託事業)																																																				
(14) つくば市地域産業育成事業	2人	(委託事業)																																																				

事業名： 農業委員に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	11	本年	26,140				26,140		23,733	90.8
				前年	26,734				26,734		24,873	93.0
				比較	594				594		1,140	-
【参考】前々年度					31,972				31,972		30,017	93.9
目的		農業・農業者を代表する行政機関である農業委員会組織の運営を適正に行うため										
概要及び成果		<p>1 農業委員会委員 28人(選挙委員21人,選任委員7人)</p> <p>(1) 毎月の定例調査会</p> <p>(2) 総会,運営委員会</p> <p>(3) 専門委員会,特別委員会</p> <p>【成果】</p> <p>農業委員会の法令に基づく業務を滞りなく処理し,農地の権利調整や農業経営の合理化など農業振興についての対策を進めた。</p> <p>(1) 毎月の定例調査会 (各地区ごとに12回開催)</p> <p>(2) 総会,運営委員会 (総会12回,運営委員会12回開催)</p> <p>(3) 専門委員会,特別委員会 (専門委員会14回,特別委員会1回開催)</p>										

事業名： 農業委員会事務局に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	12	本年	6,847				6,847		6,368	93.0
				前年	6,901				6,901		5,873	85.1
				比較	54				54		495	-
【参考】前々年度					8,801				8,801		7,450	84.6
目的		農業委員会の所掌事務処理を適正に行うため										
概要及び成果		<p>1 農業委員会事務処理電算システムの保守委託</p> <p>【成果】</p> <p>農業行政システムにより,円滑で効率的な事務処理ができた。</p> <p>2 農業委員会広報紙「農委だよりつくば」の発行(年2回)</p> <p>【成果】</p> <p>広報紙は,農業委員会活動や農政情報を農家に周知できた。</p> <p>農業委員会広報紙「農委だよりつくば」:11,000部×2回発行</p>										

事業名： 農業者年金に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	13	本年	491				491		488	99.4
				前年	461				461		429	93.1
				比較	30				30		59	-
【参考】前々年度					490				490		441	90.0

目的	農業者年金制度にかかわる事務を適正に行うため											
概要及び成果	<p>1 農協から送付を受けた農業者年金の資格取得,喪失,死亡,受給等各種諸届の受理点検,記載内容の事実の確認と農業者年金基金への送付</p> <p>【成果】 農業者年金基金,県農業会議,農協と連携し,事務執行が適正に行われた(届出処理159件)。また,年金加入者,受給権者に対しても適正な指導ができた。</p>											
	<p>2 農業者年金の加入推進活動</p> <p>【成果】 加入推進については,認定農業者及び認定農業者の後継者等に対して農年パンフレットを送付。その後,農業委員,JA,職員合同で戸別訪問を実施し,2人の新規加入者があった。</p>											
	<p>3 農業者年金基金,県農業会議への調査報告</p> <p>【成果】 円滑迅速に調査・報告を行った。</p>											
	<p>4 農業者年金の受給相談</p> <p>【成果】 受給期を迎える方に受給に関する相談指導を行った。</p>											

事業名： 農業担い手対策に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	14	本年	683				683		434	63.5
				前年	673				673		535	79.5
				比較	10				10		101	-
【参考】前々年度					525				525		208	39.6

目的	兼業農家を含めた農家後継者の結婚に対する支援を行い,自立経営農家の育成と安定を図り,担い手である農業後継者を確保するため																																						
概要及び成果	<p>1 市内の独身農家後継者及び農業に関心のある男性と独身女性との出会いと交流の場を提供するため,男女の交流会を開催した。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者</td> <td>15人</td> <td>14人</td> <td>17人</td> <td>13人</td> <td>8人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>交流会</td> <td colspan="2">1回</td> <td colspan="2">1回</td> <td colspan="2">4回</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年度のイベント交流会では,5組のカップルが成立した。</p>													平成25年度		平成24年度		平成23年度		男	女	男	女	男	女	参加者	15人	14人	17人	13人	8人	6人	交流会	1回		1回		4回	
		平成25年度		平成24年度		平成23年度																																	
		男	女	男	女	男	女																																
参加者	15人	14人	17人	13人	8人	6人																																	
交流会	1回		1回		4回																																		

事業名： 農業推進等に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	02	11	本年	18,413		2,432		15,981		14,455	90.5
				前年	16,682				16,682		14,647	87.8
				比較	1,731		2,432		701		192	-
【参考】前々年度					18,343		1,633		16,710		15,643	93.6

目的	農家と行政とのパイプ役となる農業推進委員と連携し、農業振興事業を円滑に推進するため。また、農業近代化資金等の融資を受けた経営体に対し利子助成を行うことにより、農業経営の近代化、改善等における負担軽減を図るため											
概要及び成果	1 農業推進委員活用による農家との連絡調整 【成果】 農家への円滑な各種農業施策の情報提供等が図れた。											
	2 認定農業者等が借り入れる農業近代化資金等の融資に対する利子助成 【成果】 利子助成実績											
	資金名			平成25年度			平成24年度			平成23年度		
	農業近代化資金	3金融機関(19件) 1,087千円			3金融機関(24件) 1,343千円			3金融機関(29件) 1,558千円				
農業経営基盤強化 資金(県1/2助成)	上期8金融機関(14経営体)			上期8金融機関(14経営体)			上期8金融機関(13経営体)					
	下期8金融機関(16経営体)			下期8金融機関(16経営体)			下期8金融機関(19経営体)					
			3,533千円			4,022千円			4,588千円			

事業名： 農業振興地域整備促進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	11	本年	2,169				2,169		1,614	74.4
				前年	2,076				2,076		1,599	77.0
				比較	93				93		15	-
【参考】前々年度					3,823				3,823		3,446	90.1

目的	農業振興地域整備計画について、自然的、経済的社会的諸条件を考慮した変更を行うため											
概要及び成果	1 農業振興地域整備計画変更申請の受付業務 【成果】											
	年度		受付		件数		編入		除外		却下	
	平成25年度	第1回(H25.8)		15件		-		15件		-		
		第2回(H26.2)		11件		-		11件		-		
平成24年度	第1回(H24.8)		9件		-		9件		-			
	第2回(H24.12)		7件		-		7件		-			
平成23年度	第1回(H23.8)		25件		-		24件		1件			
	第2回(H24.2)		11件		-		11件		-			
2 農業振興地域整備計画変更申請にかかる現地調査会 【成果】 現地調査会:平成25年7月・8月(5地区),平成26年1月(4地区)												
3 農振農用地区域内外証明交付業務 【成果】												
			平成25年度			平成24年度			平成23年度			
交付件数			396件			289件			230件			

事業名： 農業・農村男女共同参画社会推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	12	本年	1,279				1,279		1,020	79.7
				前年	1,066				1,066		614	57.6
				比較	213				213		406	-
【参考】前々年度					1,193		511		682		471	69.1

目的	<p>農業・農村における男女共同参画社会の形成に向けて、担い手として女性が農業経営や関連する活動へ積極的に参画するための支援を行うため。また、商工・観光業をはじめとする地域の異業種との交流の場を作り、女性の技術や知恵と絡めた新たな取組みを促すとともに、経営向上につながる農産加工などのアグリビジネス分野への進出をサポートするため</p>																
概要及び成果	<p>1 農業農村男女共同参画行動計画「虹のプラン2010」(推進期間:平成22～26年度)の実行 【成果】 つくば市農業農村男女共同参画社会推進委員会の開催 4回</p>																
	<p>2 家族経営協定の締結推進 【成果】 家族経営協定の新規締結及び見直し件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>8件</td> <td>7件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>見直し</td> <td>3件</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>総数</td> <td>179件</td> <td>171件</td> <td>164件</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	新規	8件	7件	7件	見直し	3件	3件	3件	総数	179件	171件	164件
		平成25年度	平成24年度	平成23年度													
	新規	8件	7件	7件													
	見直し	3件	3件	3件													
総数	179件	171件	164件														
<p>3 女性農業者組織への支援 【成果】 地域における農業女性組織の研修会、交流会などの開催支援を行った。 2組織(谷田部地区主婦農業講座, ドリームワークウーマンズ)</p>																	
<p>4 農業者が生産する加工品の販路開拓等, 6次産業化への取り組みに対する支援 【成果】 6次産業化育成塾の開講 6回</p>																	
<p>5 農産物加工品の開発委託 【成果】 6次産業化育成塾受講生のうち優良企画3件</p>																	





事業名： 畜産振興に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	04	11	本年	1,271				1,271		1,175	92.4
				前年	2,623				2,623		2,313	88.2
				比較	1,352				1,352		1,138	-
【参考】前々年度					1,522				1,522		1,192	78.3

目的	家畜伝染病予防法に基づき、家畜の伝染性疾患の発生及び蔓延を予防・防止し、高品質で安全性の高い畜産物を安定供給することにより、畜産の振興及び経営の健全な発展を図るため																				
概要及び成果	<p>1 家畜伝染性疾患予防の検査 【成果】 各種の検査・注射を県南家畜保健衛生所と連携して実施し、伝染性疾患予防を図った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蜜蜂ふそ病検査</td> <td>9件 ・ 420群</td> <td>9件 ・ 365群</td> <td>7件 ・ 470群</td> </tr> <tr> <td>馬伝染性貧血検査</td> <td>7件 ・ 126頭</td> <td>7件 ・ 121頭</td> <td>7件 ・ 116頭</td> </tr> <tr> <td>牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病</td> <td>0件 ・ 0頭</td> <td>4件 ・ 143頭</td> <td>0件 ・ 0頭</td> </tr> <tr> <td>豚オーエスキー病予防ワクチン接種</td> <td>1件 ・ 80頭</td> <td>0件 ・ 0頭</td> <td>2件 ・ 240頭</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	蜜蜂ふそ病検査	9件 ・ 420群	9件 ・ 365群	7件 ・ 470群	馬伝染性貧血検査	7件 ・ 126頭	7件 ・ 121頭	7件 ・ 116頭	牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病	0件 ・ 0頭	4件 ・ 143頭	0件 ・ 0頭	豚オーエスキー病予防ワクチン接種	1件 ・ 80頭	0件 ・ 0頭	2件 ・ 240頭
		平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
	蜜蜂ふそ病検査	9件 ・ 420群	9件 ・ 365群	7件 ・ 470群																	
	馬伝染性貧血検査	7件 ・ 126頭	7件 ・ 121頭	7件 ・ 116頭																	
	牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病	0件 ・ 0頭	4件 ・ 143頭	0件 ・ 0頭																	
豚オーエスキー病予防ワクチン接種	1件 ・ 80頭	0件 ・ 0頭	2件 ・ 240頭																		
<p>2 検査・指導による防疫衛生の徹底 【成果】 茨城県県南家畜保健衛生所と連携して畜舎の衛生指導の強化により、家畜伝染病の防疫徹底を図った。</p>																					
<p>3 畜産共進会事業への参加 【成果】 共進会や共励会へ参加し、畜産農家の生産意欲向上を図った。 (種豚共進会0件。県南肉用牛枝肉共励会へ8名, 15頭)</p>																					
<p>4 畜産団体への衛生指導・支援 【成果】 農場防疫対策支援事業を利用して動力噴霧機1台を導入 つくば市畜産協会への支援を通じて、衛生強化による防疫徹底を図った。 (畜産協会が畜産農家に対して、八工の発生抑制, 衛生害虫駆除, 消臭等を目的に薬剤購入費の約1/2を補助)</p>																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	11	本年	481,668	85,061	3,690		563,039	45,353	499,904	96.8
				前年	501,674		10,343		512,017	85,061	421,390	98.9
				比較	20,006	85,061	14,033		51,022	39,708	78,514	-
【参考】前々年度					565,895	22,180	4,735	1,602	581,738		579,589	99.6

目的	農業生産性の向上や農業経営安定化に向けた生産基盤の整備を図るため											
	概要及び成果											
概要及び成果	1 一般単独排水路整備事業 【成果】 北太田地区排水路整備外5地区											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
	事業費				96,607 千円	98,155 千円	176,096 千円					
	整備延長				2,724 m	2,802 m	6,216 m					
	2 農業体質強化基盤整備工事 【成果】 作谷地区排水路整備外6地区											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
	事業費				80,000 千円	- 千円	- 千円					
整備延長				2,969 m	- m	- m						
3 県単排水路・ため池整備事業 【成果】 小田新池護岸整備工事												
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
事業費				50,337 千円	- 千円	31,464 千円						
4 市単ため池・排水路維持補修事業 【成果】 沼田地区排水路維持補修外19地区												
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
事業費				10,307 千円	18,207 千円	20,357 千円						
5 県営畑地帯総合整備事業 【成果】 谷田部北部地区・遠東地区・蓮沼地区・下手地区土地改良事業												
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
事業負担金				20,660 千円	32,155 千円	28,091 千円						
整備面積				1.4 ha	14.6 ha	14.1 ha						
6 県営かんがい排水事業 【成果】 北条地区用排水路整備												
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
事業負担金				3,125 千円	3,876 千円	10,000 千円						
7 県営土地改良総合整備事業及び団体営基幹水利施設補修事業償還金補助 【成果】 川口地区排水路整備外1件												
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
補助金				25,068 千円	25,776 千円	25,776 千円						

次項へ続く

概要及び成果	8 かんがい排水整備事業償還金補助 【成果】 小野崎地区排水路整備外25件								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>213,227 千円</td> <td>240,181 千円</td> <td>254,565 千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	補助金	213,227 千円	240,181 千円	254,565 千円
		平成25年度	平成24年度	平成23年度					
補助金	213,227 千円	240,181 千円	254,565 千円						
・農地の基盤整備及び農業用排水路等の整備補修をすることにより、労力の軽減及び計画的な生産等、農業経営の安定化と農村環境の改善が図られた。									

事業名：霞ヶ浦用水建設に要する経費

経済部 土地改良課

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	12	本年	155,398	2,444		157,842	2,444	151,179	97.3
				前年	178,883			178,883		174,507	97.6
				比較	23,485	2,444		21,041	2,444	23,328	-
【参考】前々年度					191,446	1,169		192,615		186,798	97.0

目的

霞ヶ浦から用水を取水し、茨城県西南地域の関係13市町を対象として農業用水を安定的に供給する体制を確立し、豊かな地域づくりを推進するとともに、農業基盤の充実を図るため

概要及び成果

1 霞ヶ浦用水建設事業に対する建設負担金

【成果】

事業負担金

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
霞ヶ浦用水建設推進協議会運営負担金	1,200 千円	1,500 千円	1,500 千円
霞ヶ浦用水県営かんがい排水事業負担金	7,949 千円	8,655 千円	8,156 千円
霞ヶ浦用水団体営かんがい排水事業負担金	3,327 千円	10,192 千円	11,270 千円
霞ヶ浦用水水資源機構営事業負担金	28,991 千円	38,393 千円	43,668 千円
霞ヶ浦用水国営事業負担金	109,712 千円	115,767 千円	122,205 千円

・霞ヶ浦から安定的に農業用水を供給することで、慢性的な水不足が解消され生産性の向上が図られた。なお、市内においては受益面積3,106haのうち、平成25年度現在約1,654haの農地に通水された。



事業名： 農業用廃プラスチック処理対策に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	06	11	本年	805				805		716	88.9
				前年	781				781		726	93.0
				比較	24				24		10	-
【参考】前々年度					784				784		657	83.8

目的	施設園芸農家から排出される使用済プラスチックの適正な処理の推進と農村環境の保全を図るため			
概要 及び 成果	1 農業用廃プラスチックの適正処理に関する啓発, 指導 【成果】 農業者に対し, 使用済プラスチックの適正処理について, チラシ・ホームページ等により啓発指導を行い, 環境等への意識の向上が図れた。			
	2 農業用使用済ビニール・ポリエチレンの回収 【成果】			
		平成25年度	平成24年度	平成23年度
	使用済ビニール回収実績	15,490kg	16,690kg	22,140kg
使用済ポリエチレン回収実績	31,590kg	30,290kg	25,040kg	
登録人数	122名	126名	111名	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	06	12	本年	19,183		2,052		21,235		19,433	91.5
				前年	17,998				17,998		13,850	77.0
				比較	1,185		2,052		3,237		5,583	-
【参考】前々年度					17,403		824	4,883	23,110		20,167	87.3

目的

農業経営の安定と活性化を目指し、生産・経営技術の高度化を支援するとともに、消費者ニーズに対応する環境保全型農業の普及拡大を図るため

概要及び成果

1 地産地消の推進

【成果】

- (1) 学校給食への地域農産物導入 全地区(6地区)  
統一食材(米粉, ユメシホウ, ブルーベリージャム, ヤーコン, 常陸牛)5品目・地区別(しいたけ, ねぎ, とうもろこし等)12品目 合計17品目
- (2) パン用小麦「ユメシホウ」の栽培に対する補助

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
補助した人数等	4名	4名	4名
補助した面積	10ha	10ha	10ha

- (3) 農産物フェア開催(平成25年10月19・20日大清水公園で開催)

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
参加団体数	28団体	27団体	26団体
来場者数	約27,000人	約44,000人	約42,000人

- (4) ハラル活用セミナーinつくば開催(平成26年1月29日グランドホテル東雲で開催)

【目的】

市内農業者, 商工業者及び観光業者等にハラルの正しい理解とハラルに関する国内外の最新情報等を提供することにより, 今後の農業者及び事業者等の, ハラルを活用した輸出・進出・訪日誘客等を推進する。

参加者数 66名[内訳: 農業者6名, サービス業者10名, 商工業者9名, 団体職員14名, 行政職員18名, その他9名]マスコミ取材 4社

2 果樹振興

【成果】

果樹園の面積拡大に対する補助(苗木・資材代等)

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
補助した件数	3件	5件	11件
補助した面積	95a	92a	221a

平成25年度以降, 補助対象の果樹はブルーベリーのみ(平成23, 24年度はみかん, 柿等のその他の果樹も対象であった)。

3 つくば芝振興

【成果】

市内で生産されている芝新品種及び在来芝をPRすることにより普及拡大を図り, また, 新品種等の原種管理により, 高品質な芝の生産を促進した。

4 特別栽培の推進

【成果】

市の推奨シール及び県の認証シール発行枚数

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
推奨・認証シール発行枚数	71,580枚	41,070枚	28,200枚
特別栽培取組面積	263ha	185ha	229ha
推奨・認証シール発行農家数	8団体・8名の農業者	8団体・6名の農業者	8団体・6名の農業者

5 遺伝子組換え作物栽培連絡会の開催

【成果】

遺伝子組換え作物栽培連絡会における遺伝子組換え作物の栽培実験計画の公表(市HP)により, 市民の不安や混乱を未然に防ぎ, 情報の共有化及び相互理解の促進を図った。

事業名： 農道整備に要する経費

経済部 土地改良課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	07	11	本年	224,002	3,390	2,913		224,479	14,341	205,539	98.0
				前年	246,735		10,785		235,950	3,390	228,891	98.4
				比較	22,733	3,390	7,872		11,471	10,951	23,352	-
【参考】前々年度					309,012	7,245			316,257		314,864	99.6

目的	農業生産性の向上や農業経営安定化に向けた生産基盤の整備を図るため											
概要 及び 成果	1 一般単独農道整備事業											
	【成果】											
	今鹿島地区農道整備外7地区											
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
		事業費		87,964 千円	67,820 千円	86,657 千円						
		整備延長		1,973 m	2,286 m	2,717 m						
	2 農道維持補修工事											
	【成果】											
	酒丸地区農道維持補修外4地区											
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
		事業費		3,194 千円	4,163 千円	4,938 千円						
	3 県営農道整備事業負担金											
	【成果】											
	つくば下総広域農道整備事業											
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
	事業負担金		6,046 千円	7,397 千円	8,189 千円							
4 農道整備事業償還金補助												
【成果】												
新牧田地区農道整備外18件												
			平成25年度	平成24年度	平成23年度							
	補助金		106,672 千円	149,450 千円	215,019 千円							
<p>・未舗装農道の整備により、農作物の荷崩れや砂塵による減産防止を防ぐとともに輸送の円滑化と、農業経営の安定・農村環境の改善が図られた。</p>												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	08	11	本年	82,236		22,513		59,723		54,656	91.5
				前年	33,578		16,516		17,062		12,015	70.4
				比較	48,658		5,997		42,661		42,641	-
【参考】前々年度					8,252		3,167		5,085		3,576	70.3

目的

農業従事者の高齢化に伴う担い手不足や耕作放棄地の増加などの課題に対応するため、認定農業者等の担い手確保・育成を図り、グリーンバンク制度等により、意欲ある農業者への農地集積を促進するため

概要及び成果

1 担い手育成総合支援協議会の開催や普及センター等の関係機関と連携した担い手の確保・育成  
【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
認定農業者数	219経営体	199経営体	188経営体

2 新規就農者に対する支援  
【成果】

青年就農給付金(国)や新規就農者経営支援補助金(市単)の交付を行い経営の安定化を図った。

名称	平成25年度	平成24年度	平成23年度
青年就農給付金	12名 + 5組 (22,125千円)	9名 + 2組 (9,000千円)	-
新規就農者経営支援補助金	2名 (1,200千円)	2名 (900千円)	5名 (1,250千円)

3 生産現場からの企画提案による創意工夫ある新たな取り組みに対する支援  
【成果】

食と農のチャレンジ事業費補助金(県単) 1件

4 利用権設定面積(新規分)  
【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
面積	75.9ha	32.7ha	39.7ha

5 グリーンバンク登録及び仲介事務  
【成果】

	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
貸し手(累計)	243件	58.8ha	168件	43.7ha	110件	31.4ha
借り手(累計)	55件		40件		29件	
契約成立(累計)	51件	13.5ha	39件	11.3ha	22件	6.8ha

6 グリーンバンク契約成立地の除草等委託業務  
【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
除草等実施面積	0.0ha	0.22ha	0.07ha

7 グリーンバンク契約成立地の土壌改良補助金  
【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
土壌改良面積	0.5ha	0.0ha	2.55ha

8 耕作放棄地再生利用交付金  
【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
耕作放棄地再生面積	5.3ha	2.5ha	0.6a

次項へ続く



概要及び成果	9 グリーンバンク制度, 市民ファーマー制度の推進 【成果】 パンフレットの作成, 配布及び市ホームページ掲載
	10 人・農地プランの作成 【成果】 市内を, 農林業センサス上の旧町村ごと23地区に地区分けし, 各地区における今後の地域の中心となる経営体(農業者)を位置づけるなどプランの作成を行った。 平成24年度: 10地区作成 平成25年度: 13地区作成(見直しも9地区実施)

事業名: 水田農業構造改革推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位: 千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	09	11	本年	19,600		50,200		69,800		61,805	88.5
				前年	18,000		1,000		17,000		15,137	89.0
				比較	1,600		51,200		52,800		46,668	-
【参考】前々年度					1,000		1,000					
目的		販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象にその差額を交付することにより, 農業経営の安定と国内生産力の確保及び食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを図るため										
概要及び成果		<p>1 つくば市農業再生協議会への助成 つくば市農業再生協議会が実施する経営所得安定対策の推進活動や要件確認等に必要となる経費に対して助成を行い, 制度の推進を図る。 【成果】 経営所得安定対策の円滑な推進が図られた。</p> <p>2 共同利用施設の整備に対する補助 【成果】 JAつくば市が導入する色彩選別機(2台)の費用に対して1/2を補助。</p>										

事業名: 市単水田農業構造改革対策事業に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位: 千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
06	01	09	12	本年	143,977				143,977		126,233	87.7																
				前年	144,477				144,477		130,015	90.0																
				比較	500				500		3,782	-																
【参考】前々年度					151,282			4,883	146,399		128,399	87.7																
目的		転作作物の作付による米の生産調整により, 水田を有効に活用して食料自給率の向上を図るとともに農家の経営安定を図るため																										
概要及び成果		<p>1 水稻の生産調整の推進 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転作配分面積</td> <td>1,691 ha</td> <td>1,665 ha</td> <td>1,581 ha</td> </tr> <tr> <td>転作実施面積</td> <td>1,316 ha</td> <td>1,333 ha</td> <td>1,317 ha</td> </tr> <tr> <td>生産調整達成率</td> <td>78%</td> <td>80%</td> <td>83%</td> </tr> </tbody> </table>												平成25年度	平成24年度	平成23年度	転作配分面積	1,691 ha	1,665 ha	1,581 ha	転作実施面積	1,316 ha	1,333 ha	1,317 ha	生産調整達成率	78%	80%	83%
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																									
転作配分面積	1,691 ha	1,665 ha	1,581 ha																									
転作実施面積	1,316 ha	1,333 ha	1,317 ha																									
生産調整達成率	78%	80%	83%																									

事業名：環境にやさしい農業推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	09	13	本年	9,141				9,141		7,289	79.7
				前年	10,826				10,826		7,451	68.8
				比較	1,685				1,685		162	-
【参考】前々年度					12,038		1,397		10,641		7,388	69.4

目的	霞ヶ浦富栄養化防止基本計画に基づき、農業面においても施肥田植機の導入、休耕農地への被覆植物の作付推進、有機肥料への財政的支援を行い、環境保全型農業の推進を図るため																																			
概要及び成果	<p>1 カバークロップ(被覆植物)種子の配布 【成果】 カバークロップ(被覆植物)種子を163名に配布</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エンバク</td> <td>45.1 ha</td> <td>3,609 kg</td> <td>44.3 ha</td> <td>3,544 kg</td> <td>40.3 ha</td> <td>3,268 kg</td> </tr> <tr> <td>ハゼリソウ</td> <td>12.7 ha</td> <td>255 kg</td> <td>11.1 ha</td> <td>222 kg</td> <td>7.7 ha</td> <td>154 kg</td> </tr> <tr> <td>ヘアリーベッチ</td> <td>37.8 ha</td> <td>1,510 kg</td> <td>31.1 ha</td> <td>1,243 kg</td> <td>24.9 ha</td> <td>997 kg</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>95.6 ha</td> <td>5,374 kg</td> <td>86.5 ha</td> <td>5,009 kg</td> <td>72.9 ha</td> <td>4,419 kg</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度		平成24年度		平成23年度		エンバク	45.1 ha	3,609 kg	44.3 ha	3,544 kg	40.3 ha	3,268 kg	ハゼリソウ	12.7 ha	255 kg	11.1 ha	222 kg	7.7 ha	154 kg	ヘアリーベッチ	37.8 ha	1,510 kg	31.1 ha	1,243 kg	24.9 ha	997 kg	合計	95.6 ha	5,374 kg	86.5 ha	5,009 kg	72.9 ha	4,419 kg
		平成25年度		平成24年度		平成23年度																														
	エンバク	45.1 ha	3,609 kg	44.3 ha	3,544 kg	40.3 ha	3,268 kg																													
	ハゼリソウ	12.7 ha	255 kg	11.1 ha	222 kg	7.7 ha	154 kg																													
	ヘアリーベッチ	37.8 ha	1,510 kg	31.1 ha	1,243 kg	24.9 ha	997 kg																													
合計	95.6 ha	5,374 kg	86.5 ha	5,009 kg	72.9 ha	4,419 kg																														
<p>2 有機資材に対する補助 【成果】 茨城県特別栽培農産物の認証作物またはJAS有機に対して、掛かり増し経費の一部を助成</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数</td> <td>19名</td> <td>19名</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>312 ha</td> <td>293 ha</td> <td>326 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	補助した人数	19名	19名	20名	補助した面積	312 ha	293 ha	326 ha																								
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																	
補助した人数	19名	19名	20名																																	
補助した面積	312 ha	293 ha	326 ha																																	
<p>3 水田緑肥に対する補助 【成果】 水田における緑肥による減化学肥料の取組みに対して、種子購入費の一部を補助</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>0 ha</td> <td>0 ha</td> <td>13 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	補助した人数	0名	0名	3名	補助した面積	0 ha	0 ha	13 ha																								
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																	
補助した人数	0名	0名	3名																																	
補助した面積	0 ha	0 ha	13 ha																																	
<p>4 環境保全型農業直接支援対策に対する補助 【成果】 化学合成農薬と化学肥料を慣行栽培に対して50%以上削減したうえで、カバークロップや草生栽培等の環境に配慮した栽培を実施した者及び有機農業に取り組む者に対して補助</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数</td> <td>9名</td> <td>9名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>15 ha</td> <td>22 ha</td> <td>10 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	補助した人数	9名	9名	3名	補助した面積	15 ha	22 ha	10 ha																								
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																	
補助した人数	9名	9名	3名																																	
補助した面積	15 ha	22 ha	10 ha																																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	10	11	本年	82,861		33,401		116,262		108,331	93.2
				前年	69,951				69,951		65,036	93.0
				比較	12,910		33,401		46,311		43,295	-
【参考】前々年度					68,377		1,743		70,120		64,549	92.1

目的

筑波山麓の豊かな自然環境の保全や活用を通じて、学童・都市生活者及び市民等が農業に対する理解を深め都市と農村の交流を図るため

概要及び成果

1 憩いの場の整備及び維持管理

【成果】

施設整備

- (1) ローラースライダーの全面的修繕を実施し、利用者への安全な供用に努めた。
- (2) 大浴室・小浴室・配管等の全面的な改修工事を実施し、利用者への快適なサービスの提供に努めた。
- (3) コテージ利用者のゴミ持ち帰りをなくし、サービスの向上に努めた。

施設利用状況

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
実習館(宿泊施設)	3,469人	4,318人	3,114人
コテージ	3,995人	4,099人	3,894人
キャンプ場	1,161人	1,066人	700人
伝習施設(そば打ち)	1,156人	1,183人	817人
管理施設(草木染め)	777人	891人	432人
バーベキュー施設	6,224人	6,344人	5,828人
研修室	1,535人	1,889人	1,502人
食堂利用者	2,373人	3,035人	2,354人
合計	20,690人	22,825人	18,641人

施設使用料

平成25年度	平成24年度	平成23年度
27,764千円	30,981千円	24,803千円

2 筑波山麓自然学校

開校より12年目を迎えた筑波山麓自然学校は、充実したプログラムを親子や児童に提供することにより、筑波山麓の自然への理解を深めることや、自然環境の保全を担う人材の育成、自然資源の有効活用と地域の活性化を目指して活動を行う。

【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
開催数	11回	11回	11回
参加者	517人	464人	344人

事業名： ゆかりの森施設管理運営に要する経費

経済部 観光物産課 豊里ゆかりの森

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	11	11	本年	51,253				51,253		48,647	94.9
				前年	52,589				52,589		48,663	92.5
				比較	1,336				1,336		16	-
【参考】前々年度					54,133				54,133		50,129	92.6

目的

豊かな自然環境(植物・昆虫・野鳥等とふれあう環境)と体験・宿泊余暇活動の場を良好な環境で提供することにより、利用者の安らぎと自然環境保護思想の普及及び向上に寄与するため

概要及び成果

1 ゆかりの森施設管理運営に要する経費

【概要】

平地林に付帯する施設, 工芸館(陶芸・そば打ち体験や織物・ガーデニング教室等の開催や展示)・宿舎「あかまつ」(宿泊者60名収容の宿泊施設)・昆虫館(5000点の標本を展示)・テントサイト(バーベキューやキャンプ等)・屋外ステージ・フィールドアスレチック・テニスコートの維持管理運営をおこなっている。

【成果】

- (1) 敷地内平地林の除草及び枯れ枝の撤去や下枝の選定などを行い, 平地林の保全を図るとともに, 利用者に良好な環境を提供することができた。
- (2) 工芸館伝承棟・木工棟屋根の塗装と宿舎「あかまつ」の内装塗装を行い, 利用者に快適な環境を提供することができた。
- (3) アスレチック遊具の改修を行い, 利用者により安全で良好な環境を提供することができた。

【施設利用状況】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
昆虫館	11,770 人	10,865 人	12,253 人
テニスコート	2,318 人	2,575 人	2,845 人
キャンプ場	32,738 人	29,590 人	29,150 人
屋外ステージ	1,540 人	646 人	2,187 人
宿舎「あかまつ」	7,690 人	8,906 人	6,689 人
工芸館	5,794 人	5,836 人	3,120 人
各種イベント	439 人	606 人	1,050 人
合計	62,289 人	59,024 人	57,294 人

【年度別収入額】

平成25年度	平成24年度	平成23年度
21,953千円	21,138千円	20,641千円

事業名： 林道整備に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	11	本年	15,785	3,759			19,544		16,333	83.6
				前年	16,238		3,042		13,196	3,759	9,175	98.0
				比較	453	3,759	3,042		6,348	3,759	7,158	-
【参考】前々年度					19,233		2,980		16,253		15,910	97.9

目的	森林の適正な保全と森林施業をの推進, 治山事業の効率的な施行により, 森林の有する多面的な公益機能を持続的に発揮させるとともに, 年々増加する観光客の安全な通行を確保するため																						
概要及び成果	1 筑波山林道4路線及び市有林管理道の維持管理 【成果】 安全な利用と森林施業の推進, 土砂災害の防止を目的に適正な維持管理に努めた。 (1) 除草 A=5,300m × 2m (2) 側溝清掃 L=1,420m × 2回 (3) 路面清掃 L=6,285m × 3回																						
	2 筑波山林道4路線及び市有林管理道の維持補修 【成果】 森林の公益的機能の発揮を図るため, 森林施業者の安全な通行を確保した。 市有林管理道他(路面・排水施設等補修5ヶ所)																						
	3 筑波山林道の改良事業 【成果】 県単林道改良事業を活用して, 森林の公益的機能の発揮を図るため, 森林管理者の安全な通行を確保を図った。(補助率4/10)																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田新田酒寄線</td> <td>L=96m</td> <td></td> <td>L=70m(当初)</td> </tr> <tr> <td>白滝線</td> <td></td> <td></td> <td>L=106.8m(実施)</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	沼田新田酒寄線	L=96m		L=70m(当初)	白滝線		
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																				
沼田新田酒寄線	L=96m		L=70m(当初)																				
白滝線			L=106.8m(実施)																				
4 林道の台帳整備 【成果】 改良工事を実施した林道沼田新田酒寄線について台帳整備を実施した。																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田新田酒寄線</td> <td>L=96m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>白滝線</td> <td></td> <td></td> <td>L=1,300m</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	沼田新田酒寄線	L=96m			白滝線			L=1,300m
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																				
沼田新田酒寄線	L=96m																						
白滝線			L=1,300m																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	12	本年	32,667		3,990		36,657		30,669	83.7
				前年	33,052		19,048		52,100		51,133	98.1
				比較	385		15,058		15,443		20,464	-
【参考】前々年度				49,643		134		49,777		48,983	98.4	

目的	里山や平地林の保全整備を推進し、森林の有する多様な公益的機能を持続的に発揮させ、機能豊かな森林の育成、林業生産活動の活性を図り、木材需要の拡大と地球環境に対する貢献を高めるため																											
概要及び成果	1 筑波山市有林(生活環境保全林)の保全整備 森林面積約40ha 【成果】 森林整備を実施し、地球温暖化防止など森林が有する公益的機能を確保することができた。 整備面積 3.3ha×1回 計3.3ha																											
	2 森林湖沼環境税を活用して、里山・平地林の保全整備、森林管理作業路の開設 【成果】 身近なみどり整備事業により、荒廃した民有林を健全な状態に回復した。また、筑波山市有林管理作業路を整備し、困難であったボランティアによる森林整備が実施可能となった。																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林整備面積</td> <td>24.4ha</td> <td>33.5ha</td> <td>34.3ha</td> </tr> <tr> <td>森林整備件数</td> <td>30件</td> <td>69件</td> <td>60件</td> </tr> <tr> <td>作業路整備延長</td> <td>210m</td> <td>L=161.5m</td> <td>L=160m</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	森林整備面積	24.4ha	33.5ha	34.3ha	森林整備件数	30件	69件	60件	作業路整備延長	210m	L=161.5m	L=160m
		平成25年度	平成24年度	平成23年度																								
	森林整備面積	24.4ha	33.5ha	34.3ha																								
森林整備件数	30件	69件	60件																									
作業路整備延長	210m	L=161.5m	L=160m																									
3 森林資源の造成整備を推進 【成果】 健全な森林の育成を推進し、森林の有する公益的機能を確保することができた。																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造林面積</td> <td>1.45ha</td> <td>1.09ha</td> <td>0.18ha</td> <td>苗木植栽の補助</td> </tr> <tr> <td>保育面積</td> <td>3.07ha</td> <td>1.68ha</td> <td>0.74ha</td> <td>下草刈りの補助</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	備考	造林面積	1.45ha	1.09ha	0.18ha	苗木植栽の補助	保育面積	3.07ha	1.68ha	0.74ha	下草刈りの補助		
	平成25年度	平成24年度	平成23年度	備考																								
造林面積	1.45ha	1.09ha	0.18ha	苗木植栽の補助																								
保育面積	3.07ha	1.68ha	0.74ha	下草刈りの補助																								
4 筑波山市有林で行う市民参加型森林ボランティア活動支援・推進(保全・活用協定) 【成果】 ボランティアによる森林整備を実施し、森林が有する公益的機能を確保することができた。 また、初心者でも気軽に活動に参加できる機会を提供することができた。 ボランティア活動																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動回数</td> <td>10回/年間</td> <td>11回/年間</td> <td>12回/年間</td> </tr> <tr> <td>整備面積</td> <td>6ha/年間</td> <td>6ha/年間</td> <td>6ha/年間</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	活動回数	10回/年間	11回/年間	12回/年間	整備面積	6ha/年間	6ha/年間	6ha/年間					
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																									
活動回数	10回/年間	11回/年間	12回/年間																									
整備面積	6ha/年間	6ha/年間	6ha/年間																									
5 森林学習や森林愛護活動などの緑化関連に取り組む子供たちへの活動支援 【成果】 子どもたちの緑を守り育てる心を育み、緑の少年団活動の充実を図ることができた。																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>4団体</td> <td>4団体</td> <td>4団体</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>30,000円/1団体</td> <td>30,000円/1団体</td> <td>40,000円/1団体</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	団体数	4団体	4団体	4団体	補助額	30,000円/1団体	30,000円/1団体	40,000円/1団体					
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																									
団体数	4団体	4団体	4団体																									
補助額	30,000円/1団体	30,000円/1団体	40,000円/1団体																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	13	本年	26,426				26,426		22,912	86.7
				前年	15,026				15,026		14,364	95.6
				比較	11,400				11,400		8,548	-
【参考】前々年度					15,204				15,204		14,505	95.4

目的	概要及び成果																																																																									
<p>自然環境の保全と緑の育成を図り、人と自然とのふれあいの場を提供するとともに、恵まれた自然環境や森林資源を活用した自然環境教育や森づくり体験、農業体験などにより、市民等が森林が持つ公益機能の理解や自然環境保全の取り組みについて学ぶことができる機会を提供するため</p>	<p>1 施設の清掃，除草等の維持管理 (供用面積 約16.5ha 管理棟・トイレ・休憩施設・散策路・水辺・花畑・芝生広場などの維持管理) 【成果】 (1) 利用者に快適で良好な自然環境を提供するため、適切な維持管理に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>経費名</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間管理業務委託費</td> <td>3,897千円/年</td> <td>3,874千円/年</td> <td>3,777千円/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 利活用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>利用形態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体</td> <td>12団体/94回</td> <td>13団体/84回</td> <td>11団体/90回</td> <td>競技会・遠足・撮影・野外活動他</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>約43,000人/年間</td> <td>約41,000人/年間</td> <td>約41,000人/年間</td> <td>散策・レジャー等</td> </tr> </tbody> </table> <p>イベント，森林ボランティア活動は除く</p> <p>2 森林ボランティアとの協定による森林の保全整備 【成果】 良好な森林環境の創出と里山の保全整備により、地球温暖化防止などの環境に対する貢献となった。 (1) 活動森林ボランティア団体 2団体 (2) 森林整備面積 約2ha/年(各団体) (3) 活動回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ボランティア団体名</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふれあい筑波</td> <td>2回/年間</td> <td>2回/年間</td> <td>3回/年間</td> </tr> <tr> <td>つくば森林クラブ</td> <td></td> <td>1回/年間</td> <td>2回/年間</td> </tr> <tr> <td>つくば樹楽会</td> <td>6回/年間</td> <td>7回/年間</td> <td>8回/年間</td> </tr> <tr> <td>フォレストクラブ</td> <td></td> <td>1回/年間</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>活動に関する機械燃料，消耗品，飲み物支給 つくば森林クラブ，フォレストクラブはイベント時に協力活動を実施</p> <p>3 里山の自然環境を活用した農山村体験事業(イベント) 【成果】 恵まれた自然環境と体験農園を活用して、NPO団体や農業者団体等との協働により、市民や親子等へ様々な農林体験や身近な自然で学習する機会を提供できた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルーベリー園事業</td> <td>11回/年間(700人)</td> <td>11回/年間(615人)</td> <td>11回/年間(734人)</td> <td>摘み取り・剪定体験等</td> </tr> <tr> <td>いなか体験事業</td> <td>1回/年間(56家族)</td> <td>1回/年間(68家族)</td> <td>1回/年間(53家族)</td> <td>栗収穫体験・昔あそび等</td> </tr> <tr> <td>森づくり体験事業</td> <td>1回/年間(68家族)</td> <td></td> <td></td> <td>植樹・手入れ体験等</td> </tr> <tr> <td>自然体験事業</td> <td>6回/年間(310人)</td> <td>6回/年間(276人)</td> <td>6回/年間(240人)</td> <td>自然観察・環境学習等</td> </tr> <tr> <td>体験料収入</td> <td>165,200円</td> <td>147,400円</td> <td>63,000円</td> <td>各事業合計</td> </tr> </tbody> </table> <p>ブルーベリー園事業は、来場者のうち体験参加者のみ(来場者は体験者の約1.5倍)</p>	経費名	平成25年度	平成24年度	平成23年度	年間管理業務委託費	3,897千円/年	3,874千円/年	3,777千円/年		平成25年度	平成24年度	平成23年度	利用形態	団体	12団体/94回	13団体/84回	11団体/90回	競技会・遠足・撮影・野外活動他	一般	約43,000人/年間	約41,000人/年間	約41,000人/年間	散策・レジャー等	ボランティア団体名	平成25年度	平成24年度	平成23年度	ふれあい筑波	2回/年間	2回/年間	3回/年間	つくば森林クラブ		1回/年間	2回/年間	つくば樹楽会	6回/年間	7回/年間	8回/年間	フォレストクラブ		1回/年間		事業名	平成25年度	平成24年度	平成23年度	備考	ブルーベリー園事業	11回/年間(700人)	11回/年間(615人)	11回/年間(734人)	摘み取り・剪定体験等	いなか体験事業	1回/年間(56家族)	1回/年間(68家族)	1回/年間(53家族)	栗収穫体験・昔あそび等	森づくり体験事業	1回/年間(68家族)			植樹・手入れ体験等	自然体験事業	6回/年間(310人)	6回/年間(276人)	6回/年間(240人)	自然観察・環境学習等	体験料収入	165,200円	147,400円	63,000円	各事業合計
経費名	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																																							
年間管理業務委託費	3,897千円/年	3,874千円/年	3,777千円/年																																																																							
	平成25年度	平成24年度	平成23年度	利用形態																																																																						
団体	12団体/94回	13団体/84回	11団体/90回	競技会・遠足・撮影・野外活動他																																																																						
一般	約43,000人/年間	約41,000人/年間	約41,000人/年間	散策・レジャー等																																																																						
ボランティア団体名	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																																							
ふれあい筑波	2回/年間	2回/年間	3回/年間																																																																							
つくば森林クラブ		1回/年間	2回/年間																																																																							
つくば樹楽会	6回/年間	7回/年間	8回/年間																																																																							
フォレストクラブ		1回/年間																																																																								
事業名	平成25年度	平成24年度	平成23年度	備考																																																																						
ブルーベリー園事業	11回/年間(700人)	11回/年間(615人)	11回/年間(734人)	摘み取り・剪定体験等																																																																						
いなか体験事業	1回/年間(56家族)	1回/年間(68家族)	1回/年間(53家族)	栗収穫体験・昔あそび等																																																																						
森づくり体験事業	1回/年間(68家族)			植樹・手入れ体験等																																																																						
自然体験事業	6回/年間(310人)	6回/年間(276人)	6回/年間(240人)	自然観察・環境学習等																																																																						
体験料収入	165,200円	147,400円	63,000円	各事業合計																																																																						

事業名： 商工事務に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	01	11	本年	443				443		217	49.0
				前年	354			74	428		349	81.5
				比較	89			74	15		132	-
【参考】前々年度					839				839		676	80.6
目的		商工行政事務を円滑に進めるため										
概要及び成果		1 商工会との連絡調整会議の開催  【成果】 商工会との連携強化を図り、商工事務の充実に努めた。										



事業名： 商工業振興に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	11	本年	46,686				46,686		34,754	74.4
				前年	47,866		4,000	74	51,792		42,703	82.5
				比較	1,180		4,000	74	5,106		7,949	-
【参考】前々年度					51,043				51,043		41,637	81.6

目的	概要及び成果
地域商工団体の指導的立場であるつくば市商工会との連携を図るため。また、中小企業の経営安定・強化を目指した地域振興を図るため	
1 地域振興を図るために、県内及び市内商工業関係機関・団体との連携強化並びに事業の実施 【成果】 つくば市商工会との調整会議の開催(12回)及び商工会主催事業等(つくば道を歩く会等)の後援	
2 市内工業団地企業連絡協議会の運営 【成果】 総会(5月開催)、役員会5回、視察研修1回、セミナー1回、交流会2回、市長懇談会1回、賀詞交歓会	
3 権限委譲事務の適正管理 【成果】 火薬類取締法に規定する許可事務：煙火・火薬消費9件、火薬類譲受・消費16件、火薬類譲渡4件 商工会法に規定する事務：事業報告書受理1件、指導検査1件 協同組合法に規定する事務：事業報告書受理2件、役員変更届出の受理1件、解散の届出受理1件	
4 各商工団体への補助 【成果】 (1) つくば市商工会事業補助金 27,492,000円 商工会法に基づき商工会が実施する経営改善普及事業及び地域総合支援事業への支援をすることにより、市内中小企業者の経営基盤の強化と安定を図った。 (2) つくば光の森事業補助金 4,000,000円 期間：平成25年11月23日から平成26年1月13日まで実施 場所：つくば駅前ペDESTリアンデッキ及び中央公園 他のイルミネーション事業実施団体との協働体制の確立や地元小中学校の協力により、一体感のある演出と相乗効果生まれ、賑わいのある事業が展開された。	
5 既存商店街の活性化への支援 【成果】 既存商店街空き店舗活用補助金 改装費補助：1件(1,500,000円)、家賃補助：1件(150,000円)	
6 その他法令(大規模小売店舗立地法、砂利採取及び採石法)に基づく事務 【成果】 (1) 大規模小売店舗立地法の整備 新規・変更届出に係る意見書提出8件、県大規模小売店舗立地調整会議2回 (2) 砂利採取及び採石法に基づく事務 砂利採取及び採石法 砂利採取立入検査2件、岩石採取場立入検査1件、採石安全パトロール1回 宝篋山ふるさと山づくり懇談会 植樹祭1回、懇談会2回	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	12	本年	173,126		27,478		200,604		175,123	87.3
				前年	179,041		30,151		148,890		113,318	76.1
				比較	5,915		57,629		51,714		61,805	-
【参考】前々年度					190,496		27,394		163,102		117,568	72.1

概要及び成果	目的	中小企業の金融の円滑化及び経営基盤の安定化に努めるため										
	1	中小企業事業資金融資あっせん審査会の開催 【成果】 毎月1回開催(計12回)										
	2	自治金融, 振興金融の融資あっせん 【成果】 あっせん制度の利用件数及び金額										
			あっせん件数	あっせん金額	融資保証残高(3月)							
		平成25年度	523件	2,668,600千円	3,824,222千円							
		平成24年度	264件	936,300千円	2,658,040千円							
		平成23年度	256件	914,600千円	3,001,283千円							
3	中小企業事業資金信用保証料補助 市融資制度利用者への保証料補助を行う(茨城県信用保証協会に間接補助) 【成果】 信用保証料補助制度における該当件数及び金額											
		補助件数	補助金額									
	平成25年度	513件	77,048千円									
	平成24年度	262件	23,665千円									
	平成23年度	270件	22,373千円									
4	中小企業経営対策事業融資資金利子補給補助 市融資制度利用者への36か月分の利子補助: 上限1.25% 【成果】 利子補給制度における該当件数及び金額											
		補助件数	補助金額									
	平成25年度	1,171件	27,353千円									
	平成24年度	1,040件	22,883千円									
	平成23年度	1,177件	26,688千円									
5	自治金融管理システム保守管理業務委託(委託先: ㈱茨城県計算センター) 【成果】 管理システムの機能のカスタマイズ等を通して, 各種受付事務及び申請事務の効率化が図られた。											
6	自治金融, 振興金融の受付業務委託(委託先: つくば市商工会) 【成果】 中小企業事業資金融資事務の円滑化と利用者の利便性の向上が図られた。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	13	本年	35,154		1,900		33,254		28,504	85.7
				前年	58,864		829		59,693		51,285	85.9
				比較	23,710		2,729		26,439		22,781	-
【参考】前々年度					60,566				60,566		53,887	89.0

目的	「第2次つくば市産業振興マスタープラン」における「人が交流する都市をつくる」、「イノベーションを引き起こす拠点となる」、「事業者のやる気を喚起し支援する」方針に基づき、地域経済の循環と産業競争力の強化を図るため											
概要及び成果	1 第2次つくば市産業振興マスタープランに基づく産業の推進 【成果】 産業戦略会議及び産業戦略推進委員会において、地域の事業者が抱える課題の整理・分析と、課題解決に向けた具体的要望・施策案の議論等を行った。 (1) つくば産業戦略会議を開催(会議の開催回数:3回) (2) つくば産業戦略推進委員会を開催し、地場製品の販売促進検討(第1部会)と既存商店街空き店舗利活用(第2部会)をテーマに課題分析と今後の施策を検討(会議の回数:全体会2回,各部会:第1部会7回,第2部会6回)											
	2 産業コーディネーターによる企業訪問や技術相談支援 【成果】 (1) つくば産業セミナーの開催(2回) (2) 産業コーディネーターによる企業訪問(112社,情報収集・相談・アドバイス等) (3) つくば産業情報ネットワークを活用して、産業支援情報等を発信											
	3 つくば産業創出支援補助金交付要綱の運用 【成果】											
					区 分	平成25年度		平成24年度		平成23年度		
					貸貸型企業立地推進奨励補助金	10 件 4,065 千円		11 件 2,937 千円		8 件 2,414 千円		
					新製品等販路拡大支援補助金	12 件 2,526 千円		8 件 1,524 千円		5 件 861 千円		
				経営革新計画承認奨励補助金	8 件 2,378 千円		10 件 2,999 千円		13 件 3,756 千円			
				創造的研究開発補助金	1 件 1,000 千円		2 件 2,000 千円		1 件 1,000 千円			
				産学官連携交流事業補助金	0 件 0 千円		0 件 0 千円		0 件 0 千円			
				合 計	31 件 9,969 千円		31 件 9,460 千円		27 件 8,031 千円			
4 市内企業の紹介や販路開拓支援 【成果】 (1) つくば産業フェアの開催(延べ27,000人来場) (2) つくばものづくりオーケストラ技術展示会の開催協力(13回) 産業技術総合研究所,物質・材料研究機構,農林団地,高エネルギー加速器研究機構ほか												
5 つくば産業振興センターの管理運営及び入居企業支援 【成果】 (1) つくば産業振興センター入居企業数(4社) (2) つくば産業振興センター入居企業審査会の開催(1回) (3) 入居者支援事業業務委託												

事業名： 計量法事務に要する経費

市民部 消費生活センター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	14	本年	1,160				1,160		872	75.2
				前年	1,104				1,104		763	69.1
				比較	56				56		109	-
【参考】前々年度					1,906				1,906		1,007	52.8

目的	適正な計量の実施を確保することにより、消費者利益を保護し、経済の発展及び文化の向上に寄与するため																
概要及び成果	<p>1 特定計量器定期検査 【成果】 集合検査により4日間実施</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象地区</th> <th>検査個数</th> <th>内不合格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>筑波・大穂・桜</td> <td>370個</td> <td>3個</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>豊里・谷田部・荳崎</td> <td>354個</td> <td>1個</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>筑波・大穂・桜</td> <td>371個</td> <td>1個</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">特定計量器の定期検査を実施することにより、適正な計量が確保され、消費者利益の保護に寄与した。</p>	年度	対象地区	検査個数	内不合格	平成25年度	筑波・大穂・桜	370個	3個	平成24年度	豊里・谷田部・荳崎	354個	1個	平成23年度	筑波・大穂・桜	371個	1個
	年度	対象地区	検査個数	内不合格													
	平成25年度	筑波・大穂・桜	370個	3個													
	平成24年度	豊里・谷田部・荳崎	354個	1個													
平成23年度	筑波・大穂・桜	371個	1個														
<p>2 商品量目立入検査 【成果】 12月に、市内(大穂、筑波、荳崎、豊里地区)に立地する7店舗のスーパーマーケットに対して、商品量目立入検査を実施した。全ての店舗において適正に計量されており、消費者利益の保護に寄与した。</p>																	
<p>3 計量に関する啓発 【成果】 10月19日～20日の2日間、つくばカピオで開催された「つくば産業フェア2013」にて計量ブースを開設した。そこにおいて産業技術総合研究所の協力により、『重さ当てゲーム』等を実施した。それと同時に、計量に関するパンフレットを配布し、正しい計量の普及・啓発活動を行い、市民の計量法に対する関心向上の一助となった。</p>																	
<p>4 特定市計量行政会議・協議会への参加 【成果】 平成26年2月、全国特定市計量行政会議・協議会へ参加し、意見交換を行い、全国区レベルの情報を共有できた。</p>																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	15	本年	23,743				23,743		19,245	81.1
				前年	14,246		6,927		7,319		5,531	75.6
				比較	9,497		6,927		16,424		13,714	-
【参考】前々年度					6,917				6,917		5,906	85.4

目的	雇用を創出するとともに市税等の増収を図るため																															
概要及び成果	<p>1 つくば市への企業に関するニーズ調査を実施</p> <p>つくば市への立地ニーズを把握するため、国内1,800社以上を対象に調査を実施した。調査結果から、市内への立地ニーズを把握し、今後、企業訪問を通して産業用地の紹介や事業用地整備等の計画立案を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 県外中堅・中小企業(調査対象:1,847社,回答企業:154社,回答率:9.4%) (設問)つくば市への立地検討状況について</p> <p>(2) つくば発ベンチャー企業(調査対象:206社,回答企業:56社,回答率:27.2%) (設問)つくば市への立地検討状況について</p>																															
	<p>2 企業誘致推進・立地企業フォローアップ事業</p> <p>つくば市内の空き用地や造成地を企業に紹介し、市内への立地を促す。また、つくば市内に立地する企業を訪問し、要望の聞き取りや事業内容の確認を通して、事業活動のフォローアップを実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 新規立地企業数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>立地企業数</td> <td>2社</td> <td>2社</td> <td>2社</td> </tr> <tr> <td>操業開始企業数</td> <td>6社</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>立地企業:ワコーパレット,ローレルバンクマシン 操業開始企業:理想科学工業,日本色材工業研究所,天満紙器,ゴーフォトン,国際衛生,みなと運送 平成23,24年度は工業団地内を対象としており,平成25年度は市内全域を対象としている。</p> <p>(2) 市内企業フォローアップ訪問件数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問企業数</td> <td>168社</td> <td>11社</td> <td>13社</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 空き用地紹介及びPR活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページによる空き用地紹介,パンフレット作成及び配布による周知を実施</li> <li>・産業交流展2013(東京都主催),いばらき産業立地セミナー(茨城県主催)に出展</li> </ul>												区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	立地企業数	2社	2社	2社	操業開始企業数	6社	-	-	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	訪問企業数	168社	11社	13社
	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																												
	立地企業数	2社	2社	2社																												
	操業開始企業数	6社	-	-																												
	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																												
	訪問企業数	168社	11社	13社																												
	<p>3 つくば市産業活性化奨励金制度に基づく奨励金の交付及び事業計画の認定</p> <p>産業活性化と雇用拡大を図るため、市内外の企業が事業所の新設や増設を行う際に、固定資産税相当分を奨励金として交付する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奨励金交付件数</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>奨励金交付額</td> <td>17,782千円</td> <td>1,326千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>事業計画の認定数</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>												区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	奨励金交付件数	1件	1件	0件	奨励金交付額	17,782千円	1,326千円	0千円	事業計画の認定数	2件	3件	3件				
	区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度																												
	奨励金交付件数	1件	1件	0件																												
奨励金交付額	17,782千円	1,326千円	0千円																													
事業計画の認定数	2件	3件	3件																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
07	01	02	16	本年	15,699		800		14,899		14,102	94.7	
				前年									
				比較	15,699		800		14,899		14,102	-	
【参考】前々年度													

目的	<p>「つくば技術開発クラブ」を推進母体として、大学・研究機関等のつくばのシーズを最大限に活用しながら、中小企業・ベンチャー企業のイノベーション基盤力を強化し、イノベーションで脱下請け、研究開発型企業への転換促進を図り、事業の拡大や新事業創出など、地場産業の活性化につなげていくため</p>																
概要及び成果	<p>1 技術開発支援プラットフォーム事業</p> <p>「つくば技術開発クラブ」の会員である中小ものづくり企業やベンチャー企業を訪問しながら、技術及び経営のアドバイスなど支援を行った。また、研究機関との連携など、つくばの強みをいかした事業を展開し、会員企業の技術開発支援を行うとともに、大手企業との連携事業やつくばをフィールドにした実証実験の実現に向けた交渉など、「技術開発の街：つくば」のブランド強化を図った。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば技術開発クラブ会員数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>217者</td> <td>185者</td> <td>75者</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 訪問及び面談企業数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業数</td> <td>124社</td> <td>159社</td> <td>154社</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小ものづくり企業及びベンチャー企業：技術力向上を中心とした支援や経営アドバイス</li> <li>・大手企業：つくばをフィールドとした事業及び実証実験促進</li> </ul> <p>(3) 研究機関及び金融機関との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つくば発先端技術発表会：『標準化と計測・計量標準』をテーマに講演会を開催(参加者205人)</li> <li>・つくば市産業立地視察会：主に県外企業を対象に産業用地等の視察会を開催(参加者43社69名)</li> </ul> <p>2 中小企業等経営力向上支援事業</p> <p>中小ものづくり企業及びベンチャー企業の経営力向上(強化)のため、『企業のもつ深層の強み(知的資産)』に着目し、『知的資産経営』普及に向けた事業を展開した。また、ビジネスマッチング機会の創出と市場開拓・販路拡大のため、出展効果が高い産業展示会への出展支援を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 『知的資産経営』普及に向けたセミナー等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『知的資産経営報告書』作成に向けたセミナー(4回開催：参加者延べ138人)</li> <li>・つくば知的資産経営フォーラム：年間取組の総括と成果発表を兼ねたPRイベント(参加者108人)</li> </ul> <p>(2) 産業展示会への出展支援</p> <p>アジア最大級のものづくり展示会『機械要素技術展』をはじめ、国内外の産業展示会に「つくば技術開発クラブ」ブースを設け、会員企業の市場開拓・販路拡大及びビジネスマッチングを目的とした出展支援を行った。(4展示会：出展企業延べ33社)</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	会員数	217者	185者	75者		平成25年度	平成24年度	平成23年度	企業数	124社	159社	154社
	平成25年度	平成24年度	平成23年度														
会員数	217者	185者	75者														
	平成25年度	平成24年度	平成23年度														
企業数	124社	159社	154社														

事業名：ロボットの街つくば推進に要する経費

国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
07	01	02	17	本年	20,932		4,500		16,432		12,936	78.7	
				前年									
				比較	20,932		4,500		16,432		12,936	-	
【参考】前々年度													

目的	<p>ロボット技術による産業の活性化と低炭素社会や超高齢化社会に資する新しい社会システムづくりを目指して、ロボットの実用化・産業化等の推進を図るため</p>
概要及び成果	<p>1 つくばモビリティロボット実験特区の推進 【成果】 道路使用許可の条件のうち「カラーコーンの配置義務」の削除、「横断歩道の走行」が可能となったこと等の緩和を受け、より実用に近い環境で搭乗型移動支援ロボットの公道実証実験が可能となった。これらを受け、街なかツアーの実験を拡張するとともに、ロボットステーションの設置と管理システムの開発による搭乗型移動支援ロボットのシェアリング実験に着手した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ セグウェイツアー 延べ日数55日, 搭乗者466人</li> <li>・ 産総研職員によるセグウェイシェアリング外勤実験 延べ実験日数25日, 搭乗者61人</li> <li>・ 実証実験参加団体: 6団体7機種(平成25年度: 2団体増)</li> <li>・ 規制緩和協議 1回</li> </ul>
	<p>2 ロボットイベントの開催 【成果】 ロボット技術の活用や制度改正等をテーマにロボットに関連するイベント開催により、「ロボットの街つくば」をPRすることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ロボメック2013 日程: 平成25年5月22日(水)～25日(土) 会場: つくば国際会議場</li> <li>・ つくばチャレンジ2013 日程: 【本走行】平成25年11月17日(日) 【実験走行】9回 エントリー: 44チーム47台 課題達成: 3チーム</li> <li>・ ロボットフォーラム2014inアキバ 日程: 平成26年3月25日(火) 会場: 秋葉原ダイビル 参加者: 400名</li> </ul>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	11	本年	82,716	54,939	75,591		213,246	68,955	136,632	96.4
				前年	80,120	11,550			91,670	54,939	34,346	97.4
				比較	2,596	43,389	75,591		121,576	14,016	102,286	-
【参考】前々年度					159,228		1,079		158,149	11,550	99,937	70.5

目的

筑波山周辺観光整備基本構想に基づき、筑波山観光施設の整備を行うとともに、科学・自然・歴史を生かした総合的な観光空間の創出を図るため

概要及び成果

1 筑波山梅林周辺観光施設の充実・利便性の向上

【成果】

(1) 筑波山梅林南駐車場進入路整備

筑波山周辺の行楽シーズンにおける駐車場不足を解消するため、筑波山市営第1駐車場から老人ホーム跡地(梅まつり用臨時駐車場)を結ぶ進入道路を整備し、市営筑波山第1駐車場を拡張した。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
内容	・第二期工事 進入路工事 L=176m 橋梁上部工事 1ヶ所 ・工事施工監理一式 ・積算業務一式 ・既存第1駐車場設計一式	・第一期工事 進入路工事 L=164m 橋梁下部工事 1ヶ所 ・工事施工監理一式	・用地買収 11筆24,262㎡ ・測量詳細設計 11筆24,262㎡ ・工事積算業務委託一式

(2) 梅林休憩所(仮称:筑波山おもてなし館)整備事業

旧がま園跡地に残る建物を解体し、新たに梅林休憩所を中心として観光拠点化を図るもので、森林体験パークの受付事務室及び観光休憩茶屋スペースに活用するための設計を行った。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
内容	・旧がま園休憩所解体工事 ・梅林休憩所建築工事設計 建築面積 178㎡ 用途(多目的対応) 受付,休憩,展示,トイレ		

(3) 森林体験パーク整備事業

市が所有する旧がま園跡地を活用して、梅林周辺を新たな通年型の観光拠点とするため、森林体験パークを整備する。森林体験パークとは、森林をそのまま活用した空中コースで、身近に自然にふれあい、安全かつ快適に楽しめるアウトドアパークである。(整備面積約1ha)

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
内容	・森林体験パーク企画設計 (ヨーロッパ施工安全基準) ADコース設計 4コース 講習コース設計 1コース 遊歩道設計 一式		

次項へ続く



概要及び成果	2 筑波山麓駐車場整備による山麓観光の周遊及び利便性の向上 【成果】		
	平成25年度	平成24年度	平成23年度
内容	・平沢駐車場(二期工事分) 実施設計 800㎡ 駐車場整備工事 839㎡ 普通車 66台 ・筑波駐車場 用地測量 214㎡ 整備工事 174㎡ 普通車 7台 ・小田駐車場 測量・実施設計 2,612㎡ 普通車 約90台	・平沢駐車場(二期工事分) 農振除外 890㎡	・平沢駐車場(一期工事分) 用地測量 2,259㎡ 整備工事 1,369㎡

事業名： 観光施設維持管理費に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	12	本年	65,195		404		64,791		62,732	96.8
				前年	64,808		313		65,121		62,074	95.3
				比較	387		717		330		658	-
【参考】前々年度					69,031		11,297		57,734		53,688	93.0

目的	来訪者に快適で安全な観光施設を提供し、魅力ある観光地形成に寄与するため			
概要及び成果	1 筑波山御幸ヶ原(山頂)観光施設の維持管理 【成果】			
	(1) 山頂公衆トイレ新旧2ヶ所の適正な維持管理により、快適性を確保した。 (2) ケーブルカー山頂駅2階空きスペースを借用し、休憩所や自然展示会として活用した。 (3) 節水案内看板の設置し、山頂水道の水不足対策に寄与した。			
	2 筑波山及び山麓観光施設の維持管理 【成果】			
		平成25年度	平成24年度	平成23年度
	おたつ石コース	L=300m × 4m	L=300m × 4m	L=300m × 4m
	つつじヶ丘高原	L=200m × 50m	L=200m × 50m	L=200m × 50m
	(3) 市営駐車場のスムーズな料金徴収体制の維持により、快適性と適正な料金収入を確保した。			
		平成25年度	平成24年度	平成23年度
	普通車	69,131台	70,195台	61,297台
	大型車	1,398台	1,315台	785台
	二輪車	858台	784台	735台
	合計	37,228千円	37,923千円	32,455千円
	(4) 市営第2駐車場内のサイン整備により、駐車場内の安全と景観を確保した。 (5) 市営山麓駐車場(平沢・筑波・六所・神郡)の適正な維持管理により、快適性と安全を確保した。			
	3 筑波山梅林の維持管理 【成果】			
	(1) 梅木の適正な剪定管理により、来訪者へ魅力ある梅林を提供した。 (2) 梅林木道の改修により、利用者の安全を確保し、魅力ある景観を維持した。			
		平成25年度	平成24年度	平成23年度
	木道	L=30m	L=46m	スポット補修
	踊り場・橋	20㎡	26㎡	

次項へ続く

## 4 宝篋山小田休憩所の維持管理

## 【成果】

休憩所の維持管理を地元NPOに委託し、観光資源の活用を図り、登山者へ魅力を発信することができた。

また、新たな誘客とリピーターの確保に大きく貢献した。

## 5 観光総合案内所・筑波山観光案内所の維持管理

## 【成果】

ホスピタリティーの高い魅力ある観光空間を提供し、利便性を確保することができた。

## 6 こもれび六斗の森の維持管理

## 【成果】

(1)指定管理者制度を採用し、民間のノウハウによる自主事業を提供することにより、誘客拡大に寄与した。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
キャビン利用	2,027人	1,832人	1,768人
キャンプ・BBQ利用	8,686人	7,534人	6,954人
合計	7,392千円	6,120千円	6,082千円

24年度からキャビン収容人数変更あり(「8人×2棟,6人×1棟」「8人×3棟」)

(2)ピザづくり体験などの自主事業を支援するため、屋根付きスペースを整備し、誘客拡大に寄与した。

(3)バーベキュー場,キャビンを修繕し,利用者の安全と快適性を確保した。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	13	本年	33,566				33,566		31,482	93.8
				前年	45,724		2,616		43,108		41,515	96.3
				比較	12,158		2,616		9,542		10,033	-
【参考】前々年度					45,668		7,000		38,668		36,438	94.2

目的

各種イベントを主催・共催することで観光産業や地域経済の活性化を図り、さらなる観光客誘致を促進するため

概要及び成果

1 つくば物語2013の開催

【成果】

平沢官衙遺跡を活用し、歴史と筑波山麓の秋を感じるイベントとして、オカリナ奏者「善久」などのコンサートを実施した。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
開催日	平成25年10月29日(土)	平成24年11月3日(土)	平成23年10月29日(土)
来場者数	600人	8,000人	9,000人

平成25年度は、台風の影響により平沢官衙遺跡から屋内(市民ホールつくばね)に変更し実施した。

2 補助事業 (まつりつくば, つくばフェスティバル, くさざき夢まつりへの補助)

【成果】

各種イベントを補助することで、イベントの内容をより充実させ、観光振興及び地域経済の活性化を図る。

(1) まつりつくば補助金 22,457,290円

つくば市最大のまつりとしてつくば駅周辺で実施し、多くの来場者を迎えることができた。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
開催日	平成25年8月24日(土) ~ 25日(日)	平成24年8月24日(金) ~ 26日(日)	平成23年8月27日(土) ~ 28日(日)
開催場所	TXつくば駅周辺各会場	TXつくば駅周辺各会場 市役所西側・学園の森	TXつくば駅周辺各会場
来場者数	45万人	49万人	44万人

(2) つくばフェスティバル補助金 3,863,106円

「科学」をはじめとする各種の体験参加型イベント及び国際交流を体験できるイベントとして国際交流フェアを同時開催した。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
開催日	平成25年5月11日(土) ~ 12日(日)	平成24年5月12日(土) ~ 13日(日)	平成23年5月14日(土) ~ 15日(日)
開催場所	つくばセンター広場・ 中央公園・中央図書館	つくばセンター広場・ 中央公園・中央図書館	つくば市役所駐車場
来場者数	約8万人	約12万人	延べ8万人

平成25年度は、1日目雨の影響を受けたが2日目は多くの来場者で賑わった。

(3) くさざき夢まつり補助金 564,862円

平成25年度から名称を「ひまわりまつり」から「くさざき夢まつり」に変更し、開催場所も荃崎交流センター前芝生広場から荃崎運動公園等に変更し実施した。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
開催日	平成25年11月9日(土)	平成24年11月3日(土)	平成23年11月5日(土)
来場者数	延べ1万人	延べ8千人	延べ8千人

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	14	本年	76,381				76,381		71,027	93.0
				前年	86,230		2,956		83,274		69,204	83.1
				比較	9,849		2,956		6,893		1,823	-
【参考】前々年度					93,668		6,599		87,069		81,067	93.1

目的

観光振興団体や関係機関と連携を図り、つくば市への誘客強化に努め、東日本大震災により減少した観光客の回復を図るため

概要及び成果

1 つくば観光コンベンション協会補助事業  
【成果】

	平成25年度	平成24年度
(1)観光宣伝事業	メディア掲載27件,キャンペーン実施29件,関連機関連絡調整事業14件等	メディア掲載43件,キャンペーン実施14件,関係機関連絡事業9件等
(2)観光客誘致事業	筑波山梅まつりほか5件,表敬訪問・キャンペーン5件	筑波山梅まつりほか5件,表敬訪問・キャンペーン12件,
(3)コンベンション事業	会議数448件(うち国際会議51件,国内会議264件,その他133件)・参加者数85,728名	会議数641件(うち会議64件,国際会議349件,その他228件)・参加者89,637名
(4)フィルムコミッション事業	問合せ505件,下見44件,撮影81件,撮影日数120日,撮影隊数3,581人	問合せ507件,下見50件,撮影81件,撮影日数128日,撮影隊数4,690人
(5)広報宣伝事業	観光ガイド「みちしるべ(英語版)」等4種類発行	観光ガイド「みちしるべ」等2種類発行

2 筑波山麓秋祭り補助事業  
【成果】

筑波山麓地域づくり団体連絡協議会主催の筑波山麓5地区(筑波・田井・北条・平沢・小田)に根ざしたイベント

開催期間	平成25年度	平成24年度	平成23年度
	10/26～11/4の10日間	11/3～11/11の9日間	10/22～11/6の16日間

3 レンタサイクル事業  
【成果】

つくば駅(通年)と筑波山口(4～11月)において,観光客の交通利便性向上のため自転車の貸し出しを行った。

		平成25年度	平成24年度	平成23年度
つくば駅(貸出:通年)	所有台数/利用台数	30台/2,744台	30台/2,893台	30台/2,508台
筑波山口(貸出:4～11月)	所有台数/利用台数	18台/484台	18台/367台	18台/533台

4 観光案内業務  
【成果】

		平成25年度	平成24年度	平成23年度
つくば市総合案内所	窓口(うち外国人)	32,358件(1,400件)	35,298件(1,443件)	30,072件(1,152件)
筑波山観光案内所	窓口	6,455件	7,464件	6,326件

5 学術会議支援補助事業  
【成果】

補助金申請件数(うち交付確定件数)	平成25年度	平成24年度	平成23年度
	13件(9件)	25件(11件)	23件(14件)

次項へ続く

概要及び成果	6 筑波山渋滞緩和対策の実施 【成果】 (1) GW及び秋の行楽シーズンに、関係機関と連携して迂回誘導看板設置や混雑情報発信、交通誘導等を実施した。 (2) 筑波山麓周遊バス:筑波山渋滞対策の一環として中腹経由コース・山麓周遊コースを運行した。	運行期間・日数	平成25年度 10・11月土日(14日間)	平成24年度 11月土日祝(13日間)	平成23年度 10・11月土日祝(12日間)
	7 筑波山ビジターセンターの試験的開設 【成果】 「つくば市観光基本計画」に基づき、「おもてなし」事業の一環として、春と秋の土日祝限定で筑波山ケーブルカー筑波山頂駅2階休憩所にて試験的に開設した。	平成25年度利用状況 (場所:ケーブルカー筑波山頂駅2階)	春(5月) 10日間で1,760人	秋(10・11月) 14日間で2,723人	計4,483人
	8 フットパスコースの整備 【成果】 神郡～六所～筑波のフットパスコースを設定し、コース上に14本の道標を設置した。	道標設置数	平成25年度 神郡～六所～筑波コース:14本	平成24年度 筑波山口～筑波山神社コース:20本	

事業名： 観光宣伝に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	15	本年	23,639				23,639		19,693	83.3
				前年	24,033				24,033		22,614	94.1
				比較	394				394		2,921	-
【参考】前々年度					11,950		2,239		9,711		8,186	84.3

目的	関係機関と連携し積極的につくば市の観光PRを行うことで、誘客強化を図るとともに、つくば市の知名度向上、関連業種への経済波及効果の向上を図るため								
概要及び成果	1 観光パンフレットの作成・配布 【成果】 ターゲットを絞りより効果的なPRをするため、主婦向け情報誌「レタスクラブ」のはずせる保存版を活用した観光PRを行った。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発行した観光パンフレット等</td> <td>宝篋山マップ・「レタスクラブ」はずせる保存版</td> <td>宝篋山マップ るるぶ特別編集つくば</td> <td>まるごとつくば まるごと筑波山 宝篋山マップ</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	発行した観光パンフレット等	宝篋山マップ・「レタスクラブ」はずせる保存版	宝篋山マップ るるぶ特別編集つくば	まるごとつくば まるごと筑波山 宝篋山マップ
		平成25年度	平成24年度	平成23年度					
発行した観光パンフレット等	宝篋山マップ・「レタスクラブ」はずせる保存版	宝篋山マップ るるぶ特別編集つくば	まるごとつくば まるごと筑波山 宝篋山マップ						
2 観光キャンペーンへの参加 観光コンベンション協会や東京事務所、茨城県観光物産課等と連携を図りながら、積極的に観光キャンペーンへ参加し誘客強化を図った。									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キャンペーンの主な内容</td> <td>夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、秋の観光キャンペーン、筑波ブロック広域観光協議会観光キャンペーン等</td> <td>夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、都庁PRキャンペーン、TX沿線キャンペーン等</td> <td>赤坂サカス、夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、上野駅キャンペーン等</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	キャンペーンの主な内容	夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、秋の観光キャンペーン、筑波ブロック広域観光協議会観光キャンペーン等	夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、都庁PRキャンペーン、TX沿線キャンペーン等	赤坂サカス、夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、上野駅キャンペーン等
	平成25年度	平成24年度	平成23年度						
キャンペーンの主な内容	夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、秋の観光キャンペーン、筑波ブロック広域観光協議会観光キャンペーン等	夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、都庁PRキャンペーン、TX沿線キャンペーン等	赤坂サカス、夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、上野駅キャンペーン等						

次項へ続く

概要及び成果	<p>3 ウォーキングイベント事業</p> <p>【成果】</p> <p>秋の筑波山の渋滞対策及び、梅まつり期間中の誘客を目的にウォーキングイベントを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施月</th> <th colspan="3">平成25年度</th> <th colspan="3">平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> <tr> <th>3月</th> <th>11月</th> <th>計</th> <th>3月</th> <th>10月</th> <th>計</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>2回</td> <td>6回</td> <td>8回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>2回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>参加人数(延べ人数)</td> <td>314名</td> <td>517名</td> <td>831名</td> <td>304名</td> <td>87名</td> <td>391名</td> <td>83名</td> </tr> </tbody> </table>	実施月	平成25年度			平成24年度			平成23年度	3月	11月	計	3月	10月	計	3月	実施回数	2回	6回	8回	1回	1回	2回	1回	参加人数(延べ人数)	314名	517名	831名	304名	87名	391名	83名
	実施月		平成25年度			平成24年度			平成23年度																							
		3月	11月	計	3月	10月	計	3月																								
	実施回数	2回	6回	8回	1回	1回	2回	1回																								
	参加人数(延べ人数)	314名	517名	831名	304名	87名	391名	83名																								
	<p>4 情報発信</p> <p>【成果】</p> <p>(1)新聞への広告掲載、電車の中吊り広告掲出などイベント情報や観光情報の発信を行った。</p> <p>(2)常磐道守谷SA下り線へ市の観光パンフレットや、まつりつくば・梅まつり等のイベントチラシを設置した。</p>																															
<p>5 関係団体との連携</p> <p>【成果】</p> <p>(1)漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会へ負担金を拠出し、広報強化を図った。</p> <p>(2)JR東日本水戸観光連盟へ負担金を拠出し、広報強化を図った。</p> <p>(3)つくばサイエンスツアー実行委員会へ負担金を拠出し、つくばサイエンスツアーオフィスを通じて誘客を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>6,706人</td> <td>6,268人</td> <td>4,218人</td> </tr> <tr> <td>団体受け入れ数</td> <td>313団体</td> <td>247団体</td> <td>194団体</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	利用者数	6,706人	6,268人	4,218人	団体受け入れ数	313団体	247団体	194団体																				
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																													
利用者数	6,706人	6,268人	4,218人																													
団体受け入れ数	313団体	247団体	194団体																													
<p>6 観光宣伝補助事業</p> <p>【成果】</p> <p>観光コンベンション協会と連携し、観光パンフレットを作成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>パンフレット名</th> <th>部数</th> <th>パンフレット名</th> <th>部数</th> <th>パンフレット名</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくばウォッチング</td> <td>10万部</td> <td>つくばウォッチング(英)</td> <td>1万部</td> <td>つくば道しるべ</td> <td>15万部</td> </tr> <tr> <td>携帯型パンフレット</td> <td>5万部</td> <td>外国人旅行者向け公</td> <td rowspan="2">1,000部</td> <td>つくばウォッチング</td> <td>10万部</td> </tr> <tr> <td>みちしるべ(英)</td> <td>1万部</td> <td>共無料WiFi利用案内</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年度				平成24年度		パンフレット名	部数	パンフレット名	部数	パンフレット名	部数	つくばウォッチング	10万部	つくばウォッチング(英)	1万部	つくば道しるべ	15万部	携帯型パンフレット	5万部	外国人旅行者向け公	1,000部	つくばウォッチング	10万部	みちしるべ(英)	1万部	共無料WiFi利用案内					
平成25年度				平成24年度																												
パンフレット名	部数	パンフレット名	部数	パンフレット名	部数																											
つくばウォッチング	10万部	つくばウォッチング(英)	1万部	つくば道しるべ	15万部																											
携帯型パンフレット	5万部	外国人旅行者向け公	1,000部	つくばウォッチング	10万部																											
みちしるべ(英)	1万部	共無料WiFi利用案内																														

事業名： 観光客動態調査に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	16	本年	285			285		270	94.7
				前年	305			305		268	87.9
				比較	20			20		2	-
【参考】前々年度					394			394		251	63.7

目的	茨城県からの委託事業により、観光レクリエーション地域における観光客の動態を把握し、観光施策の実施及び推進に必要な基礎資料の収集を行うため																
概要及び成果	<p>1 つくば市観光客入込数の調査</p> <p>観光客動態調査結果をつくば市全体及び筑波山の区分で集計する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>期間</th> <th>つくば市全体</th> <th>うち筑波山</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>H25. 1月～12月</td> <td>3,316,100人</td> <td>1,901,700人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>H24. 1月～12月</td> <td>3,454,400人</td> <td>1,997,700人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>H23. 1月～12月</td> <td>3,160,600人</td> <td>1,963,900人</td> </tr> </tbody> </table>		期間	つくば市全体	うち筑波山	平成25年度	H25. 1月～12月	3,316,100人	1,901,700人	平成24年度	H24. 1月～12月	3,454,400人	1,997,700人	平成23年度	H23. 1月～12月	3,160,600人	1,963,900人
	期間	つくば市全体	うち筑波山														
平成25年度	H25. 1月～12月	3,316,100人	1,901,700人														
平成24年度	H24. 1月～12月	3,454,400人	1,997,700人														
平成23年度	H23. 1月～12月	3,160,600人	1,963,900人														

事業名： 物産品振興に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	17	本年	2,625				2,625		2,041	77.8
				前年	2,555				2,555		2,499	97.8
				比較	70				70		458	-
【参考】前々年度												

目的	市内外へつくば市の特産品の普及及び定着を図り、もって本市の宣伝の強化および地域産業の振興に資する。市内の物産品をブランド化することにより、観光の振興、お土産品の販売促進、つくば市のイメージアップを図るため													
概要及び成果	1 つくば市物産品認証事業													
	【成果】 物産品の公募を行い、選定委員会を開催してつくばコレクションを決定、PRを展開した。													
	(1) 選定委員会の開催、つくばコレクションの決定													
	「つくばコレクション認証要項」を作成し、物産品の公募を実施													
	1月22日、選定委員会を実施。13申請者16品目の中から、6品目のつくばコレクションを決定													
	2月4日、つくばコレクション認証式を開催													
					コレクション認定				平成25年度		平成24年度		平成23年度	
					当該年度認証申請事業者数				13事業者		16事業者		23事業者	
					当該年度認証申請品目				16品目		25品目		38品目	
					当該年度決定事業者数				5事業者		6事業者		7事業者	
				当該年度決定品目数				6品目		7品目		7品目		
				(累計)認証事業者数				11事業者		11事業者		7事業者		
				(累計)認証品目数				14品目		14品目		7品目		
(2) PRの実施														
広報・ホームページへの掲載、チラシ・のぼりの作成														
各キャンペーンでの販売を実施														
2 つくば市物産品開発材料支給事業														
つくばにふさわしい物産品開発及び物産品の販売促進を図ろうとする者に対し開発材料となる消耗品の一部を支給し物産品の開発・改良を支援し物産品の質的向上を目指す。														
【成果】														
								平成25年度		平成24年度		平成23年度		
				支援件数				3件		6件				

事業名： 道路整備事務に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	11	本年	925				925		783	84.6
				前年	933				933		915	98.1
				比較	8				8		132	-
【参考】前々年度					971				971		836	86.1
目的		市民生活,経済活動の基盤として道路体系を確立し,広域幹線,地方幹線道となる国・県道の整備促進を推進するため また,地域住民の生活圏形成に重要な役割を果たす市道の整備について,関係機関との調整を図るため										
概要及び成果		1 茨城県,近隣市町による道路整備に関する協議会等の調整(14団体)  【成果】 道路整備に関する関係機関との調整,事業の推進が図られた。										

事業名： 道路管理事務に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
08	01	01	12	本年	30,368	2,759			33,127		30,987	93.5	
				前年	45,144	9,905	10,000		45,049	2,759	39,861	94.6	
				比較	14,776	7,146	10,000		11,922	2,759	8,874	-	
【参考】前々年度					46,758	4,515			51,273	9,905	38,551	94.5	
目的		道路管理の円滑化と充実を図るため											
概要及び成果		1 道路の認定・廃止 【成果】											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度								
		認定	93 路線	131 路線	228 路線								
		廃止	10 路線	162 路線	115 路線								
		2 道路台帳の整備 【成果】 適切に道路台帳を整備した。											
		3 道路占用許可 【成果】											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度								
			1,415 件	1,134 件	1,259 件								
概要及び成果		4 道路の承認工事 【成果】											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度								
			237 件	184 件	171 件								
		5 道路の境界確認 【成果】											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度								
			495 件	475 件	413 件								
		6 放置車両の撤去 【成果】											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度								
	0 件	0 件	0 件										
7 道路情報便覧 【成果】 適切な情報を掲載した。													
概要及び成果		8 法定外公共物の管理 【成果】											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度								
			9 件	9 件	4 件								



事業名： 登記事務に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	13	本年	7,478		162		7,640		7,597	99.4
				前年	7,731				7,731		7,310	94.6
				比較	253		162		91		287	-
【参考】前々年度					7,577				7,577		7,456	98.4

目的	道路買収用地の登記申請を行い, 未登記物件の解消を図るため											
概要 及び 成果	1 未登記道路用地及び当年度買収用地の登記申請 【成果】											
	平成25年度			平成24年度			平成23年度					
	421 件			343 件			326 件					
	2 市道の廃止に伴う払い下げ申請 【成果】											
平成25年度			平成24年度			平成23年度						
6 件			1 件			1 件						
買収用地の登記がなされることにより, 土地の状態, 管理権が明確になり私権の制限が図られた。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	14	本年	773				773		747	96.6
				前年	484				484		457	94.4
				比較	289				289		290	-
【参考】前々年度					610				610		518	84.9

目的	市有建築物に係わる営繕工事の設計及び監理・監督を適正かつ円滑に行うため											
概要及び成果	1 各主管課からの予算令達により、市有建築物の新築、改築、増築若しくは模様替えであって、当該設計工事額が1,000万円を超える営繕工事の設計協議及び監理・監督 【成果】 (1) 適正かつ円滑な工事監理・監督を行い、主管課の事業スケジュールに支障が生じないよう工事の完成・引渡しに努め、施設利用者の環境の向上に寄与した。 (2) 事業経費の執行については、コストの縮減を念頭に適正な予算執行に努めた。											
	平成25年度事業						平成24年度事業					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・24国補島名小学校、葛城小学校耐震補強工事</li> <li>・24国補竹園東小学校、竹園東中学校耐震補強工事</li> <li>・24国補栄小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・24国補吾妻小学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・24国補谷田部小学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・24国補要小学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・24国補真瀬小学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・24国補今鹿島小学校屋内運動場工事</li> <li>・24国補沼崎小学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・24国補高崎中、桜幼稚園、前野小トイレ改修工事</li> <li>・25春日学園オープンスペース改修工事</li> <li>・25筑波ふれあいの里実習館改修工事</li> <li>・25消防本部消防庁舎建設工事</li> <li>・25国補南消防署庁舎耐震補強及び改修工事</li> <li>・25市営ひがし谷田川団地1,2号棟手摺改修工事</li> <li>・23国補中部豊里学校給食センター新築工事 他</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・23国補桜中学校校舎耐震補強工事</li> <li>・23国補沼崎小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・23国補今鹿島小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・23国補手代木中学校校舎耐震補強工事</li> <li>・23国補小野川小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・23国補栗原小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・24国補吉沼小学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・24吉沼小学校屋内運動場焼修繕工事</li> <li>・24国補高山中学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・24国補大穂中学校校舎増築工事</li> <li>・24国補大穂中学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・23国補(仮称)中部豊里学校給食センター建築工事</li> <li>・24庁舎駐車場屋根設置工事</li> <li>・24国補北消防署庁舎耐震補強及び改修工事</li> <li>・24国補市民ホールつくばね耐震補強工事</li> </ul>					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	01	11	本年	655,103	266,754	205,367		1,127,224	158,467	950,476	98.4
				前年	655,150	9,104	281,150		945,404	266,754	676,518	99.8
				比較	47	257,650	75,783		181,820	108,287	273,958	-
【参考】前々年度					561,655	34,346			596,001	9,104	583,805	99.5

目的	市民生活の基盤となる道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するため																																							
概要及び成果	<p>1 道路の維持管理</p> <p>(1) 小規模な道路補修・維持工事</p> <p>(2) 通学路等の除草</p> <p>(3) 舗装打替え工事</p> <p>【成果】</p> <p>舗装補修、側溝の改修、交通安全施設の設置・改修及び通学路等の除草を行い、道路通行上の安全を確保した。</p> <p>(1) 小規模な道路補修・維持工事</p> <p>(2) 通学路等の除草</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校区</td> <td>18小学校区</td> <td>18小学校区</td> <td>18小学校区</td> </tr> <tr> <td>除草面積</td> <td>197,196 m<sup>2</sup></td> <td>253,356 m<sup>2</sup></td> <td>253,356 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 舗装打替え工事</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線数</td> <td>31 路線</td> <td>25 路線</td> <td>23 路線</td> </tr> <tr> <td>施工延長</td> <td>10,760 m</td> <td>7,989 m</td> <td>5,763 m</td> </tr> <tr> <td>施工面積</td> <td>68,609 m<sup>2</sup></td> <td>54,419 m<sup>2</sup></td> <td>22,579 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年度の31路線のうち6路線(施工延長2,031m,面積17,650m<sup>2</sup>)については、平成26年度へ繰越(契約済)</p>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	小学校区	18小学校区	18小学校区	18小学校区	除草面積	197,196 m <sup>2</sup>	253,356 m <sup>2</sup>	253,356 m <sup>2</sup>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	路線数	31 路線	25 路線	23 路線	施工延長	10,760 m	7,989 m	5,763 m	施工面積	68,609 m <sup>2</sup>	54,419 m <sup>2</sup>	22,579 m <sup>2</sup>
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																					
小学校区	18小学校区	18小学校区	18小学校区																																					
除草面積	197,196 m <sup>2</sup>	253,356 m <sup>2</sup>	253,356 m <sup>2</sup>																																					
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																					
路線数	31 路線	25 路線	23 路線																																					
施工延長	10,760 m	7,989 m	5,763 m																																					
施工面積	68,609 m <sup>2</sup>	54,419 m <sup>2</sup>	22,579 m <sup>2</sup>																																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	02	11	本年	487,941	234,237	171,385		893,563	438,651	448,016	99.2
				前年	451,525	56,731	142,880		651,136	234,237	413,857	99.5
				比較	36,416	177,506	28,505		242,427	204,414	34,159	-
【参考】前々年度					436,300	94,806			531,106	56,731	469,180	99.0

目的	市民生活の基盤となる道路の改良を行い、良好な道路環境を図るため											
概要及び成果	1 道路環境の整備											
	(1) 道路改良											
	(2) 排水整備											
	【成果】											
	幅員の狭い道路の解消、雨水の処理が行われ、歩行者及び車輛の安全が確保され、良好な道路環境が確保された。また、蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替えすることにより、通学路の安全性が確保された。											
	(1) 道路改良											
			平成25年度			平成24年度			平成23年度			
	路線数		26 路線			36 路線			26 路線			
	施工延長		3,480.0 m			5,321.0 m			3,897.3 m			
	平成25年度の26路線のうち25路線(施工延長3,280m)については、平成26年度へ繰越(契約済)											
(2) 排水整備												
		平成25年度			平成24年度			平成23年度				
路線数		- 路線			- 路線			1 路線				
施工延長		- m			- m			205.0 m				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	03	11	本年	452,490	74,370	3,200		523,660	276,799	233,701	97.5
				前年	359,569	75,111	84,500		350,180	271,306	98.7	
				比較	92,921	741	81,300		173,480	37,605	-	
【参考】前々年度					320,406	74,018	41,150		353,274	75,111	270,056	97.7

目的

国、県の補助事業を導入し市内幹線道路の整備を行い、道路網の確立を図るため

概要及び成果

1 市内幹線道路の整備

国庫補助事業

(1) 用地取得, 工事(市道6-3106号線, 葛城北線, 酒丸上沢線)

(2) 委託(市道1 - 71号線道路詳細設計業務委託)

【成果】

(1) 用地取得, 工事

市道6-3106号線(道路改良舗装工事)

道路改良舗装工事 L = 230mを施工し, 全体計画延長の約68%を完了した。

葛城北線(橋梁上部・下部工事)

蓮沼川右岸側の橋梁下部工事を施工し, 完了した。

蓮沼川の橋梁上部工事を施工し, 平成26年度完了見込。

酒丸上沢線(道路改良舗装工事)

用地取得済区間 L = 240mを施工し, 全体計画延長の約24%を完了した。

	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
	用地取得	工事	用地取得	工事	用地取得	工事
市道1-18号線	- m <sup>2</sup>	- m	0.00 m <sup>2</sup>	483.2 m	330.00 m <sup>2</sup>	468.2 m
市道6-3106号線	- m <sup>2</sup>	240.0 m	23.99 m <sup>2</sup>	214.5 m	410.00 m <sup>2</sup>	320.0 m
葛城北線	248.12 m <sup>2</sup>	18.0 m	486.62 m <sup>2</sup>	橋梁下部1基 m	1,492.86 m <sup>2</sup>	80.0 m
酒丸上沢線	477.67 m <sup>2</sup>	440.0 m	0.00 m <sup>2</sup>	80.0 m	0.00 m <sup>2</sup>	80.0 m
葛城東光台線	-	- m	-	- m	全線開通 m <sup>2</sup>	114.5 m

(2) 委託 84橋梁(15m以上の道路橋)橋梁長寿命化修繕計画策定業務

事業名： 河川維持管理に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	03	01	11	本年	3,264	26,860		140	30,264		30,059	99.3
				前年	43,419				43,419	26,860	16,003	98.7
				比較	40,155	26,860		140	13,155	26,860	14,056	-
【参考】前々年度					33,949	15,750			49,699		45,706	92.0

目的	市内主要河川の整備について、県・近隣市町村と協議を行い、整備の促進を図り河川による災害を防止するため												
概要及び成果	1 河川の整備												
	(1) 小貝川樋管操作点検委託												
	(2) 八幡川護岸工事												
	【成果】 河川清掃活動への参加により、河川に対する関心の高まりと親近感が増した。												
	(1) 小貝川樋管操作点検委託 9箇所												
	(2) 八幡川護岸工事												
		平成25年度			平成24年度			平成23年度					
	施工延長	-			85.0 m			82.2 m					

事業名： 都市計画審議会に要する経費

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	11	本年	690		378		312		229	73.4
				前年	692		369		323		260	80.5
				比較	2		9		11		31	-
【参考】前々年度					775		476		299		298	99.7

目的	都市のあり方を決定する重要事項を都市計画決定するにあたり、都市計画法第77条の2第1項に基づく都市計画審議会を設置し、調査・審議を行うため
概要及び成果	<p>1 都市計画審議会を開催し、都市計画決定案件等について審議する。 つくば市都市計画審議会委員:15名(定員15名) (委員の内訳) 学識経験者:7名,市議会議員:2名,関係行政機関の職員:2名,茨城県の職員:1名,市民:3名</p> <p>【成果】 次のとおり2回開催した。</p> <p>(1)第1回(10月4日)</p> <p>案件1 用途地域及び地区計画の変更について(事前説明) 内容 桜柴崎地: 未利用地約6haについて、研究所から戸建て住宅を想定した用途地域及び地区計画に変更。 葛城地区: 土地区画整理事業の土地利用計画変更に合わせて用途地域及び地区計画の変更及び研究学園駅前空間についてキャバレー等の制限を行うために地区計画の変更。</p> <p>案件2 つくば中心市街地再生推進会議の経過報告 内容 国家公務員宿舎の廃止・処分を踏まえた都市再生のあり方について、推進会議における検討経過を報告した。</p> <p>(2)第2回(2月5日)</p> <p>案件1 用途地域及び地区計画の変更について(諮問) 内容 桜柴崎地区及び葛城地区における用途地域及び地区計画の変更について諮問し、可決された。</p> <p>案件2 つくば市都市計画マスタープランについて(報告) 内容 平成26年度に第2次都市計画マスタープランを策定することとなり、現行都市マスの法的位置づけ及び概要について説明した。</p>

事業名： 都市計画事業推進に要する経費

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	12	本年	60,065		7,275		52,790		52,346	99.2
				前年	29,069		7,412		21,657		20,664	95.4
				比較	30,996		137		31,133		31,682	-
【参考】前々年度					15,481	4,169	6,180		13,470		11,184	83.0

目的	概要及び成果
つくば市として、望ましい都市像に向け都市計画事業の推進を図るため	
1 都市計画情報システム管理業務 【成果】 市ホームページよりインターネット配信している都市計画マップにおいて、都市計画関連データ(用途地域、地区計画、都市計画施設、屋外広告物、市道認定道路、建築基準法指定道路、区域指定対象区域等)の情報提供を行った。また、窓口における都市計画情報検索システムのデータ更新により、問い合わせに対する最新情報の提供を行った。	
2 各種都市計画の決定 【成果】 桜柴崎地区及び葛城地区の用途地域及び地区計画の変更を行った。(H26.2.25告示)	
3 都市計画基本図の修正 【成果】 市街地開発や道路整備等により地形の変化が大きい部分について修正を行った。 (市全域284.07km <sup>2</sup> の内概ね120km <sup>2</sup> )	
4 つくば市都市計画図印刷 【成果】 都市計画図: 1/25,000(500部), 1/10,000(6面各250部), 1/55,000(250部) 地形図: 1/25,000(250部), 1/10,000(6面各250部) を作成した。	
5 茨城県都市計画協会への加入 【成果】 協会が主催する都市計画に関する講習会、講演会及び先進地視察研修に参加した。	
6 全国地区計画推進協議会への加入 【成果】 全国の地方公共団体間の情報交換、制度活用の検討等を行うための研究会及び地区計画制度を活用したまちづくりに関する研修会に参加した。	
7 パンフレットの作成 【成果】 「つくば市の都市計画」を300部、「葛城地区地区計画によるまちづくり」を1,000部作成した。	



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	13	本年	4,137		299		3,838		3,786	98.6
				前年	6,966		787		6,179		5,953	96.3
				比較	2,829		488		2,341		2,167	-
【参考】前々年度					7,054		2,825		4,229		4,112	97.2

目的	屋外広告物条例に基づく許可制度の適切な運用を図るとともに、違法に設置された立看板、はり紙、はり札等を撤去し、市内の良好な景観の形成、風致の維持を図り、講習に対する危害を防止するため																							
概要及び成果	<p>1 つくば市屋外広告物条例に基づく許可 【成果】 許可件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新設許可</td> <td>278 件</td> <td>302 件</td> <td>150 件</td> </tr> <tr> <td>継続許可</td> <td>3,634 件</td> <td>3,806 件</td> <td>3,288 件</td> </tr> <tr> <td>変更・改造</td> <td>55 件</td> <td>39 件</td> <td>24 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成24年9月30日までは、茨城県屋外広告物条例に基づく許可、同年10月1日からは、つくば市屋外広告物条例が適用された。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	新設許可	278 件	302 件	150 件	継続許可	3,634 件	3,806 件	3,288 件	変更・改造	55 件	39 件	24 件							
		平成25年度	平成24年度	平成23年度																				
	新設許可	278 件	302 件	150 件																				
継続許可	3,634 件	3,806 件	3,288 件																					
変更・改造	55 件	39 件	24 件																					
<p>2 違反広告物の撤去 【成果】 (1) 業務委託による簡易除去広告物(はり紙、はり札、立看板等)違反広告物の撤去</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>撤去件数</td> <td>893 件</td> <td>784 件</td> <td>839 件</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>26 回</td> <td>36 回</td> <td>36 回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 茨城県まちの違反広告物追放団体による簡易除去広告物の撤去(市内15団体)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>撤去件数</td> <td>222 件</td> <td>291 件</td> <td>156 件</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>71 回</td> <td>77 回</td> <td>39 回</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	撤去件数	893 件	784 件	839 件	実施回数	26 回	36 回	36 回		平成25年度	平成24年度	平成23年度	撤去件数	222 件	291 件	156 件	実施回数	71 回	77 回	39 回
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
撤去件数	893 件	784 件	839 件																					
実施回数	26 回	36 回	36 回																					
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
撤去件数	222 件	291 件	156 件																					
実施回数	71 回	77 回	39 回																					
<p>3 屋外広告物マップデータ配信 【成果】 市ホームページの「都市計画マップ」において、条例に基づく屋外広告物規制の地域区分を確認できるようにするため、8月からマップデータの配信を開始した。</p>																								

事業名： 下水道事業特別会計繰出金

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	14	本年	3,069,033	52,603	76,631		3,045,005	140,777	2,904,228	100.0
				前年	2,646,975	67,528	72,983		2,641,520	52,603	2,588,917	100.0
				比較	422,058	14,925	3,648		403,485	88,174	315,311	-
【参考】前々年度					2,596,816	10,728	85,509		2,693,053	67,528	2,625,525	100.0

目的	一般会計から下水道特別会計への繰出しにより、つくば市における下水道事業の推進を図るため																				
概要及び成果	<p>1 一般会計から下水道特別会計への繰出し 【成果】</p> <p>一般会計から下水道特別会計への繰出金</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">内 訳</th> <th style="width: 25%;">平成25年度</th> <th style="width: 25%;">平成24年度</th> <th style="width: 25%;">平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">2,591,666 千円</td> <td style="text-align: right;">2,465,957 千円</td> <td style="text-align: right;">2,554,325 千円</td> </tr> <tr> <td>地域住宅交付金</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td style="text-align: right;">10,728 千円</td> </tr> <tr> <td>社会資本整備交付金</td> <td style="text-align: right;">312,562 千円</td> <td style="text-align: right;">122,960 千円</td> <td style="text-align: right;">60,472 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">2,904,228 千円</td> <td style="text-align: right;">2,588,917 千円</td> <td style="text-align: right;">2,625,525 千円</td> </tr> </tbody> </table>	内 訳	平成25年度	平成24年度	平成23年度	一般財源	2,591,666 千円	2,465,957 千円	2,554,325 千円	地域住宅交付金	千円	千円	10,728 千円	社会資本整備交付金	312,562 千円	122,960 千円	60,472 千円	合 計	2,904,228 千円	2,588,917 千円	2,625,525 千円
内 訳	平成25年度	平成24年度	平成23年度																		
一般財源	2,591,666 千円	2,465,957 千円	2,554,325 千円																		
地域住宅交付金	千円	千円	10,728 千円																		
社会資本整備交付金	312,562 千円	122,960 千円	60,472 千円																		
合 計	2,904,228 千円	2,588,917 千円	2,625,525 千円																		

( 都市建設部 TX・まちづくり推進課 )

事業名： 特定地域開発に要する経費

企画部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	15	本年	13				13		8	61.5
				前年	13				13		10	76.9
				比較							2	-
【参考】前々年度					21				21		13	61.9

目的	旧北条団地等の開発計画の推進に関し、茨城県及び関係する機関と連携し、健全な発展を図るため
概要及び成果	<p>1 旧北条団地の開発に関する協議及び調整 【成果】</p> <p>(1) 土地所有者である(株)カドヤカンパニーが取りまとめた事業コンセプトについて、庁内関係部署と協議し、調整を図った。</p> <p>(2) 地区内道路の付替えについて、庁内関係部署と協議し、調整を図った。</p>

事業名： 土地対策に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	16	本年	31				31		10	32.3
				前年	98				98		78	79.6
				比較	67				67		68	-
【参考】前々年度					98				98		96	98.0
目的		国土利用計画法第23条に基づき、一定規模以上の土地売買等取引を届出させることにより、土地の投機的取引や地価高騰の抑制、乱開発を防止するため										
概要及び成果		<p>1 土地対策事業</p> <p>(1)国土利用計画法第23条に基づく土地売買等届出書の県への進達事務及び意見書の提出</p> <p>(2)土地利用動向調査の実施及び県への報告等</p> <p>【成果】</p> <p>適正かつ合理的な土地利用の確保を図り、土地取引の規制に関する措置の強化が図られた。 (平成25年1月～12月の届出件数:36件)</p>										

事業名：公共交通対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	17	本年	377,452		483		377,935		360,497	95.4
				前年	357,133		20,012		377,145		359,663	95.4
				比較	20,319		19,529		790		834	-
【参考】前々年度					362,018	455	34,187		396,660		386,384	97.4

目的	概要及び成果																				
つくば市の都市構造とまちづくりの観点から持続可能な公共交通の整備推進を図るため	<p>1 つくバス(コミュニティバス)とつくタク(デマンド型乗合いタクシー)の運行 運行開始後3年目となる本年度は、市民からの要望や実績等を検証し、年3回の運行見直しを行った。また、出前講座、ホームページや広報への掲載を通して周知・利用促進を図った。 【成果】 つくバス・つくタクの年間利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>対前年度比増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくバス</td> <td>806,570人</td> <td>744,531人</td> <td>619,442人</td> <td>62,039人</td> </tr> <tr> <td>つくタク</td> <td>49,683人</td> <td>46,720人</td> <td>34,120人</td> <td>2,963人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>856,253人</td> <td>791,251人</td> <td>653,562人</td> <td>65,002人</td> </tr> </tbody> </table> <p>つくバスにおいては停留所の新設・移設、つくタクにおいては乗降場所の新設・移設や運行地区の統合を行うとともに、出前講座や広報を通して周知活動を行った結果、つくバス・つくタクともに利用者が増加した。</p> <p>2 つくば市公共交通活性化協議会の運営 つくば市地域公共交通総合連携計画の進捗管理及びつくバスとつくタクの運行計画等について協議するとともに、運行改善案の承認を得るために開催した。 つくば市公共交通活性化協議会 3回 つくば市公共交通活性化協議会幹事会 2回 【成果】 運行の改正手続において、協議会の承認を通すことにより、運輸局の認可を迅速に得ることができた。また、4月、6月、10月に行った運行改善の成果がつくバス、つくタクの利用者の増加に至った。</p> <p>3 つくバスとつくタクの周知・利用促進活動 パンフレット(つくバスガイド・つくタクのご案内)、市広報紙・市ホームページ・区会回覧・出前講座等を活用した市民・利用者への周知・利用促進活動を行った。 【成果】 つくバスガイド30,000部、つくタクのご案内5,000部、市役所・窓口センター・交流センター等で配布 市広報紙掲載 3回、市ホームページ掲載 随時、区会回覧 2回、出前講座 7回 周知・利用促進活動の成果として、利用者が増加した。</p> <p>4 各種鉄道期成同盟会等各種団体への参加 同盟会等に出席し、鉄道の利用促進のための要望を出すとともに啓発活動に協力した。 【成果】 市が協力した常磐線の東京駅乗り入れの各種啓発活動の結果、平成26年度中に常磐線が東京駅に乗り入れる見込みとなった。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	対前年度比増減	つくバス	806,570人	744,531人	619,442人	62,039人	つくタク	49,683人	46,720人	34,120人	2,963人	合計	856,253人	791,251人	653,562人	65,002人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度	対前年度比増減																	
つくバス	806,570人	744,531人	619,442人	62,039人																	
つくタク	49,683人	46,720人	34,120人	2,963人																	
合計	856,253人	791,251人	653,562人	65,002人																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	18	本年	1,035		327		708		617	87.1
				前年	3,236		1,056		2,180		1,345	61.7
				比較	2,201		729		1,472		728	-
【参考】前々年度					5,550		2,037		3,513		3,370	95.9

目的	地域の特性を活かした景観形成のために施策を総合的、計画的に推進し、潤いと安らぎを享受できる魅力的な景観創出に資するため																
概要及び成果	<p>1 つくば市景観条例及びつくば市景観計画に基づく行為の届出 【成果】 つくば市景観条例に基づき、一定規模以上の建築行為等の届出について、審査指導等を行い、つくば市景観計画による景観形成基準の遵守、周辺景観への配慮を求めた。</p> <p>届出件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築物</td> <td>38件</td> <td>31件</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>7件</td> <td>4件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>開発行為</td> <td>3件</td> <td>4件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	建築物	38件	31件	30件	工作物	7件	4件	5件	開発行為	3件	4件	3件
		平成25年度	平成24年度	平成23年度													
建築物	38件	31件	30件														
工作物	7件	4件	5件														
開発行為	3件	4件	3件														
	<p>2 つくば市景観審議会の運営 【成果】 次の内容で3回開催した。</p> <p>(1)第1回(7月10日) 報告事項 ・ 平成24年度実績報告について(景観法に基づく届出及び屋外広告物条例に基づく許可) ・ 審議予定案件について(イースつくばの屋外広告物の追加設置) ・ 景観形成重点地区における住宅開発等の状況について</p> <p>(2)第2回(9月6日) 諮問事項 ・ つくば市屋外広告物条例第12条に基づく許可について(イースつくばの屋外広告物の設置) ・ つくば市屋外広告物条例第12条に基づく許可について(イオンモールつくばの屋外広告物の設置)</p> <p>報告事項 ・ 平成24年度庁内関係各課の景観配慮事業の取組について</p> <p>(3)第3回(2月4日) 諮問事項 ・ つくば市屋外広告物条例第12条に基づく許可について(イオンモールつくばの屋外広告物の設置)</p> <p>報告事項 ・ バス停上屋添加広告物の取扱いについて(検討) ・ つくば市景観形成ガイドライン作成の検討について</p>																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	19	本年	946			18	928		706	76.1
				前年	1,025		390	34	601	564	93.8	
				比較	79		390	16	327	142	-	
【参考】前々年度					1,245		457		788		602	76.4

目的	開発許可処分についての審査請求等に対する裁決及び都市計画法第34条第14号に該当する事案についての審査議決を行うため。また、開発許可にあたり、無秩序な開発を抑制し、地域の実情に合った公平かつ適正な制度の運用を図るため											
概要及び成果	1 開発審査会(7名構成)の開催											
	【成果】											
	平成25年度 開催回数:8回(4月,6月,7月,9月,10月,11月,12月,3月)											
	(1) 審査案件											
	提案基準2 社寺,仏閣,納骨堂の取扱い										1 件	
	提案基準6 既存施設の土地利用変更の取扱い										1 件	
	提案基準7 既存工場施設等の敷地拡張の取扱い										1 件	
	提案基準8 その他特に定めのないものの取扱い										6 件	
											計	9 件
	(2) 報告案件 包括承認基準許可報告											
包括承認基準1 (一身専属的許可を受けて建築した住宅の譲渡)										3 件		
包括承認基準2 (自動車解体業の施設)										1 件		
包括承認基準3 (指定路線区域における大規模な流通業務施設)										1 件		
包括承認基準4 (第2種特定工作物に該当しない運動レジャー施設に付属する管理上必要な施設)										1 件		
包括承認基準5 (小規模作業所等)										7 件		
包括承認基準8 (社会福祉施設)										1 件		
										計	14 件	
(3) その他 区域指定許可状況報告 142件												
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
開催回数					8回	6回	7回					
(1)審査案件					9件	4件	8件					
(2)報告案件					14件	13件	10件					
(3)その他					142件	127件	94件					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	20	本年	29,772			1,862	31,634		29,158	92.2
				前年	681			34	715		713	99.7
				比較	29,091			1,828	30,919		28,445	-
【参考】前々年度					868		131		737		711	96.5

目的	市の開発に関する条例及び開発指導要綱に基づき、許可、指導を行うことにより、無秩序な開発の防止と、良好な自然環境の保全及び都市環境の整備促進を図るため																
概要及び成果	<p>1 開発許可等に関する事務</p> <p>(1) 都市計画法第29条の許可(開発許可等の各種都市計画法に基づく許可及び指導)</p> <p>(2) 都市計画法第43条の許可(開発許可を受けた土地以外の土地における建築等の制限)</p> <p>(3) 都市計画法省令第60条証明</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 都市計画法第29条の許可</td> <td>359件</td> <td>250件</td> <td>238件</td> </tr> <tr> <td>(2) 都市計画法第43条の許可</td> <td>101件</td> <td>98件</td> <td>101件</td> </tr> <tr> <td>(3) 都市計画法省令第60条証明</td> <td>63件</td> <td>42件</td> <td>57件</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	(1) 都市計画法第29条の許可	359件	250件	238件	(2) 都市計画法第43条の許可	101件	98件	101件	(3) 都市計画法省令第60条証明	63件	42件	57件
		平成25年度	平成24年度	平成23年度													
	(1) 都市計画法第29条の許可	359件	250件	238件													
	(2) 都市計画法第43条の許可	101件	98件	101件													
	(3) 都市計画法省令第60条証明	63件	42件	57件													
<p>2 開発許可等に関する県との調整事務</p> <p>【成果】</p> <p>茨城県開発許可等連絡調整会議 12回</p> <p>茨城県開発許可等連絡調整会議分科会 13回</p> <p>茨城県開発許可等連絡調整会議ワーキング委員会 3回</p> <p>茨城県宅地開発協議会共同研究事業推進委員会 9回</p> <p>関東甲信越ブロック開発許可会議(神奈川県横浜市開催)</p> <p>北関東三県・中核市・特例市開発許可連絡協議会(茨城県つくば市開催)</p>																	
<p>3 開発許可等台帳管理システム構築</p> <p>【成果】</p> <p>開発許可等のデータは紙ベースで線引後から昨年度まで台帳管理されてきたが、今回電子データ化し一元管理することにより、迅速かつ、正確に行えることで事務の効率化も図れ、また市民サービスも向上する。</p>																	
<p>4 区域指定データ管理作業</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 区域指定を告示するに当たり、都市計画課のGIS(地理情報システム)に連動させ、区域指定を詳細地図まで拡大出来るようにすることと、広域図にして市内全域を一度にスクロールしたり、移動させたりすることが出来るメリットがある。</p> <p>(2) 都市計画課専用のサーバを介して運用しているので、市のメインサーバがダウンしたとしても被害を被らないで済むことのメリットがある。</p>																	

事業名： つくばスタイルまちづくり支援に要する経費

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	21	本年	1,743		985		758		640	84.4
				前年	2,250		854		1,396	931	66.7	
				比較	507		131		638	291	-	
【参考】前々年度					2,778		1,654		1,124		1,028	91.5
目的				「つくば市地域まちづくり活動への支援に関する規則」に基づき、市民等による自発的な地域まちづくり活動に対して支援を行うことで、市民等と行政が相互に補完し合い、連携・協力により「協働による地域まちづくり」を推進し、魅力的な地域社会の構築を図るため								
概要及び成果				<p>1 活動状況を初期段階から4段階に分類し、段階に応じた支援を行い市民協働のまちづくりを推進する。 【成果】</p> <p>(1) 地域まちづくりグループの登録(登録数5団体)</p> <p>(2) まちづくりアドバイザーの登録及び派遣 まちづくりアドバイザー登録者数8名 まちづくりアドバイザーをグループ勉強会へ派遣した。(3回)</p> <p>(3) コンサルタントの登録(登録数5社)</p> <p>(4) 事業周知活動 市民対象のまちづくり体験講座を開催した。(1日間を1回) 各窓口センターや交流センターにパンフレットを配布した。(6月,12月)</p> <p>(5) 地域まちづくりグループの勉強会 テクノパーク桜まちづくりを考える会(3回) 研究学園駅センター地区協議会(2回) つくば新集落(1回) 葛城まちづくりグリーンネックレス構想歴史文化・地域資源系グループ(1回)</p> <p>(6) 筑波大学との連携に基づく協働事業の実施 筑波大学と学術指導契約を締結し、まちづくりグループへの支援実施の指導を受けた。</p>								

(都市建設部 TX・まちづくり推進課)

事業名： 組合土地区画整理事業に要する経費

企画部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	02	11	本年	204				204		155	76.0
				前年	364,313				364,313	364,179	100.0	
				比較	364,109				364,109	364,024	-	
【参考】前々年度					531				531		341	64.2
目的				土地区画整理事業により、都市計画道路など公共施設の整備を行い、スプロール化を防止するとともに、土地利用の増進を図り、健全な市街地を建設するため								
概要及び成果				<p>1 土地区画整理事業施行者(組合)及び茨城県との協議及び調整 【成果】</p> <p>(1) 台町土地区画整理事業 台町土地区画整理組合は、平成26年3月末の解散を目指し、解散条件である賦課金の滞納処分及び清算金の徴収を進めてきたが、年度内には解散条件を満たすことができなかった。 なお、同組合は、平成26年3月に事業期間を1年間延長する事業計画変更申請を行い、市は、これを認可した。 その後、平成26年度も継続して組合、つくば市及び茨城県の三者で協議を進めた結果、解散条件を満たす目途がついたことから、同組合は、平成26年6月に解散を決議する総会を開催する。</p>								



事業名： 街路整備に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	03	11	本年	50,045	62,820			112,865	50,000	48,438	87.2
				前年	21,048	26,460	52,000		99,508	62,820	33,318	96.6
				比較	28,997	36,360	52,000		13,357	12,820	15,120	-
【参考】前々年度					51,048				51,048	26,460	18,493	88.1
目的		市域の根幹を形成している街路について、関係機関との協議、整備促進を図るため										
概要及び成果		1 街路事業について、関係機関との協議を行う。また、つくばエクスプレス関連開発に伴い事業者との協議を行う。 【成果】 関係機関との協議により、各事業者の施工が円滑に行われた。										
		2 街路樹の根上がりによる凹凸、滑りやすい陶板舗装の解消のための舗装工事 【成果】 舗装改修工事を実施したことにより、安全で安心なペDESTリアンデッキにリニューアル出来た。										
			平成25年度	平成24年度	平成23年度							
	施工延長	0.0 m	241.0 m	290.0 m								

事業名： 街路維持管理に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
08	04	04	11	本年	787,693	334,004	161,952		1,283,649	493,857	739,619	96.1	
				前年	483,934	22,955	426,520		933,409	334,004	583,268	98.3	
				比較	303,759	311,049	264,568		350,240	159,853	156,351	-	
【参考】前々年度					433,934	5,355			439,289	22,955	397,251	95.7	
目的		景観を重視し整備された学園地区の街路や工業団地内の道路の維持管理を行い、街路環境の維持管理を図るため											
概要及び成果		1 街路管理委託 (1) 学園地区内街路管理委託 (2) 工業団地内街路管理委託 【成果】 整備された街路の維持管理により、良好な都市環境が保たれた。											
		2 街路灯交換工事 【成果】 街路灯再整備によりペDESTリアンデッキの照度が確保され、歩行者の安全が保たれた。 街路灯交換工事											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度								
	設置数	49 基	27 基	34 基									
平成23年度設置の34基については、平成24年度へ繰越(契約済)													
概要及び成果		3 蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替え 【成果】 蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替えすることにより、通学路の安全性が確保された。 通学路整備											
			平成25年度	平成24年度	平成23年度								
		路線数	17 路線	5 路線	5 路線								
	施工延長	3,835.6 m	1,113.3 m	748.0 m									
ほか、17路線(施工延長5,629.11m)について、平成26年度へ繰越													

事業名： 公園建設に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	05	11	本年	3,958				3,958		3,625	91.6
				前年	260,172		68,032		192,140		190,894	99.4
				比較	256,214		68,032		188,182		187,269	-
【参考】前々年度					4,883	4,875	3,238		6,520		5,582	85.6

目的	市民の憩いの場、スポーツ、レクリエーションの場として重要な機能を持つ公園整備を行い、健康で文化的な市民生活の実現を図るため												
概要及び成果	<p>1 公園整備事業</p> <p>(1)公園台帳整備委託料</p> <p>(2)萱丸1号近隣公園測量業務委託料</p> <p>(3)生け垣設置奨励補助金</p> <p>【成果】</p> <p>公園施設の新設に伴う測量業務を行い、利用者が安全で安心できる快適な癒しの空間環境の計画を図った。また、生け垣の設置を奨励することにより、緑化の推進を図り、良好な景観形成の促進及び災害に強いまちづくりに寄与することに努めた。</p> <p>生け垣設置奨励補助金</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>24 件</td> <td>33 件</td> <td>22 件</td> </tr> <tr> <td>設置延長数</td> <td>359 m</td> <td>476 m</td> <td>366 m</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	交付件数	24 件	33 件	22 件	設置延長数	359 m	476 m	366 m
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
交付件数	24 件	33 件	22 件										
設置延長数	359 m	476 m	366 m										

事業名： 公園維持管理に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	06	11	本年	531,670		12,369		544,039		542,768	99.8
				前年	486,939			494	486,445	484,993	99.7	
				比較	44,731		12,369	494	57,594	57,775	-	
【参考】前々年度					484,446	9,975			494,421		491,814	99.5

目的	都市公園, その他の公園及びそれらの付帯施設の維持管理や修繕を実施し, 景観及び機能を維持するため																																									
概要及び成果	<p>1 公園の維持管理, 修繕</p> <p>(1) 都市公園及びその他の公園等の維持管理委託</p> <p>(2) 公園設備の保守点検</p> <p>(3) 都市公園等の施設(電気・給排水設備・遊具・運動施設等)の修繕</p> <p>(4) 運動施設及び管理用備品の購入</p> <p>(5) 指定管理者による公園管理</p> <p>(6) 公園施設改修工事</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>利用数</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">テニスコート</td> <td>件数</td> <td>33,300 件</td> <td>37,969 件</td> <td>31,567 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>179,048 人</td> <td>185,315 人</td> <td>182,032 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">野球場</td> <td>件数</td> <td>2,566 件</td> <td>2,695 件</td> <td>2,694 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>72,744 人</td> <td>77,758 人</td> <td>73,854 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">多目的広場</td> <td>件数</td> <td>169 件</td> <td>197 件</td> <td>165 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>19,207 人</td> <td>18,788 人</td> <td>12,818 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合計</td> <td>件数</td> <td>36,035 件</td> <td>40,861 件</td> <td>34,426 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>270,999 人</td> <td>281,861 人</td> <td>268,704 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】</p> <p>都市公園, その他の公園及びそれらの付帯施設を良好に維持管理することにより, 市民に安らぎ, 潤いと憩いの場を提供した。</p>	施設	利用数	平成25年度	平成24年度	平成23年度	テニスコート	件数	33,300 件	37,969 件	31,567 件	人数	179,048 人	185,315 人	182,032 人	野球場	件数	2,566 件	2,695 件	2,694 件	人数	72,744 人	77,758 人	73,854 人	多目的広場	件数	169 件	197 件	165 件	人数	19,207 人	18,788 人	12,818 人	総合計	件数	36,035 件	40,861 件	34,426 件	人数	270,999 人	281,861 人	268,704 人
施設	利用数	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																						
テニスコート	件数	33,300 件	37,969 件	31,567 件																																						
	人数	179,048 人	185,315 人	182,032 人																																						
野球場	件数	2,566 件	2,695 件	2,694 件																																						
	人数	72,744 人	77,758 人	73,854 人																																						
多目的広場	件数	169 件	197 件	165 件																																						
	人数	19,207 人	18,788 人	12,818 人																																						
総合計	件数	36,035 件	40,861 件	34,426 件																																						
	人数	270,999 人	281,861 人	268,704 人																																						

事業名： 景観緑地のあるまちづくりに要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	06	12	本年	4,625	1,500	4,553		1,572		255	16.2
				前年	7,297		5,636		1,661	1,500	2	90.4
				比較	2,672	1,500	1,083		89	1,500	253	-
【参考】前々年度												

目的	土地所有者と協働で進めてきた「景観緑地のある住宅地」の実現に向け, 土地所有者と「地上権設定契約」を行い, 市が景観緑地を設置することにより, 美しい緑があふれる新しいまちづくりを図るため
概要及び成果	<p>1 地上権設定の登記業務委託について</p> <p>市が契約する地上権設定の登記業務委託</p> <p>【成果】</p> <p>当初見込み登記筆数 89筆 実績0筆</p> <p>平成24年度中に地上権設定契約及び登記を行う予定であったが, 分筆が行われていない一部の土地は, 登記業務が平成25年度になることから予算を繰り越した。しかし, 結果的に一部の土地所有者と地上権設定契約について合意が得られず, 当初見込み画数の約1/2となり, 契約を見送ったことから, 登記を行わなかった。</p> <p>なお, 業務委託については, 分筆済みの土地に関する書類作成のみとなり, 変更契約を行った。</p>

事業名： 地籍調査に要する経費

都市建設部 地籍調査課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
08	04	07	11	本年	30,286				30,286		28,449	93.9																												
				前年	33,475				33,475		27,265	81.4																												
				比較	3,189				3,189		1,184	-																												
【参考】前々年度					29,298				29,298		24,973	85.2																												
目的				法務局に備え付けられている地図は、明治時代に作成された公図(字限図)に加除訂正を加えたものであるため、不完全な箇所が極めて多い。また、測量技術も未熟であったため、実際の土地に比べ形などが整合しない欠点がある。国土調査法に基づき事業を実施することにより、これらの解消を図るため																																				
概要及び成果				1 国土調査法に基づく事業の実施 (1) 調査区域の一筆土地ごとに所有者及び地番並びに地目の調査・測量を行い地籍簿・地籍図(縮尺500分の1)を作成し、その写し(下河原崎地区)を法務局に送付する。 (2) 法務局では登記事項の記載の変更を行うとともに新たに地籍図を備え付ける。 下河原崎地区(約0.33K <sup>m</sup> <sup>2</sup> ) * 成果の認証・登記 平成23年度～継続 小野川 地区(約0.48K <sup>m</sup> <sup>2</sup> ) * 成果の閲覧 平成24年度～継続 小野川 地区(約0.43K <sup>m</sup> <sup>2</sup> ) * 一筆地調査・測量 平成25年度～新規 【成果】 事業完了 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>地区名</th> <th>面積</th> <th>筆数</th> <th>地権者数</th> <th>地籍図</th> <th>地籍簿</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>下河原崎地区</td> <td>約0.33km<sup>2</sup></td> <td>449筆</td> <td>約180名</td> <td>23枚</td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>小野崎 地区</td> <td>約0.41km<sup>2</sup></td> <td>628筆</td> <td>約320名</td> <td>43枚</td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>小野崎 地区</td> <td>約0.42km<sup>2</sup></td> <td>426筆</td> <td>約200名</td> <td>42枚</td> <td>1冊</td> </tr> </tbody> </table> (1) 公共事業の円滑化 精度の高い地籍図に基づき事業計画・設計・用地買収等が円滑に行える。 (2) 土地の権利関係の明確化 一筆毎の筆界・面積が登記事務に反映されるため、所有権が確実に保護される。 (3) 公租・公課の負担の公平化 土地の正確な地番・地目・地積の測定が行われるので、課税等の公平化が図られる。									年度	地区名	面積	筆数	地権者数	地籍図	地籍簿	平成25年度	下河原崎地区	約0.33km <sup>2</sup>	449筆	約180名	23枚	1冊	平成24年度	小野崎 地区	約0.41km <sup>2</sup>	628筆	約320名	43枚	1冊	平成23年度	小野崎 地区	約0.42km <sup>2</sup>	426筆	約200名	42枚	1冊
年度	地区名	面積	筆数	地権者数	地籍図	地籍簿																																		
平成25年度	下河原崎地区	約0.33km <sup>2</sup>	449筆	約180名	23枚	1冊																																		
平成24年度	小野崎 地区	約0.41km <sup>2</sup>	628筆	約320名	43枚	1冊																																		
平成23年度	小野崎 地区	約0.42km <sup>2</sup>	426筆	約200名	42枚	1冊																																		

事業名： 共同溝維持管理に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	08	11	本年	15,493		64		15,557		15,426	99.2
				前年	15,537		746		16,283		16,220	99.6
				比較	44		682		726		794	-
【参考】前々年度					15,537		499		16,036		15,257	95.1
目的				学園地区内に整備されている共同溝を適正に維持するため								
概要及び成果				1 市中心部に設置されている共同溝の維持管理及び各占用企業者間の調整 (占用企業者 8者) 【成果】 共同溝の機能が保たれた。								

事業名： センター広場・駅前広場維持管理に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	09	11	本年	51,010				51,010		48,524	95.1
				前年	40,062			125	39,937		39,314	98.4
				比較	10,948			125	11,073		9,210	-
【参考】前々年度					41,172				41,172		39,313	95.5
目的		各広場機能の維持及び環境の整備を図り、市民及びつくば市を訪れる人々に憩いと安らぎの空間を提供するため										
概要及び成果		1 センター広場・駅前広場の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ センター広場設備等の保守管理及び施設の清掃、植栽等の維持管理業務委託</li> <li>・ センター広場の平板舗装修繕及び施設修繕</li> <li>・ TX各駅前広場設備等保守管理及び施設清掃、植栽等の維持管理業務委託</li> </ul> 【成果】 各広場施設の適正な維持管理や施設修繕等を行い、快適な環境を提供した。										

事業名： 建築確認事務に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																												
08	04	10	11	本年	12,473				12,473	240	8,659	71.3																																																												
				前年	12,447	720	2,428	10,739		8,215	76.5																																																													
				比較	26	720	2,428	1,734	240	444	-																																																													
【参考】前々年度					19,315	312	3,532		16,095	720	12,825	84.2																																																												
目的		建築基準法に規定する特定行政庁として、建築物の安全性確保のため、中間・完了検査の受検を誘導するとともに、違反建築物の是正の強化を推進し、建築規制の実効性を確保することにより、きめ細かな建築行政を推進するため																																																																						
概要及び成果		1 建築確認等事務事業 <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築確認件数(民間機関)</td> <td>90(2,050)</td> <td>112(1,620)</td> <td>88(1,567)</td> </tr> <tr> <td>建築物の完了検査受検件数(民間機関)</td> <td>67(1,566)</td> <td>81(1,470)</td> <td>82(1,193)</td> </tr> <tr> <td>建築基準法許可件数(48条・43条等)</td> <td>31</td> <td>21</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>長期優良住宅認定件数</td> <td>630</td> <td>515</td> <td>454</td> </tr> <tr> <td>中高層建築物協議件数</td> <td>141</td> <td>120</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>敷地認定件数</td> <td>252</td> <td>247</td> <td>234</td> </tr> <tr> <td>門塀等撤去補助事業申請(完了件数)</td> <td>24(24)</td> <td>25(23)</td> <td>19(17)</td> </tr> <tr> <td>建設リサイクル法届出件数(通知件数)</td> <td>478(59)</td> <td>410(76)</td> <td>436(74)</td> </tr> <tr> <td>ひとにやさしいまちづくり条例届出件数(審査済)</td> <td>13(11)</td> <td>9(8)</td> <td>7(14)</td> </tr> <tr> <td>バリアフリー法認定件数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>省エネルギー法届出件数(定期報告)</td> <td>199(10)</td> <td>147(5)</td> <td>114(6)</td> </tr> <tr> <td>各種証明書及び概要書の写しの発行件数</td> <td>1,898</td> <td>1,792</td> <td>1,559</td> </tr> <tr> <td>地区計画区域内における行為の届出件数</td> <td>1,046</td> <td>742</td> <td>717</td> </tr> <tr> <td>違反建築物調査パトロール回数</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table> <p>建築物の中間・完了検査お知らせはがきの送付や違反建築物調査パトロールの実施により、建築基準法上の違反建築等を防止し安心・安全な住環境づくりに寄与した。</p>											事業名	平成25年度	平成24年度	平成23年度	建築確認件数(民間機関)	90(2,050)	112(1,620)	88(1,567)	建築物の完了検査受検件数(民間機関)	67(1,566)	81(1,470)	82(1,193)	建築基準法許可件数(48条・43条等)	31	21	25	長期優良住宅認定件数	630	515	454	中高層建築物協議件数	141	120	96	敷地認定件数	252	247	234	門塀等撤去補助事業申請(完了件数)	24(24)	25(23)	19(17)	建設リサイクル法届出件数(通知件数)	478(59)	410(76)	436(74)	ひとにやさしいまちづくり条例届出件数(審査済)	13(11)	9(8)	7(14)	バリアフリー法認定件数	1	1	0	省エネルギー法届出件数(定期報告)	199(10)	147(5)	114(6)	各種証明書及び概要書の写しの発行件数	1,898	1,792	1,559	地区計画区域内における行為の届出件数	1,046	742	717	違反建築物調査パトロール回数	4回	4回	4回
事業名	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																																					
建築確認件数(民間機関)	90(2,050)	112(1,620)	88(1,567)																																																																					
建築物の完了検査受検件数(民間機関)	67(1,566)	81(1,470)	82(1,193)																																																																					
建築基準法許可件数(48条・43条等)	31	21	25																																																																					
長期優良住宅認定件数	630	515	454																																																																					
中高層建築物協議件数	141	120	96																																																																					
敷地認定件数	252	247	234																																																																					
門塀等撤去補助事業申請(完了件数)	24(24)	25(23)	19(17)																																																																					
建設リサイクル法届出件数(通知件数)	478(59)	410(76)	436(74)																																																																					
ひとにやさしいまちづくり条例届出件数(審査済)	13(11)	9(8)	7(14)																																																																					
バリアフリー法認定件数	1	1	0																																																																					
省エネルギー法届出件数(定期報告)	199(10)	147(5)	114(6)																																																																					
各種証明書及び概要書の写しの発行件数	1,898	1,792	1,559																																																																					
地区計画区域内における行為の届出件数	1,046	742	717																																																																					
違反建築物調査パトロール回数	4回	4回	4回																																																																					

事業名： 建築審査会に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
08	04	10	12	本年	811				811		512	63.1												
				前年	841				841		584	69.4												
				比較	30				30		72	-												
【参考】前々年度					1,057		321		736		653	88.7												
目的		建築基準法に規定する同意や審査請求に基づく審議等を行うため、建築基準法第78条に基づき設置された建築審査会の円滑な運営を図るため																						
概要及び成果		<p>1 建築審査会の開催 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>4回</td> <td>建築同意:10件, 建築報告:10件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>4回</td> <td>建築同意:3件, 建築報告:8件, 産業技術総合研究所つくば視察</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>5回</td> <td>建築同意:3件, 建築報告:17件, 建築基準法第43条第1項ただし書き許可における包括同意基準の一部改正</td> </tr> </tbody> </table> <p>建築基準法に規定する委員7名(都市計画・法律・経済・建築・公衆衛生・行政分野)により構成された建築審査会で、建築基準法に規定する同意が得られ、地域の特性を反映した建築行政の役割を果たした。</p>											年度	開催回数	内 容	平成25年度	4回	建築同意:10件, 建築報告:10件	平成24年度	4回	建築同意:3件, 建築報告:8件, 産業技術総合研究所つくば視察	平成23年度	5回	建築同意:3件, 建築報告:17件, 建築基準法第43条第1項ただし書き許可における包括同意基準の一部改正
年度	開催回数	内 容																						
平成25年度	4回	建築同意:10件, 建築報告:10件																						
平成24年度	4回	建築同意:3件, 建築報告:8件, 産業技術総合研究所つくば視察																						
平成23年度	5回	建築同意:3件, 建築報告:17件, 建築基準法第43条第1項ただし書き許可における包括同意基準の一部改正																						

事業名： ホテル等建築審議会に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
08	04	10	13	本年	184				184											
				前年	227		120		107		84	78.5								
				比較	43		120		77		84	-								
【参考】前々年度					359		261		98		85	86.7								
目的		市民の健全な生活環境の保全及び青少年の健全な育成を図ることを目的として制定された、「つくば市ラブホテルの建築等規制条例」第16条に基づいて設置された「つくば市ホテル等建築審議会」の円滑な運営を図るため																		
概要及び成果		<p>1 ホテル等建築審議会の開催 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>0回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table> <p>委員7名(都市計画・建築・法律・経済・衛生・教育の分野)により構成されたホテル等建築審議会である。</p> <p>「つくば市ラブホテルの建築等規制条例」により、建築等に関し必要な規制を行うことによって、ホテル等の用に供する建築物の申請が無かったため、条例の施行に関する事項を審議する案件がなく非開催とした。</p>											年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	開催回数	0回	1回	1回
年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
開催回数	0回	1回	1回																	

事業名： 建築物の耐震化の促進に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	10	14	本年	5,316		1,155		4,161		3,768	90.6
				前年	5,325		2,905		2,420		2,373	98.1
				比較	9		1,750		1,741		1,395	-
【参考】前々年度					2,908				2,908		2,889	99.3

目的	過去に起きた大規模地震の教訓を踏まえ、市所有の公共建築物の耐震化を推進していくことを目的とした「耐震改修促進計画」の期間である平成27年度までに、住宅及び特定建築物の耐震化率を90%に引き上げるため											
概要及び成果	1 建築物の耐震化の促進事業 【成果】											
					年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度				
					木造住宅耐震診断士派遣事業	12件	22件	45件				
					木造住宅耐震改修補助事業	5棟	1棟					
耐震改修に関する啓発活動及び木造住宅耐震診断士派遣事業などを実施し、市民自らが地震に対する意識を高め、建築物の耐震化に取り組むきっかけになった。												
概要及び成果	2 市有建築物の耐震化事業 【成果】											
					年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度				
					市有建築物の耐震診断(学校を除く)	3棟	17棟	4棟				

事業名： 駐車場・駐輪場に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	11	11	本年	56,420	58,400			114,820		107,808	93.9
				前年	59,673		58,400	574	117,499	58,400	57,672	98.8
				比較	3,253	58,400	58,400	574	2,679	58,400	50,136	-
【参考】前々年度					73,597		2,611		70,986		69,360	97.7

目的	駐車場及び駐輪場の適正な管理を図り、市民の円滑な利用を促すため											
概要及び成果	1 駐車場及び駐輪場の管理											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>つくばセンタービル地下駐車場の維持管理業務委託</li> <li>駐車場施設管理及び施設清掃、設備保守点検等業務委託</li> <li>放置自転車等の防止指導及び撤去業務委託</li> </ul>											
	【成果】											
	施設の適正な維持管理や施設修繕等を行い、TX各駅利用者に快適な環境を提供した。											
	放置自転車等の防止指導業務実績						つくば駅周辺自転車駐車場利用状況					
			警告件数		口頭指導件数				収容台数		利用率	
平成23年度		10,106件		466件		平成23年度		2,989台		2,394台		80%
平成24年度		8,769件		631件		平成24年度		2,989台		2,455台		82%
平成25年度		9,398件		549件		平成25年度		2,989台		2,425台		81%

(都市建設部 TX・まちづくり推進課)

事業名： 沿線調整に要する経費

企画部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	12	11	本年	8,098		7,428		670		583	87.0
				前年	9,726		9,526		200		126	63.0
				比較	1,628		2,098		470		457	-
【参考】前々年度					9,983	9,209	2,623		16,569		16,504	99.6
目的		TX沿線開発地区である上河原崎・中西地区南側付近へスマートインターチェンジを設置することにより、区画整理事業の進捗に資するとともに、高速道路利用による利便性の向上と周辺地区の活性化を図るため										
概要及び成果		<p>1 スマートインターチェンジの設置</p> <p>スマートインターチェンジの設置を計画する圏央道の用地取得が難航しており、現在、国において土地収用の手続が進められている。土地収用の進捗状況を注視しつつ、スマートインターチェンジの設置について国・県・東日本高速道路(株)等の関係機関と協議を進める。</p> <p>【成果】</p> <p>土地収用に関わる情報交換を圏央道事業主体である常総国道事務所と行うとともに、スマートインターチェンジ設置について国・県等関係機関と協議を行い、これまで作成した設計図書等の修正を行った。</p>										

(都市建設部 TX・まちづくり推進課)

事業名： 定住促進に要する経費

企画部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
08	04	12	12	本年	2,638				2,638		2,377	90.1																								
				前年	5,903		675		5,228		4,941	94.5																								
				比較	3,265		675		2,590		2,564	-																								
【参考】前々年度					3,673		420		3,253		3,078	94.6																								
目的		「大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法」に基づき進められている土地区画整理事業地域内への転入者の増加を図るため。																																		
概要及び成果		<p>1 つくば市ならではのまちづくりの魅力をPRする目的で、市外在住者を対象とした定住促進バスツアーを開催し、TX沿線開発エリアの見学を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>1回</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1回</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1回</td> <td>40人</td> </tr> </tbody> </table> <p>つくばの魅力や特徴を実体験として理解してもらうことができた。</p> <p>2 つくば市の認知度向上及びイメージアップを図る目的で、つくばの暮らしを紹介するPR誌を制作し配布を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>部数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>60,000部(くらすむ2013)</td> <td>60,000部</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>55,000部(くらすむver2)</td> <td>55,000部</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>20,000部(くらすむ) + 40,000部(くらすむ)</td> <td>60,000部</td> </tr> </tbody> </table> <p>イベント会場・首都圏の道の駅などでの配布及びつくばファンクラブ会員・つくばマラソン参加者への発送を行い、認知度向上を図った。</p>											年度	開催回数	参加者数	平成25年度	1回	40人	平成24年度	1回	40人	平成23年度	1回	40人	年度	部数	合計	平成25年度	60,000部(くらすむ2013)	60,000部	平成24年度	55,000部(くらすむver2)	55,000部	平成23年度	20,000部(くらすむ) + 40,000部(くらすむ)	60,000部
年度	開催回数	参加者数																																		
平成25年度	1回	40人																																		
平成24年度	1回	40人																																		
平成23年度	1回	40人																																		
年度	部数	合計																																		
平成25年度	60,000部(くらすむ2013)	60,000部																																		
平成24年度	55,000部(くらすむver2)	55,000部																																		
平成23年度	20,000部(くらすむ) + 40,000部(くらすむ)	60,000部																																		



(都市建設部 TX・まちづくり推進課)

事業名：沿線コミュニティ支援に要する経費

企画部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	12	13	本年	3,705				3,705		3,628	97.9
				前年	3,905		150		3,755		3,451	91.9
				比較	200		150		50		177	-
【参考】前々年度					3,913				3,913		3,616	92.4
目的		まちづくり協議会の活動支援並びに既存集落と駅周辺の住民間の交流を促進する取組を支援することで、地域コミュニティの形成を図り、安心・安全な地域づくりに資するため										
概要及び成果		<p>1 沿線コミュニティ支援事業</p> <p>つくばエクスプレス沿線開発区域周辺に居住する住民で組織したまちづくり協議会が、住みやすいまちづくりを進めるにあたり実施する勉強会や環境美化活動等を支援する。</p> <p>また、近隣住民の交流の場を創出するとともに駅周辺の犯罪抑止のため、まちづくり協議会も共催者となっている駅前イルミネーション事業の支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視察研修や勉強会等まちづくり協議会活動への支援を実施することにより、住みよいまちづくりに向けた理解と認識の向上が図られた。</li> <li>・駅前イルミネーション事業において、既存集落の住民と沿線区域内に新たに住み始めた住民同士が交流する機会を創出した。</li> </ul>										

事業名：圏央道推進に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	13	11	本年	47				47		47	100.0
				前年	47				47		47	100.0
				比較								-
【参考】前々年度					53				53		47	88.7
目的		事業者、地元、地権者の調整を図りながら、首都圏中央連絡自動車道の整備を推進するため										
概要及び成果		<p>1 事業主体である国土交通省に対して、県、関係市町、地元及び関係地権者等と連絡・調整を図りながら要望活動を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>国において未買収区間の収用事業認可がされた。</p>										

事業名： つくばエクスプレス関連土地区画整理事業に要する経費

企画部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	14	11	本年	178,692	150,696	42,751		286,637	63,722	222,914	100.0
				前年	388,687	28,341	82,335		334,693	150,696	183,995	100.0
				比較	209,995	122,355	39,584		48,056	86,974	38,919	-
【参考】前々年度					274,166	99,192	24,144		349,214	28,341	320,871	100.0

目的

TX沿線土地区画整理事業の施行者が行う都市計画道路(市道)の整備に要する費用の一部を市が負担することにより、当該土地区画整理事業の円滑な推進を図るため

概要及び成果

## 1 茨城県との費用負担協定の締結及び負担金の支払い

【成果】

地区別負担金額

(前年度繰越分を含む)

地区名	島名・福田坪	上河原崎・中西	葛城	萱丸	中根・金田台
平成25年度	31,580,325円	15,393,000円	0円	140,631,962円	35,309,000円
平成24年度	1,260,000円	16,529,325円	0円	108,158,038円	58,048,000円
平成23年度	58,079,230円	25,680,500円	29,500,000円	58,000,000円	149,597,000円

都市計画道路(市道)の整備に要する費用の一部負担を行った結果、円滑な土地区画整理事業の推進が図られた。

なお、(独)都市再生機構が施行する葛城地区については平成22年度分をもって、萱丸地区及び中根・金田台地区については平成25年度分をもって支払いが終了となった。しかしながら、茨城県が施行する島名・福田坪地区及び上河原崎・中西地区については、事業施行期間が10年間延長(変更後:平成13年2月28日～平成42年3月31日)され、市道整備が延長されたことから、負担金についても引き続き支払いを行っていく。

事業名： つくばセンター地区再整備に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	15	11	本年	8,636				8,636		8,371	96.9
				前年	8,900			1,193	10,093		9,777	96.9
				比較	264			1,193	1,457		1,406	-
【参考】前々年度					9,130				9,130		8,129	89.0

目的

TXの開業に伴う、駅前機能の充実や施設の老朽化等の諸問題の解決に向け、円滑な交通処理機能やにぎわい機能、施設の案内誘導機能、ユニバーサルデザイン対応のセンター地区として再構築するため

概要及び成果

## 1 つくば駅前広場とセンター広場の連携をスムーズにし、ターミナル機能の強化などセンター街区全体の活気と魅力づくりのための再整備事業

- ・ ターミナルビル施設整備事業者選定委員会開催
- ・ ターミナルビル建設予定地の維持管理
- ・ つくば駅地下自由通路管理負担金

【成果】

つくばの顔として、市の玄関口に新たなにぎわいと交流をもたらす複合施設を建設することで、周辺の商業施設と協調し、広域交通の拠点性が高まる。  
当該地の維持管理(草刈りやプランターによる花植えなど)を行い、バスターミナル利用者に快適な環境を提供した。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	05	01	11	本年	182,847		19,657	1,449	161,741	2,270	157,708	98.9
				前年	121,317		9,969	368	130,919		128,531	98.2
				比較	61,530		29,626	1,081	30,822	2,270	29,177	-
【参考】前々年度					160,727				160,727		152,559	94.9

目的	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で市営住宅を賃貸し、入居者に良好な住環境を提供するための維持管理を実施することで、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与するため												
概要及び成果	1 申込みから入居に至るまでの事務全般 【成果】 申込及び入居件数												
					平成25年度	平成24年度	平成23年度						
	入居申込件数				71 件	70 件	71 件						
	新規入居件数				36 件	28 件	31 件						
	現在の募集方法は年4回の定期募集を実施している。入居に関しては、厳正な資格審査を実施したうえで入居決定している。また、新規入居者には24年度までの随時募集待機者が含まれている。												
2 入居後の家賃徴収に伴う事務全般 【成果】 家賃滞納者対応													
				平成25年度	平成24年度	平成23年度							
訪問等による滞納家賃納付指導件数				2,324 件	1,237 件	1,223 件							
住宅使用料督促状送付件数				1,910 件	2,102 件	2,076 件							
25年度より実績のある民間業者に家賃滞納者対応のための委託を開始した。また、従来どおり督促状送付を行い家賃徴収率の向上に努めた。													
3 定期的に住宅及び関連施設等の維持管理業務を委託にて実施 【成果】 業務委託件数													
				平成25年度	平成24年度	平成23年度							
住宅等の維持管理業務委託件数				25 件	36 件	27 件							
良好な住環境確保のために住宅及び関連施設の維持管理業務を実施した。													
4 住宅及び関連施設等の機能回復または維持のための修繕を実施 【成果】 修繕件数													
				平成25年度	平成24年度	平成23年度							
住宅等の修繕件数				328 件	338 件	283 件							
良好な住環境確保のために住宅及び関連施設の修繕を実施した。													
5 退去時の検査及び空き部屋の経年劣化部修繕を実施 【成果】 退去件数													
				平成25年度	平成24年度	平成23年度							
住宅退去件数				60 件	39 件	46 件							
退去検査及び新規入居のための居室内修繕を実施した。													

事業名： 住宅政策に要する経費

都市建設部 営繕・住宅課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	05	02	11	本年	1,182		6,468	1,449	9,099		9,052	99.5
				前年	7,142		6,268	368	1,242	1,132	91.1	
				比較	5,960		12,736	1,081	7,857	7,920	-	
【参考】前々年度					4,114				4,114		3,851	93.6

目的	<p>「住生活基本計画」(全国計画)及び「茨城県住生活基本計画」に基づき、つくば市における住宅政策に係る現状、課題等を把握し、住宅施策を総合的かつ計画的に推進し、住宅セーフネットの確保や住生活の質の向上を図るため</p>
概要及び成果	<p>1 空き家有効活用施策の検討                  【成果】 筑波大学と学術指導委託契約を結び、検討結果を空き家有効活用報告書にまとめた。                  5月 第1回庁内検討部会を開催 関係各課で空き家に関する情報交換を行った。                  7月 区長・専門家・学生参加による市民ワークショップを開催。                  地域の特性に応じて、空き家活用の意見を出し合い、空き家の問題意識の共有を図った。                  8月 活用施策をリスト化し、関係各課による評価を行った。                  3月 第3回庁内検討部会を開催 関係各課に空き家活用施策を報告。</p> <p>2 老朽化市営住宅の用途廃止                  【成果】                  つくば市市営住宅長寿命化計画に基づいて、耐用年数が経過し、老朽化した市営住宅について、防災・防犯上の観点から解体し、用途廃止を行った。                  市営山崎住宅 解体工事の実施,用途廃止                  市営小沢団地 2棟3戸の解体工事                  市営古館団地 用途廃止に向けて入居者の住み替えを実施</p> <p>3 つくば市マンション連絡会への協力                  【成果】                  平成24年度に発足した、つくば市マンション連絡会と連携し、マンション居住者間の情報交換の場を提供した。                  7月 マンション連絡会設立記念セミナーの共催                  月に1回開催される連絡会の役員会に参加</p>

事業名： 消防総務に要する経費

消防本部 消防総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	11	本年	30,249				30,249		27,654	91.4
				前年	28,356				28,356		26,527	93.5
				比較	1,893				1,893		1,127	-
【参考】前々年度					35,770		2,803		32,967		30,846	93.6

目的	<p>消防活動や消防事務の円滑な推進と、災害の実情に応じた質の高い消防防災能力を有した消防職員を育成し、市民の生命・身体及び財産を守ることを使命とする消防責務の一層の向上を図るため</p>																																					
概要及び成果	<p>1 消防の職務を遂行するうえで、必要な高度で専門的な知識と技術を修得する研修教育の実施 【成果】 研修職員(31名) 実践的な研修教育を通じ、高度で専門的な知識と技術を習得させ、使命感及び士気の高揚、規律の保持、協調精神の醸成を図り、市民の期待に十分に答えることができるよう、31名の職員を各種研修に入校させた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">研修教育先</th> <th style="width: 40%;">科目</th> <th style="width: 30%;">人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">消防庁消防大学校</td> <td>専科教育危険物科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>緊急消防援助隊教育科(指揮隊長コース)</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>救急救命東京研修所</td> <td>救急救命士研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">県立消防学校</td> <td>初任科</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>予防査察科</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>火災調査科</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>救急科</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>救助科</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>警防科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>操法指導者研修会</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>気管挿管再教育講習会</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>消防庁</td> <td>消防職員安全衛生研修会</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>茨城県公安委員会</td> <td>安全運転管理者講習会</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>31名</td> </tr> </tbody> </table>	研修教育先	科目	人員	消防庁消防大学校	専科教育危険物科	1名	緊急消防援助隊教育科(指揮隊長コース)	1名	救急救命東京研修所	救急救命士研修	1名	県立消防学校	初任科	6名	予防査察科	2名	火災調査科	2名	救急科	5名	救助科	2名	警防科	1名	操法指導者研修会	1名	気管挿管再教育講習会	4名	消防庁	消防職員安全衛生研修会	2名	茨城県公安委員会	安全運転管理者講習会	3名	合 計		31名
	研修教育先	科目	人員																																			
消防庁消防大学校	専科教育危険物科	1名																																				
	緊急消防援助隊教育科(指揮隊長コース)	1名																																				
救急救命東京研修所	救急救命士研修	1名																																				
県立消防学校	初任科	6名																																				
	予防査察科	2名																																				
	火災調査科	2名																																				
	救急科	5名																																				
	救助科	2名																																				
	警防科	1名																																				
	操法指導者研修会	1名																																				
	気管挿管再教育講習会	4名																																				
消防庁	消防職員安全衛生研修会	2名																																				
茨城県公安委員会	安全運転管理者講習会	3名																																				
合 計		31名																																				
	<p>2 24時間の交替制勤務に必要な日用品及び消防で使用する共有消耗品等の計画的な執行 【成果】 物品調達計画に基づき、年度3回の調達事務が効率的かつスムーズに執行でき、また、各所属の消耗品予算執行の明確化及び在庫管理の適正化が図られた。</p>																																					



## 8 火災調査, 火災統計, 火災証明書の交付等の事務

【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
火災調査及び火災統計件数(暦年)	82件	100件	79件
火災証明書交付件数	76件	151件	109件

## 9 消防音楽隊の育成及び火災予防広報

【成果】

まつりつくば, くさざき夢まつりその他の火災予防イベントで演奏を行い, 防火思想の普及啓発事業に貢献した。

## 10 幼年, 少年, 婦人防火委員会の運営(事務局)

【成果】

- (1) 幼年消防クラブ(全11クラブ)で花火教室を実施し, 及び火災予防啓発用物品を交付した。
- (2) 幼年消防クラブ員が消防音楽隊とともに参加したまつりつくば及びいばらき総文2014プレ大会における横断幕を掲げての防火パレードによって, 広く市民への防火思想の普及啓発が図られた。
- (3) 幼年消防クラブ員が消防署見学をとおして消防のしごとへの理解及び火災予防に対する知識の習得が図られた。
- (4) 茨城県防火大会でクラブ及びクラブの指導者が表彰された。(クラブ表彰が1団体, 個人表彰が1名)

上記のとおり, 消防業務上重要となる防火対象物及び危険物施設に対する火災予防に効果が認められたほか, 火災予防広報活動により市民の防火・防災意識の高揚を図ることができ, 市民に対する安全で安心な生活環境を提供することができた。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	13	本年	21,996				21,996		19,195	87.3
				前年	20,551				20,551		18,721	91.1
				比較	1,445				1,445		474	-
【参考】前々年度					38,786		14,676	1,410	52,052		50,684	97.4

目的	<p>消防法に定められている消防活動、救急活動及び救助活動等の業務全般(警防業務)について人員、施設を効果的に活用し、併せて火災等の災害防除活動を円滑に実施することにより、災害等から市民を守る消防業務を遂行するため</p>																																																																
概要及び成果	<p>1 つくば市、常磐道及び圏央道(分担区域)に発生した火災等の災害(救急を含む)に出動 【効果】 災害等出動状況(4月1日から3月31日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>火災</th> <th>救急</th> <th>救助</th> <th>災害</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>104件</td> <td>8,070件</td> <td>129件</td> <td>311件</td> <td>8,614件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>110件</td> <td>8,168件</td> <td>121件</td> <td>269件</td> <td>8,668件</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>69件</td> <td>7,930件</td> <td>97件</td> <td>294件</td> <td>8,390件</td> </tr> </tbody> </table>		火災	救急	救助	災害	合計	平成25年度	104件	8,070件	129件	311件	8,614件	平成24年度	110件	8,168件	121件	269件	8,668件	平成23年度	69件	7,930件	97件	294件	8,390件																																								
		火災	救急	救助	災害	合計																																																											
	平成25年度	104件	8,070件	129件	311件	8,614件																																																											
	平成24年度	110件	8,168件	121件	269件	8,668件																																																											
平成23年度	69件	7,930件	97件	294件	8,390件																																																												
<p>2 応急処置を市民に普及啓もうするため救急講習会の開催 【成果】 救命率の向上を図るため救急車が到着するまでの間、心肺停止患者に対する心肺蘇生法(人工呼吸、心臓マッサージ)、AED操作を含む応急手当要領を習得する救急講習会を通年で開催した。 救急講習実施状況(4月1日から3月31日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">上級</th> <th colspan="4">普通</th> <th rowspan="2">その他</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>人員</th> <th>件数</th> <th>人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成25年度</td> <td>件数</td> <td>12件</td> <td>285件</td> <td>4,090人</td> <td>2件</td> <td>36人</td> <td rowspan="2">11件</td> <td rowspan="2">91件</td> <td rowspan="2">401件</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>170人</td> <td>普通</td> <td>普通</td> <td>普通</td> <td>174人</td> <td>2,472人</td> <td>6,942人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成24年度</td> <td>件数</td> <td>14件</td> <td>199件</td> <td>3,972人</td> <td>2件</td> <td>23人</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">92件</td> <td rowspan="2">307件</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>207人</td> <td>普通</td> <td>普通</td> <td>普通</td> <td>2,469人</td> <td>6,671人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成23年度</td> <td>件数</td> <td>9件</td> <td>195件</td> <td>3,557人</td> <td>3件</td> <td>33人</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">81件</td> <td rowspan="2">288件</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>152人</td> <td>普通</td> <td>普通</td> <td>普通</td> <td>1,908人</td> <td>5,650人</td> </tr> </tbody> </table> <p>その他とは、上級及び普通講習の修了証を交付できない短時間講習を指す。</p>		種別	上級	普通				その他	合計	件数	人員	件数	人員	平成25年度	件数	12件	285件	4,090人	2件	36人	11件	91件	401件	人員	170人	普通	普通	普通	174人	2,472人	6,942人	平成24年度	件数	14件	199件	3,972人	2件	23人	/	92件	307件	人員	207人	普通	普通	普通	2,469人	6,671人	平成23年度	件数	9件	195件	3,557人	3件	33人	/	81件	288件	人員	152人	普通	普通	普通	1,908人	5,650人
				種別	上級	普通				その他	合計																																																						
	件数	人員	件数			人員																																																											
平成25年度	件数	12件	285件	4,090人	2件	36人	11件	91件	401件																																																								
	人員	170人	普通	普通	普通	174人				2,472人	6,942人																																																						
平成24年度	件数	14件	199件	3,972人	2件	23人	/	92件	307件																																																								
	人員	207人	普通	普通	普通	2,469人				6,671人																																																							
平成23年度	件数	9件	195件	3,557人	3件	33人	/	81件	288件																																																								
	人員	152人	普通	普通	普通	1,908人				5,650人																																																							
<p>3 救急搬送を必要とする傷病者(市民)に対して、市民等が心肺蘇生法などの応急手当を実施し、救急救命士等による高度な応急処置を実施しながら、医療行為を行う医師(医療機関)に引き継ぐ一連の流れが確保でき一層の救急高度化が見込まれる。救急車が現場到着前に市民により実施される適切な応急手当による、救命率の向上を図るための人材育成 【成果】 応急手当の基準であるガイドライン2010の指導要領を基に応急手当を普及させ、市民が積極的に救急車到着前の応急救護にかかわることで、応急手当の空白時間をなくし、救命率の向上が期待できる。</p>																																																																	
<p>4 TX鉄道人身障害事故合同訓練の実施 【成果】 実際に運行しているTX車両を使用する実践的訓練を車両基地で実施し、実災害時の隣接の常総広域消防本部、鉄道会社、警察との通報、連携体制の再確認が図れた。</p>																																																																	



事業名： 消防指令業務に要する経費

消防本部 消防指令課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	14	本年	225,613		44,686		180,927		127,161	70.3
				前年	39,024			1,559	40,583		39,903	98.3
				比較	186,589		44,686	1,559	140,344		87,258	-
【参考】前々年度				71,898	2,205	630	700	74,033		71,813	97.0	

目的

市民の生命、身体、財産を火災から保護するとともに、災害による被害を軽減し、「安全で安心なまち」で市民が暮らせるよう消防通信体制の維持強化を図るため

概要及び成果

- 消防本部並びに各署の通信指令施設を運用するための通信費用及び正常に運用するための保守点検整備等を実施する。  
【成果】  
非常用自家発電装置のバッテリー交換を実施し、消防指令装置・無線装置等の機能を正常に維持させるための点検及び整備を実施したことで、消防通信体制の強化が図れた。  
  
(119番着信件数) (単位:件)  

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
火災	123	112	144
救急	8,001	7,957	7,754
救助	47	39	37
災害	252	209	220
病院案内	419	621	540
誤報	842	886	796
同報	74	486	519
問合せ	598	1,063	1,440
他・通報訓練等	1,088	1,589	1,531
計	11,444	12,962	12,981
- 地図データ更新事業  
【成果】  
最新の地図データを取得することにより、現場到着までの時間短縮が図られ、初動体制が強化された。
- 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会負担金  
消防救急デジタル無線及び共同指令センター整備を行う目的で構成された茨城消防救急無線・指令センター運営協議会へ参画する。(つくば市は、消防救急デジタル無線整備のみ参画した。)  
つくば市分負担金(平成25年から27年度までの3箇年。総支出予定額272,734千円)  
【成果】  
(1) 平成25年度分負担金額95,485.5(千円)を平成26年4月4日までに振込交付した。  
(2) 茨城消防救急デジタル無線及び高機能消防共同指令センター整備工事として建設工事請負契約を平成26年3月27日に締結した。  
平成25年負担割合:40%  
(3) 緊急防災・減災事業債等起債額:96,700千円 {96,734千円(茨城消防救急無線・指令センター運営協議会負担金) 30,000千円(平成24年度収入済の茨城県市町村振興協会交付金を平成25年度財政調整基金として収入) 1,286千円(協議会預り金)} × 100%(充当率)  
共同整備工事(基地局・アンテナ等):つくば市役所、新消防庁舎、北消防署の工事を平成26年度から開始する。

事業名： 訴訟に要する経費

消防本部 警防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
09	01	01	15	本年			1,062		1,062		921	86.7	
				前年									
				比較			1,062		1,062		921	-	
【参考】前々年度													
目的		はしご付消防自動車と相手方運転の普通乗用車との間で発生した交通事故に関する紛争の解決を図るため											
概要及び成果		<p>1 平成24年11月11日(日)20時55分頃, 研究学園駅東交差点内で緊急走行中の, はしご付消防自動車と普通乗用車の交通事故により, 双方の車両が損傷した。</p> <p>はしご付消防自動車は, 緊急走行するにあたって道路交通法を遵守し, 可能な限り安全確認と注意義務を尽くしており, 事故の原因は, 相手方の前方不注意によるもので, 保険会社から示された過失割合(相手方90対市側10)は納得できるものでなく損害賠償請求訴訟を弁護士に委託し係争中である。</p>											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	11	本年	178,582		2,436		176,146		171,539	97.4
				前年	168,734	6,034	131	3,471	178,108	177,890	99.9	
				比較	9,848	6,034	2,305	3,471	1,962	6,351	-	
【参考】前々年度					167,630		8,253		175,883	6,034	164,528	97.0

目的

消防団員の強固な消防精神を養成し、厳正な規律と旺盛な士気のもとに教育訓練を行い、消防技術の向上と技能の高度化に努め、消防体制を強化する。また、つくば市消防団の円滑な運営を図り、市民の安全安心に寄与するため

概要及び成果

1 消防技術向上事業

【成果】

実施日	内 容	参加人数
平成25年5月12日(日)	新分団長及び3年未満団員規律訓練	230人
平成25年6月16日(日)	幹部規律訓練(班長以上)	280人
平成25年5月～10月	消防ポンプ操法訓練	延3,240人
平成25年10月13日(日)	消防ポンプ操法県南北部地区大会	14チーム
平成25年11月10日(日)	つくば市消防団秋季点検	1,000人
平成26年1月13日(月)	つくば市消防団出初式	1,100人

- (1) 入団後3年未満の団員については、3年連続で規律訓練を実施することにより、消防の基礎となる訓練礼式を習得させ、消防団としての伝達命令等の一元化が図られた。
- (2) 幹部規律訓練については、各分団班長以上の役員に対し、消防団指導員及び消防本部職員により通常点検要領等の分団幹部としての技術の習得が図られた。
- (3) 消防ポンプ操法訓練は、消火活動の基本訓練であり、この訓練において分団の組織強化が図れるとともに、有事の際における円滑な消防体制の確立を図ることができた。
- (4) 第64回茨城県消防ポンプ操法競技大会県南北部地区大会に「つくば市、つくばみらい市、土浦市、石岡市、かすみがうら市」の14チームが参加し、消防技術の向上が図られた。
- (5) 全国火災予防運動に合わせて、各支団毎に秋季点検を実施し、火災予防の意識高揚を図った。
- (6) 消防団出初式においては、訓示・永年勤続等の表彰・観閲式を実施し消防体制の強化が図られた。
- (7) 女性消防団員については、年間を通し救命講習会の指導、火災予防寸劇を作成し、市民に対し火災予防意識の高揚を図った。

2 消防団運営事業

【成果】

	25年度	24年度	23年度
分団数	46分団	46分団	46分団
団員数	1,200人	1,223人	1,247人
火災件数	88件	93件	77件
出勤人員	3,619人	4,068人	3,080人
警戒等	481回	387回	361回
出勤人員	1,485人	1,638人	1,485人

消防団員報酬については、10月と3月に、出勤手当等については、四半期毎に支払いを行い、適正な分団運営に寄与した。

平成25年12月から翌年2月まで、市内全域で夜間警戒パトロールを実施し、火災の未然防止に努めた。

事業名： 総合防災訓練に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	12	本年	2,562		764		1,798		1,738	96.7
				前年	1,785				1,785		1,564	87.6
				比較	777		764		13		174	-
【参考】前々年度					1,772				1,772		1,643	92.7

目的	総合防災訓練を実施し、災害時における防災活動の習熟及び関係機関相互間の緊密な協力体制を強化するとともに、市民の防災に対する理解と防災意識の高揚を図るため
概要及び成果	<p>1 各種訓練の実施</p> <p>初動対応・災害対策本部設置，住民広報，交通規制・交通整理，避難誘導，被害情報収集，被害状況把握，拠点救護所設置，応急救護・負傷者搬送，座屈倒壊建物救出，給食・給水，緊急救援物資搬送，ガス復旧，電力復旧，電話復旧，高圧ガス・危険物災害，初期消火，総合消防演習(救出・救助，消火)</p> <p>【成果】</p> <p>関係機関等と緊密な連携及び市民の参加のもと，すべての訓練が沈着かつ迅速に行われ，当初の訓練目的を達成することができた。</p> <p>実施日 平成25年10月6日(日)</p> <p>場所 つくば市役所 防災スペース</p> <p>参加団体 36</p> <p>参加者数 447人 見学者を含めると約900名</p> <p>参加車両 79台</p>

事業名： 地域防災推進に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	13	本年	203,867		128,303		332,170	129,037	183,868	94.2
				前年	13,236	2,909	16,938	654	33,737	33,169	98.3	
				比較	190,631	2,909	111,365	654	298,433	129,037	150,699	-
【参考】前々年度				13,206		2,679		15,885	2,909	12,242	95.4	

目的	市民の生命と財産を災害から守るため、平常から周到な地域防災計画を作成し、関係機関等と緊密な連絡調整を図り、総合的かつ実践的な防災対策を実施するため																		
概要及び成果	<p>地震及び風水害等の災害に備え、災害時用備蓄品を計画的に購入する他、防災関連施設の維持管理及び新たな防災関連施設を整備。また、災害時に被害を最小限に抑えるため、市民に対し、災害時の対応や初動活動等の啓発活動を実施。</p> <p>1 災害用備蓄品の購入 【成果】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%;">平成25年度</td> <td style="width: 30%;">総合計</td> </tr> <tr> <td>災害用備蓄品</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クラッカー</td> <td>530缶(35食入り)</td> <td>670缶(35食入り)</td> </tr> <tr> <td>保存水</td> <td>355箱(500ml 24本入り)</td> <td>455箱(500ml 24本入り)</td> </tr> <tr> <td>発電機</td> <td>32台</td> <td>給水システム 3組</td> </tr> <tr> <td>投光機</td> <td>33台</td> <td>プラスチックハレット 60枚</td> </tr> </table>		平成25年度	総合計	災害用備蓄品			クラッカー	530缶(35食入り)	670缶(35食入り)	保存水	355箱(500ml 24本入り)	455箱(500ml 24本入り)	発電機	32台	給水システム 3組	投光機	33台	プラスチックハレット 60枚
		平成25年度	総合計																
	災害用備蓄品																		
	クラッカー	530缶(35食入り)	670缶(35食入り)																
	保存水	355箱(500ml 24本入り)	455箱(500ml 24本入り)																
発電機	32台	給水システム 3組																	
投光機	33台	プラスチックハレット 60枚																	
2 市民への啓発活動 【成果】	総合防災ブック 防災等番組制作・放送委託(ラヂオつくば)																		
3 防災関連施設の維持管理 【成果】	災害用深井戸電気保安業務委託 災害用深井戸ポンプ点検 森の里広場雑草除去委託 防災行政無線保守点検委託(同報系) 災害用深井戸水質検査委託 災害用深井戸ポンプ修繕工事																		
4 防災関連施設の整備 【成果】	防災行政無線整備工事(土砂災害警戒地域,浸水想定区域) 避難所案内看板設置工事 災害時情報伝達システム整備基本設計委託																		

事業名： 国民保護に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	14	本年	90				90		10	11.1
				前年	110				110		29	26.4
				比較	20				20		19	-
【参考】前々年度					110				110		20	18.2
目的		武力攻撃事態等における有事に対処するため、つくば市国民保護計画を作成し、市民の避難、救援、復旧等の措置を実施するため										
概要及び成果		1 国民保護計画に基づく訓練 市国民保護計画に基づき、市民の協力を得つつ、他の機関と連携協力し、市民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施する。 【成果】 国民保護事案について検討を行わなかったため、成果なし。										

事業名： 常備消防施設に要する経費

消防本部 消防総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																				
09	01	03	11	本年	106,068				106,068		98,831	93.2																																																				
				前年	107,793		6,995		100,798		96,236	95.5																																																				
				比較	1,725		6,995		5,270		2,595	-																																																				
【参考】前々年度					82,042		3,631		78,411		70,192	89.5																																																				
目的		防災拠点となる消防庁舎の施設・設備及び消防事務車両の点検整備を計画的に実施することで、その機能を適正に維持管理し消防業務の円滑な運営を確保するため																																																														
概要及び成果		1 消防庁舎8庁舎の床・窓清掃、空調設備・給水設備・電気工作物・浄化槽の点検を委託し、職場環境保全に努める業務																																																														
		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 10%;">本部 中央署</th> <th style="width: 10%;">北消防署</th> <th style="width: 10%;">南消防署</th> <th style="width: 10%;">豊里 分署</th> <th style="width: 10%;">桜 分署</th> <th style="width: 10%;">筑波 分署</th> <th style="width: 10%;">荃崎 分署</th> <th style="width: 10%;">並木 分署</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床・窓清掃</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> </tr> <tr> <td>空調設備点検</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> </tr> <tr> <td>給水設備点検</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td>月1回</td> </tr> <tr> <td>電気工作物点検</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td>隔月1回</td> </tr> <tr> <td>浄化槽点検</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td>月1回</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 庁舎及び設備の維持管理委託により、効率的で良好な職場環境を保つ事ができた。</p>												本部 中央署	北消防署	南消防署	豊里 分署	桜 分署	筑波 分署	荃崎 分署	並木 分署	床・窓清掃	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	空調設備点検	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	給水設備点検	月1回	月1回	月1回	月1回				月1回	電気工作物点検	隔月1回	隔月1回	隔月1回	隔月1回				隔月1回	浄化槽点検				月1回		
	本部 中央署	北消防署	南消防署	豊里 分署	桜 分署	筑波 分署	荃崎 分署	並木 分署																																																								
床・窓清掃	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回																																																								
空調設備点検	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回																																																								
給水設備点検	月1回	月1回	月1回	月1回				月1回																																																								
電気工作物点検	隔月1回	隔月1回	隔月1回	隔月1回				隔月1回																																																								
浄化槽点検				月1回																																																												
概要及び成果		2 建物、設備等の工事・修繕及び機能強化に係る業務 (1) 南消防署耐震補強・改修工事 (2) 南消防署・豊里分署・桜分署・筑波分署エアコン交換工事 (3) 豊里分署・桜分署・荃崎分署電話交換設備改修工事 (4) エアコン修繕(消防本部・北消防署) (5) その他、各種施設・設備修繕 【成果】 防災拠点としての耐震補強・改修工事及び職場環境を維持する各種工事・修繕を施工し、庁舎の機能維持や建て替え時期の延長を図るなど庁舎施設の機能強化が図れた。																																																														
		3 消防事務連絡車(バイクを含む)20台の維持管理 【成果】 8台の消防事務連絡車の車検整備を行うとともに、他の車両の各種修繕を行い公用車の安全運行を確保し、業務における公用車の円滑・適正な使用が図れた。																																																														

事業名： 常備消防車両に要する経費

消防本部 警防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	12	本年	22,098	97,860			119,958		119,439	99.6
				前年	175,142		20,665	4,645	159,122	97,860	59,749	99.0
				比較	153,044	97,860	20,665	4,645	39,164	97,860	59,690	-
【参考】前々年度				105,966		14,534	2,110	93,542		92,956	99.4	

目的	市民ニーズ及び各種災害の多様化に対応するため、車両の更新等を年次計画に基づき実施し、装備の充実強化を図るため。また、常に最適な状態に保ち、災害発生時にその性能を発揮するため												
概要及び成果	<p>1 消防車、救急車等の性能を常に最適な状態に保ち災害発生時に、その性能を発揮するために、緊急車両の点検整備(車検を含む)の継続的な実施</p> <p>【成果】 緊急自動車の点検整備を継続的に実施することにより、早期に車両の不具合に対応し車両運用の安全確保ができた。更に、災害発生時にその性能を発揮し、火災等の被害軽減、防除につながった。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>消防車両</th> <th>救急車両</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車検整備</td> <td>19台</td> <td>5台</td> </tr> <tr> <td>定期点検整備</td> <td>31台</td> <td>10台</td> </tr> <tr> <td>日常点検</td> <td>31台</td> <td>10台</td> </tr> </tbody> </table> <p>定期点検には、毎月点検整備も含まれる。</p>		消防車両	救急車両	車検整備	19台	5台	定期点検整備	31台	10台	日常点検	31台	10台
	消防車両	救急車両											
車検整備	19台	5台											
定期点検整備	31台	10台											
日常点検	31台	10台											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	13	本年	178,798		14,493		164,305	2,096	142,546	88.0
				前年	126,281		41,860	659	83,762	83,706	99.9	
				比較	52,517		27,367	659	80,543	58,840	-	
【参考】前々年度					108,172		52,233		55,939		53,973	96.5

目的	消防組織法及び消防力整備指針の基準に基づく消防施設整備計画により、消防水利及び消防施設を計画的に整備し、必要な管理補修を行い、地域における市民の生命財産を守ることに寄与するため															
概要及び成果	<p>1 消火栓新設及び補修 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消火栓新設</td> <td>15基</td> <td>16基</td> <td>24基</td> </tr> <tr> <td>消火栓修繕</td> <td>4基</td> <td>14基</td> <td>11基</td> </tr> </tbody> </table> <p>消火栓新設箇所・・・大曾根, 玉取(3基), 篠崎, 沼崎(2基), 高野(2基), 羽成(2基), 面野井(2基), 栗原(2基) 消火栓修繕箇所・・・東新井, 城山(3基)</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	消火栓新設	15基	16基	24基	消火栓修繕	4基	14基	11基			
		平成25年度	平成24年度	平成23年度												
	消火栓新設	15基	16基	24基												
消火栓修繕	4基	14基	11基													
<p>2 耐震性貯水槽新設(40m<sup>3</sup>)及び防火水槽補修 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震性貯水槽新設</td> <td>15基</td> <td>7基</td> <td>3基</td> </tr> <tr> <td>防火水槽修繕</td> <td>17基</td> <td>14基</td> <td>17基</td> </tr> </tbody> </table> <p>耐震性貯水槽新設箇所・・・大白碓, 寺具, 葛城地区(5基), 萱丸地区(8基) 防火水槽修繕箇所・・・長高野(2基), 安食, 吉沼, 上郷(3基), 高田, 北条(2基), 古来, 真瀬, 大砂, 稲岡, 台町, 境松, 上大島</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	耐震性貯水槽新設	15基	7基	3基	防火水槽修繕	17基	14基	17基				
	平成25年度	平成24年度	平成23年度													
耐震性貯水槽新設	15基	7基	3基													
防火水槽修繕	17基	14基	17基													
<p>3 消防施設等建築・修繕 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰所建築設計委託</td> <td>2箇所</td> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> </tr> <tr> <td>詰所修繕</td> <td>12箇所</td> <td>7箇所</td> <td>15箇所</td> </tr> <tr> <td>火の見櫓補修等</td> <td>2箇所</td> <td>4箇所</td> <td>2箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>詰所建築設計委託・・・豊里支団第3分団, 荃崎第6分団 詰所修繕箇所・・・上野, 若栗, 上郷(2箇所), 金田(2箇所), 谷田部, 栗原(2箇所), 筑波, 栄, 吉沼 火の見櫓等補修箇所・・・上境, 大</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	詰所建築設計委託	2箇所	0箇所	0箇所	詰所修繕	12箇所	7箇所	15箇所	火の見櫓補修等	2箇所	4箇所	2箇所
	平成25年度	平成24年度	平成23年度													
詰所建築設計委託	2箇所	0箇所	0箇所													
詰所修繕	12箇所	7箇所	15箇所													
火の見櫓補修等	2箇所	4箇所	2箇所													



事業名： 非常備消防車両に要する経費

消防本部 地域消防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	14	本年	35,481		1,365		34,116		31,263	91.6
				前年	71,146		1,890	2,356	66,900	66,797	99.8	
				比較	35,665		525	2,356	32,784	35,534	-	
【参考】前々年度					35,135		1,050		34,085		33,073	97.0

目的

円滑な消防団活動を行うため、配備している消防車両及び消防指令車について、既存の車両を点検整備し、また、耐用年数が過ぎた消防車両については新規購入し、有事の際の災害に備えるため

概要及び成果

1 消防車両及び消防指令車等の維持管理

【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
消防ポンプ自動車	52台	52台	52台
消防可搬ポンプ積載車	27台	27台	27台
消防指令車	7台	7台	7台
消防連絡車	0台	0台	1台
ワゴン型貨物車	1台	1台	1台
計	87台	87台	88台
内車検台数	40台	43台	42台

2 消防ポンプ自動車購入(CD - 型 3t 500ℓ水槽付き)

【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
消防ポンプ自動車	1台	3台	1台

豊里支団 第3分団(今鹿島地区)へ配車

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	15	本年	678,208	37,088	92,223		623,073	8,236	614,600	100.0
				前年	95,985		53,416		42,569	37,088	4,704	98.2
				比較	582,223	37,088	38,807		580,504	28,852	609,896	-
【参考】前々年度												

目的

新消防庁舎移転整備基本計画に基づき、本部庁舎と施設の老朽化が著しく新耐震基準を満たしていない中央消防署庁舎を一体化した防災拠点の整備を実施するため

概要及び成果

- 1 消防庁舎建設に関する委託事業
- (1)消防庁舎ネットワーク工事設計委託  
つくば市本庁情報系ネットワークへの接続及び新消防庁舎内ネットワークシステムの構築を目的とした設計委託
- 【成果】  
事務処理の効率化、高度化及び円滑な内部管理業務を目的とした設計図書の作成が図られた。また、本庁情報系ネットワークへの接続については、市役所と隣接していることから、専用ケーブルを敷くことで、情報通信料の財政負担を不要とした設計図書を作成することが出来た。
- (2)建設工事設計監理委託(平成26年度までの継続事業)
- 実施設計
- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| 国土交通大臣認定書取得(免震装置) | 平成25年6月7日 |
| 建築行為等許可           | 平成25年7月5日 |
| 計画通知受理            | 平成25年7月8日 |
| 設計業務検査(出来高)       | 平成25年7月9日 |
- 工事監理
- |      |                       |
|------|-----------------------|
| 履行期間 | 平成25年10月1日～平成27年2月28日 |
|------|-----------------------|
- 【成果】  
平成25年度中の工事発注を目指した、設計業務を円滑に進めることが出来た。
- 2 消防庁舎建設事業(平成26年度までの継続事業)
- (1)建設工事  
市の中核を担う防災拠点として、平成26年度中の竣工を目指した建設事業
- 工事概要
- |      |  |
|------|--|
| 建設場所 | つくば市苅間2530番地2(研究学園D32街区2画地の一部)                         |
| 敷地面積 | 13,313.99m <sup>2</sup>                                |
| 庁舎棟  | 鉄筋コンクリート造(免震構造) 地上3階建て<br>延べ床面積 2,774.49m <sup>2</sup> |
| 車庫棟  | 鉄骨造(耐震構造) 地上3階建て<br>延べ床面積 1,437.63m <sup>2</sup>       |
| 訓練塔  | 鉄骨造(耐震構造) 地上5階建て<br>延べ床面積 298.86m <sup>2</sup>         |
| 主な設備 | 自家発電設備 太陽光発電設備 自家用給油取扱所<br>井水利用設備 雨水利用設備               |
- 建設工事
- |        |                       |
|--------|-----------------------|
| 工事名    | 25消防本部消防庁舎建設工事        |
| 工事請負契約 | 平成25年9月30日締結          |
| 工事期間   | 平成25年10月1日～平成27年2月28日 |
| 請負代金額  | 1,445,850千円           |
- 【成果】  
平成26年度中の竣工が可能となる工事期間を確保した、請負契約を締結することが出来た。

事業名： 高機能消防指令センター総合整備事業に要する経費

消防本部 消防指令課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
09	01	03	16	本年			410,346		410,346	410,346			
				前年									
				比較			410,346		410,346	410,346		-	
【参考】前々年度													
目的		市民の生命,身体,財産を火災から保護するとともに,災害による被害を軽減し,「安全で安心なまち」で市民が暮らせるよう消防通信体制の維持強化を図るため,経年劣化した指令システム装置等を更新するため											
概要及び成果		<p>1 市役所庁舎隣地に消防本部(中央消防署併設)を移転することに伴い,高機能消防指令センターを3階施設内に構築し,119通報の受付,出動指令業務を行うことで防災体制の更なる強化を図る。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助93,669千円(消防防災施設整備費補助金)の交付通知。(平成25年11月22日交付決定通知書)</li> <li>・総合整備事業の基本・実施設計の契約及び設計完了。</li> <li>・補助分:{(281,009千円(補助基準額) 93,669千円(補助金)} * 75% 140,500千円</li> <li>・継ぎ足し単独部分:{(343,931千円(実工事費) 281,009千円(補助基準額))} * 75% 47,100千円 一般補助施設整備等事業債 187,600千円</li> <li>・3月議会で補正予算の措置済み。</li> </ul> <p>高機能消防指令センター総合整備事業を平成26年度の事業計画で進めていたが,消防庁舎の建設に伴い,前倒しで平成25年度事業に組み込み,同時期の移転を目指していた。しかし,東日本大震災復興で,建設業者が東北三県に集中し,入札・契約などで消防庁舎建設が遅れたため,併せて指令センター整備事業も平成25年度事業から,繰越し事業として平成26年度事業となる。</p>											

事業名： 水防訓練に要する経費

消防本部 地域消防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	04	11	本年	3,519				3,519		3,362	95.5
				前年	3,072			186	2,886		2,886	100.0
				比較	447			186	633		476	-
【参考】前々年度					2,823				2,823		2,588	91.7

目的	台風やゲリラ豪雨等における河川の氾濫や洪水に備え、水防資機材の備蓄、水防体制の充実強化を図るため												
概要及び成果	1 鬼怒・小貝水防連合体水防訓練 【成果】												
		平成25年度	平成24年度	平成23年度									
	開催当番	下妻市	つくばみらい市	八千代町									
	実施日	7月7日(日)	7月29日(日)	7月3日(日)									
	実施場所	鬼怒川河川敷	小貝川河川敷	鬼怒川河川敷									
	参加団員数	90人	90人	90人									
	鬼怒川・小貝川沿岸5市町で構成される「鬼怒・小貝水防連合体」による水防訓練を、年1回市町持ち回りで開催し、水防工法の技術を習得し、有事に備える。 構成市町：つくば市・常総市・下妻市・八千代町・つくばみらい市												
	2 利根川水系三組合合同水防訓練 【成果】												
		平成25年度	平成24年度	平成23年度									
	開催当番	県南水防	稲敷広域	震災により									
実施日	5月26日(日)	5月20日(日)	中止										
実施場所	小貝川河川敷	小貝川河川敷											
参加団員数	80人	80人											
利根川水系の三組合(利根川水系県南水防事務組合・稲敷地方広域市町村圏事務組合・常総地方広域市町村圏事務組合)による水防訓練を実施し、水防工法の技術を習得し、有事に備える。 利根川水系県南水防事務組合構成市：つくば市・取手市・龍ヶ崎市・牛久市・つくばみらい市													

事業名：教育委員会に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	01	11	本年	3,871				3,871		3,509	90.6
				前年	3,707				3,707		3,478	93.8
				比較	164				164		31	-
【参考】前々年度					3,677				3,677		3,471	94.4

目的	教育委員会の会議等を適切に運営し、教育行政の円滑な推進を図るため											
概要及び成果	<p>1 教育委員会の会議等に関わる事務 毎月1回の定例会及び必要に応じて臨時会を開催 【成果】 定例会を12回及び臨時会を2回開催した。 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針や教育委員会規則、規程等の制定を行った。 議案55件を審議する他、教育行政全般についてその権限に属する事務を行った。 学校の状況等を教育長が報告することにより、教育委員の学校に対する理解がさらに深まった。</p>											
	<p>2 研修会等への参加 【成果】 県教育委員会主催の研修会等へ参加した。 小中学校の児童・生徒の発表会、研究会等へ参加した。 つくば市主催の小中一貫教育全国サミットへ参加した。</p>											

事業名：奨学資金に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	11	本年	1,892				1,892		1,892	100.0
				前年	1,892				1,892		1,800	95.1
				比較							92	-
【参考】前々年度					1,892				1,892		1,882	99.5

目的	高等学校に在学する者で経済的理由で修学が困難であると認められるものに対して奨学金を支給し、教育の機会均等や有用な人材育成を図るため																																			
概要及び成果	<p>1 つくば市奨学生選考委員会の審査を経て、教育委員会が奨学金の支給決定をする。 (選考委員の構成 議会推薦者2名、学校代表者6名、民生委員6名、市職員1名) 【成果】 つくば市奨学生選考委員会を年1回(6月)開催し、奨学金の申請のあった者50人の審査を行い、25人を採択した。</p>																																			
	<p>2 奨学金の支給が決定された者(つくば市奨学生25人)に対し、月額 6,000円を1年間分の支給をする。 【成果】 選考委員会の審議を経て、下記のとおり奨学金支給を決定した。</p>																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">内訳</td> <td style="text-align: center;">人数</td> <td style="text-align: center;">月数</td> <td style="text-align: center;">支給額/月</td> <td style="text-align: center;">支給額</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">25人 ×</td> <td style="text-align: center;">12月 ×</td> <td style="text-align: center;">6,000円 =</td> <td style="text-align: center;">1,800,000円</td> </tr> </table>												内訳	人数	月数	支給額/月	支給額		25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円														
	内訳	人数	月数	支給額/月	支給額																															
	25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">25年度</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">24年度</th> <th style="text-align: center;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">人数</td> <td style="text-align: center;">25人</td> <td style="text-align: center;">24人</td> <td style="text-align: center;">1人</td> <td style="text-align: center;">25人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">月数</td> <td style="text-align: center;">12月</td> <td style="text-align: center;">12月</td> <td style="text-align: center;">4月</td> <td style="text-align: center;">12月</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">支給額/月</td> <td style="text-align: center;">6,000円</td> <td style="text-align: center;">6,000円</td> <td style="text-align: center;">6,000円</td> <td style="text-align: center;">6,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">支給額</td> <td style="text-align: center;">1,800,000円</td> <td style="text-align: center;">1,728,000円</td> <td style="text-align: center;">24,000円</td> <td style="text-align: center;">1,800,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>24年度については、25名中1名が8月から辞退した。</p>													25年度	24年度		23年度	人数	25人	24人	1人	25人	月数	12月	12月	4月	12月	支給額/月	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	支給額	1,800,000円	1,728,000円	24,000円	1,800,000円
	25年度	24年度		23年度																																
人数	25人	24人	1人	25人																																
月数	12月	12月	4月	12月																																
支給額/月	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円																																
支給額	1,800,000円	1,728,000円	24,000円	1,800,000円																																

事業名： 英語指導助手に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	12	本年	77,508		7,888		69,620		69,015	99.1
				前年	71,334		4,806		66,528		65,901	99.1
				比較	6,174		3,082		3,092		3,114	-
【参考】前々年度					63,527		3,409		60,118		59,505	99.0

目的	外国人による英語教育を通して、児童・生徒が語学力の向上と広い視野を培うことにより、国際理解教育を推進し、実践的コミュニケーション能力の向上を図るため																								
概要及び成果	<p>1 19人の英語指導助手を雇用し、市内の幼稚園、小学校、中学校にて授業の補助を行い、英語教育、国際理解教育を推進する。</p> <p>【成果】</p> <p>子どもたちが身近に生きた英語に接したり、外国の生活習慣を知ったりする機会を提供することができた。英語を使わなくてはならない環境をつくることで、子どもたちが英語の学習に意欲的に取り組み、コミュニケーション能力の向上を図ることができた。</p> <p>英語指導助手訪問回数(平均)</p> <table border="0"> <tr> <td>幼稚園</td> <td>1園</td> <td>×</td> <td>1.2日</td> <td>×</td> <td>17園</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>1校</td> <td>×</td> <td>56日</td> <td>×</td> <td>37校</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1校</td> <td>×</td> <td>188日</td> <td>×</td> <td>15校</td> </tr> </table> <p>英語指導助手人数実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19人</td> <td>18人</td> <td>16人</td> </tr> </tbody> </table>	幼稚園	1園	×	1.2日	×	17園	小学校	1校	×	56日	×	37校	中学校	1校	×	188日	×	15校	平成25年度	平成24年度	平成23年度	19人	18人	16人
幼稚園	1園	×	1.2日	×	17園																				
小学校	1校	×	56日	×	37校																				
中学校	1校	×	188日	×	15校																				
平成25年度	平成24年度	平成23年度																							
19人	18人	16人																							

事業名： 教育施設維持管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	13	本年	1,931		229		1,702		1,609	94.5
				前年	1,800				1,800		1,677	93.2
				比較	131		229		98		68	-
【参考】前々年度					2,057				2,057		1,470	71.5

目的	教育施設を適正に管理するため
概要及び成果	<p>1 研修会 【成果】 耐震関連等の研修会や講習会に参加し、学校施設改修計画に有効に生かせた。</p> <p>2 学校施設台帳の加除 【成果】 学校施設台帳の加除を委託し、より正確な施設状況把握により施設維持管理上有効に生かせた。</p>

事業名： 公用車管理に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	14	本年	5,720			544	5,176		4,899	94.6
				前年	6,731				6,731		5,571	82.8
				比較	1,011			544	1,555		672	-
【参考】前々年度					6,731		1,215		5,516		5,073	92.0

目的	学校教育専用バス(大型2台)は、市内幼稚園、小中学校が行う園外保育・校外学習等の事業に利用するため																							
概要及び成果	1 学校教育用バス2台の運転管理業務委託 【成果】 ・市内幼小中学校が行う園外保育や校外学習等体験活動を行う機会を提供し、児童生徒の豊かな心の成長と多様な教育を受ける機会の充実を図るために、学校教育専用バスの運転管理業務を委託した。 ・学校バスを円滑に利用するために、学校規模・前年度実績をもとにバスの配分を行い、適正管理を行った。 稼働日数： <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50人乗り</td> <td>181日(前年度比:+33日)</td> <td>148日</td> <td>149日</td> </tr> <tr> <td>55人乗り</td> <td>169日(前年度比:+14日)</td> <td>155日</td> <td>159日</td> </tr> </tbody> </table>													平成25年度	平成24年度	平成23年度	50人乗り	181日(前年度比:+33日)	148日	149日	55人乗り	169日(前年度比:+14日)	155日	159日
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
50人乗り	181日(前年度比:+33日)	148日	149日																					
55人乗り	169日(前年度比:+14日)	155日	159日																					

事業名： 情報教育振興に要する経費

教育委員会事務局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	15	本年	3,167				3,167		2,860	90.3
				前年	14,659				14,659		13,847	94.5
				比較	11,492				11,492		10,987	-
【参考】前々年度					16,682				16,682		16,002	95.9

目的	ICT機器やインターネットを活用した効果的な学習を推進することにより、児童生徒の学力の向上を図るとともに情報活用の実践力を高めるため
概要及び成果	<p>1 学校ICT教育の推進</p> <p>グループウェア「スタディノート」、つくばオンラインスタディ、テレビ会議、プロジェクタ、デジタルコンテンツ等を活用し、それらを学校ICT教育実践事例集としてまとめたり、文部科学省委託事業日本教育工学振興会アイデア実践事例集に応募したりして、学校ICT教育の推進を図る。</p> <p>【成果】 文部科学省委託事業日本教育工学振興会アイデア実践事例集につくば市の実践が数多く掲載されるなど、教育日本一の取り組みに貢献した。 市内小中学校全校でスタディノートやつくばオンラインスタディ、テレビ会議、電子黒板等を効果的に活用し、学習に役立てることができた。</p>
	<p>2 教員のICT活用指導力向上研修</p> <p>学校ICT推進訪問、学校ICT教育担当者研修会、学校ICTスキルアップ希望研修講座、学校ICTスキルアップ個別研修講座、学校ICT教育初心者研修講座、ICT教育推進委員研修、管理職研修講座、コンピュータ入替研修、スタディノートポケット活用研修等、学校訪問と各種研修を実施する。</p> <p>【成果】 教員の授業でのICT活用率 100% 市内小中学校ホームページ開設率 100% 市内小中学校ホームページ毎週更新率 95%</p>
	<p>3 ICT機器・ネットワークの維持管理</p> <p>ICT指導員3人で、ICT教育を推進するために、ICT機器を活用した授業支援を行う。また、校内ネットワーク・コンピュータ教室、電子黒板、教育用コンテンツ、つくばオンラインスタディ、教育用ホームページを管理運営する。</p> <p>【成果】 ネットワークやICT機器の不具合の報告に対して、迅速に対応し解決することができた。 市内全小中学校のホームページの定期的な維持管理を行うことができた。 市内全小中学校全校でスタディノートやつくばオンラインスタディを実践し、学習に役立てることができた。</p>



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	16	本年	16,608			544	17,152		16,059	93.6
				前年	19,892			2,578	22,470		21,613	96.2
				比較	3,284			2,034	5,318		5,554	-
【参考】前々年度					22,593		1,400		23,993		22,949	95.6

目的	児童生徒及び教職員の各種活動を支援・助成することにより、児童生徒の健全な育成を図るため
概要及び成果	<p>1 つくばスタイル科支援事業，視聴覚事業，ボランティア活動支援事業，各種団体への補助など様々な支援・助成事業を行い，子ども達の教育環境の充実を図る。 これらの支援・助成事業を行うことにより，文化・体育活動，情操教育，体験学習，教職員の研修・研究，不登校対策などを充実させ，児童生徒の健全育成を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 支援事業</p> <p>つくばスタイル科支援(248,045円) 「つくばスタイル科」の充実を図るため，外部人材を活用し，謝礼等を支払った。</p> <p>小中連携豊かな心育成事業(3,555,000円) 学園単位で芸術鑑賞会等を実施し，小中連携の推進と情操教育の充実を図った。 小学校6年生を対象とした劇団四季による演劇鑑賞を実施し，情操教育の充実を図った。</p> <p>ボランティア保険加入(340,800円) 学校支援ボランティアの活動を支援・促進するため，保険に加入し，事故等に備えた。</p> <p>ゲストティーチャー事業(373,000円) 日本サッカー協会公認指導者が小学校の授業に参加し，子どもたちにスポーツの楽しさを伝える活動を支援した。</p> <p>(2) 助成事業</p> <p>市小学校体育連盟補助金(700,000円) つくば市小学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに学校相互の親睦を図った。</p> <p>市中学校体育連盟補助金(1,745,000円) つくば市中学校体育の健全な普及発達に資するとともに，相互の研究と連絡を図った。</p> <p>全国大会出場補助金(3,544,436円) つくば市立小中学校の児童生徒が，学校教育の一環として行われる体育・文化などの全国及び関東大会に出場するための交通費・宿泊費を交付した。</p> <p>教育研究会補助金(2,800,000円) 市内幼稚園・小・中学校の教職員の自主的な活動としての各種専門部の研究・研修をとおして教職員の資質向上を図った。</p> <p>市PTA連絡協議会補助金(330,000円) PTA連絡協議会の育成・交流等を行い，当該事業の活性化，円滑化及び会員の資質の向上を図った。</p> <p>聴覚障害者のための講座開催補助金(200,000円) パソコン要約筆記の養成する講座を行っている団体に対して補助金を交付し，要約記者が学校でボランティア活動を行い聴覚障害を持つ児童生徒の教育環境が向上した。</p> <p>不登校児童生徒教室運営支援補助金(1,486,000円) 不登校児童生徒のための教室を運営している団体に対して補助金を交付し，専門の知識を有するスタッフが学習支援や体験活動等を行い，児童・生徒の再登校や進学の際の困難の軽減を図った。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	17	本年	99,009		2,895	448	96,562		95,962	99.4
				前年	97,977			180	98,157		96,302	98.1
				比較	1,032		2,895	268	1,595		340	-
【参考】前々年度					98,072				98,072		96,683	98.6

目的

学園・学校訪問や研修等とおして学校教育に係る指導助言を行い、つくば市学校教育目標「夢・感動のある楽しい学校・学園」の実現を図るため

1 指導主事の配置

学園・学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導を行うため、指導主事を配置し、小中一貫教育をはじめとするつくば市の教育をさらに充実させる。

【成果】

(1) 教育指導課内に指導主事を配置

教育指導課内に指導主事9人を配置し、市内小中学校の総括を行い、各学校の教育目標の達成と教育力の向上に向けて指導助言を行うとともに学校教職員の資質向上を目指し各種研修講座を実施した。

(2) 教育相談センターに指導主事を配置

教育相談センターに指導主事1人を配置し、不登校やいじめ等に悩む子どもや保護者・教員等に対して、電話相談・面接相談・学校訪問相談を実施し、不登校の児童生徒が学校に復帰するための適応指導教室を開催した。

(3) 学校指導訪問・研修講座

学校指導訪問

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
訪問回数	年間370回	年間355回	年間358回
訪問種別	小中一貫教育推進訪問・経営管理訪問・計画指導訪問・研究指定校指導訪問・要請指導訪問・生徒指導訪問・不登校対策指導訪問・学校ICT教育推進指導訪問・特別支援教育支援員配置希望校訪問・特別支援教育指導訪問 等		

研修講座

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
研修回数	48回	48回	48回
研修講座種別	管理職研修講座・学力向上研修講座・各種教育研修講座 等		

(4) 教員の指導力・授業力向上を目指すための指導・助言を行った。

計画指導訪問は、全幼稚園・小中学校で実施した。

要請指導訪問は、各校の要請に応じて実施した。

基礎研修指導訪問は、初任者・10年経験者配置校で実施した。

各園・各小中学校の課題に対して指導助言を行ったことにより、経営の方針を明確にして教育活動を進めることができた。

特に小中学校においては、学力向上のための3つの方策( わかる授業・魅力的な授業の展開、効果的・効率的な授業のための学習習慣の形成、 確かな学力を育む家庭学習の推進)の必要性が浸透してきた。

概要及び成果

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	18	本年	32,211		491		32,702		31,822	97.3
				前年	32,100				32,100		30,599	95.3
				比較	111		491		602		1,223	-
【参考】前々年度					30,372		690		31,062		30,159	97.1

目的

つくば市における教育上の諸問題に対する相談・指導・助言等を行うため

1 教育相談・適応指導教室の運営

指導主事1名(兼任),相談員(非常勤)により相談・指導・助言等を行うとともに,適応指導教室「つくしの広場」通級生に対する援助・指導等を行った。

【成果】

相談内容が複雑かつ多様化し,解決困難な相談が増えつつあるが,個々のケースに親身になって相談することができた。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
相談件数(延べ)	1,016件	1,027件	1,091件
電話相談(延べ)	176件	204件	135件
適応指導教室(通級者数)	8名	7名	14名
つくしの広場(延べ)	293名	328名	621名

2 スクールカウンセラー

県配置事業及び市独自事業により市内18小中学校(県)と4小学校(市)にスクールカウンセラー各1名を配置し,生徒・保護者・教職員等に対する相談・指導・援助等を行った。

【成果】

県配置18校,市配置4校

市内の各小・中学校で悩みを持つ児童・教職員・保護者等へのカウンセリングを通じ,問題解決に努めた。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
相談者数	542名	487名	419名
相談回数(延べ)	1,250回	1,120回	1,084回

3 スクールサポーター

市内15中学校にスクールサポーター各2名を配置し,学校内で苦戦をしている生徒への援助・支援を行い,ストレスの緩和や問題行動の未然防止に努めた。

【成果】

市配置15校

中学校生活における悩み相談・学習支援・学校教育活動等の支援を行い,適応力をサポートした。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
学習支援	2,024件	2,622件	2,654件
悩み相談	3,390件	4,110件	1,183件
学校教育活動支援	1,856件	1,646件	1,244件

4 スクールライフサポーター

県の委託事業として市内2小学校に4名を配置し不登校の未然防止に努めた。

【成果】

県配置2校 年間656時間勤務

学校内で苦戦している子供たちの話し相手になったり,遊び相手になったりして支援を行った。

児童・生徒の心の安定と保護者及び教師の精神的負担の軽減・教育相談の充実と学校生活適応への支援が図られた。また,児童の情緒不安や不登校の解消に寄与した。

	平成25年度(2校)	平成24年度(1校)	平成23年度(2校)
家庭訪問	0件	0件	4件
学習支援	611件	225件	256件
学校教育活動支援	503件	274件	310件

次項へ続く

概要及び成果

概要及び成果	5 緊急スクールカウンセラー
	県配置事業(国委託事業)により、市内37小学校にスクールカウンセラー各1名を配置し、東日本大震災や竜巻等により被災した児童生徒等の心のケア、教職員・保護者等への助言・援助等様々な課題に対応し、被災した児童・生徒等が安心して学校生活を送れるよう相談体制整備に努めた。
	【成果】
	市内37小学校 市内の各小学校を訪問し、東日本大震災及び竜巻等により被災した児童生徒・教職員・保護者等のカウンセリングや心のケアについての研修を行い、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう努めた。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
小学校訪問回数・時間数	111回・444時間	49回・196時間	49回・196時間
中学校訪問回数・時間数	0回・0時間	4回・14時間	4回・18時間
総訪問回数・時間数	111回・444時間	53回・210時間	53回・214時間

事業名： 学校災害賠償保険に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	19	本年	5,448				5,448		5,146	94.5
				前年	5,361				5,361		5,121	95.5
				比較	87				87		25	-
【参考】前々年度					6,244		950		5,294		5,162	97.5

目的	市が、園児・児童・生徒または第三者に対し、学校施設の構造上欠陥や管理上の不備による事故あるいは学校業務を遂行中の不注意による事故に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を保険金により補填するため。また、偶然の事故により学校施設の物件に傷害が生じたとき、その損害を補填するため																
概要及び成果	<p>1 損害賠償保険等の加入事務及び保険金請求事務</p> <p>【成果】</p> <p>(1)学校災害賠償補償保険 学校施設の構造上の欠陥や管理上の不備による事故あるいは学校業務を遂行中に不注意による事故に起因して、児童生徒または第三者が身体を害しまたは財物の損壊を被ったことにより、市が法律上の賠償責任が生じることによって被る損害を補填する。</p> <p>・保険加入状況</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>児童・生徒数</th> <th>保険料分担金率</th> <th>保険料分担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校(39)</td> <td>13,047 人 ×</td> <td>84.23 円 =</td> <td>1,098,948 円</td> </tr> <tr> <td>中学校(15)</td> <td>5,786 人 ×</td> <td>84.23 円 =</td> <td>487,354 円</td> </tr> <tr> <td>幼稚園(18)</td> <td>1,131 人 ×</td> <td>84.23 円 =</td> <td>95,264 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>・保険請求はなし</p> <p>(2)建物総合損害共済保険 学校施設の物件が、偶然の事故(災害等)による損害が生じたとき、その損害を補填する。</p> <p>・加入施設</p> <p>幼稚園18園 現幼稚園, 真瀬幼稚園(休園) 小学校39校 現小学校, 旧大形小学校(廃校), 旧山口小学校 中学校15校 吾妻教職員住宅</p> <p>・保険請求はなし</p>		児童・生徒数	保険料分担金率	保険料分担金	小学校(39)	13,047 人 ×	84.23 円 =	1,098,948 円	中学校(15)	5,786 人 ×	84.23 円 =	487,354 円	幼稚園(18)	1,131 人 ×	84.23 円 =	95,264 円
	児童・生徒数	保険料分担金率	保険料分担金														
小学校(39)	13,047 人 ×	84.23 円 =	1,098,948 円														
中学校(15)	5,786 人 ×	84.23 円 =	487,354 円														
幼稚園(18)	1,131 人 ×	84.23 円 =	95,264 円														

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	20	本年	26,681				26,681		26,433	99.1
				前年	26,681				26,681		26,497	99.3
				比較						64	-	
【参考】前々年度				24,775				24,775		24,481	98.8	

目的	ひとりひとりの個性や習熟度等に応じたきめ細やかな学習指導を充実させることによって、小中学校における教育内容の多様化・複雑化や教育上の今日的な問題に対応し、児童・生徒の学力の向上や学級運営の強化を図るため																			
概要及び成果	<p>1 学力向上等の視点から特に強化が必要と考えられる学校に対して、市独自に雇用した非常勤講師(つくば市立学校市費負担非常勤講師)を配置し、担任教員とのチーム・ティーチングによる学習指導及び学級運営の補助業務等にあたらせ、当該校における児童・生徒の学力を向上させるとともに、よりスムーズに学校生活に適應できるようサポートする。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市内14の小学校に各1名の市費負担非常勤講師を配置した。 配置校の内訳は次のとおり: 栗原小学校, 葛城小学校, 柳橋小学校, 今鹿島小学校, 田水山小学校, 筑波小学校, 田井小学校, 北条小学校, 小田小学校, 菅間小学校, 前野小学校, 要小学校, 谷田部南小学校, 荃崎第二小学校</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">配置人員数</th> </tr> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>12人</td> <td>1人</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">23年度の配置人数減は、県による加配人員の増加、また学級編成の弾力化による少人数学級の増加による。</p> <p>(2) 市費負担非常勤講師の配置により、配置校ごとの課題項目を補強し、学習指導面・生活指導面の双方で効果を得ることができた。報告されている主な効果は以下のとおり。</p> <p style="margin-left: 20px;">算数(数学)を中心としたチーム・ティーチングによる特定科目の学力強化 きめ細かい学習指導による基礎・基本の定着, 学力の向上 個に応じた指導が行われることで、児童が落ち着いた態度で学習に臨めるようになった 学習の習熟度が遅れている児童, つまづきのある児童への素早くきめ細かい対応ができた 配慮を要する児童に対するきめ細かい指導・支援 児童との信頼関係を背景とした生活指導面での効果</p>	年度	配置人員数			小学校	中学校	合計	平成25年度	14人	0人	14人	平成24年度	14人	0人	14人	平成23年度	12人	1人	13人
年度	配置人員数																			
	小学校	中学校	合計																	
平成25年度	14人	0人	14人																	
平成24年度	14人	0人	14人																	
平成23年度	12人	1人	13人																	

事業名： 特別支援教育支援員配置に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	21	本年	31,351				31,351		29,684	94.7
				前年	31,303				31,303		29,469	94.1
				比較	48				48		215	-
【参考】前々年度					29,954			683	30,637		30,588	99.8

目的	発達障害,知的障害,肢体不自由など障害のある児童生徒が在籍する学校に,担任教諭を補助する特別支援教育支援員を配置して,適切な生活支援等を行い,円滑な教育活動が推進できるようにするため												
概要及び成果	<p>1 特別支援教育支援員配置事業</p> <p>発達障害のある児童生徒を含め障害のある児童生徒に対する学校生活上の介助や学習活動上の支援など行う特別支援教育支援員を配置して,活用する事業。該当する児童生徒がいれば特別支援教育支援員の配置要請を出してもらい,学校訪問や巡回相談等を勘案し協議後,特別支援教育支援員を配置する。各種訪問の際に活用状況を点検し,十分活用できるようにする。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置校数</td> <td>23校</td> <td>23校</td> <td>25校</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>55人</td> <td>54人</td> <td>57人</td> </tr> </tbody> </table> <p>学級等を担任する教員の負担が軽減され,児童生徒の安全確保及び学級の運営の改善が図られた。生活安全の確保に加え,集団への参加や学習への取り組みが増し,円滑な教育活動を推進することができた。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	配置校数	23校	23校	25校	配置人数	55人	54人	57人
		平成25年度	平成24年度	平成23年度									
配置校数	23校	23校	25校										
配置人数	55人	54人	57人										
	<p>2 特別支援教育教員・支援員研修会の実施</p> <p>【成果】</p> <p>幼稚園・小中学校の教職員,特別支援教育支援員等を対象とした,専門的な研修会を3回ずつ実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教諭</td> <td>教育課程編成の留意点確認</td> <td>WISC 検査の実技研修と分析</td> <td>校内支援体制整備</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育支援員</td> <td>業務内容説明</td> <td>障害特性の理解</td> <td>気になる児童生徒への対応</td> </tr> </tbody> </table>	対象	1回目	2回目	3回目	教諭	教育課程編成の留意点確認	WISC 検査の実技研修と分析	校内支援体制整備	特別支援教育支援員	業務内容説明	障害特性の理解	気になる児童生徒への対応
対象	1回目	2回目	3回目										
教諭	教育課程編成の留意点確認	WISC 検査の実技研修と分析	校内支援体制整備										
特別支援教育支援員	業務内容説明	障害特性の理解	気になる児童生徒への対応										

事業名： 学校管理に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	22	本年	2,043				2,043		2,038	99.8
				前年	2,042				2,042		2,042	100.0
				比較	1				1		4	-
【参考】前々年度					2,065				2,065		2,043	98.9

目的	システムにより就学や就学援助に関する事務を迅速かつ正確に遂行するため
概要及び成果	<p>1 消耗品一式購入,就学事務電算処理委託,就学援助事務電算処理委託</p> <p>【成果】</p> <p>住民基本台帳・個人住民税のデータとリンクしたシステムの使用により,事務を正確かつ効率的に進めることができた。</p>

事業名：教育総務に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	23	本年	11,330				11,330		8,928	78.8
				前年	10,813		840		9,973		8,519	85.4
				比較	517		840		1,357		409	-
【参考】前々年度					19,878		1,886		17,992		17,203	95.6

目的	概要及び成果
事務局全般に関する事務を適正に実施するため	
1 教育広報「つくばの学び舎」の発行, 社会科副読本及びつくばの教育概要の編集印刷 【成果】 ・教育広報「つくばの学び舎」を年3回発行し, 市立の小中学校, 幼稚園の教育活動や教育委員会の取り組みなどの情報を発信した。年度末には, 第1～12号までをまとめた冊子を作成した。 ・社会科副読本・・・市内の全小学校3年生に配布した。 ・つくばの教育の概要・・・関係部署, 視察者等に配布し, つくばの教育行政についての理解を深めた。	
2 教育日本一キャンペーンの開催 【成果】 11月をつくば市の教育月間とし「つくば市教育日本一キャンペーン」を開催。幼稚園, 小中学校, 教育委員会のこれまでの取組みとこれからの展望を広く周知し, 教育に対する関心と理解を深める機会とした。また, 「小中一貫教育全国サミットinつくば」を開催し, つくばの小中一貫教育の取り組みを全国に大きく発信した。(参加者: 全国から約3,000名)	
3 人権教育の推進 【成果】 人権教育推進協議会を年2回開催し, 前年度の事業報告及び今年度の事業計画を協議し, 人権教育の推進を図った。また, 人権教育研修会には, 正しい知識を身につけるため計画的に参加した。	
4 つくば市教育行政懇談会の開催 【成果】 教育に関し学識経験を有する者からなる「つくば市教育行政懇談会」(委員5名)を設置し, 教育委員会の事務の管理及び執行の状況について, 知見の活用を図りながら, 点検・評価を実施した。また, その結果に関する報告書を作成し, 議会に提出するとともに, 公表した。	
5 つくば市子ども議会の開催 【成果】 「私たちのまちづくり」について, つくばスタイル科の授業で学習し, 15学園を3学園ずつ5グループに分けて, 学習した内容を電子黒板を使ってプレゼンテーションをするとともに, 課題について質問又は提言を行った。 (1) 参加者: 8年生33人 (2) 質問又は提言: 15 (3) 答弁: 市長 2, 教育長 4, 各部長 10	
6 教育委員会関係事務機器の管理 【成果】 幼稚園・小中学校・給食センターの事務機器(ファクシミリ)の賃借により, 事務の利便性が図られた。	
7 地域との連携による学校の防災力強化推進(県事業のため, 一般会計からの支出なし) 【成果】 教育委員会を中心に「学校防災推進委員会」を設置し, 組織的に学校及び地域の連携を図り, 防災力を強化した。 市内全小中学校に「学校防災連絡会議」を設置し, 地域との連携を図り, 防災力を強化した。	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	24	本年	4,593		1,055		5,648		4,647	82.3
				前年	2,646		2,747		5,393		4,962	92.0
				比較	1,947		1,692		255		315	-
【参考】前々年度					2,662				2,662		2,191	82.3

目的	概要及び成果
学習指導法や教材の研究開発を行い、その教職員の指導力の向上を図るため	<p>1 研究指定校支援事業 教育研究校を指定し、指導法や教材の研究開発をし市内幼小中の指導法の向上を図る。教育委員会主催の各種研修講座に専門家の招聘や視察研修をする。 【成果】 小中一貫教育の指定校を、平成25年度には3学園を指定した。指定校訪問と要請訪問を行い、3学園で研究発表会または授業公開を行った。</p> <p>2 学びの広場サポーター派遣事業 市内全小学校で夏休み(5日間)を利用して、小学校4・5年生を対象に全クラスに学びの広場サポーター(大学生等)を派遣し、担任とともに補習授業を行い、児童の基礎学力の向上を図る。 【成果】 学びの広場サポーターの派遣 市内 小学校37校 4年生76学級、5年生72学級にサポーターを派遣した。 算数の学習教材を使用し、補足的な学習の場を充実することにより、知識・技能の定着を図ることができた。 児童のつまづきが解消され、学習意欲を高めることにつながった。</p> <p>3 サイエンスキッズリーグ事業 市内5年生から8年生を対象にリーグの取り組みを通して、相互の親睦を図るとともに、科学のおもしろさや楽しさを体験し、理科好き科学好きの子どもを育てる。 【成果】 1次リーグで小中学生合計で51名が参加した。その1次リーグの結果から、小中各8名、合計16名の決勝リーグ進出者を決定し、春日学園理科室において、課題実験等による実技を行い、優秀な結果を収めた児童生徒に対して、賞を贈った。真剣に課題に取り組む姿が見られた。</p> <p>4 運動部活動地域連携再構築事業 中学校運動部活動における女子サッカーの充実を図るため、中学校を対象とした合同部活動の実現を目指したイベントを実施し、女子生徒のチームスポーツ活動の機会を増加させる。 【成果】 つくば市内中学校の女子生徒2,806名に案内チラシ配布。女子サッカー普及活動の告知をした。練習会を5回開催し、延べ79名が参加した。</p>



事業名： 国際理解教育推進に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	25	本年	1,783				1,783		1,654	92.8
				前年	1,800				1,800		1,411	78.4
				比較	17				17		243	-
【参考】前々年度					1,982				1,982		1,346	67.9

目的	地域のボランティアを活用し、日本語指導を必要とする児童生徒への支援を行う。各小学校において、国際理解集会を実施し、異なる文化や考え方を尊重する態度を育むため
概要及び成果	<p>1 日本語ボランティア派遣事業</p> <p>日本語の理解が十分でない児童生徒は、通常学級での学習や生活に支障なく取り組むことができるようになるための支援が必要である。日本語力は児童生徒により程度が異なり、個に対応する支援を充実させるため、支援が必要な学校に日本語指導ボランティアを派遣した。</p> <p>【成果】</p> <p>日本語指導ボランティアを市内8校に派遣した。 市内 8校 延べ1,187時間</p>
	<p>2 国際理解集会</p> <p>児童生徒の多文化理解を促進するために、各校または学園単位で国際理解集会等を計画・実施し、外国の文化や考え方に体験的に触れる機会を設定する。</p> <p>【成果】</p> <p>市内全ての小学校において、外部講師を活用し、つくばスタイル科や教科の授業と関連づけた工夫ある国際理解集会が実施された。</p>

事業名： つくばスタイル科振興に要する経費

教育委員会事務局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	26	本年	2,143				2,143		1,537	71.7
				前年	1,965				1,965		1,597	81.3
				比較	178				178		60	-
【参考】前々年度					1,833				1,833		1,074	58.6

目的	環境教育、キャリア教育、歴史・文化教育を柱とし、児童生徒の発達段階に応じたつくばスタイル科を推進し、「知と心の調和とグローバルな視点とを兼ね備えたつくば市民」を育成していくため
概要及び成果	<p>1 つくばスタイル科推進事業</p> <p>(1) つくばスタイル科単元プランシート作成 (ワーキングチームを立ち上げ、つくばスタイル科のグループ研修会の実施及び単元プランの改定を実施。)</p> <p>(2) 教職員に対しつくばスタイル科の研修会を実施</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくばスタイル科の次年度分の単元プランを作成した。 (2) 教職員に対して実践に向けた研修会を実施した。</p>

事業名： 幼保小連携教育推進に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	27	本年	684				684		674	98.5
				前年	675				675		667	98.8
				比較	9				9		7	-
【参考】前々年度					810				810		672	83.0

目的	幼稚園、保育所及び小学校が連携して交流事業を実施し、幼児教育から小学校教育へのスムーズな接続を図るため
概要及び成果	<p>1 幼稚園、保育所及び小学校が連携して交流事業などを実施する。</p> <p>【成果】                  幼児が児童や小学校教員と交流することで、小学校入学への不安感が軽減できた。また、幼児施設及び小学校の教員が、相互の課題を共有し検討することによって、幼保小連携に対する意識の高揚が図られた。</p> <p>(1) 実施校: 吾妻小学校, 谷田部小学校, 沼崎小学校, 菅間小学校, 松代小学校, 真瀬小学校を推進校として実施した。</p> <p>(2) 小学校でのチュウリップ球根植え, ダンス, いも掘り, 木の実でおもちゃづくり, ポップコーンパーティー, 小学校の一日体験等を実施し、幼稚園児・保育所児童と小学生の交流を図ることができた。</p> <p>(3) 教師間においても合同研修会を実施し、新一年生の情報収集ができた。</p>

事業名： 研究奨励助成に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	28	本年	565				565		421	74.5
				前年	500				500		489	97.8
				比較	65				65		68	-
【参考】前々年度					500				500		498	99.6

目的	自主的・組織的な研究を進め、成果が上がっている学校に対して研究助成をし、当該校だけでなく市全体の教育レベルの向上を図るため																		
概要及び成果	<p>1 小中学校のうち、自主的・組織的に研究に取り組み成果をあげている学校に対する研究奨励費助成をした。</p> <p>【成果】                  市内5校が研究成果をあげ、市内の学校の教育レベル向上に資した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">学校名</th> <th style="text-align: center;">研究テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>上郷小学校</td> <td>児童一人一人ができる喜びと運動の楽しさを味わう体育的活動のあり方～系統性と学習環境の工夫を通して～</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>手代木南小学校</td> <td>科学的思考を深める児童の育成～つくばスタイル科における環境教育により次世代型スキルを育成する取組～</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>谷田部東中学校</td> <td>科学技術教育の推進～つくばスタイル科における環境教育により次世代型スキルを育成する取組～</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>高崎中学校</td> <td>自分の暮らしや社会について考え、豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて～金融に関わる多様な現実を学ぶことを通して～</td> </tr> <tr> <td>(5)</td> <td>竹園東中学校</td> <td>生徒の興味・関心を高める理科教育の推進</td> </tr> </tbody> </table>		学校名	研究テーマ	(1)	上郷小学校	児童一人一人ができる喜びと運動の楽しさを味わう体育的活動のあり方～系統性と学習環境の工夫を通して～	(2)	手代木南小学校	科学的思考を深める児童の育成～つくばスタイル科における環境教育により次世代型スキルを育成する取組～	(3)	谷田部東中学校	科学技術教育の推進～つくばスタイル科における環境教育により次世代型スキルを育成する取組～	(4)	高崎中学校	自分の暮らしや社会について考え、豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて～金融に関わる多様な現実を学ぶことを通して～	(5)	竹園東中学校	生徒の興味・関心を高める理科教育の推進
	学校名	研究テーマ																	
(1)	上郷小学校	児童一人一人ができる喜びと運動の楽しさを味わう体育的活動のあり方～系統性と学習環境の工夫を通して～																	
(2)	手代木南小学校	科学的思考を深める児童の育成～つくばスタイル科における環境教育により次世代型スキルを育成する取組～																	
(3)	谷田部東中学校	科学技術教育の推進～つくばスタイル科における環境教育により次世代型スキルを育成する取組～																	
(4)	高崎中学校	自分の暮らしや社会について考え、豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて～金融に関わる多様な現実を学ぶことを通して～																	
(5)	竹園東中学校	生徒の興味・関心を高める理科教育の推進																	

事業名： 総合教育研究所に要する経費

教育委員会事務局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	29	本年	27,909				27,909		23,209	83.2
				前年	21,154		179		21,333		18,922	88.7
				比較	6,755		179		6,576		4,287	-
【参考】前々年度					15,321			600	15,921		13,651	85.7

目的	つくば市学校教育における諸問題の調査・研究, 教職員の研修, 教育情報の収集・提供, 各学校(園)の課題や要請に対応した的確な助言・指導等を総合的・効果的に推進し, 本市学校教育の充実と進行を図るため																									
概要及び成果	<p>1 教職員を対象に研修の場の提供, つくば市教育の特色であるICT教育の拠点として機器操作等のサポート等, 教職員の資質向上, 指導力向上のための事業推進</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 総合教育研究所主催の研修講座を実施し, 市内教職員の研修の場として利用した。 また, 教育指導課主催の研修講座も併せて実施した。</p> <p>(2) 市小中学校長会, 教頭会, 教務主任会等の会議・研修会, 教育研究会等の発表会場として施設が利用されるなど, 研修所としての機能を発揮した。</p> <p>(3) 学校ICT教育の推進として, 各教科におけるICTを活用した授業を推進するため, ICT指導員による各学校からの電話対応や訪問指導等, 学校の教職員に対して分かりやすい適切な対応に努めた。また, ポータルサイト作成では全校のホームページ, 学習ポータルサイトの管理運営を行い, 充実させることができた。</p> <p style="text-align: center;">総合教育研究所施設使用実績 (平成22年8月開所)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>研修等使用回数</th> <th>延べ人数</th> <th>総研主催研修</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>134 回</td> <td>5,251 人</td> <td>42 回</td> <td>1,140 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>129 回</td> <td>5,136 人</td> <td>41 回</td> <td>1,087 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>123 回</td> <td>4,166 人</td> <td>28 回</td> <td>800 人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>70 回</td> <td>2,023 人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 教育の手法等に関する研究</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 小中一貫教育推進訪問の実施(7学園)</p> <p>(2) 教育委員会教育指導課と連携を図り, つくばスタイル科と教科等協力員の実践報告を一冊の冊子にまとめた「研究報告書『怒。～教科等協力員の提言と新教科つくばスタイル科の実践～』を発行した。</p> <p>(3) 筑波大学との連携『未来の子どもの育ち総合調査』</p> <p>(4) 小中一貫教育に関するアンケート(児童・生徒)及び(教職員)対象の調査を実施した。</p>	年度	研修等使用回数	延べ人数	総研主催研修	延べ人数	平成25年度	134 回	5,251 人	42 回	1,140 人	平成24年度	129 回	5,136 人	41 回	1,087 人	平成23年度	123 回	4,166 人	28 回	800 人	平成22年度	70 回	2,023 人	-	-
年度	研修等使用回数	延べ人数	総研主催研修	延べ人数																						
平成25年度	134 回	5,251 人	42 回	1,140 人																						
平成24年度	129 回	5,136 人	41 回	1,087 人																						
平成23年度	123 回	4,166 人	28 回	800 人																						
平成22年度	70 回	2,023 人	-	-																						

事業名： 学校等適正配置計画に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	01	02	30	本年	4,885		893		3,992	2,982	632	90.5	
				前年									
				比較	4,885		893		3,992	2,982	632	-	
【参考】前々年度													

目的	市立幼稚園, 小学校及び中学校の適正配置を実現し, 望ましい学校環境を整備することにより, 児童生徒の教育環境の充実を図るため
概要及び成果	<p>1 つくば市学校等適正配置計画(指針)について, 見直しを行うため, つくば市学区審議会を開催し改訂案を策定する。</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市学区審議会を計5回開催し, つくば市学校等適正配置計画(指針)の改訂案としてとりまとめ, 答申を受けた。</p>

事業名： 障害児就学指導に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	03	11	本年	9,994				9,994		9,738	97.4
				前年	10,060				10,060		8,553	85.0
				比較	66				66		1,185	-
【参考】前々年度					10,266				10,266		9,912	96.6

目的	障害のある未就学児の就学指導及び児童生徒一人一人のニーズに合った適正な就学を図るため																
概要及び成果	<p>1 関係機関との連携を持ち、就学前の早期からの障害を持った幼児の把握と就学相談 【成果】 関係機関との連携を密に取り合い、訪問することにより、障害のある未就学児の個々について把握することができた。 また、関係機関に就学相談のチラシを配布し、周知を図ったため、電話による相談件数が増えた。 電話相談件数1,175件で昨年より114件増となっている。 年間相談延べ件数 212件</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話相談件数</td> <td>1,175件</td> <td>1,061件</td> <td>950件</td> </tr> <tr> <td>年間相談件数</td> <td>延212件</td> <td>延224件</td> <td>延338件</td> </tr> <tr> <td>調査・訪問件数</td> <td>延448件</td> <td>延392件</td> <td>延467件</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	電話相談件数	1,175件	1,061件	950件	年間相談件数	延212件	延224件	延338件	調査・訪問件数	延448件	延392件	延467件
		平成25年度	平成24年度	平成23年度													
電話相談件数	1,175件	1,061件	950件														
年間相談件数	延212件	延224件	延338件														
調査・訪問件数	延448件	延392件	延467件														
	<p>2 障害児就学指導委員会による審議 障害児就学指導委員会の審議後の就学指導 【成果】 就学指導委員会の審議は、今年度は審議件数250件で10回開催した。 就学児及び児童生徒の審議判定結果(判定)どおりに就学することができるよう就学指導を行った。</p>																

事業名： 特別支援教育相談に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	03	12	本年	4,123				4,123		4,048	98.2
				前年	4,085				4,085		3,719	91.0
				比較	38				38		329	-
【参考】前々年度					4,094				4,094		3,986	97.4

目的	障害のある幼児・児童・生徒への支援について、困難を抱える幼稚園・小中学校に対し、特別支援教育に関する専門家を派遣して特別支援教育の充実を図るため												
概要及び成果	<p>1 幼稚園・小中学校の要請に応じて訪問する。幼児・児童生徒の様子を観察して当該学校の教員に予想される背景や対応の仕方を助言・指導する。 必要に応じては、学校と支援を必要とする保護者との相談等に同席し、助言する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援教育相談員人数</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>相談回数</td> <td>163回</td> <td>190回</td> <td>229回</td> </tr> </tbody> </table> <p>本年度は特別支援教育相談員を2名体制とした。 特別支援教育相談の相談件数は、619件であった。 必要に応じて、つくば特別支援学校の地域支援センターの教員とともに巡回相談を実施した。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	特別支援教育相談員人数	2名	2名	2名	相談回数	163回	190回	229回
		平成25年度	平成24年度	平成23年度									
特別支援教育相談員人数	2名	2名	2名										
相談回数	163回	190回	229回										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	11	本年	90,146	21,271	56,836		168,253	47,693	119,915	99.6
				前年	93,121		21,271		114,392	21,271	90,343	97.6
				比較	2,975	21,271	35,565		53,861	26,422	29,572	-
【参考】前々年度					117,352		12,899		104,453		104,316	99.9

目的	小学校施設における教育環境の維持・向上を図るため												
概要及び成果	<p>1 小学校施設の整備</p> <p>(1) 小学校施設の改修工事, 土木, 修繕工事の実施</p> <p>(2) 改修工事等の設計業務委託</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 各小学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図られた。</p> <p>実施件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築工事, 土木工事, 修繕工事</td> <td>75件</td> <td>75件</td> <td>68件</td> </tr> <tr> <td>工事の設計委託</td> <td>3件</td> <td>6件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 前野小学校の校舎トイレ改修工事の実施 校舎トイレの改修工事を行い衛生環境向上が図られた。</p> <p>(3) 春日小学校オープンスペース改修工事の実施 オープンスペースを改修し教室不足の解消が図られた。</p> <p>(4) 吾妻小学校プール改修工事の実施 プールの改修工事を行い施設環境向上が図られた。</p> <p>(5) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 要小学校, 筑波小学校, 島名小学校, 作岡小学校・・・門扉の設置 田水山小学校・・・門扉, 外周フェンス設置 松代小学校・・・門扉, 外周フェンス, 防犯カメラの設置 吉沼小学校・・・門扉, 外周フェンス, センサーライトの設置 並木小学校・・・外周フェンス, 防犯カメラ設置 竹園東小学校, 荃崎第一小学校, 荃崎第二小学校, 荃崎第三小学校, 大首根小学校, 前野小学校, 沼崎小学校, 桜南小学校, 東小学校・・・防犯カメラの設置 二の宮小学校・・・防犯カメラ, センサーライトの設置 小野川小学校, 谷田部小学校・・・センサーライトの設置 防犯対策工事を行い学校施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ, 安全安心な学校環境が図られた。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	建築工事, 土木工事, 修繕工事	75件	75件	68件	工事の設計委託	3件	6件	3件
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
建築工事, 土木工事, 修繕工事	75件	75件	68件										
工事の設計委託	3件	6件	3件										

事業名： 学校管理運営に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	12	本年	258,429		2,445		255,984		247,940	96.9
				前年	252,846		7,191	132	260,169	250,160	96.2	
				比較	5,583		9,636	132	4,185	2,220	-	
【参考】前々年度					228,921		4,800	4,271	237,992		234,799	98.7
目的		やさしくしなやかでたくましい児童の育成に関わる教育環境の整備を図るため										
概要及び成果		1 学校管理用消耗品,光熱水費等の学校管理費の執行管理 【成果】 学校管理に必要な経費の支払い及び必要な消耗品等の購入により,より良い環境での学校教育推進に寄与した。										
		2 正職員の用務員がいない学校への臨時用務員の配置 【成果】 臨時用務員を24校配置した。										
		3 田水山小学校,菅間小学校のプール授業実施のための施設使用及び自動車借上 【成果】 田水山小,菅間小でプール使用が不可能となったため代替措置として,民営施設を使用し,授業を実施した。										

事業名： 学校保健管理に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	13	本年	57,000				57,000		56,057	98.3
				前年	58,605				58,605	57,220	97.6	
				比較	1,605				1,605	1,163	-	
【参考】前々年度					57,028				57,028		55,565	97.4
目的		小学校に学校医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに,災害共済給付制度へ加入することにより,学校管理下における児童の災害に対して治療費などの給付を行うことで,心身ともに健全な児童の育成を図るため										
概要及び成果		1 学校医等の配置 一般医51名,眼科医37名,歯科医51名,薬剤師37名 (1) 学校医及び学校歯科医による定期健康診断の実施 (2) 就学児健康診断の実施 (3) 定期的な学校環境衛生検査の実施(プール水及び飲料水の水質,換気,採光,照明等の検査) 【成果】 各学校及び学校医等との連携により児童の健康の保持増進を図ることができた。										
		2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き 【成果】 学校管理下における児童の災害に対して,給付金の支給を円滑に進めることができた。 加入者:12,985人 給付件数:1,092件										
		3 小学校体力・運動能力調査集計業務電算処理委託 【成果】 電算処理を委託することによって集計作業の統一と迅速化を図ることができた。 体力・運動能力調査実施者 13,084人										

事業名： 備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	14	本年	31,070				31,070		29,417	94.7
				前年	22,620				22,620		21,569	95.4
				比較	8,450				8,450		7,848	-
【参考】前々年度					28,058				28,058		23,576	84.0
目的		小学校の管理備品を整備することにより、教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		1 各小学校の備品整備 (1) 各小学校の備品の修繕，複写機のパフォーマンスチャージ料 (2) 各小学校管理備品の整備 【成果】 各小学校の管理備品を整備することで、教育環境の向上が図れた。 (1) 管理備品の修繕(複写機のパフォーマンスチャージを含む)を行った。 (2) 学校管理備品を購入(37校)した。(机・椅子・棚など) (3) 春日小学校クラス増(4クラス増)に伴う管理備品を購入した。										

事業名： 学校施設取得に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	15	本年	301,272				301,272		301,262	100.0
				前年	303,534				303,534		303,524	100.0
				比較	2,262				2,262		2,262	-
【参考】前々年度					333,738		182,104		515,842		515,830	100.0
目的		独立行政法人都市再生機構への償還のため										
概要及び成果		1 独立行政法人都市再生機構における立替施行分の償還金 【成果】 償還金は竹園東小学校外9校分										

事業名： 施設管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	16	本年	117,413				117,413		116,475	99.2
				前年	118,518				118,518		118,011	99.6
				比較	1,105				1,105		1,536	-
【参考】前々年度					114,365		1,963		112,402		111,151	98.9

目的	法令等に基づく施設の点検等の実施により、安心安全な学校環境を維持する。また、施設の適切な維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため																												
概要及び成果	<p>1 施設管理</p> <p>(1) 小学校施設の小規模な修繕や不具合の解消</p> <p>(2) 浄化槽法定点検手数料</p> <p>(3) 法令に基づく機器点検及び施設の維持管理のための点検等の実施</p> <p>(4) 学校用地の借上げ</p> <p>(5) 芝管理委託</p> <p>(6) 校内植栽の維持管理等</p> <p>【成果】</p> <p>適切な維持管理を行うことで教育環境の維持が図れた。</p> <p>実施件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 修繕</td> <td>75件</td> <td>87件</td> <td>159件</td> </tr> <tr> <td>(2) 浄化槽法定点検</td> <td>5校</td> <td>5校</td> <td>7校</td> </tr> <tr> <td>(3) 通常点検委託</td> <td>59件</td> <td>59件</td> <td>66件</td> </tr> <tr> <td>(4) 用地借上げ</td> <td>8件</td> <td>8件</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>(5) 芝管理委託</td> <td>7校</td> <td>6校</td> <td>6校</td> </tr> <tr> <td>(6) 植栽剪定等</td> <td>15校</td> <td>16校</td> <td>21校</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	(1) 修繕	75件	87件	159件	(2) 浄化槽法定点検	5校	5校	7校	(3) 通常点検委託	59件	59件	66件	(4) 用地借上げ	8件	8件	8件	(5) 芝管理委託	7校	6校	6校	(6) 植栽剪定等	15校	16校	21校
		平成25年度	平成24年度	平成23年度																									
	(1) 修繕	75件	87件	159件																									
	(2) 浄化槽法定点検	5校	5校	7校																									
(3) 通常点検委託	59件	59件	66件																										
(4) 用地借上げ	8件	8件	8件																										
(5) 芝管理委託	7校	6校	6校																										
(6) 植栽剪定等	15校	16校	21校																										

事業名： 情報機器整備に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	17	本年	42,738				42,738		42,311	99.0
				前年	44,427			2,578	41,849		40,853	97.6
				比較	1,689			2,578	889		1,458	-
【参考】前々年度					35,662		2,500		33,162		32,898	99.2

目的	事務機器(校務用パソコン・複写機・印刷機)の賃借により小学校事務の利便性の向上と効率化を図るため						
概要及び成果	<p>1 小学校の情報機器の整備</p> <p>(1) 校務用パソコン・複写機及び印刷機の賃借</p> <p>(2) 複写機及び印刷機のリース期間満了に伴う入替え事業</p> <p>【成果】</p> <p>小学校において、校務用パソコン・複写機及び印刷機を賃借し、安定運用・適正管理に努め、新規リース導入により事務の効率化が図られた。</p> <p>(25年度導入) ・複写機14台 リース期間:平成25年12月～平成30年11月                  ・印刷機16台 リース期間:平成25年12月～平成30年11月                  (リース期間:校務用パソコン6年間,複写機・印刷機5年間)</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tbody> <tr> <td>校務用PC</td> <td>798台</td> </tr> <tr> <td>複写機</td> <td>37台</td> </tr> <tr> <td>印刷機</td> <td>37台</td> </tr> </tbody> </table>	校務用PC	798台	複写機	37台	印刷機	37台
	校務用PC	798台					
	複写機	37台					
	印刷機	37台					



事業名： 特別支援教育就学奨励に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	11	本年	3,000		916		3,916		3,754	95.9
				前年	2,817			270	3,087		3,049	98.8
				比較	183		916	270	829		705	-
【参考】前々年度					2,817				2,817		2,747	97.5

目的	小学校の特別支援学級及び通常学級で、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者の経済的な負担を軽減するとともに、児童の就学を奨励するために特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図るため												
概要及び成果	1 認定児童の保護者に対して、各学期の終了時期に奨励費を支給する。 支給費目:学用品費,通学用品費,校外活動費,新入学児童学用品費,修学旅行費,学校給食費 【成果】 特別支援教育就学奨励補助金の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>131人</td> <td>107人</td> <td>100人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>3,754,315円</td> <td>3,049,777円</td> <td>2,746,749円</td> </tr> </tbody> </table> 平成25年度は、前年度に比べ、認定数及び支給額共に増加したが、過不足なく支給した。		平成25年度	平成24年度	平成23年度	支給人数	131人	107人	100人	支給金額	3,754,315円	3,049,777円	2,746,749円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
支給人数	131人	107人	100人										
支給金額	3,754,315円	3,049,777円	2,746,749円										

事業名： 要保護等児童就学援助に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	12	本年	48,989				48,989		47,752	97.5
				前年	48,989		3,671		52,660		52,644	100.0
				比較			3,671		3,671		4,892	-
【参考】前々年度					48,766				48,766		46,348	95.0

目的	小学校に就学する児童の保護者が、児童への就学義務を最優先に履行していることを前提として、経済的理由により児童の就学に支障をきたしている場合に、就学援助費を支給することにより義務教育の円滑な実施を図るため																
概要及び成果	1 要保護等児童就学援助 (1) 要保護認定児童(生活保護世帯)の保護者に対して修学旅行費を支給 (2) 準要保護認定児童(要保護に準ずる程度に困窮していると認定された児童)の保護者に対して次の費目を支給 学用品費,通学用品費,校外活動費,新入学児童学用品費,修学旅行費,学校給食費,トレシャツ費,医療費 【成果】 要保護・準要保護認定者の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護支給人数</td> <td>6人</td> <td>4人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>準要保護支給人数</td> <td>737人</td> <td>815人</td> <td>766人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>47,751,863円</td> <td>52,644,462円</td> <td>46,348,347円</td> </tr> </tbody> </table> 平成25年度は、前年度に比べ、認定数及び支給額共に減少した。		平成25年度	平成24年度	平成23年度	要保護支給人数	6人	4人	3人	準要保護支給人数	737人	815人	766人	支給金額	47,751,863円	52,644,462円	46,348,347円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度														
要保護支給人数	6人	4人	3人														
準要保護支給人数	737人	815人	766人														
支給金額	47,751,863円	52,644,462円	46,348,347円														

事業名： 教材整備に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	13	本年	30,544				30,544		29,788	97.5
				前年	32,532			436	32,096		31,381	97.8
				比較	1,988			436	1,552		1,593	-
【参考】前々年度					116,323	5,550		1,388	120,485		117,775	97.8

目的	市立小学校38校の教材や図書備品を整備し、一人一人の児童の素質をいかす学習指導を進めるため
概要及び成果	<p>1 教材整備に要する経費</p> <p>(1)図書の購入(学校教育指導方針, 教師用図書, 教師用指導書)</p> <p>(2)理科実験用薬品等購入</p> <p>(3)図書室用図書備品の購入</p> <p>(4)教材用消耗品購入(プリント教材用紙, 理科実験用消耗品等)</p> <p>【成果】</p> <p>図書備品や教材の購入を行い, 個々の児童にあった授業の実施に寄与した。</p>

事業名： 特別活動等に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	14	本年	10,583				10,583		10,361	97.9
				前年	10,729		893	34	11,656		11,339	97.3
				比較	146		893	34	1,073		978	-
【参考】前々年度					10,556			24	10,580		10,205	96.5

目的	小学校における行事活動や陸上記録会等による児童の健全育成に寄与するため
概要及び成果	<p>1 特別活動等助成</p> <p>(1) 卒業記念品や行事用消耗品の購入</p> <p>(2) 陸上競技会大会, 音楽会参加に係るバス等の自動車賃借</p> <p>【成果】</p> <p>行事活動や陸上記録会を通して, 児童の心身の育成が図れた。</p>

事業名： 教育振興助成に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	15	本年	4,291				4,291		4,103	95.6
				前年	4,312				4,312		4,120	95.5
				比較	21				21		17	-
【参考】前々年度					4,610				4,610		4,068	88.2

目的	児童の学力向上, 自転車通学児童の安全確保及び遠距離通学児童の保護者の経済的負担軽減を図るため
概要及び成果	1 学力診断テスト用紙の購入 【成果】 児童の学力把握に寄与した。
	2 自転車通学をする新1年生及び転入生に自転車用ヘルメットを配付 【成果】 小野川小学校11人, 荃崎第二小学校13人 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。
	3 片道の通学距離が4kmを超える遠距離通学児童の保護者に対する通学費補助 【成果】 谷田部小学校6人, 小野川小学校5人, 吾妻小学校7人, 荃崎第一小学校48人, 荃崎第二小学校6人  保護者の経済的負担の軽減に寄与した。

事業名： 教材備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	16	本年	53,472				53,472		53,237	99.6
				前年	24,129				24,129		23,087	95.7
				比較	29,343				29,343		30,150	-
【参考】前々年度					26,136				26,136		25,309	96.8

目的	小学校の教材備品を良好に維持することにより, 教育環境の向上を図るため
概要及び成果	1 教材備品整備に要する経費 (1) 教材備品の修繕及び整備 (2) 予算は学校に配分し, 学校要望に沿って購入する。 【成果】 各学校の教科用備品を整備し, 教育の向上が図られた。 (1) 各小学校の教材備品の修繕 (2) 各小学校の教材備品の整備(37校) 理科・算数・体育教材など (3) 全小学校へ60インチテレビモニターを設置した。(設置総台数85台)

事業名： ICT教育推進に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
10	02	02	17	本年	142,337		1,668		140,669		139,444	99.1						
				前年	149,012				149,012		146,898	98.6						
				比較	6,675		1,668		8,343		7,454	-						
【参考】前々年度					164,459		323	2,907	161,229		159,566	99.0						
目的		CAI教室に導入している教育用パソコンの老朽化及びリース期間満了に伴う入替を計画的に行い、最新のコンピュータ機器やソフトを導入してICT環境の充実とICTを生かした学力向上を図るため																
概要及び成果		<p>1 小学校ICT機器の整備</p> <p>(1) 教育用・インターネット用パソコン及びコンピュータソフトの賃借</p> <p>(2) 教育用・インターネット用パソコン及びコンピュータソフトのリース期間満了に伴う入替事業</p> <p>【成果】</p> <p>児童が、安心して利用しやすいICT環境を推進するため、計画的に最新のコンピュータ機器の入替を行った。現在、小学校での教育用パソコンは、1,551台配置されており、うち1,113台がタブレットである。</p> <p>(25年度導入) ・小学校9校(リース期間:6年間 H25.10～H31.9)</p> <p>・整備内容 児童用パソコン40台、先生用パソコン1台、プリンター2台、児童用デジカメ20台、先生用デジカメ1台、電子黒板1台、ソフト</p> <p>・設置台数</p> <table border="1"> <tr> <td>教育用PC</td> <td>1,551台</td> </tr> <tr> <td>うち、タブレットPC</td> <td>1,113台</td> </tr> <tr> <td>電子黒板</td> <td>52台</td> </tr> </table>											教育用PC	1,551台	うち、タブレットPC	1,113台	電子黒板	52台
教育用PC	1,551台																	
うち、タブレットPC	1,113台																	
電子黒板	52台																	

事業名： 学校図書館司書教諭補助員に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	18	本年	14,142				14,142		13,214	93.4
				前年	14,098				14,098		13,596	96.4
				比較	44				44		382	-
【参考】前々年度					13,855				13,855		13,358	96.4
目的		小学校に学校図書館司書教諭の補助を行う司書教諭補助員を配置して、学校図書館の環境整備や読書活動の推進を図るため										
概要及び成果		<p>1 小学校図書館の環境整備</p> <p>(1) 学校経営方針に基づき司書教諭の指示により、司書教諭を補助して学校図書館の環境整備を行う。</p> <p>(2) 新刊本の紹介や書架の整理、休み時間の図書の貸し出し返却業務を行う。</p> <p>(3) 読書を好きにする活動などを行う。</p> <p>【成果】</p> <p>20学級以上の小学校12校には年間135日(週4日)、20学級未満の小学校25校には年間70日(週2日)配置した。司書教諭補助員は学校図書館内の環境整備や読書活動の推進の補助にあたった結果、学校図書館に対する意識が高まり各学校の教育目標達成に効果を上げた。</p> <p>(1) 学校図書館の環境が整備された。</p> <p>(2) 蔵書の整理が行われ、本を選びやすい環境が整えられた。</p> <p>(3) 読み聞かせなどの活動が行われ、読書意欲が高まった。</p>										

事業名： 理科支援員等配置に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	19	本年	4,759				4,759		4,476	94.1
				前年	2,783				2,783		2,533	91.0
				比較	1,976				1,976		1,943	-
【参考】前々年度					2,828				2,828		2,638	93.3

目的	外部人材を理科支援員として活用することにより、授業における観察・実験活動の充実を図ると共に、教員の資質向上を図り、小学校理科教育の充実に資するため																
概要及び成果	<p>1 理科支援員派遣</p> <p>理科教育の向上という観点から、専門性のある理科支援員の配置を強く希望する、小学校及び昨年度までの未配置小学校に、授業の準備・片づけ・実験の補助等を行う理科支援員を配置する。</p> <p>【成果】</p> <p>理科支援員の配置により、実験・観察等の体験的な授業が充実し、児童の関心・意欲が向上した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校数</td> <td>32校</td> <td>15校</td> <td>15校</td> </tr> <tr> <td>時間数</td> <td>3,798時間</td> <td>1,997時間</td> <td>1,964時間</td> </tr> <tr> <td>支援員配置人数</td> <td>25名</td> <td>9名</td> <td>13名</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	小学校数	32校	15校	15校	時間数	3,798時間	1,997時間	1,964時間	支援員配置人数	25名	9名	13名
	平成25年度	平成24年度	平成23年度														
小学校数	32校	15校	15校														
時間数	3,798時間	1,997時間	1,964時間														
支援員配置人数	25名	9名	13名														

事業名： 教育環境整備に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	02	02	20	本年			20,000		20,000	7,900	12,100	100.0	
				前年									
				比較			20,000		20,000	7,900	12,100	-	
【参考】前々年度													

目的	アイラブつくば寄付金により沼崎小学校の物品購入・施設整備を行い、教育環境の充実を図るため
概要及び成果	<p>1 物品購入・施設整備</p> <p>学校が希望する備品・消耗品の購入とエアコン設置のための設計及び設置工事</p> <p>【成果】</p> <p>希望購入リストをもとに教育委員会で内容を協議・検討し、整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理備品(折りたたみ椅子, 教室用カーテン, 集会用テント, 加湿器, 掃除機, 冷蔵庫)</li> <li>・ 教材備品(電子黒板, デジタルテレビ, ブルーレイレコーダー, 世界地図)</li> <li>・ 理科実験消耗品(ガスコンロ, 金属球膨張試験器, 試験管ばさみ, 銅棒, 丸形水槽, 試験管, 集気びん, フライパン)</li> <li>・ 清掃用具類(箒, ちりとり, ブラシ, バケツ)</li> <li>・ エアコン設置のための設計委託及び設置工事</li> </ul>

事業名： 小学校建設に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	03	11	本年	67,505	1,538,512	1,121,539		2,727,556	1,076,017	1,238,992	84.9
				前年	183,969	580,119	1,585,292		2,349,380	1,538,512	695,436	95.1
				比較	116,464	958,393	463,753		378,176	462,495	543,556	-
【参考】前々年度				1,271,438	307,377	568,157		2,146,972	580,119	1,489,558	96.4	

目的	小学校施設の新築・増改築・耐震補強等を行い、教育環境の充実を図るため											
概要及び成果	1 小学校新築・増築事業 【成果】 島名小学校増築校舎建設工事の設計 つくば紫峰学園(小学校分)建設工事の設計(26年度継続事業)											
	2 小学校耐震事業											
				平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度					
		耐震診断		-	11校	16校	6校					
		耐震補強設計		7校	10校	5校	3校					
	耐震補強工事		10校	5校	3校	6校						
3 小学校校舎賃貸借事業 リース校舎は葛城小学校外2校分												
4 学校施設環境配慮推進事業 竹園東小学校グラウンドの芝生化  【成果】 施設一体型の小中一貫校の整備事業、生徒数増に伴う増築事業、耐震化事業を実施し、教育環境の充実と安全性が図られた。 屋外教育環境の整備充実が図られた。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	11	本年	67,415	30,114	61,120		158,649	52,192	97,041	94.1
				前年	72,338		30,114		102,452	30,114	69,284	97.0
				比較	4,923	30,114	31,006		56,197	22,078	27,757	-
【参考】前々年度					80,163		1,900		78,263		78,160	99.9

目的	中学校施設における教育環境の維持・向上を図るため												
概要及び成果	<p>1 中学校施設の整備</p> <p>(1) 中学校施設の改修工事, 土木, 修繕工事の実施</p> <p>(2) 改修工事等の設計業務委託</p> <p>【成果】</p> <p>各中学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図れた。</p> <p>実施件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築工事, 土木工事, 修繕工事</td> <td>48件</td> <td>50件</td> <td>48件</td> </tr> <tr> <td>工事の設計委託</td> <td>6件</td> <td>7件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 手代木中学校, 並木中学校, 桜中学校, 谷田部東中学校, 高山中学校, 豊里中学校の図書室エアコン設置工事の実施</p> <p>猛暑前に図書室へエアコンを設置する工事が行えたため, 熱中症等の予防が図られた。</p> <p>(2) 高崎中学校校舎トイレ改修工事の実施</p> <p>校舎トイレの改修工事を行い衛生環境向上が図られた。</p> <p>(3) 春日中学校オープンスペース改修工事(3クラス増)</p> <p>オープンスペースを改修し教室不足の解消が図られた。</p> <p>(4) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施</p> <p>大穂中学校, 谷田部東中学校・・・門扉, 外周フェンスの設置</p> <p>高崎中学校, 大穂中学校, 桜中学校, 豊里中学校・・・センサーライトの設置</p> <p>谷田部東中学校, 手代木中学校, 桜中学校, 筑波東中学校, 谷田部中学校, 高崎中学校, 大穂中学校, 高山中学校・・・防犯カメラの設置</p> <p>防犯対策工事が行えたため, 学校施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ, 安全安心な学校環境が図られた。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	建築工事, 土木工事, 修繕工事	48件	50件	48件	工事の設計委託	6件	7件	3件
		平成25年度	平成24年度	平成23年度									
建築工事, 土木工事, 修繕工事	48件	50件	48件										
工事の設計委託	6件	7件	3件										

事業名： 学校管理運営に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	12	本年	146,961		4,277		142,684		138,973	97.4
				前年	142,922		3,446		146,368		135,797	92.8
				比較	4,039		7,723		3,684		3,176	-
【参考】前々年度					127,381			1,109	128,490		123,670	96.2
目的		やさしくしなやかでたくましい生徒の育成に関わる教育環境の整備を図るため										
概要及び成果		1 光熱水費、消耗品等の学校管理費の執行管理 【成果】 教育環境を整備し、学校教育推進に奇与した。										
		2 正職員の用務員がいない学校への臨時用務員の配置 【成果】 臨時用務員を14校配置した。										
		3 筑波東中学校・豊里中学校のプール授業実施のための施設使用及び自動車借上 【成果】 筑波東中・豊里中でプール使用が不可能となったため代替措置として、民営施設を使用し、授業を実施した。										

事業名： 学校保健管理に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	13	本年	24,986				24,986		24,387	97.6
				前年	24,868				24,868		24,092	96.9
				比較	118				118		295	-
【参考】前々年度					23,841				23,841		23,201	97.3
目的		中学校に学校医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに、災害共済給付制度へ加入することにより、学校管理下における生徒の災害に対して治療費などの給付を行うことで、心身ともに健全な生徒の育成を図るため										
概要及び成果		1 学校医等の配置 一般医21名、眼科医15名、歯科医21名、薬剤師15名 (1) 学校医及び学校歯科医による定期健康診断の実施 (2) 定期的な学校環境衛生検査の実施(プール水及び飲料水の水質、換気、採光、照明等の検査) 【成果】 各学校及び学校医等との連携により生徒の健康の保持増進を図ることができた。										
		2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き 【成果】 学校管理下における生徒の災害に対して、給付金の支給を円滑に進めることができた。 加入者:5,769人 給付件数:1,227件										
		3 中学校体力・運動能力調査集計業務電算処理委託 【成果】 電算処理を委託することによって集計作業の統一と迅速化を図ることができた。 体力・運動能力調査実施者 5,843人										



事業名： 備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	14	本年	21,242				21,242		19,883	93.6
				前年	15,316			385	14,931		14,151	94.8
				比較	5,926			385	6,311		5,732	-
【参考】前々年度					14,091				14,091		11,990	85.1
目的		中学校の管理備品を整備することにより、教育環境の充実に資するため										
概要及び成果		1 中学校備品の整備 (1) 管理備品の修繕、複写機のパフォーマンスチャージ料 (2) 学校管理備品の整備 【成果】 各中学校の管理備品を整備することで教育環境の向上が図られた。 (1) 管理備品の修繕(複写機のパフォーマンスチャージを含む)を行った。 (2) 学校管理備品を購入(15校)した。(机・椅子・棚など) (3) 春日中学校クラス増(3クラス増)に伴う管理備品を購入した。										

事業名： 学校施設取得に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	15	本年	202,791				202,791		202,786	100.0
				前年	206,562				206,562		206,557	100.0
				比較	3,771				3,771		3,771	-
【参考】前々年度					257,847		325,566		583,413		583,404	100.0
目的		独立行政法人都市再生機構への償還のため										
概要及び成果		1 独立行政法人都市再生機構における立替施行分の償還金 【成果】 償還金は谷田部東中学校外4校分										

事業名： 施設管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	16	本年	56,801				56,801		55,892	98.4
				前年	51,811				51,811		51,627	99.6
				比較	4,990				4,990		4,265	-
【参考】前々年度					53,480		1,452		52,028		50,684	97.4

目的	法令等に基づく施設の点検等の実施により、安心安全な学校環境を維持するため。また、施設の適切な維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため			
概要及び成果	1 施設管理			
	(1) 中学校施設の小規模な修繕や不具合の解消			
	(2) 浄化槽法定検査手数料			
	(3) 法令に基づく機器点検及び施設の維持管理のための点検等の実施			
	(4) 学校用地の借上げ			
	(5) 校内植栽の維持管理等			
【成果】	各中学校の適切な維持管理を行うことで教育環境の維持が図れた。			
	実施件数			
		平成25年度	平成24年度	平成23年度
	(1) 修繕	34件	51件	42件
	(2) 浄化槽法定点検	2校	2校	2校
	(3) 通常点検委託	40件	34件	35件
	(4) 用地借上げ	5件	5件	5件
	(5) 植栽剪定等	14校	14校	20校

事業名： 情報機器整備に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	17	本年	17,682				17,682		17,379	98.3
				前年	18,389		1,332		17,057		16,829	98.7
				比較	707		1,332		625		550	-
【参考】前々年度					16,044		958		15,086		14,841	98.4

目的	事務機器(校務用パソコン・複写機・印刷機)の賃借により中学校事務の利便性の向上と効率化を図るため	
概要及び成果	1 中学校の情報機器の整備	
	(1) 校務用パソコン・複写機及び印刷機の賃借	
	(2) 複写機及び印刷機のリース期間満了に伴う入替え事業	
	【成果】	中学校において、校務用パソコン・複写機及び印刷機を賃借し、安定運用・適正管理に努め、新規リース導入により事務の効率化が図られた。
	(25年度導入)	・複写機7台、リース期間:平成25年12月～平成30年11月 ・印刷機7台 リース期間:平成25年12月～平成30年11月 (リース期間:校務用パソコン6年間、複写機・印刷機5年間)
	・設置台数	
	校務用PC	436台
	複写機	15台
	印刷機	15台

事業名： 特別支援教育就学奨励に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	11	本年	1,719		223		1,942		1,823	93.9
				前年	1,719				1,719		1,451	84.4
				比較			223		223		372	-
【参考】前々年度					1,373			270	1,643		1,632	99.3

目的	中学校の特別支援学級及び通常学級で、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するとともに、生徒の就学を奨励するために特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図るため												
概要及び成果	1 認定生徒の保護者に対して、各学期の終了時期に奨励費を支給する。 支給費目：学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費、修学旅行費、学校給食費 【成果】 特別支援教育就学奨励補助金の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>38人</td> <td>33人</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>1,823,050円</td> <td>1,450,645円</td> <td>1,632,160円</td> </tr> </tbody> </table> 平成25年度は、前年度に比べ、認定数及び支給額共に増加したが、過不足なく支給した。		平成25年度	平成24年度	平成23年度	支給人数	38人	33人	36人	支給金額	1,823,050円	1,450,645円	1,632,160円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
支給人数	38人	33人	36人										
支給金額	1,823,050円	1,450,645円	1,632,160円										

事業名： 要保護等生徒就学援助に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	12	本年	54,144				54,144		53,074	98.0
				前年	54,144		1,377		55,521		55,024	99.1
				比較			1,377		1,377		1,950	-
【参考】前々年度					54,182				54,182		52,228	96.4

目的	中学校に就学する生徒の保護者が、生徒への就学義務を最優先に履行していることを前提として、経済的理由により生徒の就学に支障をきたしている場合に、就学援助費を支給することにより義務教育の円滑な実施を図るため																
概要及び成果	1 要保護等生徒就学援助 (1) 要保護認定生徒(生活保護世帯)の保護者に対して修学旅行費を支給 (2) 準要保護認定生徒(要保護に準ずる程度に困窮していると認定された生徒)の保護者に対して次の費目を支給 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費、修学旅行費、学校給食費、トレシャツ費、医療費 要保護・準要保護認定者の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護支給人数</td> <td>4人</td> <td>5人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>準要保護支給人数</td> <td>489人</td> <td>501人</td> <td>487人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>53,073,947円</td> <td>55,024,227円</td> <td>52,227,994円</td> </tr> </tbody> </table> 平成25年度は、前年度に比べ、認定数及び支給額共に減少した。		平成25年度	平成24年度	平成23年度	要保護支給人数	4人	5人	7人	準要保護支給人数	489人	501人	487人	支給金額	53,073,947円	55,024,227円	52,227,994円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度														
要保護支給人数	4人	5人	7人														
準要保護支給人数	489人	501人	487人														
支給金額	53,073,947円	55,024,227円	52,227,994円														

事業名： 教材整備に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	13	本年	16,850			200	16,650		16,067	96.5
				前年	54,655				54,655		48,159	88.1
				比較	37,805			200	38,005		32,092	-
【参考】前々年度					26,483	7,000		270	33,213		31,266	94.1

目的	市立中学校15校の教材を整備し、一人一人の生徒の素質を生かす学習指導を進めるため
概要及び成果	<p>1 教材整備</p> <p>(1) 図書の購入(学校教育指導方針, 教師用図書, 教師用指導書)</p> <p>(2) 理科実験用薬品等購入</p> <p>(3) 図書室用図書備品の購入</p> <p>(4) 教材用消耗品購入(理科実験用消耗品等)</p> <p>【成果】</p> <p>図書備品や教材の購入を行い、個々の児童にあった授業の実施に寄与した。</p>

事業名： 特別活動等に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	14	本年	18,623				18,623		18,328	98.4
				前年	17,925				17,925		17,456	97.4
				比較	698				698		872	-
【参考】前々年度					17,922				17,922		17,346	96.8

目的	行事等を実施するために必要な消耗品等の購入及び部活動に必要な経費を助成し教育環境の整備に努めるため
概要及び成果	<p>1 特別活動等助成</p> <p>(1) 卒業記念品や行事用消耗品の購入</p> <p>(2) 市立中学校15校への部活動費の配当(バス賃借料・消耗品費)</p> <p>【成果】</p> <p>行事活動や部活動を通して、生徒の心身の育成に寄与した。また、保護者の負担軽減を図ることができた。</p>

事業名： 教育振興助成に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	15	本年	10,641			200	10,841		9,909	91.4
				前年	12,302				12,302		11,179	90.9
				比較	1,661			200	1,461		1,270	-
【参考】前々年度					11,682				11,682		10,417	89.2

目的	生徒の学力向上, 自転車通学児童の安全確保及び遠距離通学生徒の保護者の経済的負担軽減を図るため
概要及び成果	1 学力診断テスト用紙の購入 【成果】 生徒の学力把握に寄与した。
	2 自転車通学をする新1年生及び転入生に自転車用ヘルメットを配付 【成果】 中学校15校へ1,860個を配付 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。
	3 片道の通学距離が6kmを超える遠距離通学生徒の保護者に対する通学費補助 【成果】 大穂中学校63人, 谷田部中学校6人, 谷田部東中学校1人, 筑波東中学校34人 荳崎中学校9人 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。

事業名： 教材備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	16	本年	13,426				13,426		13,135	97.8
				前年	12,159			770	11,389		8,798	77.2
				比較	1,267			770	2,037		4,337	-
【参考】前々年度					12,825				12,825		11,360	88.6

目的	中学校の教材備品を良好に維持することにより, 教育環境の向上を図るため
概要及び成果	1 教材備品整備 (1) 教材備品の修繕及び整備 (2) 予算は学校に配分し, 学校要望に沿って購入する。 【成果】 中学校の教科用備品を整備することで, 学習環境の向上を図った。 (1) 各中学校の教材備品の修繕 (2) 各中学校の教材備品の整備(15校) 理科・算数・体育教材など

事業名： ICT教育推進に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	17	本年	55,192		706		54,486		53,822	98.8
				前年	59,576				59,576		58,343	97.9
				比較	4,384		706		5,090		4,521	-
【参考】前々年度					65,208		128	1,109	63,971		63,357	99.0

目的	CAI教室に導入している教育用パソコンの老朽化及びリース期間満了に伴う入替を計画的に行い、最新のコンピュータ機器やソフトを導入してICT環境の充実とICTを生かした学力向上を図るため						
概要及び成果	<p>1 中学校ICT機器の整備</p> <p>(1) 教育用・インターネット用パソコン及びコンピュータソフトの賃借</p> <p>(2) 教育用・インターネット用パソコン及びコンピュータソフトのリース期間満了に伴う入替え事業</p> <p>【成果】 生徒が、安心して利用しやすいICT環境を推進するため、計画的に最新のコンピュータ機器の入替えを行った。現在、中学校での教育用パソコンは、710台配置されており、うち590台がタブレットである。</p> <p>(25年度導入) ・中学校4校(リース期間:6年間 H25.10～H31.9)</p> <p>・整備内容 生徒用パソコン40台、先生用パソコン1台、プリンター2台、児童用デジカメ20台、先生用でデジカメ1台、電子黒板1台、ソフト</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>教育用PC</td> <td>710台</td> </tr> <tr> <td>うち、タブレットPC</td> <td>590台</td> </tr> <tr> <td>電子黒板</td> <td>15台</td> </tr> </table>	教育用PC	710台	うち、タブレットPC	590台	電子黒板	15台
教育用PC	710台						
うち、タブレットPC	590台						
電子黒板	15台						

事業名： 学校図書館協力員に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	18	本年	738				738		730	98.9
				前年	432				432		419	97.0
				比較	306				306		311	-
【参考】前々年度					222				222		118	53.2

目的	中学校に学校図書館司書教諭の補助を行う協力員(大学生や社会人ボランティア)を15校に配置して、学校図書館の環境整備等に努めるため
概要及び成果	<p>1 中学校図書館の環境整備</p> <p>(1) 学校経営方針に基づき司書教諭の指示により、司書教諭に協力して学校図書館の環境整備を行う。</p> <p>(2) 新刊本の紹介や書架の整理、休み時間の図書の貸し出し返却業務を行う。</p> <p>【成果】 中学校15校に協力員を配置したことにより、学校図書館の業務が円滑化され読書活動が推進された。</p>

事業名： 放課後学習チューターに要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	19	本年	3,129				3,129		2,796	89.4
				前年	3,089				3,089		2,727	88.3
				比較	40				40		69	-
【参考】前々年度					2,408				2,408		2,182	90.6

目的	中学生の学力の向上を図るとともに、大学生にはボランティアとしての自覚と教員を目指すための経験をしてもらい、文教都市としてのつくばの地域性を活かした特色ある教育を行うため																
概要及び成果	<p>1 放課後学習チューター事業                      全国学力学習状況調査等の結果を分析し、各中学校の学習上の課題を明確にしたうえで、大学生ボランティア(筑波大・筑波学院大と連携)を各中学校へ派遣し、生徒の学習支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数</td> <td>303日</td> <td>350日</td> <td>315日</td> </tr> <tr> <td>大学生ボランティア参加人数(延べ)</td> <td>1,038人</td> <td>1,034人</td> <td>949人</td> </tr> <tr> <td>参加生徒数(延べ)</td> <td>19,600人</td> <td>18,340人</td> <td>30,160人</td> </tr> </tbody> </table> <p>参加生徒にとっては年齢の近い大学生から学習支援を受けたことにより、学習意欲の向上につながった。また大学生にとっては貴重な社会経験となり、教員志望の意欲が向上した。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	実施日数	303日	350日	315日	大学生ボランティア参加人数(延べ)	1,038人	1,034人	949人	参加生徒数(延べ)	19,600人	18,340人	30,160人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度														
実施日数	303日	350日	315日														
大学生ボランティア参加人数(延べ)	1,038人	1,034人	949人														
参加生徒数(延べ)	19,600人	18,340人	30,160人														

事業名： 中学校建設に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	03	11	本年	28,161	226,310	379,390		633,861	283,901	282,555	89.4
				前年	193,403	489,631	343,249	1,155	1,027,438	226,310	696,958	89.9
				比較	165,242	263,321	36,141	1,155	393,577	57,591	414,403	-
【参考】前々年度					836,902	354,784	514,137		1,705,823	489,631	1,077,981	91.9

目的	中学校施設の新築・増改築・耐震補強等を行い、教育環境の充実を図るため																				
概要及び成果	<p>1 中学校新築・増築事業                      【成果】                      つくば紫峰学園(中学校分)建設工事の設計(26年度継続事業)</p> <p>2 中学校耐震事業</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震診断</td> <td>-</td> <td>6校</td> <td>2校</td> <td>3校</td> </tr> <tr> <td>耐震補強設計</td> <td>6校</td> <td>1校</td> <td>3校</td> <td>2校</td> </tr> <tr> <td>耐震補強工事</td> <td>1校</td> <td>4校</td> <td>2校</td> <td>2校</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 竹園東中学校校舎解体工事の実施</p> <p>4 中学校校舎賃貸借事業                      リース校舎は竹園東中学校                      【成果】                      施設一体型の小中一貫校の整備事業、耐震化事業を実施し、教育環境の充実と安全性が図られた。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	耐震診断	-	6校	2校	3校	耐震補強設計	6校	1校	3校	2校	耐震補強工事	1校	4校	2校	2校
	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度																	
耐震診断	-	6校	2校	3校																	
耐震補強設計	6校	1校	3校	2校																	
耐震補強工事	1校	4校	2校	2校																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	11	本年	21,708	9,082	139,878		170,668	131,269	38,510	99.5
				前年	61,430		1,580		63,010	9,082	53,783	99.8
				比較	39,722	9,082	138,298		107,658	122,187	15,273	-
【参考】前々年度					23,602				23,602		23,032	97.6

目的	幼稚園施設における教育環境の維持・向上を図るため											
概要及び成果	1 幼稚園施設の整備 改修工事, 土木工事, 修繕工事の設計委託及び工事の実施 【成果】 各幼稚園の修繕工事等を実施することで教育環境の維持が図られた。 実施件数											
					平成25年度	平成24年度	平成23年度					
	建築工事, 土木工事, 修繕工事				32件	22件	24件					
	工事の設計委託				4件	2件	1件					
	(1) 桜幼稚園園舎トイレ改修工事の実施 園舎トイレの改修工事を行い衛生環境向上が図られた。											
	(2) 旧谷田部幼稚園園舎解体工事の実施 使用していない園舎を解体したことで, 跡地の有効活用を行える。											
	(3) 谷田部幼稚園, 島名幼稚園・・・プレイルーム, 桜幼稚園・・・職員室のエアコン設置工事の実施 エアコン設置により, 熱中症等の予防が図られた。											
	(4) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 桜幼稚園, 並木幼稚園, 松代幼稚園, 手代木南幼稚園, 二の宮幼稚園・・・センサーライトの設置 竹園西幼稚園・・・外周フェンスの設置 吾妻幼稚園, 東幼稚園・・・防犯カメラの設置 防犯対策工事が行えたため, 幼稚園施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ, 安全安心な園内環境が図られた。											
	(5) 窓ガラス飛散防止フィルム貼付工事の実施 島名幼稚園を除く全幼稚園。( 島名幼稚園はH26耐震工事時にフィルム貼付を行う) 竜巻や台風などの自然災害時に, 一時的な避難場所となりうるプレイルームの破損窓ガラス等の飛散による, 人的被害を防ぐため, 窓ガラスに飛散防止フィルム貼付を行ったことにより, 安全安心な園内環境が図られた。											
	2 幼稚園耐震事業 【成果】											
				平成25年度	平成24年度	平成23年度						
耐震診断				-	7園	1園						
耐震補強設計				1園	-	-						



事業名： 幼稚園管理運営に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	12	本年	140,548		972	328	141,848		136,038	95.9
				前年	136,018				136,018		128,684	94.6
				比較	4,530		972	328	5,830		7,354	-
【参考】前々年度					144,289				144,289		137,031	95.0
目的		幼児期にふさわしい教育環境整備や幼児教育及び保育の充実を図るため										
概要及び成果		<p>1 幼稚園管理運営</p> <p>(1) 幼稚園臨時教諭の補充(特別支援を要する園児の介助, 育休代替, 未就園児体験保育指導員等)</p> <p>(2) 幼稚園管理及び環境整備のための消耗品等の購入</p> <p>(3) 教職員の研修受講のための旅費</p> <p>(4) 通園バス運転業務委託(筑波幼稚園・谷田部幼稚園・上郷幼稚園・島名幼稚園・桜南幼稚園・高崎幼稚園・岩崎幼稚園・大穂幼稚園・桜幼稚園の9園)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 全17幼稚園で実施している未就園児体験保育は, 4,817人の参加があり, 子育ての支援と就園への意欲の向上が図られた。</p> <p>(2) 必要に応じた消耗品等を購入し適切な幼稚園管理ができた。</p>										

事業名： 幼稚園保健管理に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	13	本年	8,270				8,270		8,154	98.6
				前年	8,270				8,270		8,132	98.3
				比較							22	-
【参考】前々年度					8,499				8,499		7,975	93.8
目的		幼稚園に園医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに, 災害共済給付制度へ加入することにより, 幼稚園管理下における園児の災害に対して治療費などの給付を行うことで, 心身ともに健全な園児の育成を図るため										
概要及び成果		<p>1 園医等の配置 一般医17名, 歯科医17名, 薬剤師17名</p> <p>(1) 幼稚園医及び幼稚園歯科医による定期健康診断の実施</p> <p>(2) 就園児健康診断の実施</p> <p>(3) 定期的な学校環境衛生検査の実施(飲料水の水質, 換気, 採光, 照明等の検査)</p> <p>【成果】</p> <p>各幼稚園及び幼稚園医等との連携により園児の健康の保持増進を図ることができた。</p> <p>2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き</p> <p>【成果】</p> <p>幼稚園管理下における園児の災害に対して, 給付金の支給を円滑に進めることができた。</p> <p>加入者: 1,133人 給付件数: 20件</p>										

事業名： 私立幼稚園就園奨励に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	14	本年	113,009		9,079	328	121,760		119,613	98.2
				前年	124,463		15,731		108,732		107,785	99.1
				比較	11,454		24,810	328	13,028		11,828	-
【参考】前々年度					103,328		4,873		108,201		106,615	98.5

目的	つくば市に住所を有し、私立幼稚園に幼児を就園させている保護者へ、保護者の所得状況に応じて補助金を交付することにより経済的負担の軽減及び公立幼稚園との格差の是正を図り、幼児教育の振興に資するため												
概要及び成果	<p>1 つくば市に住所を有し、県知事による認可を受けた私立幼稚園に通う満3歳以上の在園児の保護者に対して、国の定める所得基準(市民税所得割額)に応じて補助金を交付する。(国庫補助事業)</p> <p>【成果】 私立幼稚園に幼児を就園させている保護者1,183名へ補助金を交付した。 私立幼稚園に幼児を就園させている保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。</p> <p>該当者及び支給額</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>1,183人</td> <td>1,173人</td> <td>1,180人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>118,983,000円</td> <td>107,154,600円</td> <td>105,984,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年度は、前年度に比べ、認定数及び支給額共に増加したが、過不足なく支給した。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	支給人数	1,183人	1,173人	1,180人	支給額	118,983,000円	107,154,600円	105,984,500円
	平成25年度	平成24年度	平成23年度										
支給人数	1,183人	1,173人	1,180人										
支給額	118,983,000円	107,154,600円	105,984,500円										

事業名： 幼児教育振興に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	15	本年	6,747				6,747		5,350	79.3
				前年	5,737				5,737		5,031	87.7
				比較	1,010				1,010		319	-
【参考】前々年度					5,619				5,619		4,831	86.0

目的	幼稚園での教育活動や行事を通して地域に根ざした幼児教育を実践するため。また、研修機会を充実することにより教職員の資質の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 教材用消耗品・行事用消耗品購入 【成果】 行事等教育活動の充実</p> <p>2 県国公立幼稚園長会等負担金、各種講習会等の受講料負担 【成果】 各種研修会及び講習会等への参加により教職員の資質の向上が図られた。</p>

事業名： 施設管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	16	本年	18,822				18,822		18,678	99.2
				前年	18,831				18,831		18,035	95.8
				比較	9				9		643	-
【参考】前々年度					19,335				19,335		18,395	95.1

目的	法令等に基づく施設の点検等の実施により、安全安心な幼稚園環境を維持するため。また、適正に施設の維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため																								
概要及び成果	<p>1 施設管理</p> <p>(1) 幼稚園施設の小規模な修繕や不具合の解消</p> <p>(2) 浄化槽の法定検査の実施</p> <p>(3) 施設の管理委託の実施</p> <p>(4) 幼稚園用地の借上げ</p> <p>(5) 園内植栽の維持管理</p> <p>【成果】</p> <p>適切な維持管理により幼稚園環境の維持が図れた。</p> <p>実施件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 修繕</td> <td>24件</td> <td>77件</td> <td>41件</td> </tr> <tr> <td>(2) 浄化槽法定点検検査</td> <td>2園</td> <td>2園</td> <td>2園</td> </tr> <tr> <td>(3) 通常点検委託</td> <td>32件</td> <td>30件</td> <td>25件</td> </tr> <tr> <td>(4) 用地借上げ</td> <td>2園</td> <td>2園</td> <td>2園</td> </tr> <tr> <td>(5) 植栽剪定等</td> <td>16園</td> <td>14園</td> <td>10園</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	(1) 修繕	24件	77件	41件	(2) 浄化槽法定点検検査	2園	2園	2園	(3) 通常点検委託	32件	30件	25件	(4) 用地借上げ	2園	2園	2園	(5) 植栽剪定等	16園	14園	10園
	平成25年度	平成24年度	平成23年度																						
(1) 修繕	24件	77件	41件																						
(2) 浄化槽法定点検検査	2園	2園	2園																						
(3) 通常点検委託	32件	30件	25件																						
(4) 用地借上げ	2園	2園	2園																						
(5) 植栽剪定等	16園	14園	10園																						

事業名： 幼稚園施設取得に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	17	本年	28,926				28,926		28,925	100.0
				前年	28,916				28,916		28,914	100.0
				比較	10				10		11	-
【参考】前々年度					28,906				28,906		28,904	100.0

目的	独立行政法人都市再生機構への償還のため
概要及び成果	<p>1 独立行政法人都市再生機構における立替施行分の償還金</p> <p>【成果】</p> <p>東幼稚園ほか1園</p>

事業名： 備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	18	本年	6,906				6,906		6,472	93.7
				前年	6,125				6,125		5,706	93.2
				比較	781				781		766	-
【参考】前々年度					6,945				6,945		5,469	78.7

目的	幼稚園の備品を整備することにより、幼稚園教育の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 幼稚園備品の整備</p> <p>(1) 管理備品の修繕, 複写機のパフォーマンスチャージ料</p> <p>(2) 幼稚園管理備品の整備</p> <p>【成果】</p> <p>管理備品の修繕(複写機のパフォーマンスチャージを含む)を行った。 幼稚園管理備品を購入(17園)した。(机・椅子・棚など)</p>

事業名： 情報機器整備に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	19	本年	3,612				3,612		3,483	96.4
				前年	3,602				3,602		3,517	97.6
				比較	10				10		34	-
【参考】前々年度					3,903				3,903		3,783	96.9

目的	事務機器(事務用パソコン・複写機・印刷機)の賃借により幼稚園事務の利便性の向上と効率化を図るため						
概要及び成果	<p>1 幼稚園の事務用パソコン・複写機・印刷機の賃借及びリース期間満了に伴う入替え事業</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園において事務機器の賃借により事務の効率化・軽減が図られた。</li> <li>幼稚園17園に事務用パソコン1台, 複写機1台, 印刷機1台を設置している。</li> </ul> <p>(25年度導入) ・複写機6台, リース期間: 平成25年12月～平成30年11月 ・印刷機5台 リース期間: 平成25年12月～平成30年11月 (リース期間: 事務用パソコン6年間, 複写機・印刷機5年間)</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>事務用PC</td> <td>17台</td> </tr> <tr> <td>複写機</td> <td>17台</td> </tr> <tr> <td>印刷機</td> <td>17台</td> </tr> </table>	事務用PC	17台	複写機	17台	印刷機	17台
事務用PC	17台						
複写機	17台						
印刷機	17台						

事業名： 社会教育振興に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	11	本年	3,213				3,213		2,879	89.6
				前年	4,312				4,312		3,200	74.2
				比較	1,099				1,099		321	-
【参考】前々年度					4,769			1,096	5,865		4,888	83.3

目的	社会教育委員を委嘱し、社会教育に関し教育長を経て教育委員会への助言を得ること及び、生涯学習課所管の施設・専用バス等の円滑な管理運営のほか、団体育成等を行い、社会教育を振興するため											
概要 及び 成果	<p>1 社会教育事業に関し、教育委員会の諮問に応じ、意見を述べるとともに、社会教育事業の調査・研究を実施する。委員16名(任期2年)</p> <p>【成果】 会議開催2回(平成25年8月9日,平成26年3月27日,平成25年度社会教育事業に関し意見聴取)</p>											
	<p>2 社会教育振興</p> <p>(1) 生涯学習専用バスの運転業務委託</p> <p>(2) 社会教育施設の火災保険の加入</p> <p>(3) 上大島集会所の土地賃借料の支払</p> <p>(4) 環境美化コンクールの実施</p> <p>(5) 社会教育団体の育成</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 生涯学習課所管の施設及び公用車(バス含む)等を管理し、事業の円滑な運営を図ることができた。 バス利用件数 92件</p> <p>(2) 環境美化コンクール実施参加団体数 7団体</p>											

事業名： 成人式に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	12	本年	1,000				1,000		884	88.4
				前年	1,010				1,010		754	74.7
				比較	10				10		130	-
【参考】前々年度					1,154				1,154		931	80.7

目的	新成人としての門出を祝い、社会の一員としての自覚と責任を養うため																																		
概要及び成果	<p>1 つくば市成人の集い(成人式)          日時 1月12日(日)          会場 つくばカピオ          実施にあたっては、新成人者による実行委員会(出身中学校からの推薦及び自己推薦により選出)を組織し、イベント内容等について企画してもらう。さらに式典当日も実行委員が中心となり運営にあたる。</p> <p>【成果】          実行委員自らが協力し合い、企画・運営にあたる成人の集いが開催できた。</p> <p>(1) 新成人者34名で実行委員会を組織          9月から実行委員会を開催(計6回)し、企画・運営等について検討、前日の準備・リハーサルと当日の受付や進行等を担当した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">対象者数</th> <th colspan="3">参加者数</th> </tr> <tr> <th>計</th> <th>うち男</th> <th>うち女</th> <th>計</th> <th>うち男</th> <th>うち女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,805 名</td> <td>1,498 名</td> <td>1,307 名</td> <td>1,564 名</td> <td>795 名</td> <td>769 名</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,930 名</td> <td>1,638 名</td> <td>1,292 名</td> <td>1,409 名</td> <td>743 名</td> <td>666 名</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,890 名</td> <td>1,573 名</td> <td>1,317 名</td> <td>1,463 名</td> <td>766 名</td> <td>697 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 式典の内容          第一部「式典」並びに第二部ステージイベントを実施          ステージイベント(実行委員会により次の企画を実施)          和太鼓演奏          思い出のアルバムのスライドショー・恩師のビデオレター</p>		対象者数			参加者数			計	うち男	うち女	計	うち男	うち女	平成25年度	2,805 名	1,498 名	1,307 名	1,564 名	795 名	769 名	平成24年度	2,930 名	1,638 名	1,292 名	1,409 名	743 名	666 名	平成23年度	2,890 名	1,573 名	1,317 名	1,463 名	766 名	697 名
	対象者数			参加者数																															
	計	うち男	うち女	計	うち男	うち女																													
平成25年度	2,805 名	1,498 名	1,307 名	1,564 名	795 名	769 名																													
平成24年度	2,930 名	1,638 名	1,292 名	1,409 名	743 名	666 名																													
平成23年度	2,890 名	1,573 名	1,317 名	1,463 名	766 名	697 名																													

事業名： 地域改善対策に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	13	本年	2,420				2,420		2,360	97.5
				前年	2,424			204	2,628		2,477	94.3
				比較	4			204	208		117	-
【参考】前々年度					2,467				2,467		2,385	96.7

目的	地域改善対策各種研修会への参加や、市民への啓発活動をすることで、差別のない社会作りを目指すため。また、地区集会所の適正な管理運営を図るため
概要及び成果	<p>1 各種研修会への参加、啓発活動の実施          地区集会所の維持管理</p> <p>【成果】          地区集会所の利用回数は 98回で、延べ人数は 2,108人であった。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	14	本年	25,968				25,968		24,959	96.1
				前年	25,831				25,831		24,450	94.7
				比較	137				137		509	-
【参考】前々年度					25,893			60	25,833		24,597	95.2

目的

保護者への学習の場を提供することで、家庭の教育力の向上を図り、子供の健全な育成に役立てるため

- 1 社会教育指導員(教育委員会委嘱)16名を社会教育施設(交流センター)(14名)と生涯学習課(2名)に配置し、家庭教育学級への指導や助言を行う。

【成果】

	家庭教育学級数	参加者数(延べ)	学級生数
H25年度	76学級	21,388人	11,163人
H24年度	77学級	22,910人	13,260人
H23年度	75学級	22,563人	12,624人

- 2 家庭教育セミナー(小中学校の就学時検診や入学説明会時実施、保護者対象)の実施

【成果】

	学校数	参加者数
H25年度	52	4,099人
H24年度	44	3,208人
H23年度	43	2,691人

- 3 家庭教育学級教育講演会の開催

【成果】

平成25年度:全3回の家庭教育学級講演会(保育付き)を開催した

	日付	参加者数	会場	備考
第1回	6.21	419人	市民ホールくさざき	子育て法
第2回	10.6	74人	つくば市役所	ファミリー参加型
第3回	11.9	142人	つくば市役所	いじめ問題
合計		635人		

平成24年度:全3回の家庭教育学級講演会(保育付き)を開催した

	日付	参加者数	会場	備考
第1回	6.28	227人	つくば市役所	子育て法
第2回	9.3	87人	つくば市役所	ファミリー参加型
第3回	11.10	174人	つくば市役所	いじめ問題
合計		488人		

平成23年度:全4回の家庭教育学級講演会(保育付き)を開催した

	日付	参加者数	会場	備考
第1回	7.4	330人	市民ホールくさざき	子育て法
第2回	10.8	101人	つくば市役所	いじめ問題
第3回	10.30	79人	つくば市役所	ファミリー参加型
第4回	11.21	112人	つくば市役所	食育
合計		622人		

概要及び成果

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	15	本年	1,005				1,005		630	62.7
				前年	2,539				2,539		2,119	83.5
				比較	1,534				1,534		1,489	-
【参考】前々年度					3,449		1,864	748	837		625	74.7

目的	市民が楽しく交流をしながら学習する事により、生きがいのある充実した生活を送り、その学習成果をま ちづくりに役立ててもらおうよう推進するため															
概要及び成果	<p>1 生涯学習審議会</p> <p>市長の諮問に応じ、生涯学習を振興するための施策の総合的な推進に関する事項やその他生涯学習の推進に必要な事項について調査審議し、答申する。</p> <p>【成果】</p> <p>21名の委員による生涯学習審議会を開催し、生涯学習主要施策についての報告と意見を伺った (開催回数: 4回)</p>															
	<p>2 出前講座</p> <p>市政への理解を深めてもらうために市民の学習会等に市職員を講師として派遣し、出前講座を行った</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催回数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>38</td> <td>1291人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>23</td> <td>495人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>9</td> <td>569人</td> </tr> </tbody> </table>		開催回数	受講者数	平成25年度	38	1291人	平成24年度	23	495人	平成23年度	9	569人			
		開催回数	受講者数													
	平成25年度	38	1291人													
平成24年度	23	495人														
平成23年度	9	569人														
<p>3 つくば人間学講座</p> <p>市民が実行委員となり様々な分野の講師を招き、人間学講座を開催した</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催回数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>5</td> <td>236人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>5</td> <td>451人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>5</td> <td>256人</td> </tr> </tbody> </table>		開催回数	受講者数	平成25年度	5	236人	平成24年度	5	451人	平成23年度	5	256人				
	開催回数	受講者数														
平成25年度	5	236人														
平成24年度	5	451人														
平成23年度	5	256人														
<p>4 生涯学習指導者情報</p> <p>生涯学習に関する指導者の登録と、市民の学習の求めに応じ指導者情報の提供</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>指導者登録数</th> <th>新規登録数</th> <th>情報提供数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>93人</td> <td>21人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>111人</td> <td>14人</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>93人</td> <td>16人</td> <td>41人</td> </tr> </tbody> </table>		指導者登録数	新規登録数	情報提供数	平成25年度	93人	21人	16人	平成24年度	111人	14人	27人	平成23年度	93人	16人	41人
	指導者登録数	新規登録数	情報提供数													
平成25年度	93人	21人	16人													
平成24年度	111人	14人	27人													
平成23年度	93人	16人	41人													



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	16	本年	81,100				81,100		80,463	99.2
				前年	77,686		2,561		80,247		79,756	99.4
				比較	3,414		2,561		853		707	-
【参考】前々年度					78,193			159	78,352		78,194	99.8

目的

市民に自主的な活動・交流・憩いの場を提供し、生涯にわたる学習活動を総合的に支援することにより、豊かな生涯学習社会の実現に寄与するため

概要及び成果

1 民家園管理

- (1) 一般開放(通年,平成20年より祝日の開園を始めました。)
  - (2) 市民,団体借園申込による歌会・お茶会・展示会等の開催
- 【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
見学者(年間来場者数)	6,767 人	9,985 人	8,952 人
施設利用団体(年間来場者数)	35 団体	33 団体	42 団体

2 市民研修センター管理

【成果】

- (1) 施設貸出業務: 研修室(ホール,会議室,工作室,和室),浴室

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
研修室利用件数	1,700 件	1,673 件	1,528 件
研修室利用者数	17,565 人	17,178 人	17,536 人
浴室利用者数	19,936 人	18,256 人	14,470 人

- (2) 自主事業運営業務: 各種生涯学習講座及び発表会等の開催

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
講座等開催件数	27 講座	33 講座	31 講座
延受講者数	3,831 人	3,685 人	3,761 人

- (3) 施設維持管理業務

指定管理者制度の導入

市民研修センター指定管理者基本協定書 19,480,000円

3 ふれあいプラザ管理

- (1) 施設貸出業務

フィットネスプール,多目的ホール,研修室A,B,C,会議室,視聴覚室,軽運動室,調理実習室,市民活動室,保育室

- (2) 自主事業運営業務

- (3) 施設維持管理業務 指定管理者制度の導入

【成果】

- (1) 施設利用状況

		平成25年度	平成24年度	平成23年度
ホール及び研修室	施設利用件数	5,823 件	5,809 件	4,626 件
	延利用者数	59,555 人	60,996 人	51,773 人
フィットネスプール	施設利用件数	10,626 件	10,115 件	8,502 件
	延利用者数	14,488 人	14,109 人	11,631 人
合 計	施設利用件数	16,449 件	15,924 件	13,128 件
	延利用者数	74,043 人	75,105 人	63,404 人

- (2) 自主事業運営業務

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
自主事業講座数	219 講座	201 講座	206 講座
延受講者数	7,828 人	7,744 人	8,341 人

- (3) 施設維持管理業務

ふれあいプラザ指定管理者基本協定書 54,000,000円

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	17	本年	10,848				10,848		9,413	86.8
				前年	10,336				10,336		9,568	92.6
				比較	512				512		155	-
【参考】前々年度					10,642			683	9,959		9,430	94.7

目的	<p>つくば市は、多くの国等の研究教育機関が立地し、民間の研究所も多数進出しており、我が国を代表する科学技術の拠点となっている。</p> <p>そこで、21世紀を担う子供達が、これらの研究機関等において科学技術に触れることにより、科学技術に対する関心を高め、夢と希望に満ちた未来を考える手がかりになることを目的として科学教育推進事業を実施するため</p>											
概要 及び 成果	<p>1 つくばちびっ子博士</p> <p>参加資格は小中学生で、市内の協力研究機関等を、特製パスポートを持参し、スタンプラリー形式で見学する。見学期間(夏休み)終了後、パスポートを事務局に提出しその内容により、「つくばちびっ子博士」、「優秀つくばちびっ子博士」、「最優秀つくばちびっ子博士」に認定し、認定証と記念品を贈呈する。</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市の特色を活用した科学教育事業であり、年々各博士号認定希望者が増加している。また、平成25年度は、全国23都道府県の小中学生を「つくばちびっこ博士」に認定した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数(延べ人数)</td> <td>86,541人</td> <td>83,663人</td> <td>70,506人</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	来場者数(延べ人数)	86,541人	83,663人	70,506人			
		平成25年度	平成24年度	平成23年度								
	来場者数(延べ人数)	86,541人	83,663人	70,506人								
	<p>2 つくば科学フェスティバル</p> <p>市内の小中高等学校・大学・研究機関等が科学実験等を展出し、青少年を対象に科学の楽しさや不思議などを体験させ、楽しみながら科学への関心を高めさせる。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数(延べ人数)</td> <td>16,500人</td> <td>16,000人</td> <td>16,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>市内の小中学校及び高校や大学等の教育関係機関や、研究機関等の60団体が展出し、11月9日と10日の2日間に、つくばカピオにおいて開催した。来場者数は、市内外から2日間で延べ16,500人であった。来場者は、それぞれの展覧ブースの企画に触れることにより、科学への興味や関心を高めさせることができた。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	来場者数(延べ人数)	16,500人	16,000人	16,000人			
	平成25年度	平成24年度	平成23年度									
来場者数(延べ人数)	16,500人	16,000人	16,000人									
<p>3 つくば科学出前レクチャー</p> <p>学校等の希望により、事前に講師として登録した研究機関の研究員等と連絡調整し、講師派遣を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>27回</td> <td>27回</td> <td>7回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,545人</td> <td>1,753人</td> <td>472人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年度の登録講座は、14研究機関から154講座の登録があった。現役の研究員から最先端の科学技術や環境問題等に関する講義や実験を受講することができ、科学への興味・関心を大きく高揚させることができた。</p>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	実施回数	27回	27回	7回	参加者数	1,545人	1,753人	472人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度									
実施回数	27回	27回	7回									
参加者数	1,545人	1,753人	472人									
<p>当該科学3事業を行うことにより、青少年につくば市ならではの科学教育を推進することができた。</p>												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	18	本年	9,180		680		8,500		7,443	87.6
				前年	10,131		1,000		9,131		8,080	88.5
				比較	951		320		631		637	-
【参考】前々年度					10,671			383	10,288		9,885	96.1

目的	<p>青少年が心身ともに健やかに育つよう、家庭・学校・地域が連携をとりながら市民総ぐるみ運動を展開し、次代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的とするため</p>
概要及び成果	<p>1 青少年相談員活動                      教育委員会が委嘱する青少年相談員(74人)が、青少年を取り巻く社会環境を整備するための活動を、家庭・学校・地域と連携して進めている。                      【成果】                      (1) 学校訪問(小中学校及び一部高校, 49校)                      (2) 巡回パトロール(長期休業期間や夏祭りなどの地域イベント, たまり場等)                      (3) 『青少年の健全育成に協力する店』への登録推進活動(青少年に関わりの深い店舗訪問, 79店舗)                      (4) 図書等自動販売機立入調査(2ヶ所6台)                      (5) あいさつ声かけ運動(小中学校及び一部の高校)                      (6) 薬物乱用防止キャンペーンでの啓発活動                      (7) まつりつくばにおける啓発活動</p> <p>2 青少年育成団体補助                      (1) つくば市子ども会育成連合会に対し補助金を交付し、団体が行う子どもたちへの健全育成活動を支援した。                      (2) 本部と大穂, 豊里, 桜地区及び58の単位子ども会に補助金を交付                      つくば市子ども会育成連合会: 会員数2,383人                      【成果】                      (1) 異年齢の集団による仲間づくり活動や地域の保護者と共に行う活動を通して、地域コミュニティー構築の一翼を担えた。                      (2) 青少年を育てるつくば市民の会に対し補助金を交付し、団体が行う市民総ぐるみの青少年育成活動を支援した。                      青少年を育てるつくば市民の会: 賛助会員約13,200世帯                      【成果】                      青少年育成関係諸団体, 地域や学校等と協力しながら事業を展開することにより連携が強化され、地域社会で青少年を健全に育成するという機運を高めることができたと考え。</p>

事業名： つくばサイエンスラボに要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	19	本年	970				970		729	75.2
				前年	973		543	204	1,312		1,250	95.3
				比較	3		543	204	342		521	-
【参考】前々年度					964			64	900		727	80.8

目的

子ども達が、つくば市の地域特性である自然と科学を学び活動し、研究機関等と連携して事業を推進することにより市民の参画、交流を図るため

概要及び成果

1 つくばサイエンスラボ事業

- (1) 夏休みのシティーセールス事業として市内及び足立区・荒川区・千代田区の4～6年生を対象に実施
- (2) 研究機関や学校等と連携して事業を推進

【成果】

全5日間(7月24・26・29日・7月31日～8月1日の4コース 7月31日～8月1日は宿泊コース)

期間	内容	参加人数 (うち市外)
7月24日	「ロボットと学ぼうエコとエネルギー」 ～ロボット工学や環境問題などをわかりやすく楽しく学ぼう～ (桜交流センター)	32名 (14名)
	「ロボットスーツって何だろう？」 ～ロボットスーツ操作体験～ (サイバーデザインスタジオ)	
7月26日	「偏光板で遊ぼう！」 ～万華鏡だけではもったいない！3cm×3cmで広がる世界～ (豊里交流センター)	26名 (16名)
	「発見！地図ってこんなにおもしろい」 ～施設見学・地図記号クイズラリー～ (地図と測量の科学館)	
7月29日	「摘みたて野菜でピザをつくろう！」 ～つくばの新鮮野菜でピザ作り～ (市内農園)	29名 (21名)
	「いろいろな食と農の科学を学ぼう！」 ～施設見学～ (食と農の科学館)	
7月31日	「筑波山登山」 (筑波山)	37名 (18名)
	「科学マジックを実験しよう」 ～磁力・力・電気・運動等小学校の理科に対応～ (筑波ふれあいの里)	
8月1日	「見て、触れて、遊んで、科学に感激！」 ～世界最大級のプラネタリウムで美しい星空を楽しもう～ (つくばエキスポセンター)	37名 (18名)
	「宇宙への旅立ち」 ～施設見学～ (筑波宇宙センター)	

科学技術に造詣の深い市民を講師やボランティアとして活用し、市民協働による生涯学習の推進が図れた。

市内外の子どもたちの交流を図ることができた。

関係機関の方たちにも、事業の趣旨を御理解いただき、積極的な協力を得ることができた。

事業名： 放課後子ども教室推進に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	20	本年	5,087				5,087		4,379	86.1
				前年	3,231				3,231		2,856	88.4
				比較	1,856				1,856		1,523	-
【参考】前々年度					3,103				3,103		2,672	86.1

**目的**  
市内小学校1～6年生の児童を対象に、様々な体験活動や地域の方々との交流活動を行う。保護者をはじめとした地域の方々には、活動の指導を行う学習アドバイザーや、活動中の安全を見守る安全管理員として協力をいただき、地域住民を巻き込んだ事業運営をとおして、地域の教育力の向上を図るため

**概要及び成果**

1 放課後子ども教室推進事業に要する経費  
市内小学校の余裕教室等を活用し、1～6年生の児童を対象にスポーツ・文化活動など様々な体験活動や、地域の方々との交流活動を実施する。地域の方々には、活動の指導を行う学習アドバイザーや、活動中の安全を見守る安全管理員として協力をいただき、地域住民を巻き込んだ事業運営をとおして、地域の教育力の向上を図る。

【成果】

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
実施学校数	28校	25校	20校
実施回数	178回	97回	73回
参加児童数(延べ)	8,462人	4,414人	3,027人
地域の方々の協力スタッフ数(延	1,194人	761人	710人
実施内容	バルーン, グランドゴルフ, スポーツ, レクリエーション, 工作, 科学実験, 音楽教室等	スポーツ, レクリエーション, 工作, 科学実験, 生け花, 伝統音楽教室等	スポーツ, レクリエーション, 工作, 科学実験, 生け花, 伝統音楽教室等

事業名： 図書館維持管理に要する経費

教育委員会事務局 中央図書館

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	11	本年	118,676	4,536			123,212		116,441	94.5
				前年	121,291		2,653		123,944	4,536	108,928	91.5
				比較	2,615	4,536	2,653		732	4,536	7,513	-
【参考】前々年度					121,878		1,900		119,978		106,434	88.7

目的	施設及び設備の適正な維持管理を図り、安全で利便性の高い図書館としての市民の利用に供するため
概要及び成果	<p>1 図書館の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館の施設及び設備に関する修繕及び維持管理業務</li> <li>・ 図書館情報システムの運用管理</li> <li>・ 文化会館アルス(共有施設)の修繕及び維持管理業務</li> </ul> <p>【成果】          図書館及び文化会館アルスの共有施設の環境を充実させ、市民に快適な生涯学習の場を提供した。</p> <p>(1) 図書館関係修繕工事          アルス自動扉改修工事, 図書館空調機改修修繕工事, 図書館空調機用加湿器交換修繕工事,          アルス消防設備交換修繕工事</p> <p>(2) 図書館関係修繕          図書館FCU系統冷温水配管点検整備修繕, 図書館自動ドア部品交換修繕, アルスホール控室          空調設備整備修繕, アルス吸収式冷凍機蒸気遮断弁交換修繕, アルス冷温水ポンプ整備修繕 等</p> <p>(3) アルス関係修繕          アルスホール内ピアノのオーバーホール</p> <p>(4) 図書館関係備品購入          ブックポストの購入(中央図書館, 市庁舎, 大穂交流センター, 豊里交流センター)          市民検索性パソコンの購入(中央図書館5台, 谷田部・小野川・筑波・荳崎交流センター各1台)</p>

事業名： 図書館運営に要する経費

教育委員会事務局 中央図書館

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	12	本年	69,190				69,190		68,425	98.9
				前年	67,298				67,298		66,183	98.3
				比較	1,892				1,892		2,242	-
【参考】前々年度					67,354		2,790		70,144		68,828	98.1

目的

資料の質的充実を図り、市民の多様な情報要求に応えることで、生涯学習を支援するため。また、積極的に情報を発信し、図書館機能を更に高めながら、市民サービスの向上に寄与するため

概要及び成果

1 図書館資料・視聴覚資料の受入れ及び貸出し  
【成果】  
資料の充実に努め、自動車図書館運行、予約・リクエスト、インターネットからの照会・検索等のサービスで市民の利便性の向上を図った。

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
年間受入資料点数	23,149 点	20,287 点	18,563 点
年間貸出資料点数	982,619 点	1,016,383 点	1,008,374 点

2 図書館協議会の開催  
【成果】  
3回(7月,11月,3月)  
会議の主な内容：平成24年度事業報告,平成25年度事業計画,蔵書点検結果報告,平成26年度重点事業,図書館情報誌「ヨモッカ」の発行について,市庁舎ブックポストの設置について

3 図書館ボランティアの活動支援  
【成果】  
ボランティアを積極的に受け入れ,自主的な活動を支援した(登録ボランティア161名)。

4 学校図書館支援事業の実施  
【成果】  
(1) 学校図書館司書教諭・司書教諭補助員研修事業  
全体研修会 小学校37校,中学校15校参加  
新任校研修会 小学校6校参加  
  
(2) 団体貸出実施  
登録団体数 110団体(うち平成25年度新規登録 8団体)  
利用回数 114回

5 図書館自主事業の開催  
【成果】  
(平成25年度開催の主な事業)  
(1) ジュニア図書館員：児童に図書館業務を体験してもらう事業

	平成25年度	平成24年度	平成23年度
参加人数	68人	55人	31人

(2) 学校訪問ブックトーク：希望する学校に職員が出向き,テーマに沿った図書を紹介する事業

		平成25年度	平成24年度	平成23年度
小学校	訪問校数	35校	35校	28校
	参加人数	2,253人	1,903人	1,519人
中学校	訪問校数	4校	1校	3校
	参加人数	577人	51人	304人

次項へ続く

概要及び成果	(3) 図書リサイクル : 除籍した図書を市民に無償で提供し,活用を図る事業							
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成25年度</td> <td>平成24年度</td> <td>平成23年度</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>819人</td> <td>806人</td> <td>677人</td> </tr> </table>		平成25年度	平成24年度	平成23年度	参加人数	819人	806人
	平成25年度	平成24年度	平成23年度					
参加人数	819人	806人	677人					
	(4) おはなしフェスティバル : 児童を対象とした読み聞かせ,パネルシアター等を講演する事業 (参加人数:413名)							
6 広報活動								
【成果】								
(1) 図書館だより「ヨモッカ」の発行	8月1日,3月1日 2回発行 自治会区会回覧等							
(2) 新規ブックポスの設置	市庁舎,大穂交流センター,豊里交流センター							

事業名 : 文化財保護審議会に要する経費

教育委員会事務局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	11	本年	222				222		116	52.3
				前年	222				222		134	60.4
				比較							18	-
【参考】前々年度					228				228		178	78.1

目的	教育委員会の諮問などに応じて文化財の保存及び活用に関する最重要事項について調査し,教育委員会に答申などを行うため
概要及び成果	<p>1 文化財保護審議会 会議・調査等を年数回実施。諮問・答申の他,文化財行政に係る重要事項について,協議・検討・報告等を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 8月1日,12月17日の2回,会議を開催した(24年度2回,23年度3回)。</p> <p>(2) 諮問・答申はなかったが,市の文化財行政全般,主要事業である小田城跡復元整備工事の整備手法,風災を受けた天然記念物への対応,国登録候補物件,市認定候補物件等の説明を行い,保存・活用に関する意見をいただくとともに,理解を得た。</p>



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	12	本年	3,740		1,211	312	5,263		4,659	88.5
				前年	3,843			203	4,046		3,869	95.6
				比較	103		1,211	109	1,217		790	-
【参考】前々年度					4,000				4,000		3,126	78.2

目的	市内に所在する各種文化財(無指定を含む)の基本調査を行うことで、今後の文化財保存対策を立案するためのデータを収集するため																									
概要及び成果	<p>1 史跡小田城跡内での個人住宅現状変更申請地や各種開発予定地内での遺跡有無照会への対応(文献・試掘・確認調査,調整) 【成果】</p> <p>(1) 史跡内現状変更 管理区分C地区での住宅の建て替えによる現状変更2件について、県を通じて文化庁と協議し、施主からの許可申請書を副申するとともに、事前に史跡への影響がないかどうか確認調査を実施した(24年度0件,23年度1件)。 管理区分C地区での電柱新設の現状変更申請に伴い、関係機関と協議するとともに、工事時に立会い等を実施した。</p> <p>(2) 開発事業関係 埋蔵文化財所在の有無について、各種照会に対応して保存等の諸調整を行った。 必要に応じ試掘・確認調査を実施し、各種開発他事業と文化財の保存とを円滑に調整できた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項</th> <th>目</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア</td> <td>埋蔵文化財所在の有無照会:文書</td> <td>81ヶ所</td> <td>61ヶ所</td> <td>66ヶ所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>同 :窓口・電話・ファクス</td> <td>1,444ヶ所</td> <td>1,158ヶ所</td> <td>950ヶ所</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>試掘・確認調査(場所数)</td> <td>14ヶ所</td> <td>12ヶ所</td> <td>4ヶ所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>同 (面積)</td> <td>1,029 m<sup>2</sup></td> <td>914 m<sup>2</sup></td> <td>408 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>新たに確認された遺跡の出土品等、市の歴史を知るための学術資料が蓄積された。 各種開発等に伴う照会・調整件数は、毎年約1.2倍ペースで増加の一途を辿っている。調査を要する事案についても、昨年度と比べ件数・面積ともに約1.2倍と増加した。全国的に開発が減少化している中で、各種開発等の多い本市では不可欠な事業となっている。</p>	項	目	平成25年度	平成24年度	平成23年度	ア	埋蔵文化財所在の有無照会:文書	81ヶ所	61ヶ所	66ヶ所		同 :窓口・電話・ファクス	1,444ヶ所	1,158ヶ所	950ヶ所	イ	試掘・確認調査(場所数)	14ヶ所	12ヶ所	4ヶ所		同 (面積)	1,029 m <sup>2</sup>	914 m <sup>2</sup>	408 m <sup>2</sup>
	項	目	平成25年度	平成24年度	平成23年度																					
ア	埋蔵文化財所在の有無照会:文書	81ヶ所	61ヶ所	66ヶ所																						
	同 :窓口・電話・ファクス	1,444ヶ所	1,158ヶ所	950ヶ所																						
イ	試掘・確認調査(場所数)	14ヶ所	12ヶ所	4ヶ所																						
	同 (面積)	1,029 m <sup>2</sup>	914 m <sup>2</sup>	408 m <sup>2</sup>																						
<p>2 市事業・個人非営利事業での記録保存に伴う本発掘調査,未指定文化財その他各種(悉皆)調査 【成果】</p> <p>(1) 本発掘調査 非営利の個人住宅建築について、地下保存等が不可能だったため、止むを得ず、遺跡を図面や写真で記録保存する本発掘調査を実施した。上記1-(2)も含め消費税増税対策の駆け込み件数が非常に多かったが、滞り無く調整・調査ができた。 件数3件,面積334m<sup>2</sup>(24・23年度0件0m<sup>2</sup>)</p> <p>(2) 悉皆調査 昨年度に続き都市化によって失われつつある伝統行事等の民俗文化財調査を筑波大学民俗学研究室に委託し、実施した。 25年度は昨年度までに作成した報告書原稿を印刷して報告書を作成した。これにより調査した伝統行事について、一般に公開できる資料にまとめることができた。 平成20年度から実施してきた民俗文化財調査を終了した。</p>																										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	13	本年	15,817			572	15,245		14,599	95.8
				前年	15,027		500		14,527		13,987	96.3
				比較	790		500	572	718		612	-
【参考】前々年度					15,756		1,602		14,154		13,458	95.1

目的

市内に所在する国・県・市指定文化財等の良好な保存・管理及び活用を図るため

1 国・県・市の指定文化財等の保存・維持管理業務

指定文化財の民間所有・管理者の行う保存・修繕・管理事業に対する補助事業，市が所有・管理する史跡等草刈りその他の維持管理事業，指定文化財説明板等の設置等事業，市文化財専門員その他の文化財巡視（定期・臨時）等による指導・報告等の実施。なお，24年度以降，東日本大震災で被災した文化財の復旧補助については地震災害救助に要する経費で対応している。

【成果】

- (1) 有形・無形指定文化財について，民間所有者等が実施した保存・修繕・管理事業の経費の一部補助や，市管理史跡等の草刈り等維持管理業務，事故により破損した史跡案内標識の撤去工事を実施し，適切な保存・管理ができた。

事業の種類	件数			H25備考
	H25	H24	H23	
火災報知設備管理事業補助	1	1	1	大塚家住宅(国指定)
指定文化財修繕事業補助	1	1	2	蔵王権現立像(市指定)
指定文化財管理事業補助	1	2	1	今川家墓所のシイ(市指定)
無形民俗文化財保存事業補助	2	3	3	市無形民俗文化財保存団体
指定文化財草刈り等業務委託	4	4	4	小田城跡(国指定)ほか3件
指定文化財管理業務委託	1	1	1	五角堂(県史跡)
文化財解説板設置・撤去等工事	1	1	1	六角地藏宝幡(県指定)

- (2) 巡視により文化財の保存管理状況を把握し，必要に応じ国・県文化財担当部局や市文化財保護指導員からの助言・指導を受け，管理者に対する適切な指導や国・県への報告を行うことができた。また，枝切除の必要が生じた天然記念物樹木や，所有者による修理希望がある工芸品については，専門家の助言・指導を得て対応を検討した。

事業の種類	件数			H25備考
	H25	H24	H23	
定期的巡視及び県への報告	26	26	26	国・県指定史跡・建造物，埋蔵文化財
文化財の状況確認・指導	2	3	11	国指定建造物・市指定天然記念物

2 文化財保護の啓発事業

指定文化財（建造物）管理者へ文化財の防火・防犯対策徹底を周知，及び文化財防火デーの関連事業を実施する。

【成果】

事業の一環として，1月26日の文化財防火デーにあたり，指定文化財（建造物）管理者に防火・防犯対策徹底を周知，文化財防火デー関連事業を実施した。

3 文化財保護指導員の設置

文化財の専門的知識を有する文化財保護指導員を委嘱し，文化財の保護・活用を図る。

【成果】

- (1) 1名を出土文化財管理センター（竜巻被災から復旧した11月までは山口小学校）に配置した。
- (2) 文化財保護指導員が，各種文化財調査の確認指導，出土物・史資料等整理事業の指導，見学者に対する解説等の業務を適切に実施した。文化財の保存や市民への文化財愛護の啓発にも寄与した。

概要及び成果

事業名：市史編纂に要する経費

教育委員会事務局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	14	本年	4,411				4,411		4,210	95.4
				前年	4,411			203	4,208		3,692	87.7
				比較				203	203		518	-
【参考】前々年度					4,734		270		4,464		4,375	98.0

目的	歴史資料を体系的・分類的に調査・整理・記録し、郷土の歴史を正しく、後世へ伝えるため
概要及び成果	<p>1 市史編纂</p> <p>本来、編纂室もしくは係を設けて本格的に取り組むべきだが、諸般の事情で厳しい状況にあり、当面は以下のように、史料散逸を防ぐための調査・解読等の作業を行い、集まり次第、資料集を刊行する。</p> <p>(1) 保有及び未発見史・資料の整理、解読作業 (2) 史・資料集の刊行(歳入に利すため有償頒布する。)</p> <p>【成果】</p> <p>史料散逸を防ぐための調査・解読等の作業</p> <p>(1) 資料整理により、各種問い合わせに対する回答データが揃いつつある。 (2) 『つくば市史史料集 第十一編』1冊を刊行した。 (3) 散逸した古文書の購入を行った。 (4) 既刊のものも含めた市町村史の販売を行い、年間売上げは、121,400円(24年度256,850円、23年度176,950円)と大学など大口の購入がなかったため減少した。</p>
	<p>2 古文書講座</p> <p>収集した史料を利用し、古文書講座を開催する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前年度同様に前期(7～10月)・後期毎に(11～2月)各8回開催した。</li> <li>参加者は前期28人(前年度30人、一昨年30人)、後期は応募が35名と会場の定員よりも多かったため、やむを得ず抽選を行い130人(前年度27、一昨年27人)とした。約20人の募集を上回り、依然反応が良い。</li> </ul>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	15	本年	159,192			1,073	160,265	670	158,267	99.2
				前年	119,779	2,120	45,600		76,299		75,321	98.7
				比較	39,413	2,120	45,600	1,073	83,966	670	82,946	-
【参考】前々年度				149,070	28,105	29,772		147,403	2,120	144,196	99.3	

目的	概要及び成果
<p>中世(鎌倉・室町時代)に常陸南部の中心であった国指定史跡「小田城跡」について、土地を公有化し、発掘調査を行い、復元整備することで、史跡の保存と活用を積極的に推進する。特に、整備は、全国的に珍しい平城形式の中世城郭を体感できるように実施し、平沢官衙遺跡に続く文化財保護の拠点とするため</p>	<p>1 保存整備委員会 委員会及び専門部会の組織において、以下の各事業についての協議等を行う。 土地公有化 発掘調査 復元整備事業 管理・活用 その他保存整備に必要な事業</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 委員会会議 12月18日に実施し、発掘調査や整備工事の視察も行った(24年度は雨天屋内、23年度は視察のみ)。</p> <p>(2) 専門部会会議 7月31日、9月27日、12月8日の3回、開催した(24年度3回、23年度3回)。 本年度も、とくに専門部会において、協議が不十分であった案内所や土塁内手洗所等の設計や、今年度工事への助言を得た。また池の工事については、専門委員等に現地での指導をいただいた。また、確認調査での遺構や遺物の評価や位置付けにおいて貴重な助言を得ている。</p> <p>2 復元整備 平成20年度までに、遺構整備ゾーン(城跡中心の本丸跡を主に重点整備を行う地区)の面的本発掘調査、整備基本設計が終了している。 平成21年度から復元整備工事を開始している(～27年度予定)。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 設計については、6月から案内所工事設計、復元整備工事設計(土塁内手洗所・四阿・残りの土木工事)を実施した。工事については、8月から池を中心とした庭園復元整備工事1,300㎡を実施し、11月から鉄道跡地を埋めて北半部分建物表示や園路整備などの復元整備工事8,800㎡を行った。これらにより本丸内では約8割程度の工事が完了した。</p> <p>(2) また、表示登記などのために整備地内に残る道路の測量や杭の設置を行った。</p> <p>3 史跡内容確認(発掘)調査 遺構保全ゾーン(本丸周辺の簡易整備を目指す地区)で確認調査を実施している(～27年度予定)。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 25年度は10月～3月までに532㎡を調査し、遺構面の深さや数、遺存状況、顕著な遺構の有無を調べ、保存・整備・活用の計画作成に必要な基礎資料を得ることができた。顕著な遺構としては、曲輪 西側で、曲輪跡を2つに区分する逆L字状の堀跡を確認したほか、曲輪 周辺の堀跡も障子堀であったこと、24年度に曲輪 南東で確認した帯状の曲輪跡が曲輪 南西まで続くことなどを確認した。いずれも城館最終期の城の構造について再検討を迫る重要な発見であり、貴重な資料を得ることができた。</p> <p>(2) 12月の現地説明会には332人(24年度121人、23年度155人)の参加者があり、停滞していた昨年・一昨年を大きく上回った。課題であった広報について、記者発表内容を工夫したり、フェイスブックも活用することで、より広い年齢層への情報提供に努めた。</p> <p>4 土地公有化 現場変更不許可地を公有化することで、史跡の保存・活用等の円滑化を図る。</p> <p>【成果】 25年度は、全面保存地区に位置づけられる遺構保全ゾーン(上記3)において、2筆(544.69㎡)を買収し、史跡を現状で保存することができた(24年度未実施、23年度、2筆345㎡)。</p>

事業名：文化財展示施設管理に要する経費

教育委員会事務局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	16	本年	15,976		399	124	16,251		15,923	98.0
				前年	17,038		245		16,793		16,151	96.2
				比較	1,062		644	124	542		228	-
【参考】前々年度					17,346				17,346		16,374	94.4

目的

下記の文化財展示施設3館の施設及び谷田部郷土資料館を含めた4館の展示・収蔵資料について、適切に管理しその活用を図り、来訪者に郷土の歴史と文化に関する知識と理解を深める機会を提供するため(なお、今年度から企画展・講演会及び歴史・文化教育学校支援業務については、18歴史文化教育・活用事業に移行している)

概要及び成果

1 施設や資料の管理・整理, 案内・清掃業務

【成果】

施設について、定期的な清掃業務・点検業務等を実施し、全体的に良好な維持管理ができた。また、11月から、出土文化財管理センターが、前年度の竜巻災害から完全復旧し、展示管理や整理作業等を実施することができた。

- (1) 桜歴史民俗資料館(旧桜村の歴史・産業・生活文化関係資料の保存, 整理, 展示)  
引き続き、節電等への配慮から当面の開館日を月・火・金・土曜日の週4日に行っている。  
展示・収蔵資料の保存管理のため、展示室内の燻蒸処理を実施した。
- (2) 出土文化財管理センター(市内出土文化財の保存, 整理, 展示や受贈図書等の管理)  
11月に竜巻災害から完全復旧し、展示管理, 整理作業等を実施した。
- (3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば(古代の郡役所跡を復元した建物の管理, 展示等の活用)

文化財の学習機会の提供のほか観光資源としても有効に活用し、昨年までと同様、春に「特別開扉」、夏に「ライトアップ」、秋は観光物産課と共催の「つくば物語」(雨天のため、屋内で開催)、冬には「文化財防火デーと新春芝焼き」を開催し、安定した来客数を集めた。また、ツールドつくば等の民営イベントの会場としても活用された。

- (4) 谷田部郷土資料館(交流センター3階。旧谷田部町の歴史・生活文化関係資料の保存, 展示)  
ホール部分の谷田部窓口センターが移動したため、休館日を旧来の月曜日・祝日に戻した。  
展示・収蔵資料の保存管理のため、展示室内の燻蒸処理を実施した。

(5) 各展示施設の見学等利用者数

施設名	平成25年度	平成24年度	平成23年度	備考
桜歴史民俗資料館	2,057 人	1,785 人	2,147 人	
出土文化財管理センター	192 人	8 人	288 人	
平沢官衙遺跡歴史ひろば	39,080 人	49,358 人	37,167 人	催事除く
計	41,329 人	51,151 人	39,602 人	

- ・ は平成24年5月6日から平成25年10月26日まで休館。
- ・ 谷田部郷土資料館の利用者数は常勤職員不在のため計測不能。

2 小中学校の社会科学習や団体等の見学時の市文化財専門員による解説, 収蔵資料や施設の利用申込みに対する許認可事務

【成果】

資料・遺物等貸出, 閲覧, 講師派遣依頼及び施設利用許可申請等を適切に事務処理した。小中学校(社会科校外学習)や一般団体からの説明依頼には、文化財専門員が各施設に出向き対応した。依頼件数は、市内小学校への説明等、全体的に増加傾向にある。また、出前講座等の教材として各施設の収蔵資料を有効に活用した。

項目	平成25年度	平成24年度	平成23年度	備考
講師派遣・解説依頼・市出前講座	50(34) 件	39(28) 件	43(24) 件	( )内は小中学校
所蔵資料利用許可申請	37 件	27 件	37 件	
施設利用許可申請	14(4) 件	18(6) 件	13(4) 件	( )内は行政財産使用

事業名： 金田官衙遺跡に要する経費

教育委員会事務局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	17	本年	117,986	1,313		378	118,921	1,361	117,282	99.8
				前年	121,242				121,242	1,313	119,071	99.3
				比較	3,256	1,313		378	2,321	48	1,789	-
【参考】前々年度					126,814				126,814		125,680	99.1
目的				独立行政法人都市再生機構(以下、UR)が施行する中根・金田台特定土地区画整理事業地内に所在する奈良・平安時代の河内郡役所跡、国指定史跡「金田官衙遺跡」を公有化して保存し、将来的な活用を検討するため								
概要及び成果				<p>1 平成21年度に市とURとで締結した協定書に基づき、平成22年度～33年度に市立桜中学校敷地を除く史跡指定地約7.1haを、URから計画的に買収する。土地買収は国庫補助事業として実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成25年度は買収の4年目で、URや文化庁等と買収に際しての手続きを調整し、史跡北・中央部の4,067.63㎡(24年度3,980.50㎡、23年度4,166.59㎡)を保存・活用用地として購入した。この結果、累計面積は16,349.62㎡、買収率は約23%となった。なお、URの事情により土地購入時期が遅延したため、境界測量業務を26年度に繰り越した。</p>								

事業名： 歴史文化教育・活用に要する経費

教育委員会事務局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	18	本年	2,750			311	2,439		2,427	99.5
				前年								
				比較	2,750			311	2,439		2,427	-
【参考】前々年度												
目的				県内有数の内容を誇る市の歴史や文化財を、学校での歴史文化教育や社会教育・観光等資源として活用するため(事業16文化財展示施設に要する経費から一部業務を分割して、平成25年度に新設)								
概要及び成果				<p>1 企画展示・講演会等の開催</p> <p>年1回程度、テーマを絞って企画展示や講演会等を開催する。業務は内容に応じて国庫補助を導入して実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 企画展は平沢官衙遺跡開園10周年を記念して「古代つくばの郡役所-よみがえる官衙遺跡-」を9月25日～12月24日に市役所情報コーナー、出土文化財管理センター、桜歴史民俗資料館で開催した。入場者総数は1,856人(24年度2,665人、23年度960人)であった。アンケート結果は回収数が69人と少ないものの、とても良い45%・良い42%とおおむね好評であった。</p> <p>(2) 企画展とあわせて、講演会「筑波国造と平沢官衙遺跡」(講師:田中裕茨城大学人文学部教授)を、10月19日に市役所会議室201で開催した。参加者は100名(24年度103人、23年度は実施せず)で、75人のアンケート結果はとても良い29%・良い58%と企画展同様に好評であった。</p> <p>2 学校への歴史・文化教育の支援</p> <p>学校教育での歴史や文化財の活用について、資料の作成・提供、学校教諭を対象とする市の歴史・文化財の説明(研修会)、学校見学向けの展示施設の内容改善等を通じて、支援する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 7月下旬に学校教諭を対象とした研修を教育研究会と合同で実施し、市内小中学校から46名の参加者があった。市内文化財を案内するとともに、文化財課業務等を広報することができた。この広報活動が功を奏したためか、文化財展示施設での説明学校数は31校(24年度25校)と3割近く増加した。</p> <p>(2) 資料作成について、学校等が活用しやすくなるような市役所ホームページの改訂案を作成した。</p>								

事業名： 各種委員に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	11	本年	2,875				2,875		2,687	93.5
				前年	2,934			150	2,784	1,925	69.1	
				比較	59			150	91	762	-	
【参考】前々年度					3,413		802		2,611		2,433	93.2

目的	市民に広くスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツをする意欲を高揚するため、生涯スポーツの普及活動及びスポーツの指導、並びに大会開催の助言等を行うため
概要及び成果	<p>1 スポーツ推進審議会委員 スポーツ振興事業等について、審議会委員の意見等を求め、各種施策に反映させていく。</p> <p>【成果】 スポーツ推進審議会を6回開催し、スポーツ推進事業及びスポーツ推進計画について審議し、スポーツ推進計画について答申した。</p>
	<p>2 スポーツ推進委員 市において開催する、スポーツイベント等の企画に対する助言及び補助員としての活動。つくば市体育協会スポーツ振興会活動の助言指導。茨城県生涯スポーツ指導員の資格等の取得活動。ニュースポーツ等の技術の習得及び普及活動を行う。</p> <p>【成果】 市が主催する各種大会等に役員として協力し、大会運営の円滑化に貢献した。また、独自の研修により、各委員間の連携や自己啓発を行いスポーツ指導の意識向上を図った。関東大会、女性体指等の研修会に参加。</p>

事業名： スポーツ振興に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	12	本年	30,899				30,899		30,450	98.5
				前年	20,961			300	20,661	20,659	100.0	
				比較	9,938			300	10,238	9,791	-	
【参考】前々年度					19,427				19,427		19,092	98.3

目的	スポーツを通して市民がいきいきと生活し、いつでも、どこでも、気軽に交流できるまちづくりを推進するため。
概要及び成果	<p>1 スポーツ推進計画策定 国や社会の動向に対応するとともに、つくば市の特色を生かした推進計画を策定した。</p> <p>【成果】 スポーツで「つながる」まちつくばの創造に向け、推進計画に基づく諸施策を効率よく全庁的に推進することができる。</p>
	<p>2 つくば市体育協会補助 つくば市体育協会が行うスポーツ・レクリエーション活動事業を支援するため、年間19,000千円の補助金を交付した。</p> <p>【成果】 体育協会については、専門部20部門、スポーツ振興会6支部、スポーツ少年団14部門、約9,000人が登録加盟。年間を通して各種大会等を開催した。</p>
	<p>3 つくば市全国スポーツ大会等出場報奨金 全国スポーツ大会等に出場する選手を激励すると共に、市民のスポーツ・レクリエーションの振興と競技力の向上を図る。</p> <p>【成果】 平成25年度: 交付なし</p>

事業名： スポーツ教室開催に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	13	本年	11,342				11,342		10,547	93.0
				前年	11,239				11,239		10,428	92.8
				比較	103				103		119	-
【参考】前々年度					11,346		200		11,146		9,128	81.9

目的	スポーツ教室や運動教室の開催を通じて、スポーツの楽しさや健康の維持管理の方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図るため																																																													
概要及び成果	<p>1 開催しているスポーツ教室</p> <p>(1) トレーニング (6) バレーボール</p> <p>(2) オリジナルヨガ (7) チビッコスキー(群馬県2泊3日)</p> <p>(3) ゴルフ (8) ノルディックウォーキング</p> <p>(4) 子どもの水泳(夏休み中) (9) トレイルラン</p> <p>(5) 子どもの運動</p> <p>各教室とも初心者及び中級者の方を対象に、基本を中心とした指導を行う。また、各教室とも終了後、小グループで継続的に活動ができるよう助言・指導等も行っている。</p> <p>【成果】(参加者数)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>スポーツ教室名</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トレーニング</td> <td>延117名</td> <td>延114名</td> <td>延168名</td> <td>ソフエアロビ&amp;チューブトレーニング</td> </tr> <tr> <td>オリジナルヨガ</td> <td>延144名</td> <td>延164名</td> <td>延252名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゴルフ</td> <td>延260名</td> <td>延181名</td> <td>延312名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子どもの水泳</td> <td>延325名</td> <td>延215名</td> <td>延320名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子どもの運動</td> <td>延211名</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>平成25年度より開講</td> </tr> <tr> <td>バレーボール</td> <td>延116名</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>平成25年度より開講</td> </tr> <tr> <td>チビッコスキー</td> <td>167名</td> <td>176名</td> <td>161名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ノルディックウォーキング</td> <td>延42名</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>平成25年度より開講</td> </tr> <tr> <td>トレイルラン</td> <td>延114名</td> <td>延112名</td> <td>-</td> <td>平成24年度より開講</td> </tr> </tbody> </table>												スポーツ教室名	平成25年度	平成24年度	平成23年度	備考	トレーニング	延117名	延114名	延168名	ソフエアロビ&チューブトレーニング	オリジナルヨガ	延144名	延164名	延252名		ゴルフ	延260名	延181名	延312名		子どもの水泳	延325名	延215名	延320名		子どもの運動	延211名	-	-	平成25年度より開講	バレーボール	延116名	-	-	平成25年度より開講	チビッコスキー	167名	176名	161名		ノルディックウォーキング	延42名	-	-	平成25年度より開講	トレイルラン	延114名	延112名	-	平成24年度より開講
	スポーツ教室名	平成25年度	平成24年度	平成23年度	備考																																																									
	トレーニング	延117名	延114名	延168名	ソフエアロビ&チューブトレーニング																																																									
	オリジナルヨガ	延144名	延164名	延252名																																																										
	ゴルフ	延260名	延181名	延312名																																																										
	子どもの水泳	延325名	延215名	延320名																																																										
	子どもの運動	延211名	-	-	平成25年度より開講																																																									
	バレーボール	延116名	-	-	平成25年度より開講																																																									
	チビッコスキー	167名	176名	161名																																																										
	ノルディックウォーキング	延42名	-	-	平成25年度より開講																																																									
トレイルラン	延114名	延112名	-	平成24年度より開講																																																										



事業名： スポーツ大会開催に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	14	本年	19,106		2,535		21,641		20,747	95.9
				前年	19,121				19,121		18,779	98.2
				比較	15		2,535		2,520		1,968	-
【参考】前々年度					19,201				19,201		18,540	96.6

目的	市民が気軽に参加できるスポーツイベントや大会を開催し、市民がスポーツに参加する機会を促進させるため
概要及び成果	<p>1 各種スポーツ大会の開催 【成果】</p> <p>(1) U15・U18つくば市長杯サッカー大会 U18:4月2日～5日まで開催(7チームが参加) U15:8月10,11,25日開催(16チームが参加)</p> <p>(2) つくば学園ウォークラリー大会(オープン) 5月17日開催(会場:市民ホールつくばね,151組(528名)が参加)</p> <p>(3) 茨城オープンつくば市長杯テニス大会 6月22日～30日開催(プロ及び県内トップ選手)</p> <p>(4) 荒川区とのスポーツ交流 サッカー交流試合:12月22日開催(中学校男子計4チームが参加) 野球交流試合:10月19日開催(スポ少4チームが参加)</p> <p>(5) つくばマラソン 11月24日開催(フル11,445名・10キロ2,560名,計14,005名が参加)</p> <p>(6) 健康マラソン大会 2月1日開催(小・中学生,高校・一般,シニア,ファミリー部門 合計1,442名が参加)</p> <p>(7) ソフトミニバレーボール大会 2月16日開催(男子8チーム・女子4チーム・混合16チームが参加)</p> <p>(8) つくばリレーカーニバル 10月12日開催(フル:116チーム651名 10キロ:32チーム93名)</p>

事業名： 学校保健に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	15	本年	29,105				29,105		27,357	94.0
				前年	25,645		874	1,279	25,240		24,969	98.9
				比較	3,460		874	1,279	3,865		2,388	-
【参考】前々年度				24,458		375		24,833		22,757	91.6	

目的	学校保健安全法に基づく各種検診を実施することで、教職員・児童生徒等の健康管理、健康増進を図るため											
概要及び成果	<p>1 園児・児童・生徒及び教職員に対する各種検診の実施                  学校保健安全法に基づく各種検診を実施することで、園児・児童・生徒及び教職員の健康管理と疾病異常の早期発見に努めた。                  【成果】                  (1) 幼児・児童・生徒を対象とした各種検診                      尿検査(対象:全園児,全児童,全生徒) 受検者:20,302人                      寄生虫検査(対象:全園児,小学1年~3年までの児童) 受検者:7,651人                      心臓病検診(対象:小学1年,小学4年,中学1年の児童生徒) 受検者:一次 6,424人 二次 427人                      結核検診(対象:問診等で検査が必要と認められた者) 受検者:24人                  (2) 教職員及び市職員(公立学校共済組合員)の定期健康診断 受診者:366人</p>											
	<p>2 教職員安全衛生管理業務の実施                  つくば市立学校に勤務する教職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進するため産業医を配置した。                  【成果】                  (1) 春日学園学校衛生委員会の開催(2回)                  (2) 産業医の配置(2名)</p>											

事業名： 体育施設維持管理に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	02	11	本年	178,725	4,452	10,410	1,334	194,921	6,318	186,376	98.9
				前年	173,885		4,452	1,000	177,337	4,452	171,764	99.4
				比較	4,840	4,452	5,958	2,334	17,584	1,866	14,612	-
【参考】前々年度				188,775		4,000		184,775		179,445	97.1	

目的	利用者の利便性及び安全性を確保し、利用促進に努めるため																																																																																																			
概要及び成果	<p>1 市内19ヶ所の体育施設(グラウンド9,テニスコート2,体育館7,柔剣道場1)の維持管理                  【成果】                  利用者数(下表は有料施設のみ) (単位:人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> <th>施設名</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吉沼野球場</td> <td>6,695</td> <td>6,627</td> <td>4,073</td> <td>筑波総合体育館</td> <td>22,587</td> <td>31,778</td> <td>16,345</td> </tr> <tr> <td>谷田部野球場</td> <td>10,036</td> <td>10,468</td> <td>10,791</td> <td>桜総合体育館</td> <td>121,061</td> <td>112,015</td> <td>131,545</td> </tr> <tr> <td>豊里多目的広場</td> <td>8,738</td> <td>10,742</td> <td>12,687</td> <td>谷田部総合体育館</td> <td>64,611</td> <td>63,038</td> <td>449</td> </tr> <tr> <td>高崎サッカー場</td> <td>15,028</td> <td>15,949</td> <td>12,940</td> <td>大穂体育館</td> <td>16,334</td> <td>15,367</td> <td>17,400</td> </tr> <tr> <td>高見原ソフトボール場</td> <td>5,933</td> <td>6,701</td> <td>5,237</td> <td>吉沼体育館</td> <td>28,973</td> <td>25,679</td> <td>26,069</td> </tr> <tr> <td>フットボールスタジアム つくば</td> <td>62,484</td> <td>56,790</td> <td>48,217</td> <td>東光台体育館</td> <td>20,612</td> <td>19,625</td> <td>20,224</td> </tr> <tr> <td>スポーツフィールド</td> <td>805</td> <td>9,301</td> <td>9,203</td> <td>豊里体育館</td> <td>18,669</td> <td>17,931</td> <td>10,060</td> </tr> <tr> <td>谷田部テニスコート</td> <td>20,579</td> <td>22,987</td> <td>20,532</td> <td>体育館計</td> <td>292,847</td> <td>285,433</td> <td>222,092</td> </tr> <tr> <td>豊里テニスコート</td> <td>19,737</td> <td>10,811</td> <td>9,105</td> <td>豊里柔剣道場</td> <td>16,240</td> <td>15,519</td> <td>10,497</td> </tr> <tr> <td>屋外施設計</td> <td>150,035</td> <td>150,376</td> <td>132,785</td> <td>総合計</td> <td>459,122</td> <td>451,328</td> <td>365,374</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記以外に、谷田部多目的広場とあしび野多目的広場(ともに無料施設)</p>												施設名	25年度	24年度	23年度	施設名	25年度	24年度	23年度	吉沼野球場	6,695	6,627	4,073	筑波総合体育館	22,587	31,778	16,345	谷田部野球場	10,036	10,468	10,791	桜総合体育館	121,061	112,015	131,545	豊里多目的広場	8,738	10,742	12,687	谷田部総合体育館	64,611	63,038	449	高崎サッカー場	15,028	15,949	12,940	大穂体育館	16,334	15,367	17,400	高見原ソフトボール場	5,933	6,701	5,237	吉沼体育館	28,973	25,679	26,069	フットボールスタジアム つくば	62,484	56,790	48,217	東光台体育館	20,612	19,625	20,224	スポーツフィールド	805	9,301	9,203	豊里体育館	18,669	17,931	10,060	谷田部テニスコート	20,579	22,987	20,532	体育館計	292,847	285,433	222,092	豊里テニスコート	19,737	10,811	9,105	豊里柔剣道場	16,240	15,519	10,497	屋外施設計	150,035	150,376	132,785	総合計	459,122	451,328	365,374
	施設名	25年度	24年度	23年度	施設名	25年度	24年度	23年度																																																																																												
	吉沼野球場	6,695	6,627	4,073	筑波総合体育館	22,587	31,778	16,345																																																																																												
	谷田部野球場	10,036	10,468	10,791	桜総合体育館	121,061	112,015	131,545																																																																																												
	豊里多目的広場	8,738	10,742	12,687	谷田部総合体育館	64,611	63,038	449																																																																																												
	高崎サッカー場	15,028	15,949	12,940	大穂体育館	16,334	15,367	17,400																																																																																												
	高見原ソフトボール場	5,933	6,701	5,237	吉沼体育館	28,973	25,679	26,069																																																																																												
	フットボールスタジアム つくば	62,484	56,790	48,217	東光台体育館	20,612	19,625	20,224																																																																																												
	スポーツフィールド	805	9,301	9,203	豊里体育館	18,669	17,931	10,060																																																																																												
	谷田部テニスコート	20,579	22,987	20,532	体育館計	292,847	285,433	222,092																																																																																												
豊里テニスコート	19,737	10,811	9,105	豊里柔剣道場	16,240	15,519	10,497																																																																																													
屋外施設計	150,035	150,376	132,785	総合計	459,122	451,328	365,374																																																																																													

事業名： 給食センター運営審議会に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	11	本年	516				516		246	47.7
				前年	516			50	466		228	48.9
				比較				50	50		18	-
【参考】前々年度					344				344		300	87.2
目的		つくば市立学校給食センター条例に基づき、教育委員会の諮問に応じ学校給食の運営に関する重要事項について審議・助言を行うことで、学校給食の適切かつ円滑な運営を図るため										
概要及び成果		1 給食センター運営審議会の開催 委員21名(市議会議員5名, 学校長4名, 学校医1名, 学校薬剤師1名, 学校歯科医1名, 学校薬剤師1名, 保健所長, 保護者代表4名, 学識経験者4名) 【成果】 学校給食費の改定について諮問を行い、運営審議会を2回開催し、答申をいただいた。また、(仮称)中部豊里学校給食センター進捗状況等について報告を行い、意見をいただいた。										

事業名： 給食センター管理運営に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																										
10	06	03	12	本年	1,359,680		12,843		1,372,523		1,357,237	98.9																										
				前年	1,342,244		22,390	14,198	1,378,832		1,376,990	99.9																										
				比較	17,436		9,547	14,198	6,309		19,753	-																										
【参考】前々年度					1,346,232		87,145	6,397	1,265,484		1,251,957	98.9																										
目的		学校給食施設の適切な管理運営を実施し、成長段階にある子どもたちに安全で栄養バランスがとれた給食を安定して提供するため																																				
概要及び成果		1 給食センター6施設において、1日当り22,044食(平成25年4月1日現在の児童等数)の給食を実施 【成果】 (1) 内訳 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼稚園17園</td> <td>1,128名</td> <td>幼稚園17園 1,265名</td> <td>幼稚園17園 1,280名</td> <td rowspan="5">中学校には県立並木中等教育学校を含む</td> </tr> <tr> <td>小学校37校</td> <td>13,049名</td> <td>小学校38校 12,877名</td> <td>小学校37校 12,919名</td> </tr> <tr> <td>中学校16校</td> <td>6,272名</td> <td>中学校16校 5,949名</td> <td>中学校15校 6,064名</td> </tr> <tr> <td>教職員等</td> <td>1,595名</td> <td>教職員等 1,539名</td> <td>教職員等 1,569名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22,044名</td> <td>計 21,630名</td> <td>計 21,832名</td> </tr> </tbody> </table> (2) 給食の年間実施回数 小・中学校で188回の給食を実施した。 (3) ご飯・パン・麺及び牛乳などは(財)茨城県学校給食会と契約し、各学校に直接配達される。												平成25年度	平成24年度	平成23年度	備考	幼稚園17園	1,128名	幼稚園17園 1,265名	幼稚園17園 1,280名	中学校には県立並木中等教育学校を含む	小学校37校	13,049名	小学校38校 12,877名	小学校37校 12,919名	中学校16校	6,272名	中学校16校 5,949名	中学校15校 6,064名	教職員等	1,595名	教職員等 1,539名	教職員等 1,569名	計	22,044名	計 21,630名	計 21,832名
	平成25年度	平成24年度	平成23年度	備考																																		
幼稚園17園	1,128名	幼稚園17園 1,265名	幼稚園17園 1,280名	中学校には県立並木中等教育学校を含む																																		
小学校37校	13,049名	小学校38校 12,877名	小学校37校 12,919名																																			
中学校16校	6,272名	中学校16校 5,949名	中学校15校 6,064名																																			
教職員等	1,595名	教職員等 1,539名	教職員等 1,569名																																			
計	22,044名	計 21,630名	計 21,832名																																			
		2 給食センターの施設管理等の委託 【成果】 警備委託・消防設備点検委託 給食廃棄物収集運搬処理委託 ボイラー保守管理委託 など																																				
		3 給食センターの厨房備品修繕, 施設修繕 【成果】 桜学校給食センター施設修繕(排煙窓ガラス修繕その他) 筑波学校給食センター備品修繕(洗浄機修繕その他) ほか																																				
		4 給食の放射能測定の実施 【成果】 食品放射能測定システム機器(NaIシンチレーション測定器)及びゲルマニウム半導体測定器により、給食食材の放射性物質の測定を実施し、その結果を市ホームページに掲載し公表した。																																				

事業名： 給食配送業務に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	13	本年	143,311				143,311		143,001	99.8
				前年	97,683				97,683		97,682	100.0
				比較	45,628				45,628		45,319	-
【参考】前々年度					128,942		26,000	6,397	96,545		96,502	100.0

目的	給食センターで調理した給食を遅滞なく各学校等に配送するとともに、給食後の食器等の回収を行うため																																
概要及び成果	1 給食配送業務 【成果】 各学校への配送時間を設定し、給食配膳に必要な時間までに、安全で安定した学校給食の配送業務を実施することが出来た。																																
	(1) 配送事業内訳(平成25年4月1日現在の児童等数)																																
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>配送台数(2t車)</th> <th>配送学校等数</th> <th>給食対象人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大穂学校給食センター</td> <td>2台</td> <td>6施設</td> <td>1,850人</td> </tr> <tr> <td>豊里学校給食センター</td> <td>2台</td> <td>5施設</td> <td>1,742人</td> </tr> <tr> <td>谷田部学校給食センター</td> <td>5台</td> <td>18施設</td> <td>6,337人</td> </tr> <tr> <td>桜学校給食センター</td> <td>6台</td> <td>17施設</td> <td>6,321人</td> </tr> <tr> <td>筑波学校給食センター</td> <td>4台</td> <td>13施設</td> <td>2,381人</td> </tr> <tr> <td>荃崎学校給食センター</td> <td>3台</td> <td>11施設</td> <td>3,413人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22台</td> <td>70施設</td> <td>22,044人</td> </tr> </tbody> </table>		配送台数(2t車)	配送学校等数	給食対象人員	大穂学校給食センター	2台	6施設	1,850人	豊里学校給食センター	2台	5施設	1,742人	谷田部学校給食センター	5台	18施設	6,337人	桜学校給食センター	6台	17施設	6,321人	筑波学校給食センター	4台	13施設	2,381人	荃崎学校給食センター	3台	11施設	3,413人	合計	22台	70施設	22,044人
		配送台数(2t車)	配送学校等数	給食対象人員																													
大穂学校給食センター	2台	6施設	1,850人																														
豊里学校給食センター	2台	5施設	1,742人																														
谷田部学校給食センター	5台	18施設	6,337人																														
桜学校給食センター	6台	17施設	6,321人																														
筑波学校給食センター	4台	13施設	2,381人																														
荃崎学校給食センター	3台	11施設	3,413人																														
合計	22台	70施設	22,044人																														
(2) 年間配送回数 幼稚園:160回 小・中学校:188回																																	

事業名： 給食センター施設整備に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	14	本年	26,132	114			26,246		24,597	93.7
				前年	21,764	26,764	4,797	295	53,030	114	52,527	99.3
				比較	4,368	26,650	4,797	295	26,784	114	27,930	-
【参考】前々年度					54,340		243		54,583	26,764	23,768	92.6

目的	各学校給食センターの施設及び設備の整備を行い、学校給食の円滑かつ安定した提供を行うため
概要及び成果	1 主な修繕工事 【成果】 (1) 荃崎学校給食センター空調設備設置工事 (2) 荃崎学校給食センター除害施設修繕工事 (3) 桜学校給食センターガス配管補修工事
	2 主な購入備品 【成果】 (1) 消毒保管庫 1台 (2) 業務用冷凍庫 1台 (3) 球根皮剥器 1台

事業名： 給食センター建設に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	15	本年	142,901	1,011,302			1,154,203	40,000	1,053,615	94.8
				前年	1,081,007	685,680	85,410	688	1,680,590	1,011,302	669,270	100.0
				比較	938,106	325,622	85,410	688	526,387	971,302	384,345	-
【参考】前々年度						685,680		685,680	685,680		100.0	
目的		施設の老朽化解消,新しい衛生管理基準への適合及び将来予想される調理能力不足に対応するため,学校給食センター整備基本計画に基づき,給食センターの再編整備を図るため										
概要及び成果		<p>1 (仮称)中部豊里学校給食センター整備に関する事業 平成24年1月から実施の(仮称)中部豊里学校給食センター建築工事が平成26年1月に完成した。 【成果】 (1)(仮称)中部豊里学校給食センター建築工事監理業務委託(平成23年度からの継続事業) (2)(仮称)中部豊里学校給食センター建築工事(平成24年度からの継続事業) (3)(仮称)中部豊里学校給食センター厨房備品及び消耗品整備</p> <p>2 (仮称)新谷田部学校給食センター整備に関する事業 【成果】 (1)谷田部学校給食センター解体工事設計業務委託</p>										

事業名： 災害復旧に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
11	01	01	11	本年	1	125,890			125,891		121,555	96.6
				前年	239,040	39,447	55,000		333,487	125,890	97,986	67.1
				比較	239,039	86,443	55,000		207,596	125,890	23,569	-
【参考】前々年度				1	453,102	309,596		762,699	39,447	663,055	92.1	

目的	自然災害や異常気象現象により、道路、橋梁等の公共土木施設が被災した場合に、早急に被災施設を復旧させるため																																																
概要及び成果	<p>1 被災した公共施設の復旧に係る予算措置 【成果】</p> <p>平成23年3月11日の東日本大震災により被災した公共施設の復旧費用として、被災した施設や市道等の生活関連インフラの早急な復旧を図った。</p> <p>平成25年度へ繰り越した予算額については、市道災害復旧工事および市民ホールやたべ・くさぎの災害復旧・修繕工事に充てられた。</p>																																																
	地震災害復旧費の内訳																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">救助事業</th> <th style="text-align: center;">平成25年度</th> <th style="text-align: center;">平成24年度</th> <th style="text-align: center;">平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育施設</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">112,997千円</td> </tr> <tr> <td>道路橋梁等</td> <td style="text-align: right;">22,907千円</td> <td style="text-align: right;">38,372千円</td> <td style="text-align: right;">229,978千円</td> </tr> <tr> <td>体育施設、公園施設等</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">80,278千円</td> </tr> <tr> <td>市民ホール、交流センター等</td> <td style="text-align: right;">98,648千円</td> <td style="text-align: right;">46,625千円</td> <td style="text-align: right;">43,709千円</td> </tr> <tr> <td>保育所、児童館等</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">27,394千円</td> </tr> <tr> <td>クリーンセンター</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">16,643千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">10,295千円</td> </tr> <tr> <td>障害者センター、老人福祉センター等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">12,989千円</td> <td style="text-align: right;">7,483千円</td> </tr> <tr> <td>その他公共施設(上記以外)</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">81,366千円</td> </tr> <tr> <td>廃棄物処理委託等</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">52,912千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">121,555千円</td> <td style="text-align: right;">97,986千円</td> <td style="text-align: right;">663,055千円</td> </tr> </tbody> </table>	救助事業	平成25年度	平成24年度	平成23年度	教育施設			112,997千円	道路橋梁等	22,907千円	38,372千円	229,978千円	体育施設、公園施設等			80,278千円	市民ホール、交流センター等	98,648千円	46,625千円	43,709千円	保育所、児童館等			27,394千円	クリーンセンター			16,643千円				10,295千円	障害者センター、老人福祉センター等		12,989千円	7,483千円	その他公共施設(上記以外)			81,366千円	廃棄物処理委託等			52,912千円	計	121,555千円	97,986千円	663,055千円
	救助事業	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																													
	教育施設			112,997千円																																													
	道路橋梁等	22,907千円	38,372千円	229,978千円																																													
	体育施設、公園施設等			80,278千円																																													
	市民ホール、交流センター等	98,648千円	46,625千円	43,709千円																																													
	保育所、児童館等			27,394千円																																													
	クリーンセンター			16,643千円																																													
			10,295千円																																														
障害者センター、老人福祉センター等		12,989千円	7,483千円																																														
その他公共施設(上記以外)			81,366千円																																														
廃棄物処理委託等			52,912千円																																														
計	121,555千円	97,986千円	663,055千円																																														

事業名： 竜巻災害復旧に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
11	01	01	12	本年		28,823			28,823		27,177	94.3
				前年			81,599	10,356	91,955	28,823	44,368	79.6
				比較		28,823	81,599	10,356	63,132	28,823	17,191	-
【参考】前々年度												

目的	自然災害や異常気象現象により、道路、橋梁等の公共土木施設が被災した場合に、早急に被災施設を復旧させるため																														
概要及び成果	<p>1 被災した公共施設の復旧に係る予算措置 【成果】</p> <p>平成24年5月6日の竜巻により被災した公共施設や、市道等の生活関連インフラの早急な復帰を図った。 今年度は、出土文化財管理センターの災害復旧工事に復旧費が充てられた。</p>																														
	<p>竜巻災害復旧費の内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>救助事業</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校、幼稚園</td> <td></td> <td>17,094千円</td> </tr> <tr> <td>公園施設等</td> <td></td> <td>9,251千円</td> </tr> <tr> <td>消防施設</td> <td></td> <td>6,386千円</td> </tr> <tr> <td>出土文化財管理センター</td> <td>27,177千円</td> <td>2,745千円</td> </tr> <tr> <td>交通安全施設等</td> <td></td> <td>2,444千円</td> </tr> <tr> <td>市営住宅</td> <td></td> <td>2,342千円</td> </tr> <tr> <td>道路等</td> <td></td> <td>2,111千円</td> </tr> <tr> <td>保育施設</td> <td></td> <td>1,995千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27,177千円</td> <td>44,368千円</td> </tr> </tbody> </table>	救助事業	平成25年度	平成24年度	小学校、幼稚園		17,094千円	公園施設等		9,251千円	消防施設		6,386千円	出土文化財管理センター	27,177千円	2,745千円	交通安全施設等		2,444千円	市営住宅		2,342千円	道路等		2,111千円	保育施設		1,995千円	計	27,177千円	44,368千円
	救助事業	平成25年度	平成24年度																												
小学校、幼稚園		17,094千円																													
公園施設等		9,251千円																													
消防施設		6,386千円																													
出土文化財管理センター	27,177千円	2,745千円																													
交通安全施設等		2,444千円																													
市営住宅		2,342千円																													
道路等		2,111千円																													
保育施設		1,995千円																													
計	27,177千円	44,368千円																													

事業名： 元金の償還に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
12	01	01	11	本年	5,580,423		25,692	1,804	5,607,919		5,607,915	100.0
				前年	5,518,842			7,632	5,526,474		5,526,474	100.0
				比較	61,581		25,692	5,828	81,445		81,441	-
【参考】前々年度					5,595,508				5,595,508		5,595,505	100.0

目的	道路・義務教育施設・消防施設などの社会資本の整備に充てるために借り入れた市債の元金を償還するため						
概要及び成果	<p>1 市債発行時の約定に従い、平成25年度の所要額を全額償還する 【成果】</p> <p>(1) 特定被災地方公共団体に係る補償金免除繰上償還 (旧公営企業金融公庫資金 償還額179,701千円) (2) 市債残高</p>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成25年度末</th> <th>平成24年度末</th> <th>平成23年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>52,723,421千円</td> <td>54,197,010千円</td> <td>56,991,172千円</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年度末	平成24年度末	平成23年度末	52,723,421千円	54,197,010千円	56,991,172千円
	平成25年度末	平成24年度末	平成23年度末				
52,723,421千円	54,197,010千円	56,991,172千円					

事業名： 利子の償還に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
12	01	02	11	本年	731,134		3,909	1,804	725,421		711,510	98.1
				前年	826,505			7,632	818,873	803,243	98.1	
				比較	95,371		3,909	5,828	93,452	91,733	-	
【参考】前々年度					911,238				911,238		885,411	97.2

目的	道路・義務教育施設・消防施設などの社会資本の整備に充てるために借り入れた市債の利子を償還するため											
概要及び成果	1 市債利子の支払い 【成果】											
	(1) 平成25年度に償還した利子の総額は、昭和62年度から平成4年度に発行した高金利の市債が償還終了期を迎えていることに加え、近年1%前後の低金利で市債を発行していることから、前年比91,733千円減少した。											
	(2) 利子支払予定額											
	平成25年度末			平成24年度末			平成23年度末					
	4,000,460千円			4,612,960千円			5,247,320千円					

事業名： 土地取得に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	01	01	11	本年	1				1			
				前年	1				1			
				比較								-
【参考】前々年度					1				1			

目的	普通財産の取得(土地の購入)のため											
概要及び成果	1 普通財産の取得に関すること											
	【成果】 普通財産の取得がなかったため、執行しなかった。											



事業名： 財政調整基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	01	11	本年	896		329,275		330,171		330,171	100.0
				前年	1,133		843,350	4	844,487		844,487	100.0
				比較	237		514,075	4	514,316		514,316	-
【参考】前々年度					1,372		51,731		53,103		53,103	100.0
目的		災害により生じた経費，市債の繰上償還に要する経費又は緊急に実施することが必要となった大規模な建設事業の経費，その他やむを得ない理由により生じた経費の財源に充て，市財政の健全な運営に資するために設置されたつくば市財政調整基金への積立てのため										
概要及び成果		1 財政調整基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立326,583千円と預金利子3,588千円の積立てを行った。 (2) 基金を330,171千円取り崩し，法人市民税の還付等の財源として充当した。 (3) 平成25年度末基金残高は，3,717,774千円。										

事業名： 減債基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	02	11	本年	180		500,198		500,378		500,378	100.0
				前年	220		140		360		360	100.0
				比較	40		500,058		500,018		500,018	-
【参考】前々年度					220		59		279		279	100.0
目的		市債の償還に必要な財源を確保し，もって将来にわたる市財政の健全な運営に資するために設置されたつくば市減債基金への積立てのため										
概要及び成果		1 減債基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立500,000千円と預金利子378千円の積立てを行った。 (2) 基金を25,692千円取り崩し，特定被災地方公共団体に係る補償金免除繰上償還の財源として充当した。 (3) 平成25年度末基金残高は，1,191,838千円。										

事業名： 土地開発基金繰出金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	03	11	本年	45		5		50		50	100.0
				前年	54		3		51		51	100.0
				比較	9		8		1		1	-
【参考】前々年度					54		10		64		64	100.0
目的		公用若しくは公共用に供する土地，又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得することにより，事業の円滑な執行を図るために設置されたつくば市土地開発基金への積立てのため										
概要及び成果		1 土地開発基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子50千円の積立てを行った。 (2) 平成25年度末基金残高は，土地24,706千円，預金179,957千円。										

事業名： 奨学資金給付基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	04	11	本年	3				3		3	100.0
				前年	4		1		3	3	100.0	
				比較	1		1			-		
【参考】前々年度					4				4		4	100.0
目的		高等学校に在籍する者で経済的理由により就学が困難であると認められる者に奨学金を給付するため設置されたつくば市奨学金基金への積立てのため										
概要及び成果		1 奨学資金給付基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子3千円の積立てを行った。 (2) 基金を1,800千円取り崩し、奨学資金給付事業の財源として充用した。 (3) 平成25年度末基金残高は、6,582千円。										

事業名： 公共施設整備基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	05	11	本年	485		103		588		588	100.0
				前年	492		300,073		300,565	300,565	100.0	
				比較	7		299,970		299,977	299,977	-	
【参考】前々年度					492		64		556		556	100.0
目的		公共施設整備資金に充てるため設置されたつくば市公共施設整備基金への積立てのため										
概要及び成果		1 公共施設整備基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子588千円の積立てを行った。 (2) 基金を99,461千円取り崩し、道路新設改良の財源として充用した。 (3) 平成25年度末基金残高は、1,840,396千円。										

事業名： 国際交流基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	06	11	本年	1		2		3		3	100.0
				前年	1		10,000		10,001	10,001	100.0	
				比較			9,998		9,998	9,998	-	
【参考】前々年度					1				1		1	100.0
目的		国際交流事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市国際交流基金への積立てのため										
概要及び成果		1 国際交流基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子3千円の積立てを行った。 (2) 平成25年度末基金残高は、11,831千円。										

事業名： つくばエクスプレス対策基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	07	11	本年	16				16		16	100.0
				前年	20		2		18		18	100.0
				比較	4		2		2		2	-
【参考】前々年度					19				19		19	100.0
目的		つくばエクスプレスの建設促進及びこれに係る地域整備に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市つくばエクスプレス対策基金への積立のため										
概要及び成果		1 つくばエクスプレス対策基金への積立 【成果】 (1) 預金利子16千円の積立を行った。 (2) 平成25年度末基金残高は、63,371千円。										

事業名： 福祉振興基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	08	11	本年	71		91		162		162	100.0
				前年	85		77		162		162	100.0
				比較	14		14					-
【参考】前々年度					85		6		91		91	100.0
目的		福祉事業を推進し、快適な生活環境の形成を図るために設置されたつくば市福祉振興基金への積立のため										
概要及び成果		1 福祉振興基金への積立 【成果】 (1) 預金利子162千円の積立を行った。 (2) 平成25年度末基金残高は、282,630千円。										

事業名： ふるさと創生基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	09	11	本年	1				1		1	100.0
				前年	1				1		1	100.0
				比較								-
【参考】前々年度					1				1		1	100.0
目的		つくば市が自ら考え自ら実践する地域づくり事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市ふるさと創生基金への積立のため										
概要及び成果		1 ふるさと創生基金への積立 【成果】 (1) 預金利子1千円の積立を行った。 (2) 平成25年度末基金残高は、2,534千円。										

事業名： 廃棄物管路輸送施設事業積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	10	11	本年	9		1		8		8	100.0
				前年	10				10		9	90.0
				比較	1		1		2		1	-
【参考】前々年度					10		2		12		12	100.0
目的		廃棄物管路輸送施設事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市廃棄物管路輸送施設事業基金への積立てのため										
概要及び成果		1 廃棄物管路輸送施設事業基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子8千円の積立てを行った。 (2) 基金残額32,683千円全額を取り崩し、廃棄物管路輸送施設事業に要する経費に充当した。										

事業名： 南筑波土地改良区対策基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	11	11	本年	2				2		2	100.0
				前年	2				2		2	100.0
				比較								-
【参考】前々年度					3				3		3	100.0
目的		南筑波土地改良区の排水路管理に資するために設置されたつくば市南筑波土地改良区対策基金への積立てのため										
概要及び成果		1 南筑波土地改良区対策基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子2千円の積立てを行った。 (2) 基金を1,800千円取り崩し、南筑波土地改良区対策事業の財源とした。 (3) 平成25年度末基金残高は、2,257千円。										

事業名： まちづくり事業基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	12	11	本年	184		1,279		1,463		1,463	100.0
				前年	221		1,247		1,468		1,468	100.0
				比較	37		32		5		5	-
【参考】前々年度					220		1,253		1,473		1,473	100.0
目的		合併まちづくり計画に定められた事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市まちづくり事業基金への積立てのため										
概要及び成果		1 まちづくり事業基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子1,463千円の積立てを行った。 (2) 平成25年度末基金残高は、738,556千円。										

事業名： 学校教育施設整備基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	13	11	本年	354		1,423		1,777		1,777	100.0
				前年	425		714		1,139		1,139	100.0
				比較	71		709		638		638	-
【参考】前々年度					434		720	56	1,210		1,210	100.0
目的		学校教育施設の整備の財源に充てるために設置されたつくば市学校教育施設整備基金への積立てのため										
概要及び成果		1 学校教育施設整備基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立647千円と、預金利子1,130千円の積立てを行った。 (2) 平成25年度末基金残高は、1,321,596千円。										

事業名： アイラブつくばまちづくり寄附基金積立金

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)															
13	02	14	11	本年	4,005		29,239	3,547	36,791		36,791	100.0															
				前年	4,004		6,139	21,008	31,151		31,150	100.0															
				比較	1		23,100	17,461	5,640		5,641	-															
【参考】前々年度					4,004		1	499	4,502		4,502	100.0															
目的		つくば市を応援するために寄附された寄附金を適正に管理し、市が行う事業や市民活動の資金に充てるために設置したアイラブつくばまちづくり寄附基金へ積み立てるため																									
概要及び成果		1 アイラブつくばまちづくり寄附基金への積立て等 アイラブつくばまちづくり寄附基金条例に基づき基金へ積立て、適正に管理し、アイラブつくばまちづくり活動支援事業やつくば市が行う事業の財源へ充当する。 【成果】 (1) アイラブつくばまちづくり寄附金の積立てを行った。 寄附実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>寄附金合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>54件</td> <td>36,784,227円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>54件</td> <td>31,147,636円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>43件</td> <td>4,499,181円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>55件</td> <td>5,518,708円</td> </tr> </tbody> </table> (2) 基金を23,420千円取崩し、アイラブつくばまちづくり活動支援事業及び交通安全教室用備品等の財源に充当した。 (3) 平成25年度末基金残高は、50,706千円。											年度	件数	寄附金合計	平成25年度	54件	36,784,227円	平成24年度	54件	31,147,636円	平成23年度	43件	4,499,181円	平成22年度	55件	5,518,708円
年度	件数	寄附金合計																									
平成25年度	54件	36,784,227円																									
平成24年度	54件	31,147,636円																									
平成23年度	43件	4,499,181円																									
平成22年度	55件	5,518,708円																									

事業名： 地域雇用創出推進基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	15	11	本年	77		1		78		78	100.0
				前年	94		16		78	78	100.0	
				比較	17		17			-		
【参考】前々年度					94		1		95		95	100.0
目的		地域における雇用の創出を推進するための事業の財源に充てるために設置したつくば市地域雇用創出推進基金への積立てのため										
概要及び成果		1 地域雇用創出推進基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子78千円の積立てを行った。 (2) 基金を20,843千円取り崩し、産業活性化促進奨励金の財源として充当した。 (3) 平成25年度末基金残高は、290,576千円。										

事業名： 医療環境整備基金積立金

保健医療部 健康増進課 医療環境整備室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	16	11	本年	68		24		92		92	100.0
				前年	10,003		350,000		360,003	360,003	100.0	
				比較	9,935		349,976		359,911	359,911	-	
【参考】前々年度					10,000				10,000		10,000	100.0
目的		つくば市の周産期医療体制の充実を図り、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため										
概要及び成果		1 医療環境整備基金の設置 筑波大学との「寄附講座の設置に係る協定」に基づき、寄附講座の開設と附属病院内につくば市バースセンターを整備するための基金を積み立てる。 この取組により、実際の診療を通じた研修教育等を行い、周産期医療を担う産科医、助産師の人材育成を図るとともに、市民の安全で安心な出産の場を確保し、安定的な周産期医療体制を構築する。 【成果】 (1) 預金利子92千円の積立てを行った。 (2) 基金を24,500千円取り崩し、寄附講座開設のための財源として充当した。 (3) 平成25年度末基金残高は、345,595千円。										

事業名： 環境都市推進基金積立金

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	17	11	本年	10,037		17		10,054		10,054	100.0
				前年	10,034		99,997		110,031		110,031	100.0
				比較	3		99,980		99,977		99,977	-
【参考】前々年度							123,330		123,330		123,298	100.0
目的		環境問題に対応した低炭素な環境都市づくりの推進に要する経費の財源に充てるために設置したつくば市環境都市推進基金に積立てるため										
概要及び成果		1 環境都市推進基金への積立て  【成果】 (1)政策的積立 10,000千円と預金利子 54千円の積立を行った。 (2)基金を 20,200千円取り崩し,地域新エネルギー導入事業の財源として充当した。 (3)平成25年度末基金残高は, 206,549千円である。										

事業名： 復興まちづくり基金積立金

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	18	11	本年	24		1		25		25	100.0
				前年	34		6		28		28	100.0
				比較	10		7		3		3	-
【参考】前々年度							111,000		111,000		111,000	100.0
目的		茨城県からの市町村復興まちづくり支援事業交付金を「つくば市復興まちづくり基金」として積立て,平成27年度末までに東日本大震災からの復興事業に充当するため										
概要及び成果		1 つくば市復興まちづくり基金への積立て等  茨城県の復興まちづくり支援事業交付金の基金を創設し,適正に管理し計画的に事業展開を図る。  【成果】 平成23年度に基金を創設し, 111,000千円を積み立てた。 平成25年度は, 15,363千円を取り崩し,防災マップ・土砂災害ハザードマップ作成事業及び災害情報伝達システム構築・設計事業,避難所機能強化の財源として充当した。 平成25年度末基金残高は, 81,982千円。										

(企画部 総合運動公園整備推進準備室)

事業名：総合運動公園整備に関する経費

企画部 総合運動公園整備推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
13	02	20	11	本年			700,000		700,000		700,000	100.0	
				前年									
				比較			700,000		700,000		700,000		-
【参考】前々年度													
目的				総合運動公園を整備することを目的とし、総合運動公園整備に要する経費の財源に充てるため									
概要及び成果				1 総合運動公園整備基金 平成25年10月に、つくば市総合運動公園整備基金条例を公布し、基金を設置した。 【成果】 つくば市総合運動公園整備基金として、7億円の基金積立てを行った。									

事業名：予備費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
14	01	01	11	本年	100,000			7,666	92,334			
				前年	100,000			83,887	16,113			
				比較				76,221	76,221			-
【参考】前々年度				50,000			7,027	42,973				
目的				当初予測していない予算外の支出が生じた時や、歳出予算計上額が不足した時に充用するため								
概要及び成果				1 必要が生じた事業への充用 【成果】 予備費を都市計画費、保健体育費等へ充用した。 (充用額) 社会福祉費 800 千円 河川費 140 千円 都市計画費 1,844 千円 保健体育費 1,335 千円 基金費 3,547 千円 総額 7,666 千円								